関東運輸局管内における
コミュニティバス・デマンド交通の実態及び
バス待ち環境の先進事例に関する調査業務

報告書

＝コミュニティバス・デマンド交通の実態に関する調査編＝

平成 31 年 3 月

国土交通省 関東運輸局 交通政策部

＝　目　次　＝

１．コミュニティバス・デマンド交通の実態調査実施概要　・・・・・・・・・・　１
（１）調査目的・調査内容　・・・・・・・・・・　１
（２）調査実施概要　・・・・・・・・・・　１
（３）調査結果の集計の前提について　・・・・・・・・・・　７
２．コミュニティバス、デマンド交通の実施状況　・・・・・・・・・・　１０
３．コミュニティバス実態調査の集計結果　・・・・・・・・・・　１１
（１）コミュニティバスの概要　・・・・・・・・・・　１１
（２）運行開始後の見直し・改善状況　・・・・・・・・・・　２０
（３）見直し・改善のガイドラインや基準の有無　・・・・・・・・・・　２８
（４）見直し・改善の具体的な評価指標・基準値の有無　・・・・・・・・・・　２９
（５）見直し・改善の効果　・・・・・・・・・・　３０
４．デマンド交通実態調査の集計結果　・・・・・・・・・・　３１
（１）デマンド交通の概要　・・・・・・・・・・　３１
（２）運行開始後の見直し・改善状況　・・・・・・・・・・　４１
（３）見直し・改善のガイドラインや基準の有無　・・・・・・・・・・　４９
（４）見直し・改善の具体的な評価指標・基準値の有無　・・・・・・・・・・　５０
（５）見直し・改善の効果　・・・・・・・・・・　５１
５．コミュニティバス、デマンド交通の見直し・改善の状況　・・・・・・・・・・　５２
（１）見直し・改善のための施策内容　・・・・・・・・・・　５２
（２）見直し・改善の効果　・・・・・・・・・・　５３
（３）見直し・改善の事例分析　・・・・・・・・・・　５５
分類①ガイドラインを策定して見直し・改善を実施
１．東大和市（東京都）　・・・・・・・・・・　６１
２．海老名市（神奈川県）　・・・・・・・・・・　６５
３．相模原市（神奈川県）　・・・・・・・・・・　６９
分類②地域公共交通網形成計画において見直し・改善を実施
４．入間市（埼玉県）　・・・・・・・・・・　７５
分類③住民に運行条件を示し、見直し基準の検討を実施
５．大田区（東京都）　・・・・・・・・・・　７８
６．コミュニティバス、デマンド交通の要覧の作成　・・・・・・・・・・　８０
交通要覧　［コミュニティバス］［デマンド交通］

１．コミュニティバス・デマンド交通の実態調査実施概要

（１）調査目的・調査内容

少子高齢化・人口減少社会の進展を踏まえ、まちづくりと一体的に、地域の将来像を見据えた公共交通の形成に向けた施策を、地方公共団体が継続的に推進する必要が生じている。

こうした中、平成 26 年に地域公共交通の活性化及び再生に関する法律（平成 19 年法律第 59 号。以下「地域公共交通活性化再生法」という。）が改正され、国土交通省では地域公共交通確保維持改善事業の活用や地域公共交通網形成計画の策定支援等を通じて、持続可能な地域公共交通ネットワークの構築支援を行ってきたところである。

また、地方公共団体においては、従前から、地域における生活の足として、コミュニティバスやデマンド交通を運行し、地域における重要な交通ネットワークの一翼を担わせているところが多い。そこで、今般、こうした交通ネットワークを持続可能なものとしていく前提として、管内のコミュニティバス・デマンド交通の運行状況等を網羅的に整理するため、「コミュニティバス・デマンド交通要覧」を作成するとともに、これらの交通について適切に運行改善等を進めてきた例についても収集・分析を行うこととする。

（２）調査実施概要

①調査方法

・様々な項目について、調査票を Microsoft Excel で作成した上で、地方公共団体に対し、ｅメールによるアンケート調査を行った。
・メールによる送信・回収とし、宛先のメールアドレスには、関東運輸局より提供される各自治体の地域公共交通担当者のメーリングリストを用いることを基本とした。

②調査対象

・関東管内（茨城県、栃木県、群馬県、埼玉県、千葉県、東京都、神奈川県、山梨県）の市区町村を対象とした。（県庁、島しょ部除く）

③調査実施期間

2018 年 12 月 20 日（木）～2019 年 1 月 18 日（金）

④調査項目

表１に示す調査項目について、アンケート調査票を作成した。
各自治体へ配布した具体のアンケート調査票は表２に示す通りである。

表１　　調査項目

コミバス等の概要	ａ コミバス等の名称・愛称、イメージキャラクターの図柄
	ｂ 車両の写真（前後側面）
	ｃ 運営主体、運行事業者、契約体系、運行開始日、運行目的、運行形態（路線定期 or 自家用有償等の区分及びコミュニティバス or デマンド交通の区分）
	ｄ 運行系統数、運行コース（地図上に明記）、運行日、運賃
	ｅ 車両諸元（メーカー、車種、寸法、乗車定員等）、車両数
	ｆ 直近３ヶ年の利用者数
	ｇ 直近３ヶ年の収支、市町村負担額（公費負担のスキームも記載）
	ｈ その他特徴（運行上の工夫、利用促進策、PR 等）、ホームページアドレス
見直し・改善状況	ア　コミバス等の運行開始後の見直し・改善の実施状況 〇見直し・改善の実施状況（実施の有無、実施年度） 〇見直し・改善の動機（地公体内部評価・指摘、利用者等要望、合併、立適策定等） 〇見直し・改善のねらい（収支改善、運行効率化、利用促進、利便性向上等） 〇見直し・改善の内容（ルート、運行本数、運行ダイヤ、補助支出額・スキーム等）
	イ　コミバス等の見直し・改善のスキーム 〇見直し・改善ための基準設定やガイドライン策定の有無 〇具体の指標・基準値
	ウ　コミバス等の見直し・改善の効果 〇定量的な評価（収支改善、利用者数増加等） 〇定性的な評価（地公体内部での認識、利用者等の声）

表２　コミュニティバス調査票（1/2）

	市区町村番号			平成　30　年　10　月　1　日		現在
	都県名		市区町村名			
コミュニティバスの概要	コミュニティバスの名称					
	参照ホームページＵＲＬ					
	イメージキャラクター		□有り □無し	名称・愛称		
			図柄	※キャラクターの図柄の画像ファイルを添付、又は、本調査票の余白に貼り付けてください。		
	運営概要	運営主体				
		運行事業者名				
		委託方法	記入例；　① 市→（委託契約・補助金）→○○バス会社 ② 市→（委託契約）→ＮＰＯ△△→（委託契約）○○バス会社			
		運行開始日	平成　年　月　日			
		運行目的	該当項目に○	□公共交通空白地域・不便地域の解消		
				□移動困難者等の移動手段の確保		
				□中心市街地などの地域活性化		
				□廃止路線バスの代替手段の確保		
				□道路交通混雑の緩和		
				□その他（　）		
		運行形態	該当項目に○	□道路運送法第4条の一般乗合旅客自動車運送事業の運送許可		
				□道路運送法第78条の自家用自動車による有償運送		
				□その他（　）		
	運行内容	系統数	系統	※１つの系統で複数経路がある場合は１つと数えてください。		
		運行コース	⇒運行ルート図を添付、又は、閲覧ＵＲＬを下欄に記入してさい。			
			参照ＵＲＬ：			
		運行日	該当項目に○	□毎日　□その他（　）		
			注）年末年始のみ運休等の場合は「毎日」に○をつけてください。			
		運賃	該当項目に○	□無料　□均一（大人　円）		
				□距離制（大人　円～　円）		
				□ゾーン制（大人　円～　円）		
				□その他（　）		
		定期券等	該当項目に○	□定期券　□回数券　□１日乗車券（大人　円）		
		割引制度	該当項目に○	□障がい者割引　割引率　条件等		
				□高齢者割引　割引率　条件等		
				□　割引　割引率　条件等		
				□　割引　割引率　条件等		
				□　割引　割引率　条件等		
		車両	メーカー・車種	①　定員（運転席除く）　人	車両数（予備含む）　台	
				②　定員（運転席除く）　人	車両数（予備含む）　台	
				③　定員（運転席除く）　人	車両数（予備含む）　台	
				④　定員（運転席除く）　人	車両数（予備含む）　台	
			写真	※車両の写真（前後、側面）の画像ファイルを添付、又は、本調査票の余白に貼り付けてください。		
	利用状況	年間利用者数	平成２７年　人／年	※複数経路が存在する場合は、全系統の合計値を記入してください。		
			平成２８年　人／年			
			平成２９年　人／年			

	運賃収入	その他の収入	運行経費	補助支出額
収支・補助 平成２７年	円/年	円/年	円/年	国　円/年 県　円/年 市区町村　円/年
平成２８年	円/年	円/年	円/年	国　円/年 県　円/年 市区町村　円/年
平成２９年	円/年	円/年	円/年	国　円/年 県　円/年 市区町村　円/年

補助支出基準	該当項目に○	□運行経費定額補助　□赤字欠損補助　□その他（　）
運行上の工夫		
利用促進策		

表２　コミュニティバス調査票（2/2）

運行開始後の見直し・改善	運行開始後の見直し・改善の実施状況	見直し・改善の実施状況	該当項目に○	□	実施済	□	実施中	□ 検討中　□ 未実施
		最近の見直し・改善の実施年度		平成　　年度				
		見直し・改善の実施に至った動機	該当項目に○	□	市町村合併に伴い、見直し（再編）が必要と判断したため。			
				□	立地適正化計画を策定し、これを受けた見直し（再編）が必要となったため。			
				□	利用者・住民・議会等の要望を受けて、見直し・改善を実施するに至った。			
				□	行政内の評価を通じて、見直し・改善が必要と判断したため。			
				□	その他（　　）			
		見直し・改善のねらい	該当項目に○	□	収支の改善、補助支出の削減			
				□	運行の効率化			
				□	利用の促進			
				□	利便性の向上			
				□	その他（　　）			
		見直し・改善の内容	該当項目に○	□	ルート・バス停の変更　⇒	□ 拡大	□ 縮小	□ 経路変更
				□	運行本数の変更　⇒	□ 増便	□ 減便	
				□	運行ダイヤの変更　⇒	□ 運行時間帯拡大		□ 時刻変更
				□	補助支出額・補助支出基準の変更　⇒	□ 増額	□ 減額	□ 基準変更
				□	その他（　　）			
	見直し・改善のスキーム	見直し・改善のガイドラインや基準の有無（該当項目に○）		□	有り			
				□	無し			
				□	検討中			
		見直し・改善の具体的な評価指標・基準値		① 指標：		基準値：		
				② 指標：		基準値：		
				③ 指標：		基準値：		
				④ 指標：		基準値：		

見直し・改善の効果	該当項目に○		見直し･改善前	見直し･改善後
		□ 収支の改善（収支率、不足額等）　⇒		
		□ 補助支出額の変化　⇒		
		□ 利用者数の変化　⇒		
		□ その他（　　）⇒		
	行政内での効果の認識			
	利用者・住民等の声			

表３　デマンド交通調査票（1/2）

デマンド交通の概要	市区町村番号				平成　30　年　10　月　1　日	現在
	都県名		市区町村名			
	デマンド交通の名称					
	参照ホームページＵＲＬ					
	イメージキャラクター		□有り □無し	名称・愛称		
			図柄	キャラクターの図柄の画像ファイルを添付、又は、本調査票の余白に貼り付けてください。		
	運営概要	運営主体				
		運行事業者名				
		委託方法	記入例；　① 市→（委託契約・補助金）→○○タクシー会社 ② 市→（委託契約）→ＮＰＯ△△→（委託契約）○○タクシー会社			
		運行開始日	平成　年　月　日			
		運行目的	該当項目に○	□公共交通不便地域の解消		
				□移動困難者等の移動手段の確保		
				□中心市街地などの地域活性化		
				□廃止路線バスの代替手段の確保		
				□コミュニティバスの代替手段		
				□その他（　　）		
		運行形態	該当項目に○	□道路運送法第4条の一般乗合旅客自動車運送事業の運送許可		
				□道路運送法第78条の自家用自動車による有償運送		
				□その他（　　）		
	運行内容	運行エリア	該当項目に○	□①市区町村の全域		
				□②市区町村の一部地域（複数地域を設定、地域間相互移動は可）		
				□②市区町村の一部地域（複数地域を設定、地域間相互移動は不可）		
				□③市区町村の一部地域（1地域のみの設定）		
				□④隣接市町村を含む　□⑤その他（　　）		
		運行方式（※欄外右図参照）	該当項目に○	□定路線型		
				□迂回ルート・エリアデマンド型		
				□自由経路ミーティングポイント型		
				□自由経路ドア・ツー・ドア型		
				□その他（　　）		
		運行日	該当項目に○	□毎日　□月～金曜　□月～土曜		
				□その他（　　）		
		運賃の自己負担額	該当項目に○	□均一（　　円）		
				□ゾーン制（　　円 ～　　円）		
				□その他（　　）		
		登録制	該当項目に○	□無し		
				□有り（登録料の額：□無料　□有料（　　円））		
		利用対象者	該当項目に○	□制限なし　□高齢者限定（　　歳以上）		
				□市区町村内の住民全員利用可　□特定エリア内住民のみ利用可		
				□その他（　　）		
		車両	車両タイプ・車両数 該当項目に○	□セダン型	定員（運転席除く） 人	車両数（予備含む） 台
				□ワンボックス型	人	台
				□バス車両	人	台
				□その他（　　）	人	台
			写真	※車両の写真の画像ファイルを添付、又は、本調査票の余白に貼り付けてください。		
	利用状況	年間利用者数	平成２７年	人／年		
			平成２８年	人／年		
			平成２９年	人／年		

		運賃収入	その他の収入	運行経費	補助支出額
収支・補助	平成２７年	円/年	円/年	円/年	国 円/年 県 円/年 市区町村 円/年
	平成２８年	円/年	円/年	円/年	国 円/年 県 円/年 市区町村 円/年
	平成２９年	円/年	円/年	円/年	国 円/年 県 円/年 市区町村 円/年

補助支出基準	該当項目に○	□運行経費定額補助	□赤字欠損補助	□その他（　　）
運行上の工夫				
利用促進策				

表３　デマンド交通調査票（2/2）

運行開始後の見直し・改善	運行開始後の見直し・改善の実施状況	見直し・改善の実施状況	該当項目に○	□	実施済	□	実施中	□	検討中	□ 未実施
		最近の見直し・改善の実施年度		平成　　年度						
		見直し・改善の実施に至った動機	該当項目に○	□	市町村合併に伴い、見直し（再編）が必要と判断したため。					
				□	立地適正化計画を策定し、これを受けた見直し（再編）が必要となったため。					
				□	利用者・住民・議会等の要望を受けて、見直し・改善を実施するに至った。					
				□	行政内の評価を通じて、見直し・改善が必要と判断したため。					
				□	その他（　　）					
		見直し・改善のねらい	該当項目に○	□	収支の改善、補助支出の削減					
				□	運行の効率化					
				□	利用の促進					
				□	利便性の向上					
				□	その他（　　）					
		見直し・改善の内容	該当項目に○	□	運行エリア・経路・停留所の変更 ⇒	□	拡大	□	縮小	□ 経路変更
				□	運用車両・車両数の変更 ⇒	□	増車	□	減車	□ 車種変更
				□	運行日・運行時間帯の変更 ⇒	□	拡大	□	縮小	
				□	補助支出額・補助支出基準の変更 ⇒	□	増額	□	減額	□ 基準変更
				□	その他（　　）					
	見直し・改善のスキーム	見直し・改善のガイドラインや基準の有無（該当項目に○）		□	有り					
				□	無し					
				□	検討中					
		見直し・改善の具体的な評価指標・基準値		① 指標：		基準値：				
				② 指標：		基準値：				
				③ 指標：		基準値：				
				④ 指標：		基準値：				
	見直し・改善の効果	該当項目に○				見直し･改善前		見直し･改善後		
			□	収支の改善（収支率、不足額等） ⇒						
			□	補助支出額の変化 ⇒						
			□	利用者数の変化 ⇒						
			□	その他（　　）⇒						
		行政内での効果の認識								
		利用者・住民等の声								

（３）調査結果の集計の前提について

１）用語の定義等

①コミュニティバス、デマンド交通

・コミュニティバス：交通空白地域・不便地域の解消を図るため、市区町村自らバス事業者として、またはバス事業者に委託して運行するバス

・デマンド交通：路線やダイヤをあらかじめ定めないなど、利用者のニーズに応じて柔軟に運行するバス又は乗合タクシー

※　各自治体へアンケートを依頼する際、コミュニティバス、デマンド交通について特段定義づけを行ってはいないが、本報告書作成に当たっては、一般的な用法にならって、上記の通り整理することとする。

②運行形態

・４条運行：道路運送法第４条の許可を受けて行われる一般乗合旅客自動車運送事業

・７８条運行：道路運送法第 78 条に基づいて行われる自家用有償旅客運送

③デマンド交通の運行方式

〇定路線型

・路線バスやコミュニティバスのように、所定のバス停等で乗降を行うが、予約があった場合のみ運行し、予約がなければ運行しない方式。

〇迂回ルート・エリアデマンド型

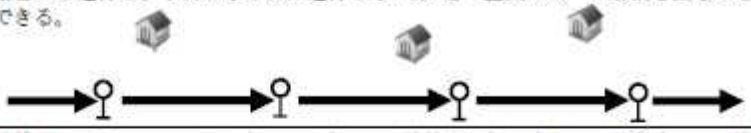
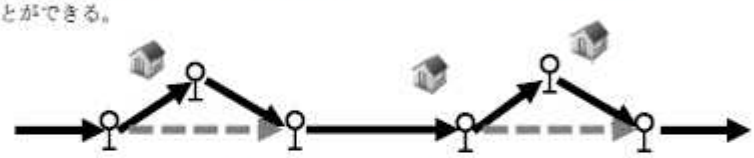
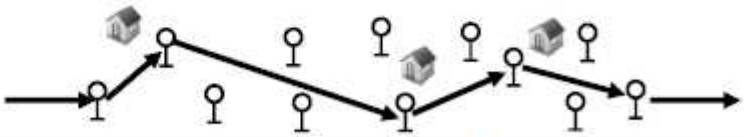
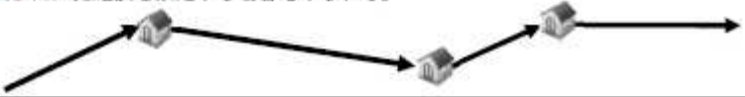
・定路線型をベースに、予約に応じて所定のバス停等まで迂回させる運行方式。バス停等まで遠い地域に迂回ルートを設定することにより、公共交通空白地域の解消を図ることができる。

〇自由経路ミーティングポイント型

・運行ルートは定めず、予約に応じ所定のバス停間を最短経路で結ぶ方式。最短経路の選択により所要時間を短縮するとともに、バス停等を多数設置することにより、バス停等までの歩行距離を短縮することができる。一般タクシーとの差別化を図るため、目的施設または発施設を限定する場合が多い。

〇自由経路ドア・ツー・ドア型

・運行ルートやバス停は設けず、指定エリア内で予約のあったところを巡回するドアツードアのサービスを提供する運行方式。一般タクシーとの差別化を図るため、目的施設または発施設を限定する場合もみられる。

	運行方式の特徴（イメージ）［自宅　バス停等］
A 定路線型	路線バスやコミュニティバスのように、所定のバス停等で乗降を行うが、予約があった場合のみ運行し、予約がなければ運行しない方式。“空気バス”の解消を図ることができる。 
B 迂回ルート・エリアデマンド型	定路線型をベースに、予約に応じて所定のバス停等まで迂回させる運行方式。バス停等まで遠い地域に迂回ルートを設定することにより、公共交通空白地域の解消を図ることができる。 
C 自由経路ミーティングポイント型	運行ルートは定めず、予約に応じ所定のバス停等間を最短経路で結ぶ方式。最短経路の選択により所要時間を短縮するとともに、バス停等を多数設置することにより、バス停等までの歩行距離を短縮することができる。一般タクシーとの差別化を図るため、目的施設または発施設を限定する場合が多い。 
D 自由経路ドアツードア型	運行ルートやバス停等は設けず、指定エリア内で予約のあったところを巡回するドアツードアのサービスを提供する運行方式。一般タクシーとの差別化を図るため、目的施設または発施設を限定する場合もみられる。 

出典）「デマンド型交通の手引き」（平成 25 年 3 月、国土交通省中部運輸局）

２）地域区分の設定

・調査結果の集計にあたり、地域特性を把握するため、以下に示す通り地域区分を設定した。

地域区分	設定の考え方	市区町村数								
		茨城県	栃木県	群馬県	埼玉県	千葉県	東京都	神奈川県	山梨県	合計
1:都市部	東京駅20km圏に含まれる市区町村及び政令市（相模原市除く）	0	0	0	10	5	28	2	0	45
2:郊外部1	首都圏整備法における近郊整備地帯に該当する市町村（1に該当するものを除く）	9	0	0	39	20	23	26	0	117
3:郊外部2	首都圏整備法における都市開発区域に該当する市町村	19	16	14	5	0	0	0	4	58
4:周辺部	1,2,3,5のいずれにも該当しない市町村	15	6	12	7	23	0	4	16	83
5:山間部	過疎地域自立促進特別措置法第2条1項過疎地域に該当する市町村	1	3	9	2	6	2	1	7	31
合計		44	25	35	63	54	53	33	27	334

注)1:都市部に該当する市区は、東京 23 区の全て、武蔵野市、三鷹市、調布市、狛江市、西東京市、横浜市、川崎市、さいたま市、川口市、草加市、蕨市、戸田市、和光市、朝霞市、新座市、三郷市、八潮市、千葉市、船橋市、市川市、松戸市、浦安市である。

図　首都圏整備法による政策区域

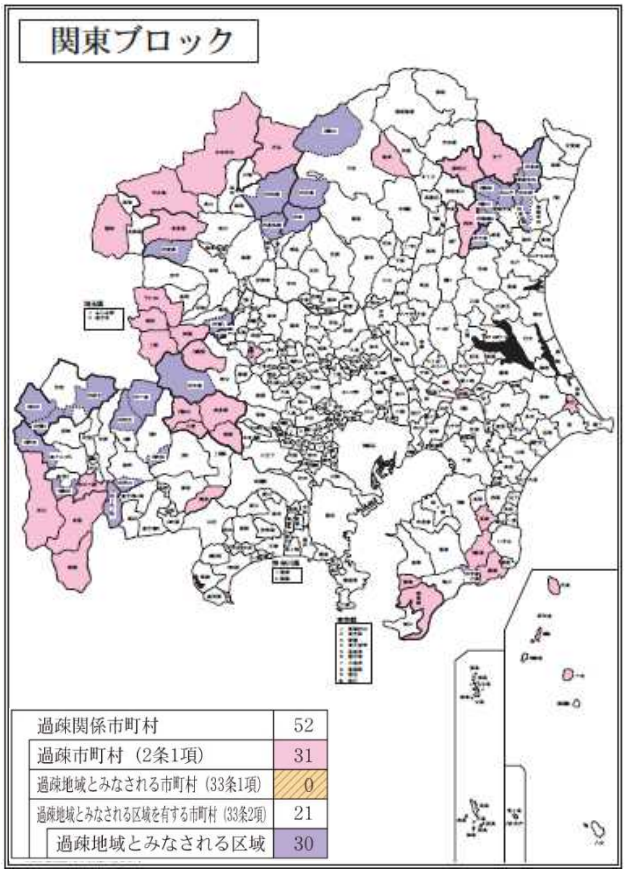


図　過疎関係市町村（関東ブロック）

２．コミュニティバス・デマンド交通の実施状況

・コミュニティバスを実施している自治体は 68.9%、デマンド交通を実施している自治体は 35.4%、双方を実施している自治体は 21.8%である。

・なお、１つの自治体で複数のコミュニティバス、デマンド交通を運行している場合、同じ名称の場合には路線や地域が複数に分かれていても、１つのコミュニティバス、デマンド交通として集約して集計している。

①コミュニティバス

	回収団体数	実施団体数	実施率(%)	コミュニティバス名称数
茨城県	43	30	70%	32
栃木県	25	14	56%	14
群馬県	33	26	79%	31
埼玉県	62	39	63%	41
千葉県	53	42	79%	48
東京都	52	40	77%	48
神奈川県	32	16	50%	18
山梨県	25	17	68%	18
合計	325	224	68.9%	250

②デマンド交通

	回収団体数	実施団体数	実施率(%)	デマンド交通名称数
茨城県	43	28	65%	28
栃木県	25	20	80%	21
群馬県	33	10	30%	12
埼玉県	62	18	29%	18
千葉県	53	18	34%	20
東京都	52	2	4%	2
神奈川県	32	9	28%	13
山梨県	25	10	40%	10
合計	325	115	35.4%	124

③コミュニティバス・デマンド交通の双方を実施している団体

	回収団体数	実施団体数	実施率(%)
茨城県	43	17	40%
栃木県	25	9	36%
群馬県	33	7	21%
埼玉県	62	10	16%
千葉県	53	14	26%
東京都	52	1	2%
神奈川県	32	6	19%
山梨県	25	7	28%
合計	325	71	21.8%

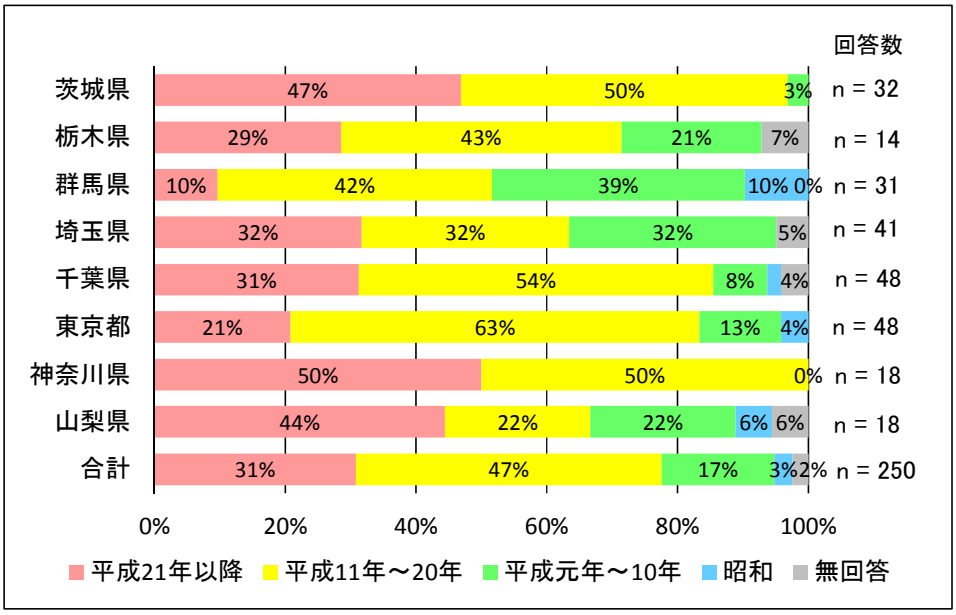
３．コミュニティバス実態調査の集計結果

（１）コミュニティバスの概要

１）概要

①運行開始時期

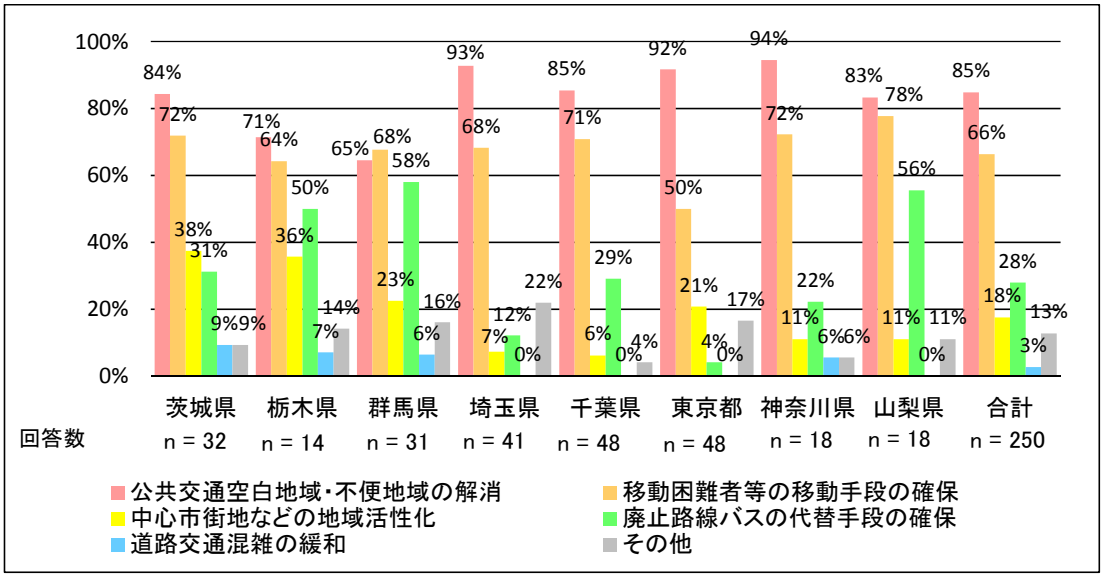
・コミュニティバスについて、平成 11 年以降に運行開始した自治体は全体の 78%となっている。一方、平成 11 年より前から運行している自治体は全体の 20%あり、都県別では群馬県（49%）、埼玉県（32%）の順に高い割合となっている。



②運行目的　※複数回答

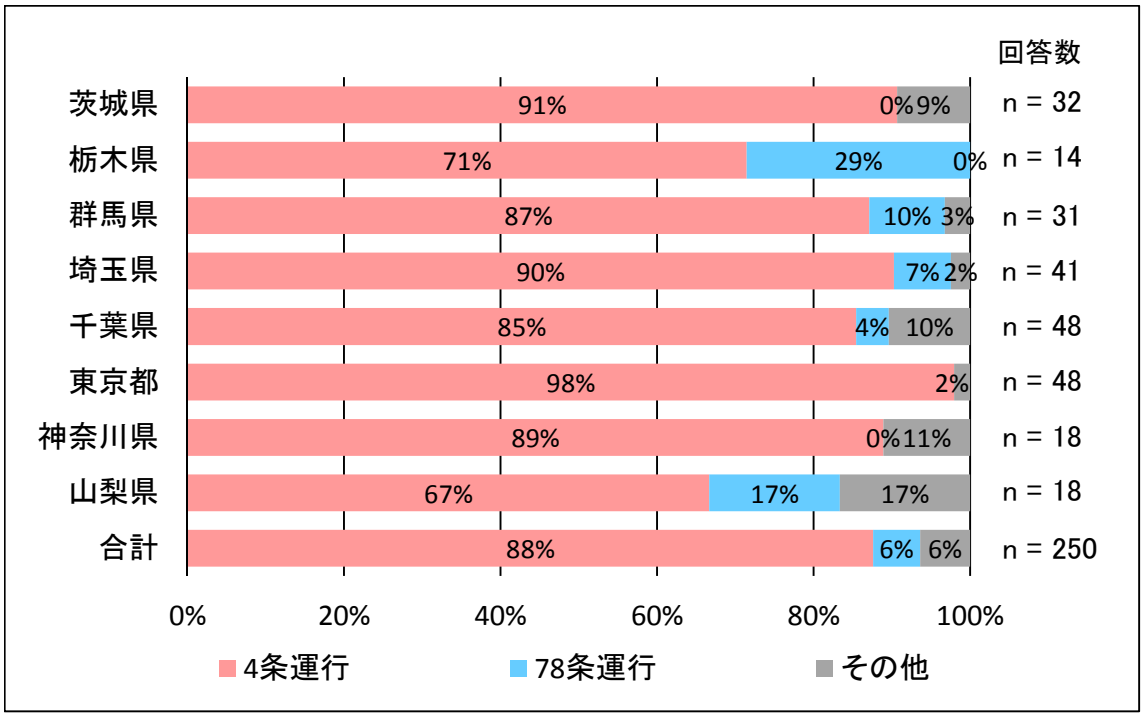
・運行目的の第一位は「公共交通空白地域・不便地域の解消」（85%）であり、次いで「移動困難者等の移動手段の確保」（66%）となっている。

・「廃止路線バスの代替手段の確保」を運行目的としてあげた自治体は全体の 28%であり、都県別では群馬県（58%）、山梨県（56%）の順に高い割合となっている。



③運行形態

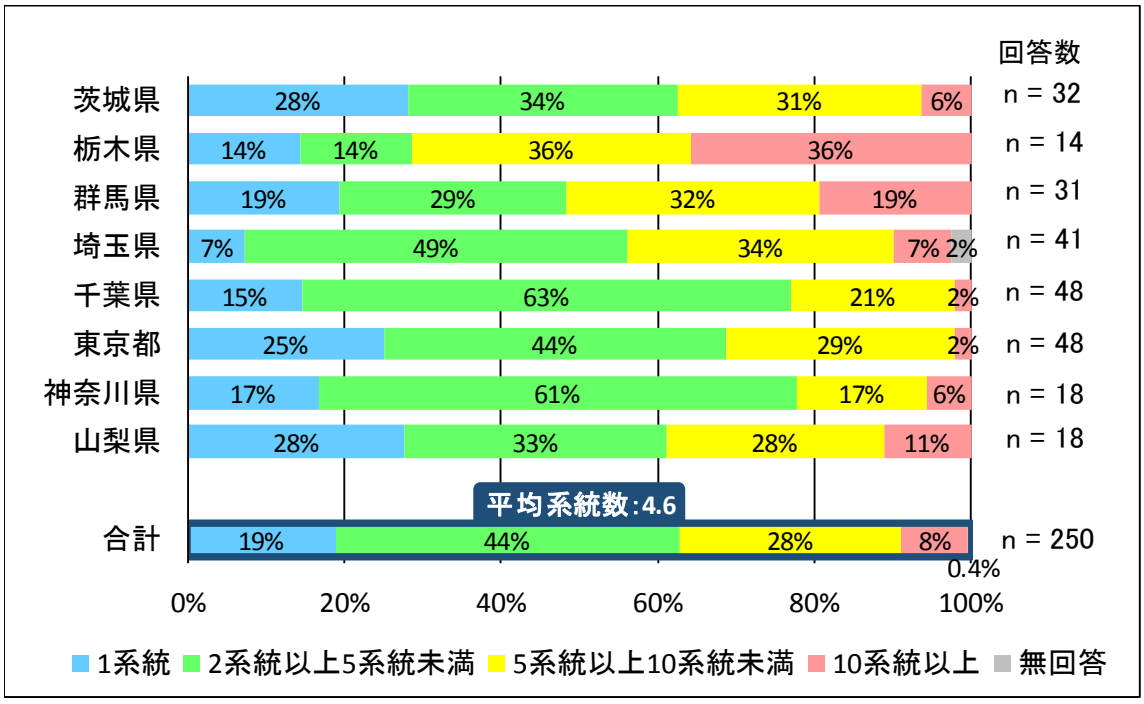
・4 条運行の割合が全体の 88%を占めている。一方、78 条運行の割合が栃木県で 29%、山梨県で 17%、また、その他の割合が山梨県で 17%と他都県よりもやや高い。



※「その他」の主な回答：無償旅客運送、道路運送法第 21 条許可による乗合運送

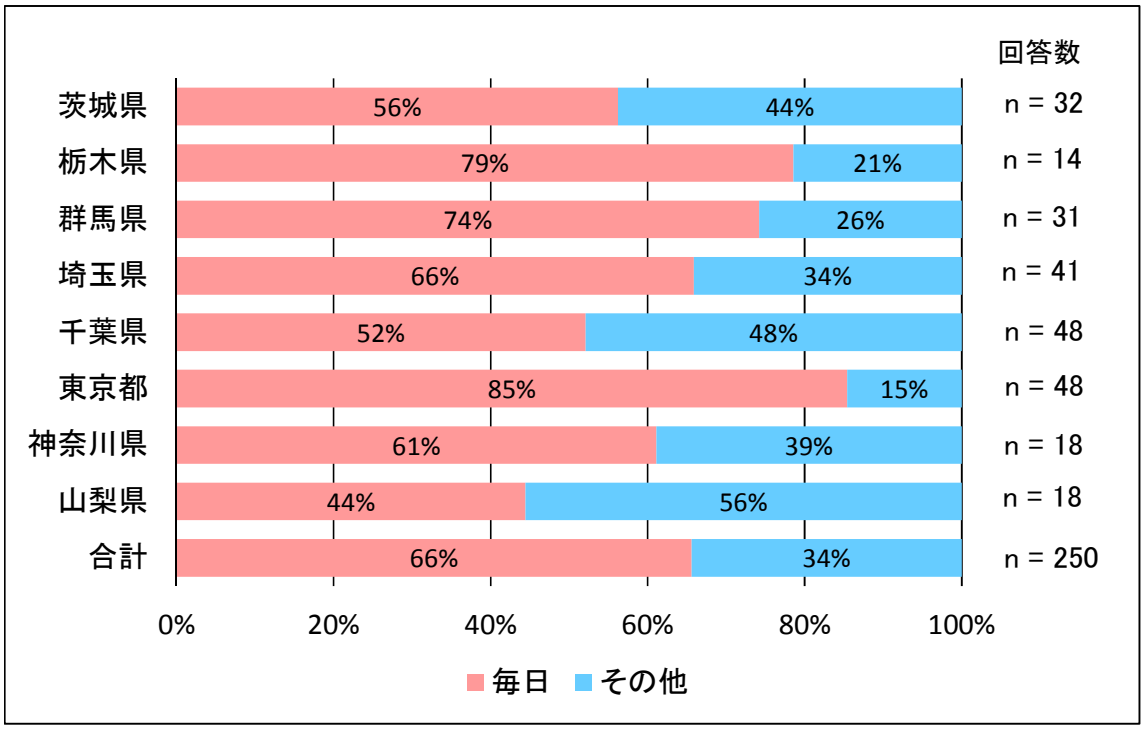
④系統数

・全コミュニティバスの平均系統数は 4.6 系統である。5 系統以上を運行する自治体は全体の 36%であり、県別では栃木県（72%）、群馬県（51%）の順に高い割合となっている。



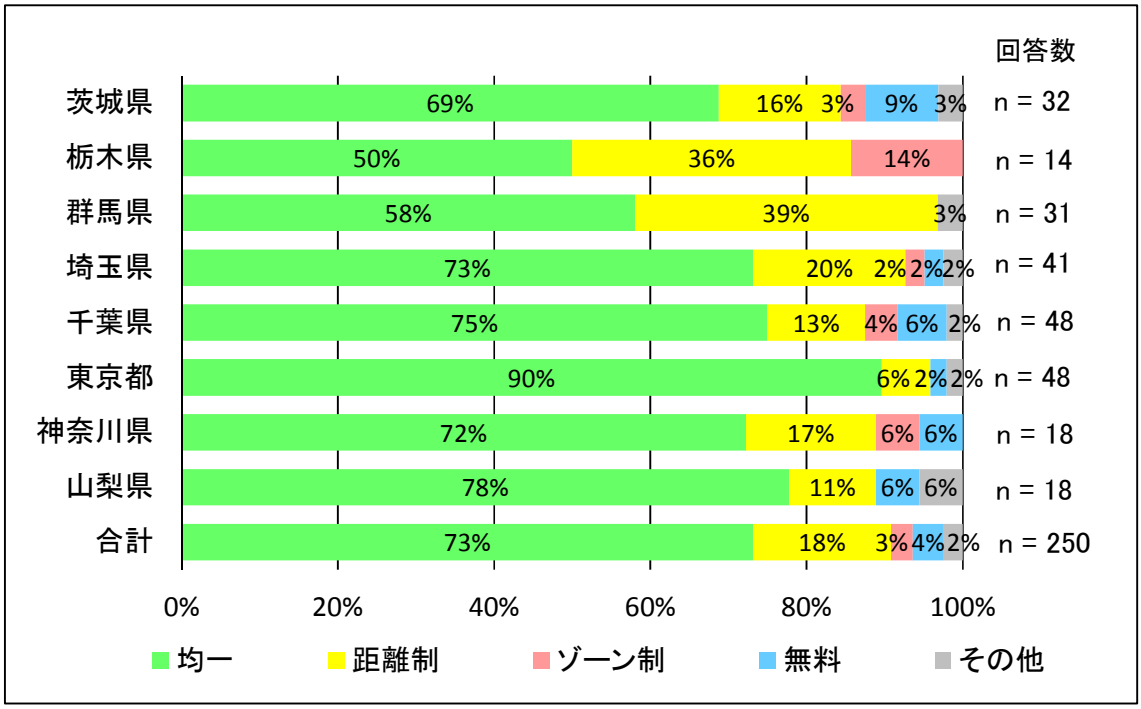
⑤運行頻度

・コミュニティバスを毎日運行する自治体は全体の 66%であり、都県別では東京都（85%）、栃木県（79%）の順に高い割合となっている。



⑥運賃

・均一料金での運行の割合が全体の 73%を占めている。



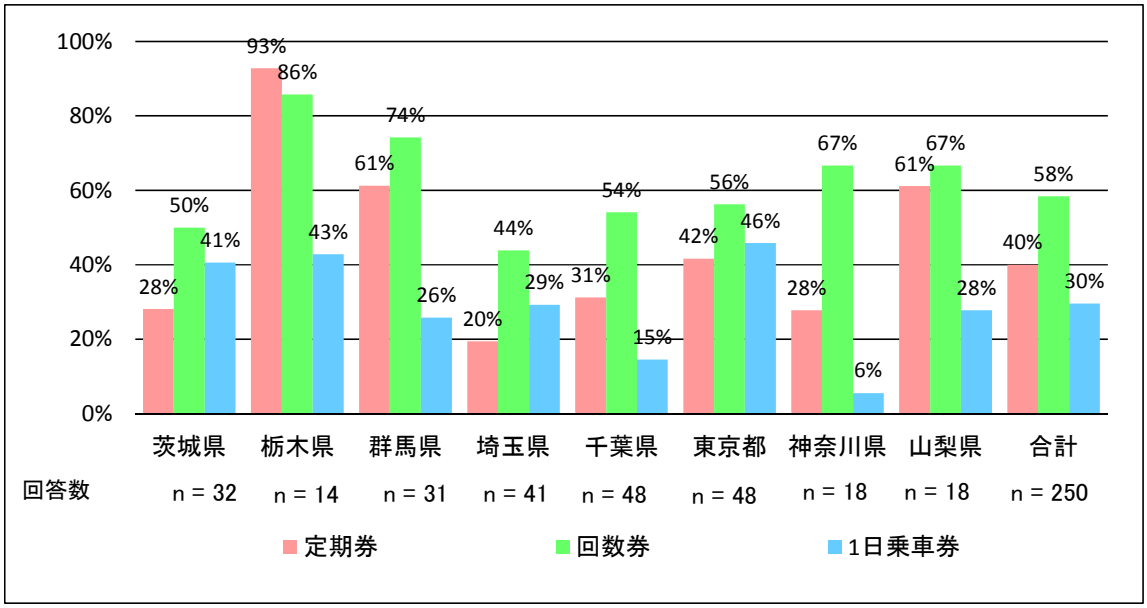
※「その他」：同じ名称のバスでも系統によって運賃制度が異なっている市区町村

均一運賃制度の最小値・最大値	
最小値	最大値
100	400

（単位：円）

⑦運賃（定期券等）　※複数回答

・定期券を発行する自治体は全体の 40%、回数券は 58%となっている。栃木県、群馬県、山梨県では、定期券・回数券の発行割合ともに全体の平均を上回っている。

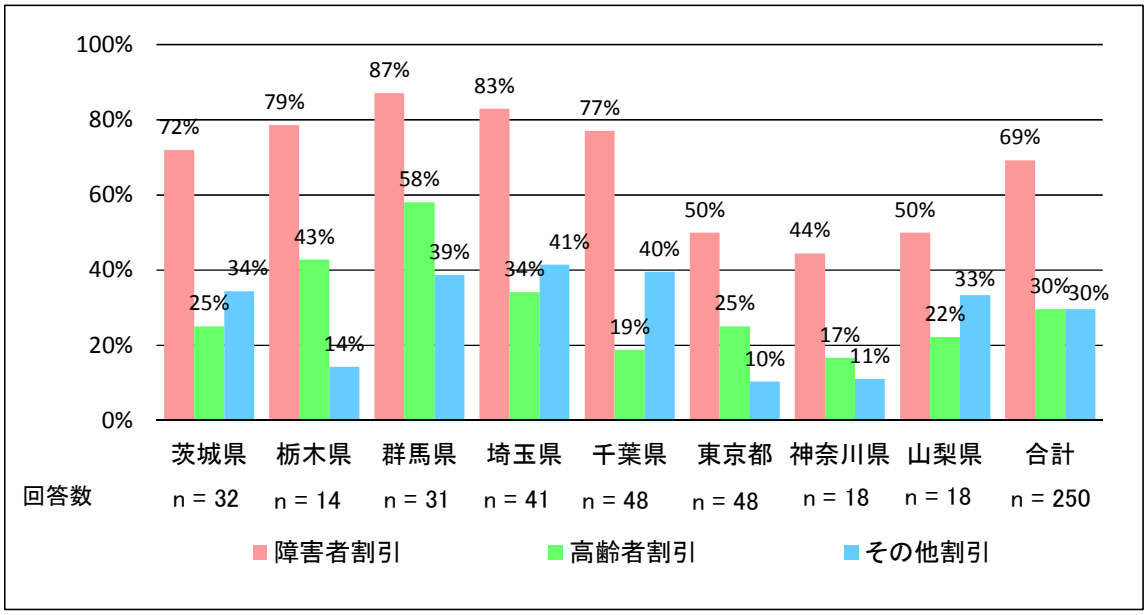


1日乗車券の最小値・最大値	
最小値	最大値
200	1,850

（単位：円）

⑧運賃（割引制度）　※複数回答

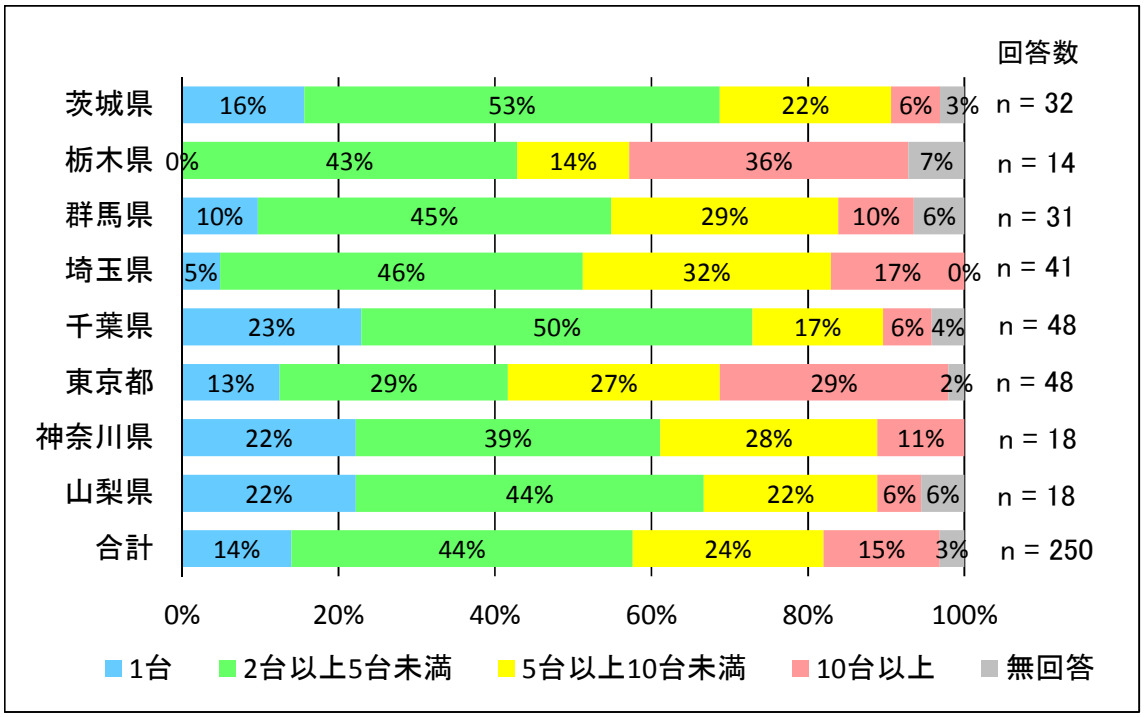
・障害者割引を実施している自治体の割合は全体の 69%、高齢者割引は 30%となっている。



各種割引の最小・最大割引率		
	最小値	最大値
障害者割引	30%	100%
高齢者割引	13%	100%
その他割引	17%	100%

⑨車両数

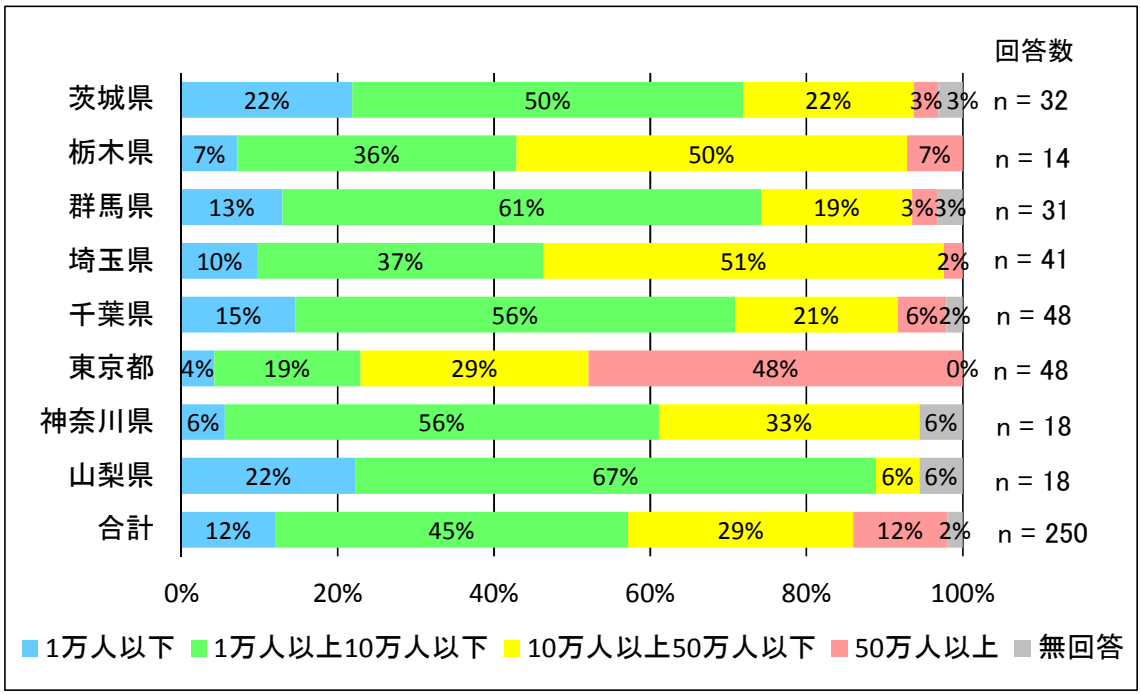
・全コミュニティバスの平均車両数は 5.3 台となっている。車両数が 10 台以上の自治体は全体の 15%あり、県別では栃木県（36%）、東京都（29%）の順に高い割合となっている。

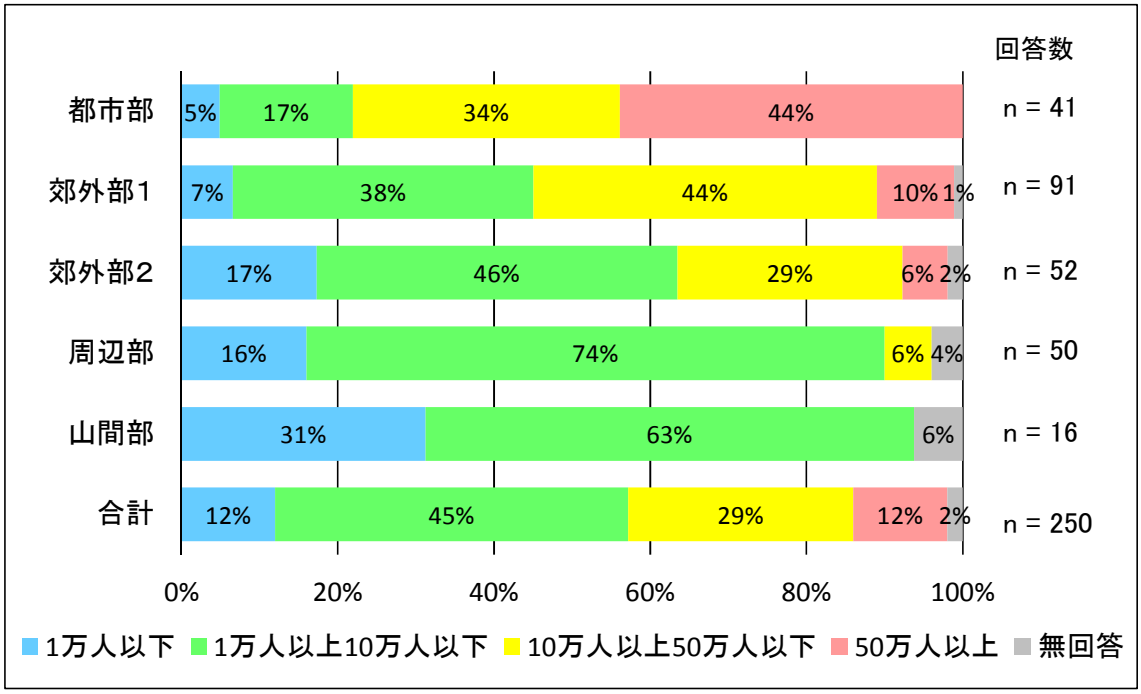


２）年間利用者数（平成 29 年）

・全コミュニティバスの年間利用者数の平均は 24.5 万人である。年間利用者数の 10 万人以上の自治体は全体の 41%であり、県別では東京都（77%）、栃木県（57%）、埼玉県（53%）の順に高い割合となっている。

地域区分別にみると、利用者 50 万人以上の自治体の割合は都市部において 44%と突出しているが、郊外部においても一定程度存在していることがわかる。

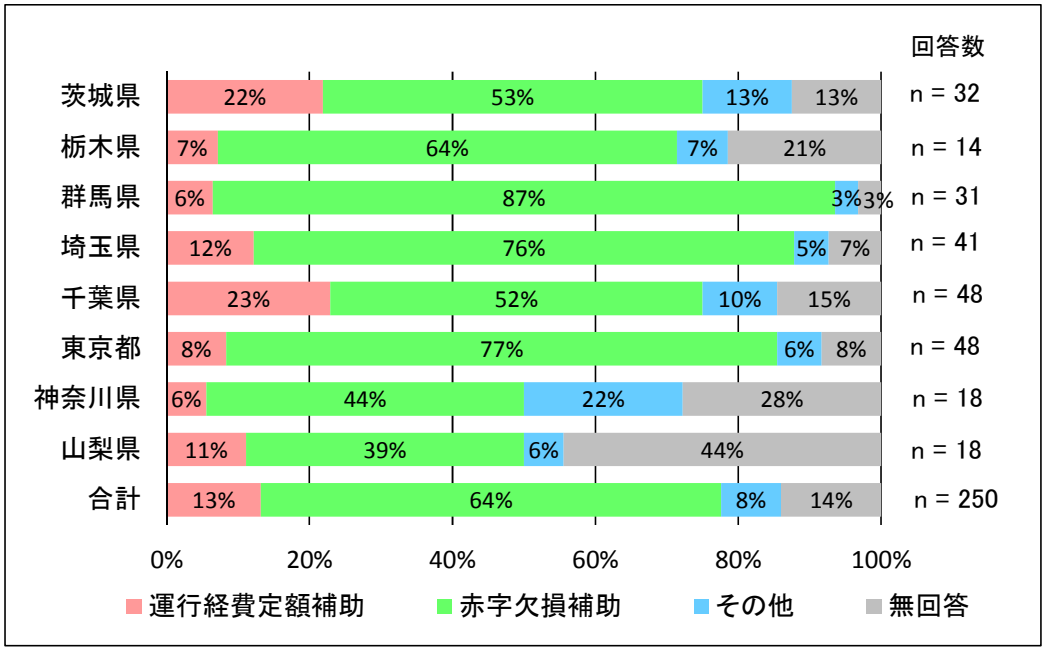


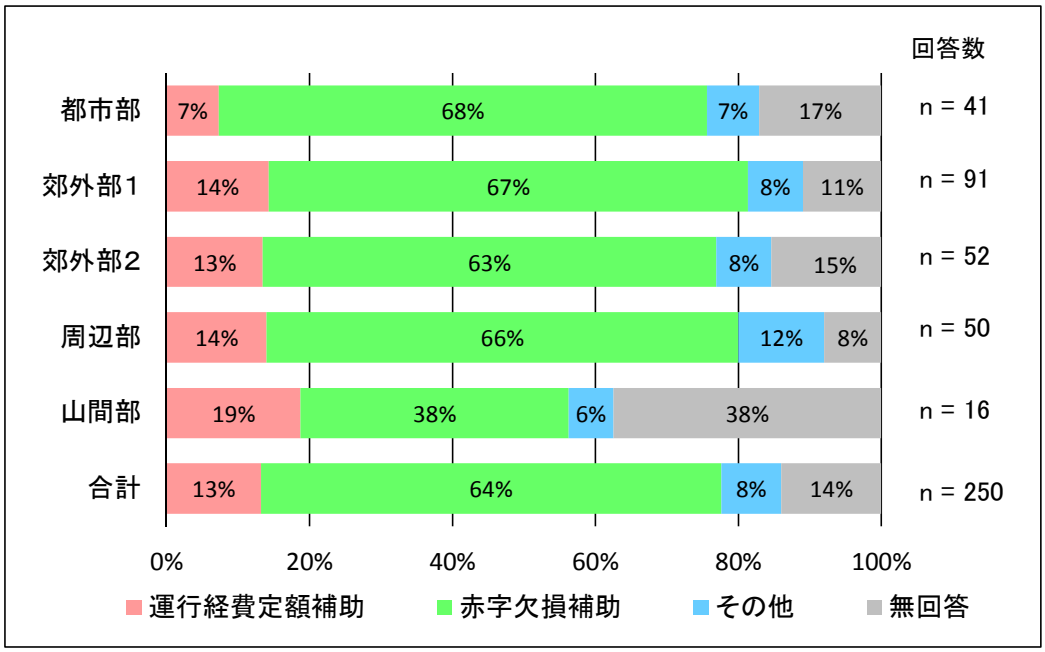


３）補助支出状況

○補助支出基準

・赤字欠損補助を実施している自治体が全体の 64%となっている。





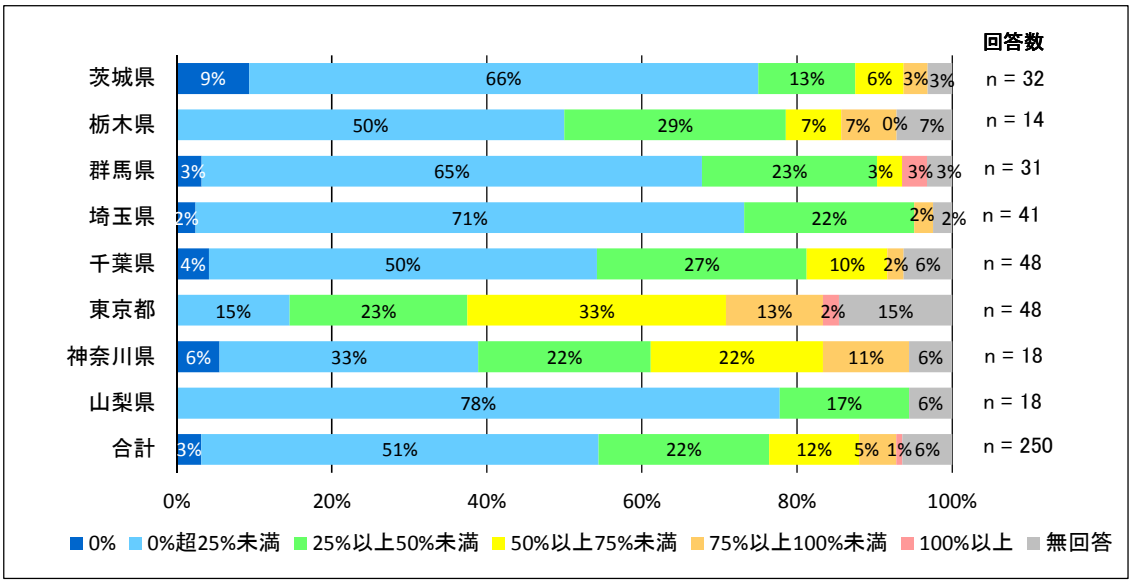
※運行経費定額補助：赤字欠損の有無に関わらず、一定額を補助する仕組み

※赤字欠損補助：運行経費と運賃収入の差額（赤字欠損額）を補助する仕組み

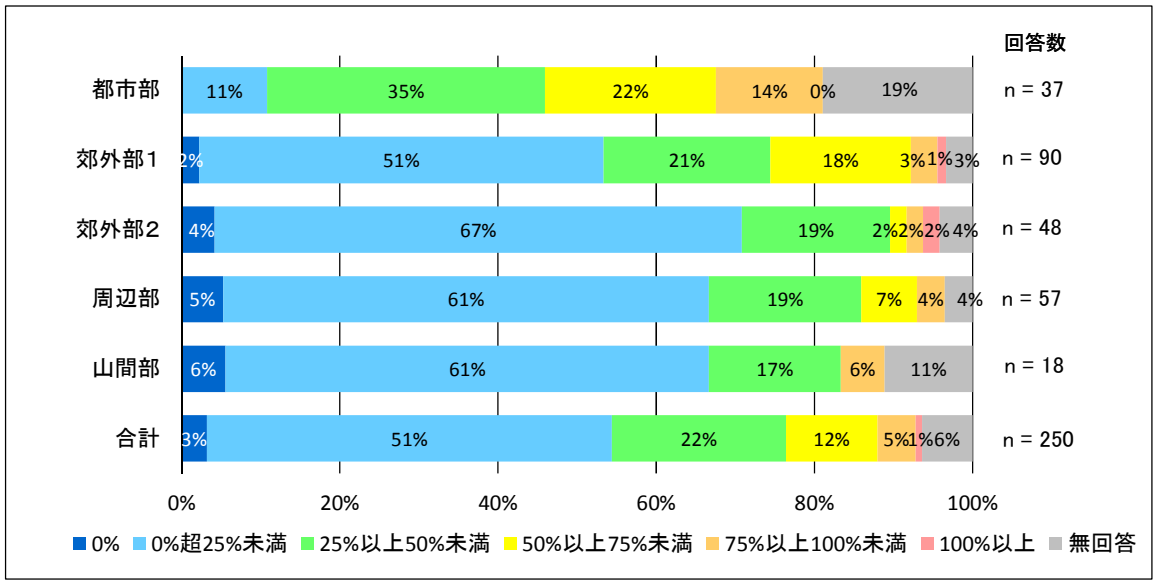
※「その他」の主な回答：運行経費の１／２を上限として補助、車両に係る補助

４）収支率（平成 29 年）

・収支率 50%未満の自治体が 76%、50%以上が 18%となっている。
地域区分別にみると、収支率 50%以上の自治体の割合は都市部において 36%と突出しているが、郊外部や周辺部においても一定程度存在していることがわかる。



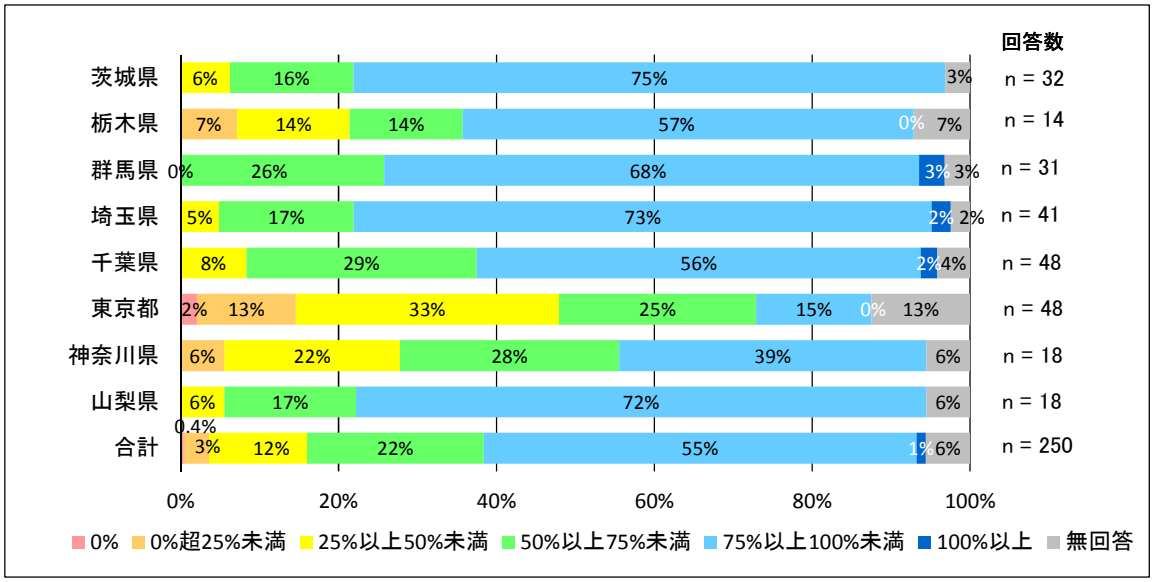
※収支率 ＝（運賃収入+その他収入）÷運行経費



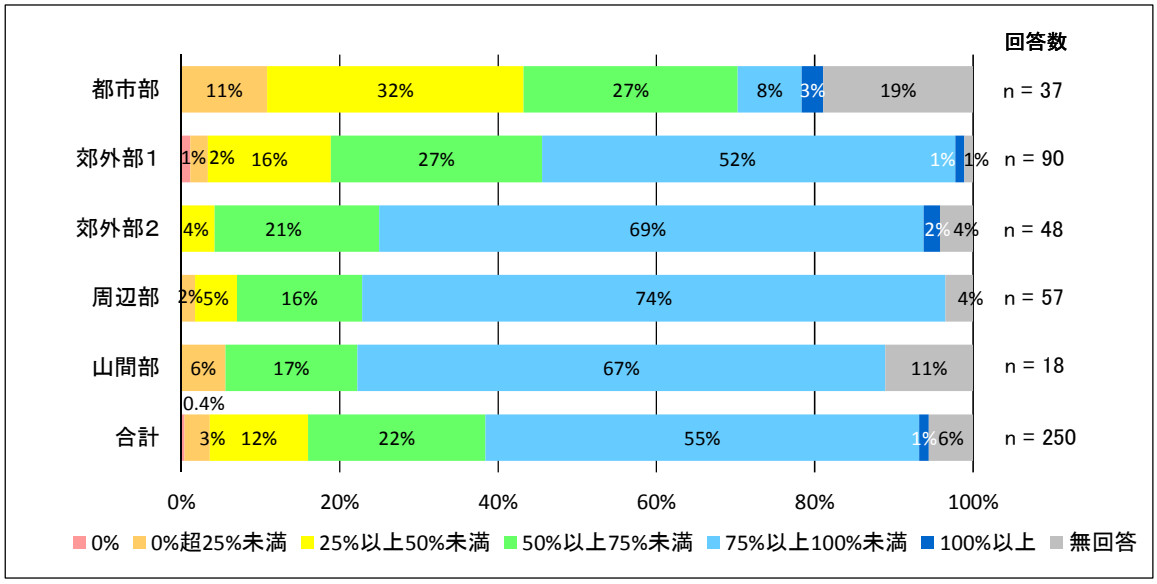
※収支率 ＝（運賃収入+その他収入）÷運行経費

５）補助率（平成 29 年）

・補助率が 50%以上の自治体が全体の 78%を占める。補助率が 25%未満の自治体は全体の 15%であり、地区別に見ると都市部のみならず郊外部、周辺部、山間部にも存在している。



※補助率 ＝（国・県・市区町村の補助支出額）÷運行経費



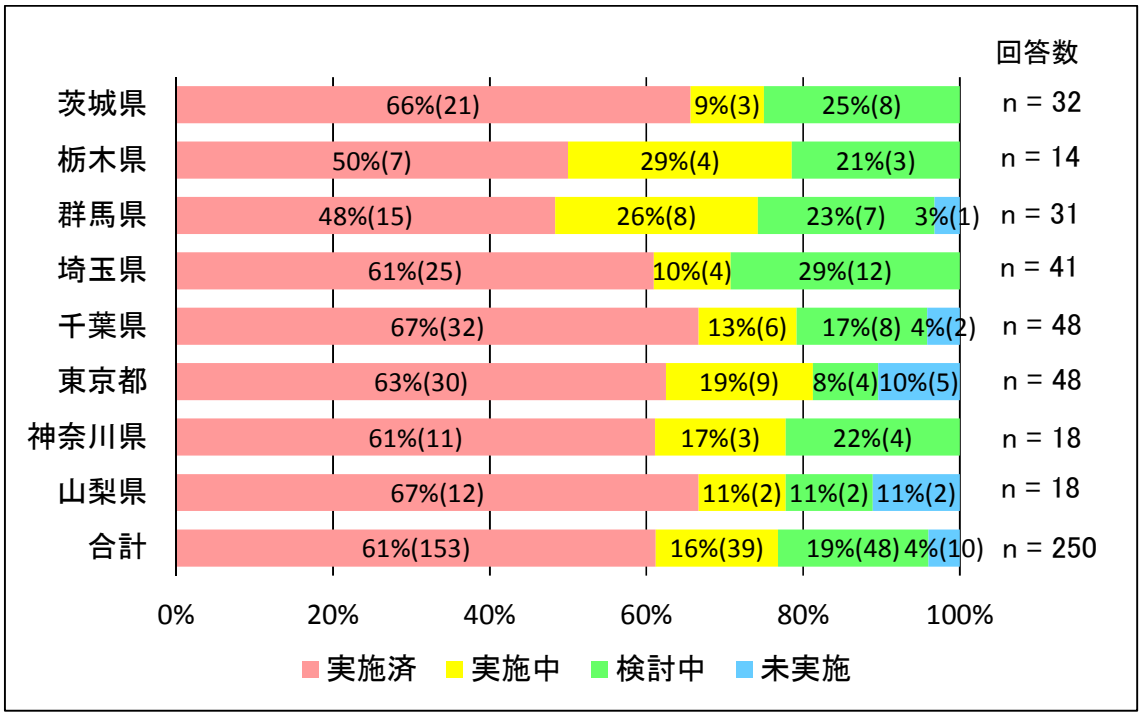
※補助率 ＝（国・県・市区町村の補助支出額）÷運行経費

※『(運賃収入+その他収入）+（国・県・市区町村の補助支出額）＜運行経費』になっている自治体のうち、「市区町村の補助支出」が 0 円になっている自治体は、『運行経費－（運賃収入+その他収入）+（国・県・市区町村の補助支出額)』を運行経費の不足分とみなし、その金額を「市区町村の補助支出」として補助率を算出している。

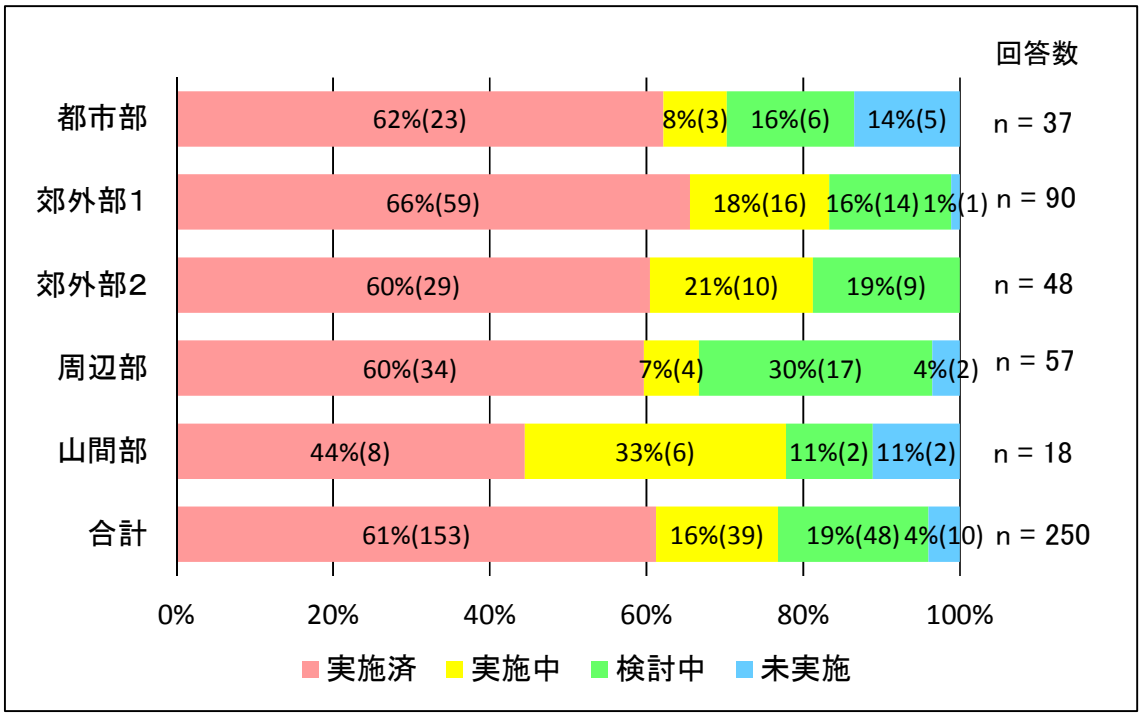
（２）運行開始後の見直し・改善状況

１）見直し・改善の実施状況

・見直し・改善を「実施済」及び「実施中」の自治体は全体の 77%となっている。「検討中」の自治体も含めれば 96%が見直しを実施または検討中である。



・郊外部においては、「実施済」及び「実施中」が 80%以上と他地域よりも高く、「検討中」も含めるとほとんどの自治体で見直し・改善に取組んでいる。



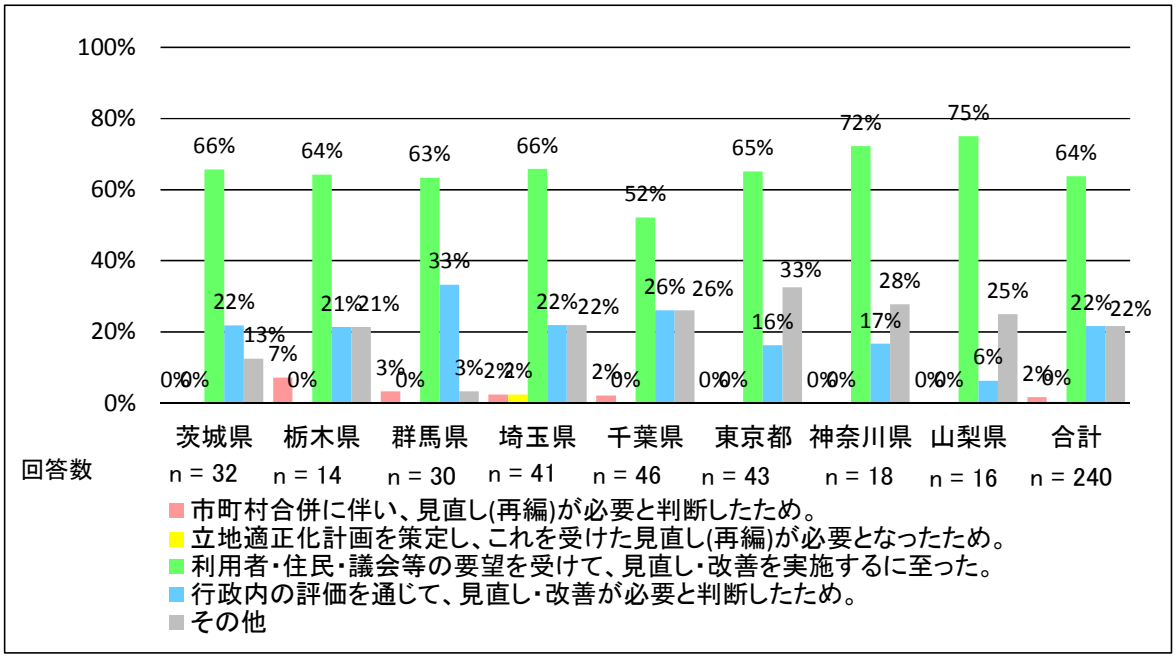
※（）内の数字は回答数

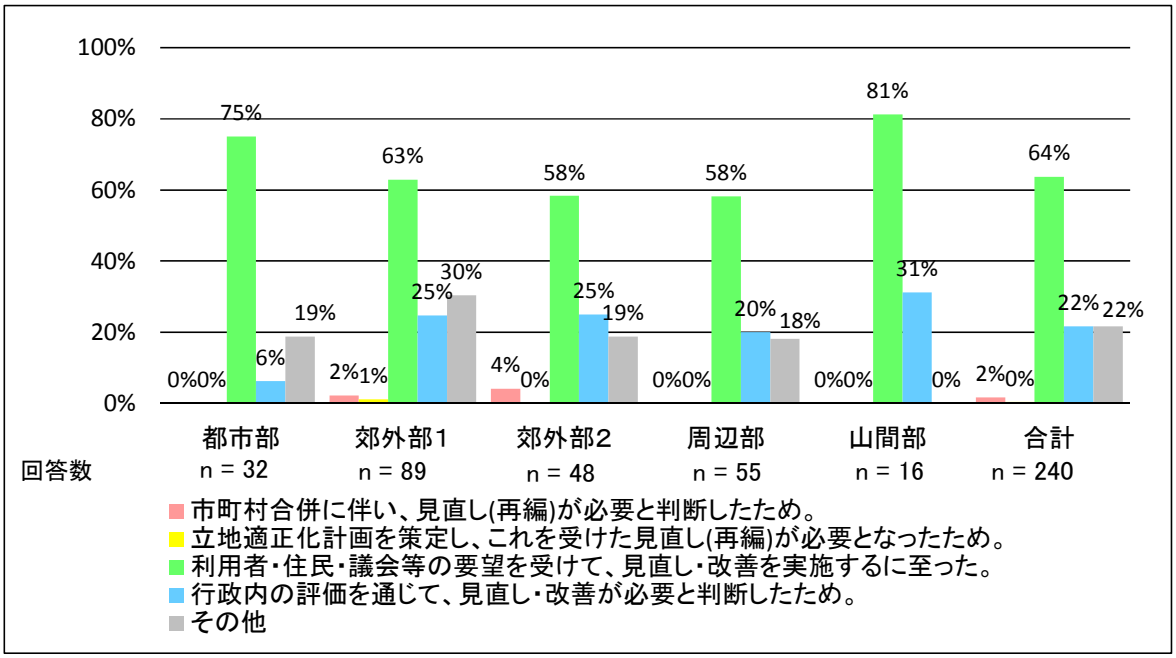
２）見直し・改善に至った動機

※「見直し・改善の実施状況」で「実施済み」「実施中」「検討中」と回答した団体のみで集計。

※複数回答

・「利用者等の要望を受けた見直し・改善」が全体の 64%を占めている。次いで「行政内の評価を受けた見直し・改善」が 22%となっている。



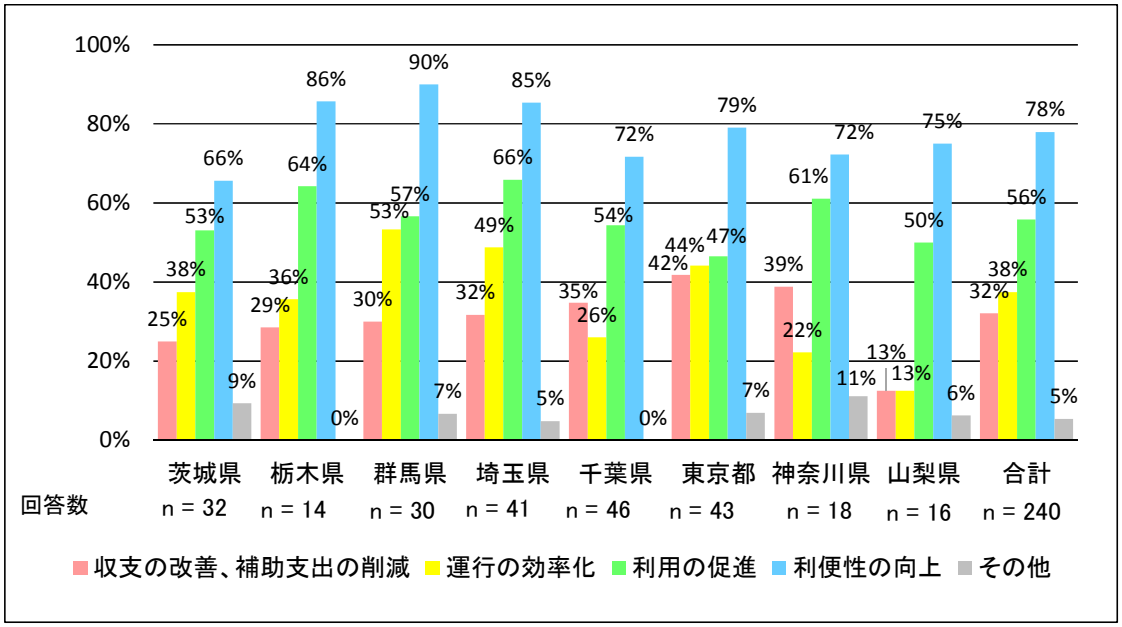


３）見直し・改善のねらい

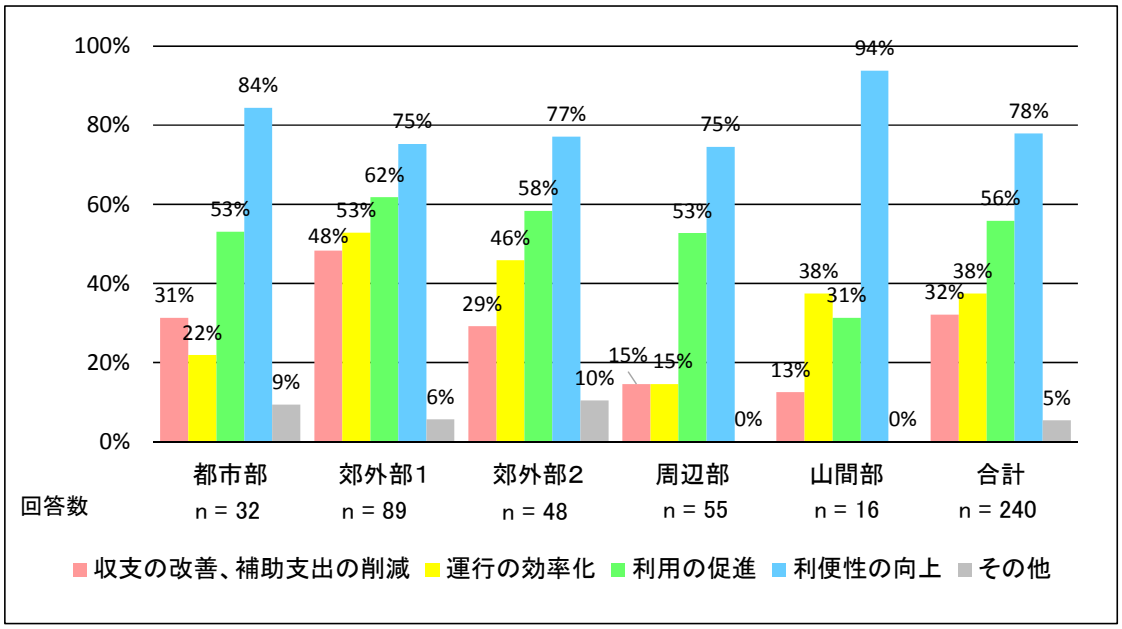
※「見直し・改善の実施状況」で「実施済み」「実施中」「検討中」と回答した団体のみで集計。

※複数回答

・全体として、「利便性の向上」「利用の促進」をねらいとした見直し・改善の実施の割合が高い。なお、「収支改善等」をねらいとした見直し・改善の割合が、東京都（42%）と神奈川県（39%）で比較的高い。



・いずれの地域においても、「利便性の向上」をねらいとした見直し・改善の実施の割合が高いが、特に山間部で 94%と高い。郊外部１では「収支改善等」をねらいとした見直し・改善の割合も 48%と比較的高い。

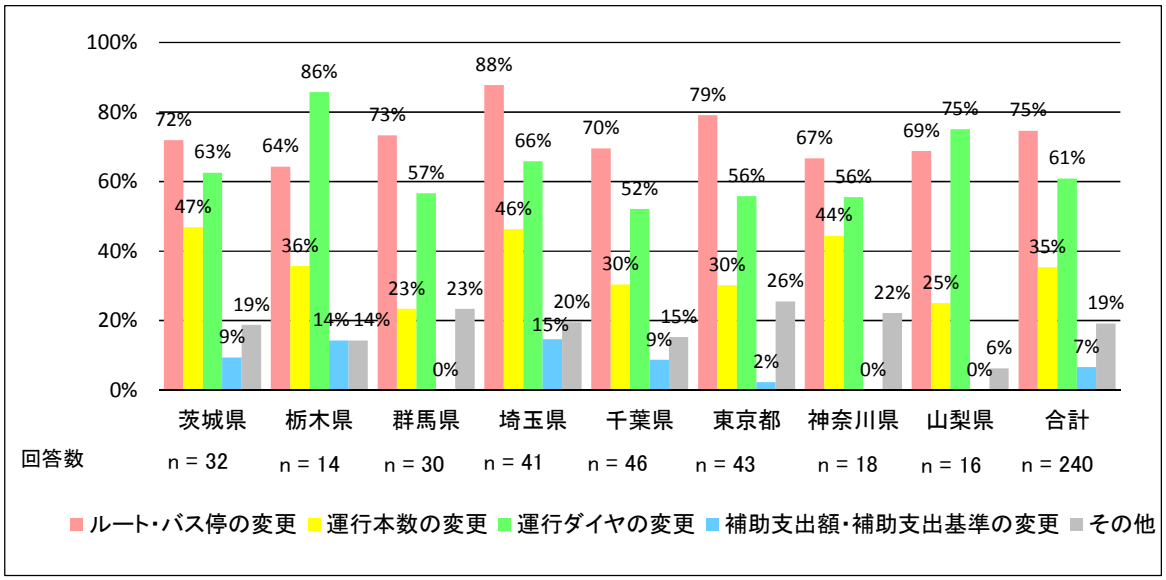


４）見直し・改善の内容

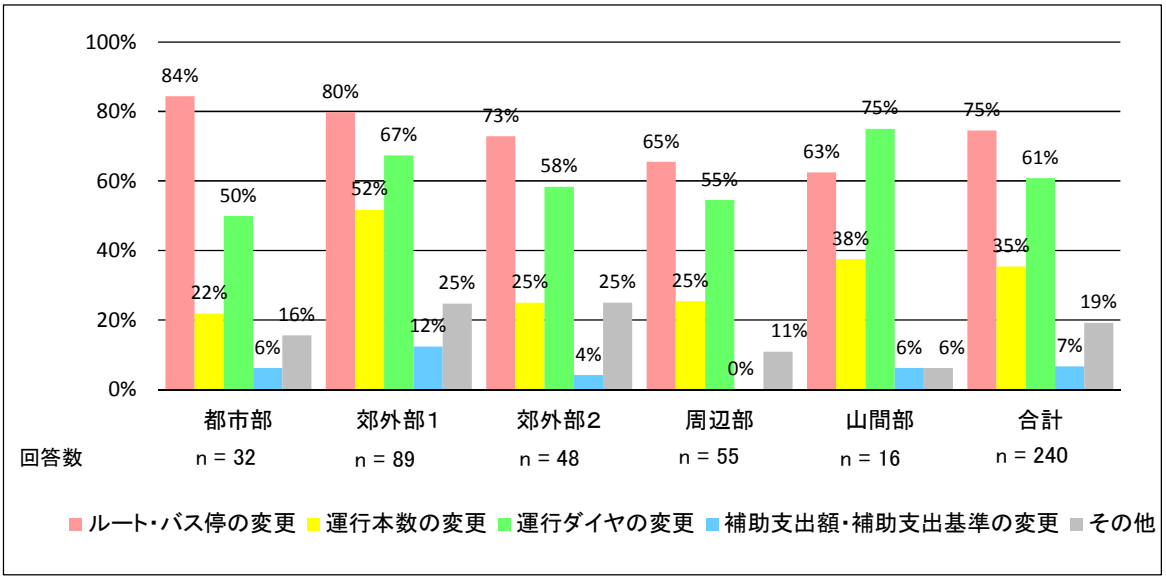
※「見直し・改善の実施状況」で「実施済み」「実施中」「検討中」と回答した団体のみで集計。

※複数回答

・合計で見ると「ルート・バス停の変更」の割合が 75%と高く、次いで、「運行ダイヤの変更」の割合が 61%と高く「補助支出額・補助支出基準の変更」の割合は 7%と最も低い。



・山間部を除く地域では「ルート・バス停の変更」「運行ダイヤの変更」の順に多いが、山間部においては「運行ダイヤの変更」「ルート・バス停の変更」の順に多くなっている。



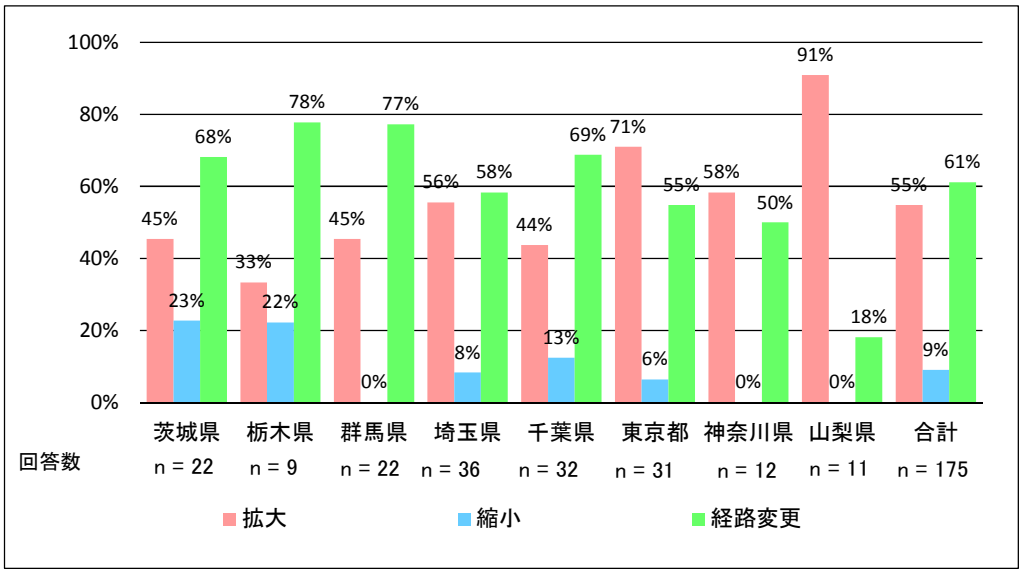
５）見直し・改善の内容（ルート・バス停の変更）

見直し・改善の内容として、「ルート・バス停の変更」を選択した場合において、具体的に見直した事項を集計した結果は以下の通りである。

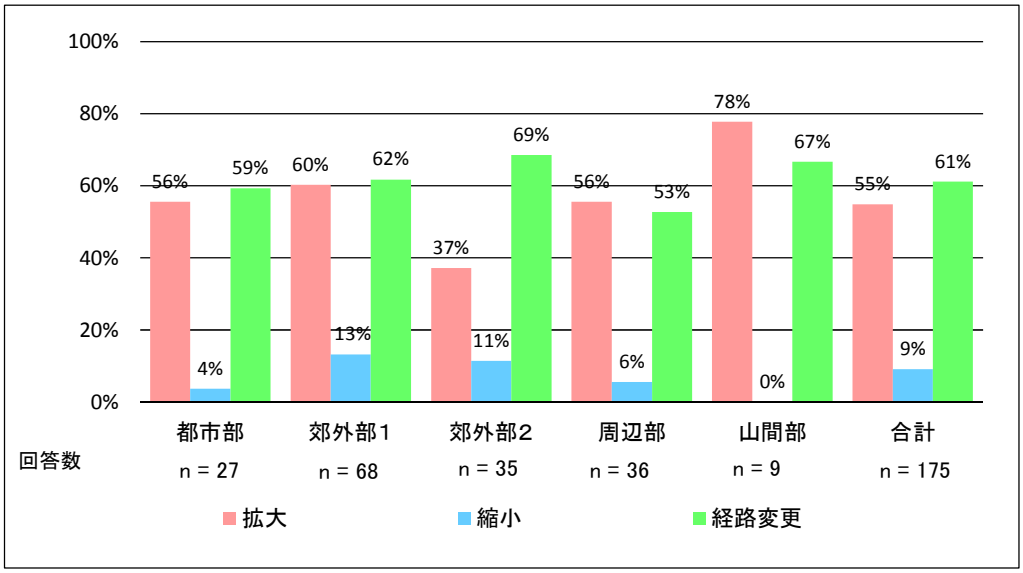
※質問に対して回答があった団体のみで集計。

※同じバスでも路線により拡大・縮小が異なる場合があるため複数回答になっている。

・「経路変更」の割合が、栃木県（78%）と群馬県（77%）で高い。ルート・バス停の「拡大」の割合は、東京都（71%）と山梨県（91%）で高い。「縮小」の割合は全体的に低いが、茨城県で 23%、栃木県で 22%存在する。



・周辺部と山間部ではルート・バス停の「拡大」の割合が「経路変更」の割合より高く、その他の地域では反対に「経路変更」の割合がルート・バス停の「拡大」よりも高い。



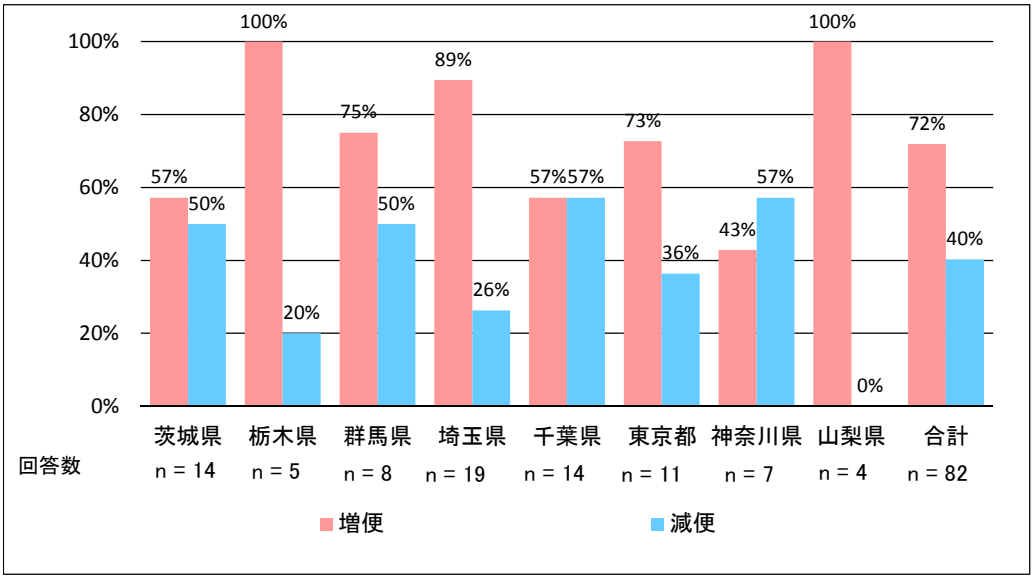
６）見直し・改善の内容（運行本数の変更）

見直し・改善の内容として、「運行本数の変更」を選択した場合において、具体的に見直した事項を集計した結果は以下の通りである。

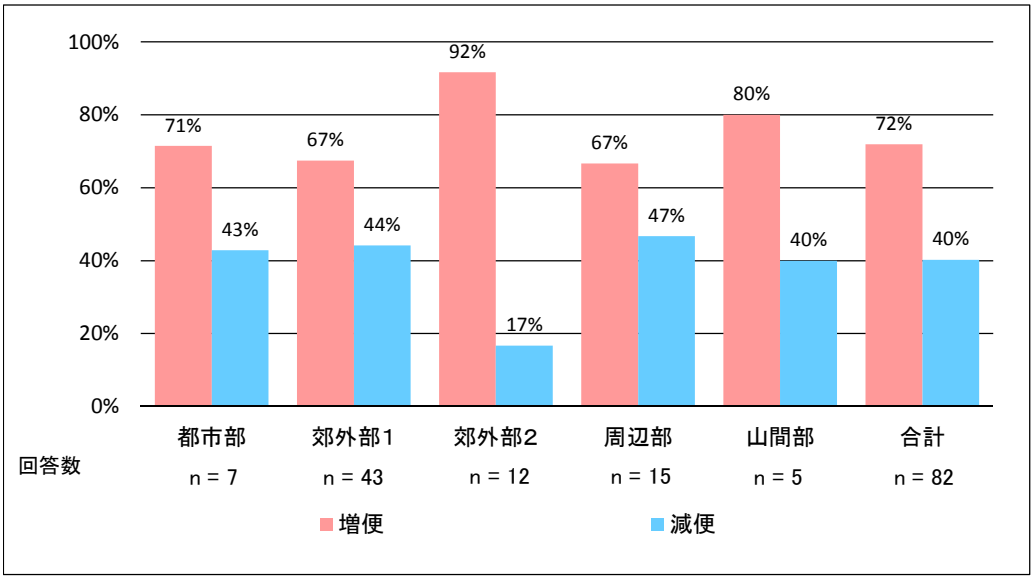
※質問に対して回答があった団体のみで集計。

※同じバスでも路線により増便・減便が異なる場合があるため複数回答になっている。

・全体として、運行本数の「増便」への変更の割合が高く、特に山梨県では「増便」への変更のみとなっている。茨城県、群馬県、千葉県、神奈川県では「減便」への変更の割合が 50%以上存在する。



・いずれの地域においても運行本数の増便への変更の割合が高い。



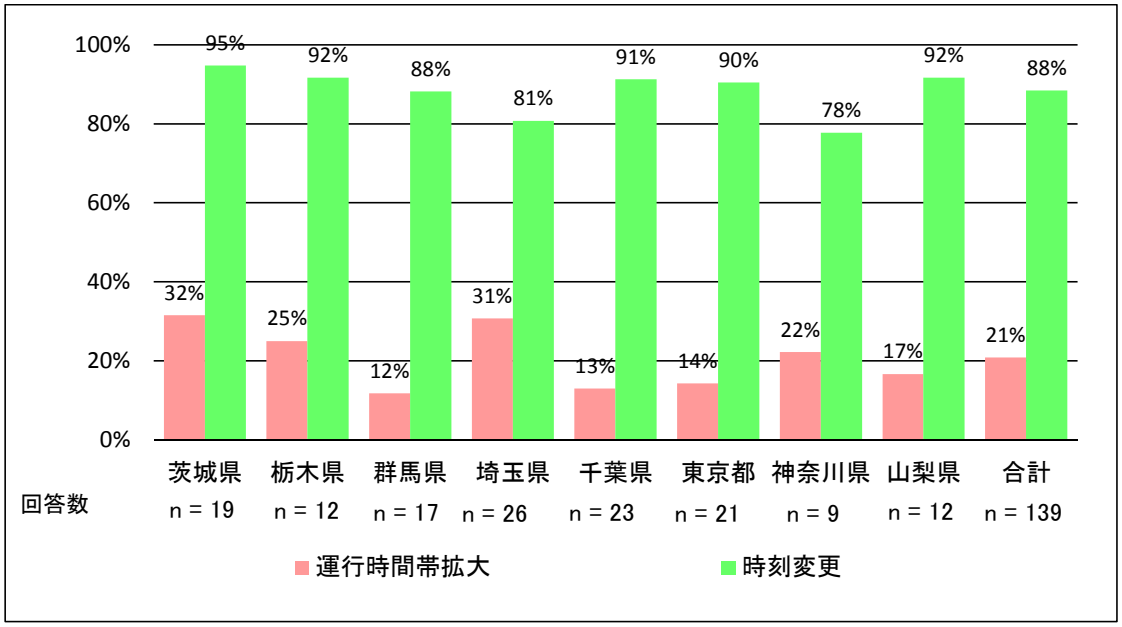
７）見直し・改善の内容（運行ダイヤの変更）

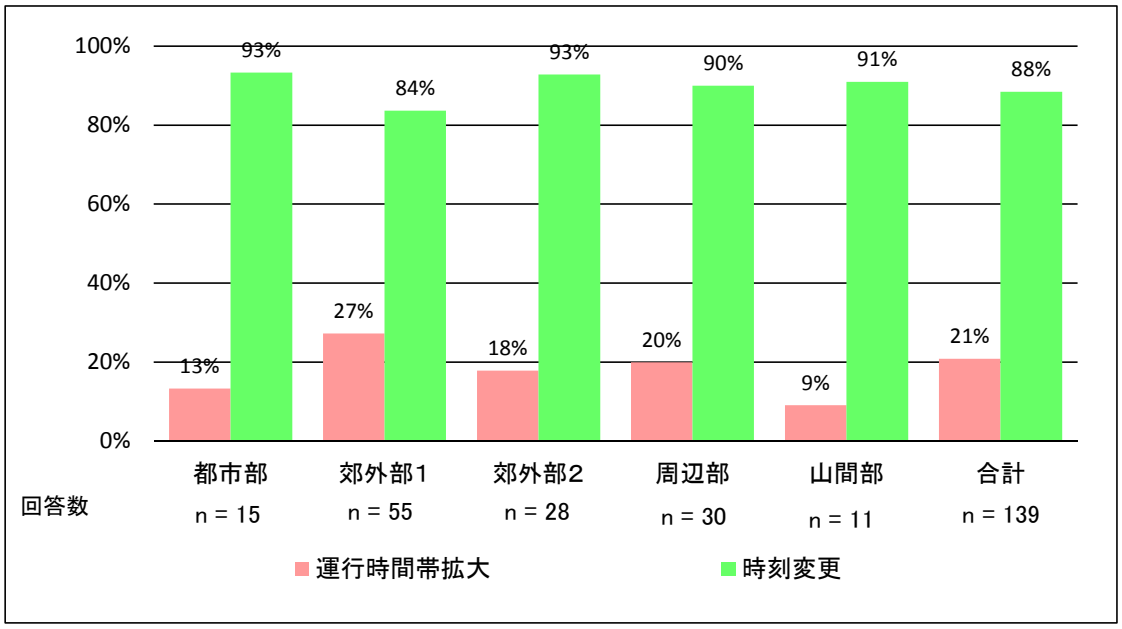
見直し・改善の内容として、「運行ダイヤの変更」を選択した場合において、具体的に見直した事項を集計した結果は以下の通りである。

※質問に対して回答があった団体のみで集計。

※運行時間帯拡大と時刻変更を同時に行っている場合があるため複数回答になっている。

・全体として「時刻変更」の割合が高くなっており、「運行時間帯拡大」の割合は低い。





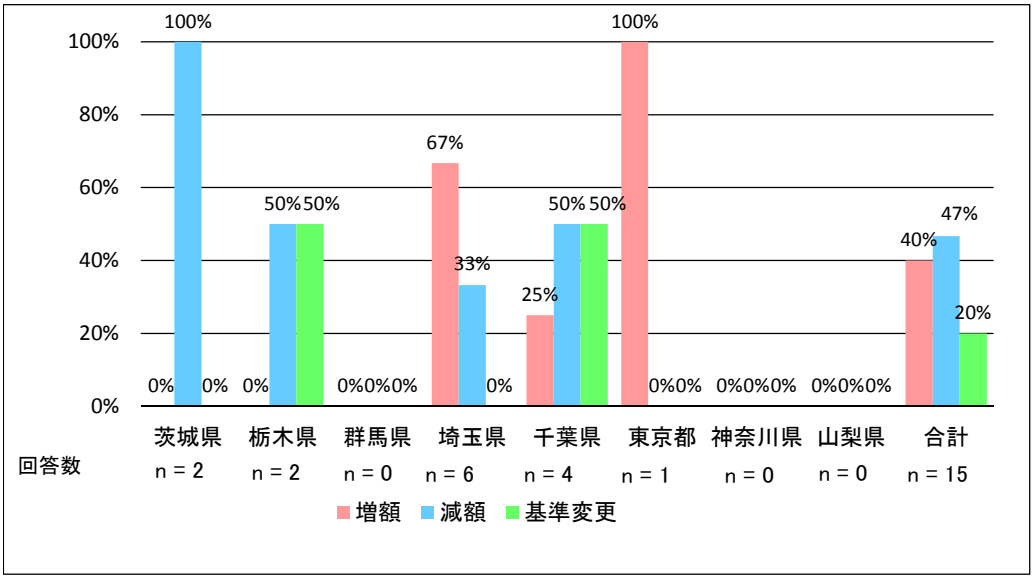
８）見直し・改善の内容（補助の支出）

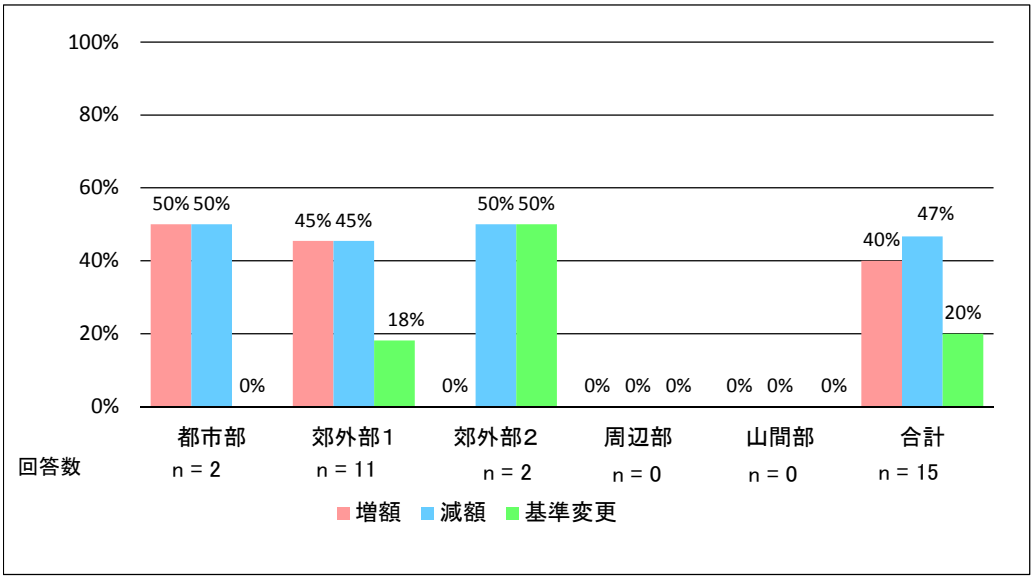
見直し・改善の内容として、「補助の支出」を選択した場合において、具体的に見直した事項を集計した結果は以下の通りである。

※質問に対して回答があった団体のみで集計。

※増額または減額と基準変更を同時に行っている場合があるため複数回答になっている。

・全体としては補助金の「減額」「増額」の順に多く、「基準変更」は最も低い。

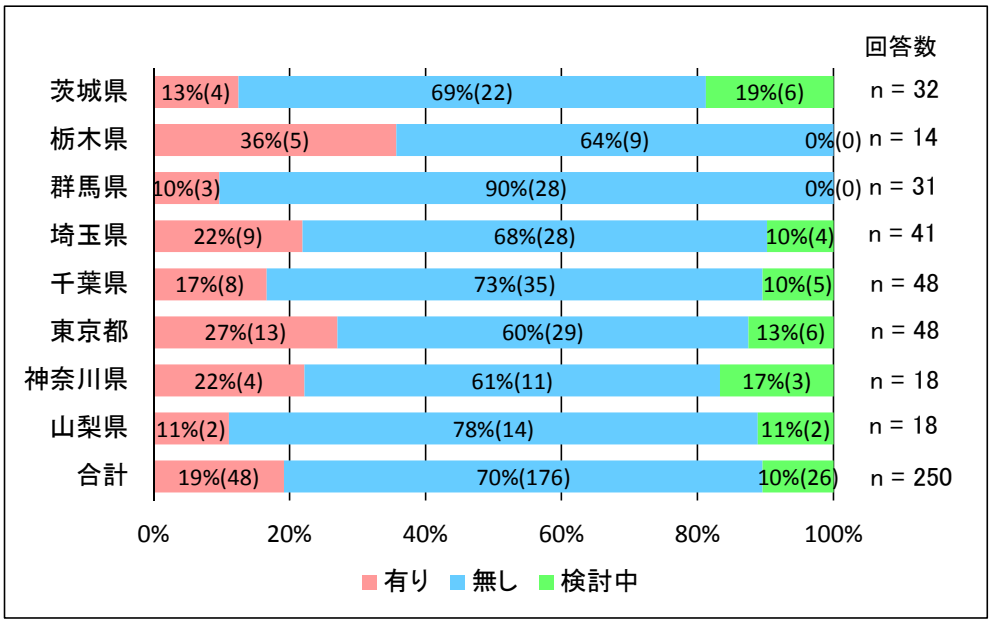




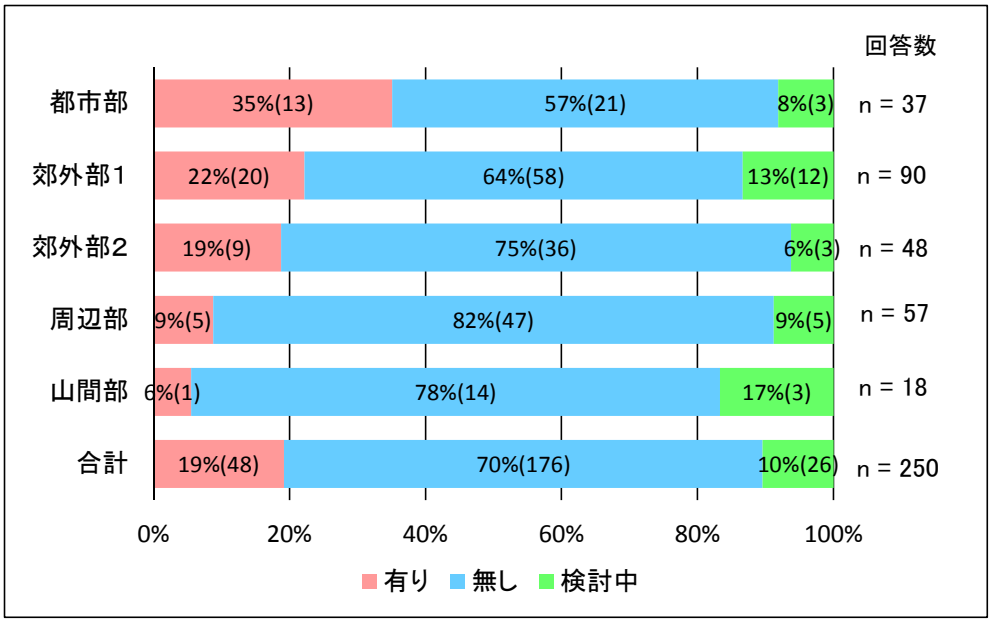
（３）見直し・改善のガイドラインや基準の有無

コミュニティバスを運行している団体のうち、見直し・改善の実施の有無に関わらず、見直し・改善を行う場合についてのガイドラインや基準を設けているか否かを集計した結果は以下の通りである。

・ガイドラインや基準があるのは合計では 19%であるが、栃木県では 36%と比較的割合が高い。



・都市部ほどガイドラインや基準がある市町村の割合が高く、山間部ほど割合が低い。



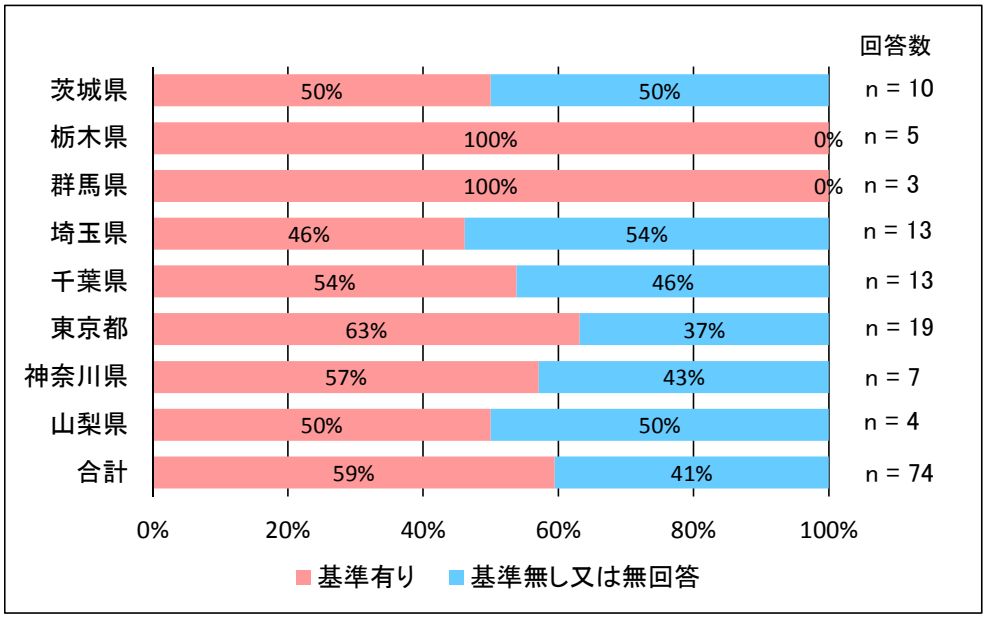
※（）内の数字は回答数

（４）見直し・改善の具体的な評価指標・基準値の有無

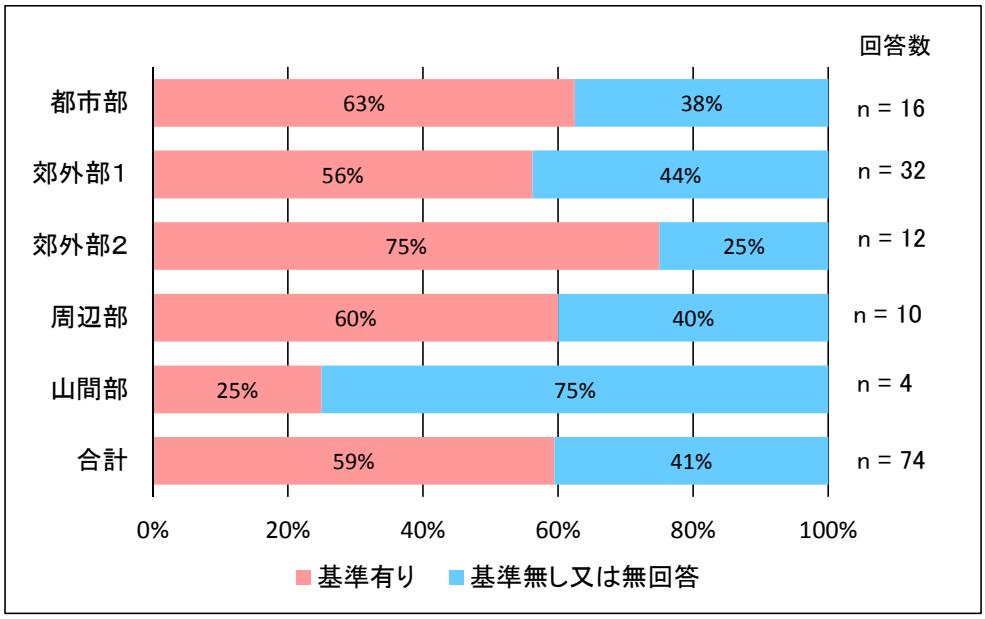
見直し・改善のガイドライン・基準がある団体のうち、見直し・改善を行う際の具体的な評価指標・基準値の有無を集計した結果は以下の通りである。

※ガイドラインの有無で「有り」「検討中」と回答した団体のみで集計。

・評価指標・基準値がある市区町村は合計では 59%である。



・評価指標・基準値があるのは、山間部を除く地域で 56%～75%である一方、山間部では 25%と開きが見られる。



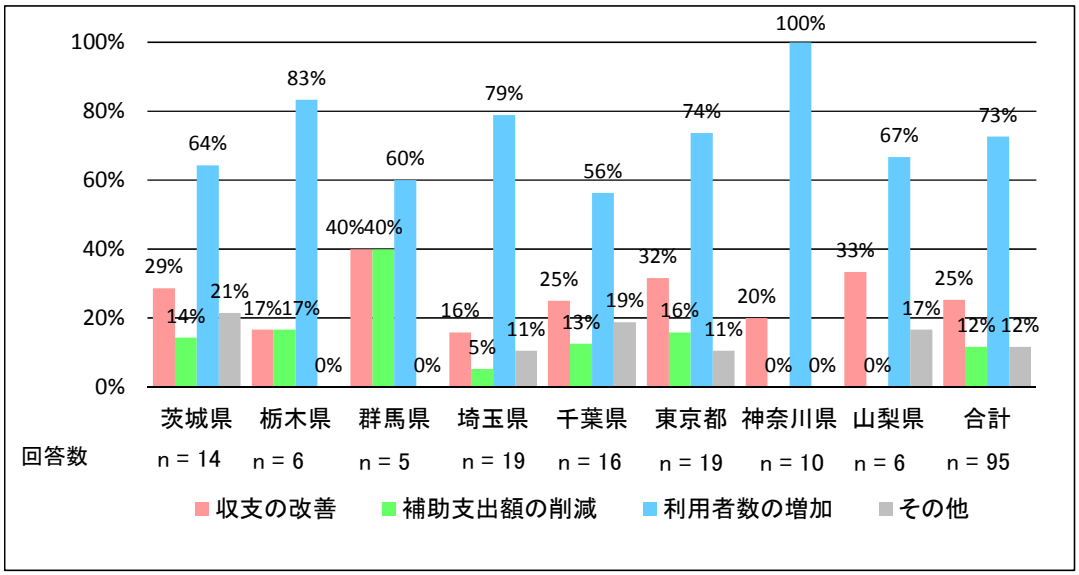
（５）見直し・改善の効果

見直し・改善の効果があった団体のうち、具体的な効果の内容を集計した結果は以下の通りである。

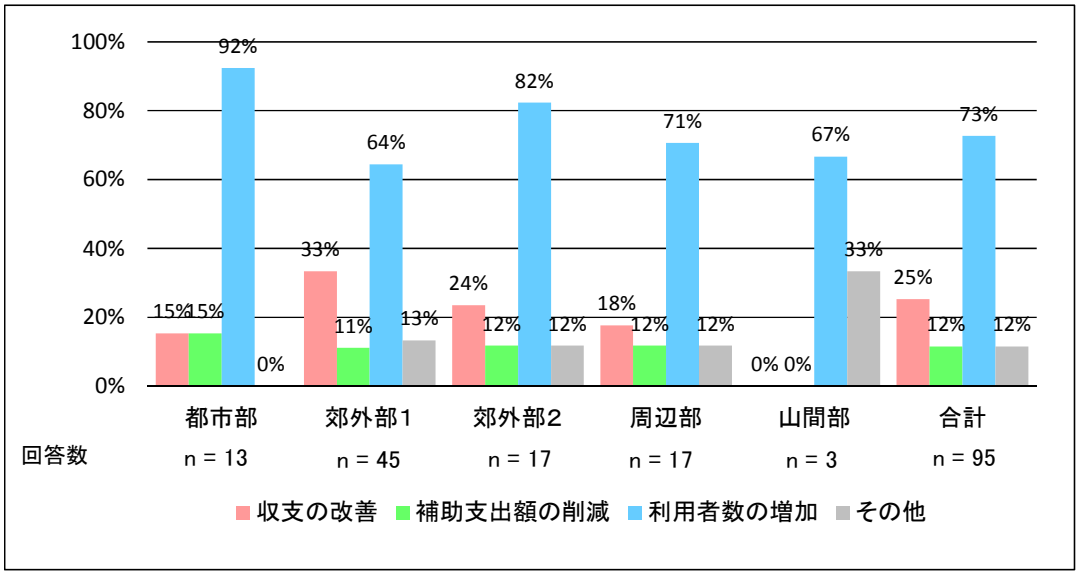
※「見直し・改善の効果」の回答でプラスの効果があったと判断できた団体のみで集計。

※効果の内容が複数存在する場合があるため複数回答になっている。

・合計では「利用者数の増加」に効果があったとの回答が 73%と最も高く、次いで「収支の改善」に効果があったとの回答が 25%、「補助支出額の削減」に効果があったとの回答が 12%となっているが、神奈川県では「利用者数の増加」に効果があったとの回答が 100%に上っている。



・全体として「利用者数の増加」に効果があったとの回答が 60%以上と高い。一方、山間部では、「収支の改善」や「補助支出額の削減」に効果があったとの回答が 0%であった。



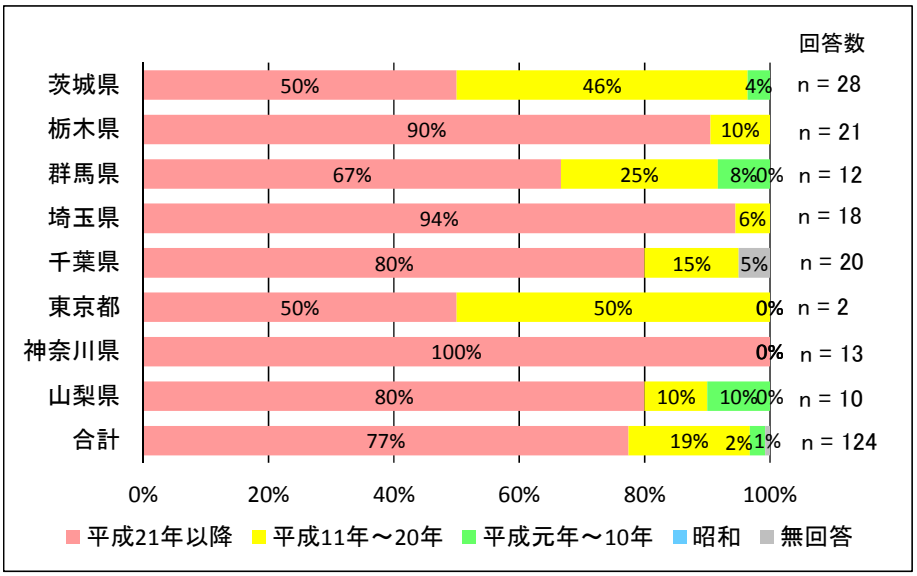
４．デマンド交通実態調査の集計結果

（１）デマンド交通の概要

１）概要

①運行開始時期

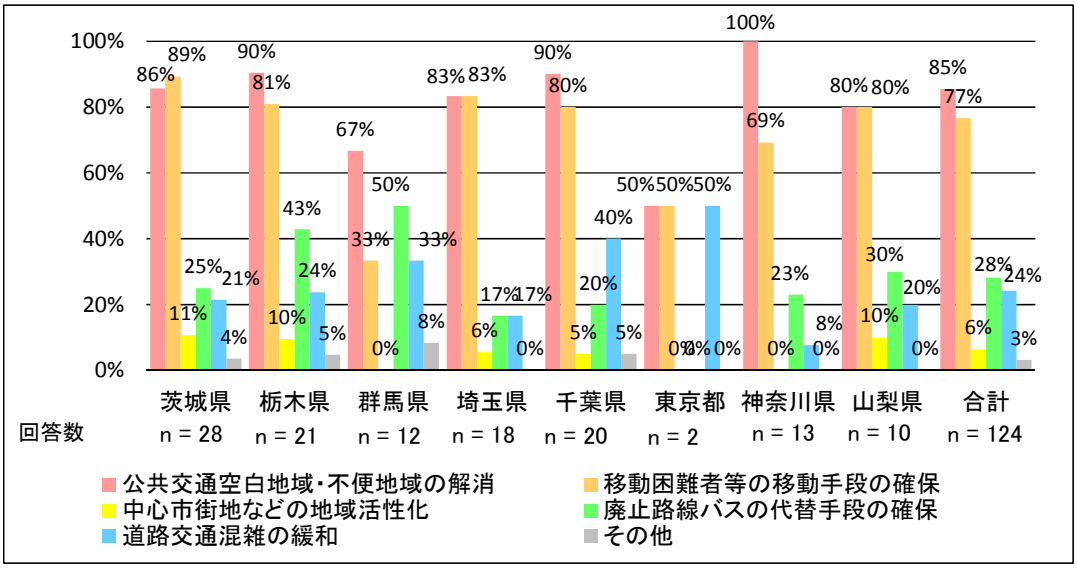
・平成 21 年以降に運行開始した自治体が全体の 77%を占めるが、茨城県では平成 21 年より前に運行開始した割合が 50%と高い。



②運行目的　※複数回答

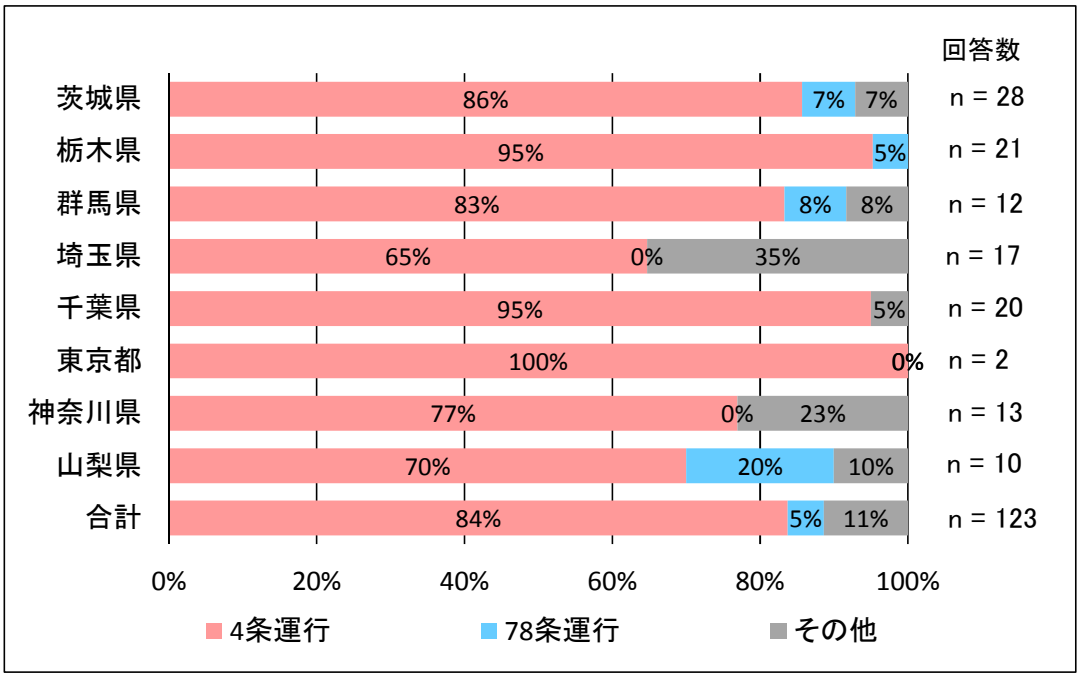
・運行目的の第一位は「公共交通空白地域・不便地域の解消」（85%）であり、次いで「移動困難者等の移動手段の確保」（77%）となっている。

・「廃止路線バスの代替手段の確保」を運行目的としてあげた自治体は全体の 28%であり、県別では群馬県（50%）、栃木県（43%）の順に高い。



③運行形態

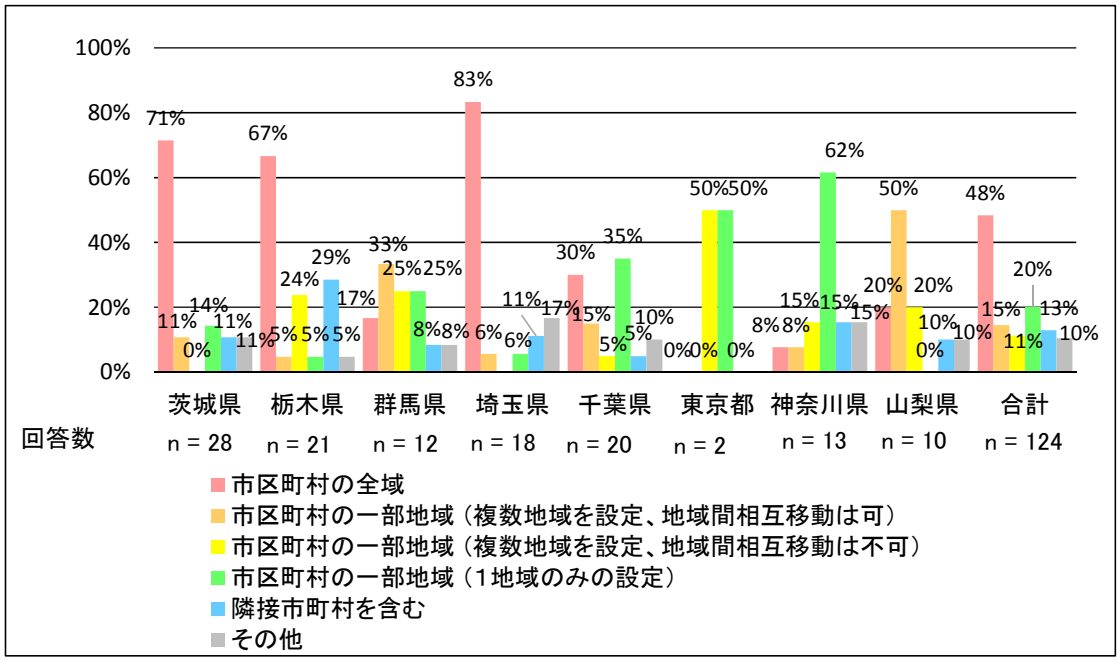
・4 条運行の割合が全体の 84%を占めている。山梨県では 78 条運行の割合が 20%と比較的高い。

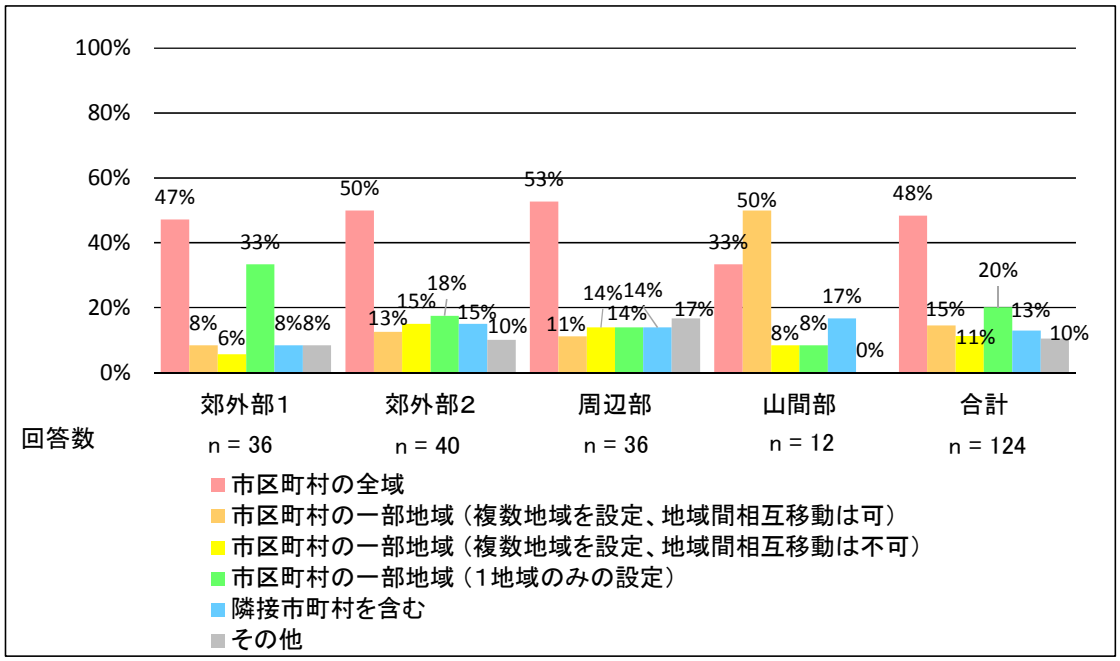


※1 団体無回答有

④運行エリア　※複数回答

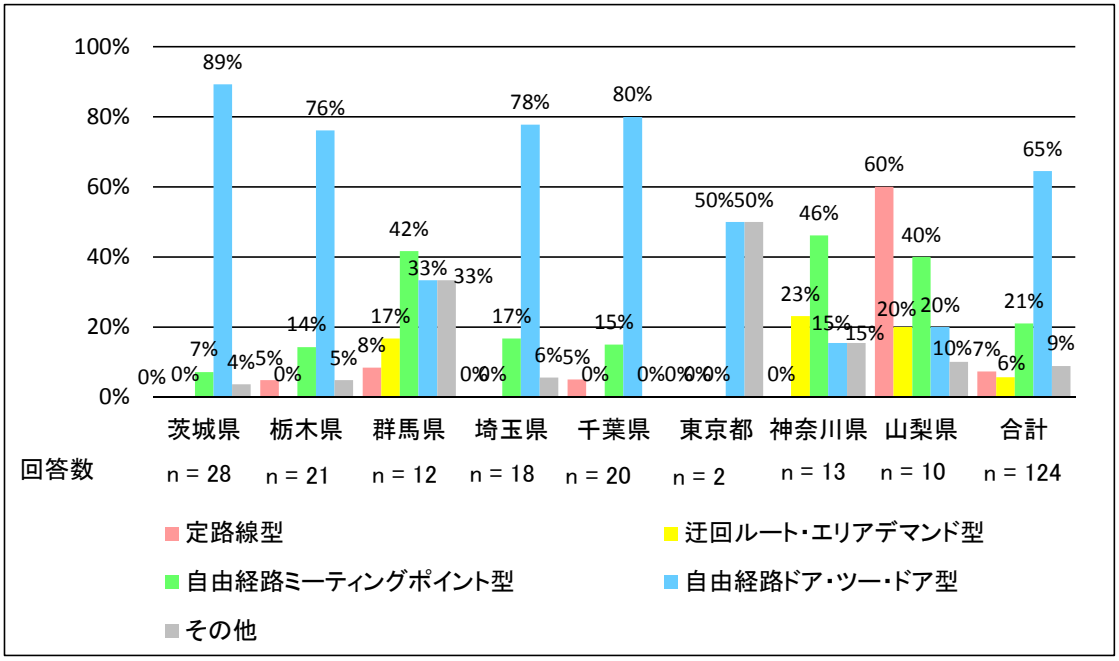
・「市町村の全域」での運行の割合が、茨城県（71%）、栃木県（67%）、埼玉県（83%）で高くなっているが、その他の都県においては、市区町村の一部地域での運行の割合が高くなっている。

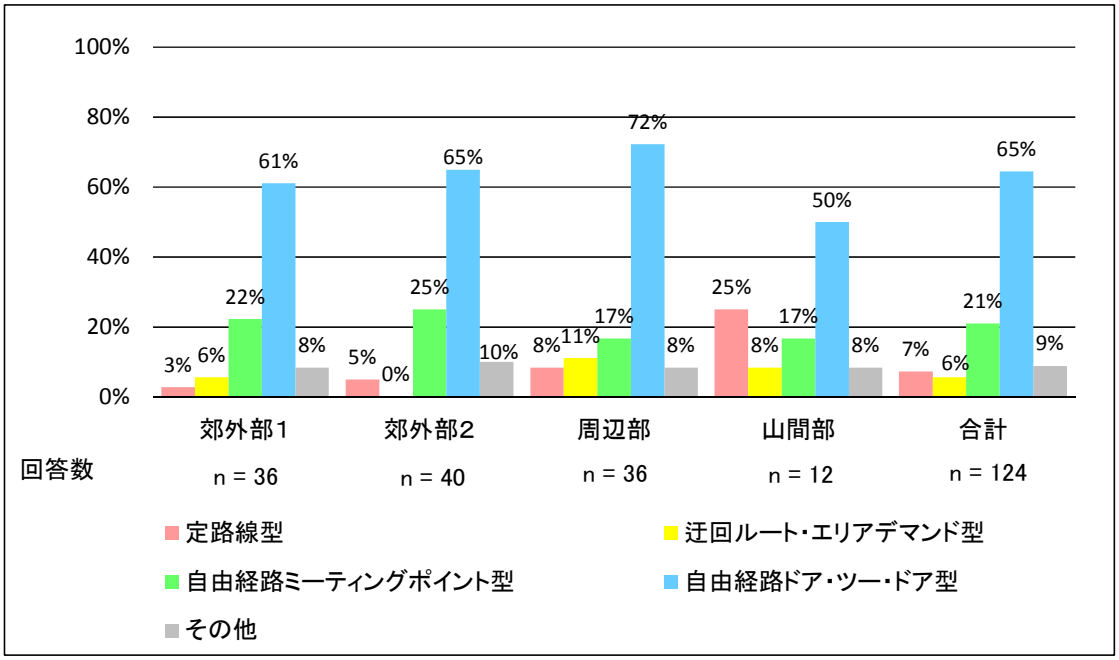




⑤運行方式　※複数回答

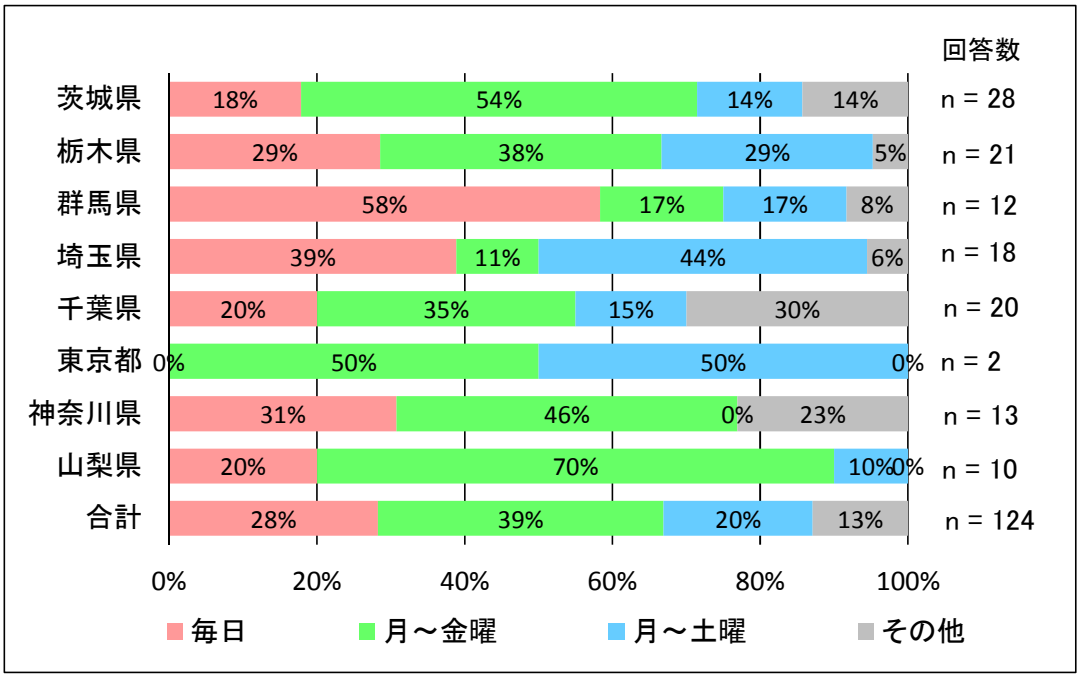
・全体では、「自由経路ドア・ツー・ドア型」の割合が 65%と高いが、群馬県、神奈川県では「自由経路ミーティングポイント型」、山梨県では「定路線型」の割合が最も高い。





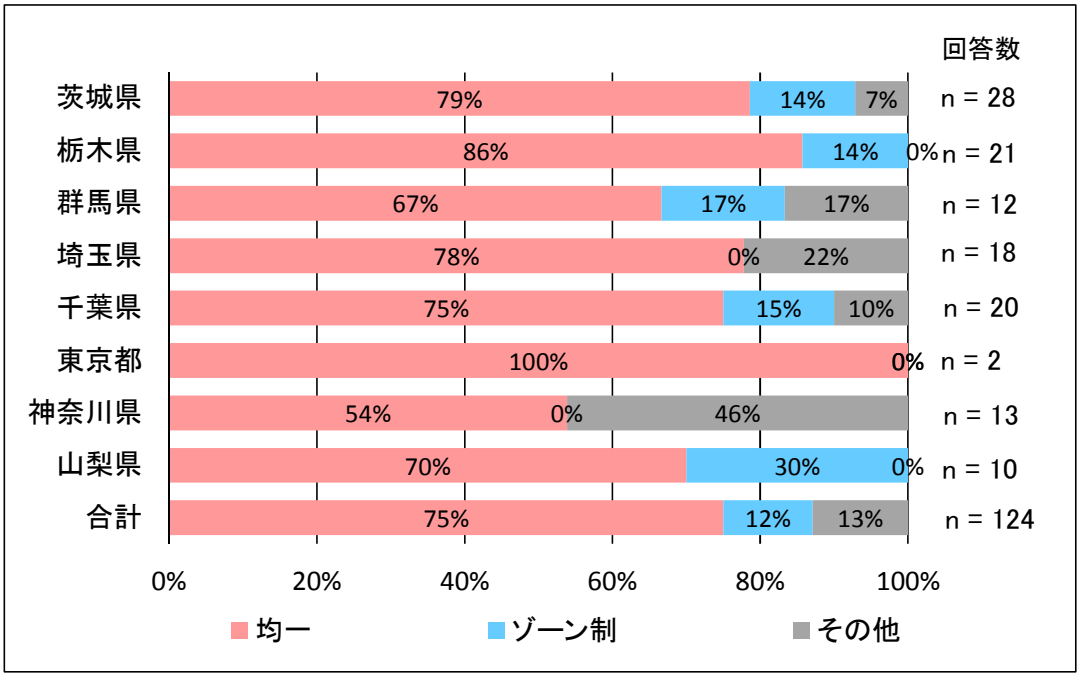
⑥運行日

・「月～金曜」の運行は全体の 39%、「毎日」の運行は 28%となっている。



⑦運賃

・「均一」の割合が全体の 75%を占めている。山梨県は「ゾーン制」の割合も 30%と比較的高い。

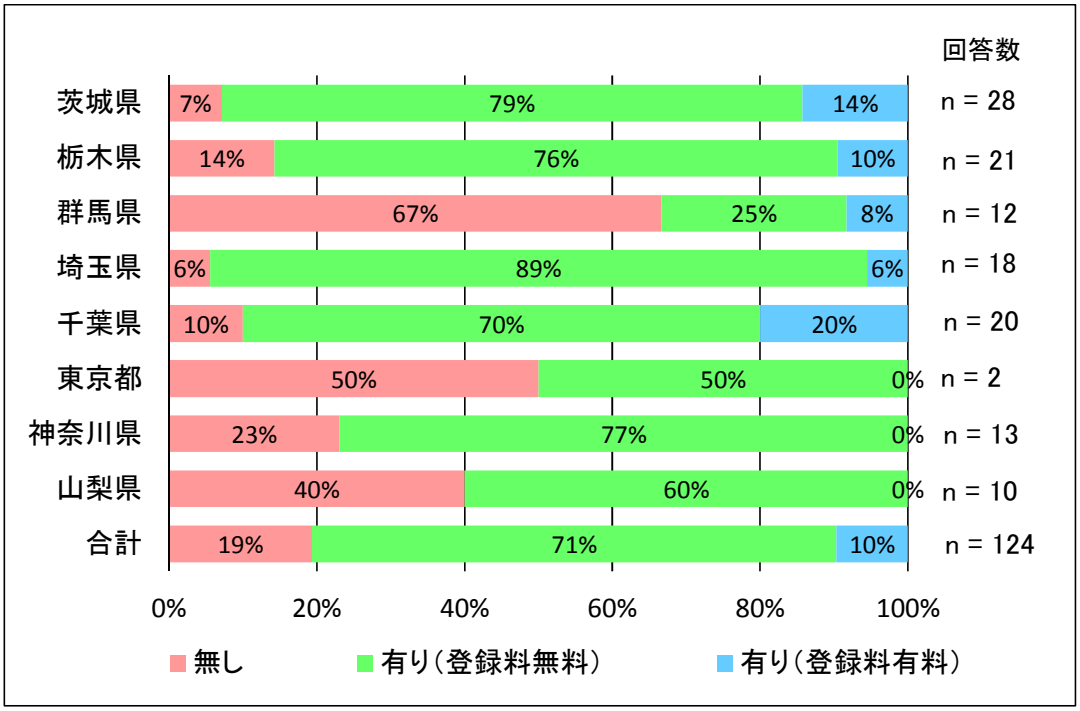


均一運賃制度の最小値・最大値	
最小値	最大値
0	1,000

（単位：円）

⑧登録制の有無

・全体として登録制「有り」の割合が全体の 81%であり、うち「登録料有料」は 10%である。群馬県では登録制「無し」の割合が 67%と高くなっている。

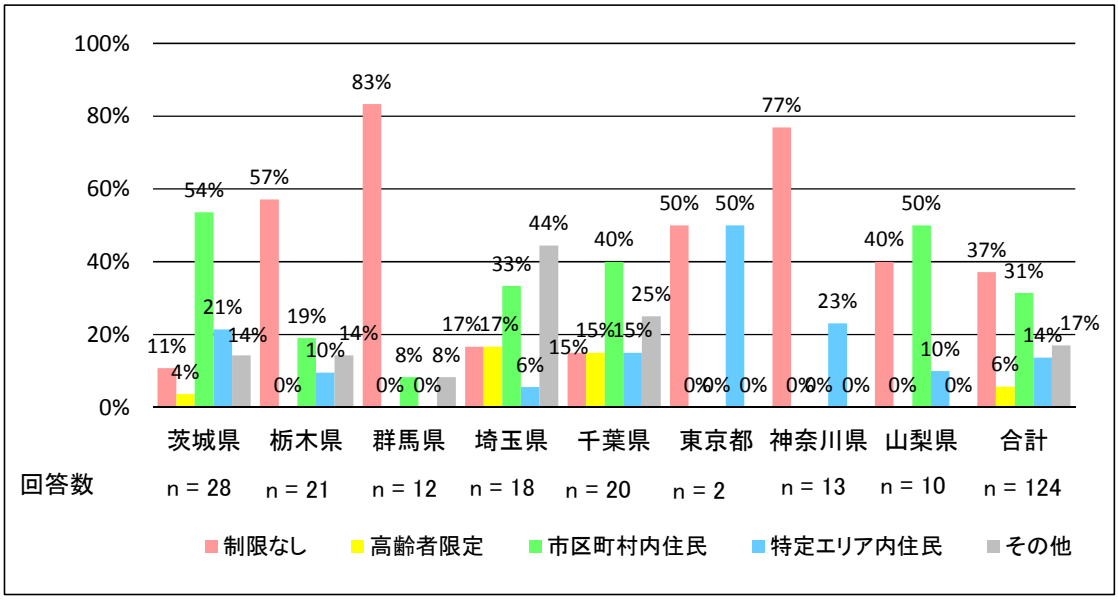


登録料(有料時)の最小値・最大値	
最小値	最大値
200	13,000

(単位:円)

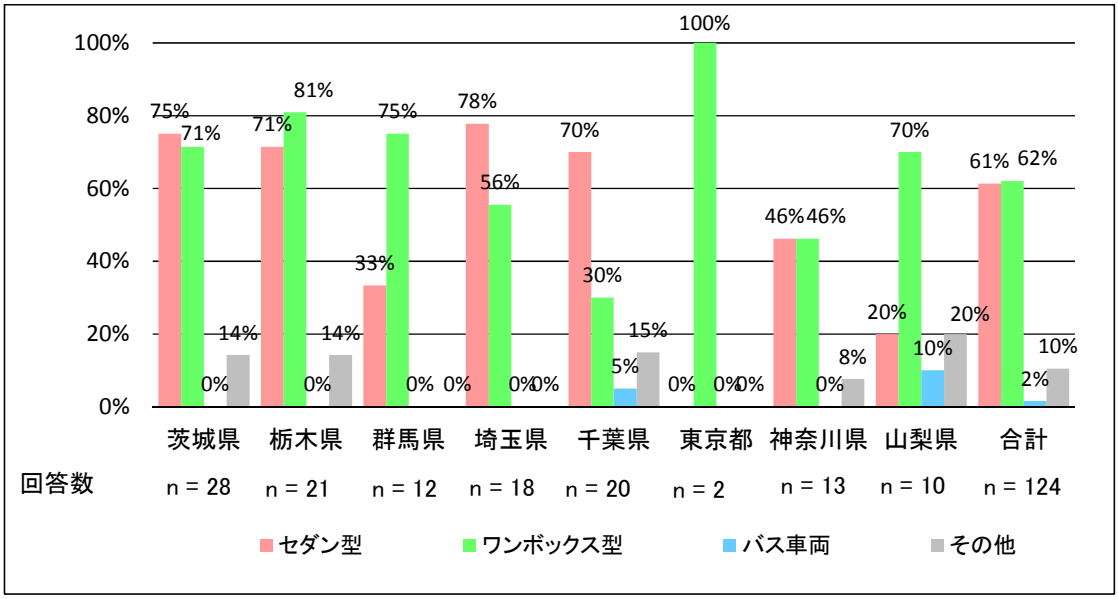
⑨利用対象者　※複数回答

・利用対象者に制限を設けていない自治体は全体の 37%であり、その他の自治体は高齢者、市区町村内住民、特定エリア内住民等の制限を設けている。ただし、「制限なし」の割合が群馬県（83%）と神奈川県（77%）で高く、県によってばらつきがある。



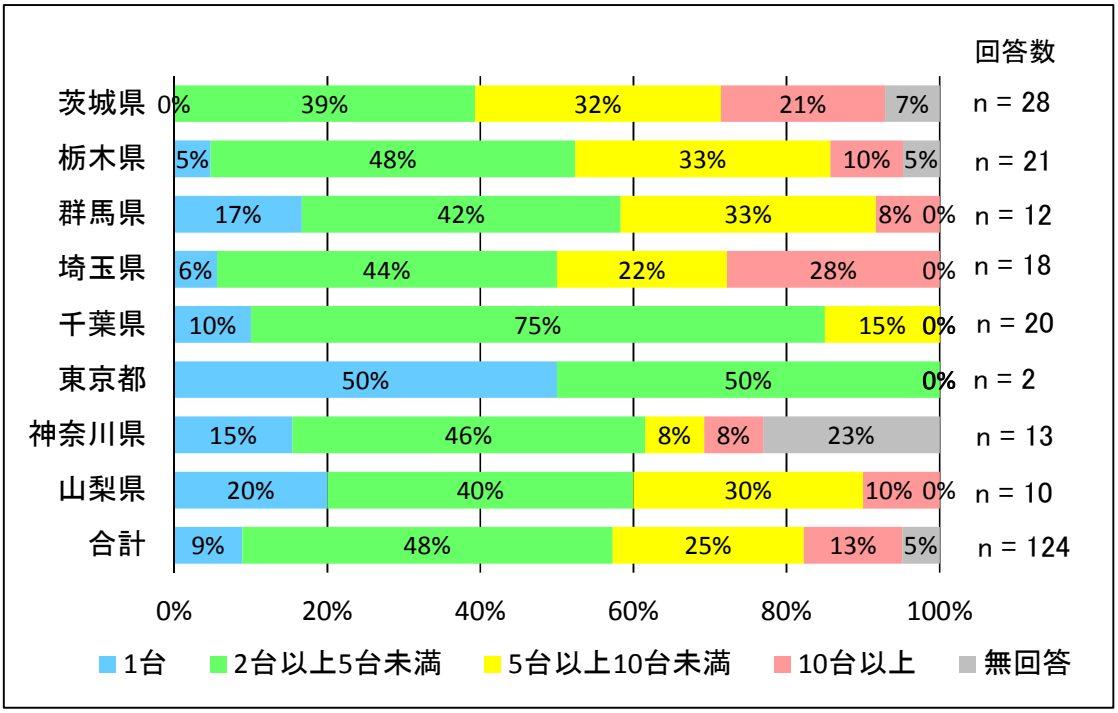
⑩車両タイプ　※複数回答

・全体として「セダン型」または「ワンボックス型」の割合が高い。「バス車両」は千葉県と山梨県で見受けられる。



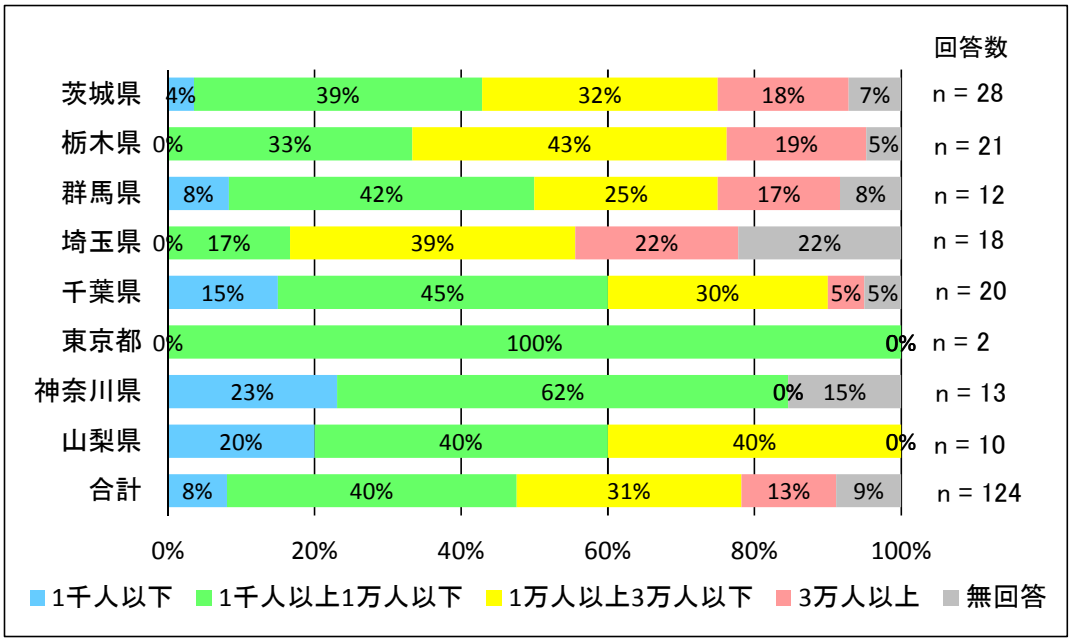
⑪車両数

・全体の平均車両数は 6.6 台である。10 台以上の市町村の割合は、茨城県（21%）と埼玉県（28%）で比較的高い。



２）年間利用者数（平成 29 年）

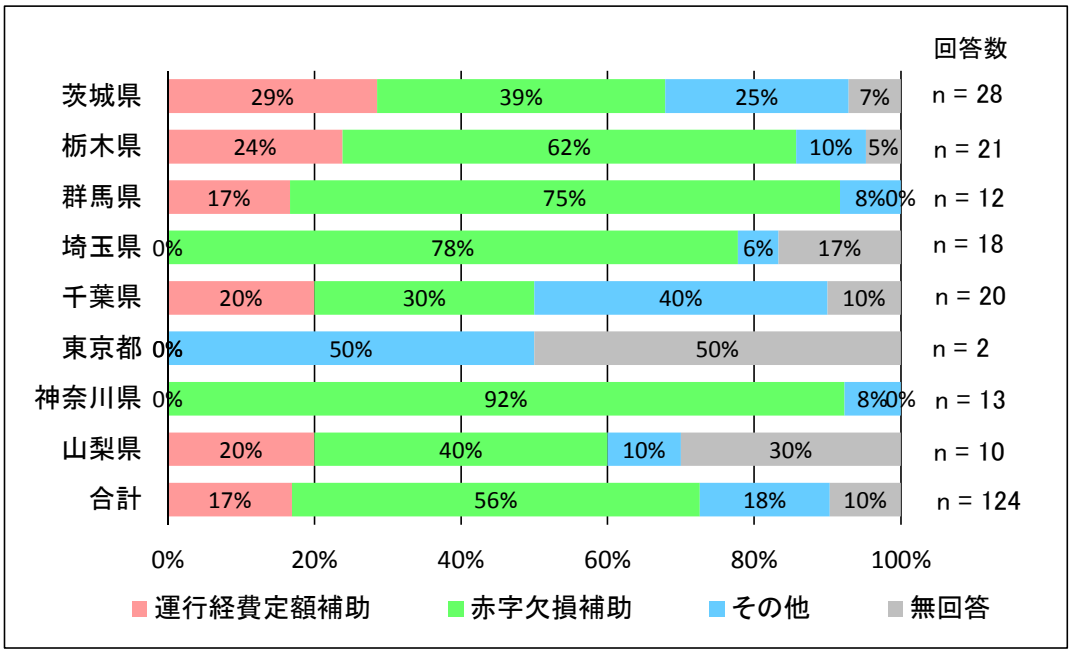
・茨城県、栃木県、群馬県、埼玉県では「3 万人以上」の割合が 17%～22%と比較的高い。



３）補助支出状況

〇補助支出基準

・「赤字欠損補助」の割合が全体の 56%を占めている。茨城県では「運行経費定額補助」の割合が 29%と比較的高い。



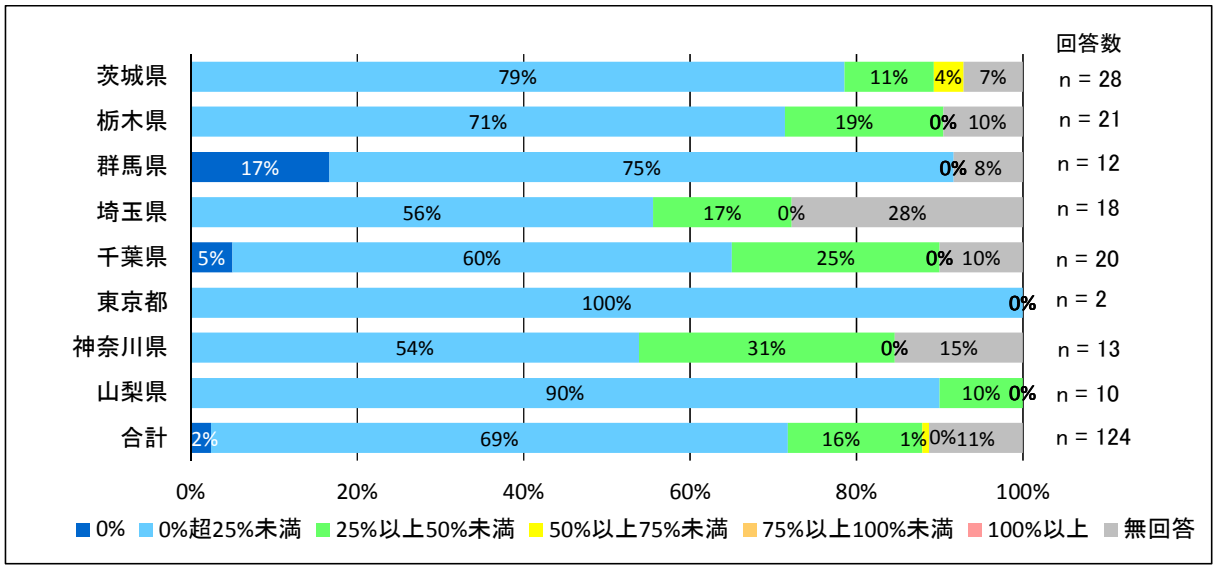
※運行経費定額補助：赤字欠損の有無に関わらず、一定額を補助する仕組み

※赤字欠損補助：運行経費と運賃収入の差額（赤字欠損額）を補助する仕組み

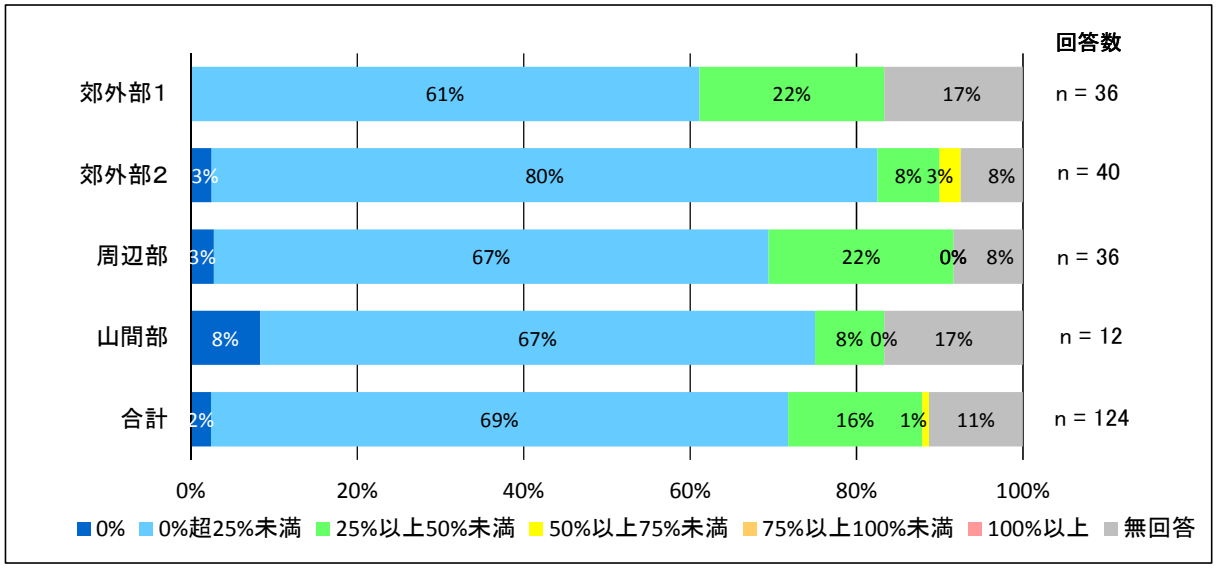
※「その他」の主な回答：運行経費の１／２を上限として補助、車両費に係る補助

4）収支率（平成 29 年）

・全体として収支率 50%未満の自治体の割合が 87%、うち 25%未満の割合が 71%となっている。



※収支率 ＝（運賃収入+その他収入）÷運行経費

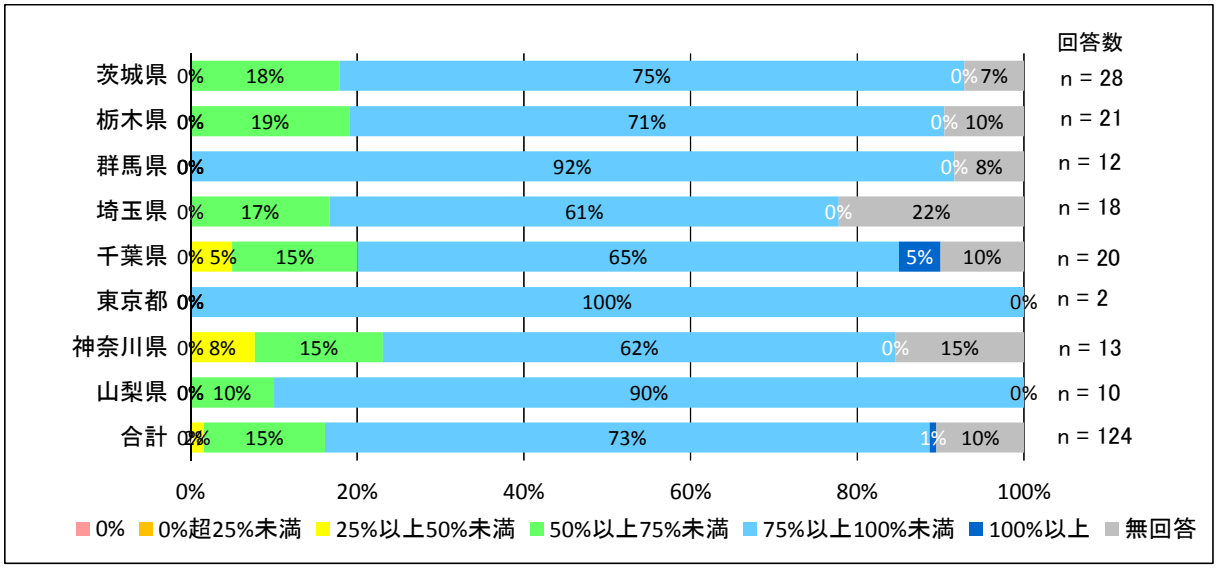


※収支率 ＝（運賃収入+その他収入）÷運行経費

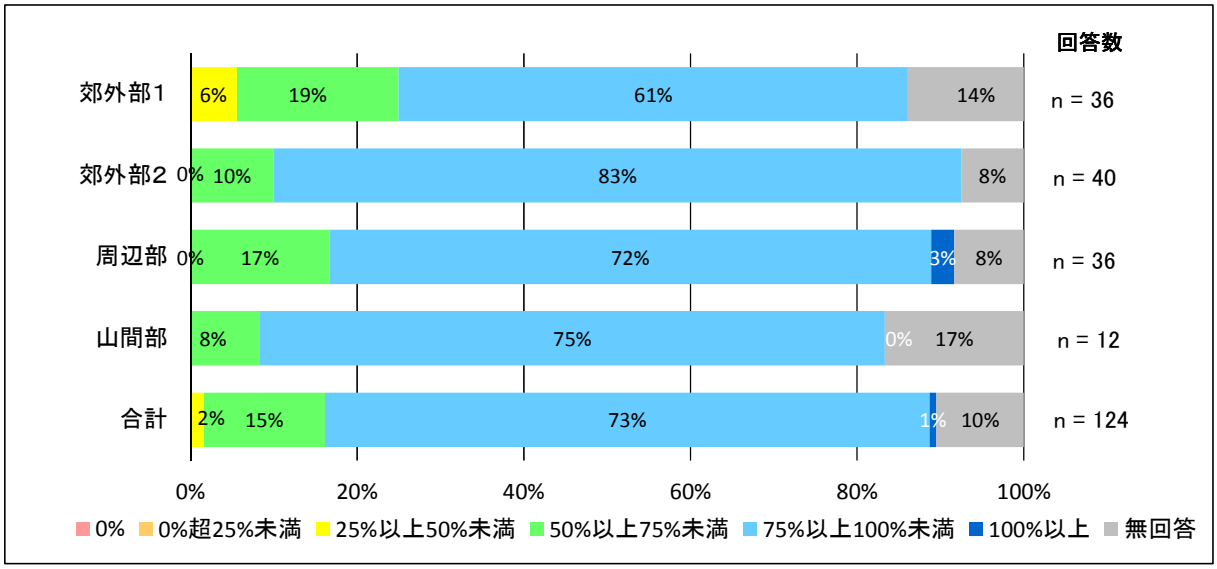
※「都市部」についてはデマンド交通を運行していると回答した市区町村は存在しない。

５）補助率（平成 29 年）

・補助率が 75%以上の自治体は全体の 74%となっている。



※補助率 ＝（国・県・市区町村の補助支出額）÷運行経費



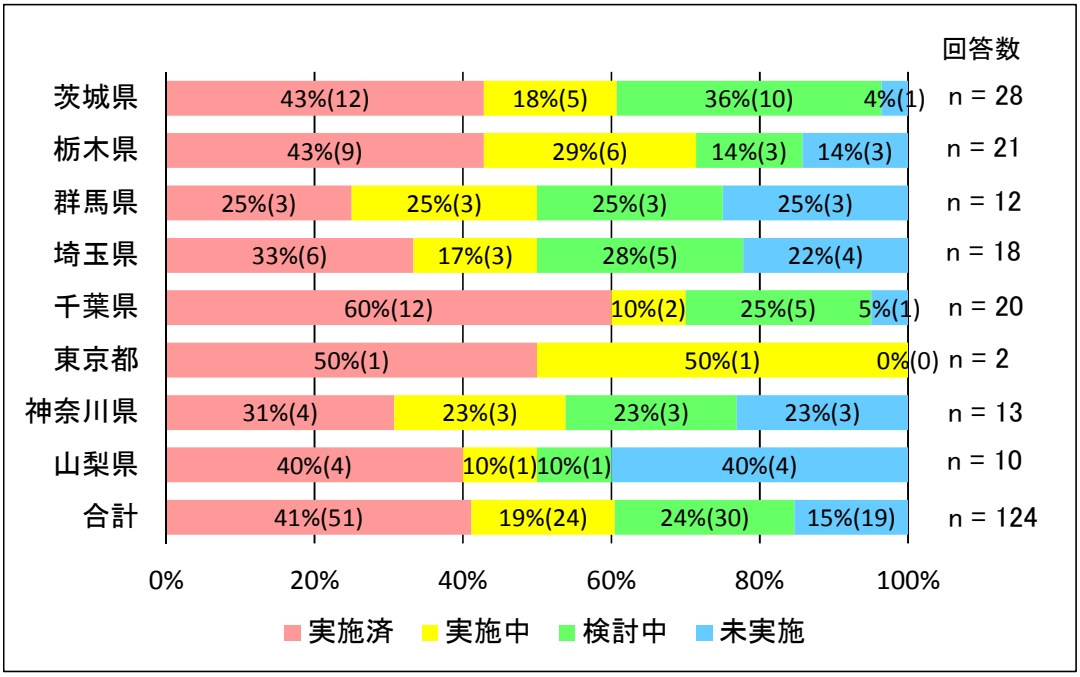
※補助率 ＝（国・県・市区町村の補助支出額）÷運行経費

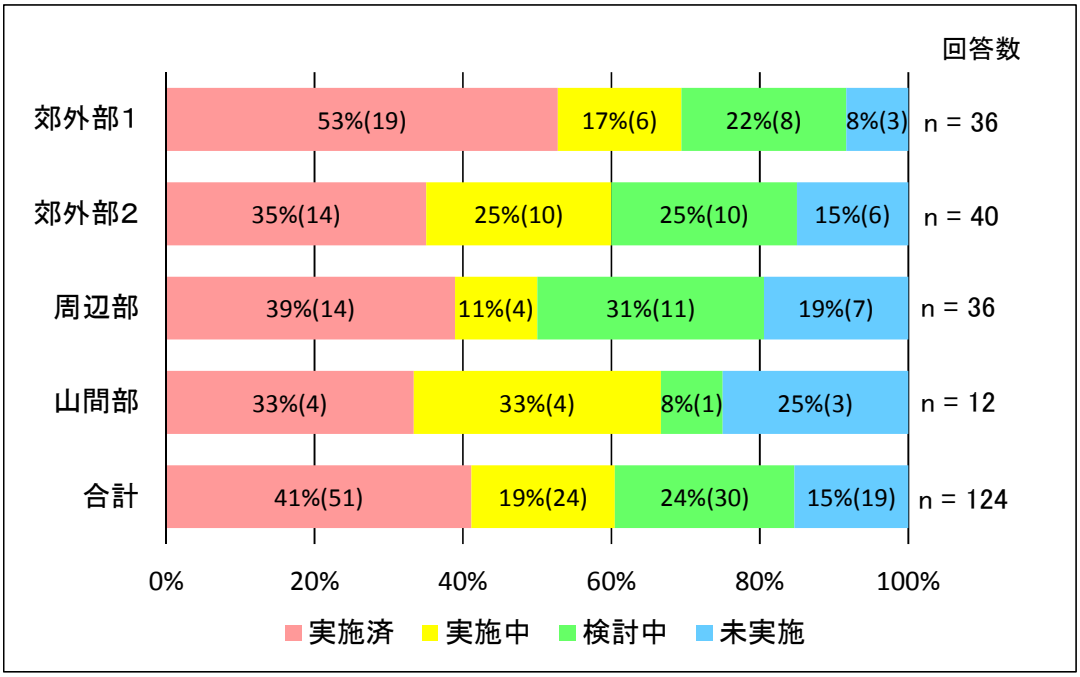
※『(運賃収入+その他収入）+（国・県・市区町村の補助支出額）＜運行経費』になっている自治体のうち、「市区町村の補助支出」が 0 円になっている自治体は、『運行経費－（運賃収入+その他収入）+（国・県・市区町村の補助支出額)』を運行経費の不足分とみなし、その金額を「市区町村の補助支出」として補助率を算出している。

（２）運行開始後の見直し・改善状況

１）見直し・改善の実施状況

・見直し・改善を「実施済」及び「実施中」の自治体は、全体の 60%となっている。





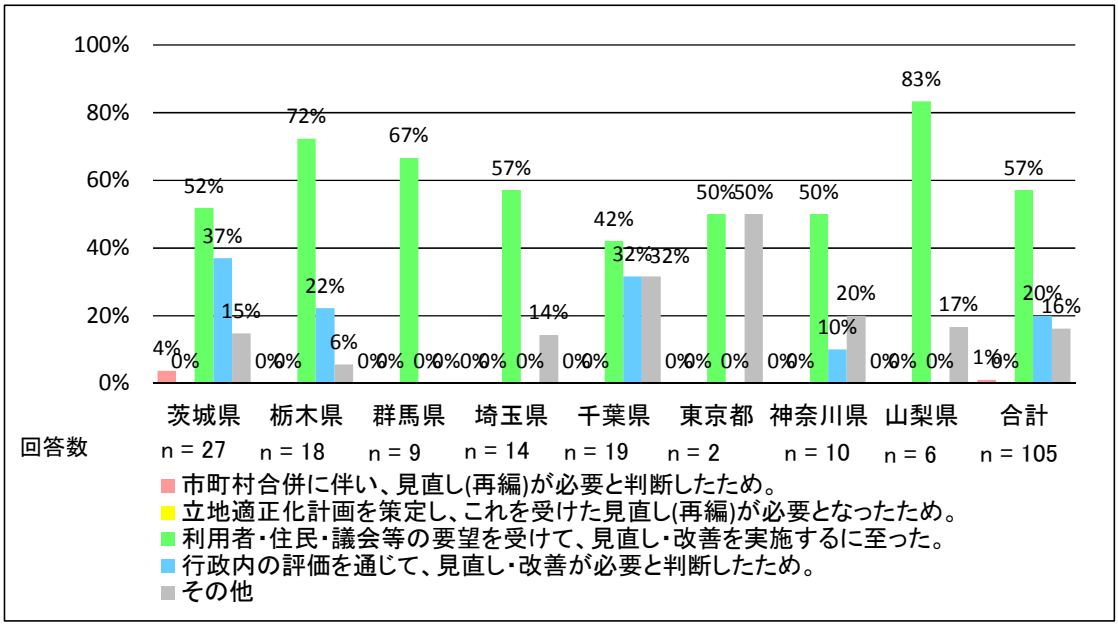
※（）内の数字は回答数

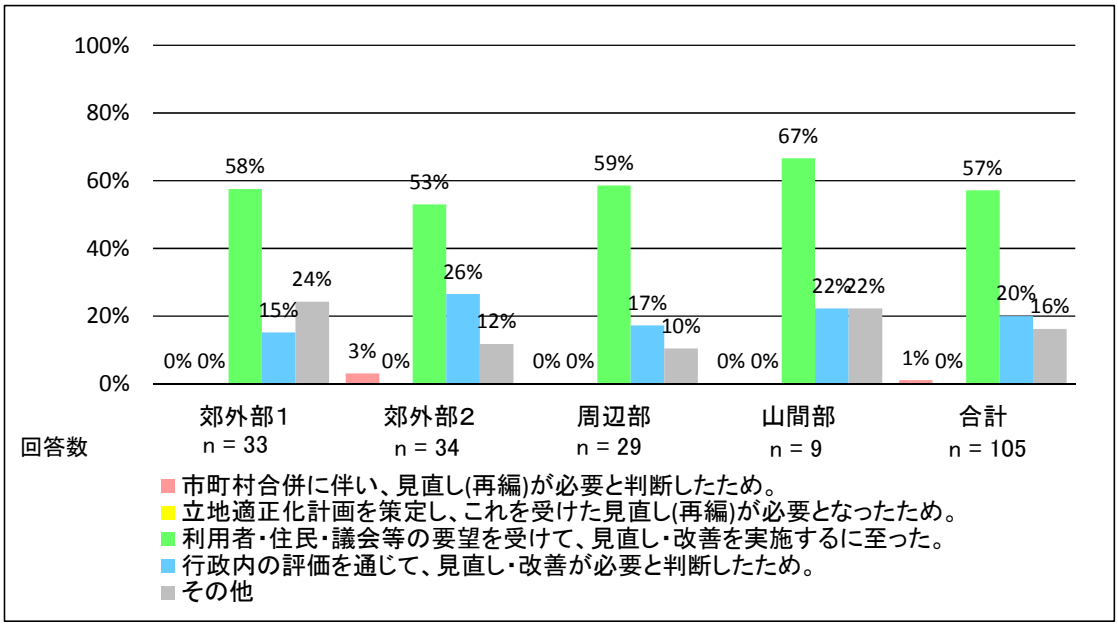
２）見直し・改善に至った動機

※「見直し・改善の実施状況」で「実施済み」「実施中」「検討中」と回答した団体のみで集計。

※複数回答

・「利用者・住民・議会等の要望を受けて、見直し・改善を実施するに至った。」が全体の 57%を占めている。茨城県、千葉県では、「行政内の評価を通じて、見直し・改善が必要と判断したため。」の割合が 30%以上と比較的高い。



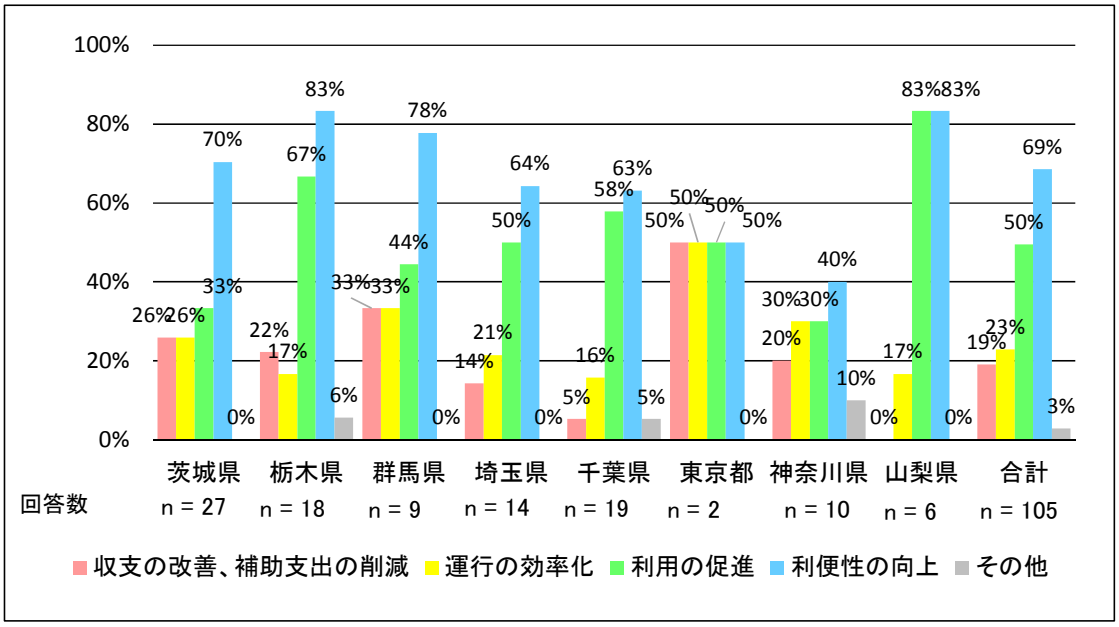


３）見直し・改善のねらい

※「見直し・改善の実施状況」で「実施済み」「実施中」「検討中」と回答した団体のみで集計。

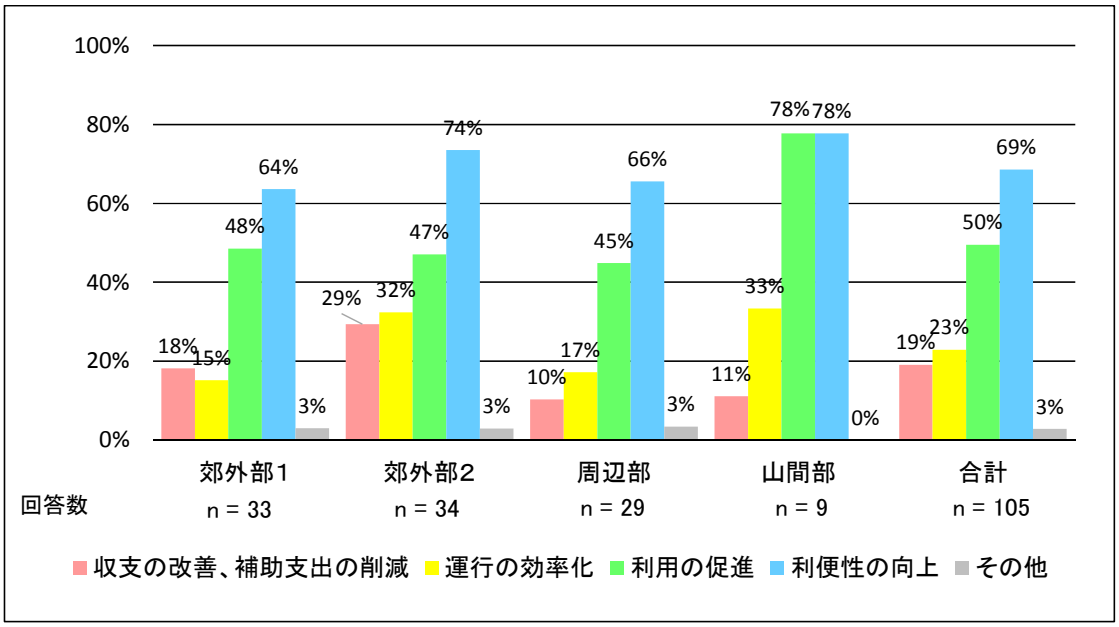
※複数回答

・全体として「利便性の向上」「利用の促進」をねらいとした見直し・改善の実施の割合が高い。



・いずれの地域においても「利便性の向上」「利用の促進」をねらいとした見直し・改善の実施の割合が高く、特に山間部ではいずれも 78%と高い。

・また、周辺部、山間部では収支改善等をねらいとした見直し・改善の割合が 10%程度と比較的低い。

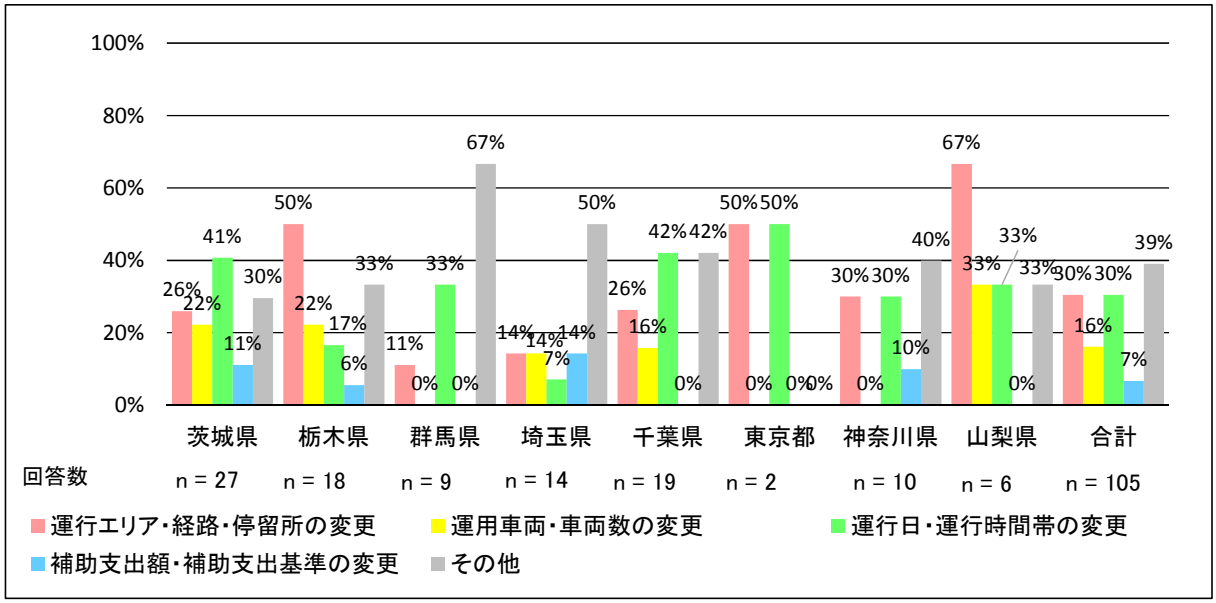


４）見直し・改善の内容

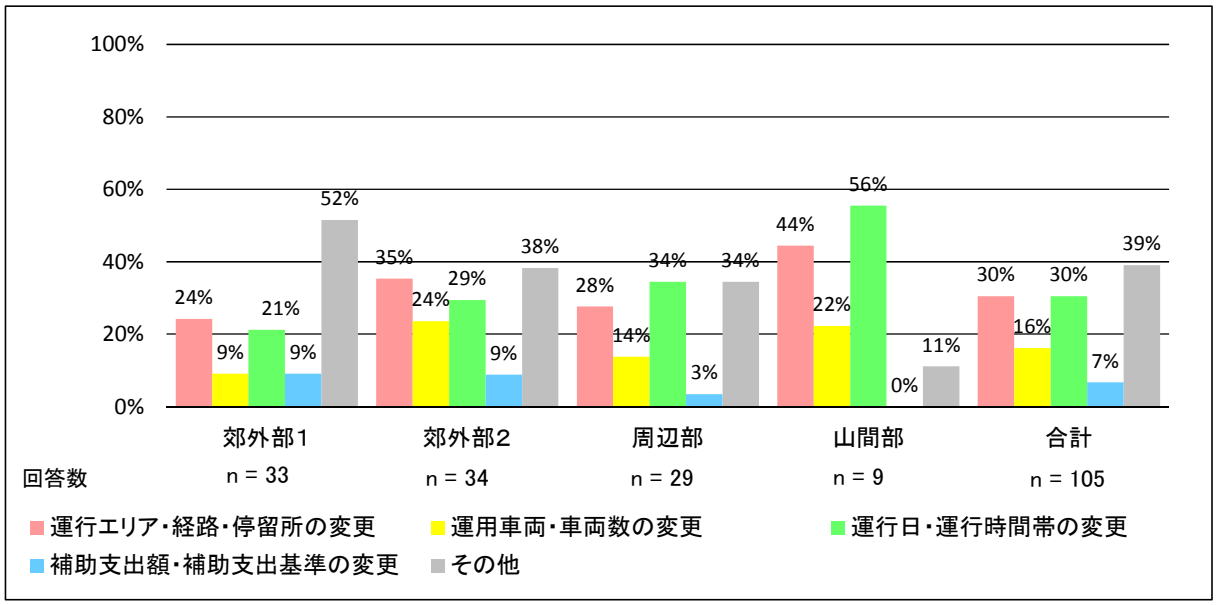
※「見直し・改善の実施状況」で「実施済み」「実施中」「検討中」と回答した団体のみで集計。

※複数回答

・合計で見ると「補助支出額・補助支出基準の変更」の割合が 7%と最も低い。また、栃木県、東京都、山梨県では「運行エリア・経路・停留所の変更」の割合が 50%以上と高い。



・山間部では、「運行日・時間帯の変更」「運行エリア・経路・停留所の変更」の割合が他の地域よりも高い。



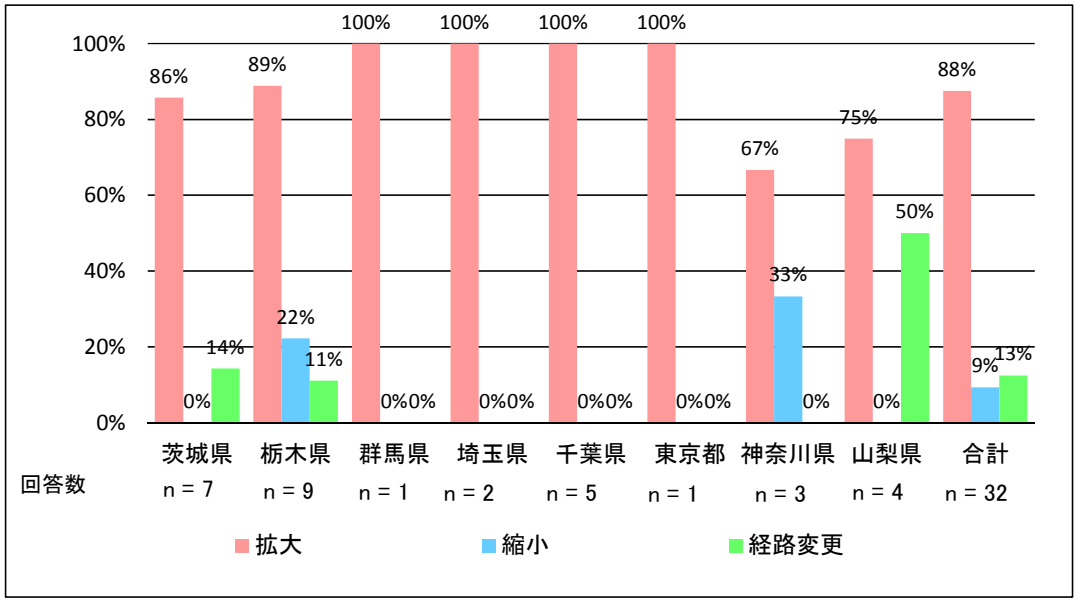
５）見直し・改善の内容（運行エリア・経路・停留所の変更）

見直し・改善の内容として、「運行エリア・経路・停留所の変更」を選択した場合において、具体的に見直した事項を集計した結果は以下の通りである。

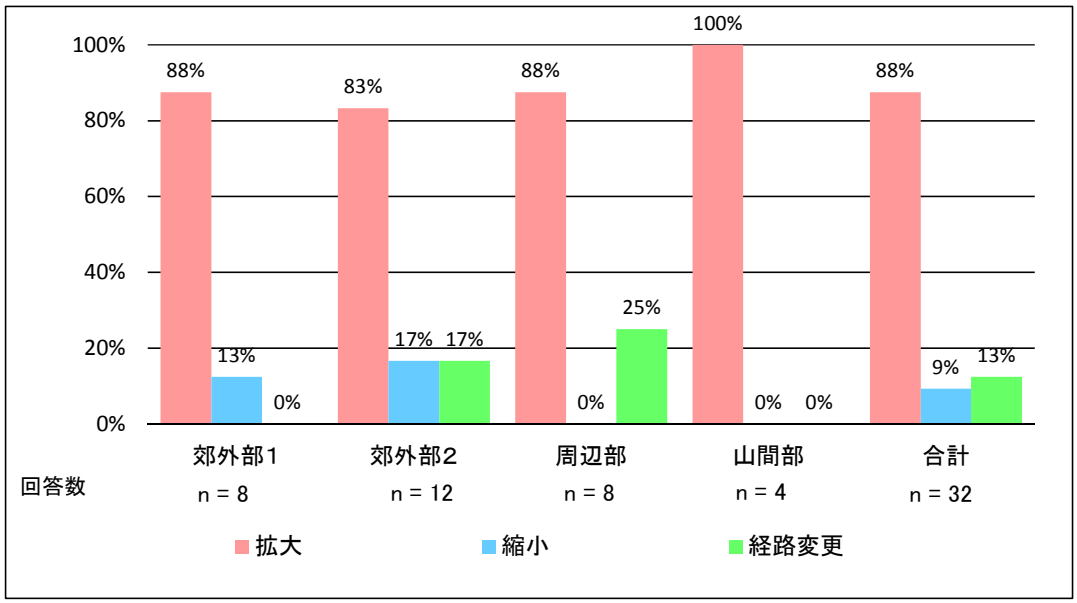
※質問に対して回答があった団体のみで集計。

※同じバスでも路線により拡大・縮小が異なる場合があるため複数回答になっている。

・全体として運行エリア等の「拡大」の割合が最も高い。



・いずれの地域においても運行エリア等の「拡大」の割合が最も高い。



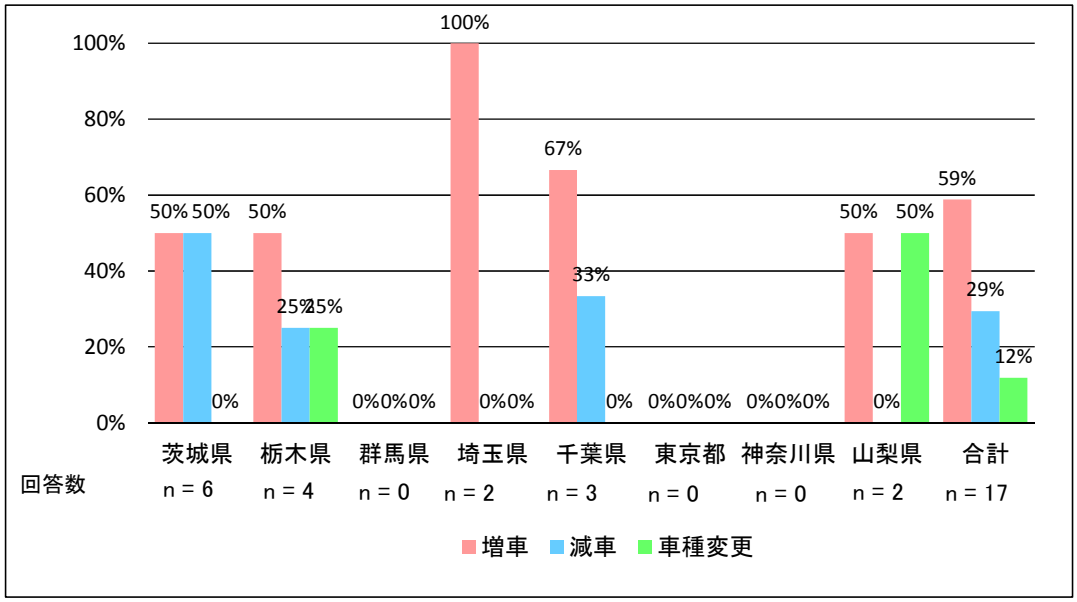
６）見直し・改善の内容（運用車両・車両数の変更）

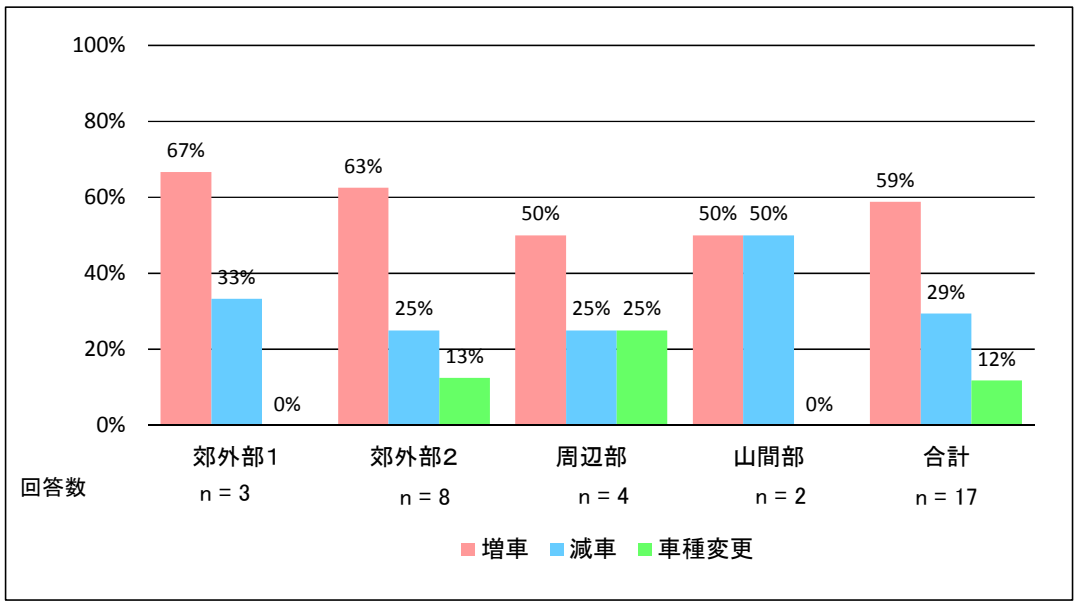
見直し・改善の内容として、「運用車両・車両数の変更」を選択した場合において、具体的に見直した事項を集計した結果は以下の通りである。

※質問に対して回答があった団体のみで集計。

※増車、減車又は車種変更を同時に行っている場合があるため複数回答になっている。

・合計では、運用車両数の「増車」の割合が最も高いが、茨城県では増車、減車ともに 50%となっている。





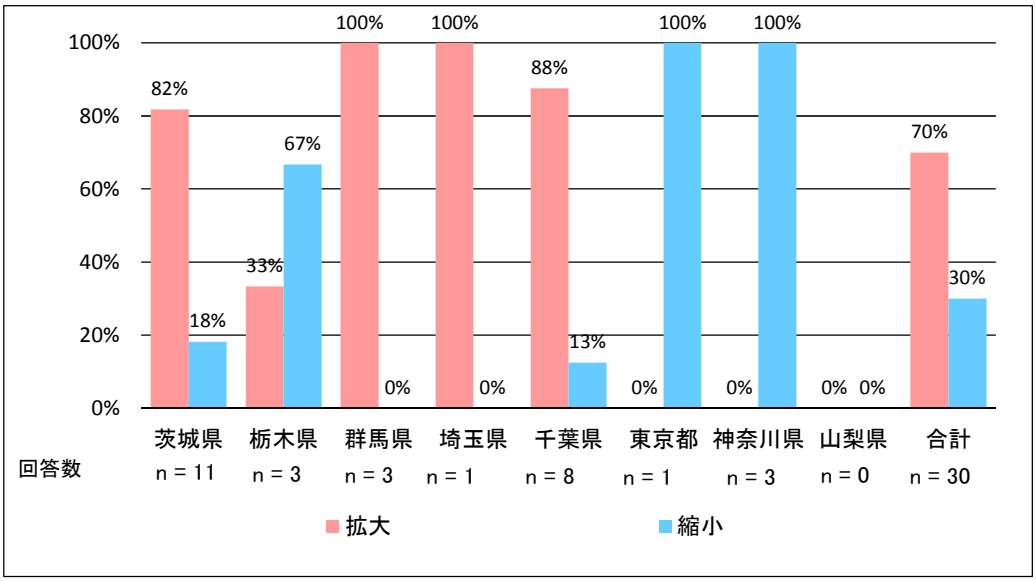
７）見直し・改善の内容（運行日・運行時間帯の変更）

見直し・改善の内容として、「運行日・運行時間帯の変更」を選択した場合において、具体的に見直した事項を集計した結果は以下の通りである。

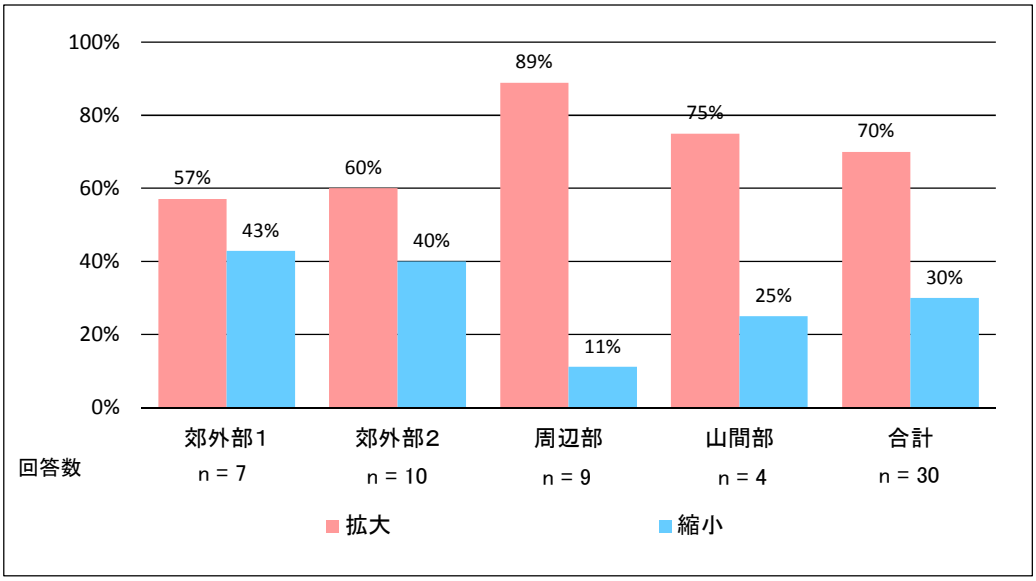
※質問に対して回答があった団体のみで集計。

※同じバスでも路線により拡大・縮小が異なる場合があるため複数回答になっている。

・回答数の多い茨城県、千葉県でみると、運行日・運行時間帯の「拡大」の割合が 80%以上である。



・いずれの地域においても運行日・時間帯の「拡大」の割合が高いが、郊外部では「縮小」の割合が 40%以上と他地域に比べて「拡大」と「縮小」の割合の差が小さい。



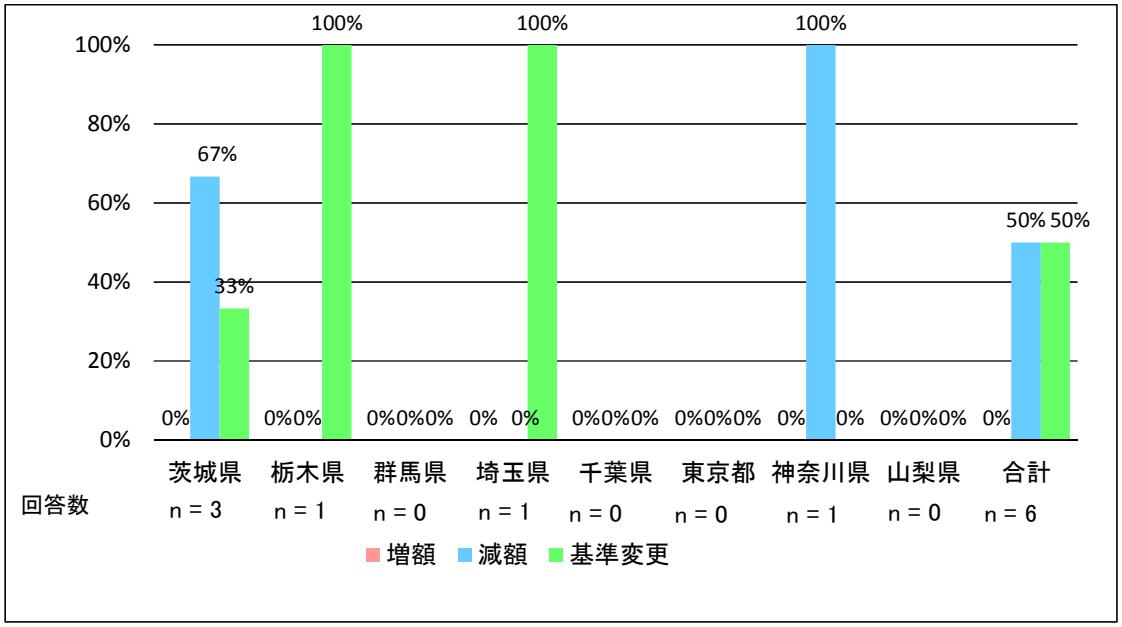
８）見直し・改善の内容（補助支出額・補助支出基準の変更）

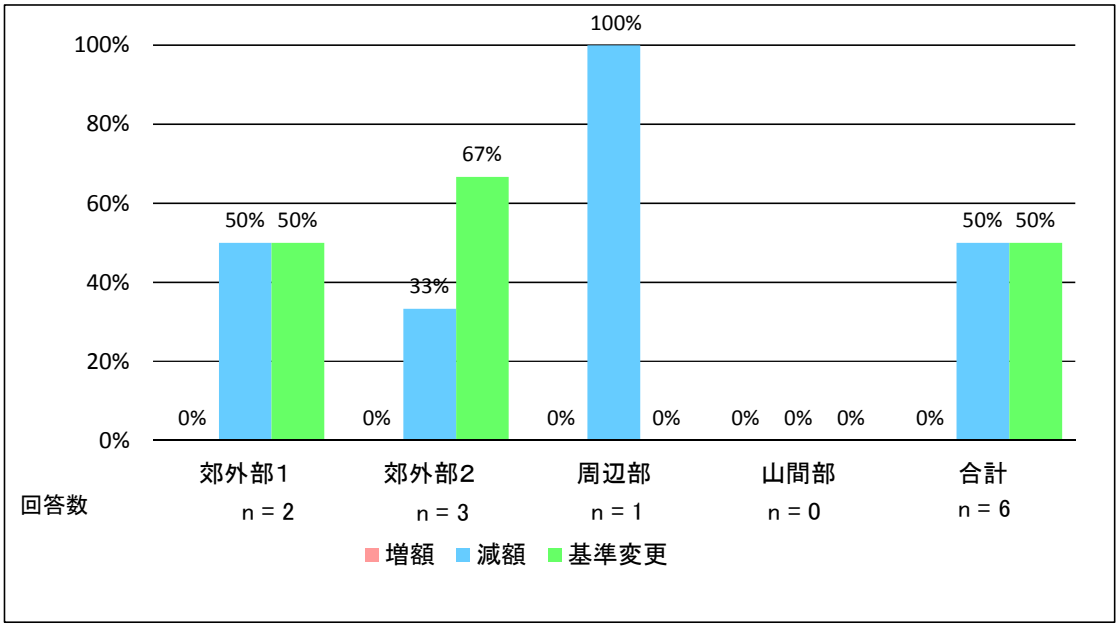
見直し・改善の内容として、「補助支出額・補助支出基準の変更」を選択した場合において、具体的に見直した事項を集計した結果は以下の通りである。

※質問に対して回答があった団体のみで集計。

※増額または減額と基準変更を同時に行っている場合があるため複数回答になっている。

・「増額」は 0%で、全体として「減額」及び「基準変更」が 50%ずつとなっている。

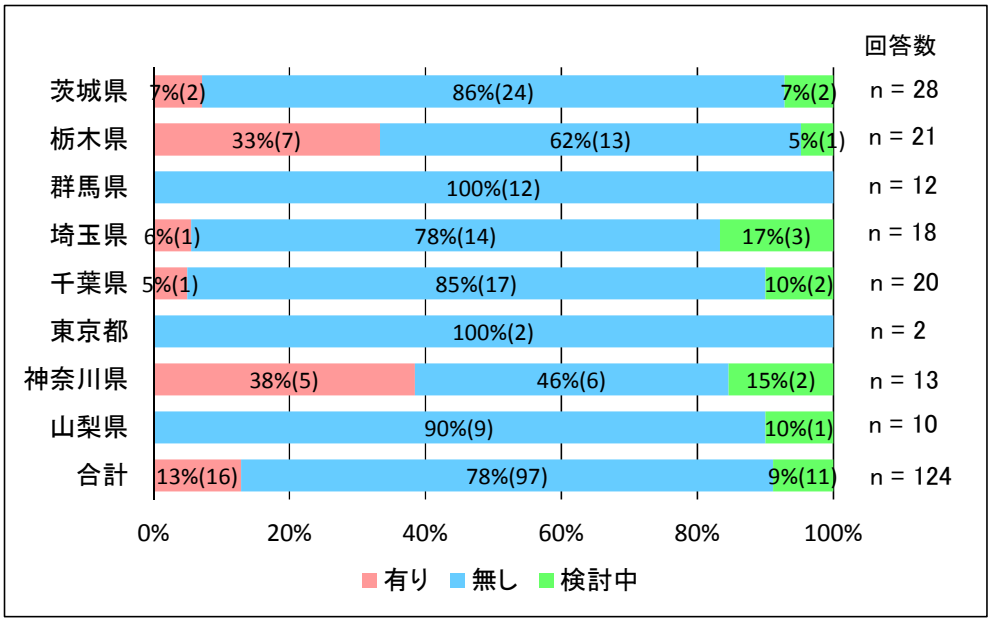


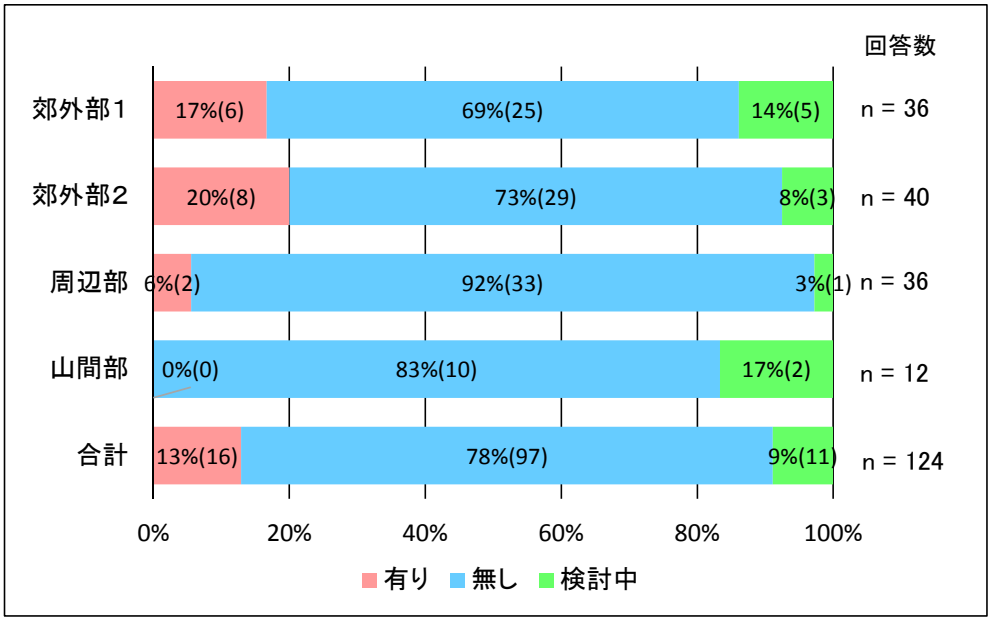


（３）見直し・改善のガイドラインや基準の有無

デマンド交通を運行している団体のうち、見直し・改善の実施の有無に関わらず、ガイドラインや基準を設けているか否かを集計した結果は以下の通りである。

・ガイドラインや基準があるのは全体として 13%であるが、栃木県（33%）と神奈川県（38%）で比較的高い。





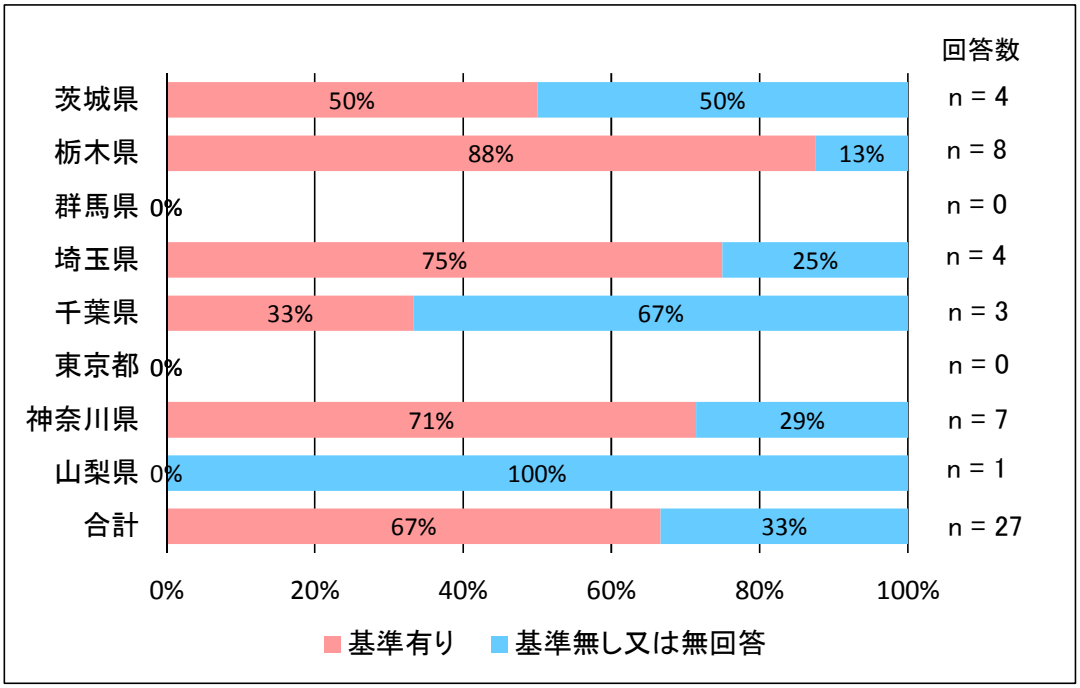
※（）内の数字は回答数

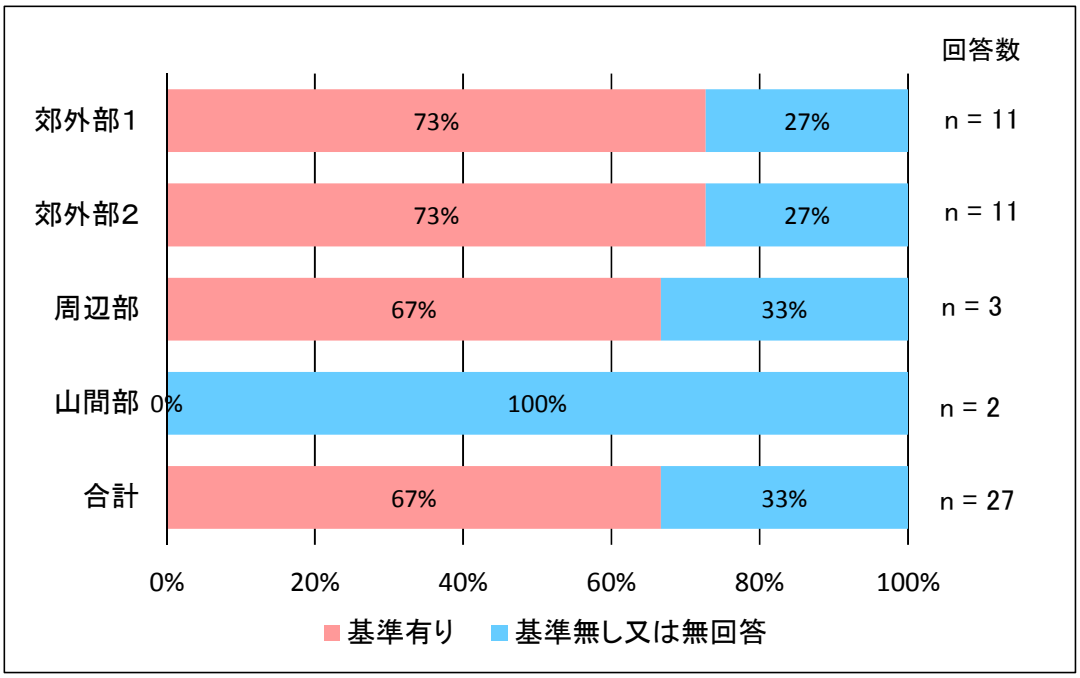
（４）見直し・改善の具体的な評価指標・基準値の有無

見直し・改善のガイドライン・基準がある団体のうち、見直し・改善を行う際の具体的な評価指標・基準値の有無を集計した結果は以下の通りである。

※ガイドラインの有無で「有り」「検討中」と回答した団体のみで集計。

・評価指標・基準がある市区町村は合計では 67%で、栃木県（88%）、埼玉県（75%）の順で高い。





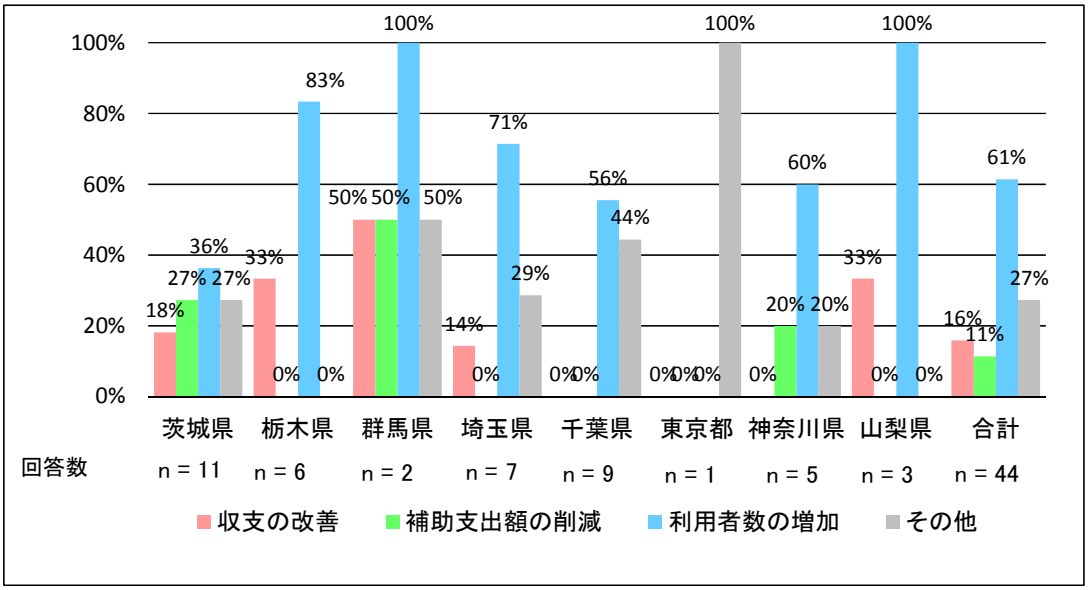
（５）見直し・改善の効果

見直し・改善の効果があった団体のうち、具体的な効果の内容を集計した結果は以下の通りである。

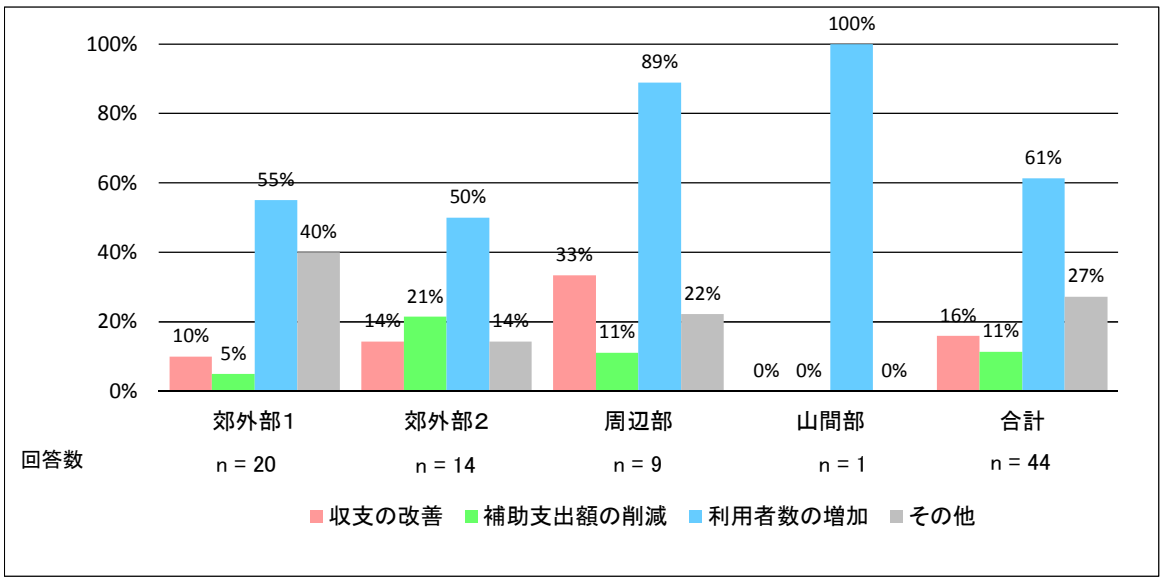
※「見直し・改善の効果」の回答でプラスの効果があったと判断できた団体のみで集計。

※複数回答

・合計では「利用者数の増加」に効果があったとの回答が 61%と最も高く、「収支の改善」に効果があった割合は 16%、「補助支出額の削減」に効果があった割合は 11%である。



・いずれの地域においても「利用者数の増加」に効果があったとの回答の割合が最も高い。また、周辺部では「収支の改善」に効果があったとする回答の割合が 33%と他の地域よりも高い。



５．コミュニティバス、デマンド交通の見直し・改善の状況

（１）見直し・改善のための施策内容

・見直し・改善のために各団体が取り組んだ施策の内容を明らかにするため、実施施策別の団体数（名称数）の集計を行った。

・その結果、コミュニティバスでは、「ｄ.利便性向上のため」に「①ルート等の見直し」の実施が 144 団体と最も多く、次いで、「ｂ.運行の効率化・適切化のため」に「①適切なルートへの再編」の実施が 60 団体となっている。

・また、デマンド交通では、「ｄ.利便性向上のため」に「②運行サービスレベルの向上」が 35 団体と最も多く、次いで、「ｄ.利便性向上のため」に「①適切なルートへの再編」が 27 団体となっている。

①コミュニティバス

目的・ねらい	実施施策	地域区分					
		１都市部	２郊外部１	３郊外部２	４周辺部	５山間部	合計
a.収支改善（計:61団体）	①減便・部分廃止など事業縮小化	5	23	3	5	2	38
	②値上げなど運賃制度の見直し	0	5	0	1	0	6
	③補助支出方法の見直し	2	9	1	0	0	12
b. 運行の効率化・適切化のため（計:70団体）	①適切なルートへの再編（長大ルート分割、迂回ルート短縮等）	6	32	16	2	4	60
	②合併後の再編（重複ルートの見直し等）	0	1	1	0	0	2
	③運行システムの変更・改修	0	1	0	0	0	1
c. 利用促進のため（計:107団体）	①運行内容の周知、認知度向上	2	0	1	1	0	4
d. 利便性向上のため（計:152団体）	①ルート等の見直し（経由地、バス停の移設・増設等）	23	50	30	29	12	144
	②運行サービスレベルの向上（運行本数増等）	5	24	11	9	4	53
e. 立地適正化計画策定を受けた見直し（計:0団体）		0	0	0	0	0	0

②デマンド交通

目的・ねらい	実施施策	地域区分					
		１都市部	２郊外部１	３郊外部２	４周辺部	５山間部	合計
a.収支改善（計:15団体）	①減便・部分廃止など事業縮小化	0	1	3	0	1	5
	②値上げなど運賃制度の見直し	0	2	1	0	0	3
	③補助支出方法の見直し	0	2	3	0	0	5
b. 運行の効率化・適切化のため（計:20団体）	①適切なルートへの再編（長大ルート分割、迂回ルート短縮等）	0	0	0	0	0	0
	②合併後の再編（重複ルートの見直し等）	0	0	0	0	0	0
	③運行システムの変更・改修	0	2	1	1	0	4
c. 利用促進のため（計:41団体）	①運行内容の周知、認知度向上	0	0	0	0	0	0
d. 利便性向上のため（計:59団体）	①ルート等の見直し（経由地、バス停の移設・増設等）	0	7	10	6	4	27
	②運行サービスレベルの向上（運行本数増等）	0	12	9	10	4	35
e. 立地適正化計画策定を受けた見直し（計:0団体）		0	0	0	0	0	0

※「見直し・改善のねらい」に回答があった団体について、回答内容から、各事例に該当する内容（①～③）を見直し・改善で行っていると判断できるものを対象として集計した。

（２）見直し・改善の効果

・見直し・改善を実施した結果、収支の改善状況、補助支出額の変化、利用者数の変化の各視点から効果の有無を地域別に把握した。

・見直し・改善の効果の有無を判定した方法は以下に示す通りである。

※見直し・改善の効果の判定方法

・コミュニティバス、デマンド交通の見直し・改善の効果について、回答結果を基にして、収支状況や利用者数を踏まえた定量的な判定、又は、自由記述を踏まえた定性的な判定を行った。その際、効果の有無及び良否は、以下の基準に基づいて判定した。

○効果プラス（＋）　：調査票の「見直し・改善の効果」で、実績値が上昇している、又は、自由記述で増加したなどの記載があったものを対象

○効果マイナス（－）　：調査票の「見直し・改善の効果」で、実績値が減少している、又は、自由記述で減少したなどの記載があったものを対象

○効果なし　：調査票の「見直し・改善の効果」で、横ばいで推移、変化なし等の記述があったものを対象

・なお、見直し・改善の実施状況が「実施済」「実施中」である団体を対象に判定を行った。

１）収支の改善（収支率、不足額等）

・運賃収入、運行経費から収支率または不足額を算出し、その経年変化から見直し・改善の効果の有無を判定した。

・その結果、見直し・改善を実施し、「収支の改善」の項目に回答があった 33 自治体のうち、2 自治体を除く自治体で効果がプラスとなった。

①コミュニティバス

効果有無	地域区分					
	1:都市部	2:郊外部1	3:郊外部2	4:周辺部	5:山間部	合計
効果プラス(+)	2	15	4	3	0	24
効果マイナス(－)	1	0	0	0	0	1
効果なし	0	0	1	0	0	1

②デマンド交通

効果有無	地域区分					
	1:都市部	2:郊外部1	3:郊外部2	4:周辺部	5:山間部	合計
効果プラス(+)	0	2	2	3	0	7
効果マイナス(－)	0	0	0	0	0	0
効果なし	0	0	0	0	0	0

2）補助支出額の変化

・補助支出額の経年変化から、見直し・改善の効果の有無を判定した。

・その結果、見直し・改善を実施し、「補助支出額の変化」の項目に回答があった 18 自治体のうち、2 自治体を除く自治体で効果がプラスとなった。

①コミュニティバス

効果有無	地域区分					
	1:都市部	2:郊外部1	3:郊外部2	4:周辺部	5:山間部	合計
効果プラス(+)	2	5	2	2	0	11
効果マイナス(－)	1	0	0	0	0	1
効果なし	0	0	1	0	0	1

②デマンド交通

効果有無	地域区分					
	1:都市部	2:郊外部1	3:郊外部2	4:周辺部	5:山間部	合計
効果プラス(+)	0	1	3	1	0	5
効果マイナス(－)	0	0	0	0	0	0
効果なし	0	0	0	0	0	0

3）利用者数の変化

・利用者数の経年変化から、見直し・改善の効果の有無を判定した。

・その結果、見直し・改善を実施し、「利用者数の変化」の項目に回答があった 114 自治体のうち、16 の自治体ではマイナスの効果となっているが、97 の自治体で効果がプラスとなった。

①コミュニティバス

効果有無	地域区分					
	1:都市部	2:郊外部1	3:郊外部2	4:周辺部	5:山間部	合計
効果プラス(+)	13	29	14	12	2	70
効果マイナス(－)	0	6	4	1	0	11
効果なし	0	0	0	1	0	1

②デマンド交通

効果有無	地域区分					
	1:都市部	2:郊外部1	3:郊外部2	4:周辺部	5:山間部	合計
効果プラス(+)	0	11	7	8	1	27
効果マイナス(－)	0	1	3	1	0	5
効果なし	0	0	0	0	0	0

（３）見直し・改善の事例分析

・見直し・改善のガイドラインや基準を有し、これに基づいて見直し・改善を実施し、効果が認められた市区町村を対象に、見直し・改善の具体的な事例の分析を行った。（一部、ガイドライン・基準によらず見直し・改善を実施したケースを含む。）

・事例分析を行うにあたり、対象市区町村の候補は以下に示す基準に基づいて選定した。

※見直し・改善の事例分析の候補とした市区町村

・以下の基準に合致する市区町村を候補とした。

①アンケートの「見直し・改善の実施状況」において、”実施済”または”実施中”と回答のあった市区町村。

②アンケートの「見直し・改善のガイドラインや基準の有無」において、”有り”と回答のあった市区町村。

③アンケートの「見直し・改善の効果」の回答結果から、収支の改善、補助支出額の削減、利用者数の増加が認められた市区町村。

また、「行政内での効果の認識」「利用者・住民等の声」の記述内容から、定量的効果以外の面で、プラスの効果があると判断できる回答のあった市区町村。

・上記基準に基づき、候補として選定した市区町村は 56 ページ（コミュニティバス）、58 ページ（デマンド交通）に示す通りである。

・候補とした市区町村について、見直し・改善のためのガイドライン・基準の策定パターンに応じて、以下の４つに分類した。

①ガイドライン等を策定して見直し・改善を実施しているケース

②地域公共交通網形成計画など公共交通のマスタープランの中で見直し・改善を実施しているケース

③ＨＰやチラシ等で住民に運行条件を示し、見直し・改善を実施しているケース

④定期的な見直しではなく単発的に見直し計画を策定し、見直し・改善を実施しているケース

１）事例分析の候補とした市区町村（コミュニティバス）

地域特性		市区町村番号	都県名	市区町村名	コミュニティバス名称	見直し効果（○:効果あり）					
						収支	補助支出額	利用者数	定性的な評価 *1	①ガイドラインを策定しこれに基づいて検討	②網形成計画など公共交通マスタープランの中で検討
1	都市部	11100	埼玉県	さいたま市	コミュニティバス	○		○		○	
		11227	埼玉県	朝霞市	朝霞市内循環バス（愛称「わくわく号」）			○			
		12203	千葉県	市川市	市川市コミュニティバス			○		○	
		13105	東京都	文京区	Bーぐる			○			
		13111	東京都	大田区	たまちゃんバス	○		○	○		
		13119	東京都	板橋区	りんりんGO	○	○	○			
		13204	東京都	三鷹市	みたかシティバス				○		
2	郊外部1	8217	茨城県	取手市	取手市コミュニティバス	○			○		
		11202	埼玉県	熊谷市	ゆうゆうバス			○			○
		11225	埼玉県	入間市	入間市コミュニティバス「てぃーろーど」「てぃーワゴン」	○			○		○
		12208	千葉県	野田市	野田市コミュニティバス「まめバス」	（※H27.7見直し運行開始、それ以降再度見直しを行いH31年4月より新ルートで運行開始）					
		12222	千葉県	我孫子市	愛称「あびバス」	○					○
		12225	千葉県	君津市	小糸川循環線、人見・大和田・神門線、中島・豊英線	○					○
		12228	千葉県	四街道市	ヨッピィ	○	○				○
		13202	東京都	立川市	くるりんバス	○		○			
		13215	東京都	国立市	国立市コミュニティワゴン青柳ルート		○				
		13213	東京都	東村山市	グリーンバス	○	○		○	○	
		13220	東京都	東大和市	ちょこバス	○			○	○	
		13225	東京都	稲城市	iバス			○	○		○
		14150	神奈川県	相模原市	相模原市コミュニティバス「せせらぎ号」			○	○		
		14150	神奈川県	相模原市	大野北地区コミュニティバス	○		○	○		
		14215	神奈川県	海老名市	海老名市コミュニティバス			○	○	○	
3	郊外部2	8222	茨城県	鹿嶋市	鹿嶋コミュニティバス				○		○
		8227	茨城県	筑西市	筑西市広域連携バス			○	○		○
		8231	茨城県	桜川市	桜川市バス「ヤマザクラGO」	○		○	○		○
		9205	栃木県	鹿沼市	リーバス			○			○
4	周辺部	10208	群馬県	渋川市	渋川タウンバス		○				

*1　アンケート回答におけるコメント内容から判断

見直し・改善の検討方法*2				
③運行条件の提示	④単発の見直し計画で検討	①ガイドライン・②計画書等の名称		備考
		コミュニティバス等ガイドライン	H29.11	新規導入と運行改善に際しての手続きを提示
	○			「朝霞市内循環バス「わくわく号」の運行見直し方針」(H27.3) ； 利用実態・満足度等に基づき、見直し方針を委員会で検討
		市川市コミュニティバス運行指針		新規導入のルール・基準、住民が計画立案する際の留意点、運行開始のための手続き、本格運行後の運行継続の基準を提示
○				「文京区コミュニティバス「B-ぐる」の概要」（平成24年度第1回文京区地域公共交通会議資料(H24.7.3)） ； コミュニティバスの「重点目標」と「公的支援のあり方」として支援の目安(基準)を提示
○				「たまちゃんバス本格運行移行条件と継続条件の導入について」（第4回大田区ｺﾐｭﾆﾃｨﾊﾞｽ等検討会議[矢口地域]資料）(H30.3.23) ； 試行運行から本格運行への移行条件、本格運行の継続条件を提示
	○			「交通対策調査特別委員会報告書」(H24年度) ； 報告事項の一つとして、コミュニティバス実験運行の利用状況・収支状況の報告と今後の方向性、課題を提示。目標値は設定されているようだが具体の数値は不明
	○			「コミュニティバス事業基本方針に基づく第二期見直し計画」(H28.3) ； 路線重複解消や不便地区解消等の視点から見直しを検討。具体の数値基準は無い。
	○			「取手市手数料・使用料における受益者負担の在り方に関する基本方針」 ； 行政サービス全般に対する基本方針を適用。一人当たり原価計算を基に、現行使用料を考慮して受益者負担額を算出
		熊谷市地域公共交通網形成計画	H28.3	網形成計画の目標達成のための事業の一つとしてコミュニティバス再編を検討
		入間市地域公共交通網形成計画	H28.12	コミュニティバス見直し検討に関する基準（利用状況、運行経費）を提示
	○			「野田市コミュニティバス運行計画の変更」(H27年度野田市コミュニティバス検討専門委員会議) ； 基準として運行委託費の上限額を設定。その結果、運行縮小で利用者が減少したため、利便性向上の場合は支出拡大しても良いという基準緩和を実施
		我孫子市地域公共交通総合連携計画	H23.1	連携計画の目標達成のための事業の一つとしてコミュニティバス再編を検討
		君津市地域公共交通網形成計画	H28.3	網形成計画の目標達成のための事業の一つとしてコミュニティバス見直し・改善を検討。なお、網形成計画は見直し後に策定
		四街道市公共交通のあり方	H24.3	コミュニティバス見直し検討に関する基準（市の費用負担）を提示
	○	立川市コミュニティバス（くるりんバス）再編計画	H28.3	運行コンセプトを設定し再編を行うとともに、運行再編後の運行継続基準（収支率）を提示
	○			「国立市コミュニティワゴン試行運行 見直しについて」（H28.6.20 地域公共交通会議資料） H28.11.9地域公共交通会議でH29年度に（仮称）地域公共交通導入ガイドライン策定とある。H29年度以降、「ガイドライン」という名称ではないが本格運行移行の評価基準や運行継続可否判断の基準が提示された。
		コミュニティバス運行改善ガイドライン	H25.3	新規導入と運行改善に際しての手続きを提示
		東大和市コミュニティバス等運行ガイドラン	H28.3	本格運行後の見直しの運行基準（収支率）を提示
		稲城市の公共交通のあり方に関する提言書	H25.10	「公共交通の見直し方針、見直し条件」（路線バス・コミュニティバス）を設定して検討
○				相模原市コミュニティバス「せせらぎ号」（※市HPの紹介ページ名称） ； 本格運行後の「運行継続条件」（利用者数、収支率）を提示
○				大野北地区コミュニティバス（※市HPの紹介ページ名称） ； 本格運行後の「運行継続条件」（利用者数、収支率）を提示
		海老名市コミュニティバス運行ガイドライン	H25.4.1	「新規路線開設・運行改善」の条件、及び「運行継続条件」（公費負担率）を提示
		鹿嶋市地域公共交通網形成計画	H29.3	網形成計画の目標達成のための事業の一つとしてコミュニティバスを検討
		筑西市地域公共交通網形成計画	H29.3	網形成計画の目標達成のための事業の一つとして広域連携バス、地域内運行バスの導入を検討
		桜川市地域公共交通網形成計画	H29.2	網形成計画の目標達成のための事業の一つとしてコミュニティバスの導入を検討
		地域公共交通網形成計画	H29.3	網形成計画の目標達成のための事業の一つとしてコミュニティバス見直しを検討
	○			地域公共交通会議で見直し検討（H29年度、資料は未公表）。別途、第2次渋川市総合計画で、乗合バス全体の評価（利用者数による）を実施

*2　見直し・改善後にガイドライン等を策定している市区町村もあり、ここに記載した検討方法と見直し効果は整合していない市区町村がある。

２）事例分析の候補とした市区町村（デマンド交通）

地域特性		市町村番号	県名	市町村名	デマンド交通の名称	見直し効果（○：効果あり）					
						収支の改善	補助支出額	利用者数	定性的な評価 *1	①ガイドラインに基づいて検討	②網形成計画など公共交通マスタープランの中で検討
2	郊外部1	11246	埼玉県	白岡市	白岡市のりあい交通			○			
		14150	神奈川県	相模原市	牧野地区乗合タクシー		○				
		14150	神奈川県	相模原市	根小屋地区乗合タクシー「くっし一号」			○	○		
3	郊外部2	8227	茨城県	筑西市	筑西市デマンドタクシー のり愛くん		○		○		○
		8231	茨城県	桜川市	桜川市デマンド型乗合タクシー		○				○
		9201	栃木県	宇都宮市	清原さきがけ号			○	○		
		9205	栃木県	鹿沼市	予約バス	○					○
		9301	栃木県	上三川町	かみたん号			○	○		
4	周辺部	9407	栃木県	那須町	那須町デマンド型乗合交通	○		○	○		○

*1　アンケート回答におけるコメント内容から判断

見直し・改善の検討方法				
③運行条件の提示	④単発の見直し計画で検討	①ガイドライン・②計画書等の名称		備考
	○			「白岡市における地域公共交通の今後の方向性」(H25.2) ； デマンド交通の導入を見据えて地域公共交通の方向性を提示。 見直し・改善についてはPDCAに基づき必要に応じて適宜行うとし、評価手法は行政評価制度の活用との記述
○	○			牧野地区乗合タクシー （※検討経緯はHP上では議事録のみで資料は未公表）(H30年度) 牧野地区乗合タクシーは運行継続基準に達しなかったことからH31.3.31で終了し新たな運行へ移行 （それまでの乗合タクシーから運行ダイヤを撤廃し、移動時間の自由度を高めた電話予約型の乗合交通に変更）
○				根小屋地区乗合タクシー「くっし一号」 ； 本格運行後の運行継続条件（利用者数、稼働率）を提示
		筑西市地域公共交通網形成計画	H29.3	網形成計画の目標達成のための事業の一つとしてデマンドタクシーの改善を検討
		桜川市地域公共交通網形成計画	H29.2	網形成計画の目標達成のための事業の一つとしてデマンド交通の再編を検討
○				「地域内交通の運行計画及び運営等の基準」(H27.6.29地域公共交通会議) ； 運行関係及び運営関係に関する基準を提示 ・運行関係：目的施設設定、運賃等、対象者、見直し手続き ・運営関係：事業者選定、運行改善、運営経費 ※運行改善の基準（利用者数、補助率）を提示
		地域公共交通網形成計画	H29.3	網形成計画の目標達成のための事業の一つとしてデマンド交通見直しを検討
	○			「地域公共交通確保維持改善事業・事業評価（生活交通確保維持改善計画に基づく事業）」(H28.1.27) ； 事業評価により目標（利用者数）の達成状況を評価するとともに今後の改善点を提示
		那須町地域公共交通網形成計画	H29.4	網形成計画の目標達成のための事業の一つとしてデマンド交通見直しを検討

*2　見直し・改善後にガイドライン等を策定している市区町村もあり、ここに記載した検討方法と見直し効果は整合していない市区町村がある。

・以上の通り、①～④の分類により候補市区町村の仕分けを行った。
・これらの市区町村について、あらかじめガイドラインや基準を策定・設定し、これに基づいて見直し・改善を実施している①～③の中から、定量的な評価基準が示されており、より具体的な見直し・改善の基準に言及している以下の市区町村の事例を選定し分析を行った。

【事例分析の対象とした市区町村】

分類①　ガイドライン等を策定して見直し・改善を実施しているケース

1．東大和市（東京都）
- ・収支率・市補助額を評価指標とするガイドラインを策定し、コミュニティバスの見直し・改善を実施

2．海老名市（神奈川県）
- ・公費負担率を評価指標とするガイドラインを策定し、コミュニティバスの見直し・改善を実施

3．相模原市（神奈川県）
- ・輸送人員、収支率、稼働率を評価指標とするガイドラインを策定し、本格運行への移行・継続の可否を判断

分類②　地域公共交通網形成計画など公共交通のマスタープランの中で見直し・改善を実施しているケース

4．入間市（埼玉県）
- ・地域公共交通網形成計画において、コミュニティバスの評価指標・評価基準を設定し、見直しを実施

分類③　住民に運行条件を示し、見直し基準の検討を実施しているケース

5．大田区（東京都）
- ・本格運行への移行条件と本格運行の継続条件を設定し、移行・継続の可否を検討

・次には、対象とした市区町村の事例分析結果を示す。

分類①　ガイドラインを策定して見直し・改善を実施

１．東大和市（東京都）

【収支率・市補助額を評価指標とするガイドラインを策定し、コミュニティバスの見直し・改善を実施】

１－１．見直しのガイドライン・基準の概要

東大和市においては、既存のコミュニティバスについて見直しを進めるため、「東大和市コミュニティバス等運行ガイドライン」を策定している。その内容等については次の通りである。

（１）ガイドライン・基準の策定経緯

☞見直しがニーズと合致せず利用者減少を招いた経緯から、ルールをつくり、各主体の役割分担のもと、より良い地域公共交通を目指すためのガイドラインを策定

・東大和市では、高齢社会への対応を見据えた公共交通空白地域の解消を主目的に、平成 15 年２月、コミュニティバス「ちょこバス」の運行を開始し、平成 21 年９月、ルートを長大化する見直しを行ったが利便性が低下し利用客が大幅に減少した。

・そこで、平成 27 年２月、再度見直しを行い、ルートをコンパクト化し、２つのルート（循環ルート・往復ルート）としたが、一度拡大したコミュニティバス路線から外れる地域で新たな地域交通の導入を求める声が高まることとなった。

・一方、市内を隈なくコミュニティバスを巡らせることは困難であり、また、地域によって必要な交通の形態が異なることから、どこにどのような形態の交通を導入することが相応しいか等のルールづくりが必要とされた。

・そのため、市民（地域）、運行事業者、市がそれぞれの役割分担のもと、公共交通空白地域の解消とともに、公共交通ネットワークの充実を目指して協働で取組むための指針とすることを目的に、平成 28 年３月、ガイドラインを策定した。

（２）ガイドライン・基準の概要

■ガイドラインの目次構成

【コミュニティバス・コミュニティ交通共通編】
１ 用語の定義　２ ガイドラインの位置づけ　３ 交通体系とコンセプトの理解
４ ルート決定の原則　５ 地域の参加・協働の必要性　６ サービス水準の目安
７ 交通と高齢化への対応

【コミュニティバス編】
１ コミュニティバスのコンセプト　２ 市民（地域）、運行事業者、市の協働
３ 地域との連携　４ 検討のフロー　５ 運行基準

【コミュニティ交通編】
１ コミュニティ交通のコンセプト　２ 市民（地域）、運行事業者、市の協働
３ 地域検討組織による取組み　４ 試行運行　５ 本格運行　６ 利用促進策
７ 検討のフロー　８ 運行基準

１）ガイドラインの目的・位置づけ

・市民(地域)、運行事業者、市が各々の役割分担のもと、公共交通空白地域の解消と公共交通ネット

ワークの充実を目指して協働で取組むための指針とすることを目的に以下の事項を定めたガイドラインを策定

①公共交通としてのコンセプト及びサービス方針

②市民（地域）、運行事業者、市それぞれの役割

③地域がコミュニティ交通の運行計画案を作成し、これを市へ提案できる制度とその際のルール

④コミュニティバス又はコミュニティ交通を導入又は運行継続する際の基準

※ルート決定に際し、導入地域、路線バスとの重複回避の必要性、コミュニティバスとコミュニティ交通の役割分担について規定するとともに、地域の参加・協働の必要性にも言及している。

２）ガイドラインの記載内容

☞ルート決定の原則

・導入地域：以下の①及び②の両方に該当する地域とする。

①公共交通空白地域（鉄道･モノレール駅 500m 圏外及びバス停 300m 圏外）

②コミュニティバス：バス交通として一定の需要が見込まれる地域

コミュニティ交通：バス交通需要には満たないがコミュニティ交通需要が見込まれる地域

（※「需要が見込まれる」とは、本格運行基準を満たす需要）

・路線バスとのルート重複の回避：

ルート決定に際し、路線バスを含めて利用客の奪い合いによる交通ネットワーク機能の低下（減便・撤退）を招かぬよう、市域全体のバランスを考慮

・コミュニティバスとコミュニティ交通の役割分担：

コミュニティバスは、地域と駅・公共公益施設等を結ぶある程度の広がりをもった基幹的な路線の位置づけ。コミュニティ交通は、公共交通空白地域と駅又はコミュニティバスのルート上の公共公益施設等を結ぶコンパクトな地域内路線

☞地域の参加・協働の必要性

・行政だけで移動手段の確保・維持をはじめとするまちづくりを進めることは困難なため、地域と行政の協働で取組み、将来に渡った運行を目指すことが必要

☞コミュニティバスの運行基準

①運行の開始まで

・事前調査に基づいて運行計画をたて、試行運行を経ずに本格運行を開始

②運行基準

・収支率 40%以上を目指すものとし、概ね 25%を下回る場合は、見直しを検討

※最も利用のあった平成 18 年の収支率が 37.6%、過去の長いルートであった時の収支率が 23～24%であったため、40%,25%を設定した。（H29 第 1 回地域公共交通会議会議録より）

⇒導入後概ね２～３年が経過した時点に運行基準と照合し、基準に満たない場合は地域と更なる情報交換・連携を検討し、一層の利用促進を実施。なおも運行基準に満たない場合は見直しを検討

☞コミュニティ交通の運行基準

①運行の開始まで

・地域検討組織を立ち上げ、運行計画検討・利用促進策を市へ提案

・原則６か月以内の試行運行を経て運行基準を満たす場合は本格運行へ移行

②運行基準（試行運行・本格運行時とも）

・市の補助額（年間 500 万円程度を上限）の範囲内で運行。これに満たない場合は利用促進策を講じ、なおも満たない場合は廃止を含めた検討を実施

１－２．ガイドライン策定後における見直し等の概要

ガイドライン策定後、運行基準を下回ったことによる見直しは行っていないが、利用者からの要望によるダイヤ改正を実施した。また、ガイドラインに基づき地域住民がコミュニティ交通の導入を提案し、現在、実証運行に向けて検討を行っている。以下にその概要を示す。

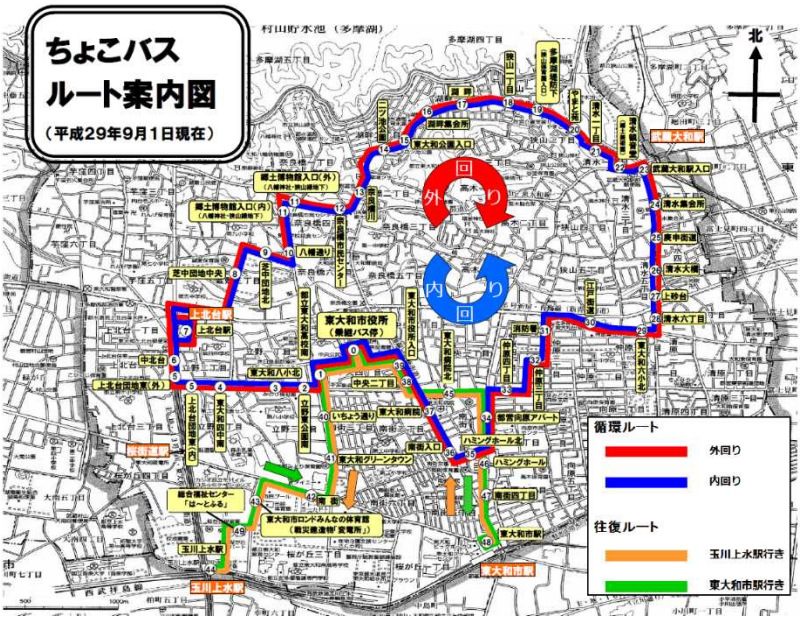
（１）コミュニティバス

１）見直し内容（利用者からの要望に基づく見直し）

☞乗継改善のためのダイヤ改正を実施し、乗り継ぎ利便性を向上

・ガイドライン策定後の平成２８年度及び平成２９年度において収支率は２５％を超えており、運行基準に基づく見直しは実施していない。

・一方、循環ルート外回りの一部の便で交通状況により、乗継バス停である東大和市役所で往復ルートと乗継ぎできない便が発生していたことから、利用者要望に基づき、乗継ぎを可能にするためのダイヤ改正を行った。（平成２９年９月１日改正）



２）見直しの効果

☞乗り継ぎが改善

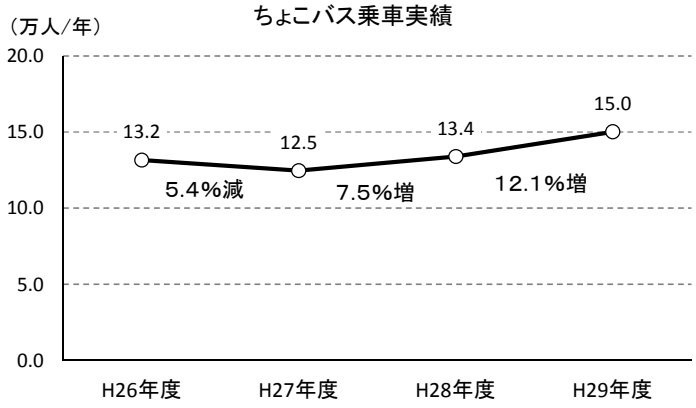
・見直し前の平成 28 年度から見直し後の平成 29 年度を比較すると、乗継可能率*1が 89%から 96%へと上昇

*1 乗継可能率とは、ダイヤ上は乗り継ぎが可能な便同士が、実際の運行できちんと接続できた割合を指すものである。

☞**利用者数の増加**

・見直し前の平成 28 年度から見直し後の平成 29 年度を比較すると、利用者数が約 13.4 万人/年から 15.0 万人/年へと 12.1%増加した。

・平成 29 年度の収支率は 31.1%となり、見直し検討ラインである 25%は上回った。



（平成 30 年度第 1 回東大和市地域公共交通会議 会議録 P7 を基に算出）

資料)「ちょこバス乗車実績（平成26年度～29年度)」（東大和市HP）

（２）コミュニティ交通

☞**市内２地域（芋窪、湖畔）で地域住民と市が地域交通導入に向けた協議を実施**

・ガイドラインに基づき、両地域とも地域住民主導で平成 28 年に地域組織を立ち上げ、コミュニティ交通の導入について検討を開始した。

・その後、市、住民、関係機関との検討・協議の中で、狭幅員道路における安全確保、補助額の上限をクリアするための経費縮減の課題解決に向け協議が行われている。今後、試行運行のルートが決まった段階で地域公共交通会議に報告される予定。

資料）平成 30 年度第 1 回東大和市地域公共交通会議 会議録（平成 30 年 7 月 9 日開催）

参照 URL	https://www.city.higashiyamato.lg.jp/index.cfm/31,0,335,547,html （東大和市 HP＞くらしの情報＞道路・交通安全・交通機関＞ちょこバス）

２．海老名市（神奈川県）

【公費負担率を評価指標とするガイドラインを策定し、コミュニティバスの見直し・改善を実施】

２－１．見直しのガイドライン・基準の概要

海老名市においては、コミュニティバスの新規路線開設や運行改善に当たっての条件を示すため、「海老名市コミュニティバス運行ガイドライン」を策定している。その内容等については次の通りである。

（１）ガイドライン・基準の策定経緯
☞**持続可能なコミュニティバス運行の必要性から、市の考え方を示すため、ガイドラインを策定** ・海老名市では、公共交通不便地域*1の解消のため、平成 15 年９月から国分地域でコミュニティバスの試行運行を開始し市民の足として広く親しまれてきた。 ・そのため、持続可能なコミュニティバスの運行を行う必要性から、受益者負担と公費負担のバランスについての市の考え方を示すために、平成 25 年４月、ガイドラインを策定した。 *1公共交通不便地域:鉄道駅 1km 以上及びバス停 300m 以上離れている地域

（２）ガイドライン・基準の概要
■ガイドラインの目次構成 1. 目的 2. 海老名市コミュニティバスの基本方針 （1)運行概念　（2)新規路線開設･運行改善　（3)運行継続の判断
１）ガイドラインの目的・位置づけ ・限られた財源の中で持続可能なコミュニティバスの運行を行う必要性から、受益者負担と公費負担のバランスについて市の考え方を示すとともに、これに沿ってコミュニティバスを運行することを目的にガイドラインを策定
２）ガイドラインの記載内容 ☞「運行概念」としてコミュニティバスが守るべき基本的事項を規定 ・運行目的、利用者、運行時間帯、考慮すべきアクセスや関係主体など、コミュニティバスが守るべき基本的な事項を「運行概念」と呼んだ上で、新規路線開設や、既存の路線の運行改善を行う場合には、当該路線がこの「運行概念」に合致していることを求めている。

【コミュニティバスの運行概念】

運行内容	運行概念
①役割	公共交通不便地域の解消（既存路線バスとの競合に配慮、丘陵地帯・地域事情等を考慮）
②運行形態	地域事情等（輸送量、道路交通環境、地形等）を考慮した乗合バス
③対象者	全ての人が利用可能
④運行時間帯	生活を考慮した時間帯に運行（日常生活の利便性向上）
⑤運行経路	公共施設、医療機関、交通結節点、商業施設等へのアクセス
⑥使用車両	低公害、バリアフリー対応の車両
⑦運行に関わる主体	市民（受益者負担）、事業者（良質な運行サービス提供）。行政（運行主体、財政的負担）の協働で運行
⑧進め方	市民との情報共有（運行実態等の情報発信）

☞**新規路線開設・運行改善のための条件**

・「運行概念」の合致に加え、新規路線開設・運行改善にあたっては、以下を満たしていることを条件としている。

①運行概念に合致　②地域ニーズがあり利用が見込まれる
③運行継続条件を満たす見込みがある　④路線バスと同等の運賃設定
⑤効率的な運行が可能　⑥運行可能な道路環境等

☞**運行継続条件**

・コミュニティバスの運行継続のための条件は以下の通り。条件に満たない場合は見直し対象

【運行継続条件】

①各路線の１年間の運行実績が公費負担率 60%未満
②路線全体の１年間の運行実績が公費負担率 50%未満
※公費負担率＝（運行経費－運賃収入等）÷運行経費×100

【①②の運行継続条件を満たしていない場合】

・運行の検証・見直しを行い、利用促進・利便性向上を図る（ルート・ダイヤ変更、バス停新設等）。
・２か年連続で運行継続条件を満たさない場合、本格運行路線は原則見直し対象とし、路線を休止・廃止。試験運行路線は本格運行へ移行せず運行を終了
・但し、運行を取りやめる路線の代替措置を検討
・運行継続条件を満たしていない場合でも、利用者が増加傾向にあり、期間延長で条件を満たす見込みがある場合は運行を継続

２－２．ガイドライン・基準に基づく既存路線の見直しの概要

ガイドライン策定後、路線について見直しを実施している。以下にその概要を示す。

（１）本郷ルートの試行運行の休止

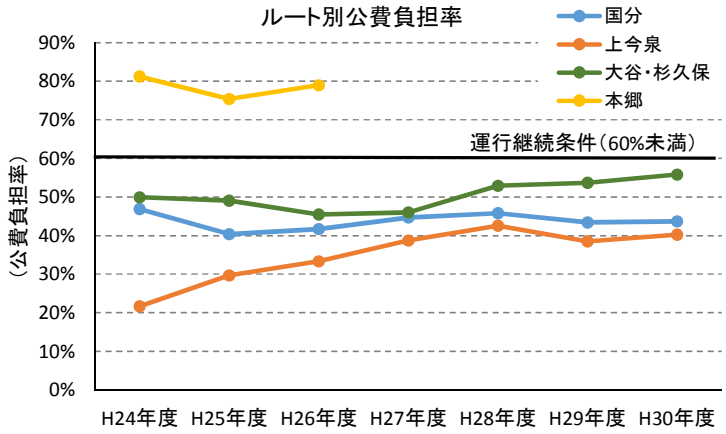
１）見直しの内容

☞本郷ルートの試行運行を休止（平成 26 年 10 月休止）

・平成 25 年 4 月のガイドライン施行後、運行継続の条件の適合状況を検証していた。

・市内４ルートのうち、３ルートは運行継続基準の公費負担率 60%未満を達成していたが、本郷ルートは公費負担率が 80%前後と運行継続基準の 60%を大きく超過した（市ホームページでは、ルート別の公費負担率を公表）。

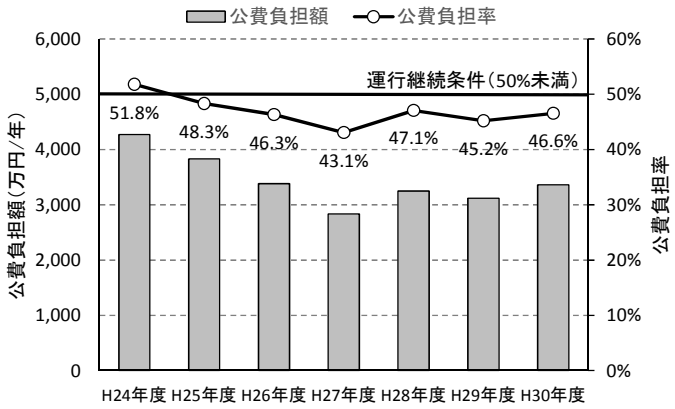
そのため、本郷ルートは、利用者が少なく公費負担が大きい状況に改善が見込まれないと判断され、平成 26 年９月 30 日をもって運行を休止した。



２）見直しの効果

☞ 公費負担率から見直しの効果を把握（全ルート合計）

・平成 26 年 10 月以降、本郷ルートの試行運行を休止した結果、路線全体の公費負担率は平成 25 年度：48.3%→平成 27 年度：43.1%に低下した。（公費負担額は約 3,830 万円から約 2,836 万円へと減少した。）



※海老名市HPで公表されている「コスト表示」を基に算出

（２）代替路線の運行

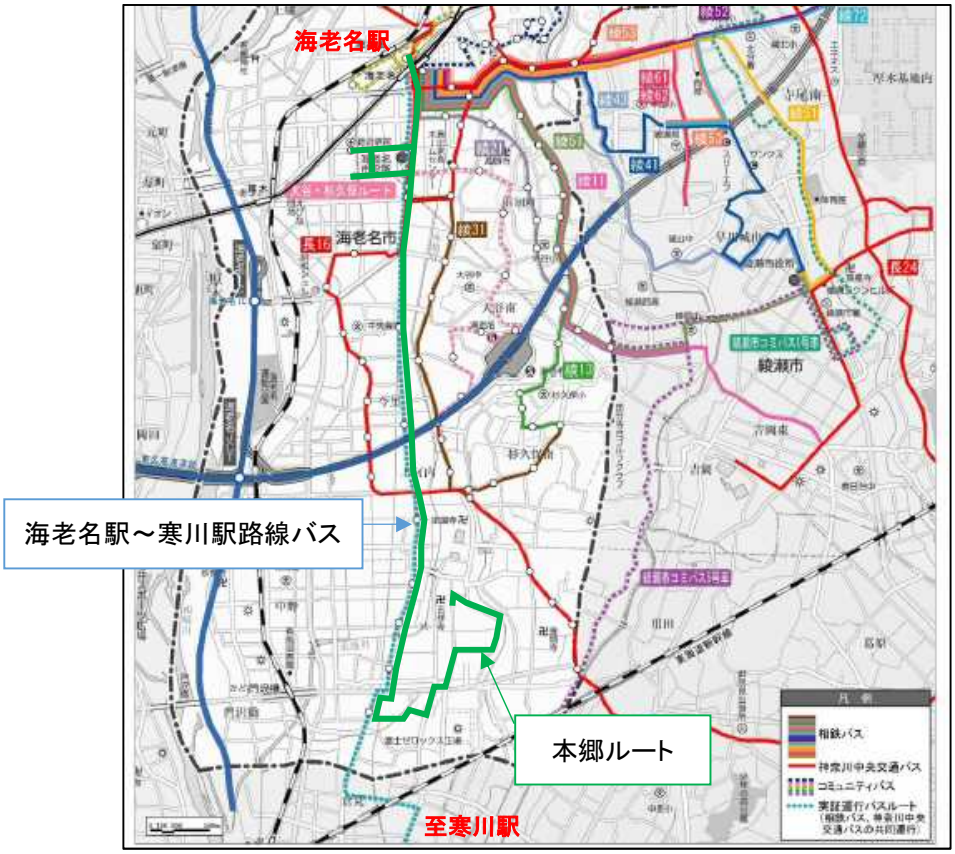
☞本郷ルートの試行運行休止に伴い、代替措置として交通事業者と代替交通手段を協議

・本郷ルートの運行休止後、平成 26 年 10 月 1 日に海老名駅～寒川駅間路線バス（えびさむ線）の実証運行を開始、平成 29 年 4 月 1 日に本格運行へ移行した。

（えびさむ線は、本郷ルートと海老名市に隣接する寒川町のコミュニティバスルートを統合し、国及び市町の補助を受けて民間のバス事業者が運行する路線バスである。そのため、ガイドラインの運行継続条件の適用対象外である。）

・なお、本郷ルート（８．９７㎞）とえびさむ線（１１．１１㎞）は系統キロが異なるため単純な比較はできないが、１日平均利用者数は本郷ルートの６２人（平成２５年度）から、えびさむ線では１７３人（平成２７年度）に増加した。

【本郷ルート及び休止代替路線（海老名駅～寒川駅の路線バス）のルート】



出典)「海老名市地域公共交通網形成計画」(一部加筆)

参照 URL	https://www.city.ebina.kanagawa.jp/guide/kotsu/bus/index.html （海老名市 HP＞暮らしのガイド＞バス・道路・駐車場＞コミュニティバス）

３．相模原市（神奈川県）

【輸送人員、収支比率、稼働率を評価指標とするガイドラインを策定し、本格運行への移行・継続の可否を判断】

３－１．導入の手引きの概要

相模原市では、交通不便地区における高齢者等移動制約者の生活交通を確保するため、コミュニティバスや乗合タクシーの実証運行を実施した。これにともなって、ガイドライン（「コミュニティバス導入の手引き」「乗合タクシー導入の手引き」）を策定し、実証運行期間中の検証事項や本格運行に移行する条件、運行見直しの基準などを定めている。その内容等については次の通りである。

（１）ガイドライン・基準の設定の経緯

☞交通不便地区へのコミュニティバス、乗合タクシーの導入に際し、持続可能な交通モードとなるようにガイドラインを策定し、運行継続条件を設定

・相模原市内の路線バスは、自家用車の普及などに伴って利用者が減少傾向となり、「効率的かつ利用しやすいバス路線網の実現」を目指して、平成 15 年 12 月にバス事業者により路線網が再編された。一方、市内には鉄道・バスともに利用しにくい『交通不便地区』*1が点在していることから、交通不便地区における高齢者など移動に制約のある人の生活交通を確保するため、地域、市、交通事業者の三者協働により、コミュニティバスの検討を行い、実証運行を実施するに至った。

・なお、津久井地域については、集落の点在状況や利用者見込みからコミュニティバスよりも小型の車両を使用した乗合タクシーが適しているため、高齢者等移動制約者の生活交通の確保を目的に、導入の検討を行った。

・コミュニティバス、乗合タクシーの導入にあたり、平成 21 年、「コミュニティバス導入の手引き」「乗合タクシー導入の手引き」を作成し、新規導入を検討する際の「導入条件」、実証運行から本格運行に移行する際の基準を定めた「運行継続条件」を提示することとした。

・手引きにおいては、実証運行期間中は運行継続条件を達成できるかどうか検証し、達成できた場合は本格運行へ移行することとし、一方、達成できない場合（本格運行後を含む）は、地域組織・行政・バス事業者・所轄警察署により協議して運行内容を見直し（見直し案は地域公共交通会議で承認を得る）、それでもなお達成できない場合は廃止となることを定めた。

*1 交通不便地区とは、市街化区域又は区域区分が定められていない都市計画区域のうち用途地域の指定がある地域において、鉄道駅から 1km 以上離れ、かつ、バス停留所から 300m以上離れた地区。

（２）ガイドライン・基準の概要

■ガイドラインの目次構成

「コミュニティバス導入の手引き」

コミュニティバスを導入するための条件

コミュニティバス導入検討の流れ
コミュニティバス導入に向けての取り組み
「乗合タクシー導入の手引き」
乗合タクシーを導入するための条件
乗合タクシー導入検討の流れ
乗合タクシー導入に向けての取り組み

1）ガイドラインの目的・位置づけ

・「みんなで利用するので、コミュニティバスや乗合タクシーを運行したい」と考える地域に対して、導入及び運行を支援する仕組みをつくっていくという観点から、交通不便地区に住む住民がコミュニティバスや乗合タクシーを運行したいと考えた際に活用してもらうための導入マニュアルとして策定

2）ガイドラインの記載内容

☞運行継続条件

・コミュニティバスの運行継続条件：
「1便あたりの輸送人員が 10 人以上であること」かつ「運賃収入が車両償却費等を除いた経常費用の 50%以上であること」

・乗合タクシーの運行継続条件：
「稼働した便の1便あたりの輸送人員が 1.5 人以上であること」かつ「全運行本数に対する実運行本数の稼働率が 50%以上であること」

☞運行継続の判断

・市は、実証運行開始から1年ごとに、コミュニティバスの場合は「1便あたりの輸送人員」「車両償却費等を除いた経常費用に占める運賃収入比率」、乗合タクシーの場合は「稼働した便の1便あたりの輸送人員」「全運行本数に対する実運行本数の稼働率」を集計し、地域公共交通会議に報告。運行継続条件を満たさない場合は、地域組織・行政・バス事業者・所轄警察署により協議して運行内容を見直し、地域公共交通会議での承認を経て変更

・実証実験期間中の運行実績が運行継続条件を満たした場合は本格運行へ移行。満たさない場合は実証運行終了時点で廃止とする。

・本格運行後も毎年運行継続条件の検証を行い、1年間運行条件を満たさない場合は上記と同様に見直しを行い、なおも 1 年間運行継続条件をたさない場合は廃止となる。

☞運行継続条件等を住民に周知

・実証運行開始後、チラシ（「せせらぎ号通信」「根小屋地区の乗合タクシーだより」）を配布し、運行継続条件に関する利用実績を住民に報告するとともに、利用の呼びかけ、運行協議会の活動内容、関連するイベントの通知などを通知し、利用促進を図っている。

参照URL	https://www.city.sagamihara.kanagawa.jp/shisei/toshikotsu/1004854/1004859.html （相模原市 HP＞市政情報＞交通＞バス・タクシー＞コミュニティバス運行の背景と「導入の手引き」について） https://www.city.sagamihara.kanagawa.jp/shisei/toshikotsu/1004854/1004863.html （相模原市 HP＞市政情報＞交通＞バス・タクシー＞乗合タクシー運行の背景と「導入の手引き」について）

３－２．具体的事例

ガイドラインに基づいて、コミュニティバスや乗合タクシー導入に向けて、各地区で実証運行が行われるとともに、その後、運行継続基準を満たすよう見直しを行った上での本格運行が行われてきている。以下にその概要を示す。

（１）コミュニティバス「せせらぎ号」

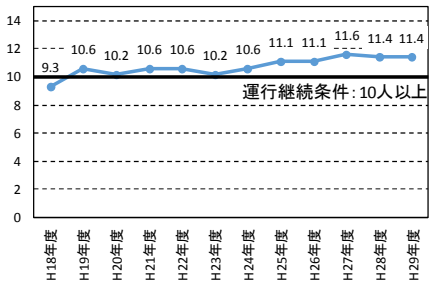
☞基準に基づき、実証運行で運行継続条件を達成したことから本格運行に移行

１）運行概要・経緯

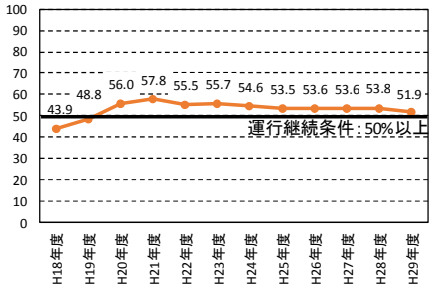
- 交通不便地区の移動制約者の生活交通確保のため、平成 18 年 1 月 30 日から実証運行を開始
- 大沢地区コミュニティバス運行協議会（地域住民組織）による利用促進活動や、運行内容の変更等により、平成 21 年 1 月 30 日には運行継続条件を満たし、本格運行へ移行
- 平成 24 年 10 月 1 日には、より生活に密着した交通手段を目指して一部便を橋本駅南口着からアリオ橋本へ延伸、また、バス停誤降車への対応としてバス停名称の変更を実施（運行継続条件は達成していたが、利用者の要望を受けて改善）

２）利用実績

年度毎の1便あたり利用者数(人)



車両償却費等を除く収支比率(%)



資料）相模原市 HP

【せせらぎ号の運行ルート】

出典）相模原市 HP

参照 URL	https://www.city.sagamihara.kanagawa.jp/shisei/toshikotsu/1004854/1004860.html （相模原市 HP＞市政情報＞交通＞バス・タクシー＞相模原市コミュニティバス「せせらぎ号」）

（２）大野北地区コミュニティバス

☞「コミュニティバス導入の手引き」に基づき、実証運行後に運行内容の見直しを行ったうえで本格運行に移行

１）運行概要

・交通不便地区の移動制約者の生活交通確保のため、平成 26 年２月１日から実証運行を開始

２）見直し内容

・運行継続条件を満たさなかったため、平成 28 年２月から、淵野辺駅への時間短縮を図る運行ルートの見直しと朝夕の急行便設定（※下図参照）、また、利用状況に合わせ、平日の増便と土休日の減便を実施

・その結果、平日は条件を満たし平成 29 年４月から本格運行、土休日は条件を満たさず実証運行は終了

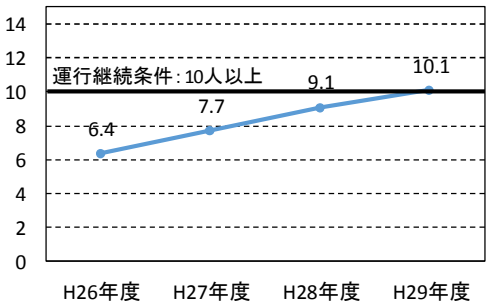
・平成 29 年度に経常費用に占める運賃収入比率の条件を満たさなかったため、平成 30 年度にダイヤの見直しを検討し、平成 31 年４月からダイヤ改正

【大野北地区コミュニティバスの運行ルート】

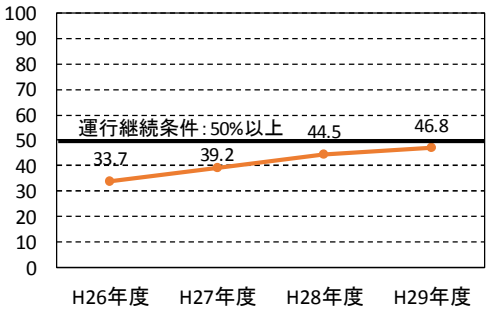
出典）相模原市 HP、相模原市発表資料

３）利用実績

年度毎の1便あたり利用者数(人)



車両償却費等を除く収支比率(%)



資料）相模原市 HP

参照 URL	https://www.city.sagamihara.kanagawa.jp/shisei/toshikotsu/1004854/1004861.html （相模原市 HP＞市政情報＞交通＞バス・タクシー＞大野北地区コミュニティバス）

（３）牧野地区乗合タクシー

☞「乗合タクシー導入の手引き」に基づき、実証運行終了時点で検証した結果、運行継続条件を達成できなかったため運行を終了。ただ、代替措置として、新たな乗合交通を導入。

１）運行概要

・平成 26 年 10 月 1 日から３年間の実証運行を実施

２）見直し内容

・平成 26 年 10 月 1 日から３年間、定時定路線型の乗合タクシーの実証運行を行ったものの、最終的には、運行継続条件を達成できなかった。

・このため、その後、市の赤字補てんで同地域を運行している路線バスと一体的に見直しを図ることとし、この見直し期間中は暫定措置として乗合タクシーの運行を継続。

・この間、牧野地区について菅井地区と篠原地区の２地区に分けて、それぞれ地域と協働で見直しに取り組み、平成 31 年３月 31 日をもって乗合タクシーの暫定運行及び市の赤字補てんによる路線バスの運行を終了したが、あわせて、新たな公共交通として、両地区ともに移動時間の自由度を高めた電話予約型の乗合交通（デマンド交通）の運行を開始することとなった。

【牧野地区乗合タクシーの運行ルート】

（見直し前）

出典）相模原市 HP

３）利用実績

集計期間	１便あたり	稼働率
実証実験開始後１年半(H26.10.1-H28.3.31)	1.8 人	21.1%
4 月 1 日ダイヤ改正後(H28.4.1-H28.7.31)	2.0 人	29.9%

資料）牧野地区乗タクだより

（４）根小屋地区乗合タクシー「くっしー号」

☞「乗合タクシー導入の手引き」に基づき、実証運行終了時点で検証した結果、運行継続条件を満たしていたことから本格運行へ移行

１）運行概要

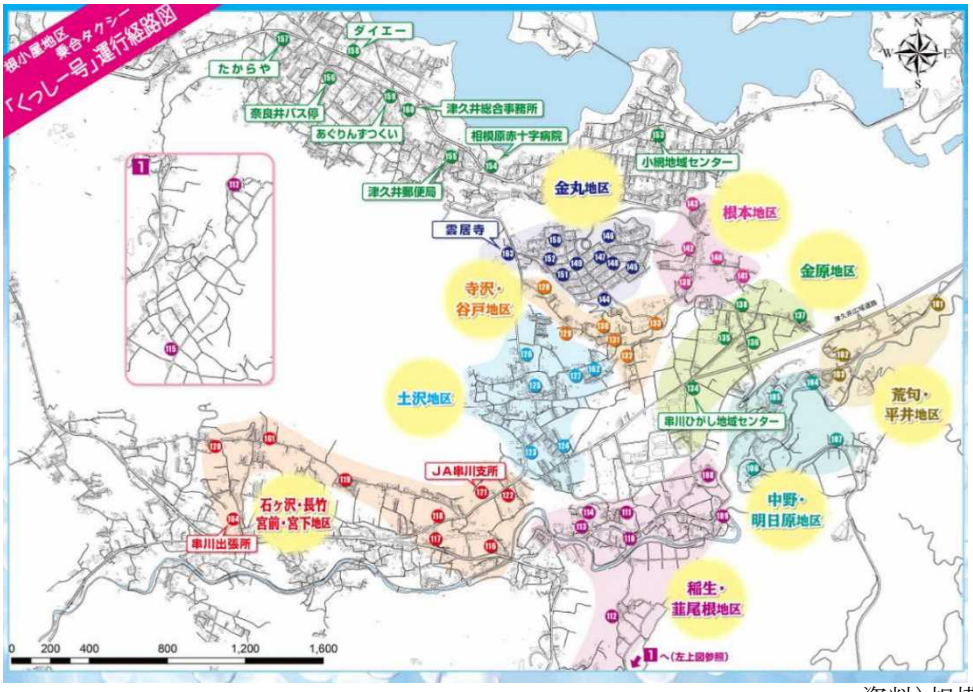
・これまでの根小屋方面循環バス路線は、片回り運行のため利用しにくいことや道路が狭あいのため、バス車両が通行できない地区が多い等の課題があった。

・そのため、平成 24 年２月「根小屋循環線見直し検討委員会」を組織し、運行内容の見直しを検討した。その結果、根小屋方面循環バス路線を廃止し市委託の「根小屋地区乗合タクシー実証運行」を平成 26 年４月１日から開始した。

２）見直し内容

・１年間の実証運行の結果、運行継続条件を満たし、平成 27 年４月１日から本格運行に移行

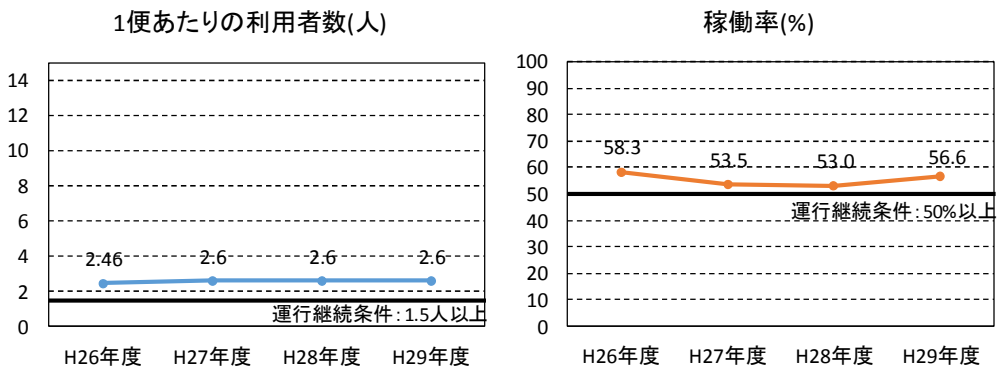
【根小屋地区乗合タクシー「くっしー号」の運行ルート】



資料）相模原市 HP

３）利用実績

資料）「くっしー号」だより



参照 URL	https://www.city.sagamihara.kanagawa.jp/shisei/toshikotsu/1004854/1004865.html （相模原市 HP＞市政情報＞交通＞バス・タクシー＞根小屋地区乗合タクシー「くっしー号」）

分類② 地域公共交通網形成計画において見直し・改善を実施

４．入間市（埼玉県）

【地域公共交通網形成計画において、コミュニティバスの評価指標・評価基準を設定し、見直し・廃止を実施】

４－１．地域公共交通網形成計画の概要

入間市では地域公共交通網形成計画を策定し、その中でコミュニティバスの見直しのための指標・基準を設定している。以下にその内容を示す。

（１）地域公共交通網形成計画の策定及び見直し基準設定の経緯

☞路線バスの採算面の厳しさ、コミュニティバスの利便性向上・効率的な運行の必要性を背景に、持続可能な地域公共交通の実現のため、地域公共交通網形成計画を策定

- 入間市では、鉄道、路線バス、コミュニティバスが運行されているが、路線バスが廃止されるなど採算が厳しい状況にあり、また、コミュニティバスは利便性向上や効率的な運行が求められていた。
- そのため、市民・行政・事業者等が一体となり公共交通の利便性向上、利用者増、収益性向上を図り、持続可能な地域公共交通の実現を目指すため、平成 28 年 12 月、地域公共交通網形成計画を策定した。
- 計画策定に際し、住民アンケート調査を実施したところ、今後、充実させるべき交通手段としてコミュニティバスの回答が最も多く、市民の期待は高かった。
- 一方、コミュニティバスは、利用者の約８割が特別乗車証[*1] を利用しており、運行経費全体に対する運賃収入は約６％で、残りの 94％は市が負担している状況となっていた。
- そのため、公共交通サービスにおける行政経費の削減を図りつつ、公共交通の維持・改善策を推進し、公共交通の利用促進、効率的な運行計画による公共交通の収益性の向上を図ることとした。
- 以上を踏まえ、コミュニティバスに対し、「利用状況」と「運行経費」の視点から評価基準を設定した。

[*1]特別乗車証とは、70 歳以上の高齢者、障がい者を対象に配付されるコミュニティバスの乗車証。特別乗車証保有者の運賃は、従来は無料であったが、70歳以上の高齢者については、平成30年1月30日より1回100円に変更された。

（２）地域公共交通網形成計画の内容

１）計画目標

- 長期的な目標として「持続可能な公共交通の実現」を、短期的な目標として、①バス等の利便性向上による市民生活の移動の支援、②コミュニティバス（てぃーろーど）の長期的維持、③市民・行政・事業者による新たな公共交通の仕組みづくりを掲げている。
- 短期的目標を実現するための具体的な施策として、①路線バスとコミュニティバスの再整理（重複解消、停留所・ダイヤ見直し、利用促進）、②料金体系の見直し、③コミュニティバスの近隣市との連携、企業送迎バスやスクールバス等との連携を打ち出している。

２）評価基準

・コミュニティバス（てぃーろーど、ワゴン化区間）を対象に、今後の運行における見直し、継続の評価基準を設定している。

・「利用状況」と「運行経費」の二点から継続的・定期的に評価を実施し、どちらか一方でも評価基準を下回った場合は、運行形態、運行手法等の見直し検討を実施するとしている。

【コミュニティバスの評価指標・評価基準】

種別	評価項目	評価指標	評価基準	設定根拠
てぃーろーど	利用状況	1 便当り平均乗車人数	12 人/便	バス乗車定員の 5 割
	運行経費	1 人当り平均運行経費（市負担分）	500 円/人	過去の市負担額を基に設定
ワゴン化区間	利用状況	1 便当り平均乗車人数	3 人/便	ワゴン車定員の 3 割

４－２．地域公共交通網形成計画を受けた見直しの概要

地域公共交通網形成計画に定めた短期的目標に対する施策として行った見直しの実例を以下に示す。

（１）コミュニティバスの見直しに至る経緯

・市民アンケート調査によると、バス運行に対する市民の不満が大きく、改善要望が多くみられた。また、今後の高齢化の進行に対応し「てぃーろーど」への期待が大きいことから、長期的に「てぃーろーど」の運行維持を図っていくことが必要と考えられた。

・このため、路線バスと「てぃーろーど」との役割分担の明確化や適切な運行体系の構築、料金体系の見直し、利用促進策の検討を行うべく、見直しを実施するに至った。

（２）コミュニティバスの見直し内容

☞コミュニティバスのルート・本数・料金を見直し

①「てぃーろーど」のルート・運行本数の見直し

・主として利用者の多い区間での運行に変更

②利用の少ない区間へ「てぃーワゴン」を導入

・利用者の少ない区間は小型化し、全体の延長を短縮し、運行本数を増大

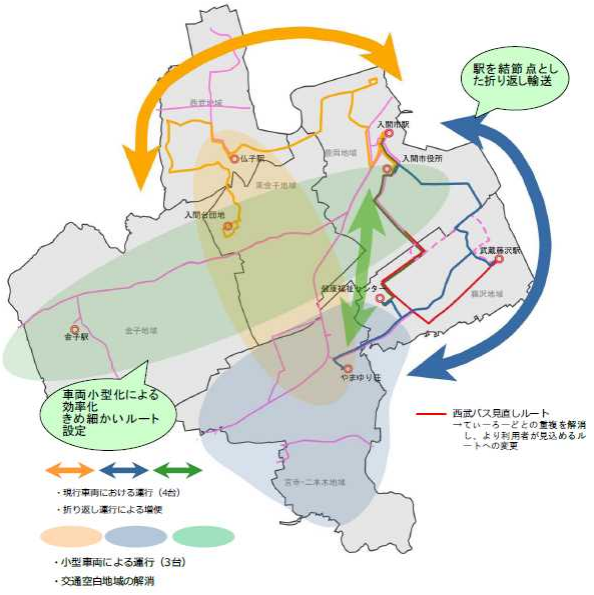
【実証運行の実施】

・平成 30 年 1 月 30 日より 1 年間、実証運行を実施し、利用状況やルート、ダイヤ、収支率等を検証し、必要に応じて見直しを実施

【本格運行の実施】

・てぃーろーどは実証運行の運行内容のまま運行を継続

・てぃーワゴンは、利用者が伸び悩むルートについて経路を見直して実証運行を延長



※出典）平成 29 年度開催の入間市地域公共交通協議会資料（入間市HP）

③特別乗車証（70 歳以上、障がい者）の有料化（100 円）（※基本料金は据置き）

・基本的な料金は従来通り対距離料金制とする。
・特別乗車証所有者のうち、70 歳以上は、従来無料としていたが 1 回 100 円に。

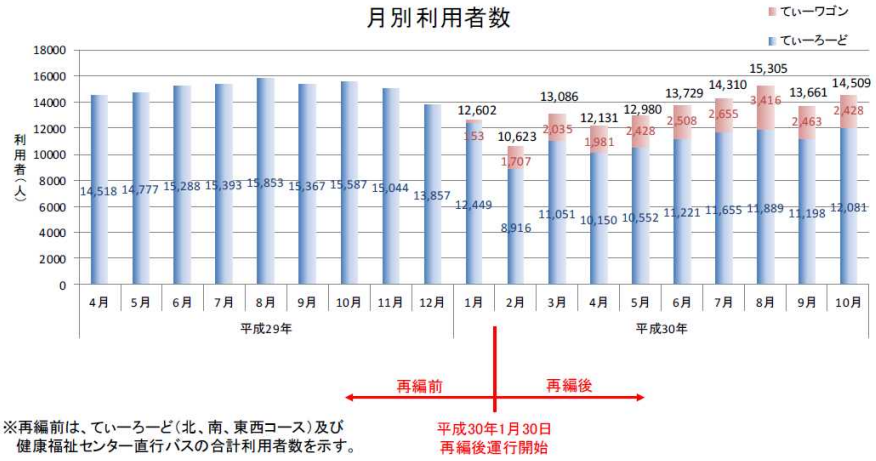
☞**路線バスのルートの見直し**

・路線バス、てぃーろーど、健康福祉センターバスの重複ルートの解消のため、路線バスは、より利用客が見込めるルートへ変更

（3）見直しの効果

☞ **見直しの結果、利用者数、運賃収入とも増加**

・利用状況：再編直後は利用者数が若干減少したが、その後増加しており、再編により７０歳以上を有料化したものの全体として再編前の利用水準に回復した。



・運賃収入：70 歳以上の有料化に伴い、運賃収入は約２倍程度になった。

出典）第 13 回入間市地域公共交通協議会（平成 30 年 11 月 19 日）資料（入間市HP）

参照 URL	http://www.city.iruma.saitama.jp/shisei/kakusyukeikaku/1008919.html （入間市 HP＞市政情報＞各種計画等＞入間市地域公共交通網形成計画） http://www.city.iruma.saitama.jp/shisei/shingikai/kaigi/koukyoukoutukyougikai.html （入間市 HP＞市政情報＞審議会等＞審議会等会議のお知らせ＞入間市地域公共交通協議会）

分類③　住民に運行条件を示し、見直し基準を検討

５．大田区（東京都）

【本格運行への移行条件と本格運行の継続条件を設定し、移行・継続の可否を検討】

大田区においては、既存のコミュニティバスの見直しを進める観点から、運行条件を定めるため、地域公共交通会議において「たまちゃんバス本格運行移行条件と継続条件の導入について」を決定し、ホームページで公表している。その内容等については次の通りである。

（１）運行条件の設定の経緯

☞赤字欠損が続くコミュニティバスの試行運行を評価し見直す必要性から運行条件を設定

・大田区コミュニティバス「たまちゃんバス」は平成 21 年 10 月から検討時点までの約８年間試行運行を続けていたが、毎年約 900 万円の欠損額を出しており、区が全額補填していた。

・また、2024 年度にはバス車両の耐用年数を迎えるという状況の中で、試行運行から本格運行へ移行する際の条件及び本格運行を継続する条件を設けていなかったことから、大田区コミュニティバス検討会議［矢口地域］（道路運送法に基づく地域公共交通会議）での協議を経て、平成 30 年４月に運行条件を設定し、期間を区切って運行の可否を判断することとした。

【たまちゃんバスの収支状況】

	利用者数	事業費 (A)	収入総額 (B)	収支欠損額 (B-A（総額）)	収支率 (B/A)
平成26年度	55,172	15,708,556	6,703,638	△9,004,918	**42.7%**
平成27年度	56,370	15,750,863	6,824,333	△9,216,530	**43.3%**
平成28年度	57,708	15,988,888	7,057,295	△8,931,593	**44.1%**
平成29年度 （4～2月）	57,661	—	6,894,253	—	—

出典）第 4 回大田区コミュニティバス等検討会議[矢口地域]（平成 30 年 3 月 23 日開催）

（２）運行条件の概要

■運行条件をまとめた資料の構成

1. 経緯　2. 目的　3. たまちゃんバスの現状

4. 他自治体のコミュニティバス運行に対する考え方

5. 区の考え方　6. 本格運行移行条件と継続条件のフロー図（案）　7. 今後の流れ

１）運行条件設定の目的

・地域と協力して持続可能な運行を行うために、本格運行への移行条件及び継続条件を導入することを目的とする。運行条件は、試行運行から本格運行へ移行する際と、本格運行を継続する際の判断基準を定めるものである。

２）運行条件の内容

☞試行運行期間を決め、本格運行移行への条件を示し、本格運行開始の可否を判断

【収支率及び期限による基準設定】

・本格運行への移行、本格運行の継続の条件として、収支率による基準設定（収支率 50%以上）を設定、試行運行期間を運行条件導入から２年間とする。

【基準（収支率 50%以上）の根拠】

①大田区補助金適正化方針に「補助金は区民等の主体的活動や自立的運営を支援するために交付するものであり、補助金に依存する事業運営になってはならないことから、補助率の上限を、原則、補助対象経費の 1/2 とする。」と記載されている。

②本格運行への移行条件及び継続条件として、収支率 50%を基準としている自治体が多数ある。

③コミュニティバスは地域が支えるバスであるため、地域に相応の努力が求められる。

④地域間における公金投入の不平等是正

【試行運行期間の設定】

・試行運行期間を 2019 年度までとする。（運行条件導入から２年間）

☞見直しの進め方

【試行運行時】

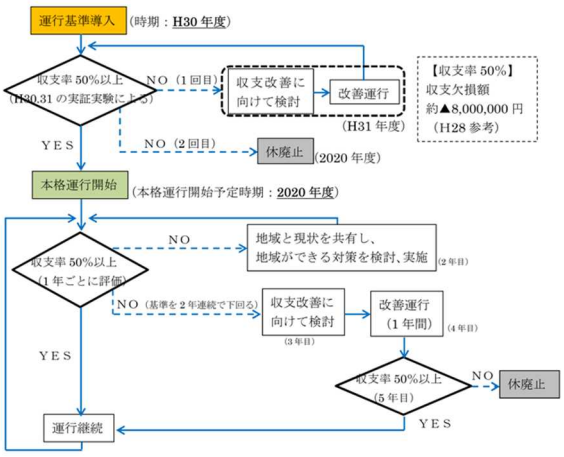
・条件を満たしているかを確認する流れとしては、運行時刻や運行ルートなどの実証実験を２年間実施し、条件達成時点で本格運行へ移行、２年目でも条件未達成の場合は休廃止とする。

【本格運行時】

・継続条件の適正な運用状況を毎年確認

・利用実績を随時地域に報告し、２年目から４年目までに収支改善に向けた対策を実施し、５年目で休廃止の最終判断を実施する。

【本格運行移行条件と継続条件の検証の流れ】



（注）平成 30 年度に運行条件（収支率 50.0%以上）が導入され、２年間の実証運行を経て、平成 31 年度の実績を基に本格運行への移行・継続の可否を判断するため、平成 31 年 3 月時点において見直しは実施されていない。

６．コミュニティバス、デマンド交通の要覧の作成

２.～５.で述べてきたコミュニティバス・デマンド交通の実態及び見直し・改善の実施状況の前提であるコミュニティバス・デマンド交通の実態調査結果を要覧として作成を行った。

要覧のフォーマットは以下に示す通りであるが、要覧そのものについては、81 頁以降に記載しているので、ご参照されたい。

【関東運輸局管内市区町村のコミュニティバス・デマンド交通要覧の作成フォーマット】

<table>
<tr><td>市区町村コード</td><td>都県名</td><td>市区町村名</td></tr>
</table>

<table>
<tr><td colspan="6">名称</td><td colspan="4">イメージキャラクター</td></tr>
<tr><td colspan="6">〇〇〇号</td><td colspan="4"></td></tr>
<tr><td colspan="6">※運行車両の写真</td><td colspan="4">※イメージキャラクター</td></tr>
<tr><td rowspan="2">運営主体</td><td rowspan="2">運行事業者名</td><td colspan="3">運行開始日</td><td colspan="2">車両</td><td></td></tr>
<tr><td>年</td><td>月</td><td>日</td><td>メーカー・車種</td><td>定員</td><td>車両数</td></tr>
<tr><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td rowspan="3"></td><td rowspan="3"></td><td rowspan="3"></td></tr>
<tr><td>委託方法</td><td colspan="5"></td></tr>
<tr><td>運行目的</td><td colspan="5"></td></tr>
<tr><td>運行形態</td><td colspan="5"></td><td></td><td></td><td></td></tr>
<tr><td>系統数</td><td></td><td>運行日</td><td></td><td>運賃</td><td></td><td>利用者数、収入・経費等</td><td>H27</td><td>H28</td><td>H29</td></tr>
<tr><td>定期券等</td><td colspan="5"></td><td>年間利用者数（人）</td><td></td><td></td><td></td></tr>
<tr><td rowspan="5">割引制度</td><td colspan="2">名称</td><td>割引率</td><td colspan="2">条件等</td><td>運賃収入（千円）</td><td></td><td></td><td></td></tr>
<tr><td colspan="2" rowspan="4"></td><td rowspan="4"></td><td colspan="2" rowspan="4"></td><td>その他収入（千円）</td><td></td><td></td><td></td></tr>
<tr><td rowspan="3">補助支出額（千円）</td><td>国</td><td></td><td></td><td></td></tr>
<tr><td>県</td><td></td><td></td><td></td></tr>
<tr><td>市区町村</td><td></td><td></td><td></td></tr>
<tr><td colspan="10">運行開始後の見直し・改善</td></tr>
<tr><td>実施状況</td><td></td><td>年度</td><td colspan="3"></td><td colspan="2">ガイドラインや基準の有無</td><td></td></tr>
<tr><td>動機</td><td colspan="5"></td><td rowspan="4">評価指標</td><td colspan="3" rowspan="4"></td></tr>
<tr><td>ねらい</td><td colspan="5"></td></tr>
<tr><td>内容</td><td colspan="5"></td></tr>
<tr><td>効果測定指標</td><td colspan="5"></td></tr>
<tr><td colspan="10">運行上の工夫</td></tr>
<tr><td colspan="10"></td></tr>
<tr><td colspan="10">利用促進策</td></tr>
<tr><td colspan="10"></td></tr>
<tr><td>HPアドレス</td><td colspan="9">URL</td></tr>
<tr><td>運行コース</td><td colspan="9"></td></tr>
<tr><td colspan="10">※ルート図</td></tr>
</table>

交通要覧

［コミュニティバス］

［デマンド交通］

交通要覧　目次

[コミュニティバス]

都県	自治体名	バス名称	頁
茨城県	土浦市	まちづくり活性化バス　キララちゃん	1
	古河市	古河市循環バス「ぐるりん号」	2
	結城市	結城市市内巡回バス	3
	龍ケ崎市	龍ケ崎市コミュニティバス（龍ゆうバス・龍ぐうバス）	4
	下妻市	シモンちゃんバス	5
	常陸太田市	市民バス	6
	高萩市	コミュニティバス	7
	北茨城市	北茨城市巡回バス	8
	笠間市	笠間観光周遊バス	9
	取手市	取手市コミュニティバス	10
	牛久市	牛久市コミュニティバスかっぱ号	11
	つくば市	つくバス	12
	ひたちなか市	スマイルあおぞらバス	13
	鹿嶋市	鹿嶋コミュニティバス	14
	潮来市	鹿行北浦ライン	15
	潮来市	鹿行広域バス	16
	守谷市	モコバス	17
	常陸大宮市	市民バス	18
	那珂市	那珂市コミュニティバス「ひまわりバス」	19
	筑西市	筑西市広域連携バス	20
	筑西市	筑西市地域内運行バス	21
	坂東市	坂東号	22
	稲敷市	稲敷市コミュニティバス	23
	かすみがうら市	霞ヶ浦広域バス	24
	桜川市	桜川市バス「ヤマザクラGO」	25
	行方市	行方市営路線バス	26
	つくばみらい市	みらい号	27
	小美玉市	小美玉市市内循環バス	28
	大洗町	循環バス「海遊号」，じんぐりバス「なっちゃん号」	29
	大子町	町民無料バス「みどり号」	30
	河内町	河内町コミュニティバス	31
	五霞町	ごかりん号	32

都県	自治体名	バス名称	頁
栃木県	宇都宮市	上河内地域路線バス	33
	足利市	足利市生活路線バス（あしバスアッシー）	34
	栃木市	ふれあいバス	35
	佐野市	さーのって号	36
	鹿沼市	リーバス	37
	日光市	日光市営バス	38
	小山市	小山市　コミュニティバス　おーバス	39
	真岡市	コットベリー号	40
	大田原市	大田原市営バス	41
	矢板市	矢板市営バス	42
	那須塩原市	ゆーバス	43
	那須烏山市	那須烏山市営バス（①烏山高部線②市塙黒田烏山線）	44
	塩谷町	しおや交通幸せの黄色いバス	45
	那珂川町	那珂川町コミュニティバス「馬頭烏山線」	46
群馬県	前橋市	マイバス	47
	高崎市	市内循環バス「ぐるりん」	48
	高崎市	はるな地域循環バス「はるバス」	49
	高崎市	自家用有償バス「よしいバス」	50
	高崎市	高崎アリーナシャトル	51
	桐生市	おりひめバス	52
	伊勢崎市	いせさきしコミュニティバス「あおぞら」	53
	太田市	シティライナーおおた	54
	沼田市	佐山線他	55
	館林市	館林市外四町広域公共路線バス	56
	渋川市	渋川タウンバス	57
	渋川市	伊香保タウンバス	58
	藤岡市	藤岡～上平線等	59
	安中市	安中市乗合バス	60
	みどり市	東町路線バス	61
	下仁田町	しもにたバス	62
	南牧村	なんもくバス	63
	中之条町	長野原草津口駅～花敷温泉野反湖線	64
	草津町	草津温泉町内巡回バス	65
	高山村	中山本宿～中之条駅・日赤病院・原町ベイシア線	66
	東吾妻町	東吾妻町乗合バス	67
	川場村	川場循環線	68
	昭和村	※名称無し	69
	みなかみ町	みなかみ町自家用有償バス「法師線」	70
	玉村町	玉村町乗合タクシーたまりん	71
	板倉町	館林市外四町広域公共路線バス	72
	明和町	館林市外四町広域公共路線バス	73
	千代田町	大泉・千代田線（あおぞら）	74
	千代田町	館林市外四町広域公共路線バス	75
	大泉町	あおぞら	76
	邑楽町	邑楽～太田線	77

都県	自治体名	バス名称	頁
埼玉県	さいたま市	さいたま市コミュニティバス	78
	川越市	市内循環バス「川越シャトル」	79
	熊谷市	ゆうゆうバス	80
	川口市	みんななかまバス	81
	行田市	行田市市内循環バス	82
	秩父市	秩父市お出かけ楽々バス	83
	秩父市	秩父市営バス	84
	所沢市	所沢市内循環バス「ところバス」	85
	加須市	かぞ絆号	86
	本庄市	はにぽんシャトル	87
	東松山市	市内循環バス	88
	春日部市	春日部市コミュニティバス「春バス」	89
	狭山市	市内循環バス（茶の花号）	90
	羽生市	あい・あいバス（羽生市福祉バス）	91
	鴻巣市	鴻巣市コミュニティバス「フラワー号」	92
	深谷市	深谷市コミュニティバス「くるリン」	93
	上尾市	ぐるっとくん	94
	草加市	パリポリくんバス	95
	蕨市	ぷらっとわらび	96
	戸田市	戸田市コミュニティバス（愛称：toco）	97
	入間市	入間市コミュニティバス「てぃーろーど」「てぃーワゴン」	98
	朝霞市	朝霞市内循環バス （愛称「わくわく号」）	99
	和光市	和光市内循環バス	100
	新座市	にいバス	101
	桶川市	桶川市内循環バス「べにばなGO」	102
	久喜市	久喜市市内循環バス	103
	八潮市	八潮市コミュニティバス（平成31年1月から変更予定）	104
	富士見市	ふれあい号	105
	坂戸市	さかっちバス・さかっちワゴン	106
	鶴ヶ島市	つるバス・つるワゴン	107
	ふじみ野市	ふじみん号（市内循環ワゴン）	108
	伊奈町	いなまる	109
	毛呂山町	もろバス	110
	吉見町	吉見町巡回バス	111
	鳩山町	町内循環バス	112
	鳩山町	町営路線バス	113
	横瀬町	ブコーさん号	114
	小鹿野町	小鹿野町営バス	115
	上里町	上里町コミュニティバス「こむぎっち号」	116
	宮代町	町内循環バス	117
	杉戸町	あいあい号	118

都県	自治体名	バス名称	頁
千葉県	千葉市	若葉区泉地域コミュニティバス	119
	市川市	市川市コミュニティバス	120
	船橋市	公共交通不便地域解消事業	121
	館山市	丸・平群線（廃止代替バス）	122
	木更津市	中郷・富岡線	123
	松戸市	松戸市ゆめいろバス	124
	野田市	野田市コミュニティバス「まめバス」	125
	茂原市	モバス	126
	成田市	成田市コミュニティバス	127
	佐倉市	佐倉市コミュニティバス	128
	東金市	市内循環バス	129
	旭市	旭市コミュニティバス	130
	習志野市	ハッピーバス	131
	習志野市	ナラシド♪バス	132
	柏市	かしわ乗合ジャンボタクシー	133
	市原市	南総西コミュニティバス　コスモス南総	134
	流山市	流山ぐりーんバス	135
	八千代市	八千代市コミュニティバス　八千代台コース	136
	我孫子市	愛称「あびバス」	137
	鴨川市	鴨川市コミュニティバス	138
	鎌ケ谷市	ききょう号	139
	君津市	小糸川循環線、人見・大和田・神門線、中島・豊英線	140
	浦安市	おさんぽバス	141
	四街道市	ヨッピィ	142
	八街市	ふれあいバス	143
	印西市	ふれあいバス	144
	白井市	白井市循環バス「ナッシー号」	145
	富里市	富里市さとバス	146
	南房総市	市営路線バス	147
	匝瑳市	匝瑳市内循環バス	148
	香取市	佐原循環バス	149
	香取市	小見川循環バス	150
	香取市	山田循環バス	151
	香取市	栗源循環ワゴン	152
	山武市	山武市基幹バス	153
	いすみ市	市内循環線	154
	いすみ市	いすみシャトルバス	155
	大網白里市	大網白里市増穂地区コミュニティバス	156
	大網白里市	大網白里市白里地区コミュニティバス「はまバス」	157
	栄町	循環バス	158
	神崎町	循環バスきらきら号	159
	多古町	多古町循環バス	160
	東庄町	外出支援巡回バス「おでかけ号」	161
	芝山町	芝山ふれあいバス	162
	横芝光町	横芝光町町内循環バス	163
	長柄町	町民バス	164
	長南町	長南町巡回バス	165
	鋸南町	循環バス	166

都県	自治体名	バス名称	頁
東京都	中央区	江戸バス	167
	港区	ちぃばす	168
	新宿区	新宿WEバス	169
	文京区	B一ぐる	170
	台東区	台東区循環バスめぐりん	171
	墨田区	すみだ百景　すみまるくん・すみりんちゃん	172
	江東区	江東区コミュニティバス「しおかぜ」	173
	大田区	たまちゃんバス	174
	世田谷区	せたがやくるりん　祖師谷・成城地域循環路線	175
	世田谷区	等01　タマリバーバス他	176
	渋谷区	ハチ公バス　恵比寿・代官山循環 夕やけこやけルート	177
	杉並区	杉並区南北交通すぎ丸	178
	豊島区	国際興業バス　池07系統	179
	北区	Kバス	180
	荒川区	「さくら」「汐入さくら」「町屋さくら」	181
	板橋区	りんりんGO	182
	練馬区	みどりバス	183
	足立区	はるかぜ	184
	八王子市	八王子市地域循環バス「はちバス」	185
	立川市	くるりんバス	186
	武蔵野市	ムーバス	187
	三鷹市	みたかシティバス	188
	府中市	ちゅうバス	189
	昭島市	Aバス	190
	調布市	調布市ミニバス	191
	町田市	玉ちゃんバス	192
	町田市	かわせみ号	193
	町田市	町田市民バス「まちっこ」	194
	小金井市	CoCoバス	195
	小金井市	CoCoバス・ミニ	196
	小平市	コミュニティタクシー　ぶるべー号	197
	小平市	コミュニティバス　にじバス	198
	日野市	市内連絡バス（ミニバス）	199
	日野市	丘陵地ワゴンタクシー（かわせみゴー）	200
	東村山市	グリーンバス	201
	国分寺市	ぶんバス	202
	国立市	国立市コミュニティバス「くにっこ」	203
	国立市	国立市コミュニティワゴン青柳ルート	204
	狛江市	こまバス	205
	東大和市	ちょこバス	206
	清瀬市	きよバス	207
	武蔵村山市	MMシャトル	208
	多摩市	多摩市ミニバス	209
	稲城市	iバス	210
	羽村市	はむらん	211
	あきる野市	るのバス	212
	あきる野市	盆堀地区地域交通事業	213
	西東京市	はなバス	214

都県	自治体名	バス名称	頁
神奈川県	相模原市	相模原市コミュニティバス「せせらぎ号」	215
	相模原市	大野北地区コミュニティバス	216
	横須賀市	ハマちゃんバス	217
	藤沢市	のりあい善行	218
	茅ヶ崎市	茅ヶ崎市コミュニティバス　えぼし号	219
	秦野市	コミュニティタクシー、 上地区乗合自動車（行け行けぼくらのかみちゃん号）	220
	大和市	のろっと	221
	大和市	やまとんGO	222
	海老名市	海老名市コミュニティバス	223
	座間市	ザマフレンド号	224
	綾瀬市	かわせみ	225
	寒川町	もくせい号	226
	二宮町	二宮町コミュニティバス(にの❤バス)	227
	山北町	町内循環バス	228
	開成町	町内巡回バス「あじさいちゃん号」	229
	真鶴町	真鶴町コミュニティバス（マナティ号）	230
	湯河原町	湯河原町コミュニティバス	231
	愛川町	愛川町町内循環バス	232
山梨県	甲府市	上九一色・中道地区コミュニティバス	233
	富士吉田市	タウンスニーカー	234
	都留市	市内循環バス	235
	山梨市	山梨市民バス	236
	韮崎市	韮崎市民バス	237
	南アルプス市	南アルプス市コミュニティバス	238
	北杜市	北杜市民バス	239
	甲斐市	甲斐市民バス	240
	笛吹市	市営一宮循環バス	241
	笛吹市	市営境川巡回バス	242
	甲州市	甲州市民バス	243
	中央市	中央市コミュニティバス	244
	市川三郷町	市川三郷町コミュニティバス	245
	身延町	身延町営バス	246
	南部町	南部町町営バス	247
	富士川町	富士川町コミュニティバス	248
	道志村	道志村通学支援実証運行事業（道志コミュニティバス）	249
	山中湖村	ふじっ湖号	250

[デマンド交通]

都県	自治体名	バス名称	頁
茨城県	水戸市	1,000円タクシー	251
	日立市	なかさと号	251
	土浦市	のりあいタクシー土浦	252
	古河市	古河市デマンド交通「愛・あい号」	252
	石岡市	乗合いタウンメイト	253
	龍ケ崎市	龍ケ崎市乗合タクシー「龍タク」	254
	常総市	予約型乗合交通ふれあい号	254
	常陸太田市	乗合タクシー	255
	高萩市	山間地域デマンド型乗合タクシー	255
	笠間市	デマンドタクシーかさま	256
	つくば市	つくタク	257
	鹿嶋市	デマンド型乗合タクシー	258
	常陸大宮市	常陸大宮市予約制乗合タクシー	258
	那珂市	那珂市デマンド交通「ひまわりタクシー」	259
	筑西市	筑西市デマンドタクシー のり愛くん	259
	坂東市	らくらく	260
	かすみがうら市	デマンド型乗合タクシー	261
	桜川市	桜川市デマンド型乗合タクシー	262
	神栖市	神栖市デマンドタクシー	263
	行方市	行方ふれあい号	264
	鉾田市	鉾田市乗合自動車	265
	つくばみらい市	みらいくん	266
	城里町	デマンド交通「ふれあいタクシー」	266
	東海村	デマンドタクシー「あいのりくん」	267
	美浦村	デマンド型乗合いタクシー（やまゆりタクシー）	267
	阿見町	あみまるくん	268
	五霞町	五霞町公共交通空白地有償運送	268
	利根町	利根町　ふれ愛タクシー	269
栃木県	宇都宮市	清原さきがけ号	270
	宇都宮市	板戸のぞみ号他	271
	栃木市	蔵タク	272
	鹿沼市	予約バス	272
	日光市	日光市デマンドバス	273
	真岡市	いちごタクシー	274
	大田原市	らくらく与一号	274
	那須塩原市	ゆータク	275
	さくら市	うのはな号（氏家地区）、コンタ号（喜連川地区）	276
	那須烏山市	那須烏山市デマンド交通	277
	下野市	おでかけ号	278
	上三川町	かみたん号	279
	益子町	益子町デマンドタクシー	280
	茂木町	めぐるくん	281
	市貝町	サシバふれあい号	282
	芳賀町	ふれあいタクシー「ひばり」	282
	壬生町	デマンドタクシーみぶまる	283
	野木町	野木町デマンド交通	283
	高根沢町	デマンド交通「たんたん号」	284
	那須町	那須町デマンド型乗合交通	285
	那珂川町	那珂川町デマンドタクシー「なかちゃん号」	286

都県	自治体名	バス名称	頁
群馬県	前橋市	ふるさとバス・るんるんバス	287
	桐生市	予約制乗合タクシー	288
	桐生市	新里町デマンドタクシー	289
	桐生市	黒保根町デマンドタクシー	290
	太田市	おうかがい市バス	291
	藤岡市	三波川線	292
	富岡市	額部線他	293
	安中市	安中市乗合タクシー	294
	みどり市	電話でバス	295
	甘楽町	甘楽町デマンドタクシー「愛のりくん」	296
	中之条町	デマンドバス	296
	片品村	花咲線代替え輸送	297
	大泉町	ほほえみ	297
埼玉県	行田市	行田市デマンドタクシー利用助成事業	298
	秩父市	吉田・大田地区乗合タクシー	298
	加須市	かぞ絆号	299
	本庄市	はにぽん号・もといずみ号	300
	東松山市	東松山市デマンドタクシー	301
	鴻巣市	鴻巣市デマンド交通実証運行	301
	深谷市	深谷市コミュニティバス「くるリン」	302
	志木市	志木市デマンド交通	303
	久喜市	くきまる	304
	北本市	北本市デマンドバス	305
	幸手市	幸手市デマンド交通	305
	白岡市	白岡市のりあい交通	306
	滑川町	デマンド交通事業	307
	小川町	小川町デマンドタクシー	307
	川島町	かわみんタクシー	308
	鳩山町	デマンドタクシー	309
	小鹿野町	小鹿野町乗合タクシー	310
	寄居町	デマンドタクシー（愛のりタクシー）	311

都県	自治体名	バス名称	頁
千葉県	茂原市	ふれあい	312
	佐倉市	佐倉市南部地域デマンド交通(平成30年3月31日廃止)	313
	東金市	東金市乗合タクシー	313
	柏市	予約型相乗りタクシー「カシワニクル」	314
	勝浦市	勝浦市予約制乗合タクシー	315
	市原市	市津デマンドタクシー	316
	市原市	デマンド戸田	317
	市原市	ようろう号	318
	君津市	きみぴょん号	319
	富里市	富里市デマンド交通	320
	香取市	香取市乗合タクシー	321
	山武市	山武市乗合タクシー	322
	いすみ市	いすみ市デマンド交通	323
	酒々井町	しすいふれ愛タクシー	323
	多古町	多古町デマンドタクシー	324
	芝山町	芝山あいあいタクシー	324
	横芝光町	デマンド(乗合)タクシー　愛称：のりあいよこぴー号	325
	一宮町	新にこにこサービス	325
	長南町	デマンド乗合タクシー	326
	大多喜町	予約制乗合交通「おたっクル」	326
東京都	武蔵村山市	むらタク	327
	檜原村	檜原村デマンドバス　やまびこ	328
神奈川県	相模原市	牧野地区乗合タクシー	329
	相模原市	吉野・与瀬地区乗合タクシー「ふれあい号」	330
	相模原市	根小屋地区乗合タクシー「くっしー号」	331
	相模原市	内郷地区乗合タクシー「おしどり号」	332
	藤沢市	おでかけ六会	333
	茅ヶ崎市	茅ヶ崎市予約型乗合バス	334
	秦野市	デマンド型のりあいタクシー	335
	大磯町	大磯町乗合タクシー	336
	二宮町	二宮町デマンドタクシー（にのタク）	337
	中井町	中井町オンデマンドバス（中井ふれあいバス）	338
	湯河原町	予約型乗合い交通「ゆたぽん号」	339
	清川村	ぷらっとGo！	340
	清川村	ぱもす	340
山梨県	甲府市	宮本・能泉地区買物・通院等送迎事業バス	341
	都留市	予約型乗合タクシー　つる～と東桂、つる～と禾生・盛里	342
	南アルプス市	櫛形西地区コミュニティタクシー「そよかぜ号」	343
	笛吹市	笛吹市デマンドタクシー	344
	上野原市	上野原デマンドタクシー	345
	甲州市	甲州市デマンドバス	346
	早川町	乗合タクシー	347
	身延町	みのぶ乗合タクシー	348
	富士川町	富士川町デマンド交通	349
	小菅村	小菅村営バス	350

8203	茨城県	土浦市

名称	イメージキャラクター
まちづくり活性化バス　キララちゃん	キララちゃん

運営主体	運行事業者名	運行開始日 年	月	日
NPO法人まちづくり活性化土浦	関東鉄道株式会社	H19	4	1

車両 メーカー・車種	定員	車両数
三菱ふそうバス・トラック㈱エアロミディME	27	2
日野自動車㈱ポンチョ	28	1
日野自動車㈱ポンチョ	31	1

委託方法	NPO法人まちづくり活性化土浦→関東鉄道株式会社
運行目的	中心市街地などの地域活性化 その他(バス利用不便地域の緩和，公共交通利用促進)
運行形態	道路運送法第4条の一般乗合旅客自動車運送事業の運送許可

系統数	3	運行日	毎日	運賃	均一/大人 150円

定期券等	回数券、1日乗車券/大人　300円

割引制度 名称	割引率	条件等
障がい者割引	50%	

利用者数、収入・経費等		H27	H28	H29
年間利用者数(人)		151,896	132,613	125,024
運賃収入(千円)		16,665	18,497	17,200
その他収入(千円)		2,832	4,521	4,337
補助支出額(千円)	国	4,516	9,069	8,928
	県			
	市区町村	23,879	18,048	22,131

運行開始後の見直し・改善

実施状況	実施済	年度	平成29年度	ガイドラインや基準の有無	無し
動機	・利用者、住民、議会等の要望			評価指標	
ねらい	・利便性向上				
内容	・その他(待合環境の改善、バス停1箇所を屋根、ベンチ付きへ変更)				
効果測定指標	その他(改修したバス停の乗降者数)				

運行上の工夫

土浦駅を起終点とし、3系統での乗継がしやすいよう毎便同時刻に発車している。

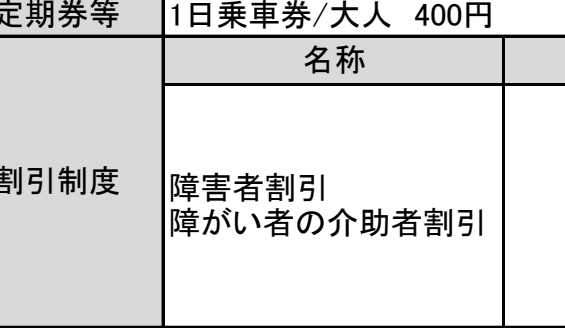
利用促進策

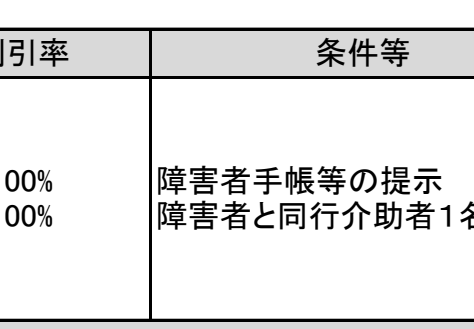
協賛店において1回1000円以上の買い物をした場合、地域通貨券「100キララ」が発行される。

HPアドレス	http://npo-kirara.org/s/wp-content/uploads/2018/06/f9b8d7b176adc646d7fc464d6abcea1d.pdf
運行コース	下記参照

8204	茨城県	古河市

名称	イメージキャラクター
古河市循環バス「ぐるりん号」	





運営主体	運行事業者名	運行開始日 年	月	日
古河市	茨城急行自動車株式会社 ジェイアールバス関東株式会社	H10	4	1

委託方法	市→(負担金)→市公共交通活性化会議→(業務委託)→茨城急行自動車 市→(負担金)→市公共交通活性化会議→(業務委託)→ｼﾞｪｲｱｰﾙﾊﾞｽ関東
運行目的	公共交通空白地域・不便地域の解消、移動困難者等の移動手段の確保、廃止路線バスの代替手段の確保、道路交通混雑の緩和、その他(定住促進、市外転出抑制)
運行形態	道路運送法第4条の一般乗合旅客自動車運送事業の運送許可

系統数	6	運行日	毎日	運賃	均一/大人　100円 距離制/大人　100～200円
定期券等	1日乗車券/大人　400円				

割引制度	名称	割引率	条件等
	障害者割引 障がい者の介助者割引	100% 100%	障害者手帳等の提示 障害者と同行介助者1名

車両 メーカー・車種	定員	車両数
日野自動車ポンチョ	26	2
日野自動車ポンチョ	26	2
日野自動車レインボー	56	1

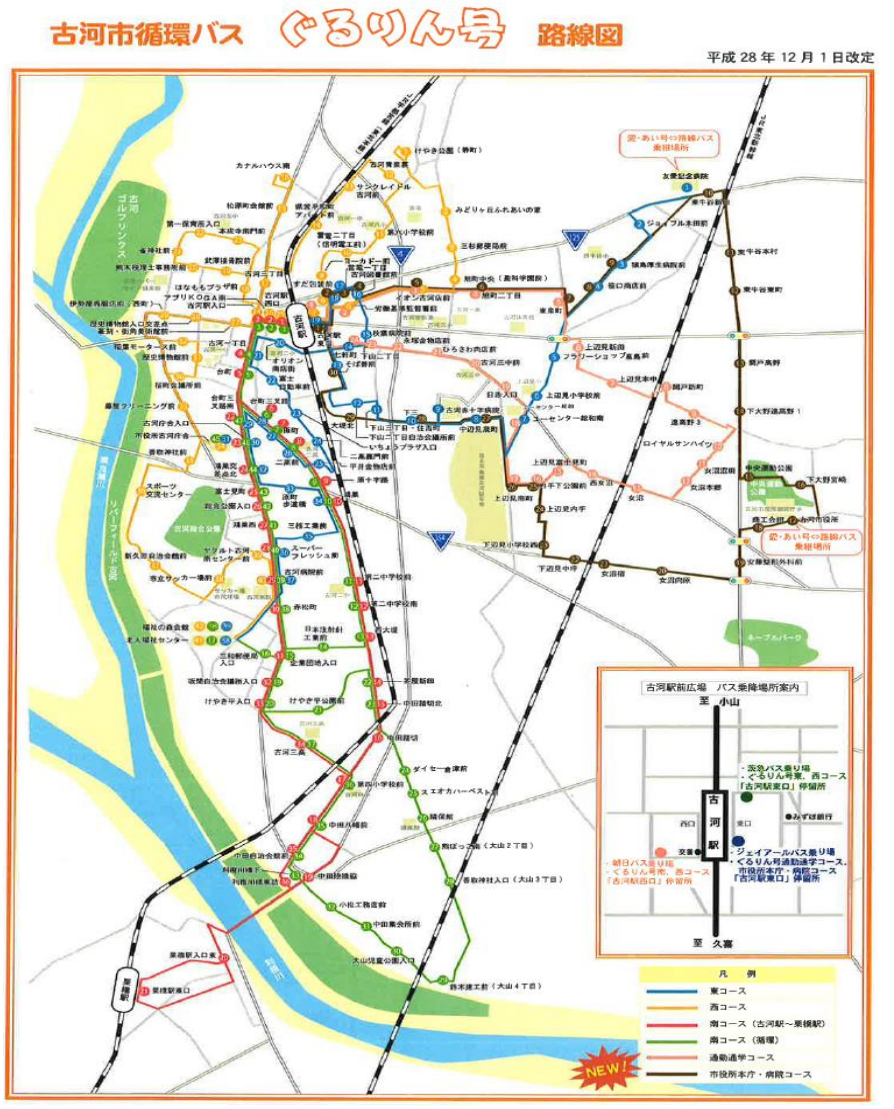
利用者数、収入・経費等	H27	H28	H29
年間利用者数(人)	124,841	140,344	178,865
運賃収入(千円)	12,407	11,571	16,859
その他収入(千円)	0	0	0
補助支出額(千円) 国		0	0
補助支出額(千円) 県		0	0
補助支出額(千円) 市区町村	27,398	40,763	60,080

運行開始後の見直し・改善					
実施状況	検討中	年度		ガイドラインや基準の有無	検討中
動機				評価指標	
ねらい					
内容					
効果測定指標					

運行上の工夫

利用促進策

HPアドレス	https://www.city.ibaraki-koga.lg.jp/lifetop/soshiki/soumu/3/3333.html
運行コース	下記参照



8207	茨城県	結城市

名称	イメージキャラクター
結城市市内巡回バス	

運営主体	運行事業者名	運行開始日 年	月	日	車両 メーカー・車種	定員	車両数
結城市	結城市	H16	5	15	トヨタハイエースコミューター	13	2
					日産NV350キャラバン	9	1

委託方法	市⇔(派遣委託契約)⇔公益社団法人茨城県シルバー人材センター連合会結城事業所				
運行目的	公共交通空白地域・不便地域の解消 移動困難者等の移動手段の確保				
運行形態	自家用自動車による無償運送				
系統数	8	運行日	平日	運賃	無料
定期券等					

割引制度 名称	割引率	条件等

利用者数、収入・経費等		H27	H28	H29
年間利用者数(人)		20,397	24,365	25,874
運賃収入(千円)		0	0	0
その他収入(千円)		0	0	0
補助支出額(千円)	国	0	0	0
	県	0	0	0
	市区町村			

運行開始後の見直し・改善					
実施状況	実施済	年度	平成27年度	ガイドラインや基準の有無	無し
動機	・利用者・住民・議会等の要望			評価指標	
ねらい	・利用促進、利便性向上				
内容	・ルート、バス停の拡大、経路変更　・運行本数の増便 ・運行ダイヤの運行時間帯拡大、時刻変更				
効果測定指標	利用者数				

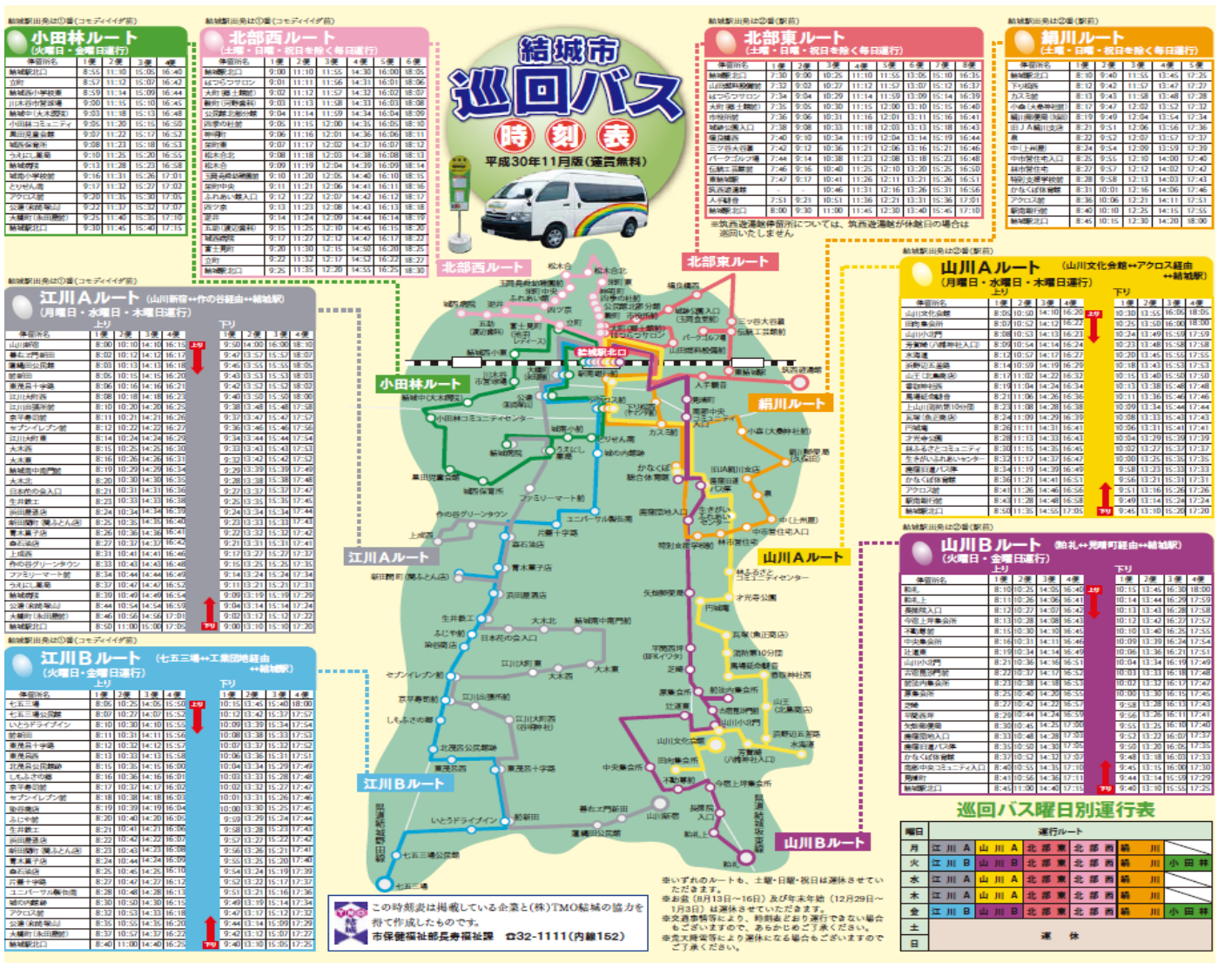
運行上の工夫

・土木課や水道課から工事情報の提供を受け，事前に乗務員に周知する。
・苦情等が寄せられた時には，全乗務員に指導を行いサービス向上に努める。

利用促進策

ケーブルテレビでの紹介や、市ホームページに乗車方法等の掲載を行っている。

HPアドレス	http://www.city.yuki.lg.jp/page/page003202.html
運行コース	下記参照



8208	茨城県	龍ケ崎市

名称	イメージキャラクター
龍ケ崎市コミュニティバス（龍ゆうバス・龍ぐうバス）	

運営主体	運行事業者名	運行開始日 年	月	日
龍ケ崎市	関東鉄道株式会社 平成観光自動車株式会社	H14	7	1

車両 メーカー・車種	定員	車両数
日野ポンチョ	33	2
日野ポンチョ	35	1
三菱ふそうローザ	28	4

委託方法	（龍ゆうバス）市→（委託契約・運行経費補償金）→関東鉄道株式会社 （龍ぐうバス）市→（委託契約・運行経費補償金）→平成観光自動車株式会社
運行目的	公共交通空白地域・不便地域の解消、移動困難者等の移動手段の確保、中心市街地などの地域活性化
運行形態	道路運送法第4条の一般乗合旅客自動車運送事業の運送許可

系統数	1	運行日	毎日 (1/1～1/3を除く)	運賃	均一/大人 100円

利用者数、収入・経費等	H27	H28	H29
年間利用者数（人）	190,570	191,368	191,939
運賃収入（千円）	15,739	15,746	15,692
その他収入（千円）			
補助支出額（千円） 国			
補助支出額（千円） 県			
補助支出額（千円） 市区町村	48,435	47,972	52,494

定期券等	定期券、回数券

割引制度 名称	割引率	条件等
障害者割引	50%	

運行開始後の見直し・改善

実施状況	実施中	年度	令和元年度	ガイドラインや基準の有無	無し
動機	・利用者、住民、議会等の要望			評価指標	
ねらい	・収支の改善、補助支出の削減　・運行効率化　・利用促進　・利便性向上				
内容	・ルート、バス停の拡大、経路変更　・運行本数の増便　・運賃改定 ・運行ダイヤの運行時間帯拡大、時刻変更				
効果測定指標					

運行上の工夫

利用促進策

・市公式ホームページでの情報公開
・公共施設等での路線図、時刻表配布

HPアドレス	https://www.city.ryugasaki.ibaraki.jp/kurashi/seikatsu/kokyokotsu/community-bus/2013080602857.html
運行コース	下記参照

8210	茨城県	下妻市

名称	イメージキャラクター
シモンちゃんバス	

運営主体	運行事業者名	運行開始日 年	月	日	車両 メーカー・車種	定員	車両数
下妻市	関鉄パープルバス株式会社	H29	1	23	日野自動車・ポンチョ	36	1

委託方法	市→(委託契約)→関鉄パープルバス株式会社				
運行目的	公共交通空白地域・不便地域の解消 移動困難者等の移動手段の確保、中心市街地などの地域活性化				
運行形態	道路運送法第4条の一般乗合旅客自動車運送事業の運送許可				
系統数	1	運行日	毎日	運賃	均一/大人 200円

利用者数、収入・経費等		H27	H28	H29
年間利用者数(人)			1,975	11,181
運賃収入(千円)			351	1,903
その他収入(千円)				
補助支出額(千円)	国			3,197
	県			
	市区町村			

定期券等	回数券		
割引制度	名称	割引率	条件等
	障害者割引 高齢者割引 中高生割引	50%	65歳以上又は運転免許証 自主返納者

運行開始後の見直し・改善					
実施状況	実施済	年度		ガイドラインや基準の有無	無し
動機	・利用者、住民、議会等の要望			評価指標	
ねらい	・利用促進　・利便性向上				
内容	・ルート、バス停の経路変更 ・運行ダイヤの時刻変更				
効果測定指標					

運行上の工夫

利用促進策

HPアドレス	http://www.city.shimotsuma.lg.jp/page/dir001991.html
運行コース	下記参照

❶ 小貝川ふれあい公園　❷ イオンモール下妻　❸ 坂井　❹ 大串　❺ 大串西　❻ 田町北　❼ 田町　❽ 保健センター　❾ 下妻市役所
❿ 本宿町一丁目　⓫ 本城町一丁目　⓬ 小野子町一丁目　⓭ 下妻駅　⓮ 栗山　⓯ 上町東　⓰ Waiwaiドームしもつま　⓰ 上町　⓰ 三道地
⓰ 西町　⓰ 新町　⓱ さん歩の駅サン・SUNさぬま　⓲ 長塚東　⓳ 長塚中央　⓴ 長塚　㉑ 砂沼サンビーチ　㉒ 石の宮
㉓ ビアスパークしもつま

8212	茨城県	常陸太田市

名称	イメージキャラクター
市民バス	

運営主体	運行事業者名	運行開始日 年	月	日	車両 メーカー・車種	定員	車両数
常陸太田市	日立電鉄交通サービス㈱	H13	7		小型バス・リエッセ	33	1

委託方法	市→(協定書締結・補償金)→日立電鉄交通サービス㈱				
運行目的	公共交通空白地域・不便地域の解消 移動困難者等の移動手段の確保				
運行形態	道路運送法第4条の一般乗合旅客自動車運送事業の運送許可				
系統数	3	運行日	週2日3コース	運賃	均一/大人 200円
定期券等					

割引制度 名称	割引率	条件等
障害者割引	100%	障害者手帳の提示
高齢者割引	50%	年齢を証明できる証明書の提示

利用者数、収入・経費等		H27	H28	H29
年間利用者数(人)		8,427	8,075	7,395
運賃収入(千円)		1,599	1,313	1,023
その他収入(千円)		0	0	0
補助支出額(千円)	国			
	県			
	市区町村	8,777	9,229	9,802

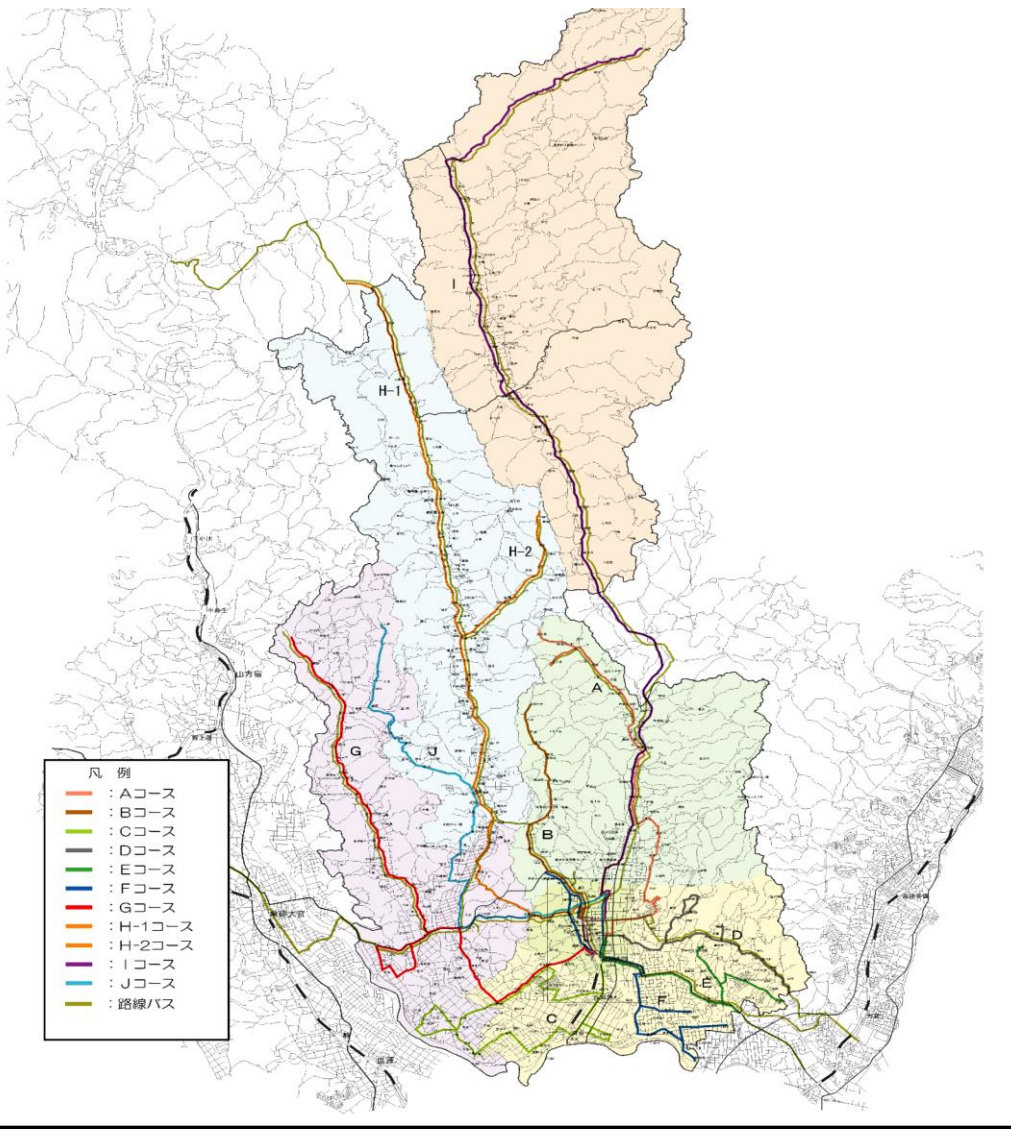
運行開始後の見直し・改善					
実施状況	実施済	年度	平成28・31年度	ガイドラインや基準の有無	無し
動機	・その他(市地域公共交通再編実施計画)			評価指標	
ねらい	・運行効率化				
内容	・その他(路線バスへの統合)				
効果測定指標	その他(利便性の向上)				

運行上の工夫

利用促進策

・公共交通マップの作成
・高齢者バス利用促進助成金(75歳以上は運賃半額)制度

HPアドレス	http://www.city.hitachiota.ibaraki.jp/page/page000451.html
運行コース	下記参照



8214	茨城県	高萩市

名称	イメージキャラクター
コミュニティバス	

運営主体	運行事業者名	運行開始日 年	月	日	車両 メーカー・車種	定員	車両数
高萩市	日立電鉄交通サービス㈱	H19	8	1	日野自動車　リエッセ	27	3

委託方法	市→(委託契約・補助金)→日立電鉄交通サービス㈱
運行目的	公共交通空白地域・不便地域の解消、移動困難者等の移動手段の確保、中心市街地などの地域活性化
運行形態	道路運送法第4条の一般乗合旅客自動車運送事業の運送許可

系統数	3	運行日	月・水・金	運賃	距離制/大人　190～360円

定期券等	

割引制度	名称	割引率	条件等
	障害者割引	50%	障害者手帳を持参

利用者数、収入・経費等		H27	H28	H29
年間利用者数(人)		6,321	5,955	5,785
運賃収入(千円)		766	733	724
その他収入(千円)		4	4	4
補助支出額(千円)	国	0	0	0
	県	0	0	0
	市区町村	6,019	5,829	6,103

運行開始後の見直し・改善					
実施状況	未実施	年度		ガイドラインや基準の有無	無し
動機				評価指標	
ねらい					
内容					
効果測定指標					

運行上の工夫

利用促進策

HPアドレス	
運行コース	※路線図無し

8215	茨城県	北茨城市

名称	イメージキャラクター
北茨城市巡回バス	あんちゃん・こうちゃん

運営主体	運行事業者名	運行開始日 年	月	日	車両 メーカー・車種	定員	車両数
北茨城市	㈱太陽タクシー	H15	4		日野自動車	29	5

委託方法	北茨城市→(委託契約)→㈱太陽タクシー				
運行目的	廃止路線バスの代替手段の確保				
運行形態	道路運送法第4条の一般乗合旅客自動車運送事業の運送許可				
系統数	6	運行日	平日	運賃	均一/大人 100円
定期券等					

割引制度 名称	割引率	条件等
障害者割引	100%	精神・身体障害者手帳の掲示者
小学生未満割引		–

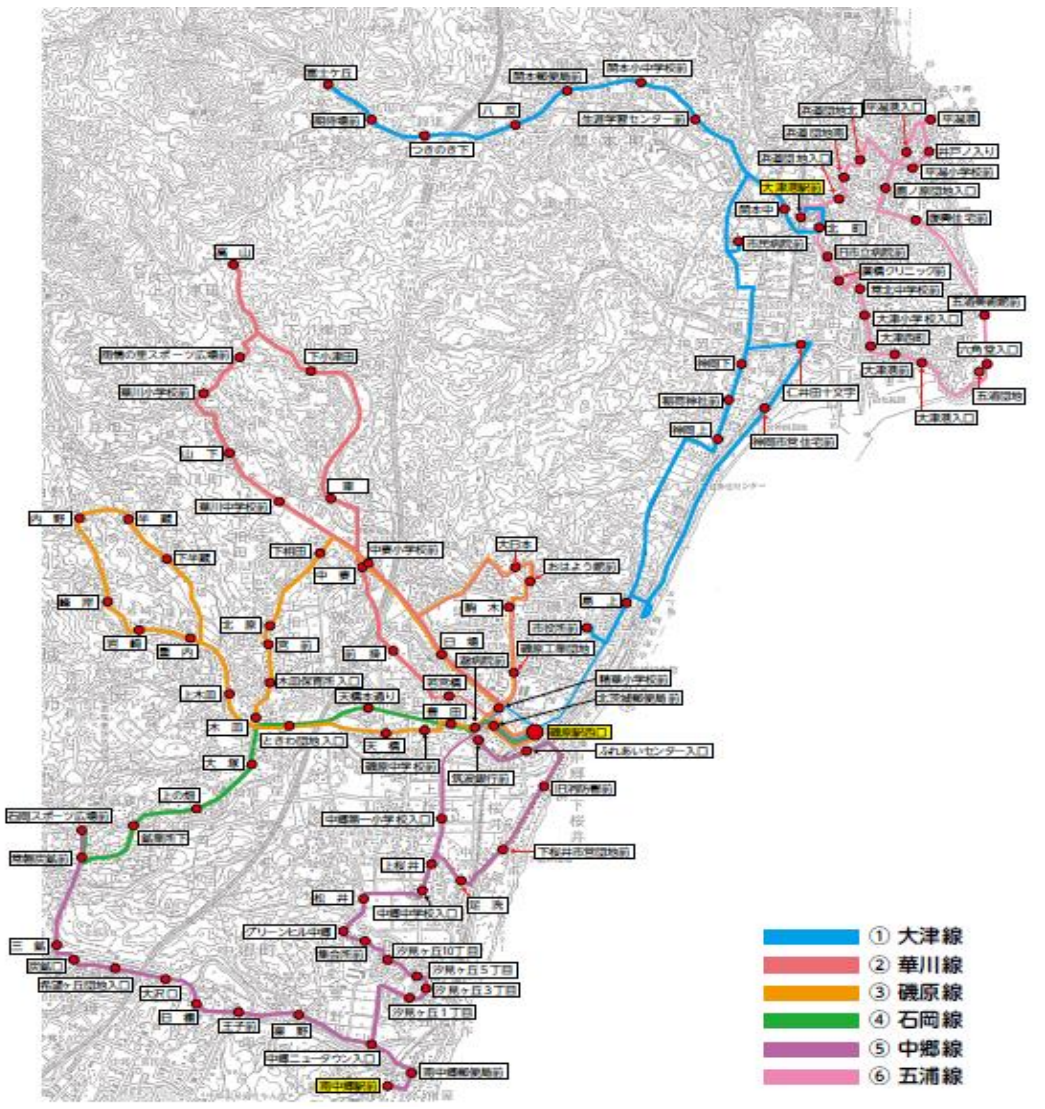
利用者数、収入・経費等		H27	H28	H29
年間利用者数(人)		70,874	72,731	73,503
運賃収入(千円)		6,406	6,509	6,629
その他収入(千円)		0	0	0
補助支出額(千円)	国	0	0	0
	県	0	0	0
	市区町村	0	0	0

運行開始後の見直し・改善					
実施状況	実施済	年度	平成30年度	ガイドラインや基準の有無	無し
動機	・利用者、住民、議会等の要望			評価指標	
ねらい	・利用促進　・利便性向上				
内容	・ルート、バス停の経路変更 ・運行ダイヤの時刻変更				
効果測定指標					

運行上の工夫

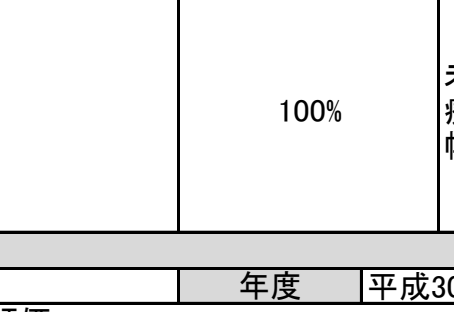
利用促進策

HPアドレス	http://www.city.kitaibaraki.lg.jp/docs/2017050800014/
運行コース	下記参照



8216	茨城県	笠間市

名称	イメージキャラクター
笠間観光周遊バス	



運営主体	運行事業者名	運行開始日 年	月	日	車両 メーカー・車種	定員	車両数
笠間市内観光周遊バス運行協議会	茨城交通株式会社	H13	11		日野自動車　中型バス	36	1

委託方法	笠間市内観光周遊バス運行協議会→(委託契約)→茨城交通株式会社							
運行目的	その他(観光客に対する利便性向上と回遊性強化のため)							
運行形態	道路運送法第4条の一般乗合旅客自動車運送事業の運送許可							
系統数	1	運行日	火～日(月曜祝日の場合は翌日)	運賃	均一/大人 100円			
定期券等	1日乗車券/大人　200円							

割引制度 名称	割引率	条件等
障害者割引	100%	未就学児、身体障害者手帳、療育手帳、精神保健福祉手帳、第一種障害者介添人1名

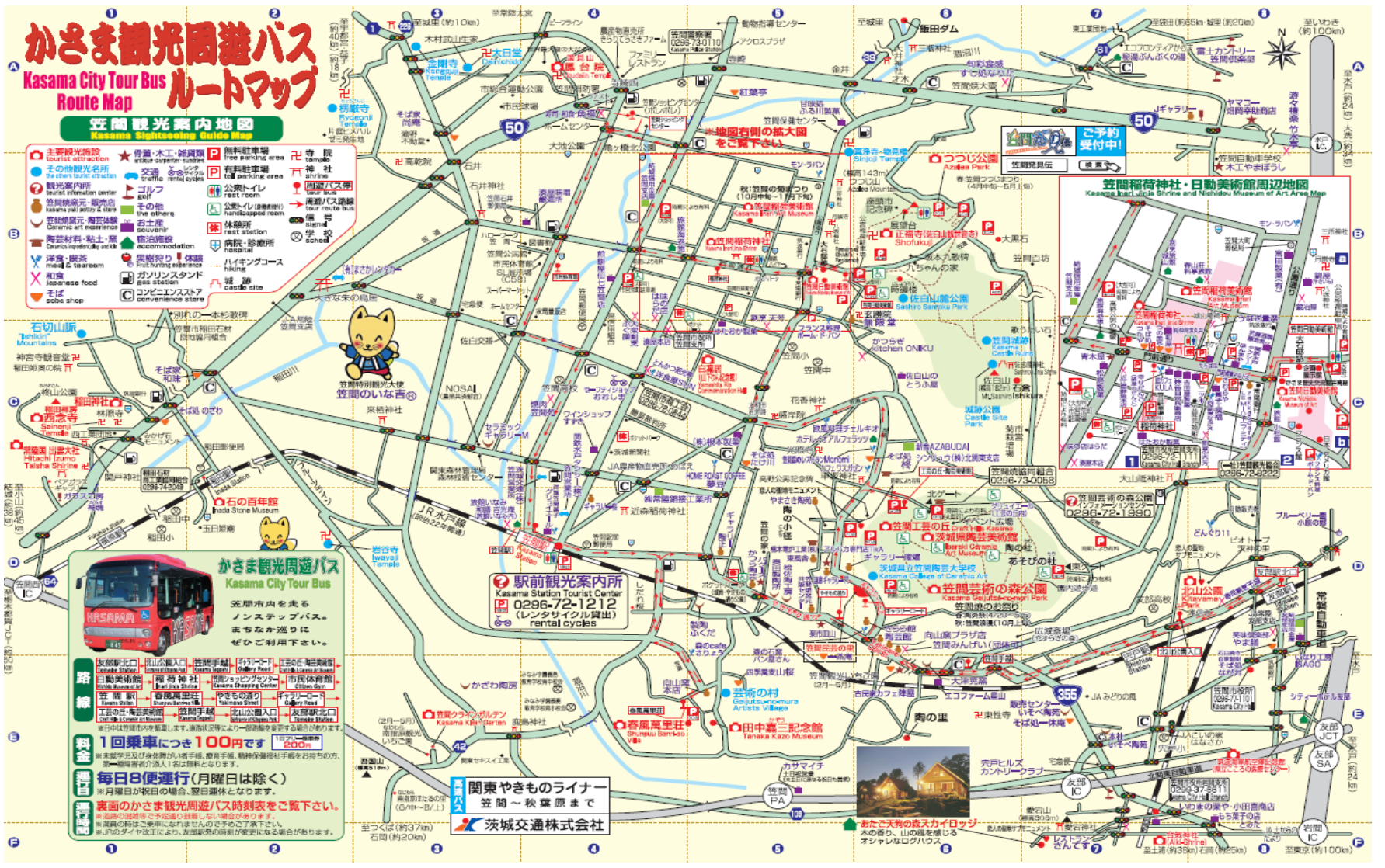
利用者数、収入・経費等		H27	H28	H29
年間利用者数(人)		23,519	23,001	23,663
運賃収入(千円)		2,104	2,090	2,101
その他収入(千円)		1,862	2,434	2,992
補助支出額(千円)	国			
	県			
	市区町村	4,200	4,200	4,200

運行開始後の見直し・改善					
実施状況	検討中	年度	平成30年度	ガイドラインや基準の有無	無し
動機	・行政内の評価			評価指標	
ねらい	・利用促進　・利便性向上				
内容	・ルート、バス停の経路変更 ・運行ダイヤの時刻変更				
効果測定指標					

運行上の工夫
観光客へ利用いただくため、大規模イベント開催時・繁忙期は運休日も運行。

利用促進策
観光周遊マップの配布、バスを活用したモデルツアーコースの造成

HPアドレス	http://www.kasama-kankou.jp/kasama_bus/
運行コース	下記参照



8217	茨城県	取手市

名称	イメージキャラクター
取手市コミュニティバス	

運営主体	運行事業者名	運行開始日 年	月	日	車両 メーカー・車種	定員	車両数
取手市	関東鉄道株式会社 大利根交通自動車株式会社	H18	10	1	日野ポンチョ	31	7

委託方法	市→(運行経費補償金) →関東鉄道株式会社・大利根交通自動車株式会社				
運行目的	公共交通空白地域・不便地域の解消、移動困難者等の移動手段の確保、 中心市街地などの地域活性化、廃止路線バスの代替手段の確保				
運行形態	道路運送法第4条の一般乗合旅客自動車運送事業の運送許可				
系統数	7	運行日	毎日	運賃	均一/大人 150円
定期券等	定期券、回数券、1日乗車券/大人 300円				

割引制度 名称	割引率	条件等
障害者割引	100%	障がい者手帳保持者 とその介助者1名
高齢者割引	3ヶ月3,000円	市内在住の70歳以上の方

利用者数、収入・経費等	H27	H28	H29
年間利用者数(人)	202,824	193,004	182,252
運賃収入(千円)	12,323	10,487	12,674
その他収入(千円)			
補助支出額(千円) 国			
補助支出額(千円) 県			
補助支出額(千円) 市区町村	79,796	105,984	107,748

運行開始後の見直し・改善					
実施状況	実施済	年度	平成29年度	ガイドラインや基準の有無	有り
動機	・行政内の評価			評価指標	取手市手数料・使用料における受益者負担の在り方に関する基本方針
ねらい	・収支改善、補助支出削減				
内容	・その他(基本運賃及び1日乗車券の運賃改定)				
効果測定指標	収支				

運行上の工夫

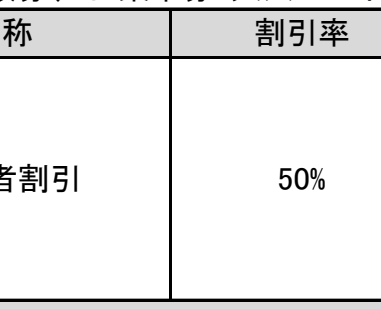
利用促進策

バスロケーションシステム導入。保育所児童の車内絵画展示。

HPアドレス	https://www.city.toride.ibaraki.jp/kurashi/sumai/bus/index.html
運行コース	下記参照

8219	茨城県	牛久市

名称	イメージキャラクター
牛久市コミュニティバスかっぱ号	



運営主体	運行事業者名	運行開始日 年	月	日	車両 メーカー・車種	定員	車両数
牛久市	関東鉄道株式会社	15	7	1	日野ポンチョ	35	4
					三菱ふそうローザ	25	1

委託方法	牛久市→(委託契約)→関東鉄道株式会社							
運行目的	公共交通空白地域・不便地域の解消、移動困難者等の移動手段の確保、廃止路線バスの代替手段の確保							
運行形態	道路運送法第4条の一般乗合旅客自動車運送事業の運送許可							
系統数	8	運行日	毎日	運賃	均一/大人 100円 (通勤ﾗｲﾅｰ/大人 170円)			
定期券等	定期券、回数券、1日乗車券/大人 200円							

割引制度 名称	割引率	条件等
障害者割引	50%	手帳の提示

利用者数、収入・経費等		H27	H28	H29
年間利用者数(人)		291,247	290,670	287,688
運賃収入(千円)		26,010	26,064	24,193
その他収入(千円)		0	0	0
補助支出額(千円)	国	13,245	11,448	10,461
	県	0	0	0
	市区町村	38,230	41,841	49,668

運行開始後の見直し・改善					
実施状況	実施済	年度	平成25年度	ガイドラインや基準の有無	検討中
動機	・利用者、住民、議会等の要望 ・行政内の評価			評価指標	
ねらい	・運行効率化 ・利用促進 ・利便性向上				
内容	・ルート、バス停の拡大、縮小、経路変更 ・運行本数の増便、減便 ・運行ダイヤの運行時間帯拡大、時刻変更				
効果測定指標	利用者数				

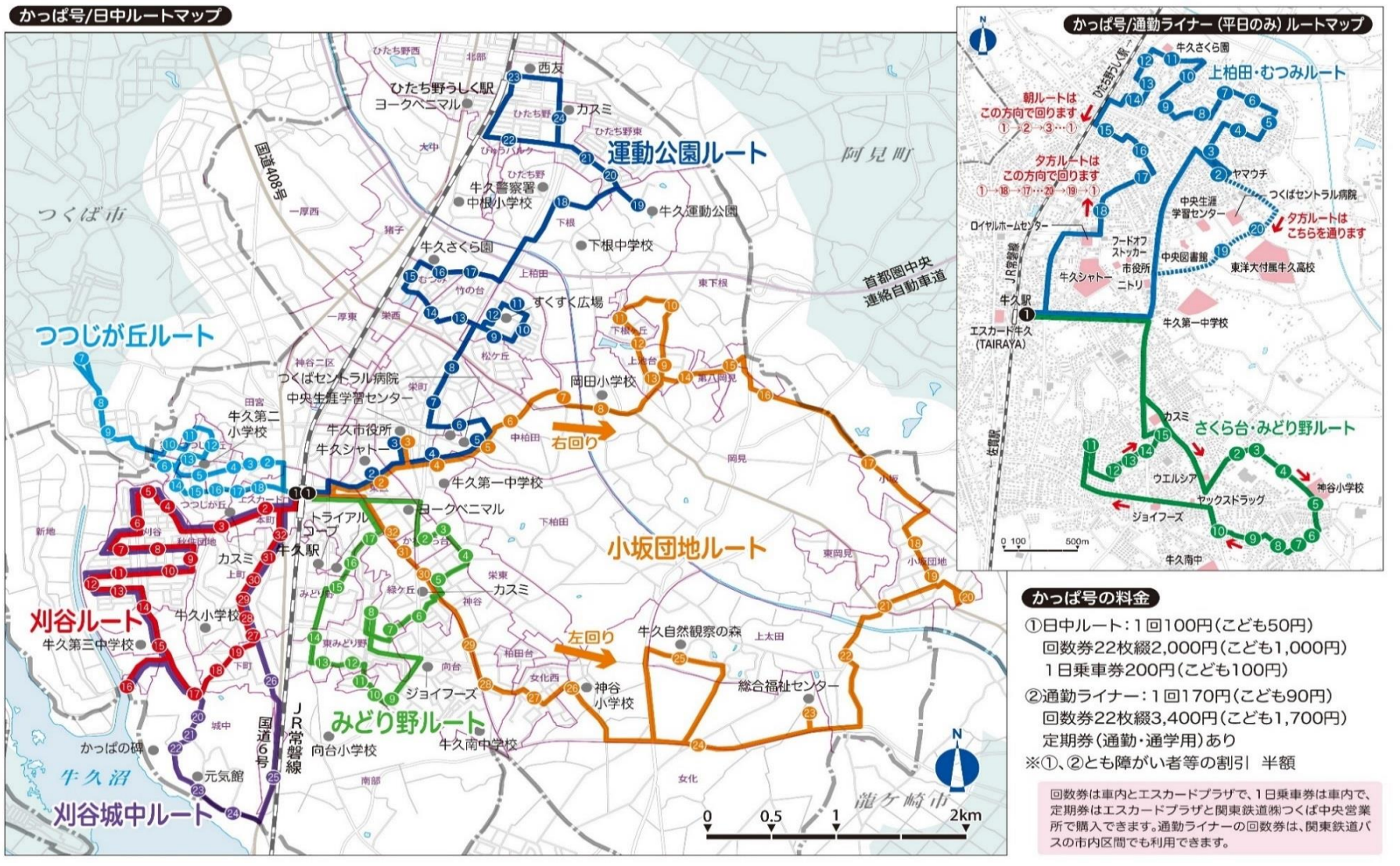
運行上の工夫

人口密度30人/ha以上の地域をバス成立エリアと設定し、日中の買物・通院に対応した日中ルート並びに朝夕の通勤・通学に対応した通勤ライナーを運行。

利用促進策

モビリティマネジメントとして、お試し乗車やイベント等での利用促進キャンペーン、市民モニタリングを実施。その他、市内公共交通の情報を網羅した「牛久市公共交通マップ」を配布。

HPアドレス	http://www.city.ushiku.lg.jp/page/page000928.html
運行コース	下記参照



かっぱ号の料金

①日中ルート:1回100円(こども50円)
回数券22枚綴2,000円(こども1,000円)
1日乗車券200円(こども100円)

②通勤ライナー:1回170円(こども90円)
回数券22枚綴3,400円(こども1,700円)
定期券(通勤・通学用)あり

※①、②とも障がい者等の割引 半額

回数券は車内とエスカードプラザで、1日乗車券は車内で、定期券はエスカードプラザと関東鉄道㈱つくば中央営業所で購入できます。通勤ライナーの回数券は、関東鉄道バスの市内区間でも利用できます。

8220	茨城県	つくば市

名称	イメージキャラクター
つくバス	

運営主体	運行事業者名	運行開始日 年	月	日
つくば市	関東鉄道株式会社	H23	4	1

車両 メーカー・車種	定員	車両数
いすゞエルガミオ	55	17
日野ポンチョ	30	5

委託方法	市は運行事業費から運賃収入を差し引いた額を負担する。				
運行目的	公共交通空白地域・不便地域の解消 廃止路線バスの代替手段の確保				
運行形態	道路運送法第4条の一般乗合旅客自動車運送事業の運送許可				
系統数	7	運行日	毎日	運賃	距離制/大人　200～400円
定期券等	定期券、回数券、1日乗車券/大人　500円				

割引制度 名称	割引率	条件等
障害者割引 高齢者割引 乗継割引	50% 50% 最大200円	身体、精神、療育手帳所持 つくば市高齢者運賃割引証 平日日中乗継の2つ目以降

利用者数、収入・経費等		H27	H28	H29
年間利用者数（人）		953,837	1,004,662	1,037,547
運賃収入（千円）		184,936	196,528	206,281
その他収入（千円）				
補助支出額（千円）	国			
	県			
	市区町村	198,001	243,933	239,734

運行開始後の見直し・改善					
実施状況	実施中	年度	平成30年度	ガイドラインや基準の有無	無し
動機	・利用者、住民、議会等の要望			評価指標	
ねらい	・利用促進　・利便性向上				
内容	・ルート、バス停の拡大、経路変更				
効果測定指標	利用者数				

運行上の工夫
まちづくりの進展、市民要望などを踏まえ、適宜バス停の増設やルートの変更を行う。

利用促進策
バスロケーションシステム、ICカードの導入

HPアドレス	https://www.city.tsukuba.lg.jp/kurashi/kotsu/bus/1001471.html
運行コース	下記参照

8221	茨城県	ひたちなか市

名称	イメージキャラクター
スマイルあおぞらバス	

運営主体	運行事業者名	運行開始日 年	月	日
ひたちなか市	茨城交通株式会社 株式会社さくら交通	H18	10	22

委託方法	市→(委託契約)→茨城交通株式会社，株式会社さくら交通
運行目的	公共交通空白地域・不便地域の解消、移動困難者等の移動手段の確保、廃止路線バスの代替手段の確保
運行形態	道路運送法第4条の一般乗合旅客自動車運送事業の運送許可

系統数	29	運行日	毎日	運賃	均一/大人 100円

定期券等	回数券

割引制度	名称	割引率	条件等
	障害者割引 高齢者割引	50% 100%	運転免許自主返納後、無料乗車パスを提示した方(発効日より1年間有効で更新は不可)

車両 メーカー・車種	定員	車両数
日野ポンチョ	30	8
トヨタハイエース	9	4

利用者数、収入・経費等	H27	H28	H29
年間利用者数(人)	164,431	170,376	182,786
運賃収入(千円)	14,831	15,495	16,572
その他収入(千円)			
補助支出額(千円) 国			
補助支出額(千円) 県			
補助支出額(千円) 市区町村	76,948	84,400	86,795

運行開始後の見直し・改善

実施状況	実施済	年度	平成30年度	ガイドラインや基準の有無	無し
動機	・利用者、住民、議会等の要望			評価指標	
ねらい	・運行効率化　・利便性向上				
内容	・運行本数の増便 ・その他(コースの新設。既存のコースの見直し)				
効果測定指標	利用者数				

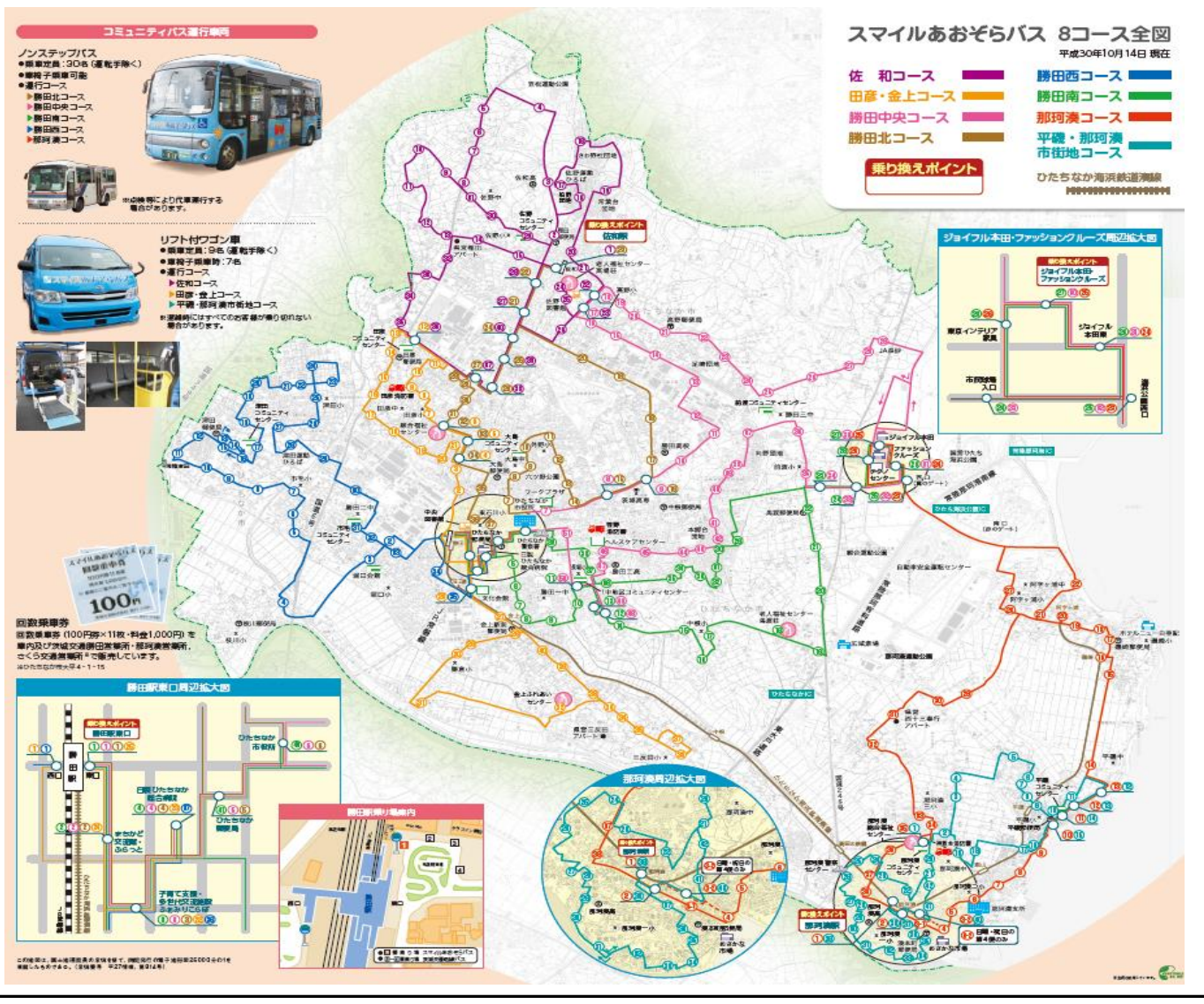
運行上の工夫

公共交通の利用が不便な地域や路線バスの運行本数が少なくなる日中の時間帯を中心に運行している。

利用促進策

・市内の各公共施設，病院，店舗等への時刻表の配布。
・夏休み期間中(8月1日～31日)の小中学生の運賃無料化。

HPアドレス	https://smileaozora.wordpress.com/
運行コース	下記参照



8222	茨城県	鹿嶋市

名称	イメージキャラクター
鹿嶋コミュニティバス	

運営主体	運行事業者名	運行開始日 年	月	日
鹿嶋市	㈱池田交通	H19	4	

委託方法	市→（補助金）→㈱池田交通
運行目的	公共交通空白地域・不便地域の解消、移動困難者等の移動手段の確保、中心市街地などの地域活性化、廃止路線バスの代替手段の確保
運行形態	道路運送法第4条の一般乗合旅客自動車運送事業の運送許可

系統数	2	運行日	月～土	運賃	均一/大人 300円
定期券等					

割引制度	名称	割引率	条件等
	障害者割引	50%	障害者手帳提示

車両 メーカー・車種	定員	車両数
ニッサンディーゼル	56	1
日野	37	2

利用者数、収入・経費等	H27	H28	H29
年間利用者数（人）	57,538	57,931	60,083
運賃収入（千円）	14,692	14,814	15,574
その他収入（千円）	24,041	22,571	22,721
補助支出額（千円） 国			
補助支出額（千円） 県			
補助支出額（千円） 市区町村	20,000	20,000	20,000

運行開始後の見直し・改善

実施状況	実施済	年度	平成29年度	ガイドラインや基準の有無	有り
動機	・利用者、住民、議会等の要望			評価指標	公共交通カバー圏域人口率 利用率 満足度
ねらい	・運行効率化　・利用促進　・利便性向上　・ドライバーの休憩時間の確保				
内容	・ルート、バス停の経路変更　・運行本数の減便 ・運行ダイヤの時刻変更				
効果測定指標	利用者数				

運行上の工夫

大きな商業施設，病院等の生活サービス施設への接続。定期的な路線・時刻表の見直しを図る。

利用促進策

HP，広報，コミュニティFM等による広報。

HPアドレス	http://city.kashima.ibaraki.jp/info/detail.php?no=5858
運行コース	下記参照

8223	茨城県	潮来市

名称	イメージキャラクター
鹿行北浦ライン	

※（参考）潮来市公式ツイッター

運営主体	運行事業者名	運行開始日 年	月	日	車両 メーカー・車種	定員	車両数
潮来市・行方市・鹿嶋市	関鉄グリーンバス株式会社	H28	10	21	中型バス		3

委託方法	3市→（補助金）→関鉄グリーンバス株式会社				
運行目的	公共交通空白地域・不便地域の解消、移動困難者等の移動手段の確保、中心市街地などの地域活性化				
運行形態	道路運送法第4条の一般乗合旅客自動車運送事業の運送許可				
系統数	1	運行日	毎日	運賃	距離制/大人　200～800円

定期券等	回数券、1日乗車券/大人　1000円

割引制度	名称	割引率	条件等
	障害者割引 児童福祉法割引 小学生割引 未就学児割引	50% 50% 50% 100%	

利用者数、収入・経費等		H27	H28	H29
年間利用者数（人）			1,522	9,345
運賃収入（千円）			238	1,383
その他収入（千円）			0	0
補助支出額（千円）	国		931	3,275
	県		282	1,192
	市区町村		1,418	9,401

運行開始後の見直し・改善					
実施状況	実施済	年度	平成28年度	ガイドラインや基準の有無	検討中
動機	・利用者、住民、議会等の要望			評価指標	
ねらい	・収支改善、補助支出削減　・利用促進・利便性向上				
内容	・運行ダイヤの運行時間帯拡大、時刻変更				
効果測定指標	利用者数				

運行上の工夫
沿線住民及び利用者等へ定期的にアンケート調査を実施

利用促進策
沿線住宅へのチラシポスティング、乗車証明書による沿線商業施設等の特典制度　他

HPアドレス	
運行コース	下記参照

8223	茨城県	潮来市

名称	イメージキャラクター
鹿行広域バス	

運営主体	運行事業者名	運行開始日 年	月	日
茨城県、潮来市 鹿嶋市、行方市	関東鉄道株式会社 株式会社池田交通	H30	4	1

委託方法	県・3市→(補助金)→関東鉄道株式会社・株式会社池田交通
運行目的	公共交通空白地域・不便地域の解消、移動困難者等の移動手段の確保、 中心市街地などの地域活性化、中心市街地などの地域活性化
運行形態	道路運送法第4条の一般乗合旅客自動車運送事業の運送許可

系統数	3	運行日	毎日	運賃	距離制/大人　200～500円
定期券等					

割引制度	名称	割引率	条件等
	障害者割引 児童福祉法割引 小学生割引 未就学児割引	50% 50% 50% 100%	

車両 メーカー・車種	定員	車両数
小型バス		3
中型バス		3

利用者数、収入・経費等	H27	H28	H29
年間利用者数(人)			
運賃収入(千円)			
その他収入(千円)			
補助支出額(千円) 国			
補助支出額(千円) 県			
補助支出額(千円) 市区町村			

運行開始後の見直し・改善

実施状況	検討中	年度		ガイドラインや基準の有無	検討中
動機	・利用者、住民、議会等の要望			評価指標	
ねらい	・収支改善、補助支出削減　・運行効率化　・利用促進　・利便性向上				
内容	・ルート、バス停の拡大、経路変更　・運行本数の減便 ・運行ダイヤの運行時間帯拡大、時刻変更				
効果測定指標					

運行上の工夫

沿線住民及び利用者等へ定期的にアンケート調査を実施

利用促進策

沿線住宅へのチラシポスティング、乗車証明書による沿線商業施設等の特典制度　他

HPアドレス	
運行コース	下記参照

8224	茨城県	守谷市

名称	イメージキャラクター
モコバス	

運営主体	運行事業者名	運行開始日 年	月	日
守谷市地域公共交通活性化協議会	関東鉄道株式会社	H21	8	1

車両 メーカー・車種	定員	車両数
三菱ふそうローザ	29	4
いすゞエルガミオ	50	2

委託方法	市（負担金）→協議会（委託契約）→関東鉄道株式会社				
運行目的	公共交通空白地域・不便地域の解消、道路交通混雑の緩和				
運行形態	道路運送法第4条の一般乗合旅客自動車運送事業の運送許可				
系統数	3	運行日	毎日	運賃	均一/大人 200円
定期券等	回数券、1日乗車券/大人 400円				

割引制度 名称	割引率	条件等
障害者割引	100%	

利用者数、収入・経費等	H27	H28	H29
年間利用者数（人）	138,232	137,395	140,400
運賃収入（千円）	16,144	15,922	15,921
その他収入（千円）	0	0	0
補助支出額（千円） 国	0	0	0
補助支出額（千円） 県	0	0	0
補助支出額（千円） 市区町村	89,995	89,731	89,995

運行開始後の見直し・改善					
実施状況	実施中	年度	平成30年度	ガイドラインや基準の有無	無し
動機	・利用者、住民、議会等の要望			評価指標	
ねらい	・収支改善、補助支出削減				
内容	・ルート、バス停の経路変更 ・運行本数の減便 ・運行ダイヤの時刻変更 ・補助支出額、補助支出基準の減額				
効果測定指標					

運行上の工夫
・鉄道との接続を考慮 ・フリー降車区間の設定
利用促進策
・モコバス無料デーの実施 ・ナビタイムへの情報提供

HPアドレス	http://www.city.moriya.ibaraki.jp/kurashi/kotu/bus/mocobus/index.html
運行コース	下記参照

8225	茨城県	常陸大宮市

名称	イメージキャラクター
市民バス	

運営主体	運行事業者名	運行開始日 年	月	日	車両 メーカー・車種	定員	車両数
常陸大宮市	奥久慈交通、山方観光バス、美和交通、茨城交通	H19	10	1			

委託方法	市→(委託契約)→各バス会社
運行目的	公共交通空白地域・不便地域の解消
運行形態	道路運送法第4条の一般貸切旅客自動車運送事業の運送許可

系統数	34	運行日	コース毎に曜日限定	運賃	無料
定期券等					

割引制度 名称	割引率	条件等

利用者数、収入・経費等		H27	H28	H29
年間利用者数(人)		47,801	39,636	33,713
運賃収入(千円)		0	0	0
その他収入(千円)				
補助支出額(千円)	国			
	県			
	市区町村	141,237	128,735	128,735

運行開始後の見直し・改善					
実施状況	実施済	年度	平成27年度	ガイドラインや基準の有無	無し
動機	・行政内の評価			評価指標	
ねらい	・運行効率化				
内容	・運行本数の減便				
効果測定指標	補助支出額				

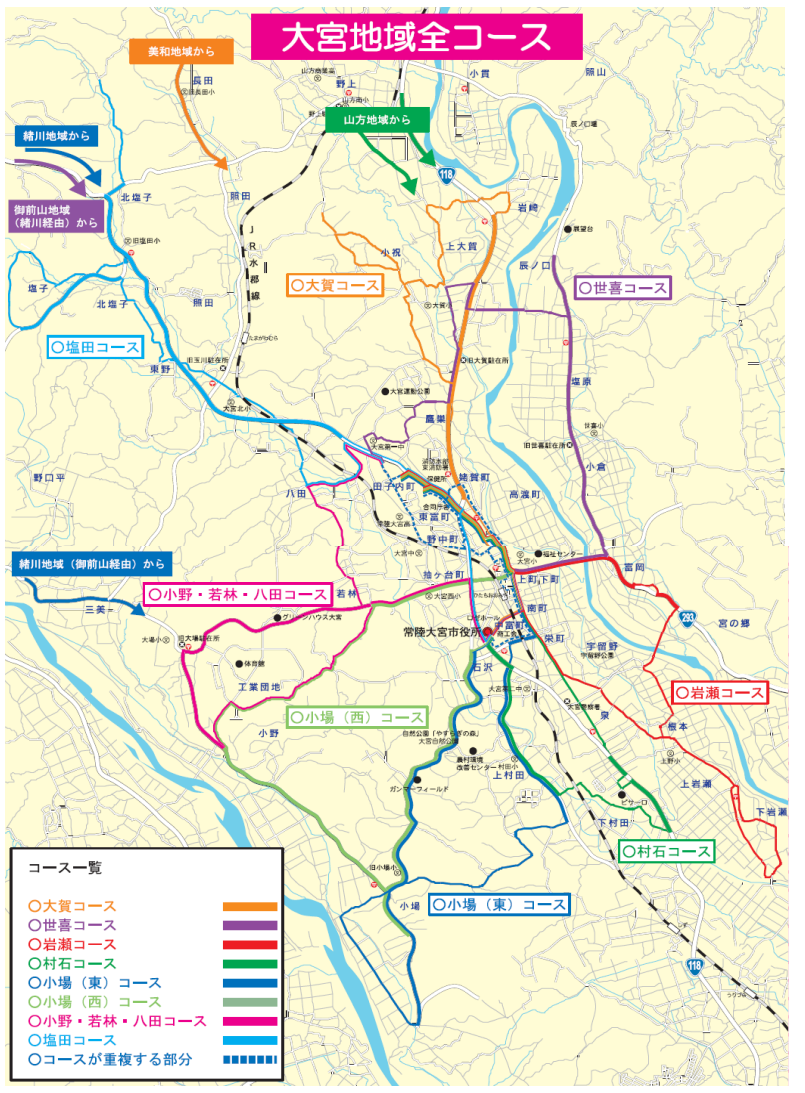
運行上の工夫

コース沿線の病院の診察時間等に合わせて運行ダイヤを作成している。

利用促進策

コース沿線の施設等の協力のもと，施設内に運行表を掲出するなど，利用者に配慮した環境を整えている。

HPアドレス	http://www.city.hitachiomiya.lg.jp/page/page001940.html
運行コース	下記参照(大宮地域)



8226	茨城県	那珂市

名称	イメージキャラクター
那珂市コミュニティバス「ひまわりバス」	

運営主体	運行事業者名	運行開始日 年	月	日	車両 メーカー・車種	定員	車両数
那珂市	茨城交通(株)	H22	4	1	日野　リエッセ	28	3

委託方法	市→(運行協定)→茨城交通(株)							
運行目的	公共交通空白地域・不便地域の解消、移動困難者等の移動手段の確保							
運行形態	道路運送法第4条の一般乗合旅客自動車運送事業の運送許可							
系統数	2	運行日	平日	運賃	均一/大人 100円			
定期券等	回数券、1日乗車券/大人　200円							

割引制度 名称	割引率	条件等
障害者割引	100%	障害者手帳の呈示

利用者数、収入・経費等	H27	H28	H29
年間利用者数(人)	12,416	10,401	9,396
運賃収入(千円)	743	711	675
その他収入(千円)			
補助支出額(千円) 国			
補助支出額(千円) 県			
補助支出額(千円) 市区町村	12,696	12,727	12,760

運行開始後の見直し・改善					
実施状況	実施済	年度	平成25年度	ガイドラインや基準の有無	無し
動機	・利用者、住民、議会等の要望　・行政内の評価			評価指標	
ねらい	・その他(デマンド交通導入に伴う路線の整理)				
内容	・ルート、バス停の縮小　・運行本数の増便 ・運行ダイヤの時刻変更				
効果測定指標	利用者数				

運行上の工夫

利用促進策	
平成30年1月から「高齢者等運転免許自主返納支援実証事業」を開始し、コミュニティバス・デマンド交通の共通利用割引券を、対象者の申請により発行している。	
HPアドレス	http://www.city.naka.lg.jp/page/dir000435.html
運行コース	下記参照

8227	茨城県	筑西市

名称	イメージキャラクター
筑西市広域連携バス	

運営主体	運行事業者名	運行開始日 年	月	日	車両 メーカー・車種	定員	車両数
筑西市	関鉄パープルバス(株)	H28	10	1	三菱　KK-MK23HH	58	1
					日野　KL-HR1JNEE	64	2

委託方法	市→(委託契約)→関鉄パープルバス(株)							
運行目的	公共交通空白地域・不便地域の解消、移動困難者等の移動手段の確保、中心市街地などの地域活性化、廃止路線バスの代替手段の確保							
運行形態	道路運送法第4条の一般乗合旅客自動車運送事業の運送許可							
系統数	1	運行日	毎日	運賃	均一/大人 200円			

利用者数、収入・経費等		H27	H28	H29
年間利用者数(人)			10,450	33,267
運賃収入(千円)			1,924	6,278
その他収入(千円)			0	0
補助支出額(千円)	国		12,330	
	県			
	市区町村			19,577

割引制度 名称	割引率	条件等
障害者割引	50%	障害者手帳の提示
乗継割引	50%	つくバスへの乗継

運行開始後の見直し・改善

実施状況	実施済	年度	平成29年度	ガイドラインや基準の有無	有り
動機	・利用者、住民、議会等の要望			評価指標	利用者
ねらい	・利用促進　・利便性向上				
内容	・ルート、バス停の拡大				
効果測定指標	利用者数				

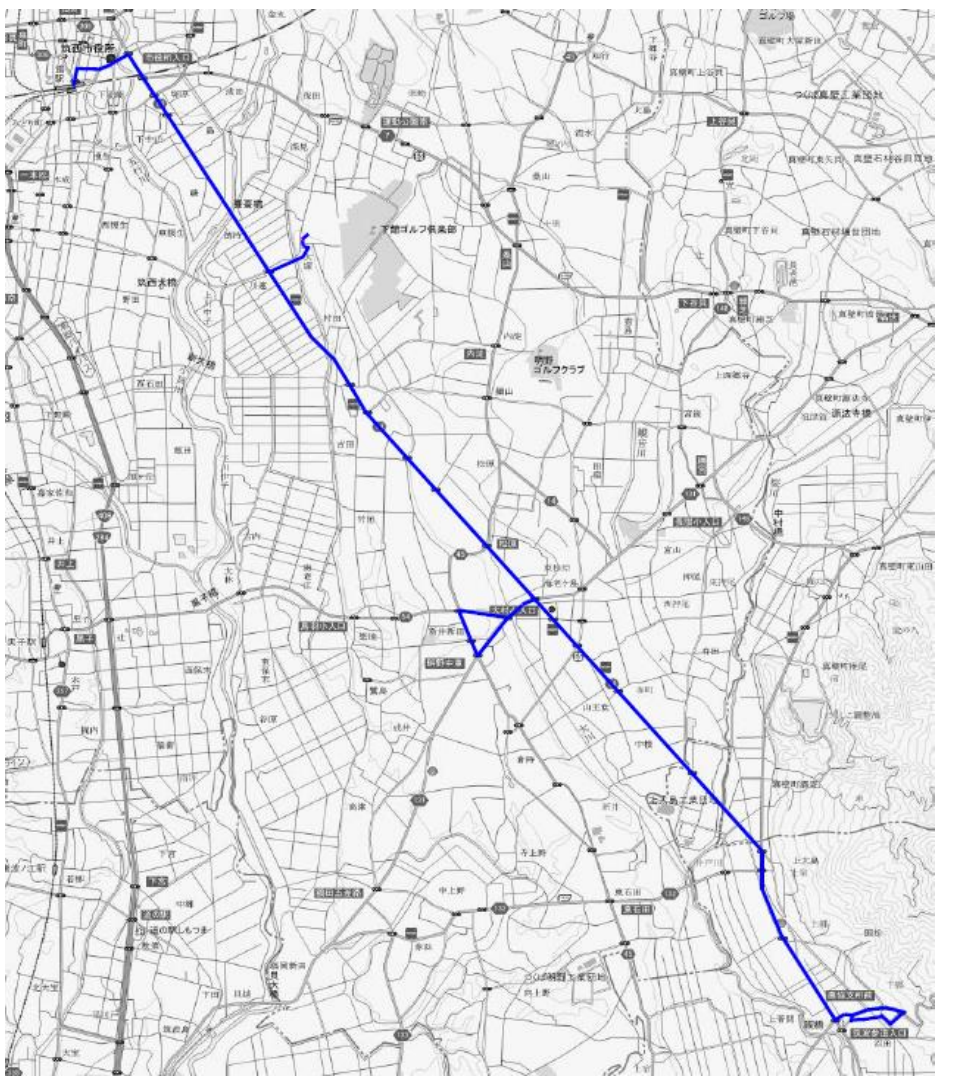
運行上の工夫

・つくば市のコミュニティバス「つくバス」との乗継割引の適用及びダイヤ調整。
・鉄道とのダイヤ調整。

利用促進策

運転免許返納者に対するお試し乗車券の交付、モビリティマネジメントの実施

HPアドレス	https://www.city.chikusei.lg.jp/page/page003432.html
運行コース	下記参照



8227	茨城県	筑西市

名称	イメージキャラクター
筑西市地域内運行バス	

運営主体	運行事業者名	運行開始日 年	月	日	車両 メーカー・車種	定員	車両数
筑西市	関鉄パープルバス(株)	H29	10	1	いすゞ SKG-LR290J2	57	1
					いすゞ KC-LR333J改	55	1

委託方法	市→(委託契約)→関鉄パープルバス(株)							
運行目的	公共交通空白地域・不便地域の解消、移動困難者等の移動手段の確保、中心市街地などの地域活性化							
運行形態	道路運送法第4条の一般乗合旅客自動車運送事業の運送許可							
系統数	1	運行日	毎日	運賃	均一/大人 200円			
定期券等	定期券							

割引制度 名称	割引率	条件等
障害者割引	50%	障害者手帳の提示

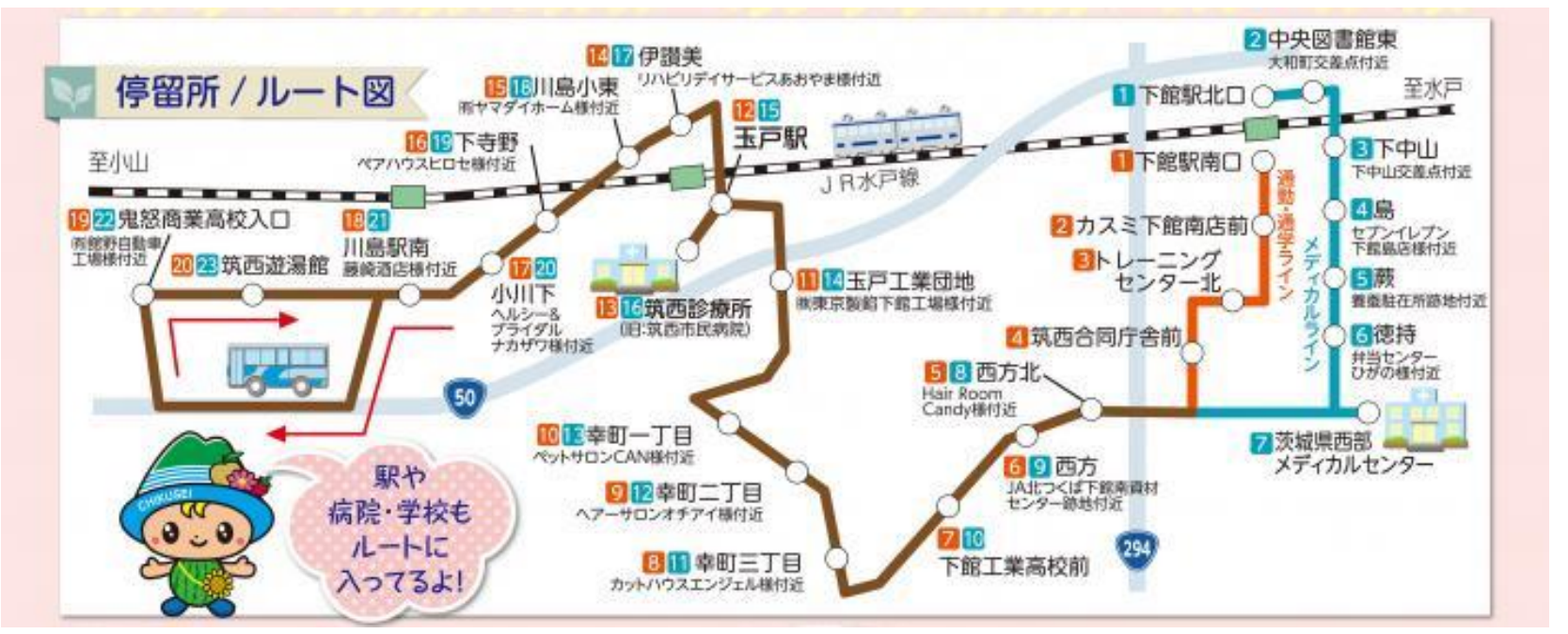
利用者数、収入・経費等		H27	H28	H29
年間利用者数(人)				5,233
運賃収入(千円)				946
その他収入(千円)				0
補助支出額(千円)	国			
	県			
	市区町村			10,820

運行開始後の見直し・改善					
実施状況	検討中	年度		ガイドラインや基準の有無	無し
動機				評価指標	
ねらい					
内容					
効果測定指標					

運行上の工夫
鉄道とのダイヤ調整。

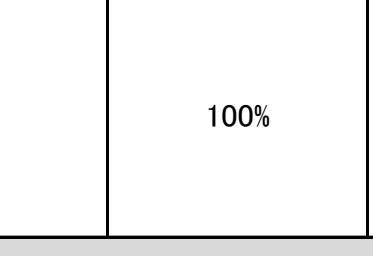
利用促進策
運転免許返納者に対するお試し乗車券の交付、モビリティマネジメントの実施

HPアドレス	https://www.city.chikusei.lg.jp/page/page003993.html
運行コース	下記参照



8228	茨城県	坂東市

名称	イメージキャラクター
坂東号	



運営主体	運行事業者名	運行開始日 年	月	日	車両 メーカー・車種	定員	車両数
坂東市	関東鉄道株式会社	H18	11	1	日野自動車ポンチョ(ショート)	25	3

委託方法	市→(委託契約)→関東鉄道株式会社				
運行目的	公共交通空白地域・不便地域の解消、移動困難者等の移動手段の確保、中心市街地などの地域活性化				
運行形態	道路運送法第4条の一般乗合旅客自動車運送事業の運送許可				
系統数	6	運行日	月～金:3ルート 月水金:2ルート 火木土:1ルート	運賃	均一/大人 100円

利用者数、収入・経費等		H27	H28	H29
年間利用者数(人)		20,635	20,776	19,549
運賃収入(千円)		1,846	1,683	1,590
その他収入(千円)		0	0	0
補助支出額(千円)	国			
	県			
	市区町村	16,662	16,677	17,404

定期券等	定期券、回数券

割引制度	名称	割引率	条件等
	障害者割引	100%	障害者手帳の提示

運行開始後の見直し・改善

実施状況	実施済	年度	平成24年度	ガイドラインや基準の有無	無し
動機	・その他(デマンドタクシーの導入にあわせて見直しを行った。)			評価指標	
ねらい	・収支改善、補助支出削減　・運行効率化				
内容	・ルート、バス停の縮小　・運行本数の減便 ・運行ダイヤの時刻変更　・補助支出額、補助支出基準の減額				
効果測定指標	収支、利用者1人当たり市負担額				

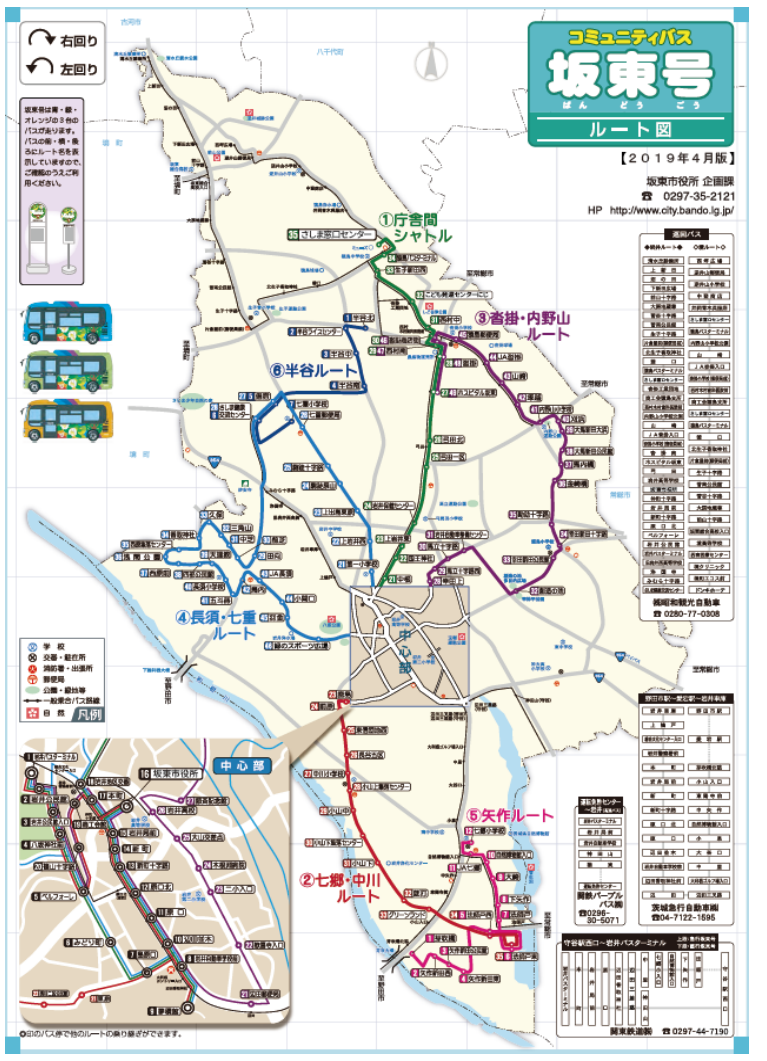
運行上の工夫

岩井バスターミナルを起点として、路線バスの運行がない幹線道路を中心に運行。一部の児童の通学バス路線を除き、市中心部への運行を行い、主要施設へのアクセス確保とともに、コミュニティバスの他ルートや路線バスとの乗り継ぎに配慮した運行を行い、少ない運行本数の中でも利便性を高める工夫を行っている。

利用促進策

・バスの乗り方教室の実施　・公共交通時刻表・チラシの配布　・市中心部における運行本数の確保　・乗降データ(便・停留所別利用者数等)の取得によるニーズ把握(今後の見直しに利用予定)

HPアドレス	http://www.city.bando.lg.jp/page/page001502.html
運行コース	下記参照



8229	茨城県	稲敷市

名称	イメージキャラクター
稲敷市コミュニティバス	

※（参考）さくら自動車HP

運営主体	運行事業者名	運行開始日 年	月	日	車両 メーカー・車種	定員	車両数
さくら自動車株式会社	さくら自動車株式会社	H23	1		ふそう ローザ		2

委託方法	市→補助金→さくら自動車株式会社				
運行目的	公共交通空白地域・不便地域の解消 移動困難者等の移動手段の確保				
運行形態	道路運送法第4条の一般乗合旅客自動車運送事業の運送許可				
系統数	2	運行日	毎日	運賃	均一/大人 200円
定期券等					
割引制度	名称	割引率	条件等		

利用者数、収入・経費等		H27	H28	H29
年間利用者数（人）		12,610	15,945	16,384
運賃収入（千円）		2,350	3,036	3,536
その他収入（千円）				
補助支出額（千円）	国			
	県			
	市区町村	21,385	19,917	20,222

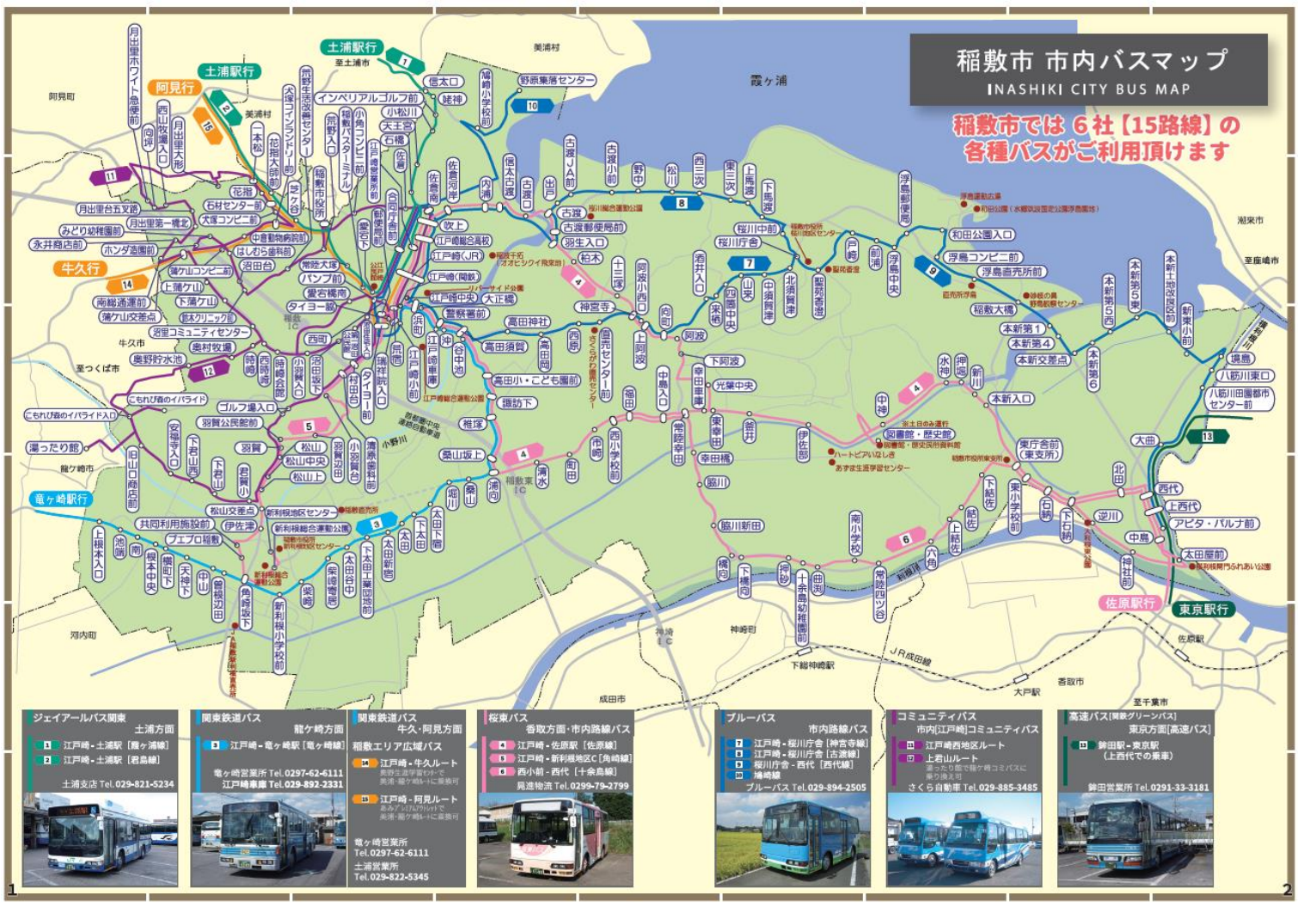
運行開始後の見直し・改善					
実施状況	検討中	年度	平成29年度	ガイドラインや基準の有無	無し
動機	・利用者、住民、議会等の要望			評価指標	
ねらい	・利便性向上				
内容	・ルート、バス停の経路変更				
効果測定指標					

運行上の工夫

利用促進策

小学校統廃合に伴う小学生登下校に路線バスを活用

HPアドレス	http://www.city.inashiki.lg.jp/page/page005286.html
運行コース	下記参照



8230	茨城県	かすみがうら市

名称	イメージキャラクター
霞ヶ浦広域バス	

運営主体	運行事業者名	運行開始日 年	月	日	車両 メーカー・車種	定員	車両数
かすみがうら市地域公共交通会議	関鉄グリーンバス株式会社	H24	6	1	いすゞ自動車　ERGA-mio	56	1

委託方法	すみがうら市、土浦市、行方市、国庫補助金→(補助金)→関鉄グリーンバス株式会社						
運行目的	公共交通空白地域・不便地域の解消						
運行形態	道路運送法第4条の一般乗合旅客自動車運送事業の運送許可						
系統数	1	運行日	毎日	運賃	距離制/大人　170～720円		
定期券等	定期券、回数券						

割引制度 名称	割引率	条件等

利用者数、収入・経費等		H27	H28	H29
年間利用者数(人)		27,531	30,160	31,178
運賃収入(千円)		9,187	9,659	10,075
その他収入(千円)		65	65	65
補助支出額(千円)	国	4,082	4,210	3,558
	県			
	市区町村	2,418	2,290	2,942

運行開始後の見直し・改善					
実施状況	実施済	年度	平成27年度	ガイドラインや基準の有無	無し
動機	・その他(土浦協同病院のおおつ野地区移転に対応するため。)			評価指標	
ねらい	・運行効率化　・利用促進				
内容	・ルート、バス停の経路変更 ・運行ダイヤの時刻変更				
効果測定指標	利用者数				

運行上の工夫

JR常磐線や各路線バスにスムーズに接続できるダイヤ設定を行い、利用者の利便性向上に努める。

利用促進策

・学生向けの特別割引定期券「スクールパス」を発売し、学生の利用促進に努める。
・新型車両を導入し、座席にはモバイル電源用USBコンセントを搭載。車内では無線LAN(Wi-Fi)サービスを無料で利用可能。

HPアドレス	https://www.city.kasumigaura.lg.jp/page/page005294.html
運行コース	下記参照

8231	茨城県	桜川市

名称	イメージキャラクター
桜川市バス「ヤマザクラGO」	

運営主体	運行事業者名	運行開始日 年	月	日	車両 メーカー・車種	定員	車両数
桜川市	関鉄パープルバス株式会社	H28	10	1	いすゞエルガミオ	55	4

委託方法	桜川市→委託契約→関鉄パープルバス株式会社				
運行目的	移動困難者等の移動手段の確保				
運行形態	道路運送法第4条の一般乗合旅客自動車運送事業の運送許可				
系統数	6	運行日	毎日	運賃	均一/大人 200円

利用者数、収入・経費等		H27	H28	H29
年間利用者数(人)			10,446	31,273
運賃収入(千円)			1,630	5,213
その他収入(千円)				
補助支出額(千円)	国		13,249	4,200
	県			
	市区町村			

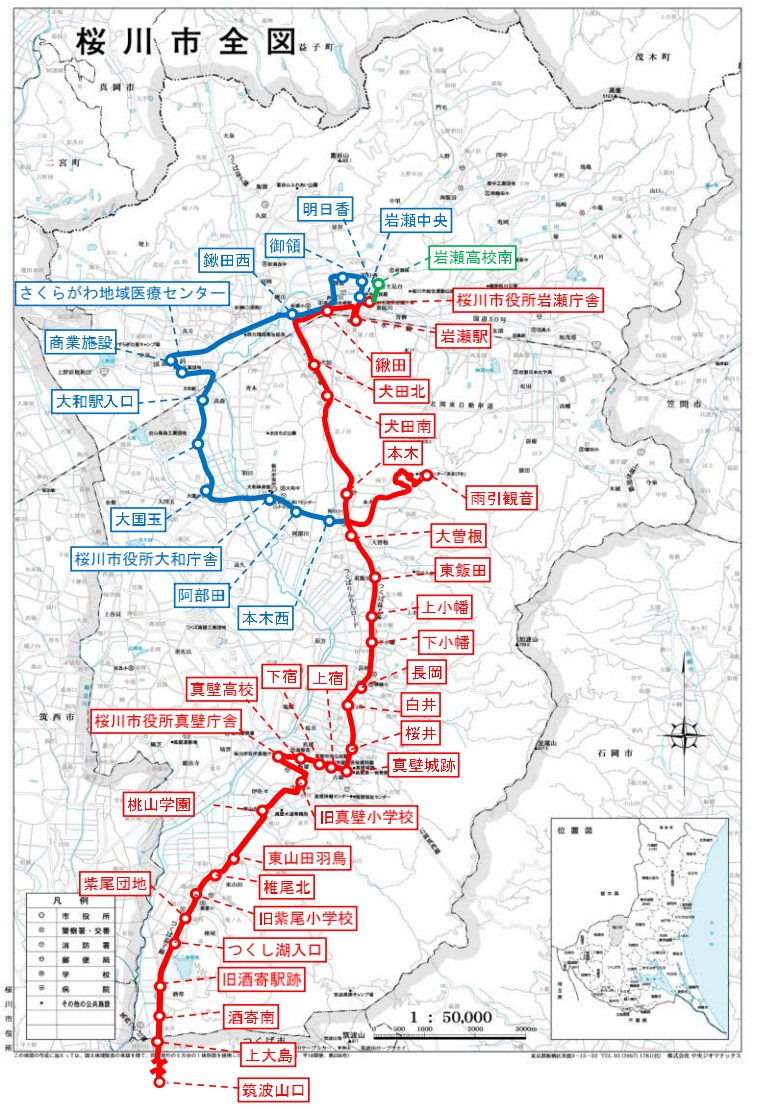
割引制度	名称	割引率	条件等
	障害者割引	50%	障がい者手帳等掲示

運行開始後の見直し・改善					
実施状況	実施済	年度	平成30年度	ガイドラインや基準の有無	有り
動機	・利用者、住民、議会等の要望			評価指標	1往復当たり利用者数 収支率
ねらい	・利用促進　・利便性向上				
内容	・ルート、バス停の経路変更 ・運行ダイヤの時刻変更				
効果測定指標	収支、利用者数				

運行上の工夫
平日は小学生や高校生の通学利用、土休日は観光利用をメインターゲットにダイヤを編成

利用促進策
特別割引定期券「ヤマザクラパス」発行、地元出身声優によるバスアナウンス、高齢者へのバス利用促進グッズ配布、バスラッピング、ICカード導入、小学生向けバス乗車体験教室

HPアドレス	http://www.city.sakuragawa.lg.jp/page/page005762.html
運行コース	下記参照



8233	茨城県	行方市

名称	イメージキャラクター
行方市営路線バス	

運営主体	運行事業者名	運行開始日 年	月	日	車両 メーカー・車種	定員	車両数
行方市	株式会社レイク	H29	11	1		37	2

委託方法	市→委託契約→株式会社レイク
運行目的	公共交通空白地域・不便地域の解消 移動困難者等の移動手段の確保
運行形態	その他(法第21条に基づく試験運行)

系統数	2	運行日	毎日	運賃	均一/大人 200円
定期券等	回数券、1日乗車券/大人 500円				

割引制度	名称	割引率	条件等

利用者数、収入・経費等	H27	H28	H29
年間利用者数(人)			428
運賃収入(千円)			143
その他収入(千円)			
補助支出額(千円) 国			
補助支出額(千円) 県			
補助支出額(千円) 市区町村			

運行開始後の見直し・改善					
実施状況	検討中	年度	平成31年度	ガイドラインや基準の有無	無し
動機	・その他(試験運行中のため、ルートを含めて再検討の予定)			評価指標	
ねらい	・利用促進				
内容	・ルート、バス停の拡大 ・運行本数の増便 ・運行ダイヤの運行時間帯拡大				
効果測定指標					

運行上の工夫
スクールバス(ツーステップバス)の空き時間を活用した市営路線バスの試験運行のため、道路運送法第21条に基づく運行を行っている。H29の財源は地方創生推進交付金を活用。
利用促進策

HPアドレス	http://www.city.namegata.ibaraki.jp/page/page006492.html
運行コース	下記参照

8235	茨城県	つくばみらい市

名称	イメージキャラクター
みらい号	

※（参考）つくばみらい市HP

運営主体	運行事業者名	運行開始日 年	月	日	車両 メーカー・車種	定員	車両数
つくばみらい市	関東鉄道株式会社	H19	10	1	三菱ふそう・ローザ	28	2

委託方法	市→（協定・補助金）→関東鉄道株式会社				
運行目的	公共交通空白地域・不便地域の解消 移動困難者等の移動手段の確保				
運行形態	道路運送法第4条の一般乗合旅客自動車運送事業の運送許可				
系統数	7	運行日	月～土	運賃	均一/大人 200円
定期券等	回数券、1日乗車券/大人 400円				

割引制度	名称	割引率	条件等
	障害者割引	50%	

利用者数、収入・経費等		H27	H28	H29
年間利用者数（人）		28,464	28,522	27,505
運賃収入（千円）		3,950	3,992	4,098
その他収入（千円）		0		
補助支出額（千円）	国	0		
	県	0		
	市区町村	20,474	20,681	21,502

運行開始後の見直し・改善					
実施状況	実施済	年度	平成26年度	ガイドラインや基準の有無	無し
動機	・利用者、住民、議会等の要望			評価指標	
ねらい	・収支改善、補助支出削減 ・運行効率化 ・利便性向上				
内容	・ルート、バス停の縮小 ・運行本数の増便 ・運行ダイヤの時刻変更				
効果測定指標	収支、補助支出額、利用者				

運行上の工夫

2台の車両で，なるべく人口の多いところを網羅できるように運行している。

利用促進策

市ホームページによる周知。運転免許自主返納制度特典。

HPアドレス	https://www.city.tsukubamirai.lg.jp/viewer/info.html?id=5389
運行コース	下記参照

8236	茨城県	小美玉市

名称	イメージキャラクター
小美玉市市内循環バス	おみたん

運営主体	運行事業者名	運行開始日 年	月	日
小美玉市	関鉄グリーンバス(株)	H25	10	1

車両 メーカー・車種	定員	車両数
三菱・エアロミディ	30	1
日野・ポンチョ	30	1
トヨタ・ハイエース	14	2
トヨタ・ハイエース	11	1

委託方法	市→(委託契約)→関鉄グリーンバス㈱
運行目的	公共交通空白地域・不便地域の解消 移動困難者等の移動手段の確保
運行形態	道路運送法第4条の一般乗合旅客自動車運送事業の運送許可

系統数	2	運行日	平日	運賃	均一/大人 200円
定期券等	回数券、1日乗車券/大人 500円				

利用者数、収入・経費等		H27	H28	H29
年間利用者数(人)		20,137	22,983	25,662
運賃収入(千円)		2,249	2,515	3,230
その他収入(千円)		0	0	0
補助支出額(千円)	国	40,351	15,990	0
	県			
	市区町村			

割引制度 名称	割引率	条件等
障害者割引 高齢者割引	50%	1種身体，療育,精神手帳所持者及び介助者 65歳以上

運行開始後の見直し・改善

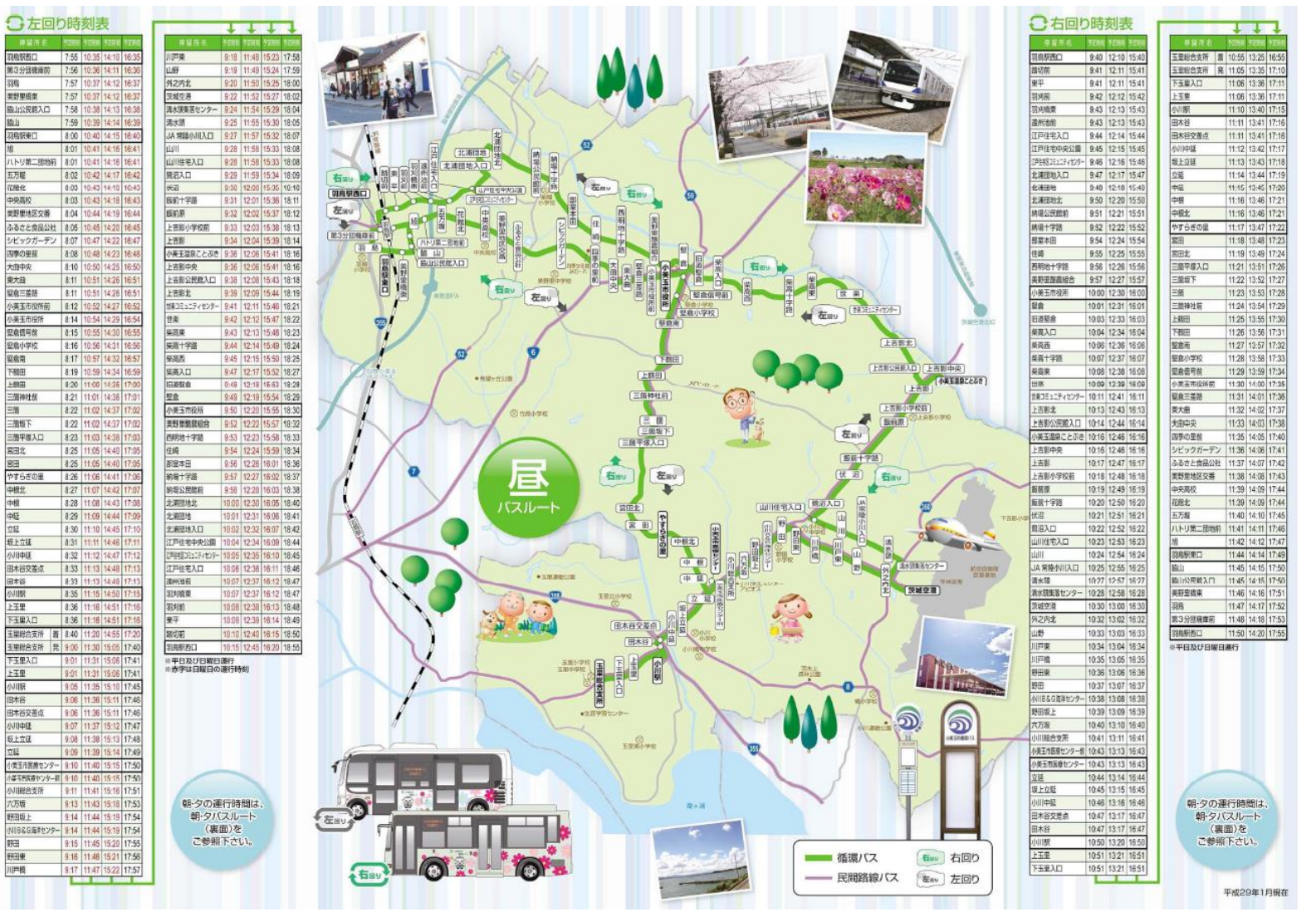
実施状況	実施済	年度	平成28年度	ガイドラインや基準の有無	検討中
動機	・利用者、住民、議会等の要望			評価指標	1日当たり利用者
ねらい	・利用促進　・利便性向上				
内容	・ルート、バス停の拡大、縮小、経路変更 ・運行本数の増便　・運行ダイヤの時刻変更				
効果測定指標	利用者				

運行上の工夫

利用促進策

市HP，広報誌等の活用，また，ポスターやチラシによる住民に向けた利用案内の実施。

HPアドレス	http://www.city.omitama.lg.jp/0084/info-0000000657-2.html
運行コース	下記参照



8309	茨城県	大洗町

名称	イメージキャラクター
循環バス「海遊号」, じんぐりバス「なっちゃん号」	

運営主体	運行事業者名	運行開始日 年	月	日
大洗町	茨城交通株式会社	H14	4	1

車両 メーカー・車種	定員	車両数
日産・中型バス(海遊号)	53	1
日野・小型車(なっちゃん号)	38	1

委託方法	町→(協定・補助金)→茨城交通株式会社				
運行目的	公共交通空白地域・不便地域の解消、中心市街地などの地域活性化、道路交通混雑の緩和				
運行形態	道路運送法第4条の一般乗合旅客自動車運送事業の運送許可				
系統数	4	運行日	海遊号:毎日 なっちゃん号:平日	運賃	均一/大人 100円
定期券等	回数券、1日乗車券/大人 200円				

割引制度 名称	割引率	条件等
障害者割引	50%	身体障害者手帳の交付を受けている者(第一種, 第二種)及び介護人(第一種)

利用者数、収入・経費等	H27	H28	H29
年間利用者数(人)	63,623	81,395	76,691
運賃収入(千円)	5,375	6,213	5,779
その他収入(千円)	150	50	50
補助支出額(千円) 国	0	0	0
補助支出額(千円) 県	0	0	0
補助支出額(千円) 市区町村	13,800	14,500	15,900

運行開始後の見直し・改善

実施状況	実施済	年度	平成30年度	ガイドラインや基準の有無	無し
動機	・利用者、住民、議会等の要望			評価指標	
ねらい	・利便性向上				
内容	・ルート、バス停の拡大 ・運行ダイヤの時刻変更				
効果測定指標					

運行上の工夫

大洗南ルートについては, 小学生が登下校に利用可能なダイヤ設定としている。

利用促進策

・主要施設にルートマップを配布。
・一日フリー乗車券は, 観光施設等の割引特典あり(海遊号のみ)。

HPアドレス	http://www.town.oarai.lg.jp/~machidukuri/machizukuri/info-3202-235_3.html
運行コース	下記参照

8364	茨城県	大子町

名称	イメージキャラクター
町民無料バス「みどり号」	

運営主体	運行事業者名	運行開始日 年	月	日
大子町	茨城交通株式会社	H27	4	1

委託方法	町→（委託契約）→茨城交通株式会社
運行目的	公共交通空白地域・不便地域の解消 移動困難者等の移動手段の確保
運行形態	道路運送法第4条の一般乗合旅客自動車運送事業の運送許可

系統数	8	運行日	週1回	運賃	無料
定期券等					

割引制度	名称	割引率	条件等

車両 メーカー・車種	定員	車両数
いすゞ　GALAmio	40	1
三菱ふそう　ｴｱﾛﾐﾃﾞｨME	40	1
日野　MELPHA	40	1
日野　Rainbow	28	1

利用者数、収入・経費等	H27	H28	H29
年間利用者数（人）	7,352	7,043	6,460
運賃収入（千円）	0	0	0
その他収入（千円）	0	0	0
補助支出額（千円） 国			
補助支出額（千円） 県			
補助支出額（千円） 市区町村	11,463	10,747	10,612

運行開始後の見直し・改善					
実施状況	検討中	年度	平成30～31年度	ガイドラインや基準の有無	検討中
動機	・行政内の評価			評価指標	
ねらい	・収支改善、補助支出削減　・運行効率化　・利用促進　・利便性向上				
内容	・ルート・バス停の変更　・運行本数の変更 ・運行ダイヤの変更　・補助支出額、補助支出基準の変更				
効果測定指標					

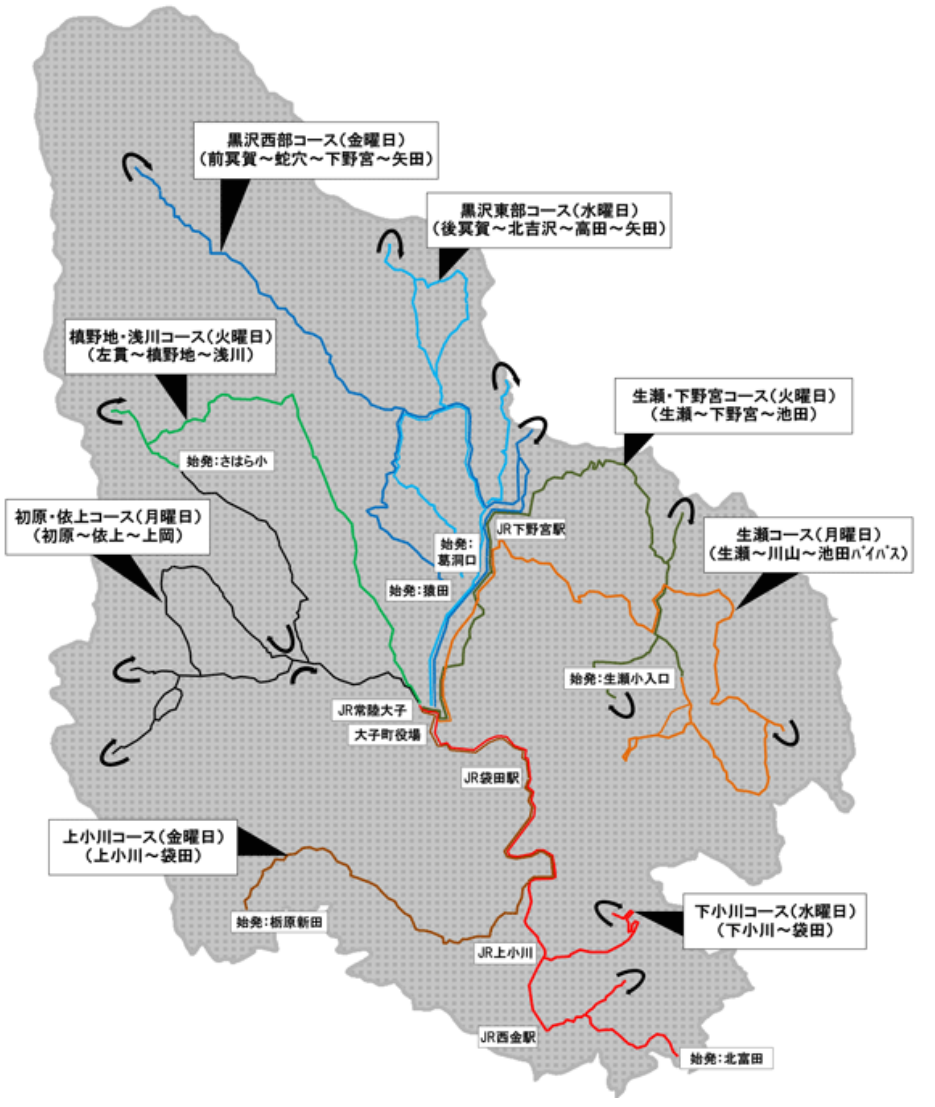
運行上の工夫

地域実態に即した停留所の設定を行い，利用者の利便性向上を図っている。

利用促進策

広報誌及びホームページによる周知

HPアドレス	http://www.town.daigo.ibaraki.jp/page/dir003381.html
運行コース	下記参照



8447	茨城県	河内町

名称	イメージキャラクター
河内町コミュニティバス	

運営主体	運行事業者名	運行開始日 年	月	日	車両 メーカー・車種	定員	車両数
河内町	有限会社　ハトリ	H18	4	1	日野　リヤーエンジン	35	1
					日産ディーゼル　リヤーエンジン	35	1

委託方法	町→（補償金）→有限会社ハトリ						
運行目的	廃止路線バスの代替手段の確保						
運行形態	道路運送法第4条の一般乗合旅客自動車運送事業の運送許可						
系統数	1	運行日	月～土	運賃	ゾーン制/大人　100～200円		
定期券等							

割引制度 名称	割引率	条件等
障害者割引	50%	障害者手帳所持者
高齢者割引	100%	70歳以上身分証明書の提示
介護者割引	50%	第1種知的、身体障害者介護者

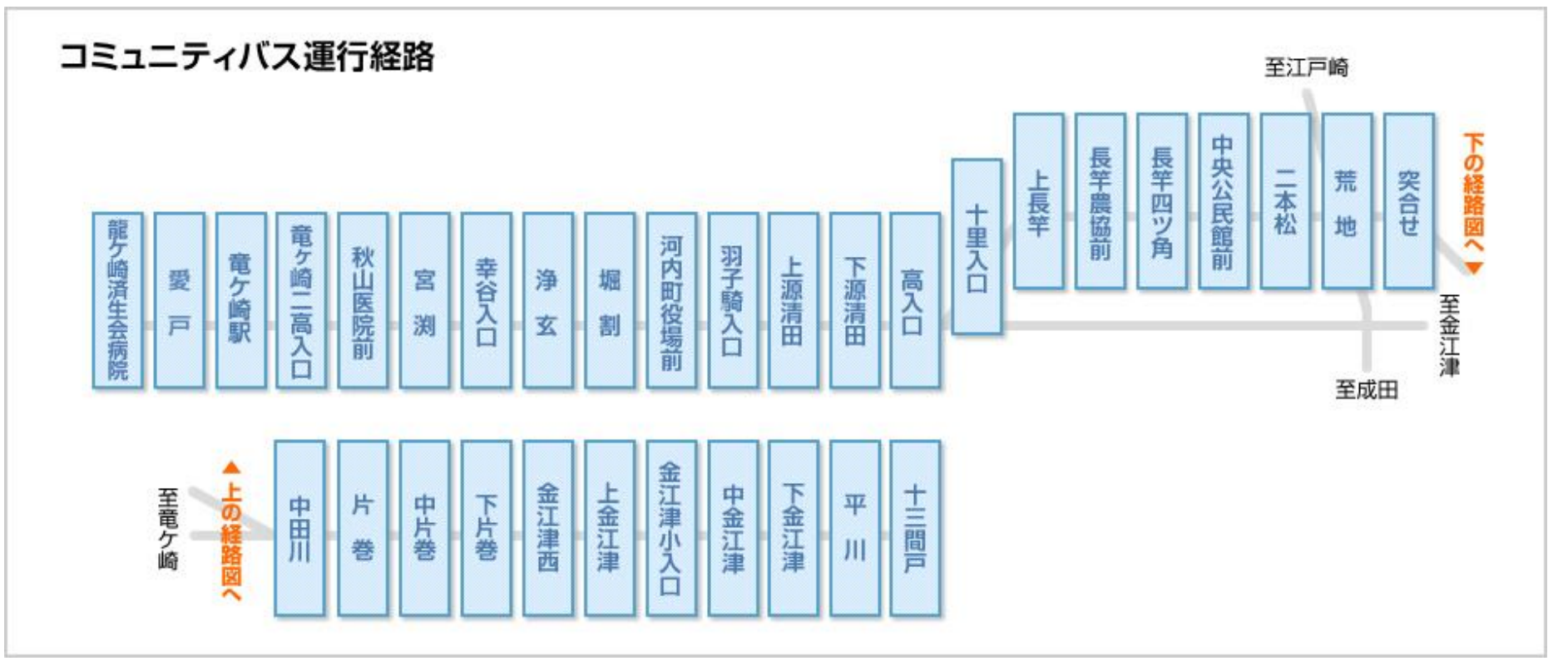
利用者数、収入・経費等	H27	H28	H29
年間利用者数（人）	13,502	14,093	14,286
運賃収入（千円）	1,186	1,267	1,249
その他収入（千円）			
補助支出額（千円） 国			
補助支出額（千円） 県			
補助支出額（千円） 市区町村	8,400	8,400	8,400

運行開始後の見直し・改善					
実施状況	実施済	年度	平成30年度	ガイドラインや基準の有無	無し
動機	・利用者、住民、議会等の要望			評価指標	
ねらい	・利便性向上				
内容	・ルート、バス停の拡大　・運行本数の減便 ・運行ダイヤの時刻変更				
効果測定指標	利用者数				

運行上の工夫

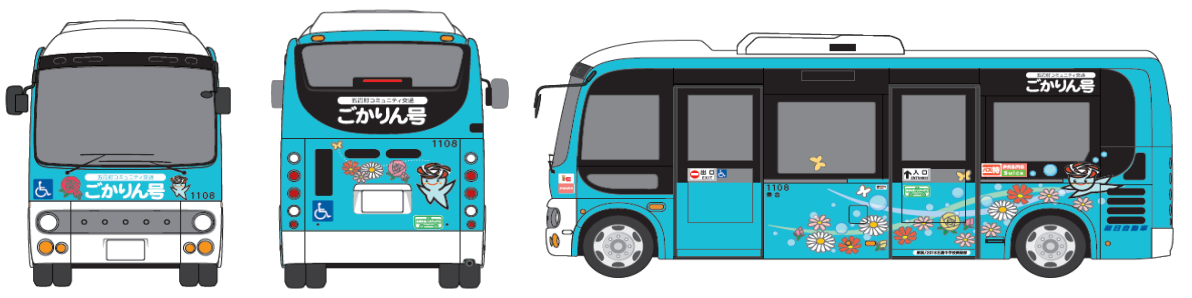
利用促進策

HPアドレス	www.town.ibaraki-kawachi.lg.jp
運行コース	下記参照



8542	茨城県	五霞町

名称	イメージキャラクター
ごかりん号	ごかりん



運営主体	運行事業者名	運行開始日 年	月	日	車両 メーカー・車種	定員	車両数
五霞町	朝日自動車株式会社	H25	10	1	日野ポンチョ	36	1

委託方法	五霞町（委託契約・補助金）→朝日自動車株式会社				
運行目的	公共交通空白地域・不便地域の解消 移動困難者等の移動手段の確保				
運行形態	道路運送法第4条の一般乗合旅客自動車運送事業の運送許可				
系統数	2	運行日	月～土	運賃	均一/大人 200円

定期券等	名称	割引率	条件等
割引制度	障害者割引 高齢者割引 中・高学生割引	50%	障害者手帳掲示 シニアカード掲示 学生証掲示

利用者数、収入・経費等		H27	H28	H29
年間利用者数（人）		11,469	11,984	12,801
運賃収入（千円）		1,701	1,773	1,911
その他収入（千円）				
補助支出額（千円）	国	6,262	4,882	7,411
	県			
	市区町村	8,229	9,615	11,625

運行開始後の見直し・改善					
実施状況	実施済	年度	平成26年度	ガイドラインや基準の有無	無し
動機	・利用者、住民、議会等の要望　・行政内の評価			評価指標	
ねらい	・運行効率化　・利用促進　・利便性向上				
内容	・ルート、バス停の経路変更				
効果測定指標					

運行上の工夫
朝晩は南栗橋駅まで約20分で到着する朝晩ルートと、日中は買い物や通院がし易い日中ルートを運行している。日中ルートでは、南栗橋駅に到達した後商業施設まで行き、所要時間は約46分。
利用促進策
サイクルアンドバスライドの駐輪場環境整備、町のイベントで啓発品の配布や車両展示、バスの乗り方教室の実施、公共交通ガイドマップの配布

HPアドレス	https://www.town.goka.lg.jp/page/page001833.html
運行コース	下記参照

9201	栃木県	宇都宮市

名称	イメージキャラクター
上河内地域路線バス	ユッピー

運営主体	運行事業者名	運行開始日 年	月	日	車両 メーカー・車種	定員	車両数
宇都宮市	関東自動車株式会社	H13	4	1	日野自動車リエッセ	29	3

委託方法	市→(委託契約・補助金)→関東自動車株式会社					
運行目的	公共交通空白地域・不便地域の解消 その他(小学生の通学手段の確保)					
運行形態	道路運送法第4条の一般乗合旅客自動車運送事業の運送許可					
系統数	6	運行日	毎日	運賃	距離制/大人　310～650円	
定期券等	定期券、回数券					

割引制度 名称	割引率	条件等
障害者割引	100円	70歳以上
高齢者割引	100円	

利用者数、収入・経費等	H27	H28	H29
年間利用者数(人)	20,303	19,868	20,272
運賃収入(千円)	2,279	2,363	2,332
その他収入(千円)	0	0	0
補助支出額(千円) 国	0	0	0
県	403	460	517
市区町村	17,414	18,539	18,481

運行開始後の見直し・改善					
実施状況	実施済	年度	平成26年度	ガイドラインや基準の有無	無し
動機	・その他(地域内交通の導入に伴い、役割分担を行うため)			評価指標	
ねらい	・収支改善、補助支出削減　・運行効率化				
内容	・ルート、バス停の経路変更 ・運行ダイヤの時刻変更				
効果測定指標	補助支出額				

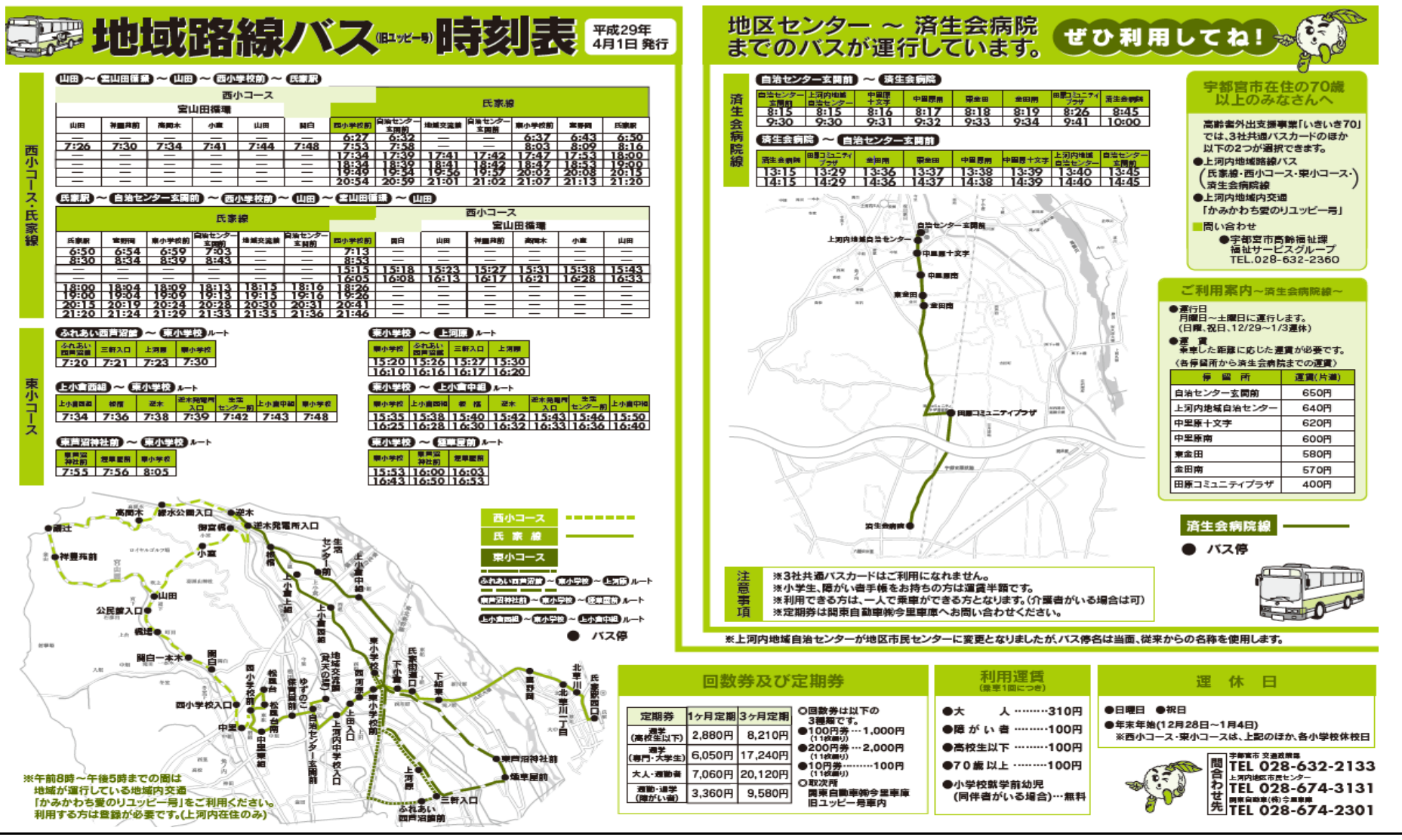
運行上の工夫

通学や通勤時間帯以外の空き時間を活用し済生会病院行の路線を運行している

利用促進策

・高齢者外出支援事業の実施(70歳以上を対象に年に1度，利用者負担1,000円で5,000円分の回数券を購入できるもの)
・地域内交通との乗り継ぎ割引

HPアドレス	http://www.city.utsunomiya.tochigi.jp/kurashi/kotsu/kokyo/1006071.html
運行コース	下記参照



9202	栃木県	足利市

名称	イメージキャラクター
足利市生活路線バス（あしバスアッシー）	

運営主体	運行事業者名	運行開始日 年	月	日
足利市	足利中央観光バス、足利タクシー、関東自動車足利営業所	H7	10	1

委託方法	市→（運行依頼契約・補助金）→足利中央観光バス株式会社、足利タクシー株式会社、関東自動車株式会社
運行目的	移動困難者等の移動手段の確保、中心市街地などの地域活性化、廃止路線バスの代替手段の確保
運行形態	道路運送法第4条の一般乗合旅客自動車運送事業の運送許可

系統数	8	運行日	毎日	運賃	均一/大人 200円

定期券等	定期券、回数券、1日乗車券/大人　500円

割引制度	名称	割引率	条件等
	障害者割引 高齢者割引	100% 50%	障害者手帳提示 いきいきパスポート提示

車両 メーカー・車種	定員	車両数
いすゞエルガミオ	57	2
三菱ふそうエアロミディ	56	1
日野レインボー	53	1
日野ポンチョ	53	1
他	28・9	2・2

利用者数、収入・経費等	H27	H28	H29
年間利用者数（人）	179,830	183,133	186,745
運賃収入（千円）	19,912	20,119	20,322
その他収入（千円）			
補助支出額（千円） 国	3,425	3,601	2,808
補助支出額（千円） 県			
補助支出額（千円） 市区町村	59,600	59,093	59,765

運行開始後の見直し・改善

実施状況	実施済	年度	平成23年度	ガイドラインや基準の有無	無し
動機	・行政内の評価 ・その他(市民にとって日常生活の交通手段の選択肢となるよう目指した)			評価指標	
ねらい	・運行効率化　・利用促進　・利便性向上				
内容	・ルート、バス停の経路変更　・運行本数の増便 ・運行ダイヤの運行時間帯拡大、時刻変更　・補助支出額、補助支出基準の基準変更 ・その他(一部地域で帰宅時間帯のデマンド運行の実施)				
効果測定指標	収支の改善、利用者数				

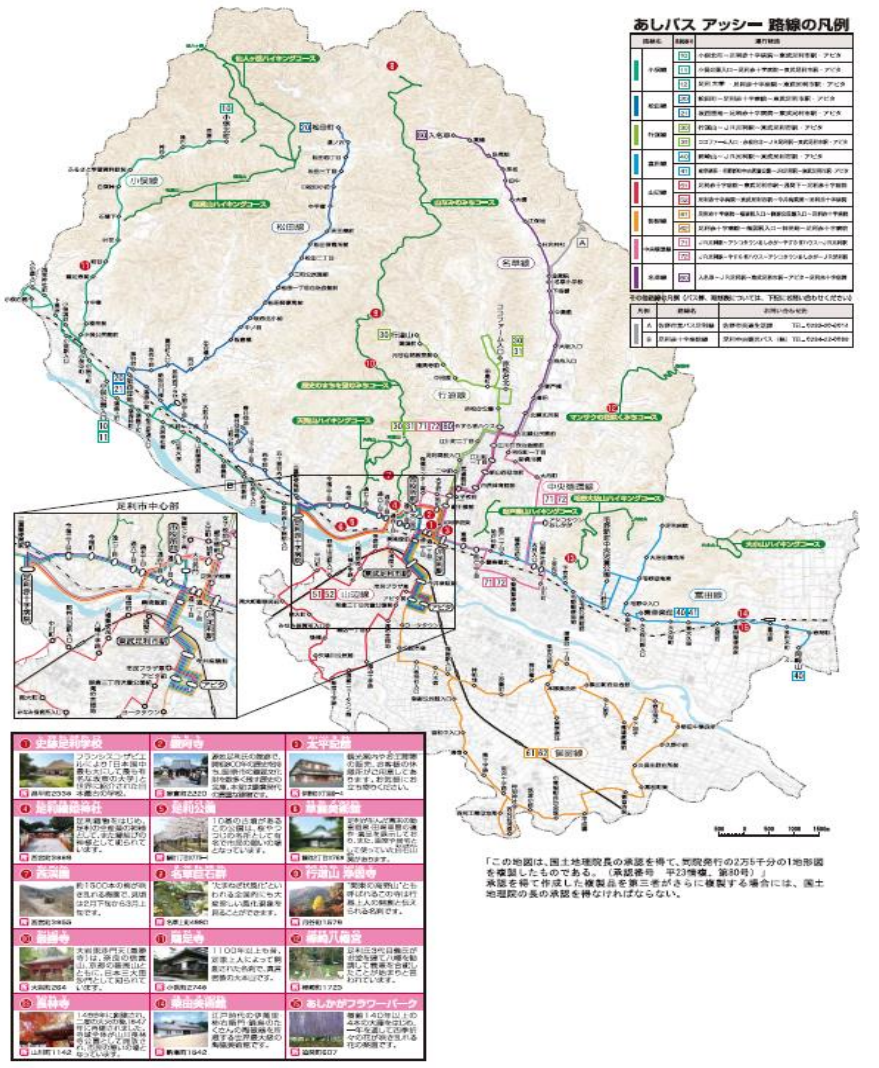
運行上の工夫

各路線とも需要の多い施設である、市中心市街地の鉄道駅、病院、商業施設まで乗換無しで利用することができるダイヤとしている。

利用促進策

市内高校の新入学生にモニター券付きチラシの配布

HPアドレス	http://www.city.ashikaga.tochigi.jp/page/seikatsurosen-bus-timetable.html
運行コース	下記参照



9203	栃木県	栃木市

名称	イメージキャラクター
ふれあいバス	

運営主体	運行事業者名	運行開始日 年	月	日
栃木市	関東自動車、蔵の街観光バス、富士観光バス、ティ・エイチ・エス	H23	10	1

委託方法	栃木市→(委託契約・補助金)→各バス会社				
運行目的	公共交通空白地域・不便地域の解消 移動困難者等の移動手段の確保				
運行形態	道路運送法第4条の一般乗合旅客自動車運送事業の運送許可				
系統数	10	運行日	毎日	運賃	ゾーン制/大人　100～300円
定期券等	定期券、回数券、1日乗車券/大人　200・400・600円				

割引制度	名称	割引率	条件等
	障害者割引	50%	障害者手帳所持者

車両 メーカー・車種	定員	車両数
日野レインボー	33	6
日産ディーゼル	47	1
日野ポンチョ	28	2
日野リエッセⅡ	24	3
その他(6車種)	13～34	13

利用者数、収入・経費等		H27	H28	H29
年間利用者数(人)		218,791	222,551	224,196
運賃収入(千円)		27,114	27,895	26,508
その他収入(千円)				
補助支出額(千円)	国	12,890	12,430	3,427
	県	1,332	1,898	
	市区町村	251,113	279,463	287,827

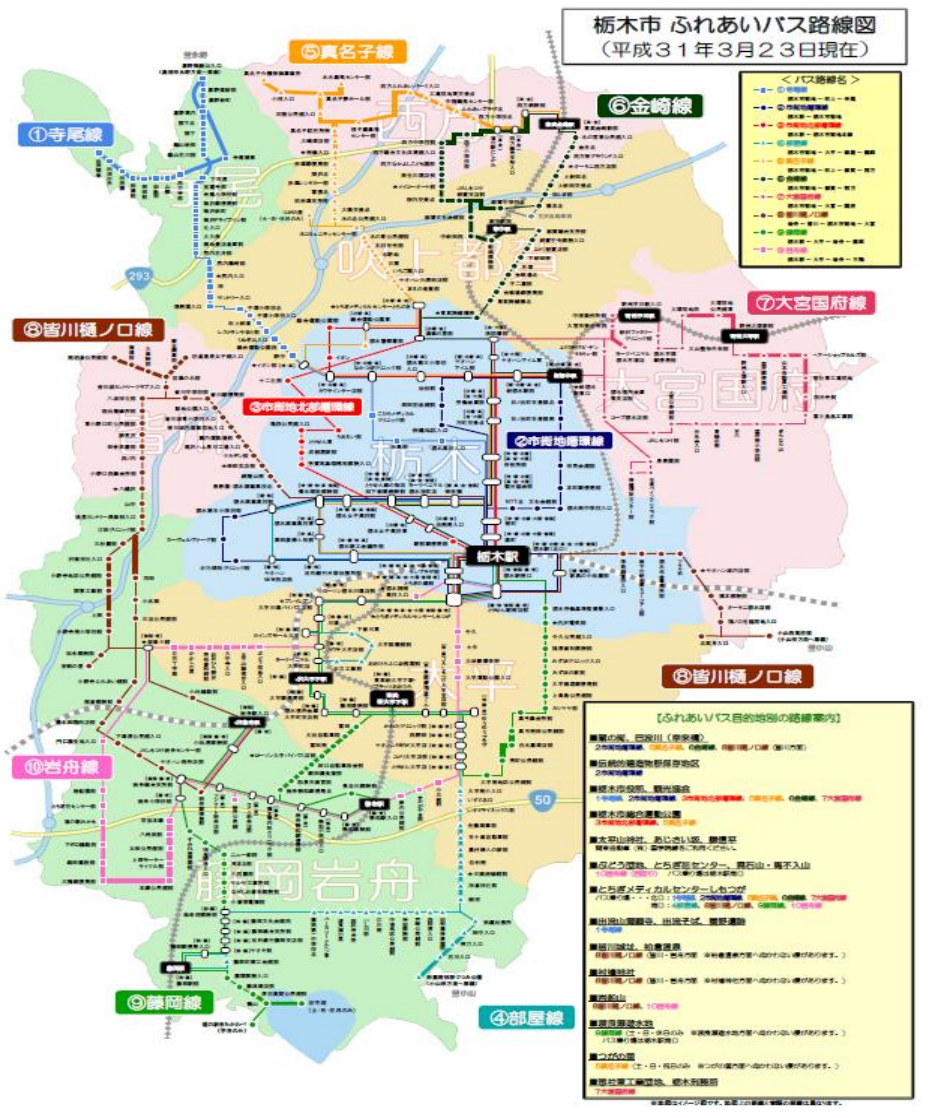
運行開始後の見直し・改善					
実施状況	実施中	年度	平成30年度	ガイドラインや基準の有無	無し
動機	・市町村合併　・利用者、住民、議会等の要望			評価指標	
ねらい	・利用促進　・利便性向上				
内容	・ルート、バス停の経路変更 ・運行ダイヤの時刻変更				
効果測定指標	利用者数				

運行上の工夫

利用促進策

バス無料デーの設定、経路検索サイト等へのバス路線情報の反映

HPアドレス	https://www.city.tochigi.lg.jp/soshiki/20/325.html
運行コース	下記参照



9204	栃木県	佐野市

名称	イメージキャラクター
さーのって号	のっ太くん

運営主体	運行事業者名	運行開始日 年	月	日
佐野市	佐野市	H20	10	1

車両 メーカー・車種	定員	車両数
日野ポンチョ	32	1
日野リエッセ	28～34	5
トヨタハイエース	8～14	6
三菱ローザ	28	1

委託方法	市→(委託契約)→大新東株式会社				
運行目的	公共交通空白地域・不便地域の解消 廃止路線バスの代替手段の確保				
運行形態	廃止路線バスの代替手段の確保				
系統数	8	運行日	毎日	運賃	均一/大人 300円
定期券等	定期券、回数券、1日乗車券/大人 600円				

利用者数、収入・経費等		H27	H28	H29
年間利用者数(人)		124,932	133,211	139,675
運賃収入(千円)		26,202	26,590	28,439
その他収入(千円)				
補助支出額(千円)	国	22,025	17,970	10,136
	県	7,807	8,016	7,415
	市区町村			

割引制度 名称	割引率	条件等
障害者割引	50%	身体障害者手帳、精神障害者保健福祉手帳、療育手帳の交付を受けている方

運行開始後の見直し・改善

実施状況	検討中	年度	平成28年度	ガイドラインや基準の有無	有り
動機	・利用者、住民、議会等の要望			評価指標	平均乗車密度 平均乗車人数 収支率
ねらい	・収支改善、補助支出削減 ・運行効率化 ・利用促進 ・利便性向上				
内容	・ルート、バス停の縮小、経路変更 ・運行本数の増便 ・運行ダイヤの時刻変更 ・補助支出額、補助支出基準の減額				
効果測定指標	収支の改善、利用者数				

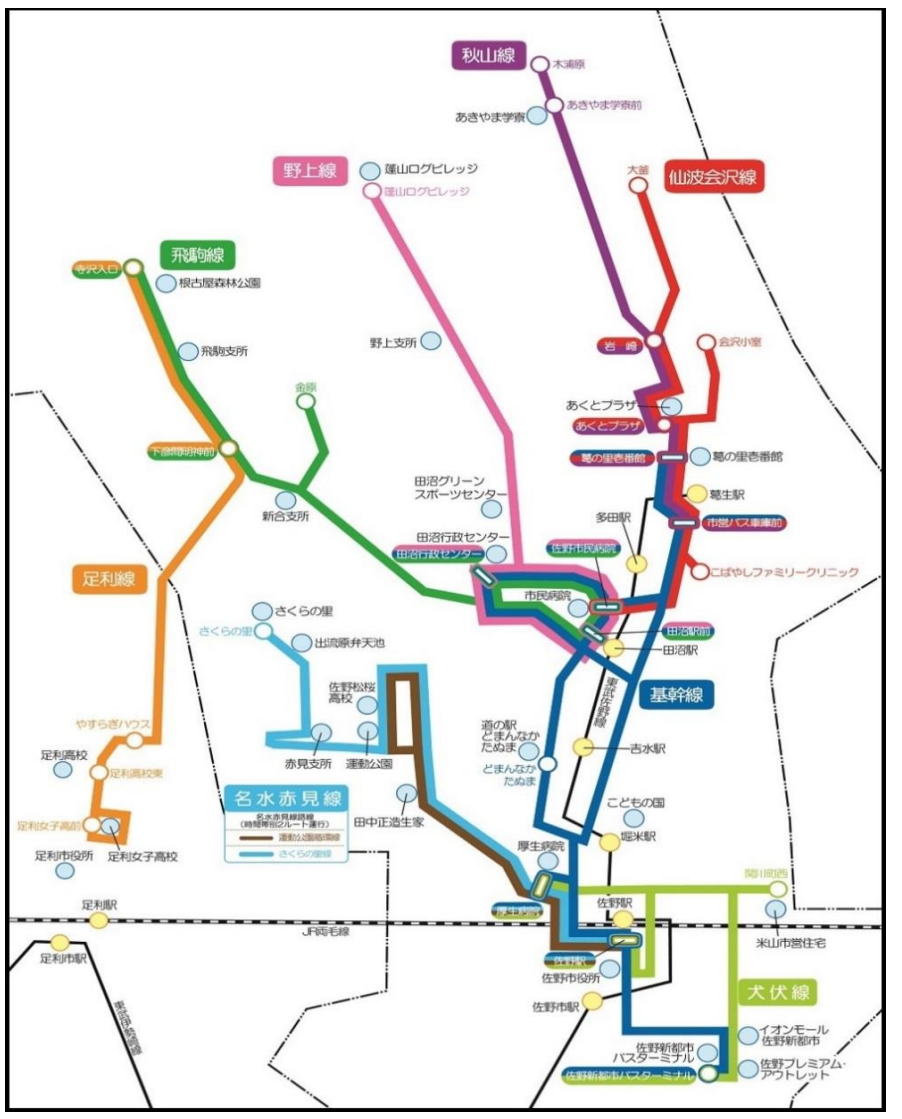
運行上の工夫

・中山間地域を運行する路線は午後、デマンド(予約)運行としている。
・ルート上であればバス停以外でも乗降できる自由乗降区間を設けている。

利用促進策

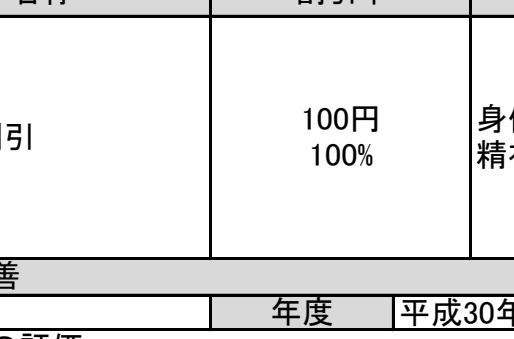
高齢者団体や小学生向けにバスの乗り方教室を実施している。

HPアドレス	http://www.city.sano.lg.jp/
運行コース	下記参照



9205	栃木県	鹿沼市

名称	イメージキャラクター
リーバス	



運営主体	運行事業者名	運行開始日 年	月	日
鹿沼市	関東自動車(株) 平和タクシー(有)	H10	10	1

車両 メーカー・車種	定員	車両数
日野リエッセ		5
三菱エアロミディ		4
いすゞエルガミオ		3
その他		7

委託方法	市→(補助金)→関東自動車(株)・平和タクシー(有)				
運行目的	廃止路線バスの代替手段の確保				
運行形態	道路運送法第4条の一般乗合旅客自動車運送事業の運送許可				
系統数	12	運行日	毎日	運賃	ゾーン制/大人　100～500円

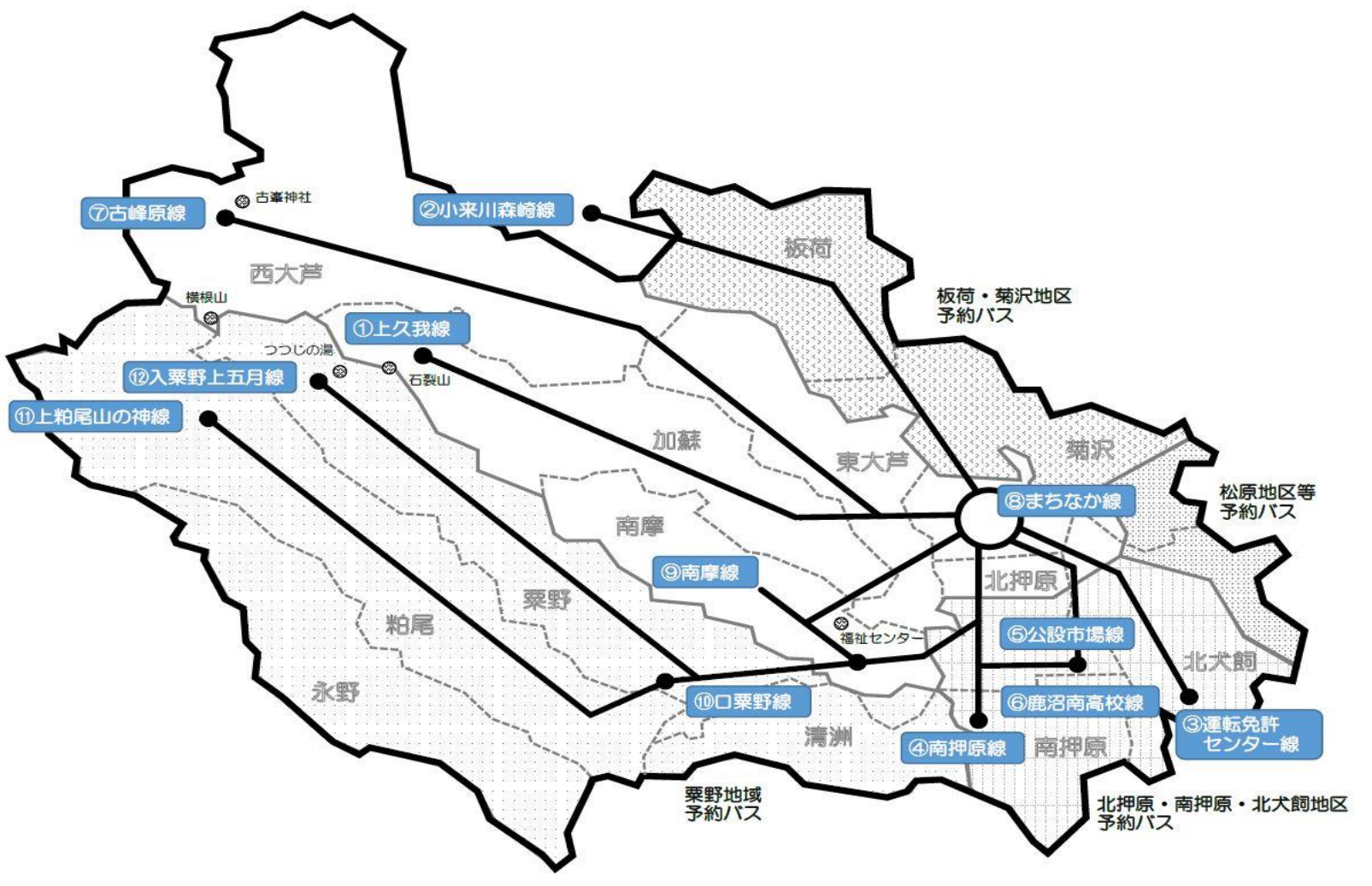
利用者数、収入・経費等	H27	H28	H29
年間利用者数(人)	235,243	228,941	229,412
運賃収入(千円)			
その他収入(千円)			
補助支出額(千円) 国			
補助支出額(千円) 県			
補助支出額(千円) 市区町村			

割引制度 名称	割引率	条件等
障害者割引	100円 100%	身体・知的障がい 精神障がい

運行開始後の見直し・改善					
実施状況	実施中	年度	平成30年度	ガイドラインや基準の有無	有り
動機	・行政内の評価			評価指標	利用者数 収支率
ねらい	・利用促進　・利便性向上				
内容	・運行ダイヤの時刻変更 ・その他(バス停名変更、バス停移動)				
効果測定指標	利用者数				

運行上の工夫
鉄道に合わせたダイヤ調整、利用の少ない一部の便の車両を小型化　等
利用促進策
出前講座、イベントに合わせた無料運行、車内飾りつけ企画　等

HPアドレス	https://www.city.kanuma.tochigi.jp/0495/info-0000001380-0.html
運行コース	下記参照



9206	栃木県	日光市

名称	イメージキャラクター
日光市営バス	

運営主体	運行事業者名	運行開始日 年	月	日
日光市	関東自動車(株)、日光交通(株) しおや交通(株)	H18	3	20

委託方法	市→(委託契約・補助金)→関東自動車(株)、日光交通(株)、しおや交通(株)
運行目的	その他(生活路線バス)
運行形態	道路運送法第4条の一般乗合旅客自動車運送事業の運送許可

系統数	9	運行日	毎日	運賃	距離制/大人

定期券等	定期券、回数券

割引制度	名称	割引率	条件等
	障害者割引	50%	

車両 メーカー・車種	定員	車両数
三菱エアロミディ	47・57	2・1
日野レインボー	29・58	1・1
日野リエッセ	34	3
いすゞ・エルガミオ	57	2
いすゞ・ガーラミオ	56・57	1・1
その他	55・29	2・1

利用者数、収入・経費等	H27	H28	H29
年間利用者数(人)	109,412	110,617	103,981
運賃収入(千円)	36,384	32,764	33,498
その他収入(千円)	1,993	2,023	2,127
補助支出額(千円) 国			
補助支出額(千円) 県	14,535	16,631	13,518
補助支出額(千円) 市区町村	87,647	87,746	96,148

運行開始後の見直し・改善

実施状況	検討中	年度		ガイドラインや基準の有無	無し
動機				評価指標	
ねらい					
内容					
効果測定指標					

運行上の工夫

利用促進策

低床バスへの車両更新

HPアドレス	http://www.city.nikko.lg.jp/seikatsuanzen/guide/seikatsu/bus/index.html
運行コース	下記参照

編集：〒321-1292　栃木県日光市今市本町 1 番地
日光市　市民生活部　生活安全課
℡0288−21−5151
E メール　seikatsu-anzen@city.nikko.lg.jp
印刷：

PRINTED WITH SOY INK

R100 古紙パルプ配合率100％再生紙を使用

生活バス路線特集号は、環境にやさしい大豆油インキと古紙配合率 100％の再生紙を使用しています。

9208	栃木県	小山市

名称	イメージキャラクター
小山市　コミュニティバス　おーバス	

※（参考）友井タクシー、大山タクシーHP

運営主体	運行事業者名	運行開始日 年	月	日
小山市	友井タクシー(有)、大山タクシー(有)、(株)小山中央観光バス	H14	2	1

委託方法	市→（委託契約・補助費）→友井タクシー有限会社、大山タクシー有限会社、株式会社小山中央観光バス
運行目的	公共交通空白地域・不便地域の解消、移動困難者等の移動手段の確保、中心市街地などの地域活性化、廃止路線バスの代替手段の確保、道路交通混雑の緩和
運行形態	道路運送法第4条の一般乗合旅客自動車運送事業の運送許可

系統数	10	運行日	毎日	運賃	均一/大人 200円

定期券等	定期券、回数券

割引制度	名称	割引率	条件等
	障害者割引 高齢者割引 乗継割引	50%	障害者手帳提示 65歳以上 違う路線の乗継

車両 メーカー・車種	定員	車両数
日野ポンチョ	27・34	4
日野リエッセ2	35	2
三菱エアロミティ	54・59	2
日野レインボー	63	1
日野レインボー	63	1

利用者数、収入・経費等	H27	H28	H29
年間利用者数（人）	591,759	607,618	650,278
運賃収入（千円）	78,778	81,321	85,715
その他収入（千円）	463	916	1,222
補助支出額（千円） 国	11,484	9,274	6,233
補助支出額（千円） 県			
補助支出額（千円） 市区町村	67,054	74,940	79,482

運行開始後の見直し・改善

実施状況	実施済	年度	平成29年度	ガイドラインや基準の有無	無し
動機	・利用者、住民、議会等の要望　・行政内の評価			評価指標	
ねらい	・収支改善、補助支出削減　・利用促進　・利便性向上				
内容	・ルート、バス停の拡大　・運行本数の増便 ・運行ダイヤの運行時間帯拡大、時刻変更				
効果測定指標	利用者数				

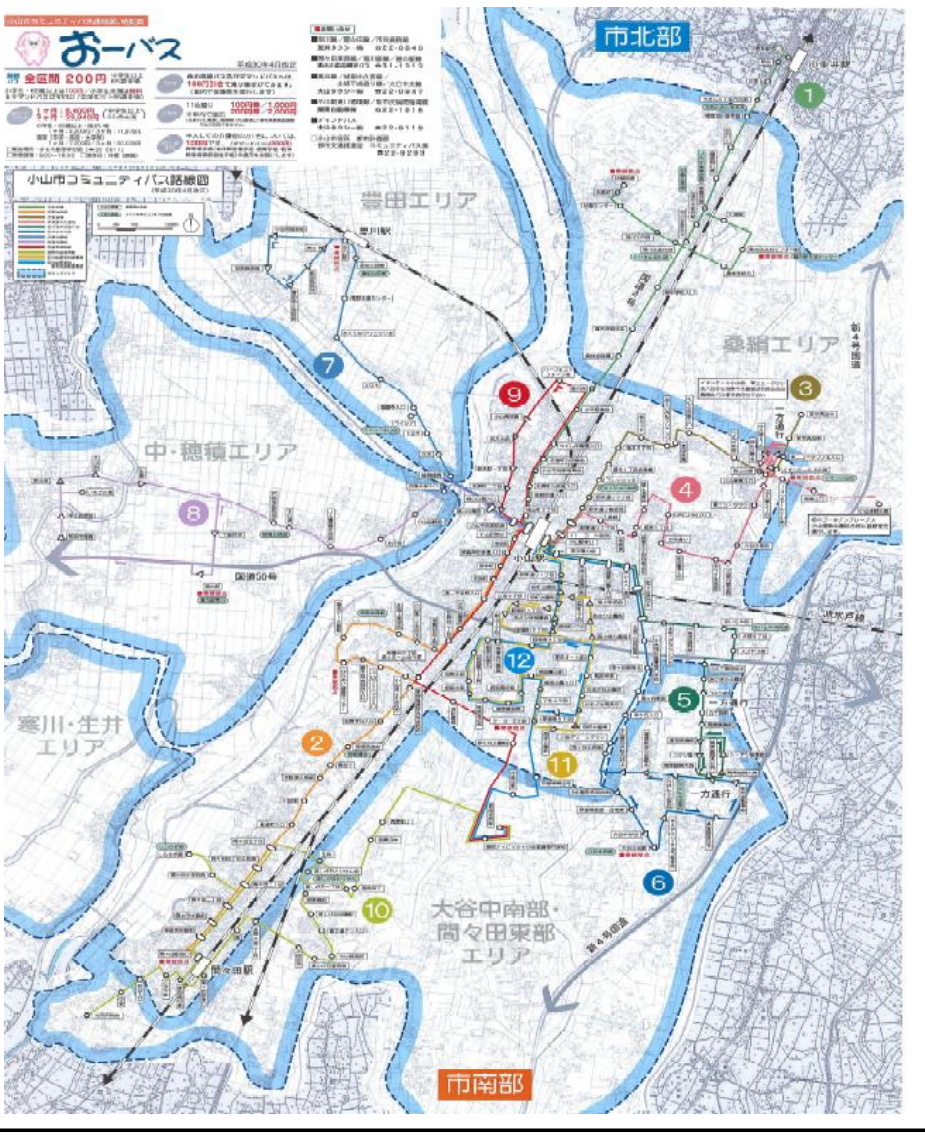
運行上の工夫

小山駅を中心としたハブアンドスポーク方式の路線ネ+ットワークを採用している。

利用促進策

高齢者割引、乗継割引、高齢者の運転免許自主返納者に対する無料乗車券の配布、サイクル＆バスライドの実施

HPアドレス	http://www.city.oyama.tochigi.jp/site/o-bus/
運行コース	下記参照



9209	栃木県	真岡市

名称	イメージキャラクター
コットベリー号	コットベリー

運営主体	運行事業者名	運行開始日 年	月	日	車両 メーカー・車種	定員	車両数
真岡市	大越観光バス株式会社	H24	10	1	トヨタハイエース	8	3

委託方法	市→(委託契約)→大越観光バス株式会社				
運行目的	公共交通空白地域・不便地域の解消 移動困難者等の移動手段の確保				
運行形態	道路運送法第4条の一般乗合旅客自動車運送事業の運送許可				
系統数	1	運行日	毎日	運賃	均一/大人 100円
定期券等					

割引制度	名称	割引率	条件等
	高齢者割引	100%	高齢者でかつ免許を返納したもの(有効期限:1年間)

利用者数、収入・経費等		H27	H28	H29
年間利用者数(人)		19,664	20,641	21,859
運賃収入(千円)		1,966	2,064	2,186
その他収入(千円)		0		
補助支出額(千円)	国	11,181	7,966	6,224
	県			
	市区町村	14,837	15,595	16,907

運行開始後の見直し・改善					
実施状況	実施中	年度	平成30年度	ガイドラインや基準の有無	有り
動機	・利用者、住民、議会等の要望			評価指標	利用者数 収支率
ねらい	・利用促進　・利便性向上				
内容	・ルート、バス停の拡大　・運行本数の増便 ・運行ダイヤの運行時間帯拡大				
効果測定指標					

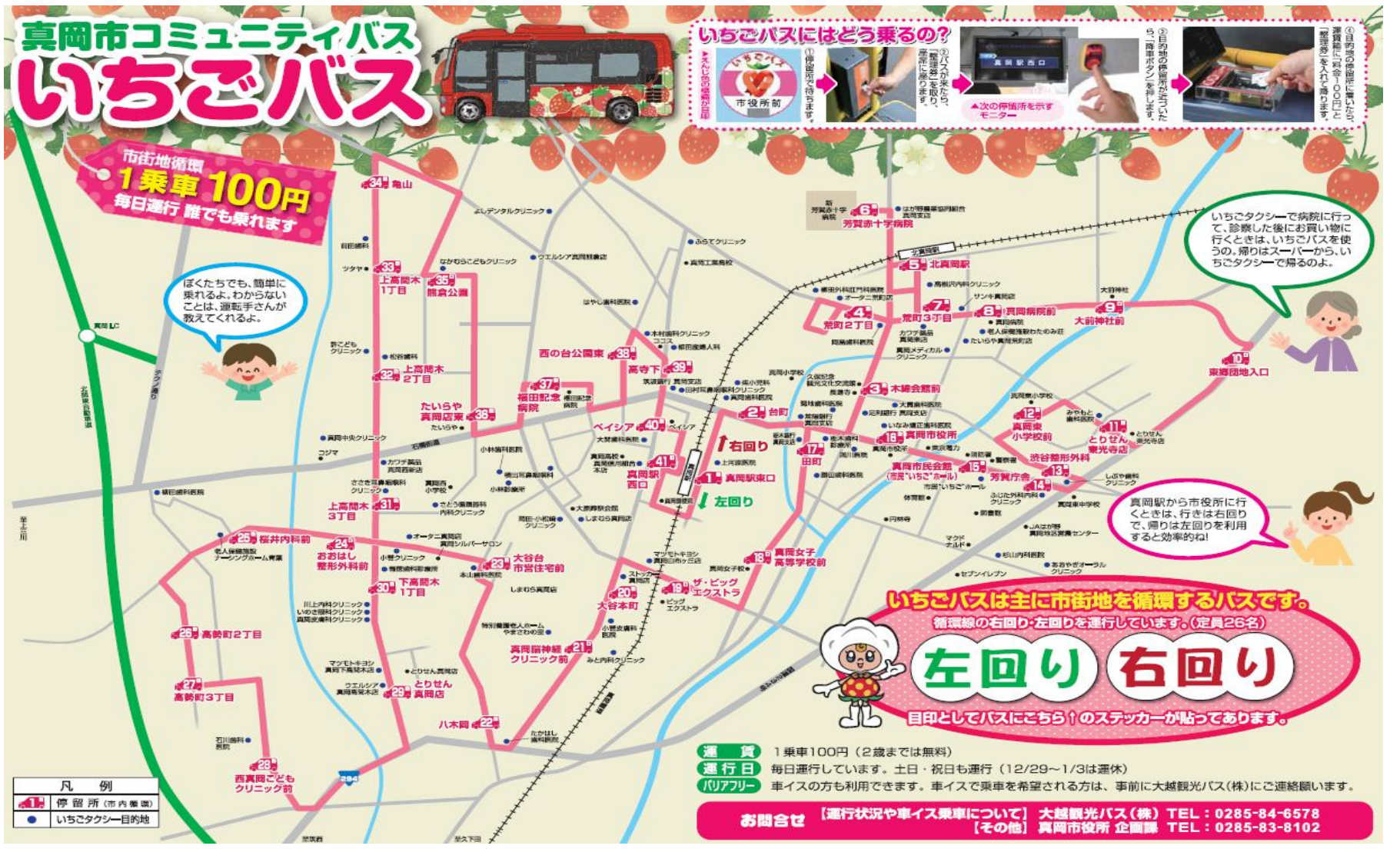
運行上の工夫

主に中心市街地の主要医院、商業施設を結びながら、デマンド目的地も考慮しつつ、ルートを策定し、運行を行っている。

利用促進策

高齢者運転免許証返納支援事業により、返納者については、1年間の無料券を交付している。

HPアドレス	https://www.city.moka.lg.jp/toppage/soshiki/kikaku/2/1/bus/1586.html
運行コース	下記参照



9210	栃木県	大田原市

名称	イメージキャラクター
大田原市営バス	

運営主体	運行事業者名	運行開始日 年	月	日
大田原市	康栄観光バス株式会社			

委託方法	市→(委託契約)→康栄観光バス株式会社
運行目的	公共交通空白地域・不便地域の解消、移動困難者等の移動手段の確保、中心市街地などの地域活性化
運行形態	道路運送法第78条の自家用自動車による有償運送

系統数	12	運行日	路線により異なる	運賃	均一/大人 200円
定期券等	定期券、回数券、1日乗車券/大人 500円				

割引制度	名称	割引率	条件等
	障害者割引 高齢者割引	50%	障害手帳の提示 大田原市民証の提示

車両 メーカー・車種	定員	車両数
日野、いすゞ	29	8
日野、いすゞ、三菱	60	5
いすゞ、三菱	80	8

利用者数、収入・経費等	H27	H28	H29
年間利用者数(人)	471,828	459,078	440,065
運賃収入(千円)	74,372	73,074	69,577
その他収入(千円)			
補助支出額(千円) 国	2,012	2,196	2,140
補助支出額(千円) 県	5,340	8,809	6,943
補助支出額(千円) 市区町村			

運行開始後の見直し・改善

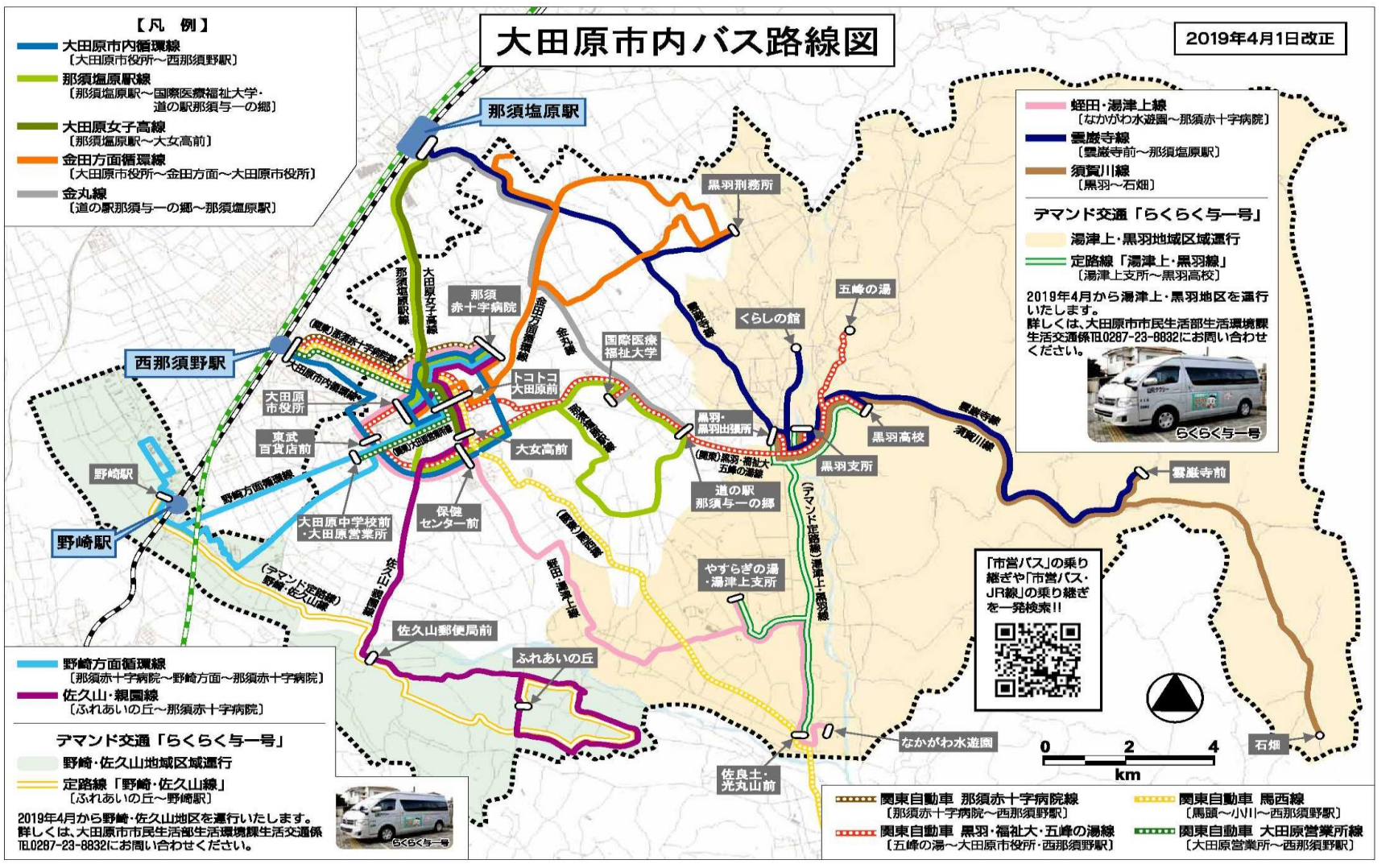
実施状況	検討中	年度	平成31年度	ガイドラインや基準の有無	無し
動機	・その他(網形成計画の具現化による見直し)			評価指標	
ねらい	・収支改善、補助支出削減 ・運行効率化 ・利用促進 ・利便性向上				
内容	・ルート、バス停の縮小、経路変更				
効果測定指標					

運行上の工夫

JR駅や民間路線バスと時刻を合わせ乗り継ぎを円滑できるように努めている。

利用促進策

HPアドレス	http://www.city.ohtawara.tochigi.jp/docs/2013082768926/
運行コース	下記参照



9211	栃木県	矢板市

名称	イメージキャラクター
矢板市営バス	ともなりくん

運営主体	運行事業者名	運行開始日 年	月	日	車両 メーカー・車種	定員	車両数
矢板市	矢板市	H11	4		トヨタハイエースコミューター	12	3
					トヨタ　ハイエース	10	1

委託方法	市→(委託契約)→やしお観光バス(株)、(有)矢板ツーリング、しおや交通(株)
運行目的	公共交通空白地域・不便地域の解消 移動困難者等の移動手段の確保
運行形態	道路運送法第78条の自家用自動車による有償運送

系統数	10	運行日	平日・土曜	運賃	均一/大人 300円
定期券等	定期券、回数券、1日乗車券/大人　500円				

割引制度 名称	割引率	条件等
障害者割引	50%	障がい者手帳所有者
高齢者割引	50%	小学生、65歳以上
ともなりパス65	100%	65歳以上の免許返納者
ともなりパス75	100%	75歳以上

利用者数、収入・経費等		H27	H28	H29
年間利用者数(人)		23,339	20,820	21,970
運賃収入(千円)		3,426	2,925	1,735
その他収入(千円)				
補助支出額(千円)	国			
	県	158	1,015	
	市区町村			

運行開始後の見直し・改善

実施状況	実施済	年度	平成28年度	ガイドラインや基準の有無	無し
動機	・利用者、住民、議会等の要望			評価指標	
ねらい	・利用促進　・利便性向上				
内容	・ルート、バス停の拡大、経路変更 ・運行ダイヤの時刻変更				
効果測定指標	利用者数				

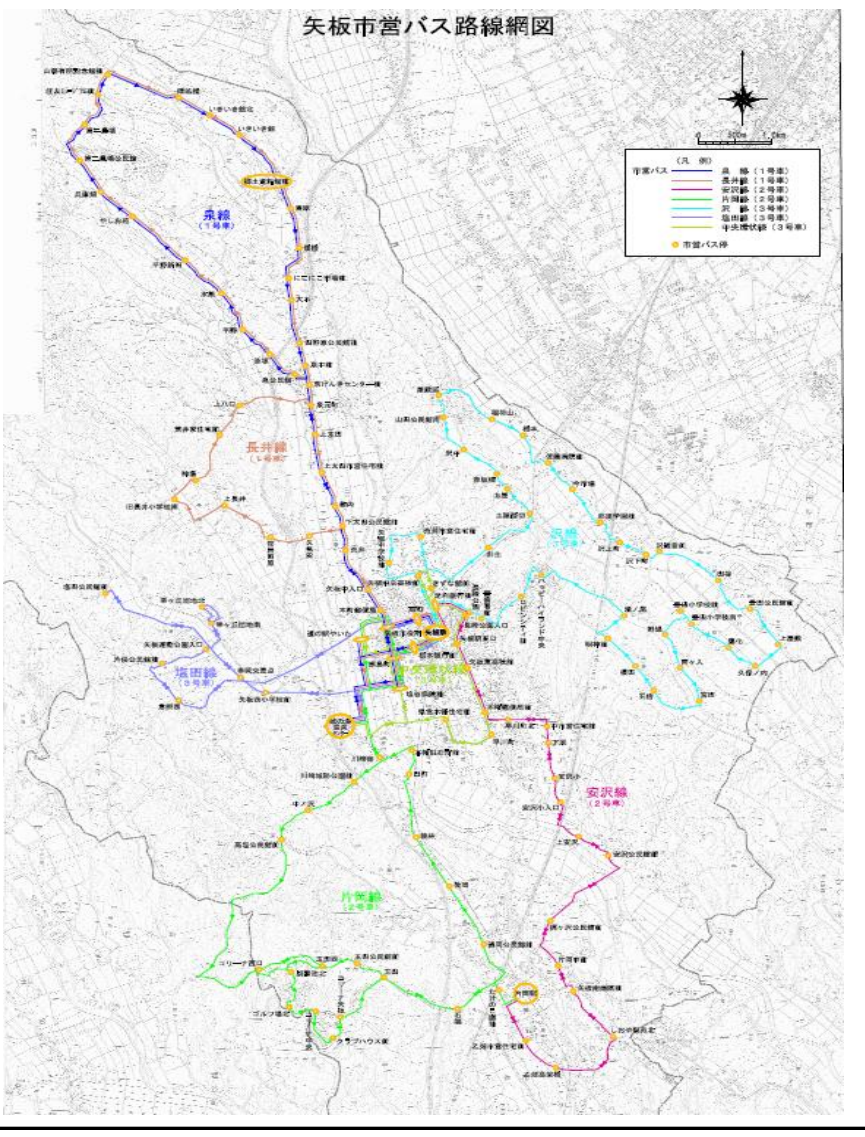
運行上の工夫

定時定路線型ではあるが、市内を広くカバーするようなルートで運航している。

利用促進策

高齢者の外出支援事業により、生涯無料の乗車券(ともなりパス)を交付。

HPアドレス	http://www.city.yaita.tochigi.jp/soshiki/soumu/shieibus-20160620.html
運行コース	下記参照



9213	栃木県	那須塩原市

名称	イメージキャラクター
ゆーバス	

運営主体	運行事業者名	運行開始日 年	月	日	車両 メーカー・車種	定員	車両数
那須塩原市	ジェイアールバス関東(株)、やしお観光バス(株)	H19	10	1	ポンチョ 大型バス		

委託方法	市→(補助金)→ジェイアールバス関東(株)、やしお観光バス(株)				
運行目的	公共交通空白地域・不便地域の解消、移動困難者等の移動手段の確保、中心市街地などの地域活性化、廃止路線バスの代替手段の確保				
運行形態	道路運送法第4条の一般乗合旅客自動車運送事業の運送許可				
系統数	6	運行日	毎日	運賃	均一/大人 200円
定期券等	定期券、1日乗車券/大人 400円				

割引制度 名称	割引率	条件等
障害者割引	50%	療育手帳、身体障害者手帳、精神障害者保健福祉手帳の提示

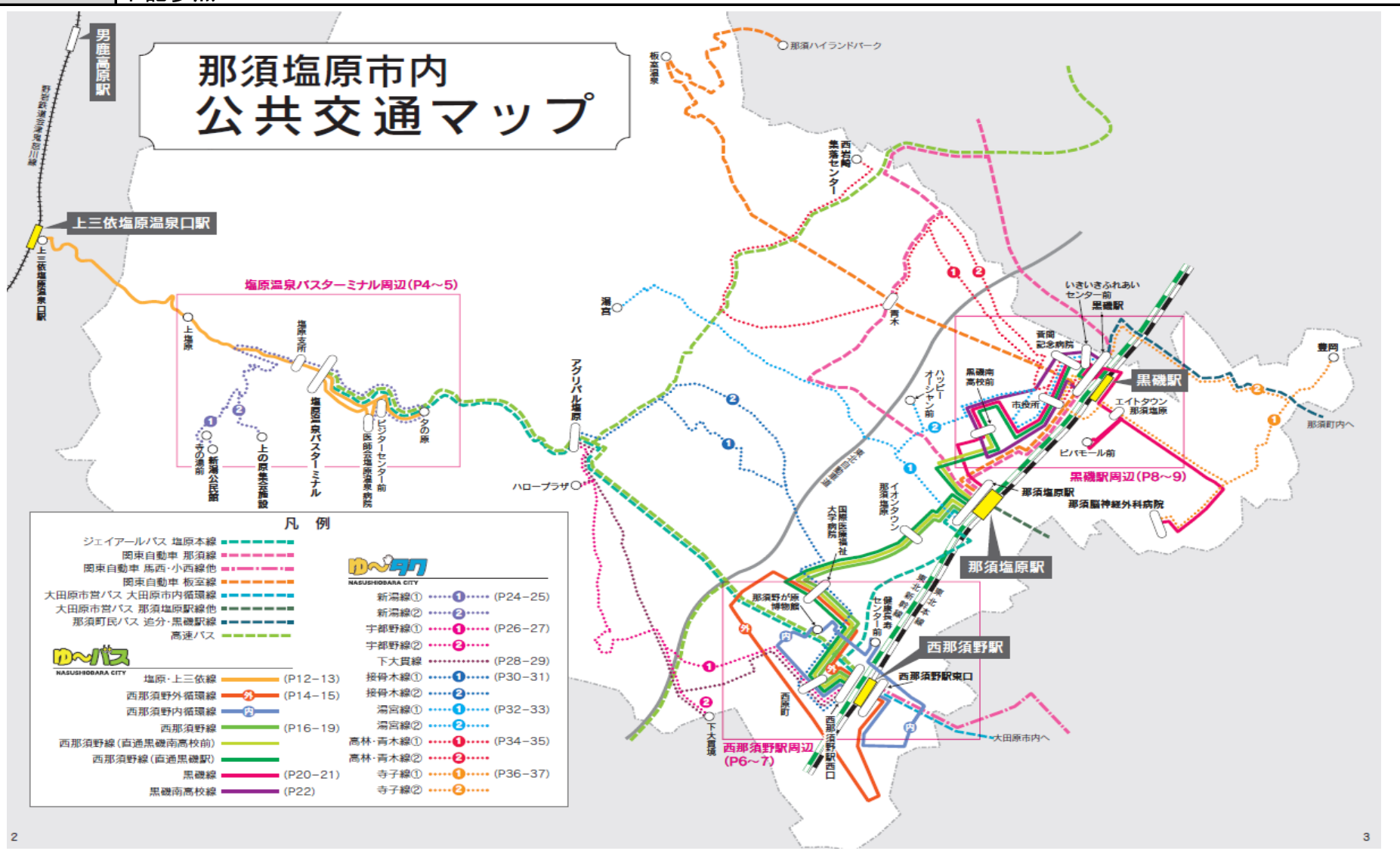
利用者数、収入・経費等		H27	H28	H29
年間利用者数(人)		136,571	137,806	141,993
運賃収入(千円)		23,129	23,537	24,197
その他収入(千円)		0	0	0
補助支出額(千円)	国	0	0	0
	県	1,628	4,779	0
	市区町村	0	0	0

運行開始後の見直し・改善					
実施状況	実施済	年度	平成30年度	ガイドラインや基準の有無	有り
動機	・利用者、住民、議会等の要望			評価指標	市街地部路線、観光対応路線のキロ当たり輸送人員
ねらい	・運行効率化 ・利用促進 ・利便性向上				地域公共交通情報提供充実に向けた取組実施数、公共交通利用者層拡大に向けた取組実施数
内容	・ルート、バス停の経路変更 ・運行ダイヤの時刻変更 ・運行本数の増便(利用率の高い路線)、減便(利用率の低い路線)				
効果測定指標	収支の改善				

運行上の工夫
フリー乗降区間を設け、その区間であればバス停の無い場所でも乗り降りが可能

利用促進策
電車のダイヤに合わせたダイヤ構成

HPアドレス	http://www.city.nasushiobara.lg.jp/12/01/5354.html
運行コース	下記参照



9215	栃木県	那須烏山市

名称	イメージキャラクター
那須烏山市営バス（①烏山高部線②市塙黒田烏山線）	ここなす姫・からすまる・やまどん

運営主体	運行事業者名	運行開始日 年	月	日	車両 メーカー・車種	定員	車両数
那須烏山市営バス	（株）仁井田観光	H7	12	1	三菱ローザ	33	2

委託方法	市→（委託契約）→（株）仁井田観光				
運行目的	公共交通空白地域・不便地域の解消				
運行形態	道路運送法第78条の自家用自動車による有償運送				
系統数	2	運行日	毎日	運賃	距離制/大人　150～820円

定期券等	定期券、回数券

割引制度	名称	割引率	条件等
	障害者割引	50%	各種障害者手帳の掲示

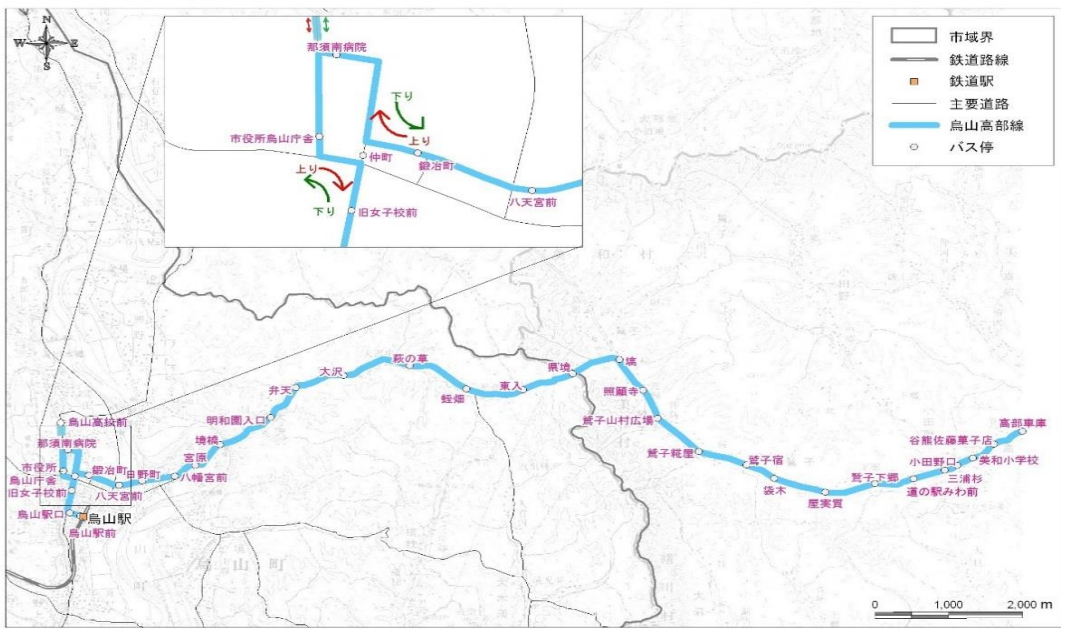
利用者数、収入・経費等		H27	H28	H29
年間利用者数（人）		25,441	20,591	19,881
運賃収入（千円）		7,993	7,746	8,390
その他収入（千円）		0	0	0
補助支出額（千円）	国			
	県	3,808	1,830	588
	市区町村			

運行開始後の見直し・改善					
実施状況	実施済	年度	平成28年度	ガイドラインや基準の有無	有り
動機	・利用者、住民、議会等の要望			評価指標	運行ルート・運行時間・運行本数の適正化 自由乗降区間の拡大・利活用PRの強化
ねらい	・利便性向上				
内容	・運行ダイヤの時刻変更				
効果測定指標					

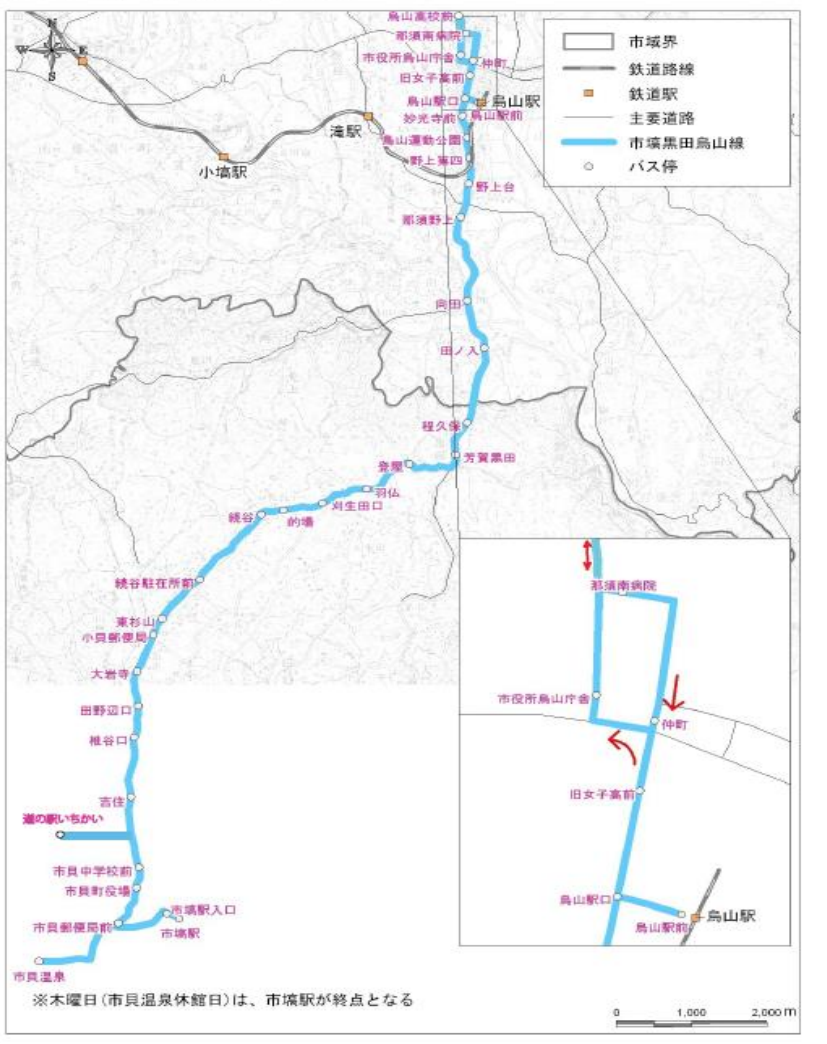
運行上の工夫
市営バス（烏山高部線）に係るダイヤ改正
利用促進策
新ルートの考察も含め検討中

HPアドレス	http://www.city.nasukarasuyama.lg.jp/index.cfm/7,0,74,296.html
運行コース	下記参照

市営バス_烏山高部線



市営バス_市塙黒田烏山線



9384	栃木県	塩谷町

名称	イメージキャラクター
しおや交通幸せの黄色いバス	

運営主体	運行事業者名	運行開始日 年	月	日
塩谷町	しおや交通株式会社	H26	10	1

委託方法	塩谷町→(委託契約)→しおや交通㈱
運行目的	移動困難者等の移動手段の確保 廃止路線バスの代替手段の確保
運行形態	道路運送法第4条の一般乗合旅客自動車運送事業の運送許可

系統数	4	運行日	月～土	運賃	距離制/大人　160～980円

定期券等	定期券、回数券

割引制度	名称	割引率	条件等

車両 メーカー・車種	定員	車両数
日野	29	1
ニッサンディーゼル	55	1
トヨタ	14	1
ニッサンディーゼル	59	1

利用者数、収入・経費等	H27	H28	H29
年間利用者数（人）	16,699	11,801	9,773
運賃収入（千円）	5,505	4,659	4,431
その他収入（千円）			
補助支出額（千円） 国			
補助支出額（千円） 県	3,570	2,937	4,177
補助支出額（千円） 市区町村			

運行開始後の見直し・改善

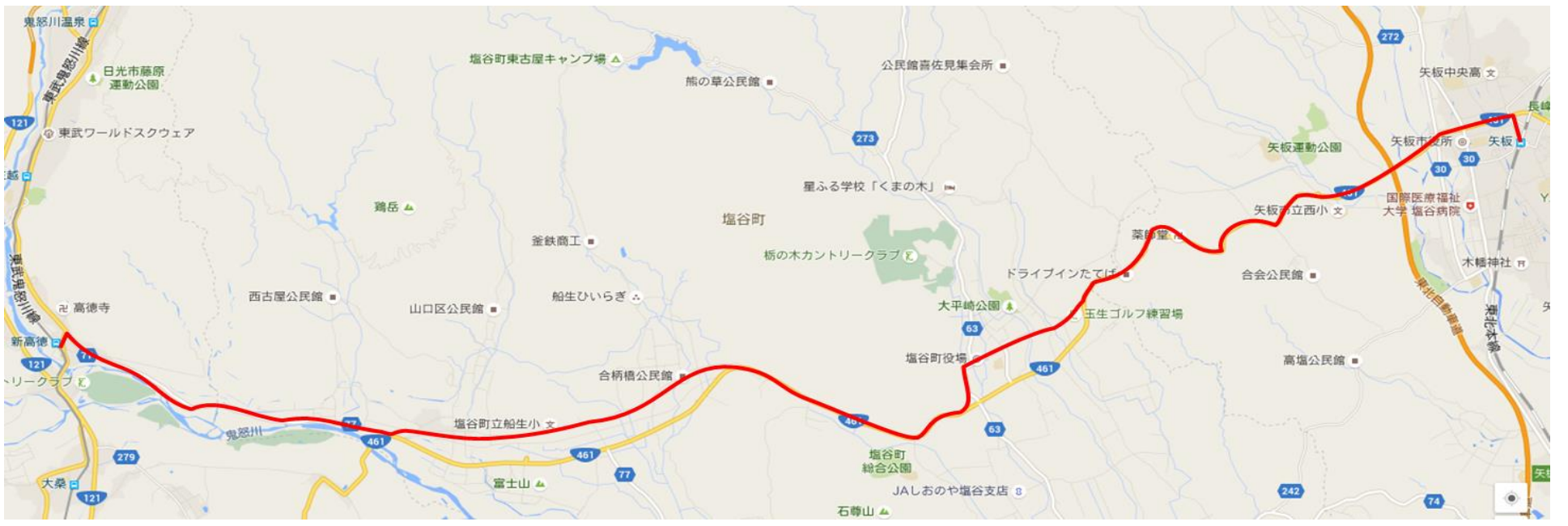
実施状況	実施中	年度	平成30年度	ガイドラインや基準の有無	無し
動機	・利用者、住民、議会等の要望			評価指標	
ねらい	・利便性向上				
内容	・運行ダイヤの時刻変更				
効果測定指標					

運行上の工夫

利用促進策

小学生・高齢者向け路線バス講習、広報活動、バス停環境整備

HPアドレス	https://www.town.shioya.tochigi.jp/forms/info/info.aspx?info_id=34722
運行コース	下記参照



9411	栃木県	那珂川町

名称	イメージキャラクター
那珂川町コミュニティバス「馬頭烏山線」	

運営主体	運行事業者名	運行開始日 年	月	日
那珂川町	やしお観光バス株式会社	H23	4	1

委託方法	町→(委託契約・補助金)→やしお観光バス株式会社
運行目的	公共交通空白地域・不便地域の解消、移動困難者等の移動手段の確保、中心市街地などの地域活性化、廃止路線バスの代替手段の確保
運行形態	道路運送法第4条の一般乗合旅客自動車運送事業の運送許可

系統数	1	運行日	毎日	運賃	距離制/大人　150～500円

定期券等	定期券、回数券

割引制度	名称	割引率	条件等
	障害者割引	50%	第一種障害者 第二種障害者

車両 メーカー・車種	定員	車両数
三菱	42	1
三菱	56	1
日野(予備車)	37	1

利用者数、収入・経費等	H27	H28	H29
年間利用者数(人)	29,020	32,768	35,095
運賃収入(千円)	13,436	15,217	16,339
その他収入(千円)	0	0	0
補助支出額(千円) 国	0	0	0
補助支出額(千円) 県	1,708	519	744
補助支出額(千円) 市区町村	1,607	1,394	927

運行開始後の見直し・改善

実施状況	実施済	年度	平成29年度	ガイドラインや基準の有無	無し
動機	・利用者、住民、議会等の要望			評価指標	
ねらい	・利便性向上				
内容	・運行ダイヤの時刻変更				
効果測定指標					

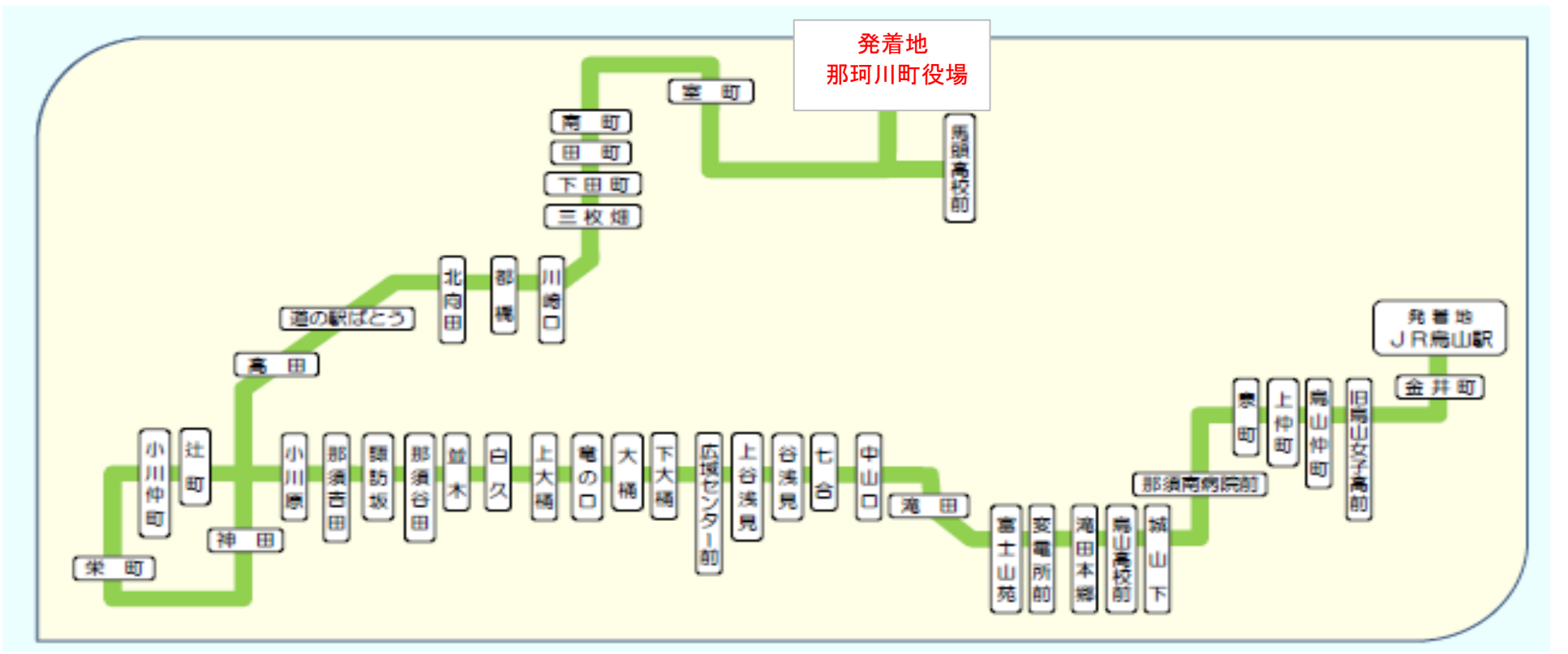
運行上の工夫

利用者の多くが沿線上の学校に通う学生であることから、定期券の購入補助を沿線市町で行っている。

利用促進策

新規利用者の開拓の為に、積極的な情報発信と広報活動を行っていく。

HPアドレス	http://www.town.tochigi-nakagawa.lg.jp/
運行コース	下記参照



10201	群馬県	前橋市

名称	イメージキャラクター
マイバス	

運営主体	運行事業者名	運行開始日 年	月	日	車両 メーカー・車種	定員	車両数
前橋市	関越交通・永井運輸	H14	6	7	日野ポンチョ	24	8

委託方法	市→(委託契約・補助金)→関越交通・永井運輸				
運行目的	中心市街地などの地域活性化				
運行形態	道路運送法第4条の一般乗合旅客自動車運送事業の運送許可				
系統数	4	運行日	毎日	運賃	均一/大人 100円
定期券等	1日乗車券/大人 310円				

割引制度	名称	割引率	条件等
	障害者割引	50%	手帳の提示

利用者数、収入・経費等		H27	H28	H29
年間利用者数(人)		230,646	219,157	220,706
運賃収入(千円)		19,899	18,687	18,792
その他収入(千円)		294	334	361
補助支出額(千円)	国			
	県	2,568	2,514	2,562
	市区町村	65,975	67,851	70,632

運行開始後の見直し・改善					
実施状況	実施済	年度	平成24年度	ガイドラインや基準の有無	無し
動機	・利用者、住民、議会等の要望			評価指標	
ねらい	・利便性向上				
内容	・ルート、バス停の拡大				
効果測定指標	利用者数				

運行上の工夫

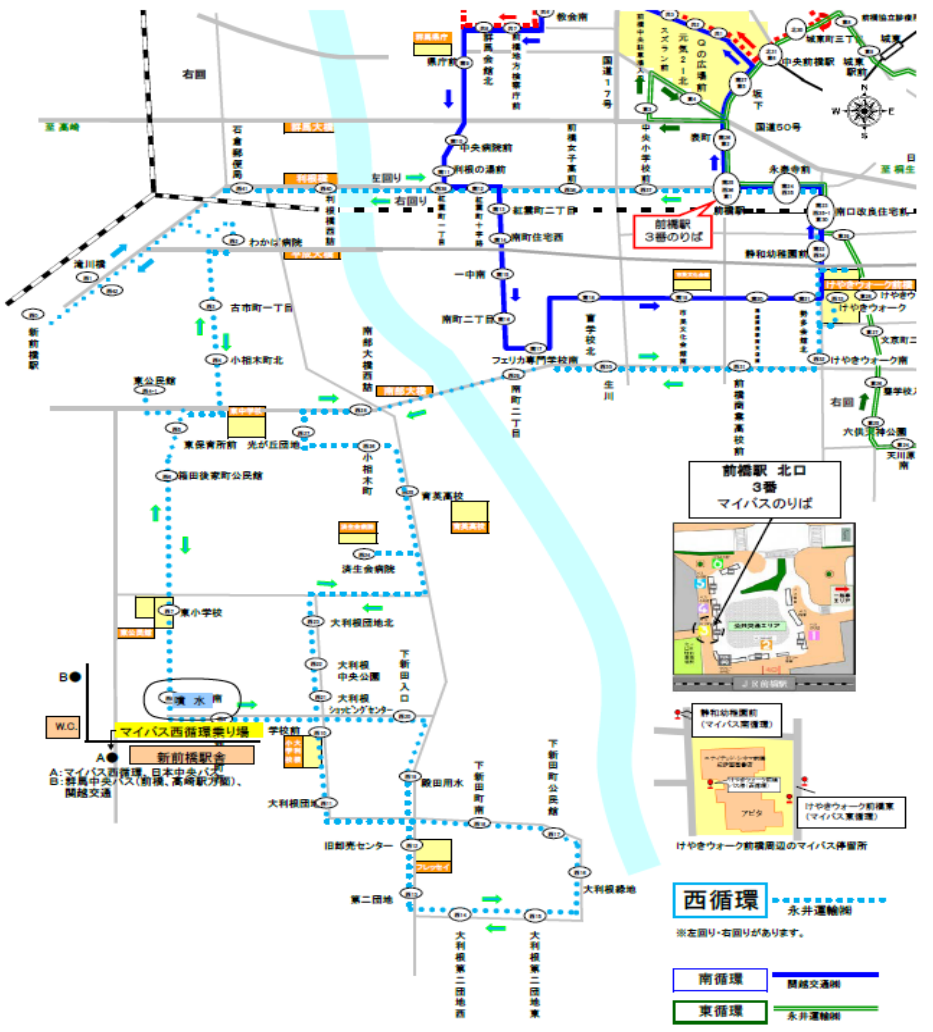
中心市街地の歩行者専用道路を許可を得たうえで走行するなど、通常の路線バスにはないきめ細やかなネットワークを構築している

利用促進策

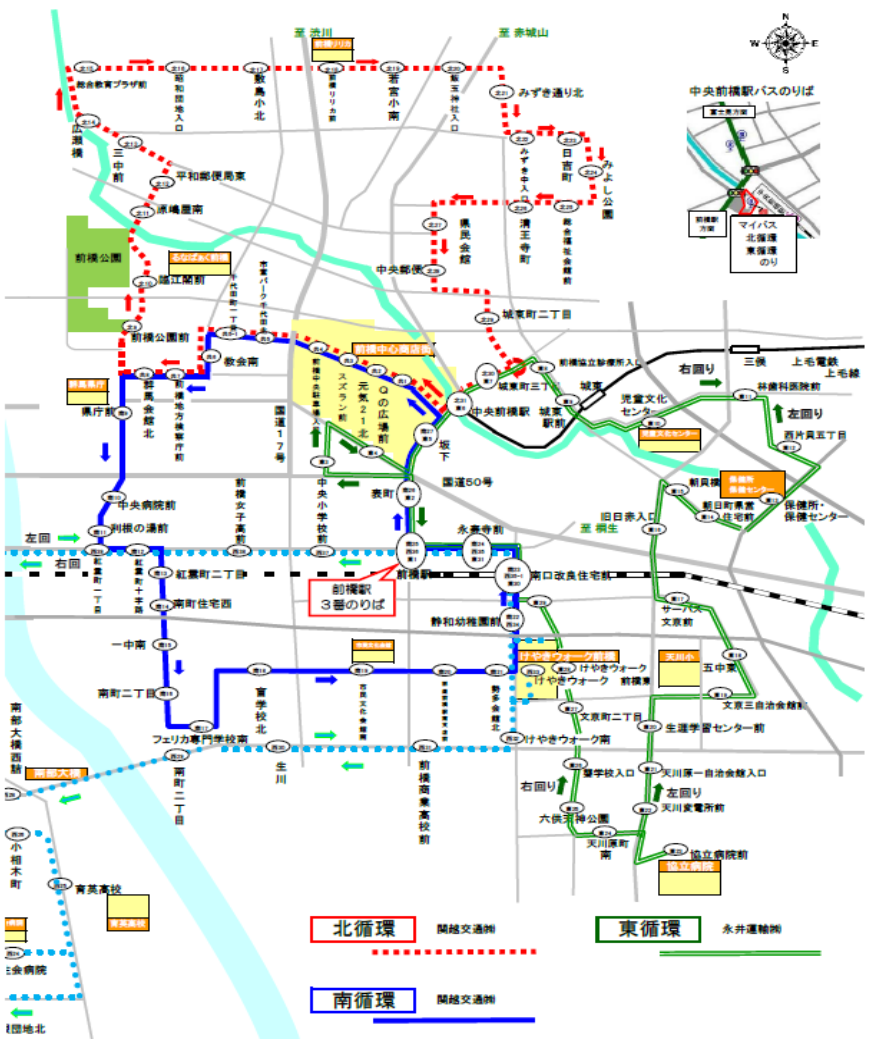
ホームページや出前講座での利用促進

HPアドレス	http://www.city.maebashi.gunma.jp/kurashi/188/189/191/p001745.html
運行コース	下記参照

マイバス西循環　運行経路略図



マイバス北、南、東循環　運行経路略図



10202	群馬県	高崎市

名称	イメージキャラクター
市内循環バス「ぐるりん」	

運営主体	運行事業者名	運行開始日 年	月	日
高崎市	上信電鉄㈱、㈱群馬バス、関越交通㈱、群馬中央バス㈱、上信ハイヤー㈱	H9	7	1

車両 メーカー・車種	定員	車両数
日野レインボー	34	5
日野ポンチョ	35	15
日野リエッセ	36	2
三菱エアロミディ	40	12
その他	42	2
その他	9	5

委託方法	市→（運行協定・補助金）→運行事業者				
運行目的	移動困難者等の移動手段の確保、中心市街地などの地域活性化 その他(公共施設の利用促進、地域間の連携促進)				
運行形態	道路運送法第4条の一般乗合旅客自動車運送事業の運送許可				
系統数	18	運行日	毎日	運賃	均一/大人 200円
定期券等	定期券、回数券、1日乗車券/大人 510円				

割引制度 名称	割引率	条件等
障害者割引	50%	障害者手帳等
乗継割引	50%	同一停留所

利用者数、収入・経費等		H27	H28	H29
年間利用者数（人）		647,880	662,233	674,756
運賃収入（千円）		99,955	101,688	104,266
その他収入（千円）		75	70	78
補助支出額（千円）	国	0	0	0
	県	18,296	17,920	18,284
	市区町村	263,579	253,796	258,447

運行開始後の見直し・改善					
実施状況	実施済	年度	平成30年度	ガイドラインや基準の有無	無し
動機	・市町村合併 ・利用者、住民、議会等の要望			評価指標	
ねらい	・収支改善、補助支出削減 ・運行効率化 ・利用促進 ・利便性向上				
内容	・ルート、バス停の拡大、経路変更 ・運行ダイヤの時刻変更 ・その他(自由乗降区間の導入等)				
効果測定指標	収支の改善、補助支出額、利用者数				

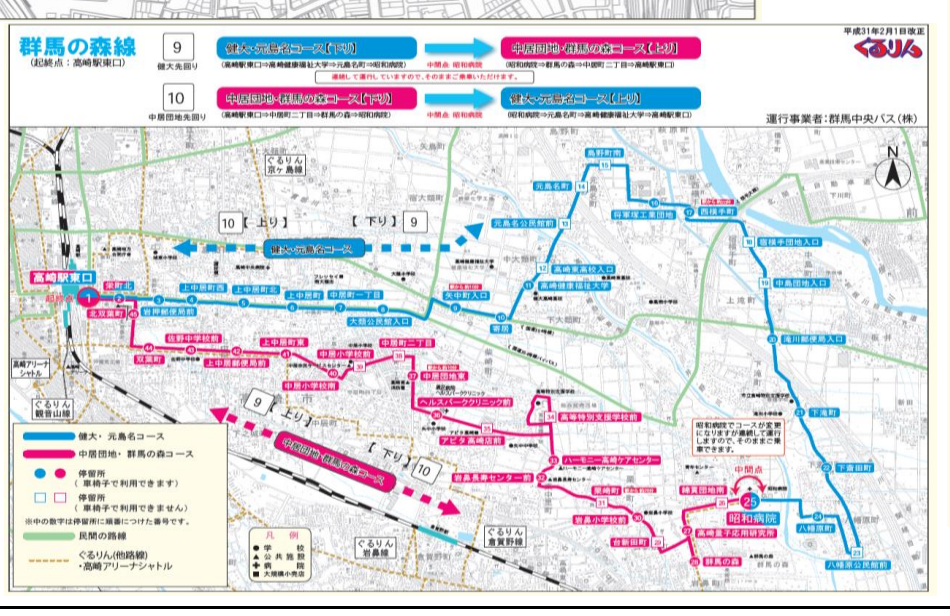
運行上の工夫

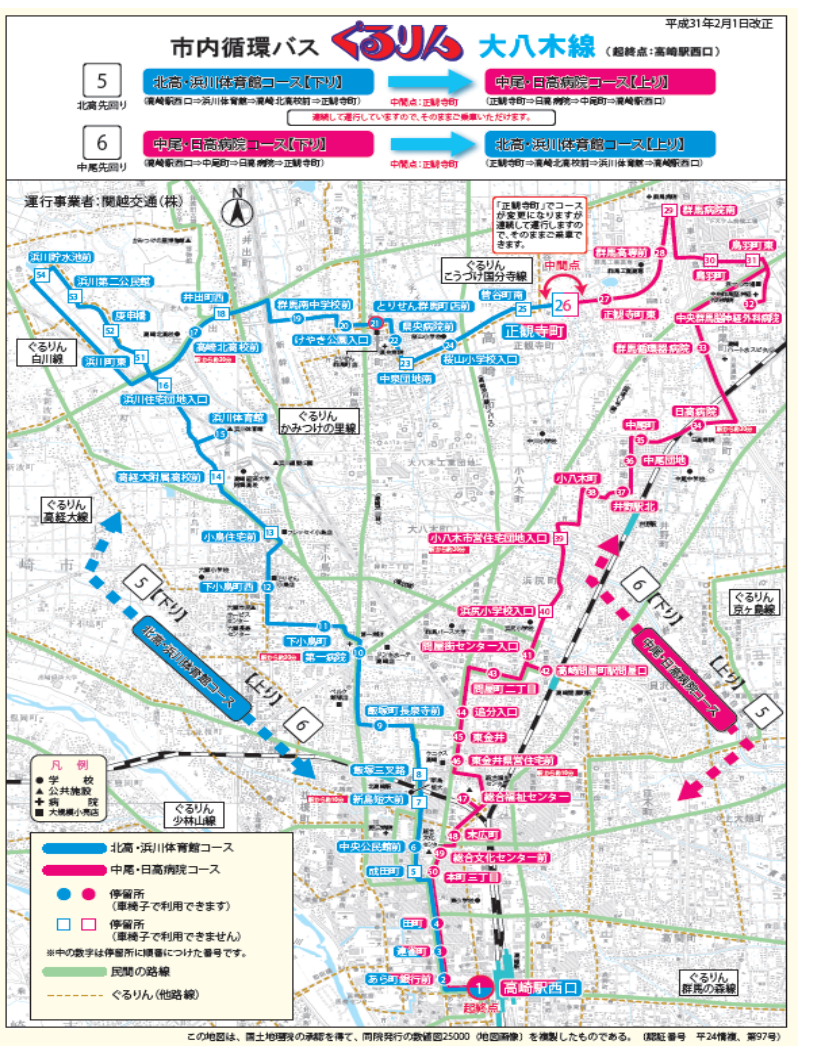
・幹線の民間バス路線を補完するように地域循環路線として運行。
・公共施設や医療機関、商業施設、学校等を経由。

利用促進策

・運転免許証自主返納者専用回数券（利用額2,000円を1,000円で販売）をH30.4.1に導入。
・白色LED行先表示器や液晶運賃表示器など、高齢者にも見やすい機器を導入。

HPアドレス	http://www.city.takasaki.gunma.jp/docs/2013121600446/
運行コース	下記参照(18路線のうち3路線を抜粋)





この地図は、国土地理院の承認を得て、同院発行の数値図25000（地図画像）を複製したものである。（認証番号 平24情複、第97号）

10202	群馬県	高崎市

名称	イメージキャラクター
はるな地域循環バス「はるバス」	

運営主体	運行事業者名	運行開始日 年	月	日
高崎市	㈱群馬バス	H15	7	1

車両 メーカー・車種	定員	車両数
三菱エアロミディ	33	1
日野リエッセ	35	1
UDスペースランナー	53	1

委託方法	市→（運行協定・補助金）→運行事業者
運行目的	公共交通空白地域・不便地域の解消、移動困難者等の移動手段の確保、廃止路線バスの代替手段の確保
運行形態	道路運送法第4条の一般乗合旅客自動車運送事業の運送許可

系統数	2	運行日	月～土	運賃	均一/大人 200円

利用者数、収入・経費等		H27	H28	H29
年間利用者数（人）		8,551	8,760	8,420
運賃収入（千円）		1,283	1,374	1,343
その他収入（千円）		0	0	0
補助支出額（千円）	国	0	0	0
	県	0	0	0
	市区町村	12,543	12,477	12,438

定期券等：回数券、1日乗車券/大人　510円

割引制度 名称	割引率	条件等
障害者割引	50%	障害者手帳等
乗継割引	50%	同一停留所

運行開始後の見直し・改善

実施状況	実施済	年度	平成30年度	ガイドラインや基準の有無	無し
動機	・利用者、住民、議会等の要望			評価指標	
ねらい	・運行効率化　・利用促進　・利便性向上 ・その他(公共施設の移転に伴う運行経路の変更等)				
内容	・ルート、バス停の経路変更　・運行ダイヤの時刻変更 ・その他(自由乗降区間の導入等)				
効果測定指標	収支の改善、補助支出額、利用者数				

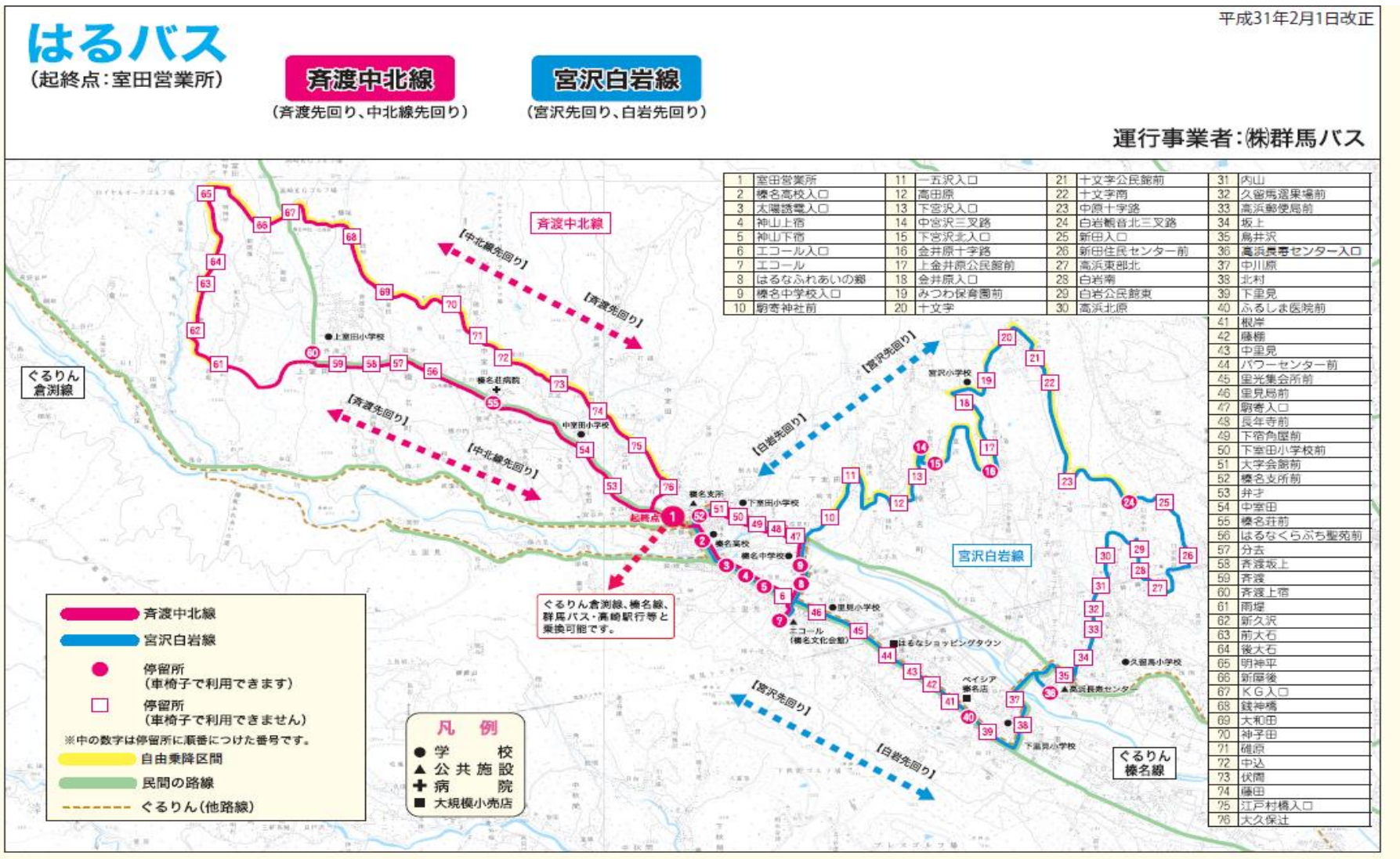
運行上の工夫

・幹線の民間バス路線を補完するように地域循環路線として運行。
・公共施設や医療機関、商業施設、学校等を経由。

利用促進策

運転免許証自主返納者専用回数券（利用額2,000円を1,000円で販売）をH30.4.1に導入。

HPアドレス	http://www.city.takasaki.gunma.jp/docs/2014010900067/
運行コース	下記参照



10202	群馬県	高崎市

名称	イメージキャラクター
自家用有償バス「よしいバス」	

運営主体	運行事業者名	運行開始日 年	月	日
高崎市	西毛交通㈱	S46	10	1

車両 メーカー・車種	定員	車両数
日野リエッセ	28	3
トヨタハイエース	13	4

委託方法	市→(委託契約)→運行事業者
運行目的	公共交通空白地域・不便地域の解消、移動困難者等の移動手段の確保、廃止路線バスの代替手段の確保
運行形態	道路運送法第78条の自家用自動車による有償運送

系統数	5	運行日	月～土	運賃	均一/大人 200円

利用者数、収入・経費等		H27	H28	H29
年間利用者数(人)		29,802	25,355	23,446
運賃収入(千円)		3,709	3,270	3,095
その他収入(千円)		0	0	0
補助支出額(千円)	国	0	0	0
	県	742	642	0
	市区町村		33,872	33,845

定期券等：定期券、回数券、1日乗車券/大人　510円

割引制度 名称	割引率	条件等
障害者割引	50%	障害者手帳等
乗継割引	50%	同一停留所

運行開始後の見直し・改善

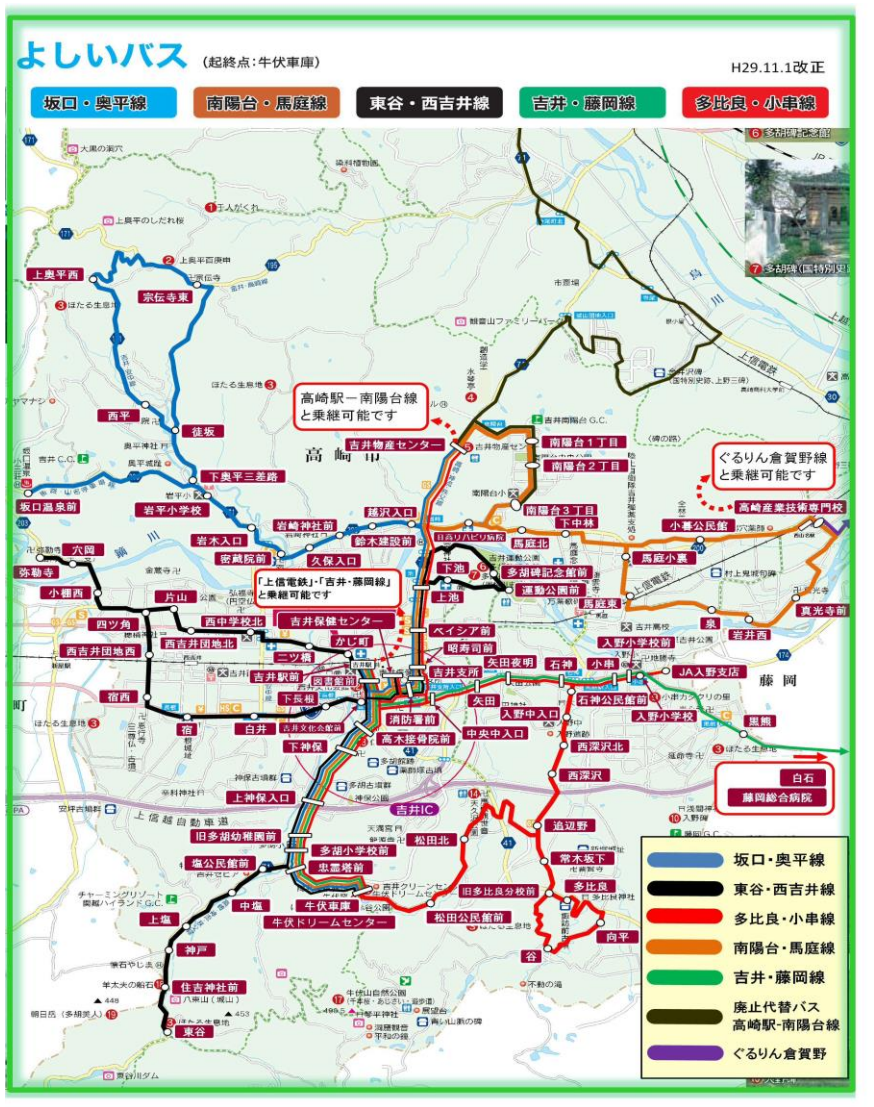
実施状況	検討中	年度	平成29年度	ガイドラインや基準の有無	無し
動機	・利用者、住民、議会等の要望			評価指標	
ねらい	・運行効率化　・利用促進　・利便性向上 ・その他(公共施設の移転に伴う運行経路の変更等)				
内容	・ルート、バス停の経路変更				
効果測定指標	収支の改善、補助支出額、利用者数				

運行上の工夫

・吉井支所及び吉井駅を中心に循環路線を運行。地域内外の乗継ぎを考慮。
・小学校の通学便としての利用も考慮し、運行経路及び時刻を設定

利用促進策

HPアドレス	http://www.city.takasaki.gunma.jp/docs/2014010802088/
運行コース	下記参照



10202	群馬県	高崎市

名称	イメージキャラクター
高崎アリーナシャトル	

運営主体	運行事業者名	運行開始日 年	月	日	車両 メーカー・車種	定員	車両数
高崎市	上信電鉄㈱	H29	4	1	いすゞエルガミオ	60	3
					日野レインボー	50	3

委託方法	市→（運行協定・補助金）→運行事業者				
運行目的	公共交通空白地域・不便地域の解消、移動困難者等の移動手段の確保、中心市街地などの地域活性化、道路交通混雑の緩和、高崎アリーナへの交通アクセスの確保				
運行形態	道路運送法第4条の一般乗合旅客自動車運送事業の運送許可				
系統数	1	運行日	毎日	運賃	均一/大人 100円

利用者数、収入・経費等		H27	H28	H29
年間利用者数（人）				
運賃収入（千円）				3,303
その他収入（千円）				0
補助支出額（千円）	国			0
	県			0
	市区町村			26,266

定期券等	回数券、1日乗車券/大人　200円

割引制度 名称	割引率	条件等
障害者割引	50%	障害者手帳等
乗継割引	50%	同一停留所
次便への乗越割引	100%	高崎駅西口のみ

運行開始後の見直し・改善					
実施状況	実施中	年度	平成30年度	ガイドラインや基準の有無	無し
動機	・利用者、住民、議会等の要望			評価指標	
ねらい	・利用促進　・利便性向上				
内容	・ルート、バス停の拡大				
効果測定指標	利用者数				

運行上の工夫
降車時の混雑緩和を図るため、前乗り・運賃先払いとしている。

利用促進策
・バス停を新設し、利便性の向上を図っている。 ・沿線地域に周知文書を回覧し、利用を呼びかけている。

HPアドレス	http://www.joshin-dentetsu.co.jp/basu/takasaki-arina-shatoru.htm
運行コース	下記参照

10203	群馬県	桐生市

名称	イメージキャラクター
おりひめバス	

運営主体	運行事業者名	運行開始日 年	月	日
桐生市	桐生朝日自動車株式会社	H4	12	26

車両 メーカー・車種	定員	車両数
日野レインボー	57	1
いすゞエルガミオ	57	1
日野レインボー	35	1
日野ポンチョ	36	9

委託方法	市→(補助金)→桐生朝日自動車株式会社
運行目的	公共交通空白地域・不便地域の解消、移動困難者等の移動手段の確保、廃止路線バスの代替手段の確保
運行形態	道路運送法第4条の一般乗合旅客自動車運送事業の運送許可

系統数	7	運行日	毎日	運賃	均一/大人 200円

利用者数、収入・経費等	H27	H28	H29
年間利用者数(人)	393,202	403,356	394,603
運賃収入(千円)	27,165	30,882	29,821
その他収入(千円)	4,276	4,861	4,931
補助支出額(千円) 国			
補助支出額(千円) 県	9,823	9,801	9,992
補助支出額(千円) 市区町村	82,915	79,233	84,729

定期券等	定期券、回数券、1日乗車券/大人　500円

割引制度 名称	割引率	条件等
障害者割引	50%	手帳原本提示
桐生市内障害者割引	100%	手帳原本提示
桐生内小学生割引	100%	自己申告
敬老定期	91%	市内70歳以上

運行開始後の見直し・改善

実施状況	実施済	年度	平成27年度	ガイドラインや基準の有無	無し
動機	・利用者、住民、議会等の要望　・行政内の評価			評価指標	
ねらい	・収支改善、補助支出削減　・運行効率化　・利便性向上				
内容	・ルート、バス停の経路変更　・運行本数の増便 ・運行ダイヤの時刻変更				
効果測定指標	収支の改善				

運行上の工夫

利用促進策

HPアドレス	http://www.city.kiryu.lg.jp/kurashi/kotsu/bus/index.html
運行コース	下記参照

10204	群馬県	伊勢崎市

名称	イメージキャラクター
いせさきしコミュニティバス「あおぞら」	

運営主体	運行事業者名	運行開始日 年	月	日
伊勢崎市	国際十王交通株式会社	H20	4	1

車両 メーカー・車種	定員	車両数
日野ポンチョ	33	10
日野レインボー	33	1

委託方法	市→(補助金)→国際十王交通株式会社 ※H29年度までは委託
運行目的	公共交通空白地域・不便地域の解消 移動困難者等の移動手段の確保
運行形態	道路運送法第4条の一般乗合旅客自動車運送事業の運送許可

系統数	10	運行日	毎日	運賃	1日乗車券/大人 200円

定期券等	1日乗車券/大人　200円

割引制度 名称	割引率	条件等
障害者割引 高齢者割引 運転免許証自主返納者 妊娠している方 生活保護受給者	100%	障害者手帳保持者 65歳以上の方 運転経歴証明書保持者 母子手帳交付日から1年間 生活保護を受給している方

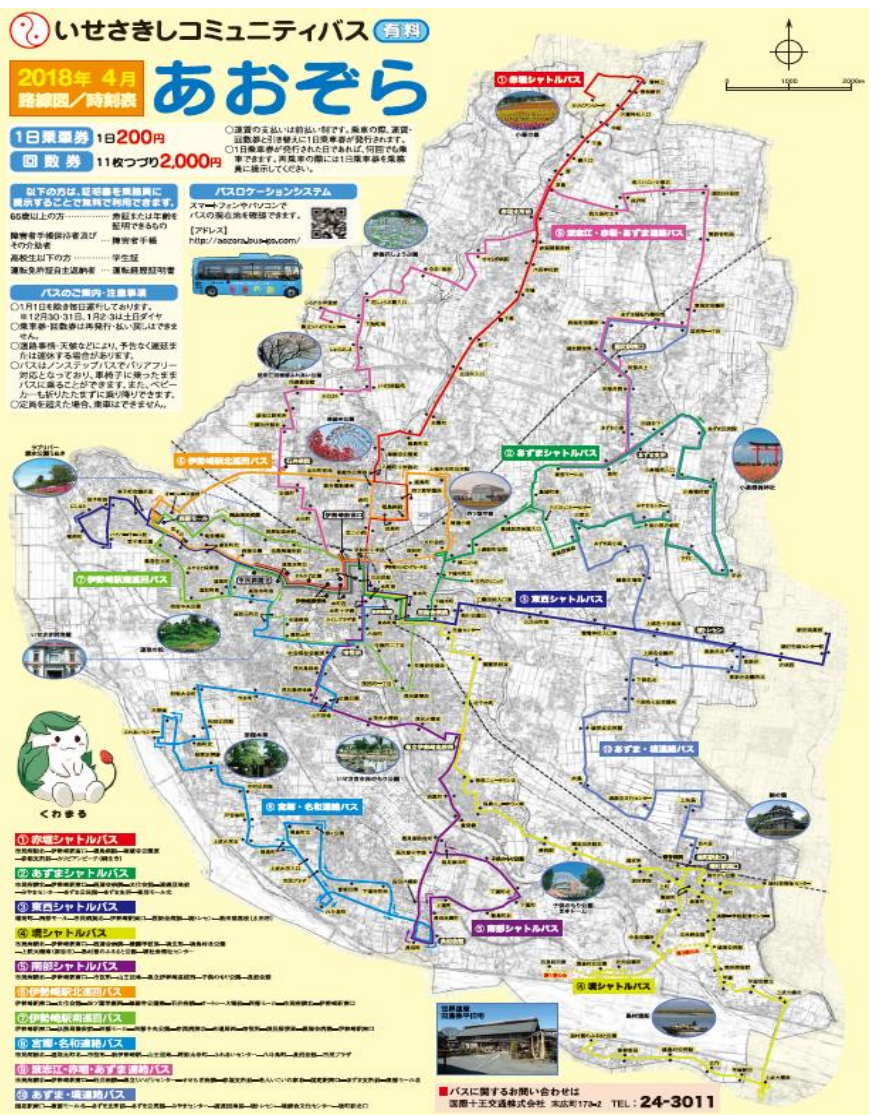
利用者数、収入・経費等	H27	H28	H29
年間利用者数(人)	355,270	343,051	358,201
運賃収入(千円)	0	0	0
その他収入(千円)	0	0	0
補助支出額(千円) 国	0	0	0
県	0	0	0
市区町村	0	0	0

運行開始後の見直し・改善					
実施状況	検討中	年度	平成29年度	ガイドラインや基準の有無	無し
動機	・利用者、住民、議会等の要望			評価指標	
ねらい	・利便性向上				
内容	・ルート、バス停の経路変更 ・その他(運賃を無料から有料へ変更)				
効果測定指標	利用者数				

運行上の工夫
無料の貸切バスから有料の乗合バスへ移行

利用促進策

HPアドレス	https://www.city.isesaki.lg.jp/kurashi/sumai/aozora/3349.html
運行コース	下記参照



10205	群馬県	太田市

名称	イメージキャラクター
シティライナーおおた	

運営主体	運行事業者名	運行開始日 年	月	日	車両 メーカー・車種	定員	車両数
太田市	株式会社　矢島タクシー	H8	4	1	いすゞERGAmio	58	1
					日野ポンチョロング	36	1
					ニッサン	22	1

委託方法	市→（補助金）→㈱矢島タクシー				
運行目的	公共交通空白地域・不便地域の解消 中心市街地などの地域活性化				
運行形態	道路運送法第4条の一般乗合旅客自動車運送事業の運送許可				
系統数	9	運行日	平日	運賃	均一/大人 200円

利用者数、収入・経費等		H27	H28	H29
年間利用者数（人）		46,344	46,573	51,131
運賃収入（千円）		5,442	5,292	5,744
その他収入（千円）		1,109	518	259
補助支出額（千円）	国	0	0	0
	県	1,566	1,577	1,424
	市区町村	18,298	17,412	20,666

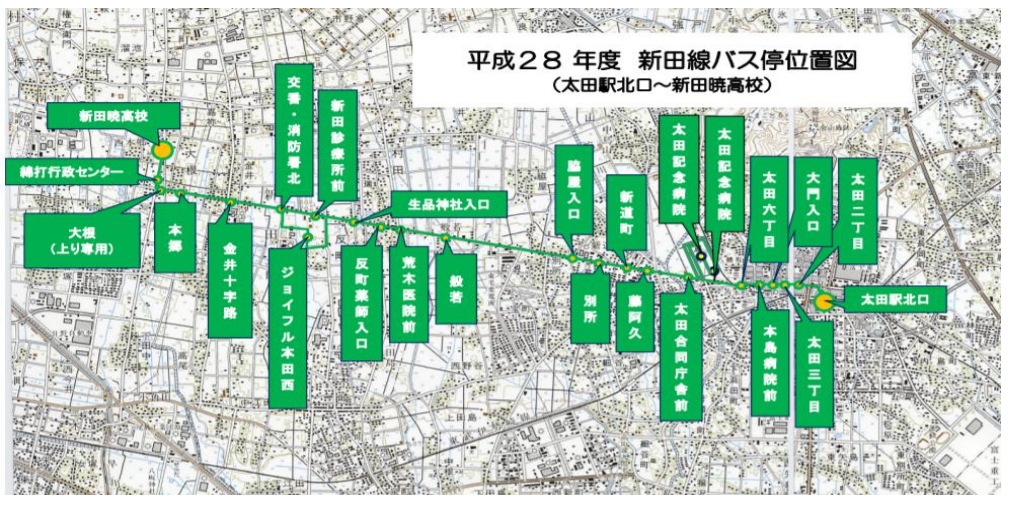
割引制度 名称	割引率	条件等
障害者割引 乗継割引	100%	身障手帳保有 1 回のみ、広域バス（邑楽線、大泉千代田線）

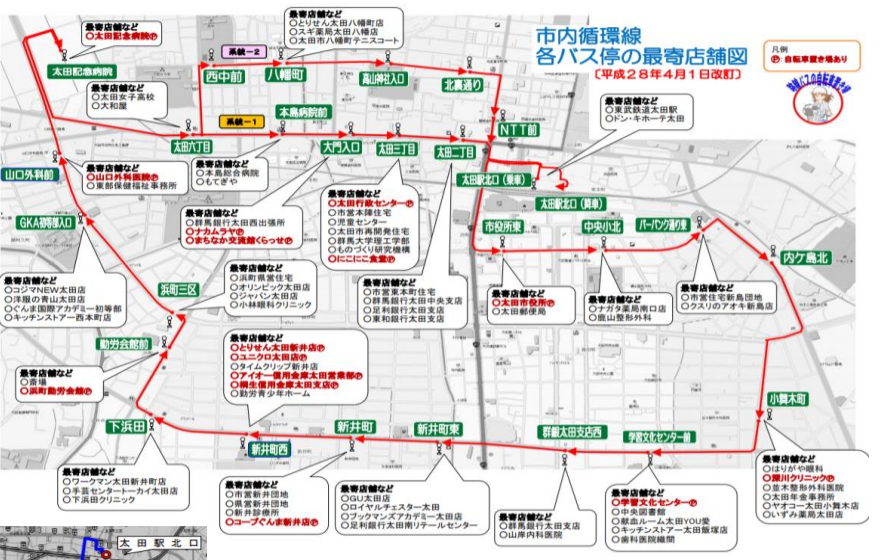
運行開始後の見直し・改善					
実施状況	検討中	年度	平成28年度	ガイドラインや基準の有無	無し
動機				評価指標	
ねらい	・運行効率化				
内容	・ルート、バス停の経路変更				
効果測定指標					

運行上の工夫

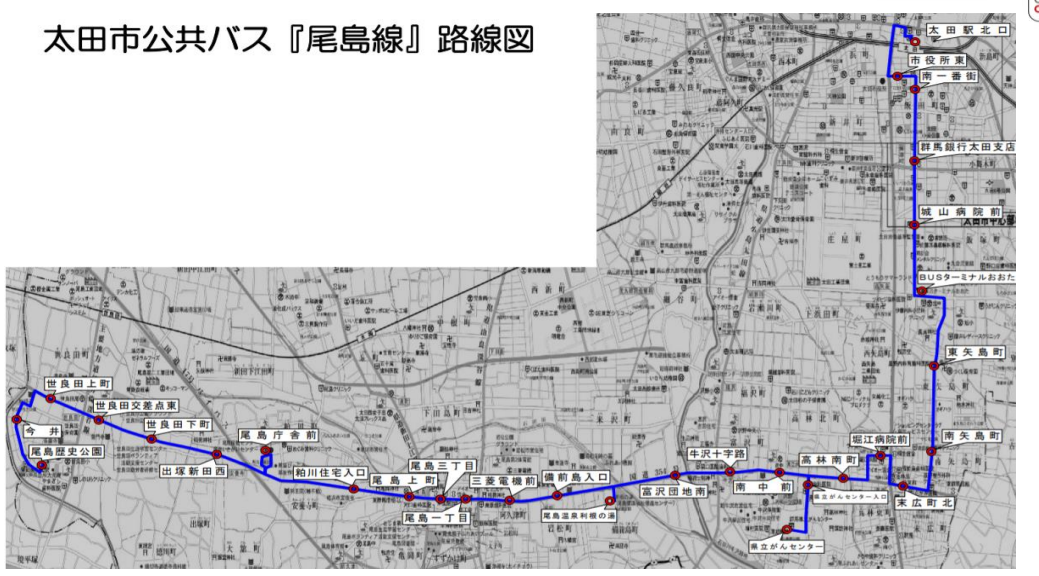
利用促進策

HPアドレス	
運行コース	下記参照(18路線のうち3路線を抜粋)





太田市公共バス『尾島線』路線図



10206	群馬県	沼田市

名称	イメージキャラクター
佐山線他	

運営主体	運行事業者名	運行開始日 年	月	日
沼田市	関越交通株式会社	H2	10	1

車両 メーカー・車種	定員	車両数
トヨタハイエース	9	4
ニッサンキャラバン	12	1
トヨタハイエース	13	2
日野レインボー	34	1
三菱エアロミディ	42	1

委託方法	市→(委託契約・補助金)→関越交通株式会社
運行目的	公共交通空白地域・不便地域の解消、移動困難者等の移動手段の確保、廃止路線バスの代替手段の確保
運行形態	道路運送法第4条の一般乗合旅客自動車運送事業の運送許可

系統数	11	運行日	毎日(一部路線は平日)	運賃	距離制/大人 100～1100円

利用者数、収入・経費等		H27	H28	H29
年間利用者数(人)		51,954	54,878	52,866
運賃収入(千円)		11,406	12,294	12,629
その他収入(千円)		35	36	41
補助支出額(千円)	国	0	981	2,351
	県	4,838	3,872	2,574
	市区町村	65,537	69,698	67,265

定期券等	定期券

割引制度	名称	割引率	条件等
	障害者割引 高齢者割引	50%	本人及び介護人 65歳以上

運行開始後の見直し・改善

実施状況	実施済	年度	平成29年度	ガイドラインや基準の有無	無し
動機	・行政内の評価			評価指標	
ねらい	・利用促進 ・利便性向上				
内容	・ルート、バス停の拡大 ・運行本数の増便、減便				
効果測定指標					

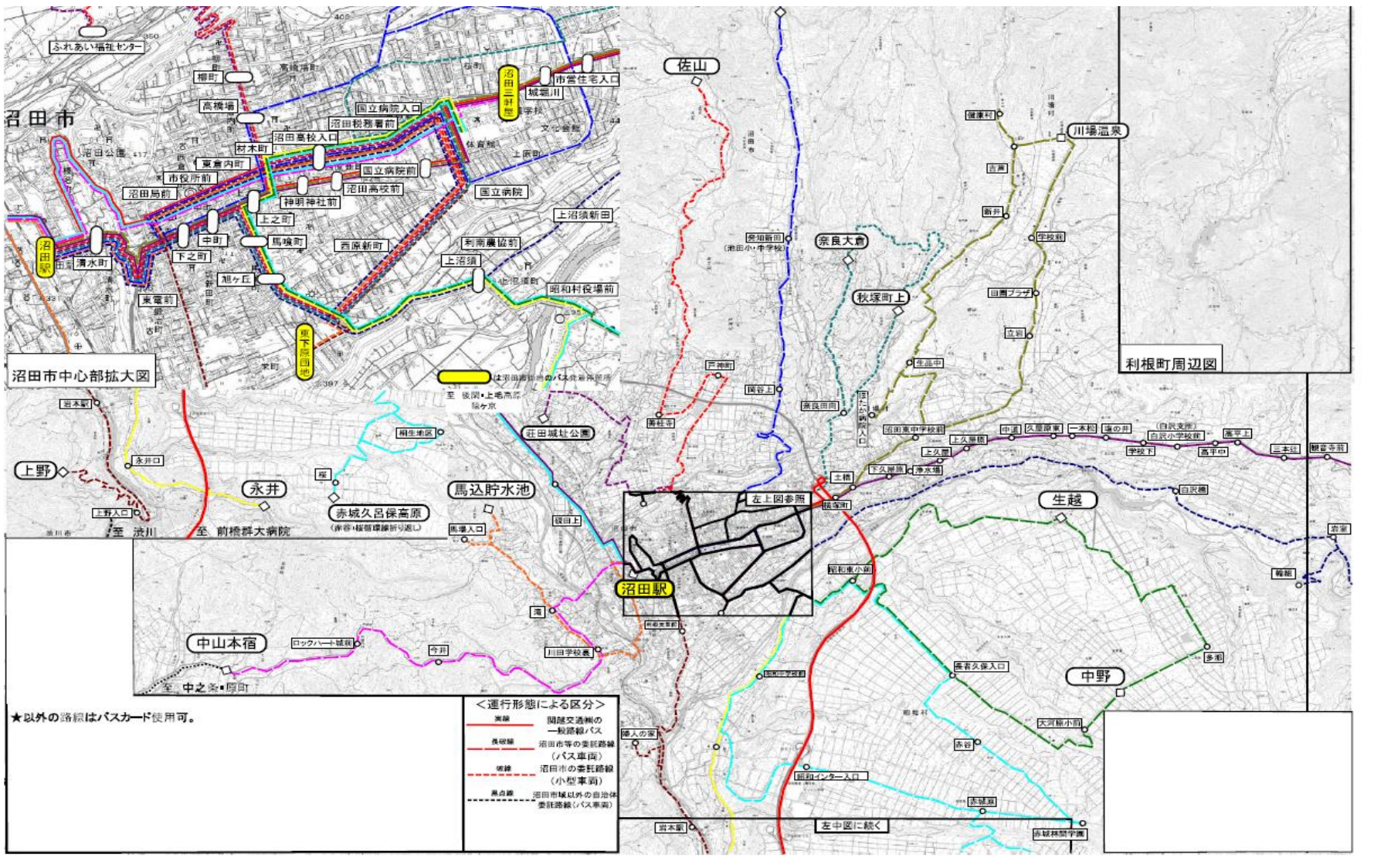
運行上の工夫

車両を小型化し、運行経費の削減を図っている。また、医療機関やショッピングモールなど、乗り換えなしでアクセスすることが可能。

利用促進策

冊子の時刻表の作製、市広報への記事掲載、鉄道の時刻改正に合わせ、バスの運行時間も改正している。

HPアドレス	http://www.city.numata.gunma.jp/
運行コース	下記参照



10207	群馬県	館林市

名称	イメージキャラクター
館林市外四町広域公共路線バス	

1号車

2号車

運営主体	運行事業者名	運行開始日 年	月	日
館林市、板倉町、明和町、千代田町、邑楽町	つゝじ観光バス㈱、館林観光バス㈱	H5	9	1

車両 メーカー・車種	定員	車両数
いすゞエルガ	87	1
いすゞエルガミオ	58	1
日野ポンチョ	36	2
日野レインボー	35	4
トヨタ　ハイエース	10	1

委託方法	市→（運行協定・補助金）→つゝじ観光バス㈱、館林観光バス㈱				
運行目的	公共交通空白地域・不便地域の解消、移動困難者等の移動手段の確保、廃止路線バスの代替手段の確保				
運行形態	道路運送法第4条の一般乗合旅客自動車運送事業の運送許可				
系統数	8	運行日	毎日、（一部路線は月～土）	運賃	均一/大人 200円

利用者数、収入・経費等		H27	H28	H29
年間利用者数（人）		271,699	256,301	257,176
運賃収入（千円）		24,195	26,796	26,689
その他収入（千円）		2,183	2,272	1,968
補助支出額（千円）	国			
	県	7,944	9,362	7,091
	市区町村	73,864	83,758	95,683

割引制度 名称	割引率	条件等
障害者割引 高齢者割引	50%	各種手帳提示 65歳以上

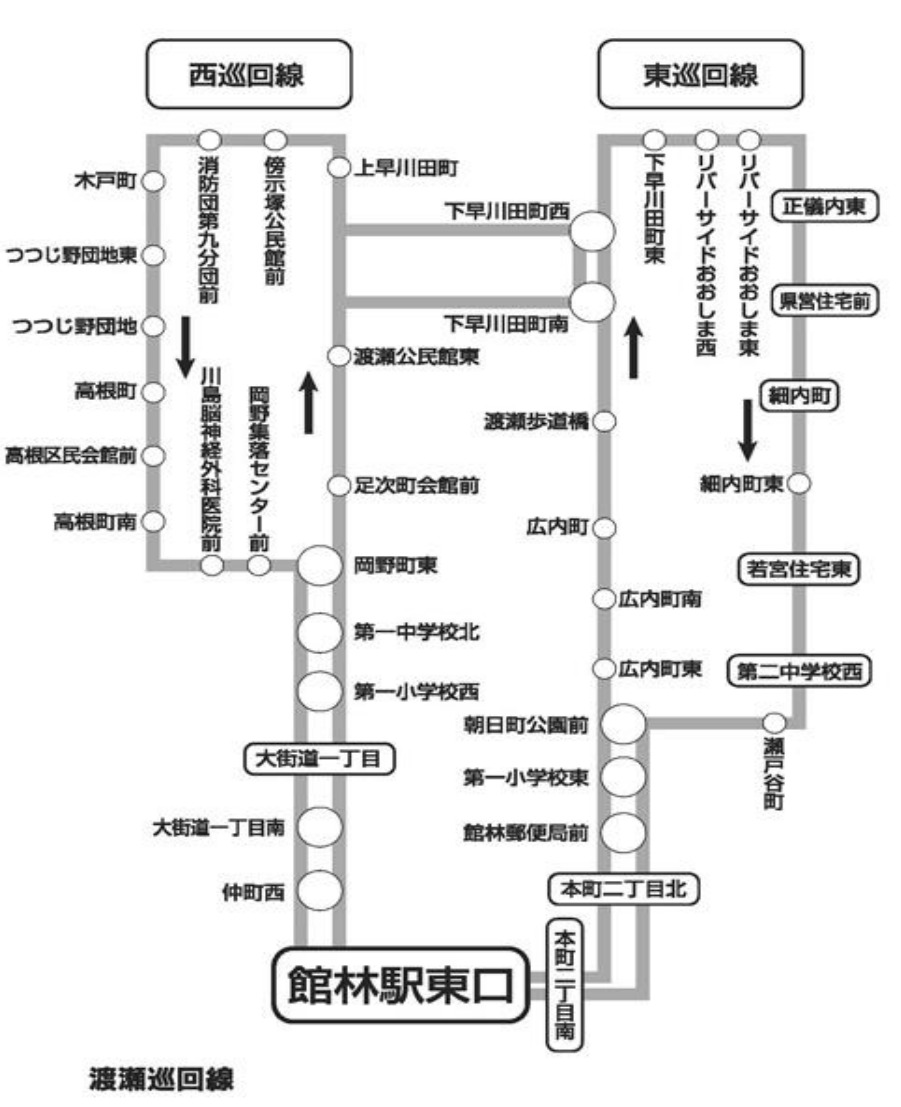
運行開始後の見直し・改善					
実施状況	実施中	年度	平成22年度～	ガイドラインや基準の有無	無し
動機	・行政内の評価			評価指標	
ねらい	・収支改善、補助支出削減　・運行効率化　・利用促進　・利便性向上				
内容	・ルート、バス停の経路変更 ・運行ダイヤの時刻変更				
効果測定指標					

運行上の工夫
乗り継ぎ券交付により乗り継ぎ一回無料

利用促進策
沿線高校への啓発チラシ、車内展示会、乗り方教室、出前講座、バスロケ

HPアドレス	http://www.city.tatebayashi.gunma.jp/docs/2013100700013/
運行コース	下記参照(8路線のうち2路線を抜粋)

館林・千代田線



渡瀬巡回線

10208	群馬県	渋川市

名称	イメージキャラクター
渋川タウンバス	

※(参考)渋川市HP

運営主体	運行事業者名	運行開始日 年	月	日	車両 メーカー・車種	定員	車両数
渋川市	関越交通(株)、日本中央交通(株)、(株)群馬バス	H18	2	20			

委託方法	市→(運行業務契約・補助金)→バス会社(3社)				
運行目的	公共交通空白地域・不便地域の解消、移動困難者等の移動手段の確保、中心市街地などの地域活性化、廃止路線バスの代替手段の確保				
運行形態	道路運送法第4条の一般乗合旅客自動車運送事業の運送許可				
系統数	41	運行日	毎日	運賃	距離制/大人　100～720円

定期券等	定期券、回数券

割引制度	名称	割引率	条件等
	障害者割引 高齢者割引	50% 35%	障害者手帳 65歳以上の市民

利用者数、収入・経費等		H27	H28	H29
年間利用者数(人)		132,762	129,328	133,467
運賃収入(千円)		31,255	27,707	29,459
その他収入(千円)				
補助支出額(千円)	国	0	923	1,785
	県	10,786	10,436	12,404
	市区町村	111,600	111,361	105,855

運行開始後の見直し・改善					
実施状況	実施中	年度	平成29年度	ガイドラインや基準の有無	有り
動機	・利用者、住民、議会等の要望			評価指標	乗合バス利用者数
ねらい	・運行効率化　・利用促進　・利便性向上				
内容	・運行本数の減便 ・運行ダイヤの時刻変更				
効果測定指標	補助支出額				

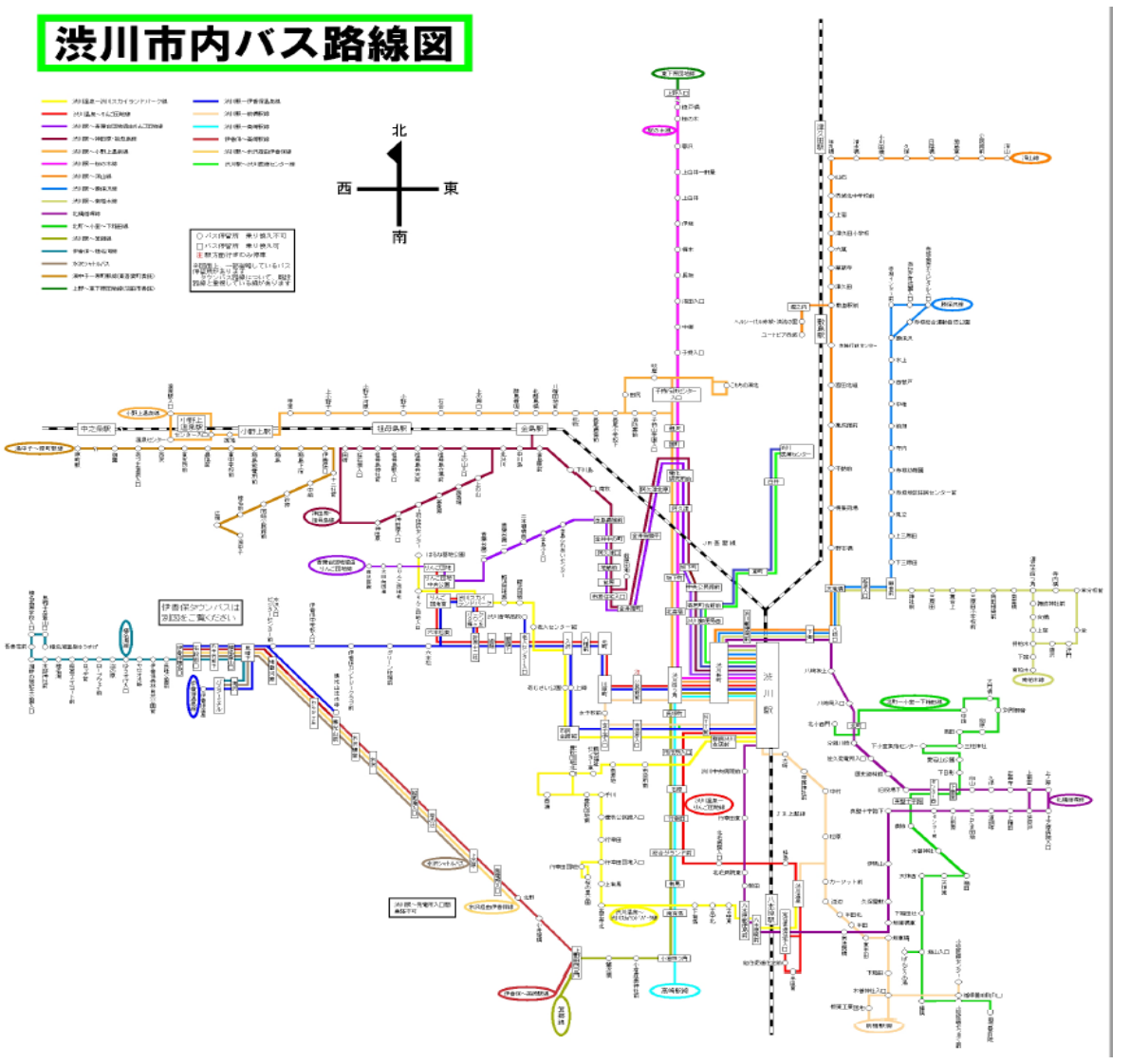
運行上の工夫

輸送人員実績を考慮の上、乗合タクシーを導入し、運行経費を抑えている。

利用促進策

65歳以上の市民に高齢者割引(35%)の実施。・バスの乗り方教室を開催しバス利用の促進。・鉄道との接続を考慮した時刻表の改正。

HPアドレス	http://www.city.shibukawa.lg.jp/kurashi/koutsuu/koukyoukoutsuu/p001462.html
運行コース	下記参照



10208	群馬県	渋川市

名称	イメージキャラクター
伊香保タウンバス	

運営主体	運行事業者名	運行開始日 年	月	日	車両 メーカー・車種	定員	車両数
渋川市	関越交通(株)、日本中央交通(株)、(株)群馬バス	H18	2	20			

委託方法	市→(運行業務契約・補助金)→バス会社(3社)
運行目的	移動困難者等の移動手段の確保、中心市街地などの地域活性化、道路交通混雑の緩和、その他(伊香保を周遊するための観光客の移動手段)
運行形態	道路運送法第4条の一般乗合旅客自動車運送事業の運送許可

系統数	10	運行日	毎日	運賃	距離制/大人　100～420円

定期券等	回数券

割引制度	名称	割引率	条件等
	障害者割引 高齢者割引	50% 35%	障害者手帳 65歳以上の市民

利用者数、収入・経費等		H27	H28	H29
年間利用者数(人)		45,864	42,424	42,755
運賃収入(千円)		5,192	4,844	4,874
その他収入(千円)				
補助支出額(千円)	国	0	0	0
	県	1,327	1,347	1,331
	市区町村	23,617	25,752	26,559

運行開始後の見直し・改善

実施状況	実施中	年度	平成29年度	ガイドラインや基準の有無	有り
動機	・利用者、住民、議会等の要望			評価指標	乗合バス利用者数
ねらい	・利用促進　・利便性向上				
内容	・運行本数の減便 ・その他(乗り継ぎ割引の実施)				
効果測定指標	利用者数				

運行上の工夫

観光客に伊香保を周遊してもらうため、運行本数を多くしている。

利用促進策

伊香保観光ボランティアガイドの会にバス時刻表の説明を行っている。

HPアドレス	http://www.city.shibukawa.lg.jp/kurashi/koutsuu/koukyoukoutsuu/p001462.html
運行コース	下記参照

10209	群馬県	藤岡市

名称	イメージキャラクター
藤岡～上平線等	

運営主体	運行事業者名	運行開始日 年	月	日	車両 メーカー・車種	定員	車両数
藤岡市	上信ハイヤー(株)	H7	10	1	ハイエース	9	5

委託方法	市→(委託契約・委託料支払い)→上信ハイヤー(株)(H30.10～) ※(～H30.9)市→(補助金)→(株)上信観光バス
運行目的	移動困難者等の移動手段の確保、中心市街地などの地域活性化 廃止路線バスの代替手段の確保
運行形態	道路運送法第4条の一般乗合旅客自動車運送事業の運送許可

系統数	5	運行日	毎日	運賃	距離制/大人　100～500円

定期券等	回数券

割引制度	名称	割引率	条件等
	障害者割引 高齢者割引	50% 20%(回数券)	障害者手帳保持 市内在住65歳以上

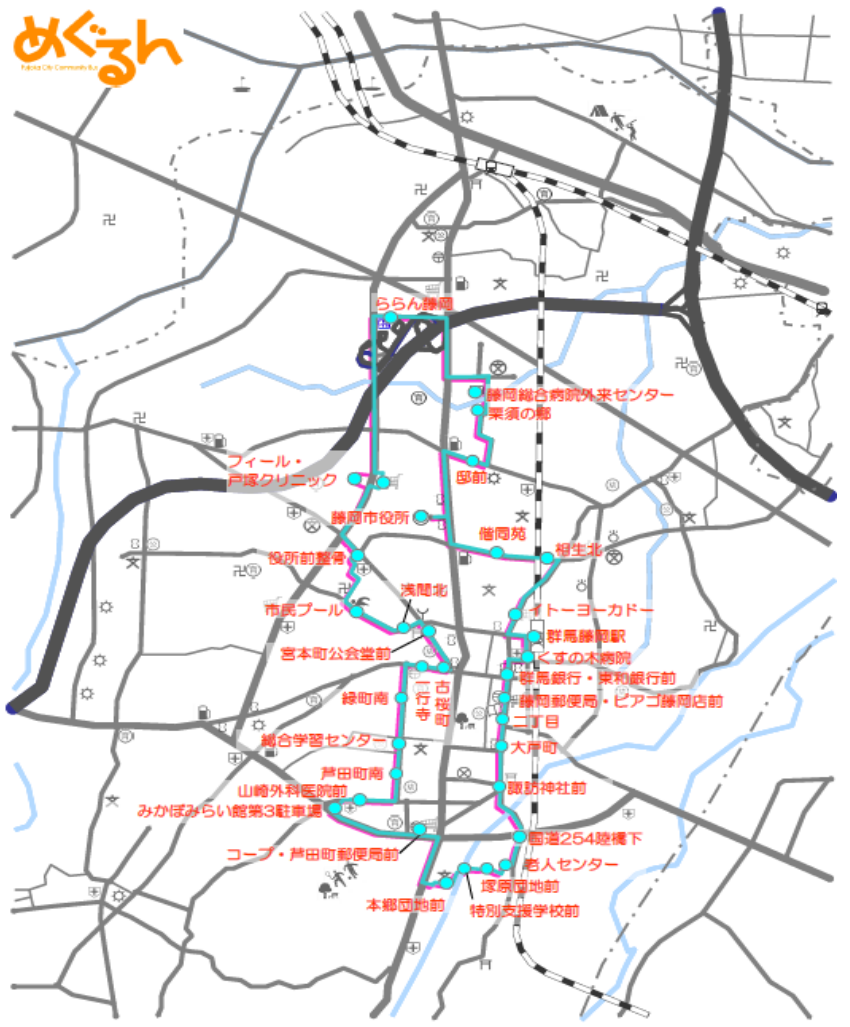
利用者数、収入・経費等		H27	H28	H29
年間利用者数(人)		36,650	33,937	33,008
運賃収入(千円)		4,662	4,156	4,061
その他収入(千円)		329	329	302
補助支出額(千円)	国	0	0	0
	県	1,550	1,573	1,560
	市区町村	48,173	46,446	50,432

運行開始後の見直し・改善					
実施状況	実施済	年度	平成30年度	ガイドラインや基準の有無	無し
動機	・行政内の評価			評価指標	
ねらい	・収支改善、補助支出削減　・運行効率化				
内容	・その他(車両の変更(11人未満車両の導入)				
効果測定指標					

運行上の工夫
同一停留所において約30分程度で逆回り便に乗れるようダイヤ設定を行った。また、「9:15」「10:15」等おおむね同じ時刻の出発とすることで覚えやすい時刻設定とした。
利用促進策
潜在的な利用者と考えられる高齢者が多く集まるイベントにてチラシを配布。

HPアドレス	https://www.city.fujioka.gunma.jp/kakuka/f_bousai/bus.html
運行コース	下記参照

市内循環線路線図



三ツ木～高山線路線図

10211	群馬県	安中市

名称	イメージキャラクター
安中市乗合バス	

運営主体	運行事業者名	運行開始日 年	月	日
安中市	(株)群馬バス、 (株)ボルテックスアーク	H14	12	1

委託方法	市→(委託契約・補助金)→(株)群馬バス 市→(委託契約・補助金)→(株)ボルテックスアーク
運行目的	廃止路線バスの代替手段の確保
運行形態	道路運送法第4条の一般乗合旅客自動車運送事業の運送許可

系統数	5	運行日	月～土	運賃	距離制/大人　100～300円

定期券等	回数券

割引制度	名称	割引率	条件等
	障害者割引	50%	

車両 メーカー・車種	定員	車両数
日野	35	1
日野	35	2
ニッサンディーゼル	52	1
ニッサンディーゼル	44	2

利用者数、収入・経費等	H27	H28	H29
年間利用者数(人)	45,774	42,612	41,392
運賃収入(千円)	11,709	11,197	10,788
その他収入(千円)			
補助支出額(千円) 国			
補助支出額(千円) 県	2,547	1,823	1,860
補助支出額(千円) 市区町村	50,735	52,904	52,122

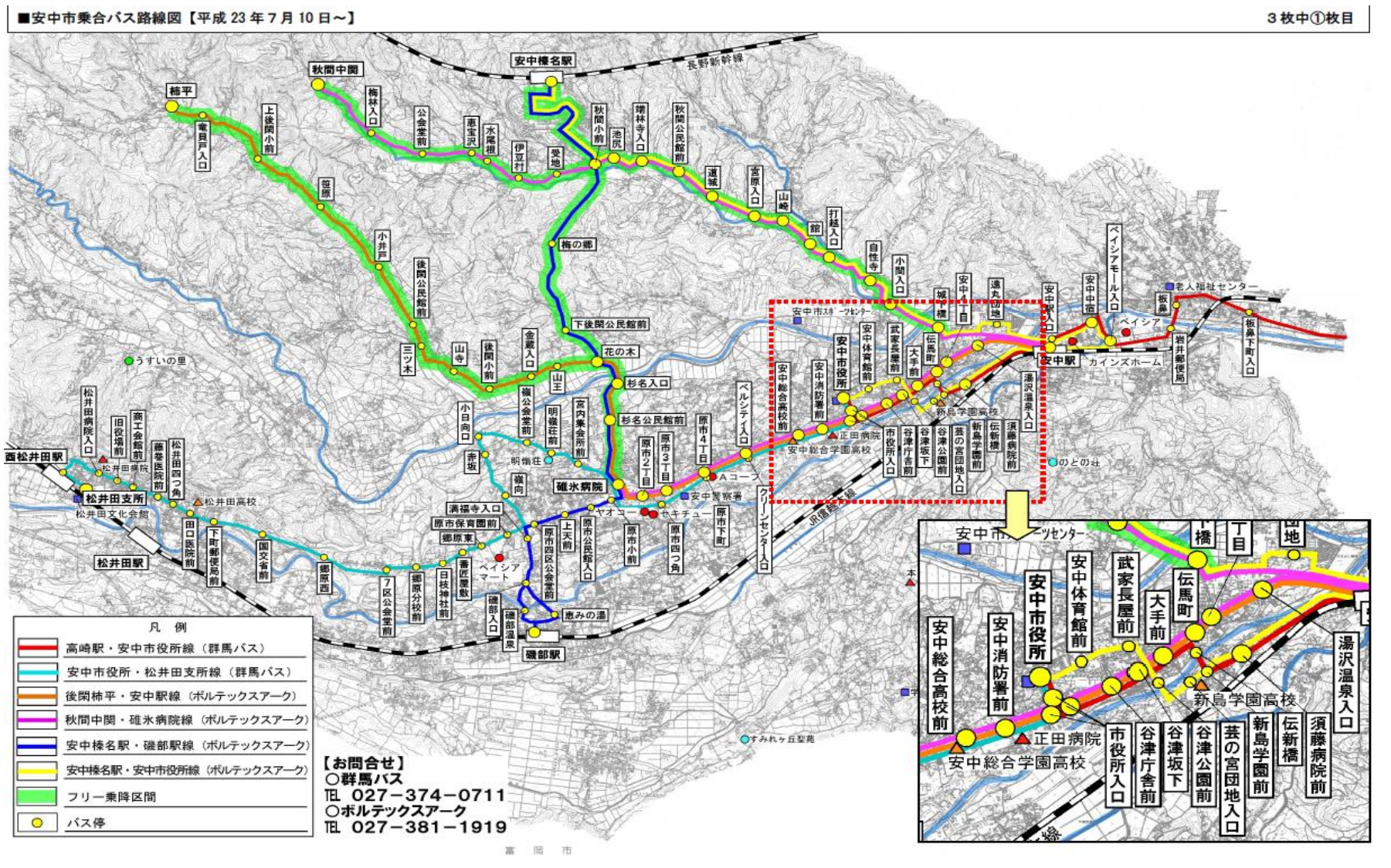
運行開始後の見直し・改善

実施状況	検討中	年度		ガイドラインや基準の有無	無し
動機	・利用者、住民、議会等の要望			評価指標	
ねらい	・利用促進　・利便性向上				
内容	・ルート、バス停の経路変更				
効果測定指標					

運行上の工夫

利用促進策

HPアドレス	http://www.city.annaka.lg.jp/jikokuhyo/index.html
運行コース	下記参照



10212	群馬県	みどり市

名称	イメージキャラクター
東町路線バス	

運営主体	運行事業者名	運行開始日 年	月	日	車両 メーカー・車種	定員	車両数
みどり市	赤城観光自動車株式会社	H10	4	1	日野レインボー	34	1
					日野ポンチョ	35	1

委託方法	市→(委託契約・補助金)→赤城観光自動車株式会社				
運行目的	公共交通空白地域・不便地域の解消 廃止路線バスの代替手段の確保				
運行形態	道路運送法第4条の一般乗合旅客自動車運送事業の運送許可				
系統数	5	運行日	毎日	運賃	均一/大人 300円
定期券等	定期券、回数券、1日乗車券/大人 500円				

利用者数、収入・経費等		H27	H28	H29
年間利用者数(人)		10,291	9,092	8,390
運賃収入(千円)		2,340	2,114	1,931
その他収入(千円)		0	0	0
補助支出額(千円)	国	0	0	0
	県	838	836	818
	市区町村	10,406	9,898	10,086

割引制度 名称	割引率	条件等
障害者割引 高齢者割引	50%	手帳の提示 市内在住70歳以上

運行開始後の見直し・改善

実施状況	実施済	年度	平成26年度	ガイドラインや基準の有無	無し
動機	・その他(接続する鉄道のダイヤ改正があったため)			評価指標	
ねらい	・利便性向上				
内容	・運行ダイヤの時刻変更				
効果測定指標	収支				

運行上の工夫

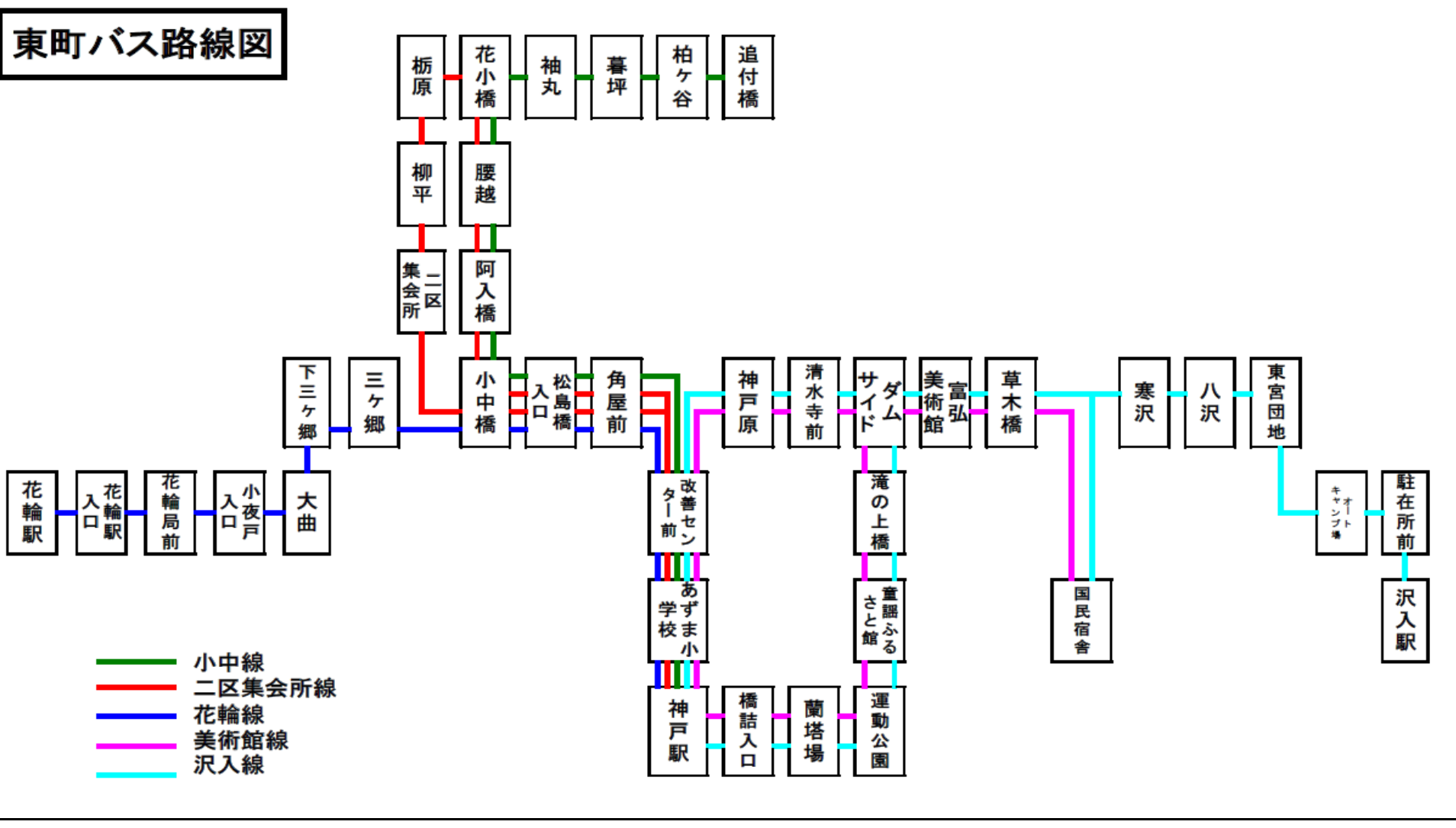
・鉄道との接続を考慮して、待ち時間のないようにダイヤを組んでいる。
・観光施設への利用が多いため、観光施設を回る便を多くしている。

利用促進策

車内アナウンスや車両ラッピングに市観光大使の声優やお笑い芸人等を起用している。

HPアドレス	
運行コース	下記参照

東町バス路線図



10382	群馬県	下仁田町

名称	イメージキャラクター
しもにたバス	

運営主体	運行事業者名	運行開始日 年	月	日	車両 メーカー・車種	定員	車両数
下仁田町	上信ハイヤー(株)	H24	4	1	トヨタハイエース	9～13	4

委託方法	町→(委託契約)→上信ハイヤー(株)				
運行目的	公共交通空白地域・不便地域の解消 移動困難者等の移動手段の確保				
運行形態	道路運送法第78条の自家用自動車による有償運送				
系統数	5	運行日	毎日	運賃	均一/大人 200円
定期券等					

割引制度 名称	割引率	条件等
障害者割引 高齢者割引 運転免許証自主返納 中学生・高校生	100%	証明できるものを提示 証明できるものを提示 証明できるものを提示 証明できるものを提示

利用者数、収入・経費等		H27	H28	H29
年間利用者数(人)		15,695	14,227	13,173
運賃収入(千円)		2,164	2,024	1,945
その他収入(千円)				
補助支出額(千円)	国			
	県	1,824	1,509	1,498
	市区町村			

運行開始後の見直し・改善					
実施状況	実施済	年度	平成30年度	ガイドラインや基準の有無	無し
動機	・利用者、住民、議会等の要望			評価指標	
ねらい	・運行効率化　・利便性向上				
内容	・ルート、バス停の拡大、経路変更　・運行本数の増便、減便 ・運行ダイヤの時刻変更				
効果測定指標					

運行上の工夫

しもにたバス及びスクールバス一般混乗化での運行

利用促進策

HPアドレス	https://www.town.shimonita.lg.jp/shimonita-bus/20170404110712.html
運行コース	下記参照

10383	群馬県	南牧村

名称	イメージキャラクター
なんもくバス	なんしぃちゃん

なんもく村マスコット「なんしぃちゃん」

運営主体	運行事業者名	運行開始日 年	月	日	車両 メーカー・車種	定員	車両数
南牧村、民間	有限会社雨沢ハイヤー、南牧タクシー、南牧村	H8	4	1	トヨタハイエース	14	2
					トヨタハイエース	9	2

委託方法	村→(委託契約・補助金)→各バス会社							
運行目的	公共交通空白地域・不便地域の解消 廃止路線バスの代替手段の確保							
運行形態	道路運送法第4条の一般乗合旅客自動車運送事業の運送許可 道路運送法第78条の自家用自動車による有償運送							
系統数	10	運行日	毎日	運賃	距離制/大人　100～550円			
定期券等	定期券、回数券							

割引制度 名称	割引率	条件等
高齢者割引	100%	75歳以上

利用者数、収入・経費等		H27	H28	H29
年間利用者数(人)		21,901	18,770	19,079
運賃収入(千円)		6,144	5,371	5,272
その他収入(千円)		0	0	0
補助支出額(千円)	国			
	県			
	市区町村	17,461	17,787	17,816

運行開始後の見直し・改善					
実施状況	実施済	年度	平成15年度	ガイドラインや基準の有無	無し
動機	・利用者、住民、議会等の要望			評価指標	
ねらい	・利便性向上				
内容	・その他(村営自家用有償、別系統の開始。)				
効果測定指標					

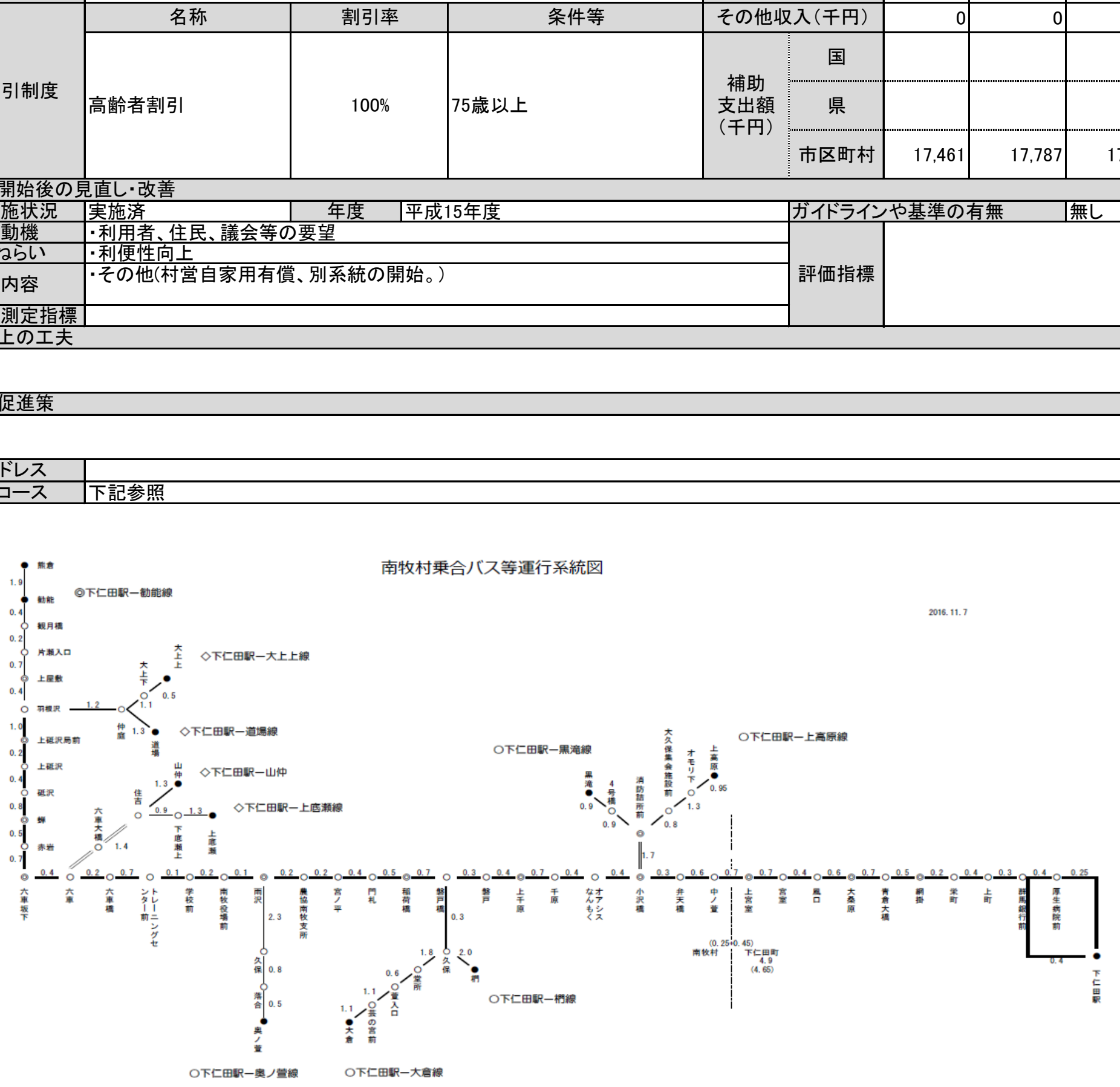
運行上の工夫

利用促進策

HPアドレス	
運行コース	下記参照

南牧村乗合バス等運行系統図

2016. 11. 7



10421	群馬県	中之条町

名称	イメージキャラクター
長野原草津口駅～花敷温泉野反湖線	

※（参考）ローズクィーン交通HP

運営主体	運行事業者名	運行開始日 年	月	日	車両 メーカー・車種	定員	車両数
中之条町	ローズクィーン交通（株）	H22	4	1	いすゞ　BDG-RX6JFBJ	37	1

委託方法	町→（委託契約・補助金）→ローズクィーン交通（株）				
運行目的	廃止路線バスの代替手段の確保				
運行形態	道路運送法第4条の一般乗合旅客自動車運送事業の運送許可				
系統数	1	運行日	毎日	運賃	距離制/大人　150～1500円

割引制度	名称	割引率	条件等
	障害者割引	50%	

利用者数、収入・経費等		H27	H28	H29
年間利用者数（人）		5,372	4,733	4,103
運賃収入（千円）		3,726	3,455	3,046
その他収入（千円）				
補助支出額（千円）	国			
	県	1,349	1,329	1,359
	市区町村	7,404	7,675	8,084

運行開始後の見直し・改善					
実施状況	未実施	年度		ガイドラインや基準の有無	無し
動機				評価指標	
ねらい					
内容					
効果測定指標					

運行上の工夫
通学路線でのあり、休校日・土日は1便は運休としている。

利用促進策

HPアドレス	https://www.town.nakanojo.gunma.jp/2-kikakuseisaku/acsess/kuni-rosen.shtml
運行コース	※路線図無し

10426	群馬県	草津町

名称	イメージキャラクター
草津温泉町内巡回バス	

運営主体	運行事業者名	運行開始日 年	月	日	車両 メーカー・車種	定員	車両数
草津町	ジェイアールバス関東(株)	H12	11	1	三菱	28	3

委託方法	町→(委託契約)→ジェイアールバス関東(株)				
運行目的	その他(高齢者等住民の外出支援及び観光客の利用)				
運行形態	道路運送法第4条の一般乗合旅客自動車運送事業の運送許可				
系統数	2	運行日	毎日	運賃	均一/大人 100円
定期券等					

割引制度	名称	割引率	条件等

利用者数、収入・経費等		H27	H28	H29
年間利用者数(人)		78,476	76,577	76,782
運賃収入(千円)		7,757	7,596	7,765
その他収入(千円)		1,907	1,965	1,918
補助支出額(千円)	国			
	県	1,907	1,965	1,918
	市区町村			

運行開始後の見直し・改善					
実施状況	実施済	年度	平成23年度	ガイドラインや基準の有無	無し
動機	・利用者、住民、議会等の要望			評価指標	
ねらい	・利便性向上				
内容	・ルート、バス停の拡大　・運行本数の増便 ・運行ダイヤの運行時間帯拡大				
効果測定指標					

運行上の工夫

町民福祉がメイン事業のため当町福祉の基幹である総合保健福祉センターを必ず通る設定をしている。それ以外にも町内の医療機関・公営住宅付近にもバス停を設置している。

利用促進策

HPアドレス	http://www.town.kusatsu.gunma.jp/www/contents/1485418959224/index.html
運行コース	下記参照

10428	群馬県	高山村

名称	イメージキャラクター
中山本宿～中之条駅・日赤病院・原町ベイシア線	

運営主体	運行事業者名	運行開始日 年	月	日	車両 メーカー・車種	定員	車両数
高山村（中之条町も費用負担有り）	高山運輸倉庫株式会社	H19	4	1	日野自動車ポンチョ	26	2

委託方法	高山村→（委託契約・補助金）→高山運輸倉庫株式会社 （中之条町の負担分については高山村から中之条町へ請求する）				
運行目的	移動困難者等の移動手段の確保 廃止路線バスの代替手段の確保				
運行形態	道路運送法第4条の一般乗合旅客自動車運送事業の運送許可				
系統数	3	運行日	毎日	運賃	距離制/大人　150～840円

定期券等	定期券、回数券

割引制度 名称	割引率	条件等
障害者割引 高齢者割引	50% 33%	障害者手帳の提示 65歳以上（車内、事務所で販売する高齢者用回数券を利用）

利用者数、収入・経費等		H27	H28	H29
年間利用者数（人）		17,486	16,150	13,063
運賃収入（千円）		4,536	4,557	3,408
その他収入（千円）		5	2	10
補助支出額（千円）	国	0	0	0
	県	1,641	1,606	1,638
	市区町村	5,685	6,671	6,338

運行開始後の見直し・改善					
実施状況	検討中	年度		ガイドラインや基準の有無	無し
動機				評価指標	
ねらい					
内容					
効果測定指標					

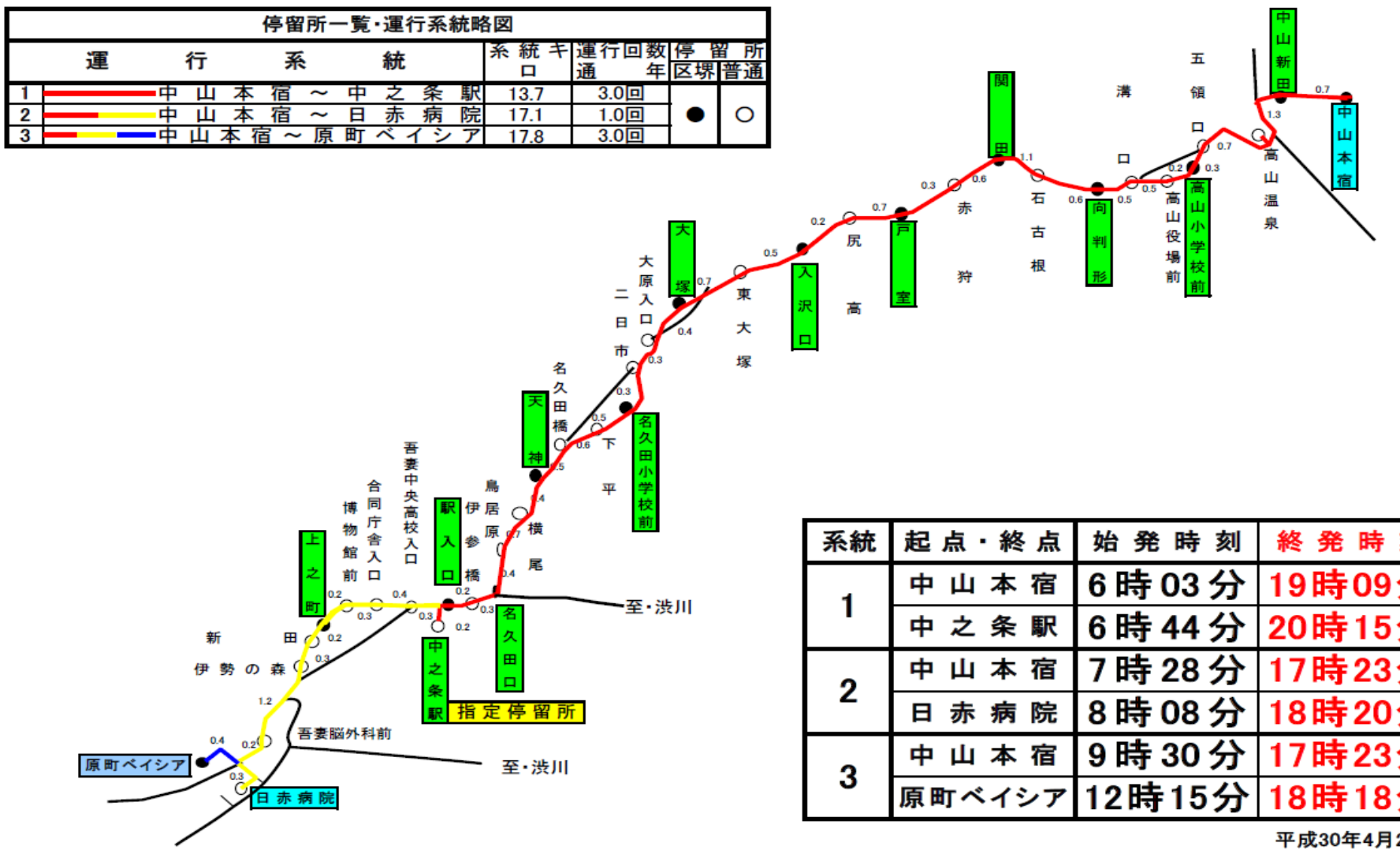
運行上の工夫

1台で終日運行可能なダイヤとした。

利用促進策

高山村役場住民課窓口で高齢者用回数券(販売価格3000円、利用可能額4500円)を、さらに1000円値引きして販売
（村内に住所がある者に限る。値引き額は高山村役場負担）

HPアドレス	http://www.takayamaunyu-souko.jp/rosen-bus.html
運行コース	下記参照



系統	起点・終点	始発時刻	終発時刻
1	中山本宿	6時03分	19時09分
	中之条駅	6時44分	20時15分
2	中山本宿	7時28分	17時23分
	日赤病院	8時08分	18時20分
3	中山本宿	9時30分	17時23分
	原町ベイシア	12時15分	18時18分

平成30年4月2日

10429	群馬県	東吾妻町

名称	イメージキャラクター
東吾妻町乗合バス	水仙ちゃん

※（参考）東吾妻町HPより

運営主体	運行事業者名	運行開始日 年	月	日
東吾妻町	関越交通株式会社	S62	4	

車両 メーカー・車種	定員	車両数
トヨタハイエース	9	4
日野リエッセ	36	1

委託方法	東吾妻町、高崎市→（委託契約・補助金）→関越交通株式会社
運行目的	廃止路線バスの代替手段の確保
運行形態	道路運送法第4条の一般乗合旅客自動車運送事業の運送許可

系統数	4	運行日	毎日：1路線 平日：3路線	運賃	距離制/大人　150～980円

定期券等	定期券、回数券

割引制度 名称	割引率	条件等
障害者割引	50%	手帳等の交付を受けた者
児童福祉法適用	50%	保護施設長所定運賃割引証
障害者定期券	30%	手帳等の交付を受けた者
児童福祉法適用定期券	30%	保護施設長所定運賃割引証

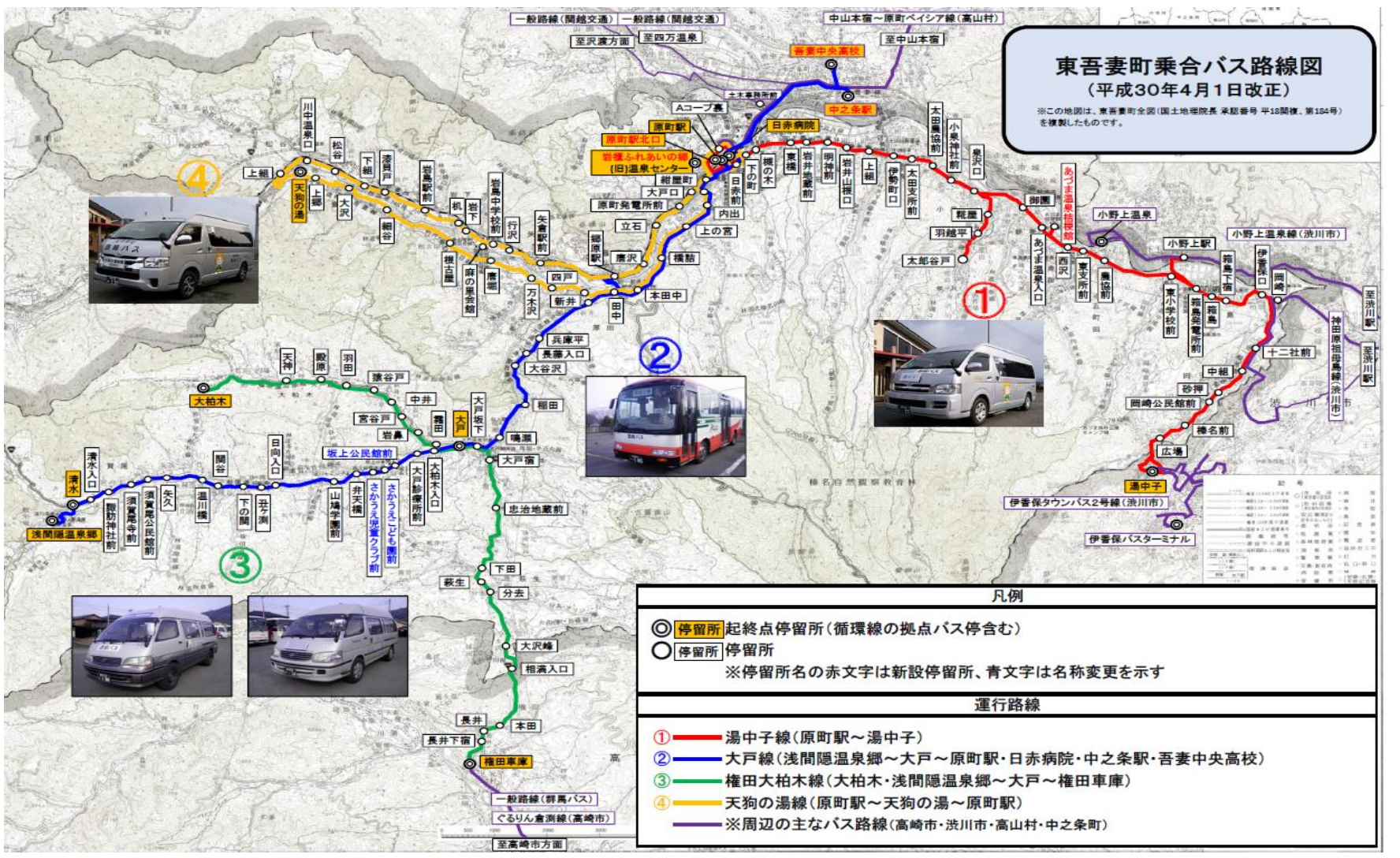
利用者数、収入・経費等		H27	H28	H29
年間利用者数（人）		14,357	13,908	13,016
運賃収入（千円）		4,062	3,843	3,520
その他収入（千円）		139	581	393
補助支出額（千円）	国			
	県	3,923	1,887	1,238
	市区町村	38,624	34,144	36,776

運行開始後の見直し・改善					
実施状況	検討中	年度		ガイドラインや基準の有無	有り
動機	・利用者、住民、議会等の要望			評価指標	運行形態の見直し スクールバスとの連携
ねらい	・運行効率化　・利便性向上				
内容	・ルート、バス停の拡大、経路変更　・運行本数の増便 ・運行ダイヤの運行時間帯拡大				
効果測定指標					

運行上の工夫
路線の再編

利用促進策
案内チラシの定期的な作成と配布

HPアドレス	http://www1.town.higashiagatsuma.gunma.jp/www/contents/1404088799422/index.html
運行コース	下記参照



10444	群馬県	川場村

名称	イメージキャラクター
川場循環線	

運営主体	運行事業者名	運行開始日 年	月	日	車両 メーカー・車種	定員	車両数
川場村	関越交通株式会社	H5	4	8	日野ポンチョ	31	2

委託方法	村→(委託契約・補助金)→関越交通株式会社				
運行目的	公共交通空白地域・不便地域の解消、移動困難者等の移動手段の確保、廃止路線バスの代替手段の確保、その他(観光客の交通手段確保)				
運行形態	道路運送法第4条の一般乗合旅客自動車運送事業の運送許可				
系統数	2	運行日	毎日	運賃	距離制/大人　100～860円

定期券等	定期券

割引制度	名称	割引率	条件等
	障害者割引 高齢者割引 高校生等通学定期	30% 1,000円補助 50%	身体障害者手帳等の提示 バスカード購入費 事前に役場にて申請が必要

利用者数、収入・経費等		H27	H28	H29
年間利用者数(人)		39,231	38,648	40,753
運賃収入(千円)		12,310	11,522	12,432
その他収入(千円)		34	29	36
補助支出額(千円)	国			
	県	2,214	2,166	2,210
	市区町村	11,874	10,737	10,462

運行開始後の見直し・改善					
実施状況	実施中	年度		ガイドラインや基準の有無	無し
動機	・行政内の評価			評価指標	
ねらい	・運行効率化　・利用促進　・利便性向上				
内容	・その他(バス運行については現状維持とし、自家用有償運送などの導入を検討することとなった)				
効果測定指標					

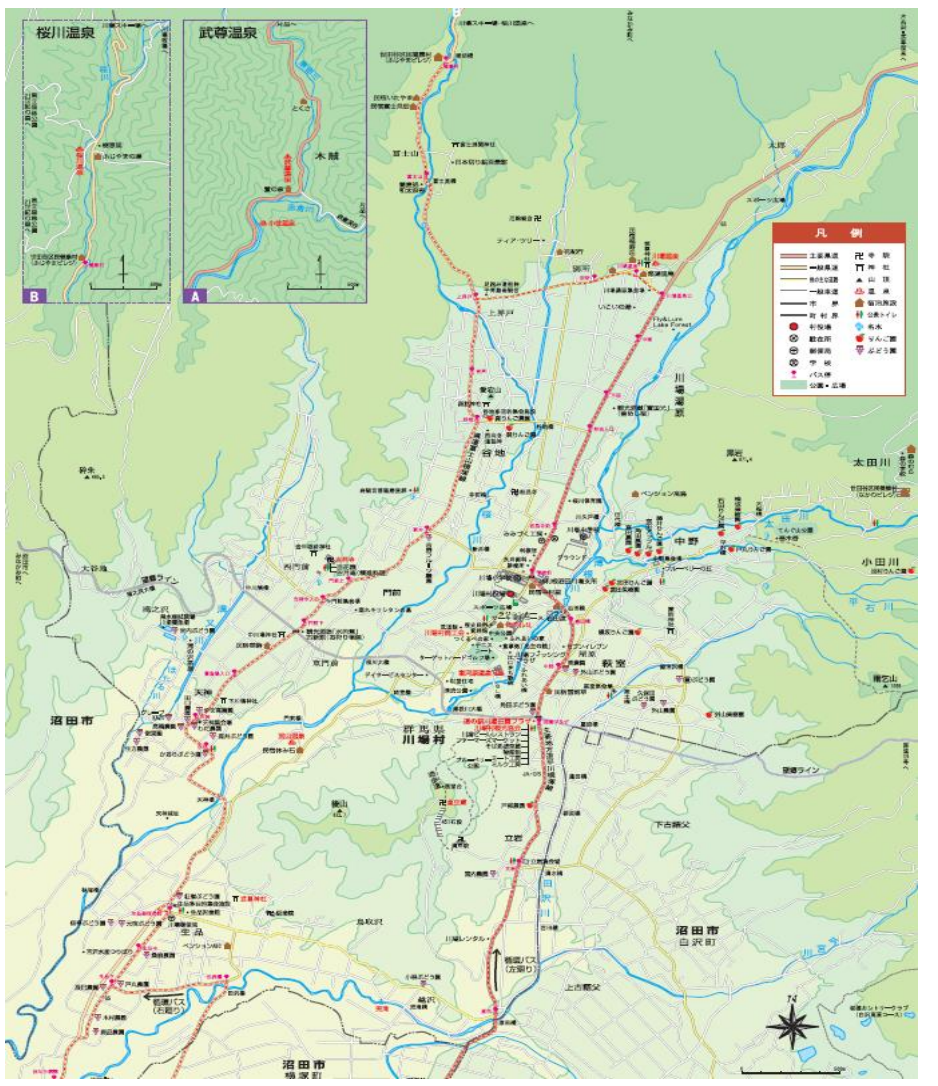
運行上の工夫

乗客への積極的な声掛けなどサービス向上に寄与していただいています。

利用促進策

・高校生等の通学定期券購入費半額補助
・65歳以上の方に対しバスカード購入費を補助

HPアドレス	http://www.vill.kawaba.gunma.jp/access/index.html
運行コース	下記参照



10448	群馬県	昭和村

名称	イメージキャラクター
※名称無し	

※(参考)昭和村HP

運営主体	運行事業者名	運行開始日 年	月	日	車両 メーカー・車種	定員	車両数
昭和村	関越交通株式会社	H8	4	1	日野	59	1
					日野	59	1
					日野	37	1

委託方法	村→(委託契約・補助金)→関越交通株式会社				
運行目的	廃止路線バスの代替手段の確保				
運行形態	道路運送法第4条の一般乗合旅客自動車運送事業の運送許可				
系統数	3	運行日	毎日	運賃	距離制/大人 100～680円

利用者数、収入・経費等		H27	H28	H29
年間利用者数(人)		30,645	29,959	28,478
運賃収入(千円)		9,100	8,658	8,345
その他収入(千円)		26	22	24
補助支出額(千円)	国			
	県	3,392	3,214	2,467
	市区町村	21,417	20,328	24,127

定期券等	回数券		
割引制度	名称	割引率	条件等

運行開始後の見直し・改善

実施状況	検討中	年度	平成29年度	ガイドラインや基準の有無	無し
動機	・利用者、住民、議会等の要望			評価指標	
ねらい	・利便性向上				
内容	・ルート、バス停の拡大				
効果測定指標					

運行上の工夫

利用促進策

HPアドレス	https://www.vill.showa.gunma.jp/kurashi/kurashi/bus/
運行コース	※路線図無し

10449	群馬県	みなかみ町

名称	イメージキャラクター
みなかみ町自家用有償バス「法師線」	

運営主体	運行事業者名	運行開始日 年	月	日	車両 メーカー・車種	定員	車両数
みなかみ町	みなかみ町	S52	6		三菱ローザ	23	1
					日野レインボー	29	1

委託方法								
運行目的	公共交通空白地域・不便地域の解消 廃止路線バスの代替手段の確保							
運行形態	道路運送法第78条の自家用自動車による有償運送							
系統数	1	運行日	毎日	運賃	距離制/大人　150～640円			
定期券等								

割引制度 名称	割引率	条件等
障害者割引	50%	手帳の提示（付添人１人）

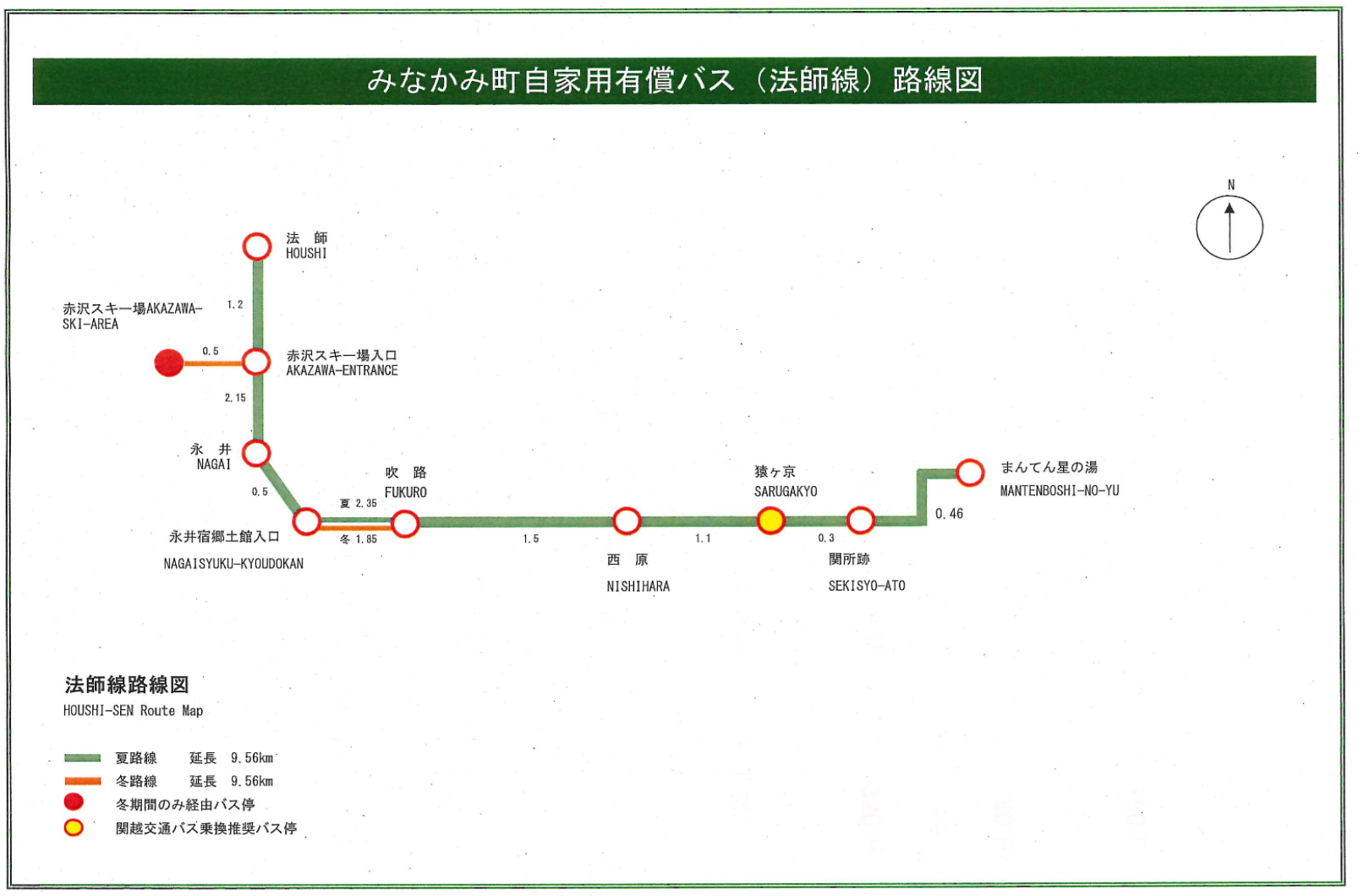
利用者数、収入・経費等		H27	H28	H29
年間利用者数（人）		6,386	6,727	6,977
運賃収入（千円）		3,601	3,776	3,964
その他収入（千円）			79	
補助支出額（千円）	国			
	県	617	623	613
	市区町村	6,254	12,800	3,780

運行開始後の見直し・改善					
実施状況	実施中	年度	平成26年度	ガイドラインや基準の有無	無し
動機	・利用者、住民、議会等の要望			評価指標	
ねらい	・利便性向上				
内容	・ルート、バス停の拡大、経路変更 ・運行ダイヤの時刻変更				
効果測定指標					

運行上の工夫

利用促進策

HPアドレス	http://www.town.minakami.gunma.jp/politics/06gyousei/koutsuu/2016-1016-1712-15.html
運行コース	下記参照



10464	群馬県	玉村町

名称	イメージキャラクター
玉村町乗合タクシーたまりん	

運営主体	運行事業者名	運行開始日 年	月	日	車両 メーカー・車種	定員	車両数
玉村町	永井運輸株式会社	H13	9	26	トヨタハイエースコミューター	10	4

委託方法	町→補助金→永井運輸株式会社				
運行目的	公共交通空白地域・不便地域の解消 移動困難者等の移動手段の確保				
運行形態	道路運送法第4条の一般乗合旅客自動車運送事業の運送許可				
系統数	6	運行日	毎日	運賃	均一/大人　100円(町内) 町外直行便/大人200円

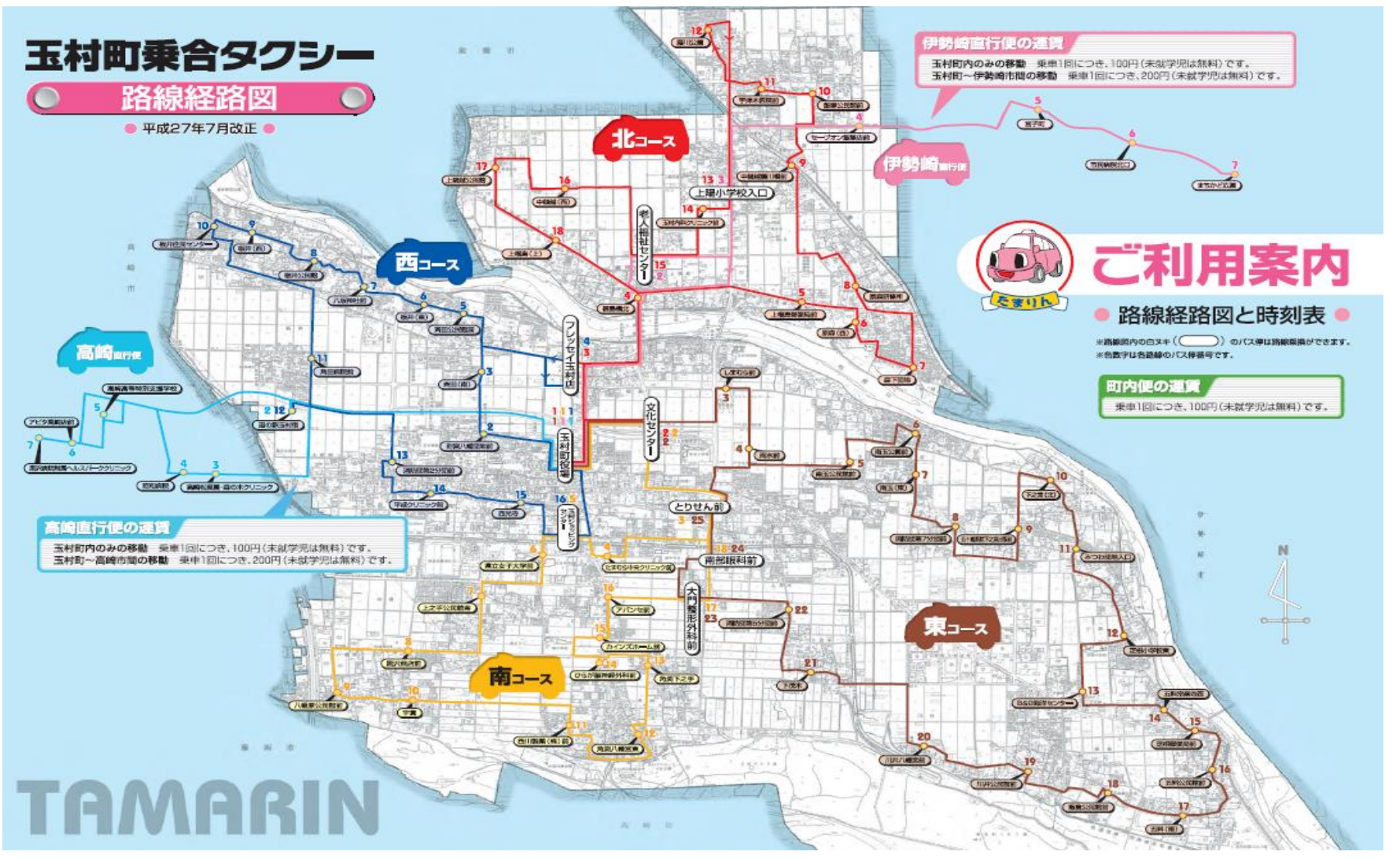
利用者数、収入・経費等		H27	H28	H29
年間利用者数（人）		15,934	15,274	14,673
運賃収入（千円）		1,664	1,694	1,521
その他収入（千円）		11	2	30
補助支出額（千円）	国			
	県			
	市区町村	23,831	23,771	25,000

定期券等	回数券		
割引制度	名称	割引率	条件等
	障害者割引 高齢者割引 小学生以下 中学生～大学生	50%	町外直行便 町外直行便 町外直行便 町外直行便

運行開始後の見直し・改善					
実施状況	実施済	年度	平成27年度	ガイドラインや基準の有無	無し
動機	・利用者、住民、議会等の要望			評価指標	
ねらい	・利用促進　・利便性向上				
内容	・ルート、バス停の拡大、経路変更　・運行本数の増便 ・運行ダイヤの時刻変更				
効果測定指標					

運行上の工夫
町内路線の町道に限り、バス停以外でも降車可能。運行の発着は全て役場東側バス待合所を起点とし、他路線への乗り継ぎや路線バスへの乗り継ぎ可能。町内のバス停でも他路線への乗り継ぎ可能。
利用促進策
運行事業者の永井運輸株式会社が、永井バス及びたまりんの乗り換え・経路検索をグーグルマップで検索できるようにしている。

HPアドレス	http://www.town.tamamura.lg.jp/soshiki/7/201507shin-unchin.html
運行コース	下記参照



10521	群馬県	板倉町

名称	イメージキャラクター
館林市外四町広域公共路線バス	

1号車

2号車

運営主体	運行事業者名	運行開始日 年	月	日
館林市、板倉町、明和町、千代田町、邑楽町	つゝじ観光バス㈱ 館林観光バス㈱	H5	9	1

委託方法	館林市外四町（館林市、板倉町、明和町、千代田町、邑楽町）→（運行協定・補助金）→つゝじ観光バス㈱、館林観光バス㈱
運行目的	公共交通空白地域・不便地域の解消、移動困難者等の移動手段の確保、廃止路線バスの代替手段の確保
運行形態	道路運送法第4条の一般乗合旅客自動車運送事業の運送許可

系統数	8	運行日	毎日、（一部路線は月～土）	運賃	均一/大人 200円

定期券等	定期券、回数券

割引制度	名称	割引率	条件等
	障害者割引 高齢者割引	50%	各種手帳提示 65歳以上

車両 メーカー・車種	定員	車両数
いすゞエルガ	87	1
いすゞエルガミオ	58	1
日野ポンチョ	36	2
日野レインボー	35	4

利用者数、収入・経費等		H27	H28	H29
年間利用者数（人）		271,699	256,301	257,176
運賃収入（千円）		24,195	26,796	26,689
その他収入（千円）		2,183	2,272	1,968
補助支出額（千円）	国			
	県	7,944	9,362	7,091
	市区町村	73,864	83,758	95,683

運行開始後の見直し・改善

実施状況	実施中	年度	平成29年度	ガイドラインや基準の有無	無し
動機	・行政内の評価			評価指標	
ねらい	・収支改善、補助支出削減　・運行効率化　・利用促進　・利便性向上				
内容	・ルート、バス停の経路変更 ・運行ダイヤの時刻変更				
効果測定指標					

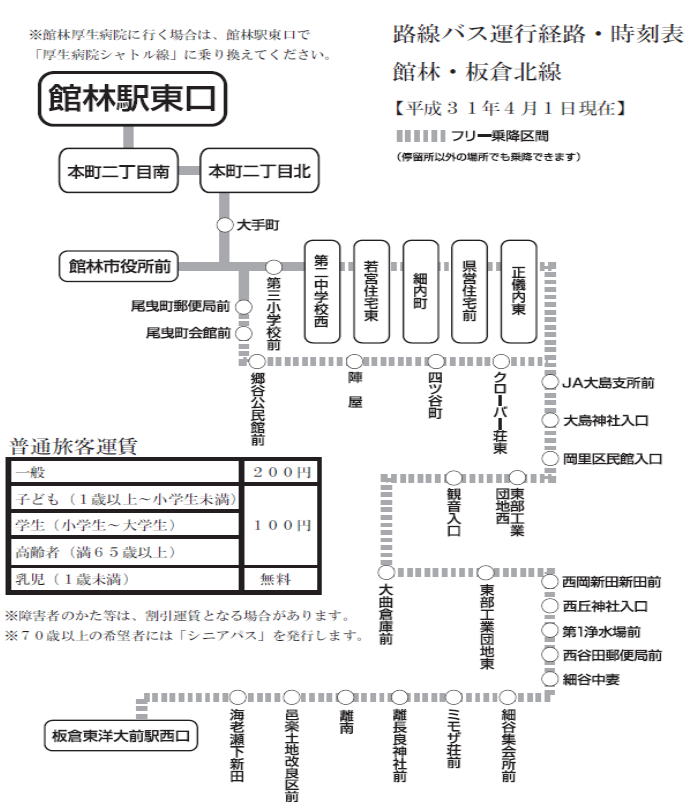
運行上の工夫

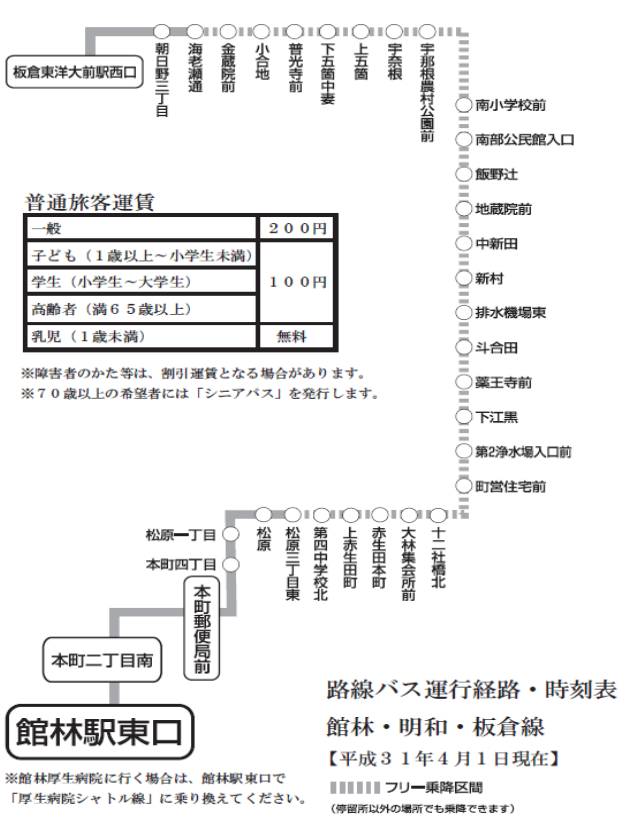
乗り継ぎ券交付により乗り継ぎ1回無料

利用促進策

沿線高校への啓発チラシ、車内展示会、バスロケ

HPアドレス	http://www.town.itakura.gunma.jp/d000010/d000140/index.html
運行コース	下記参照





10522	群馬県	明和町

名称	イメージキャラクター
館林市外四町広域公共交通路線バス	

運営主体	運行事業者名	運行開始日 年	月	日	車両 メーカー・車種	定員	車両数
館林市、板倉町、明和町、千代田町、邑楽町	つつじ観光バス株式会社 館林観光バス株式会社	H13	4	1	日野レインボー	35	2

委託方法	館林市外四町→(運行協定・補助金)→ つつじ観光バス(株)、館林観光バス(株)				
運行目的	公共交通空白地域・不便地域の解消 移動困難者等の移動手段の確保				
運行形態	道路運送法第4条の一般乗合旅客自動車運送事業の運送許可				
系統数	2	運行日	月～土	運賃	均一/大人 200円

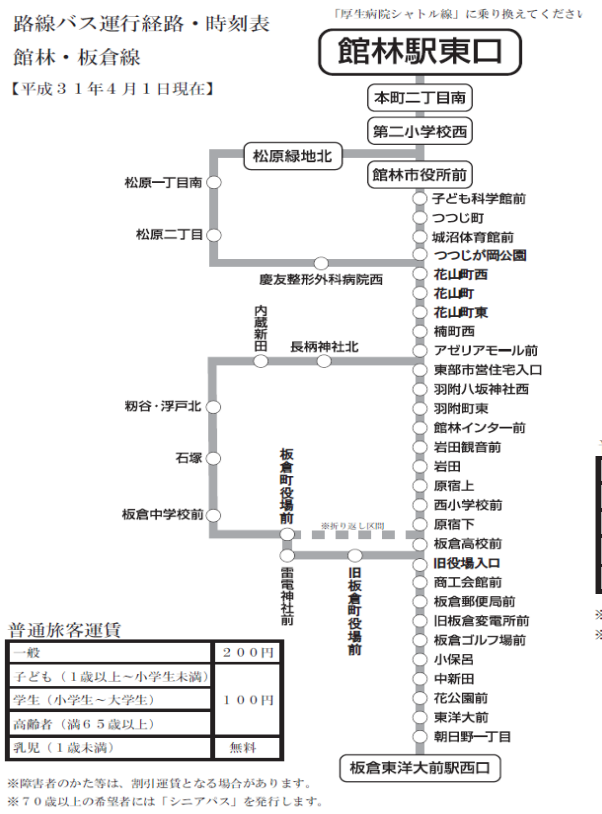
利用者数、収入・経費等		H27	H28	H29
年間利用者数(人)		37,645	33,425	32,772
運賃収入(千円)		2,150	2,136	2,413
その他収入(千円)		1,632	1,529	1,508
補助支出額(千円)	国			
	県	1,428	1,436	1,069
	市区町村			

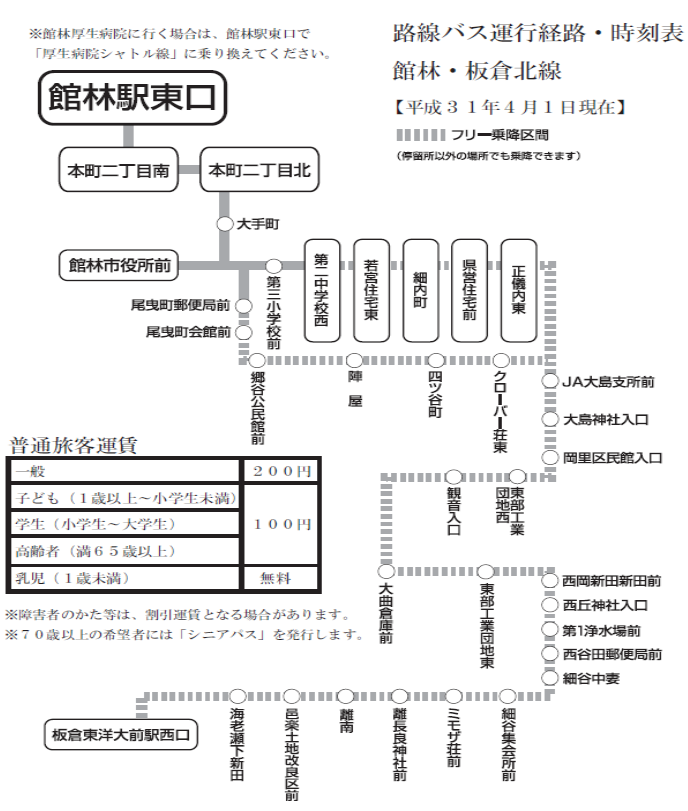
割引制度	名称	割引率	条件等
	障害者割引 高齢者割引	50%	各種手帳提示 65歳以上

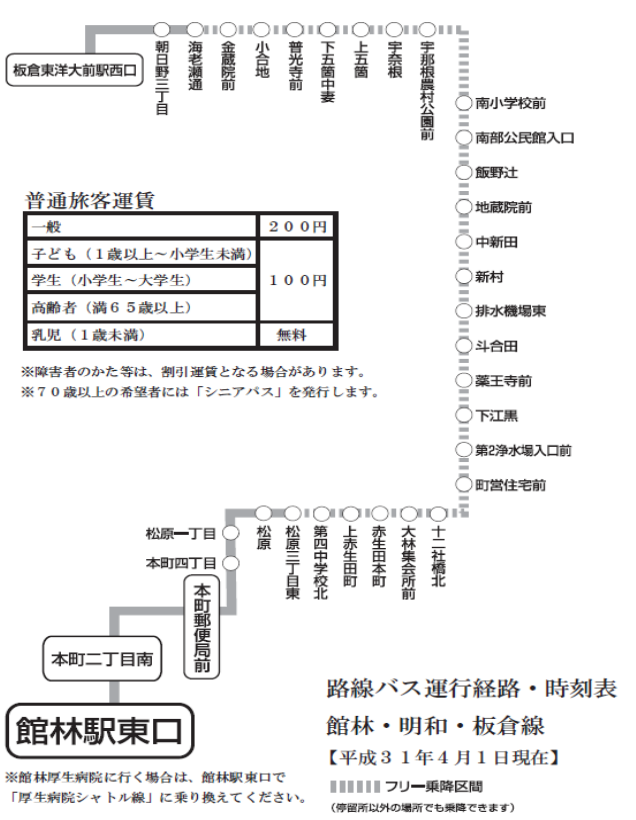
運行開始後の見直し・改善					
実施状況	実施中	年度	平成29年度	ガイドラインや基準の有無	無し
動機	・行政内の評価			評価指標	
ねらい	・収支改善、補助支出削減　・運行効率化　・利用促進　・利便性向上				
内容	・ルート、バス停の経路変更 ・運行ダイヤの時刻変更				
効果測定指標					

運行上の工夫
継ぎ券交付により乗り継ぎ1回無料
利用促進策
交通安全フェスティバル等のイベントでの車両展示

HPアドレス	https://www.town.meiwa.gunma.jp/life/soshiki/soumu/1/1/674.html
運行コース	下記参照







10523	群馬県	千代田町

名称	イメージキャラクター
大泉・千代田線（あおぞら）	

運営主体	運行事業者名	運行開始日 年	月	日	車両 メーカー・車種	定員	車両数
大泉町・千代田町	㈱矢島タクシー	H11	7		日野レインボー	35	1

委託方法	町→（運行協定・補助金）→㈱矢島タクシー				
運行目的	公共交通空白地域・不便地域の解消 移動困難者等の移動手段の確保				
運行形態	道路運送法第4条の一般乗合旅客自動車運送事業の運送許可				
系統数	1	運行日	毎日	運賃	均一/大人 200円

定期券等	定期券、回数券		
割引制度	名称	割引率	条件等
	障害者割引 高齢者割引	50%	各種手帳提示 60歳以上

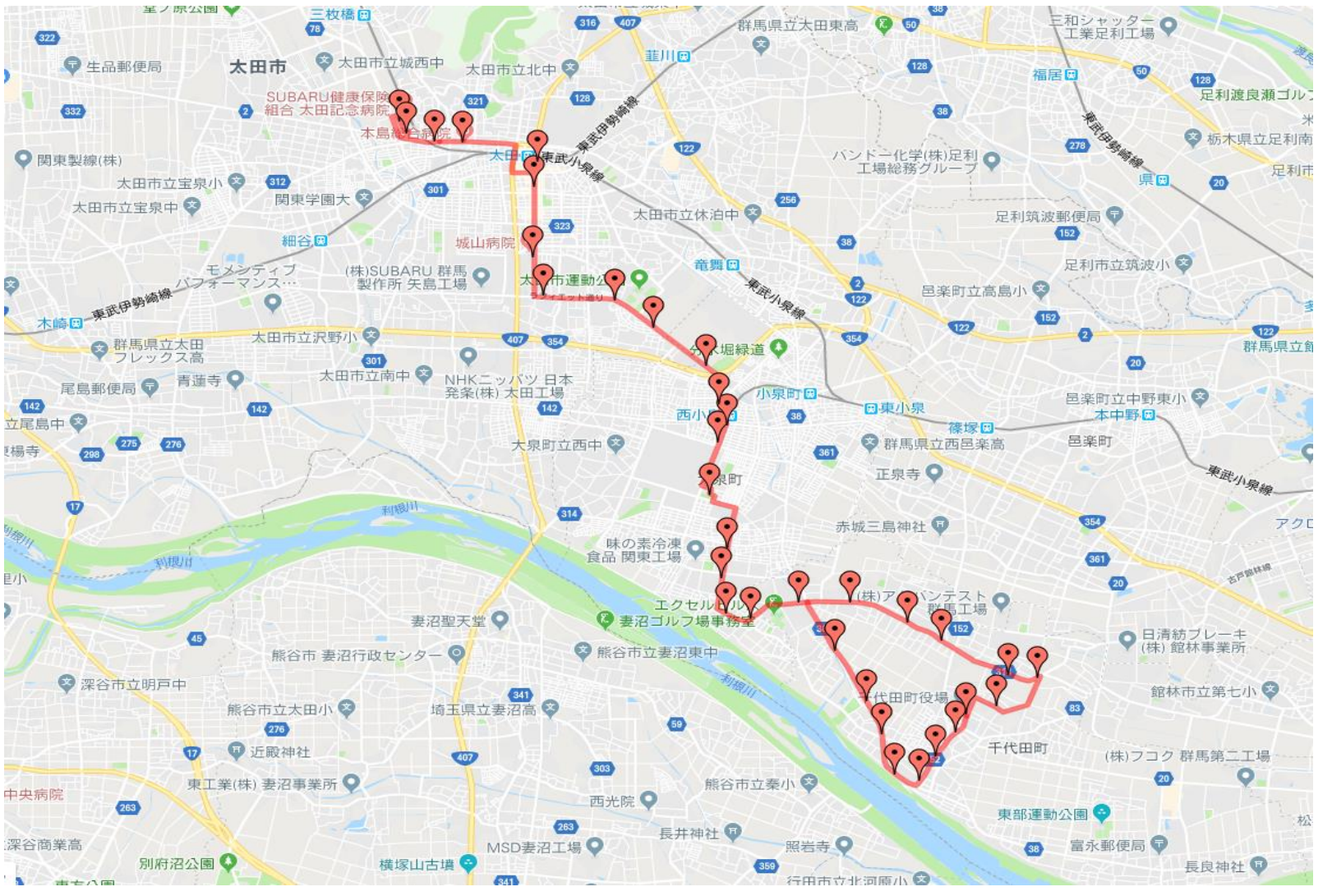
利用者数、収入・経費等		H27	H28	H29
年間利用者数（人）		28,842	27,352	27,219
運賃収入（千円）		2,654	2,401	2,614
その他収入（千円）		1,426	1,190	1,455
補助支出額（千円）	国			
	県	1,129	1,164	1,139
	市区町村	7,572	8,457	7,916

運行開始後の見直し・改善					
実施状況	実施済	年度	平成28年度	ガイドラインや基準の有無	無し
動機	・行政内の評価			評価指標	
ねらい	・収支改善、補助支出削減　・運行効率化　・利用促進　・利便性向上				
内容	・ルート、バス停の経路変更 ・運行ダイヤの時刻変更				
効果測定指標					

運行上の工夫

利用促進策

HPアドレス	http://www.town.chiyoda.gunma.jp/soumu/kikaku/kikaku022.html
運行コース	下記参照



10523	群馬県	千代田町

名称	イメージキャラクター
館林市外四町広域公共路線バス	

運営主体	運行事業者名	運行開始日 年	月	日	車両 メーカー・車種	定員	車両数
館林市、板倉町、明和町、千代田町、邑楽町	つつじ観光バス㈱ 館林観光バス㈱	H10	12		日野レインボー	35	3

委託方法	町→(運行協定・補助金)→つつじ観光バス㈱、館林観光バス㈱
運行目的	公共交通空白地域・不便地域の解消、移動困難者等の移動手段の確保、廃止路線バスの代替手段の確保
運行形態	道路運送法第4条の一般乗合旅客自動車運送事業の運送許可

系統数	1	運行日	月～土	運賃	均一/大人 200円

定期券等	定期券、回数券

割引制度	名称	割引率	条件等
	障害者割引 高齢者割引	50%	各種手帳提示 65歳以上

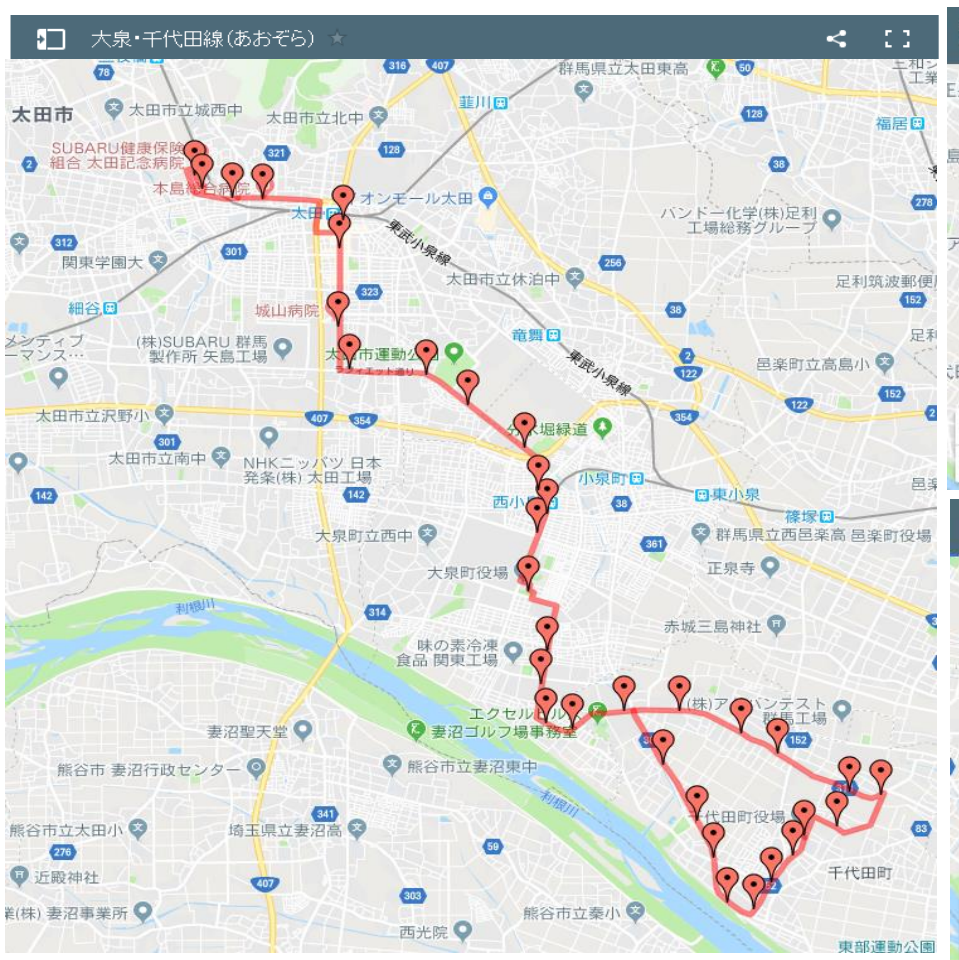
利用者数、収入・経費等	H27	H28	H29
年間利用者数(人)	57,422	51,638	51,735
運賃収入(千円)	5,765	5,765	5,816
その他収入(千円)	779	774	774
補助支出額(千円) 国			
補助支出額(千円) 県			
補助支出額(千円) 市区町村	29,282	34,923	35,819

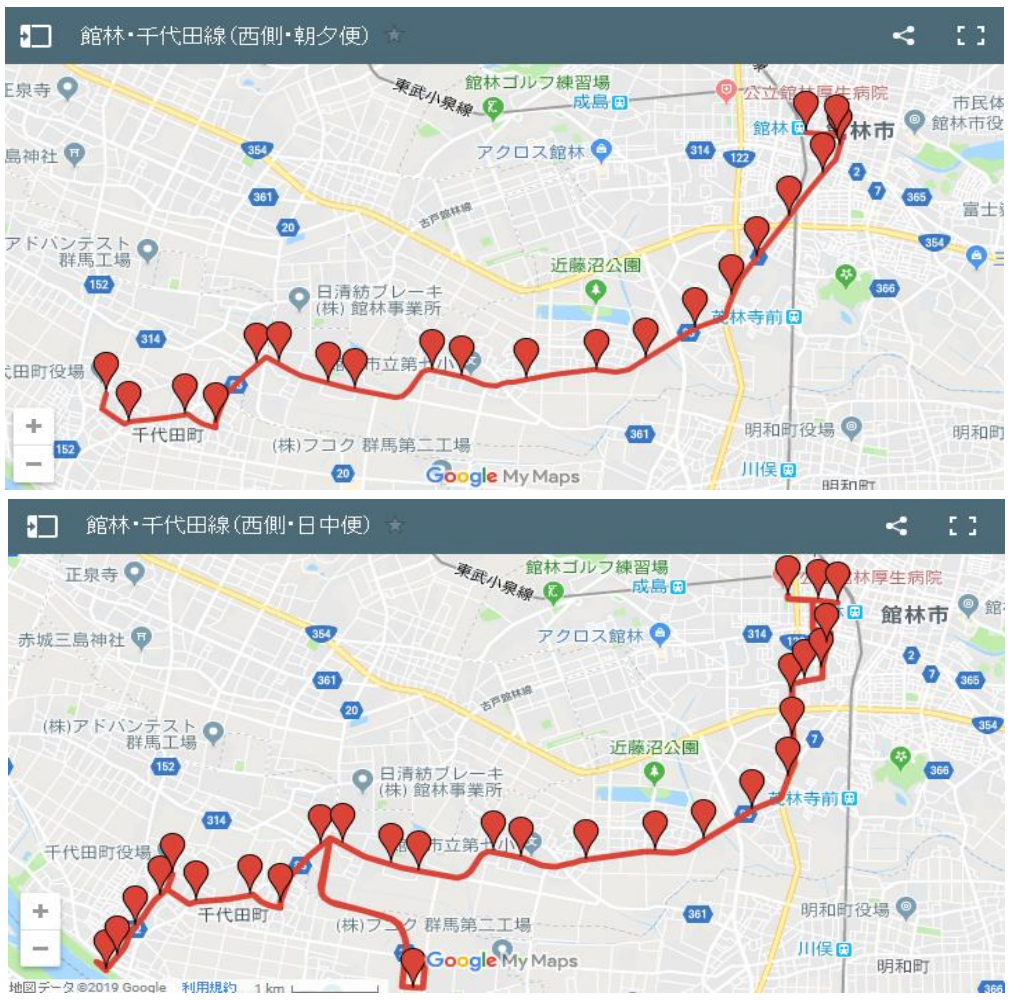
運行開始後の見直し・改善					
実施状況	実施済	年度	平成29年度	ガイドラインや基準の有無	無し
動機	・行政内の評価			評価指標	
ねらい	・収支改善、補助支出削減　・運行効率化　・利用促進　・利便性向上				
内容	・ルート、バス停の経路変更 ・運行ダイヤの時刻変更				
効果測定指標					

運行上の工夫
乗り継ぎ券交付により乗り継ぎ1回無料

利用促進策
沿線高校への啓発チラシ、乗り方教室、バスロケ

HPアドレス	http://www.town.chiyoda.gunma.jp/soumu/kikaku/kikaku022.html
運行コース	下記参照





10524	群馬県	大泉町

名称	イメージキャラクター
あおぞら	

運営主体	運行事業者名	運行開始日 年	月	日	車両 メーカー・車種	定員	車両数
大泉町・千代田町の共同運営	株式会社矢島タクシー	H17	4	1	日野自動車ERGAmio	59	2

委託方法	大泉町・千代田町→(補助金)→株式会社矢島タクシー
運行目的	公共交通空白地域・不便地域の解消 移動困難者等の移動手段の確保
運行形態	道路運送法第4条の一般乗合旅客自動車運送事業の運送許可

系統数	4	運行日	毎日	運賃	均一/大人 200円

定期券等	定期券、回数券

割引制度	名称	割引率	条件等
	障害者割引 高齢者割引 学生割引	50%	障害者手帳提示 60歳以上 高校生以下

利用者数、収入・経費等	H27	H28	H29
年間利用者数(人)	28,842	27,352	27,516
運賃収入(千円)	3,562	3,357	3,603
その他収入(千円)	519	233	467
補助支出額(千円) 国			
補助支出額(千円) 県	1,164	1,139	1,161
補助支出額(千円) 市区町村	7,537	8,482	7,894

運行開始後の見直し・改善

実施状況	実施済	年度	平成28年度	ガイドラインや基準の有無	無し
動機	・利用者、住民、議会等の要望			評価指標	
ねらい	・利用促進　・利便性向上				
内容	・運行ダイヤの時刻変更				
効果測定指標	利用者数				

運行上の工夫

通学・通勤時間に合わせて運行する。

利用促進策

イベントでPRする。

HPアドレス	https://www.town.oizumi.gunma.jp/01soshiki/07toshi/03toshi/1287730903-3.html
運行コース	下記参照

10525	群馬県	邑楽町

名称	イメージキャラクター
邑楽～太田線	

運営主体	運行事業者名	運行開始日 年	月	日	車両 メーカー・車種	定員	車両数
邑楽町	(株)矢島タクシー	H17	2	9	日野自動車リエッセⅡ	23	1

委託方法	町→(委託契約・補助金)→(株)矢島タクシー				
運行目的	移動困難者等の移動手段の確保				
運行形態	道路運送法第4条の一般乗合旅客自動車運送事業の運送許可				
系統数	1	運行日	毎日	運賃	均一/大人 200円

利用者数、収入・経費等	H27	H28	H29
年間利用者数(人)	14,862	14,630	13,683
運賃収入(千円)	1,496	1,550	1,477
その他収入(千円)			311
補助支出額(千円) 国			
補助支出額(千円) 県			
補助支出額(千円) 市区町村	7,723	8,346	

割引制度	名称	割引率	条件等
	障害者割引 高齢者割引	50%	高齢者料金を設定

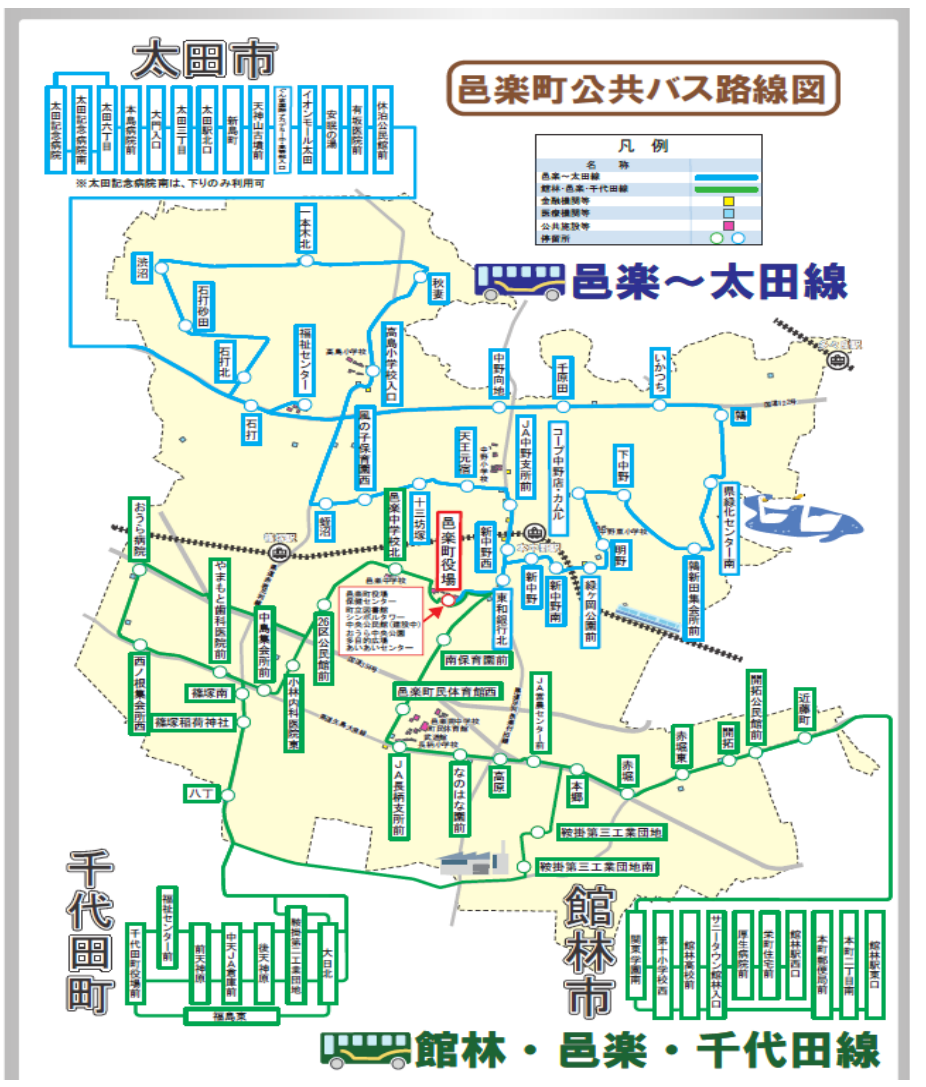
運行開始後の見直し・改善					
実施状況	実施済	年度	平成28年度	ガイドラインや基準の有無	無し
動機	・利用者、住民、議会等の要望　・行政内の評価			評価指標	
ねらい	・収支改善、補助支出削減　・運行効率化　・利用促進　・利便性向上				
内容	・ルート、バス停の経路変更 ・運行ダイヤの時刻変更				
効果測定指標					

運行上の工夫

利用促進策

他路線との接続ダイヤの改正及び無料乗り継ぎ券の発行。

HPアドレス	https://www.town.ora.gunma.jp/s008/050/040/060/bus061/koiki1.html
運行コース	下記参照



11100	埼玉県	さいたま市

名称	イメージキャラクター
さいたま市コミュニティバス	

運営主体	運行事業者名	運行開始日 年	月	日
さいたま市	国際興業㈱、西武バス㈱、東武バスウエスト㈱	H15	4	1

車両 メーカー・車種	定員	車両数
日野自動車リエッセ	34	9
日野自動車ポンチョ(ロング)	35	7
日野自動車ポンチョ(ショート)	28	2

委託方法	市→(随意契約・補助金)→ 国際興業㈱、西武バス㈱、東武バスウエスト㈱
運行目的	公共交通空白地域・不便地域の解消
運行形態	道路運送法第4条の一般乗合旅客自動車運送事業の運送許可

系統数	6	運行日	平日	運賃	距離制/大人　180～260円
定期券等					

割引制度 名称	割引率	条件等
障害者割引	50%	運賃支払い前に写真を貼付した手帳を提示

利用者数、収入・経費等		H27	H28	H29
年間利用者数(人)		313,420	325,855	332,607
運賃収入(千円)		54,503	56,345	57,895
その他収入(千円)		0	0	0
補助支出額(千円)	国	0	0	0
	県	0	0	0
	市区町村	113,487	134,059	141,369

運行開始後の見直し・改善

実施状況	実施済	年度	平成30年度	ガイドラインや基準の有無	有り
動機	・利用者、住民、議会等の要望			評価指標	収支率
ねらい	・利用促進　・利便性向上				
内容	・ルート、バス停の経路変更 ・運行ダイヤの時刻変更				
効果測定指標					

運行上の工夫

利用促進策

コミュニティバスのルートや時刻表等を記載したリーフレットを配布。

HPアドレス	https://www.city.saitama.jp/001/010/018/004/p006156.html
運行コース	下記参照

11201	埼玉県	川越市

名称	イメージキャラクター
市内循環バス「川越シャトル」	

運営主体	運行事業者名	運行開始日 年	月	日	車両 メーカー・車種	定員	車両数
川越市	東武バスウエスト 西武バス・イーグルバス	H8	3	26	日野ポンチョ	36	12

委託方法	市→(協定・補助金)→東武バスウエスト・西武バス・イーグルバス				
運行目的	公共交通空白地域・不便地域の解消 移動困難者等の移動手段の確保				
運行形態	道路運送法第4条の一般乗合旅客自動車運送事業の運送許可				
系統数	13	運行日	毎日	運賃	距離制/大人　180～360円
定期券等	定期券(一部路線)、回数券(一部路線)、1日乗車券/大人　500円				

割引制度 名称	割引率	条件等
障害者割引 高齢者割引		

利用者数、収入・経費等	H27	H28	H29
年間利用者数(人)	375,976	382,013	393,601
運賃収入(千円)	36,022	35,316	36,789
その他収入(千円)	0	0	0
補助支出額(千円) 国			
補助支出額(千円) 県			
補助支出額(千円) 市区町村	115,113	124,232	142,119

運行開始後の見直し・改善					
実施状況	実施済	年度	平成30年度	ガイドラインや基準の有無	無し
動機	・その他(運行開始以降、概ね5年に1度見直しするものとしている。)			評価指標	
ねらい	・収支改善、補助支出削減　・運行効率化　・利用促進　・利便性向上				
内容	・ルート、バス停の経路変更　・運行本数の増便 ・運行ダイヤの運行時間帯拡大　・運行ダイヤの時刻変更				
効果測定指標					

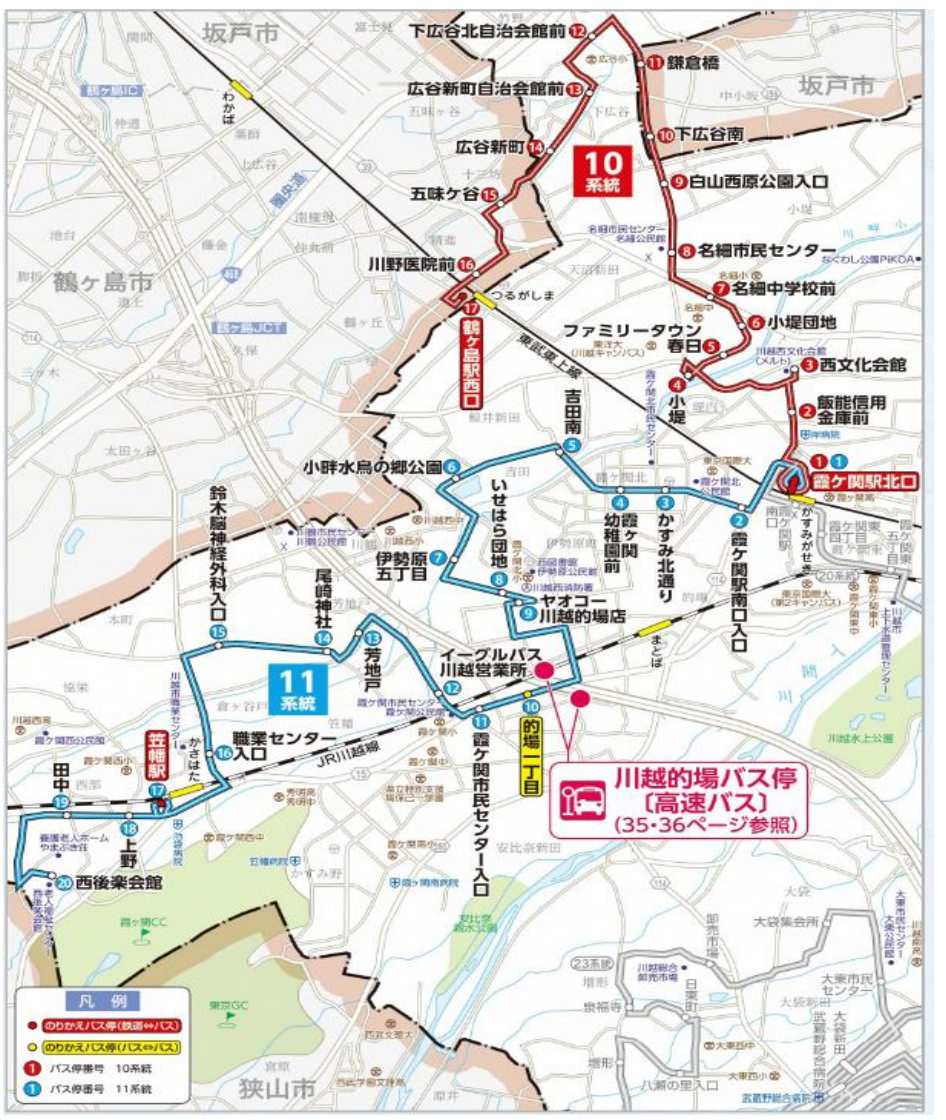
運行上の工夫

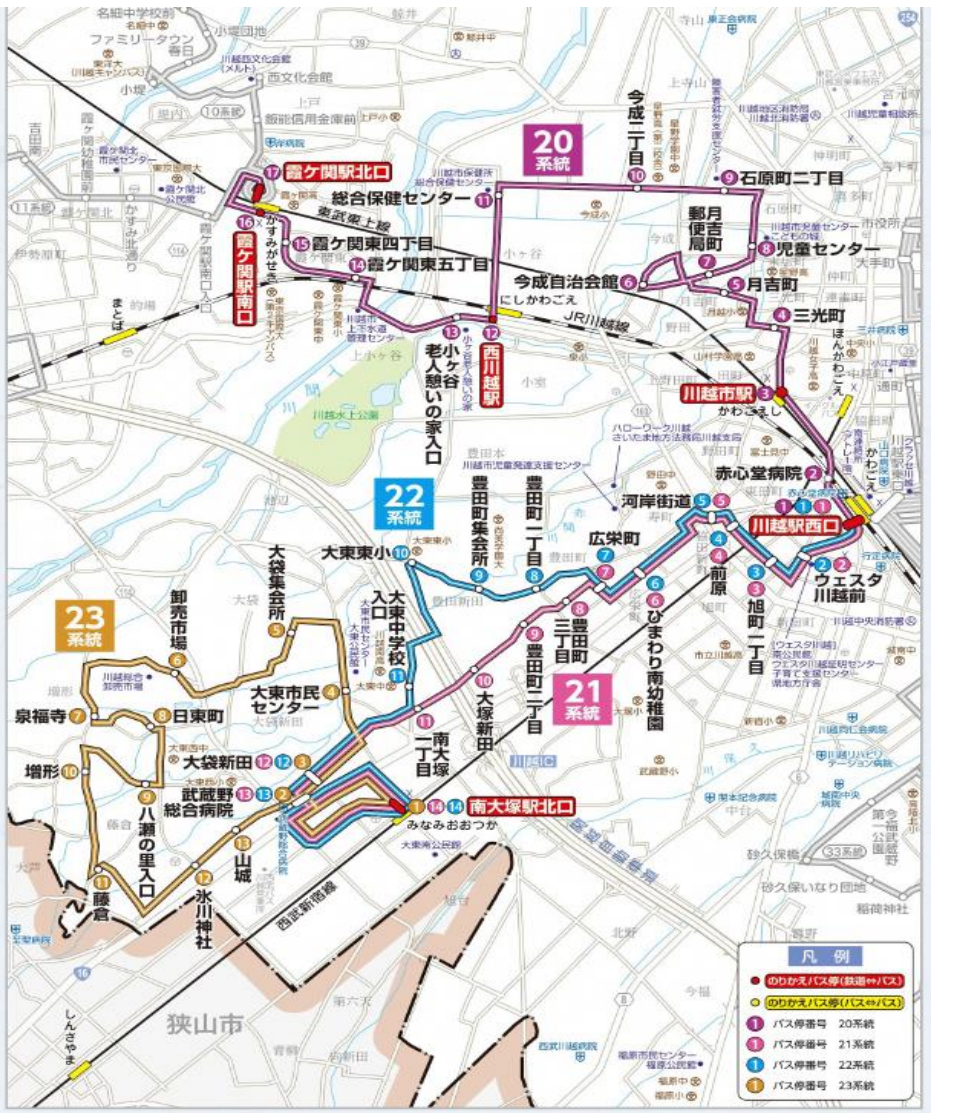
・平成30年4月1日の路線見直しの際、医療機関や商業施設への乗り入れを増やし、利用者の利便性向上を図った。
・新規路線のバス停は従来より短い間隔(200m程度)の設置を目指した。

利用促進策

市内のコミュニティバス及び民間路線バスの路線図・時刻表をまとめた冊子「川越市バスマップ」を作成し、全世帯に配布した。

HPアドレス	http://www.city.kawagoe.saitama.jp/kurashi/kotsudorokasen/train_bus/shuttle/index.html
運行コース	下記参照(13路線のうち2路線を抜粋)





11202	埼玉県	熊谷市

名称	イメージキャラクター
ゆうゆうバス	

運営主体	運行事業者名	運行開始日 年	月	日	車両 メーカー・車種	定員	車両数
バス事業者	(株)協同バス、北斗交通(株)、国際十王交通(株)	H9	7	1	日野ポンチョロング	33	10
					トヨタハイエース	12	2

委託方法	市→(補助金)→バス会社				
運行目的	公共交通空白地域・不便地域の解消、移動困難者等の移動手段の確保、中心市街地などの地域活性化、廃止路線バスの代替手段の確保、公共施設の利用促進				
運行形態	道路運送法第4条の一般乗合旅客自動車運送事業の運送許可				
系統数	9	運行日	毎日	運賃	均一/大人 100円
定期券等	回数券、1日乗車券/大人 300円				

割引制度 名称	割引率	条件等
障害者割引 運転免許を自主返納	100%	手帳所持介助・付添人1人 運転経歴証明書を提示

利用者数、収入・経費等		H27	H28	H29
年間利用者数(人)		215,534	214,048	212,172
運賃収入(千円)		25,537	17,721	16,173
その他収入(千円)				
補助支出額(千円)	国	5,208	3,832	3,556
	県	2,648	4,052	3,806
	市区町村	87,262	90,885	92,557

運行開始後の見直し・改善

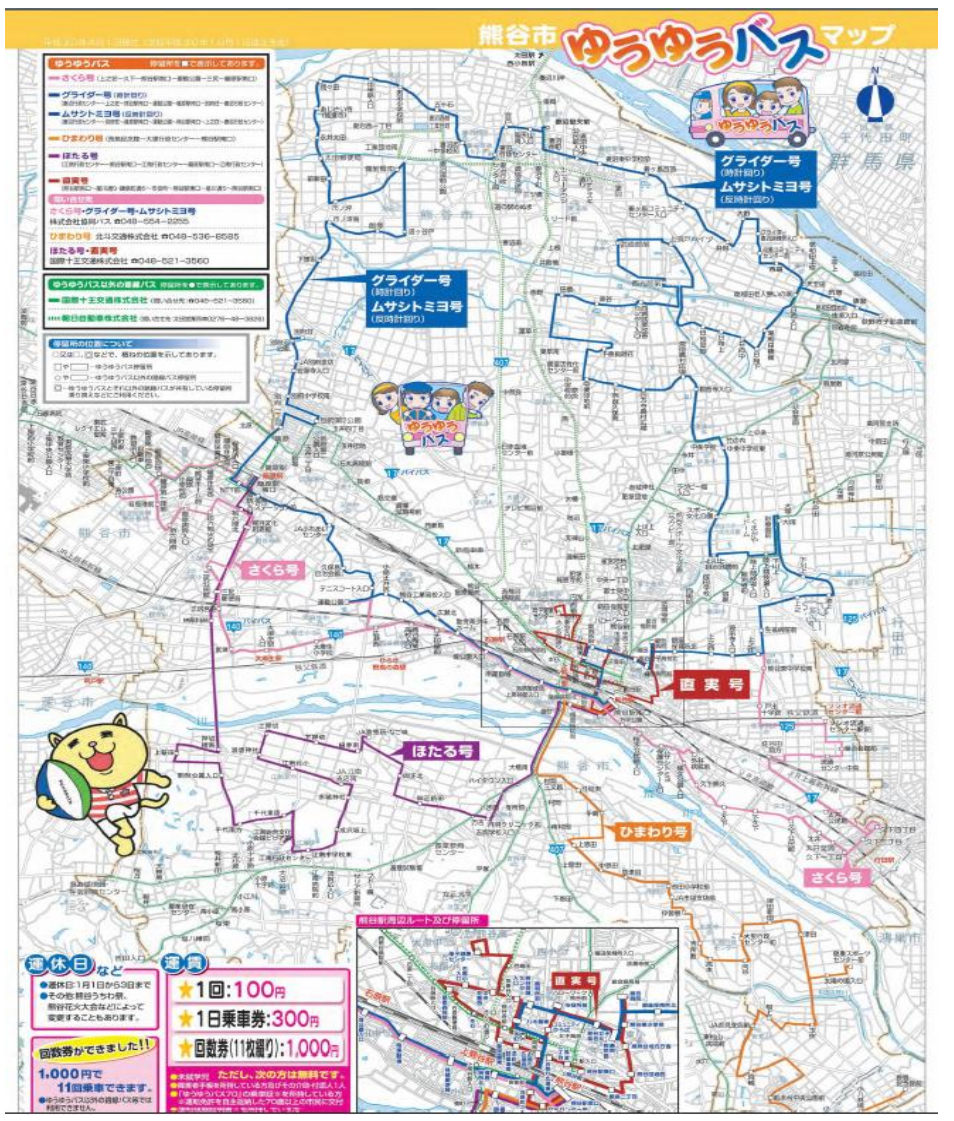
実施状況	実施済	年度	平成30年度	ガイドラインや基準の有無	有り
動機	・利用者、住民、議会等の要望 ・行政内の評価 ・その他(地域公共交通網実施計画に従い)			評価指標	
ねらい	・運行効率化 ・利用促進 ・利便性向上				
内容	・ルート、バス停の拡大 ・運行本数の増便 ・運行ダイヤの時刻変更 ・補助支出額、補助支出基準の増額 ・その他(バスロケーションシステムの導入、熊谷駅、籠原駅に屋外表示機の設置。)				
効果測定指標	利用者数				

運行上の工夫

利用促進策

バスロケーションシステムの導入、熊谷駅、籠原駅に屋外表示機(バス接近情報)の設置。

HPアドレス	https://www.city.kumagaya.lg.jp/kurashi/dourokotsu/yuuyuubasu.html
運行コース	下記参照



11203	埼玉県	川口市

名称	イメージキャラクター
みんななかまバス	

運営主体	運行事業者名	運行開始日 年	月	日	車両 メーカー・車種	定員	車両数
川口市	国際興業株式会社	H13	10	1	日野ポンチョロング	30	10

委託方法	市→(協定・補助金)→バス会社
運行目的	公共交通空白地域・不便地域の解消 移動困難者等の移動手段の確保
運行形態	道路運送法第4条の一般乗合旅客自動車運送事業の運送許可

系統数	7	運行日	月～土	運賃	均一/大人 100円

定期券等			
割引制度	名称	割引率	条件等
	障害者割引	50%	障害者手帳の提示

利用者数、収入・経費等		H27	H28	H29
年間利用者数(人)		311,200	317,265	342,174
運賃収入(千円)		28,554	27,666	29,573
その他収入(千円)		94	113	105
補助支出額(千円)	国	0	0	0
	県	0	0	0
	市区町村	133,384	136,638	139,412

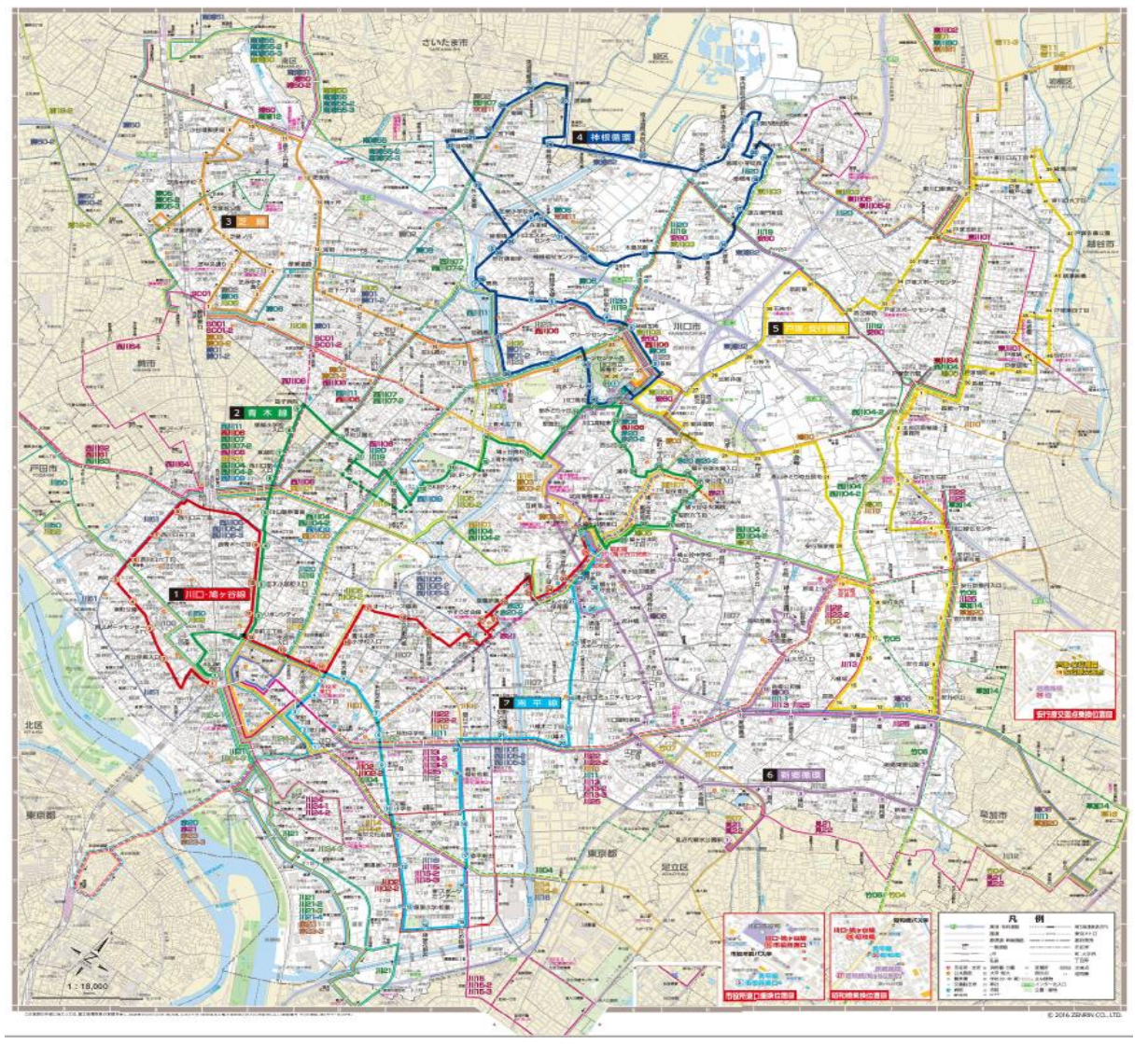
運行開始後の見直し・改善					
実施状況	実施済	年度	平成28年度	ガイドラインや基準の有無	無し
動機	・利用者、住民、議会等の要望			評価指標	
ねらい	・利用促進　・利便性向上				
内容	・ルート、バス停の経路変更　・運行ダイヤの時刻変更 ・その他(社会実験路線の見直し)				
効果測定指標	利用者数				

運行上の工夫

利用促進策

バス車内でのミニギャラリーの実施

HPアドレス	https://www.city.kawaguchi.lg.jp/soshiki/01130/030/1/1/2181.html
運行コース	下記参照



11206	埼玉県	行田市

名称	イメージキャラクター
行田市市内循環バス	

※(参考)行田市HP

運営主体	運行事業者名	運行開始日 年	月	日
行田市	㈱協同バス、朝日自動車㈱、㈱大堰観光バス	H7	4	1

委託方法	市→(補助金)→㈱協同バス、朝日自動車㈱、㈱大堰観光バス
運行目的	公共交通空白地域・不便地域の解消 移動困難者等の移動手段の確保
運行形態	道路運送法第4条の一般乗合旅客自動車運送事業の運送許可

系統数	6	運行日	毎日	運賃	均一/大人 100・150円

定期券等	回数券

割引制度	名称	割引率	条件等
	障害者割引 高齢者割引	100%	障害者手帳の提示 後期高齢者被保険者証提示

車両 メーカー・車種	定員	車両数
日野ポンチョ	34	5
トヨタハイエース	12	3

利用者数、収入・経費等	H27	H28	H29
年間利用者数(人)	244,723	244,551	236,683
運賃収入(千円)	21,067	20,637	26,095
その他収入(千円)	0	0	0
補助支出額(千円) 国			
補助支出額(千円) 県			
補助支出額(千円) 市区町村	70,933	77,612	91,743

運行開始後の見直し・改善

実施状況	実施済	年度	平成29年度	ガイドラインや基準の有無	無し
動機	・その他(5年毎の定期的な見直し)			評価指標	
ねらい	・収支改善、補助支出削減　・運行効率化　・利用促進　・利便性向上				
内容	・ルート、バス停の拡大　・運行本数の増便、減便 ・運行ダイヤの時刻変更				
効果測定指標	その他(割引対象者の利用増加)				

運行上の工夫

利用促進策

市報、市ホームページに掲載

HPアドレス	http://www.city.gyoda.lg.jp/13/02/10/jyunkanbasu290401.html
運行コース	下記参照

11207	埼玉県	秩父市

名称	イメージキャラクター
秩父市お出かけ楽々バス	

運営主体	運行事業者名	運行開始日 年	月	日	車両 メーカー・車種	定員	車両数
西武観光バス株式会社	西武観光バス株式会社	H17	10	17	いすゞエルガミオ	60	2

委託方法	市→(補助金)→西武観光バス株式会社				
運行目的	公共交通空白地域・不便地域の解消				
運行形態	道路運送法第4条の一般乗合旅客自動車運送事業の運送許可				
系統数	2	運行日	毎日	運賃	距離制/大人　180～300円
定期券等	定期券、回数券、1日乗車券/大人　1000円				

割引制度	名称	割引率	条件等
	障害者割引	50%	

利用者数、収入・経費等	H27	H28	H29
年間利用者数(人)	17,693	17,848	17,970
運賃収入(千円)	3,286	3,304	3,360
その他収入(千円)			
補助支出額(千円) 国			
補助支出額(千円) 県			
補助支出額(千円) 市区町村	18,936	19,999	20,496

運行開始後の見直し・改善					
実施状況	実施済	年度	平成21年度	ガイドラインや基準の有無	無し
動機	・利用者、住民、議会等の要望			評価指標	
ねらい	・利便性向上				
内容	・ルート、バス停の拡大				
効果測定指標	利用者数				

運行上の工夫

利用促進策
・65歳以上の市民に対し、バス回数乗車券購入費用の一部補助。 ・運転免許証を自主返納した市民に対し、バス回数乗車券引換券を交付。　・高校生等の通学定期券の購入費用の一部補助。

HPアドレス	
運行コース	※路線図無し

11207	埼玉県	秩父市

名称	イメージキャラクター
秩父市営バス	

運営主体	運行事業者名	運行開始日 年	月	日
秩父市	株式会社グランド観光バス	H20	4	1

車両 メーカー・車種	定員	車両数
トヨタハイエースコミューター	13	2
トヨタアルファード	7	1
ホンダステップワゴン	7	1

委託方法	市→（委託契約）→株式会社グランド観光バス
運行目的	公共交通空白地域・不便地域の解消 廃止路線バスの代替手段の確保
運行形態	道路運送法第78条の自家用自動車による有償運送

系統数	2	運行日	毎日	運賃	ゾーン制/大人　200～300円
定期券等					

利用者数、収入・経費等	H27	H28	H29
年間利用者数（人）	4,485	4,071	3,865
運賃収入（千円）	1,142	1,090	984
その他収入（千円）			
補助支出額（千円） 国			
県			
市区町村			

割引制度	名称	割引率	条件等
	障害者割引	50%	

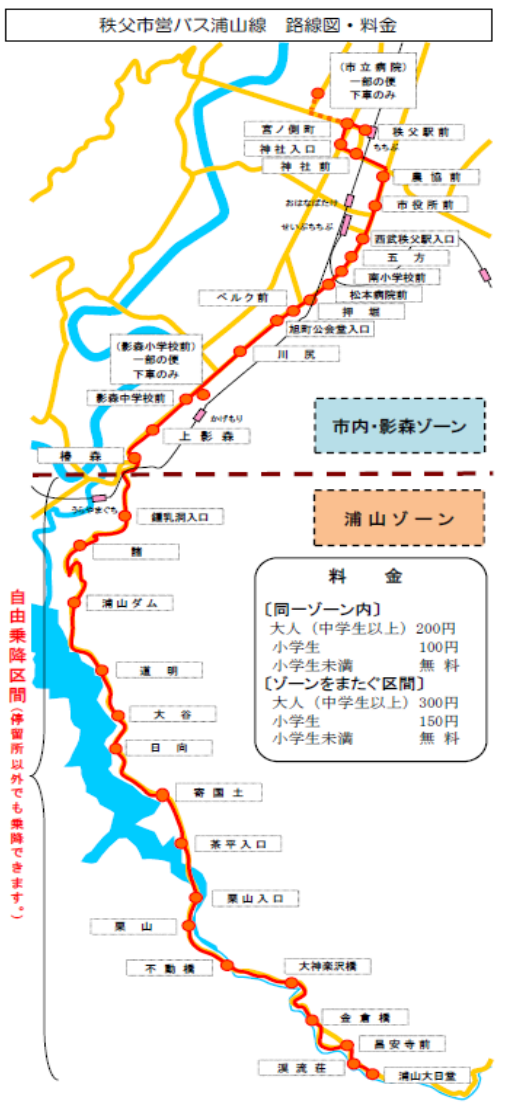
運行開始後の見直し・改善

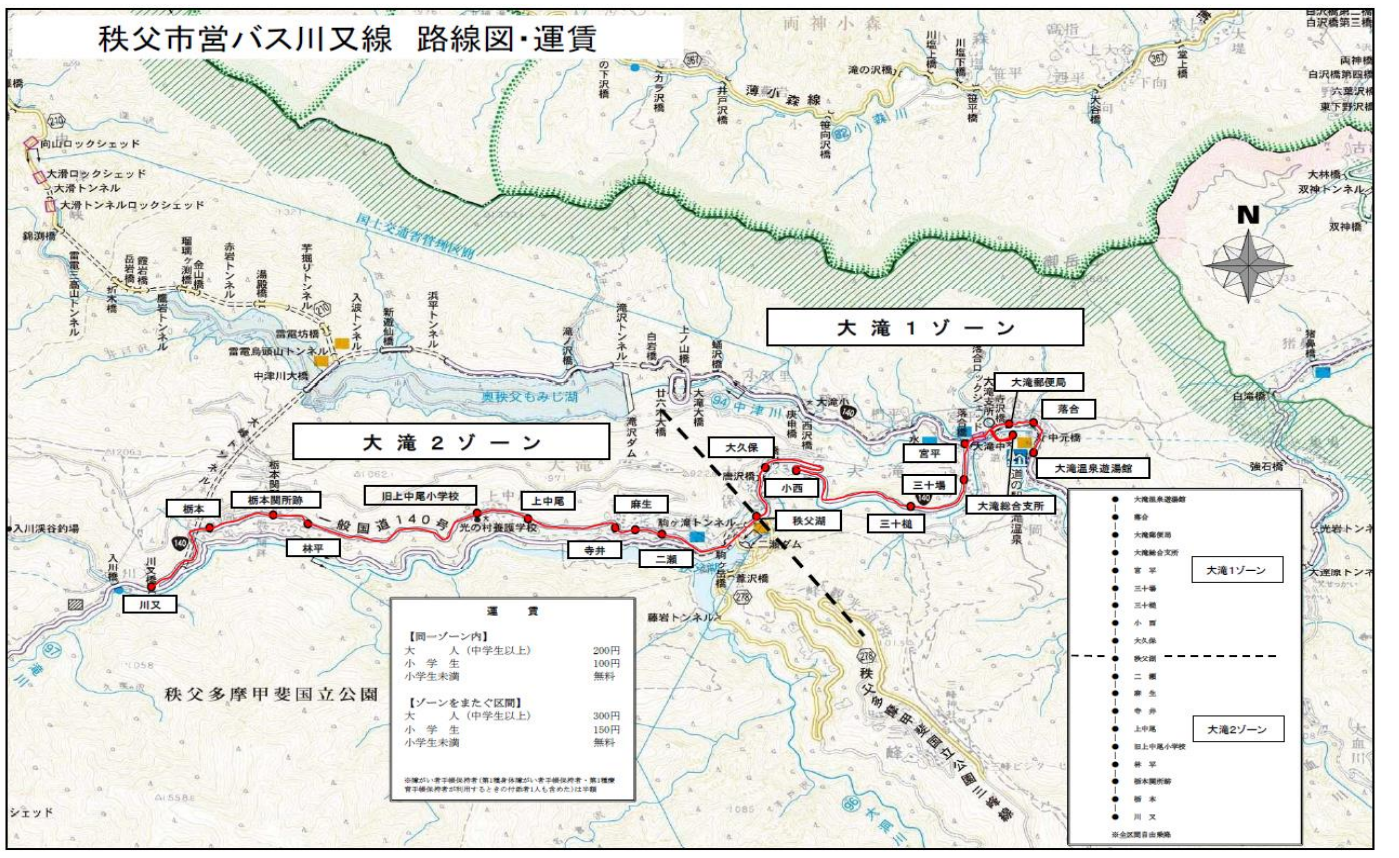
実施状況	実施済	年度	平成30年度	ガイドラインや基準の有無	無し
動機	・利用者、住民、議会等の要望			評価指標	
ねらい	・利便性向上				
内容	・ルート、バス停の拡大				
効果測定指標					

運行上の工夫

HPアドレス	http://www.city.chichibu.lg.jp/2056.html
運行コース	下記参照

利用促進策





11208	埼玉県	所沢市

名称	イメージキャラクター
所沢市内循環バス「ところバス」	

運営主体	運行事業者名	運行開始日 年	月	日
所沢市	西武バス株式会社	H10	5	1

車両 メーカー・車種	定員	車両数
日野自動車リエッセ	35	10
日野自動車ポンチョ	34	2

委託方法	市→(協定・運行事業補償金)→西武バス株式会社
運行目的	公共交通空白地域・不便地域の解消、移動困難者等の移動手段の確保 その他(公共施設利用の利便性向上)
運行形態	道路運送法第4条の一般乗合旅客自動車運送事業の運送許可

系統数	6	運行日	毎日	運賃	距離制/大人　100～260円
定期券等	1日乗車券/大人　500円				

割引制度 名称	割引率	条件等
障害者割引	100%	市内在住　障害に関する手帳
高齢者割引	100円	市内在住　65歳以上
運転免許証返納者	100%	市内在住　65歳以上　1年間
障害者割引	50%	障害に関する手帳

利用者数、収入・経費等	H27	H28	H29
年間利用者数(人)	391,099	389,587	392,967
運賃収入(千円)	37,367	36,718	36,372
その他収入(千円)	42	42	81
補助支出額(千円) 国			
補助支出額(千円) 県			
補助支出額(千円) 市区町村	113,265	123,762	129,531

運行開始後の見直し・改善

実施状況	実施済	年度	平成30年度	ガイドラインや基準の有無	無し
動機	・利用者、住民、議会等の要望			評価指標	
ねらい	・運行効率化　・利用促進　・利便性向上				
内容	・ルート、バス停の経路変更 ・運行ダイヤの時刻変更				
効果測定指標					

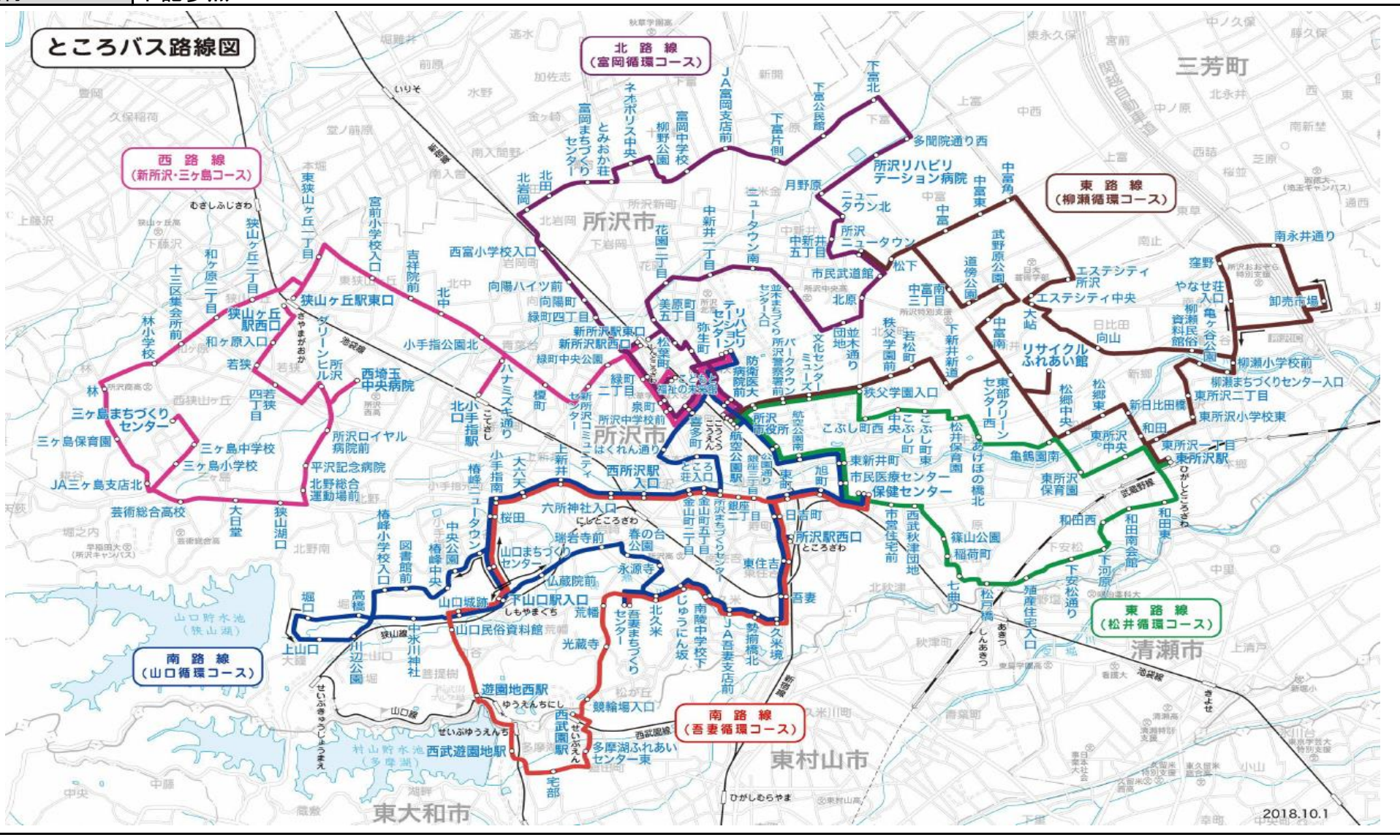
運行上の工夫

平成18年度から車内有料広告を募集している。

利用促進策

本庁舎、各地区まちづくりセンター等、市内19箇所で高齢者・障害者に対する特別乗車証(運賃無料または割引)の交付を実施している。

HPアドレス	http://www.city.tokorozawa.saitama.jp/kurashi/dourokoutsuu/tokorobus/#cms94FAA
運行コース	下記参照



11210	埼玉県	加須市

名称	イメージキャラクター
かぞ絆号	

運営主体	運行事業者名	運行開始日 年	月	日
加須市・加須市コミュニティバス円滑運行協議会	朝日自動車㈱	H24	10	1

委託方法	市→（基本協定・補助金）→協議会→（委託契約）→朝日自動車㈱
運行目的	公共交通空白地域・不便地域の解消 移動困難者等の移動手段の確保
運行形態	道路運送法第4条の一般乗合旅客自動車運送事業の運送許可

系統数	2	運行日	月～土	運賃	均一/大人 200円
定期券等	回数券				

割引制度 名称	割引率	条件等
未就学児割引	100%	保護者と同乗

車両 メーカー・車種	定員	車両数
ポンチョ	33	1
ハイエース	9	1

利用者数、収入・経費等		H27	H28	H29
年間利用者数（人）		25,397	25,150	26,423
運賃収入（千円）		1,971	1,917	2,085
その他収入（千円）		1,019	1,046	1,064
補助支出額（千円）	国	4,657	3,771	2,289
	県			
	市区町村	15,718	18,027	23,628

運行開始後の見直し・改善

実施状況	実施済	年度	平成28年度	ガイドラインや基準の有無	無し
動機	・利用者、住民、議会等の要望			評価指標	
ねらい	・利便性向上				
内容	・ルート、バス停の拡大 ・運行ダイヤの時刻変更				
効果測定指標	利用者数				

運行上の工夫

合併前の1市3町を結び市内を縦断するシャトルバス【幹線】と、駅周辺の市街地を運行する循環バス【支線】を運行している。

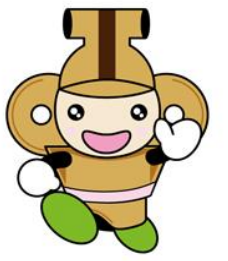
利用促進策

高齢者等が集まる場で、パンフレットを配布

HPアドレス	https://www.city.kazo.lg.jp/soshiki/seisaku_chousei/koutsuu/4889.html
運行コース	下記参照

11211	埼玉県	本庄市

名称	イメージキャラクター
はにぽんシャトル	はにぽん



運営主体	運行事業者名	運行開始日 年	月	日	車両 メーカー・車種	定員	車両数
本庄市	本庄観光株式会社	H25	10	1	トヨタハイエース	9	2

委託方法	本庄市→(委託契約・補助金)→本庄観光株式会社
運行目的	公共交通空白地域・不便地域の解消、移動困難者等の移動手段の確保、中心市街地などの地域活性化
運行形態	道路運送法第4条の一般乗合旅客自動車運送事業の運送許可

系統数	1	運行日	毎日	運賃	均一/大人 200円

定期券等	回数券

割引制度	名称	割引率	条件等
	障害者割引 高齢者割引 運転免許返納者割引	50% 30%・40% 40%	身体障害者手帳等の提示 回数乗のみ年齢に応じ割引 回数券のみ運転経歴証明書の提示により割引

利用者数、収入・経費等		H27	H28	H29
年間利用者数(人)		10,459	10,953	10,948
運賃収入(千円)		1,839	1,950	1,973
その他収入(千円)		5	3	5
補助支出額(千円)	国	3,979	3,417	2,773
	県			
	市区町村	4,602	5,109	5,708

運行開始後の見直し・改善					
実施状況	実施中	年度	平成30年度	ガイドラインや基準の有無	無し
動機	・その他(当市総合交通計画に基づき運行開始5年の節目を迎えたため)			評価指標	
ねらい	・運行効率化　・利用促進　・利便性向上				
内容					
効果測定指標					

運行上の工夫

利用促進策

HPアドレス	http://www.city.honjo.lg.jp/soshiki/kikakuzaisei/kikaku/tantoujouhou/koukyoukoutuu/b/kikaku1001_2.html
運行コース	下記参照

11212	埼玉県	東松山市

名称	イメージキャラクター
市内循環バス	

運営主体	運行事業者名	運行開始日 年	月	日	車両 メーカー・車種	定員	車両数
東松山市	川越観光自動車株式会社	H10	4		日野ポンチョ	29	2

委託方法	市→補助金→川越観光自動車株式会社
運行目的	公共交通空白地域・不便地域の解消 廃止路線バスの代替手段の確保
運行形態	道路運送法第4条の一般乗合旅客自動車運送事業の運送許可

系統数	2	運行日	月～土	運賃	均一/大人 100円

定期券等	名称	割引率	条件等
割引制度	障害者割引	100%	本人と介助者

利用者数、収入・経費等		H27	H28	H29
年間利用者数（人）		59,829	49,764	41,836
運賃収入（千円）		4,331	3,733	3,195
その他収入（千円）				0
補助支出額（千円）	国	0	0	0
	県	0	0	0
	市区町村	34,583	31,477	27,703

運行開始後の見直し・改善

実施状況	実施済	年度	平成29年度	ガイドラインや基準の有無	無し
動機	・行政内の評価			評価指標	
ねらい	・収支改善、補助支出削減　・運行効率化　・利用促進　・利便性向上				
内容	・ルート、バス停の経路変更 ・運行本数の増便				
効果測定指標	利用者数				

運行上の工夫

利用促進策

HPアドレス	http://www.city.higashimatsuyama.lg.jp/soshiki/shiminseikatsubu/chiiki/menu/traffic/1349247590246.html
運行コース	下記参照

11214	埼玉県	春日部市

名称	イメージキャラクター
春日部市コミュニティバス「春バス」	クレヨンしんちゃん
※HPを参照 https://www.city.kasukabe.lg.jp/machi/koutsuu/bus/harubus/index.html	

運営主体	運行事業者名	運行開始日 年	月	日
春日部市	朝日自動車株式会社	H20	2	1

車両 メーカー・車種	定員	車両数
日野ポンチョ	35	4
トヨタハイエースコミューター	10	2

委託方法	市→（委託契約）→朝日自動車株式会社
運行目的	公共交通空白地域・不便地域の解消、移動困難者等の移動手段の確保、中心市街地などの地域活性化
運行形態	道路運送法第4条の一般乗合旅客自動車運送事業の運送許可

系統数	19	運行日	月～土	運賃	距離制/大人　150～300円
定期券等					

利用者数、収入・経費等	H27	H28	H29
年間利用者数（人）	106,519	79,130	77,746
運賃収入（千円）	10,426	9,785	10,513
その他収入（千円）		16	
補助支出額（千円） 国	15,600		
補助支出額（千円） 県	0		
補助支出額（千円） 市区町村	17,225	46,623	55,915

割引制度 名称	割引率	条件等
障害者割引	100%	身体・精神・療育手帳をお持ちの方と介護者1人

運行開始後の見直し・改善

実施状況	実施済	年度	平成28年度	ガイドラインや基準の有無	有り
動機	・利用者、住民、議会等の要望			評価指標	営業係数
ねらい	・運行効率化　・利便性向上				
内容	・ルート、バス停の拡大　・運行本数の増便 ・運行ダイヤの運行時間帯拡大　・補助支出額、補助支出基準の増額				
効果測定指標	その他(公共交通空白地域カバー率)				

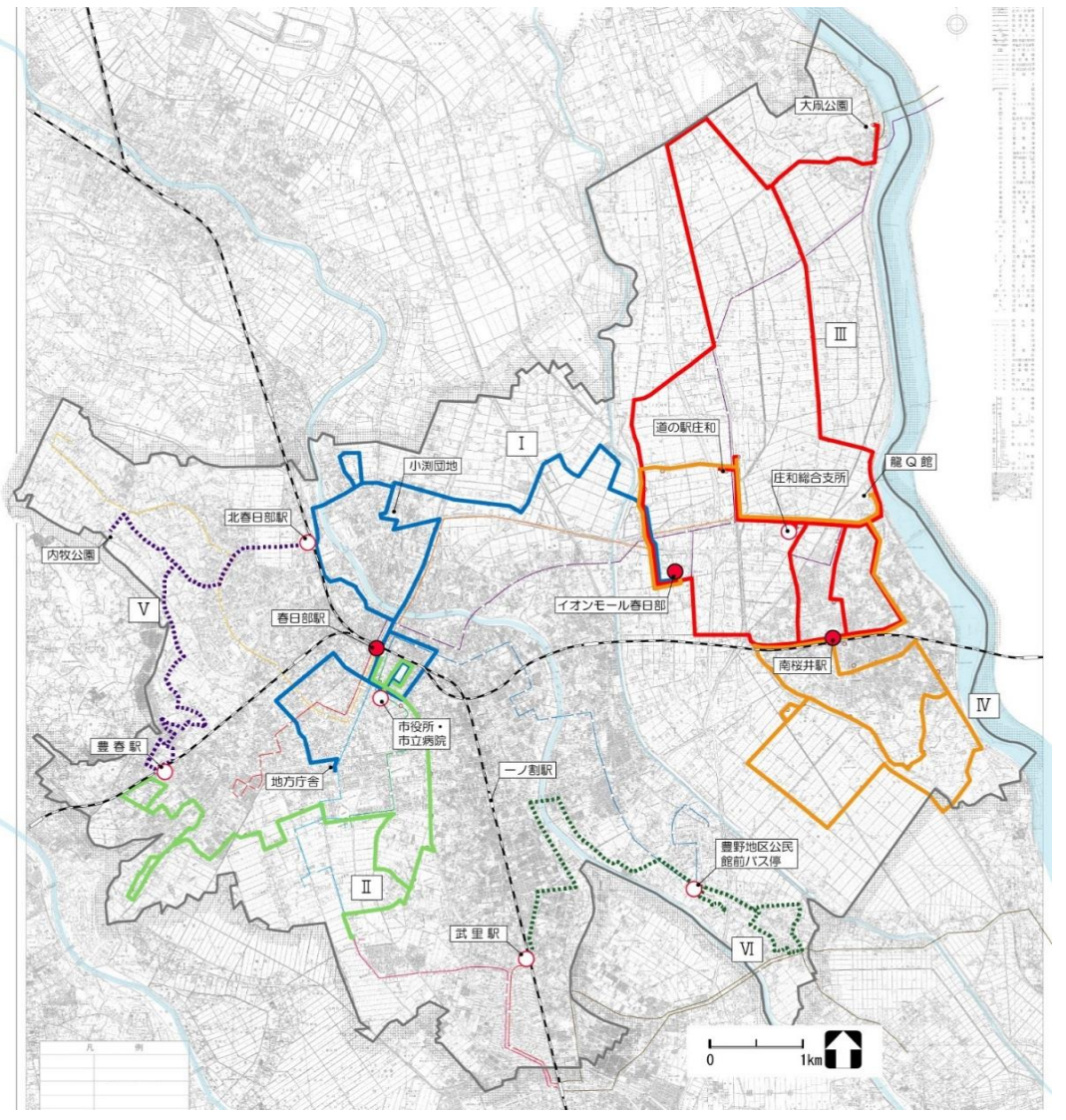
運行上の工夫

ルートによっては1日おきの隔日運行とすることで運行日あたりの便数を増加させている。

利用促進策

車体にクレヨンしんちゃんのラッピングを施工し、イベント等で活用。バスロケーションシステムを導入し、運行状況をリアルタイムで確認できるようにした。

HPアドレス	https://www.city.kasukabe.lg.jp/machi/koutsuu/bus/harubus/index.html
運行コース	下記参照



11215	埼玉県	狭山市

名称	イメージキャラクター
市内循環バス（茶の花号）	七夕の妖精おりぴぃ

運営主体	運行事業者名	運行開始日 年	月	日
狭山市	西武バス株式会社	H10	4	29

車両 メーカー・車種	定員	車両数
日野ポンチョショート	28	1
日野リエッセ	34	2
日野ポンチョロング（予備車）	34	1

委託方法	市→(運行に関する協定・運行補償料)→西武バス株式会社
運行目的	公共交通空白地域・不便地域の解消 移動困難者等の移動手段の確保
運行形態	道路運送法第4条の一般乗合旅客自動車運送事業の運送許可

系統数	7	運行日	月～土	運賃	距離制/大人　100～320円
定期券等					

利用者数、収入・経費等		H27	H28	H29
年間利用者数（人）		82,754	83,286	84,889
運賃収入（千円）		9,441	9,430	9,739
その他収入（千円）				
補助支出額（千円）	国			
	県			
	市区町村	39,272	38,548	38,928

割引制度 名称	割引率	条件等
障害者割引 高齢者割引 小学生割引	100% 100円 50円	障害者手帳等を所有 75歳以上

運行開始後の見直し・改善

実施状況	実施済	年度	平成30年度	ガイドラインや基準の有無	有り
動機	・利用者、住民、議会等の要望			評価指標	利用者数 1人当たりの平均運行経費 収支比率 年間の運行補償料
ねらい	・収支改善、補助支出削減　・運行効率化　・利用促進　・利便性向上				
内容	・ルート、バス停の拡大、縮小、経路変更 ・運行ダイヤの運行時間帯拡大、時刻変更				
効果測定指標	収支の改善、補助支出額、利用者数				

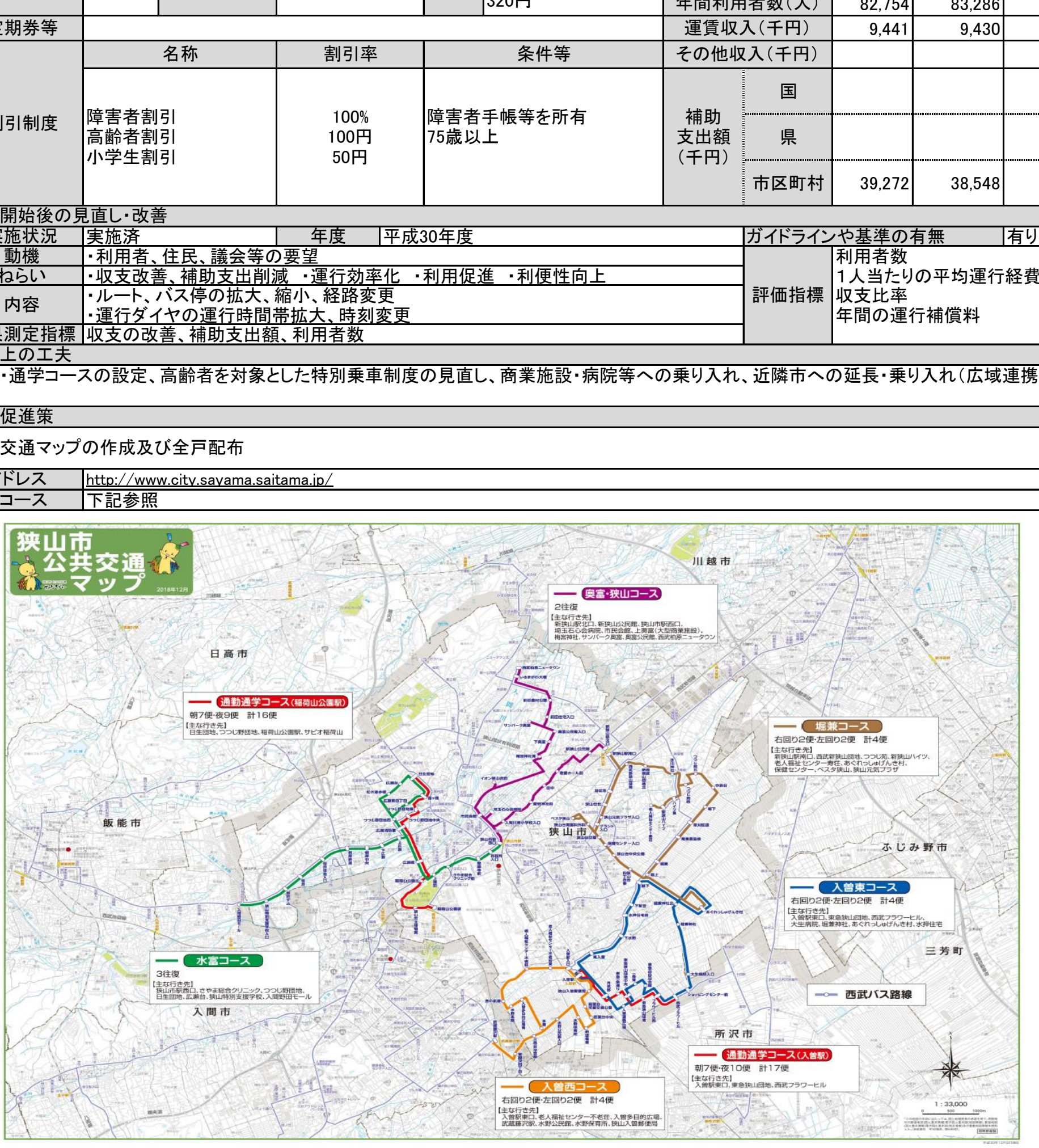
運行上の工夫

通勤・通学コースの設定、高齢者を対象とした特別乗車制度の見直し、商業施設・病院等への乗り入れ、近隣市への延長・乗り入れ（広域連携）の実現

利用促進策

公共交通マップの作成及び全戸配布

HPアドレス	http://www.city.sayama.saitama.jp/
運行コース	下記参照



11216	埼玉県	羽生市

名称	イメージキャラクター
あい・あいバス（羽生市福祉バス）	

運営主体	運行事業者名	運行開始日 年	月	日	車両 メーカー・車種	定員	車両数
	朝日自動車株式会社	H19	1	4	トヨタハイエース	12	2

委託方法	市→補助金→朝日自動車株式会社				
運行目的	公共交通空白地域・不便地域の解消、移動困難者等の移動手段の確保、廃止路線バスの代替手段の確保				
運行形態	道路運送法第4条の一般乗合旅客自動車運送事業の運送許可				
系統数	4	運行日	毎日	運賃	均一/大人 200円
定期券等	回数券				

割引制度	名称	割引率	条件等
	障害者割引	100%	障がい者手帳又は、無料乗車券の提示

利用者数、収入・経費等	H27	H28	H29
年間利用者数（人）	7,731	8,665	9,774
運賃収入（千円）	1,245	1,386	1,447
その他収入（千円）			
補助支出額（千円） 国			
補助支出額（千円） 県			
補助支出額（千円） 市区町村	17,146	16,960	24,158

運行開始後の見直し・改善					
実施状況	実施済	年度	平成30年度	ガイドラインや基準の有無	無し
動機	・利用者、住民、議会等の要望			評価指標	
ねらい	・運行効率化　・利用促進　・利便性向上				
内容	・ルート、バス停の拡大 ・運行ダイヤの時刻変更				
効果測定指標	利用者数				

運行上の工夫

・交通空白地域を無くすように配慮。
・主要施設へのバス停の設置。

利用促進策

路線図及び時刻表の全戸配布及びホームページへの掲載。

HPアドレス	http://www.city.hanyu.lg.jp/docs/2009060101779/
運行コース	下記参照

11217	埼玉県	鴻巣市

名称	イメージキャラクター
鴻巣市コミュニティバス「フラワー号」	

運営主体	運行事業者名	運行開始日 年	月	日	車両 メーカー・車種	定員	車両数
鴻巣市	朝日自動車株式会社 ロイヤル交通株式会社				日野自動車ポンチョ	36	12

委託方法	市→(委託契約・補助金)→ 朝日自動車株式会社、ロイヤル交通株式会社				
運行目的	公共交通空白地域・不便地域の解消 移動困難者等の移動手段の確保				
運行形態	道路運送法第4条の一般乗合旅客自動車運送事業の運送許可				
系統数	8	運行日	毎日 (年末年始運休)	運賃	均一/大人 150円
定期券等	1日乗車券/大人 300円				

利用者数、収入・経費等		H27	H28	H29
年間利用者数(人)		522,753	523,636	532,933
運賃収入(千円)		52,478	51,325	51,565
その他収入(千円)		277	400	424
補助支出額(千円)	国			
	県			
	市区町村	99,052	99,877	107,778

割引制度 名称	割引率	条件等
障害者割引	100%	障害者手帳提示
高齢者割引	67%	65歳以上
学生割引	67%	小中高校生

運行開始後の見直し・改善					
実施状況	検討中	年度		ガイドラインや基準の有無	無し
動機	・利用者、住民、議会等の要望			評価指標	
ねらい	・収支改善、補助支出削減 ・運行効率化				
内容	・ルート、バス停の経路変更 ・運行本数の増便、減便 ・補助支出額、補助支出基準の減額				
効果測定指標					

運行上の工夫
川里工業団地への通勤に配慮した運行ダイヤとする代わりに、運行に対する負担金を鴻巣川里工業会から毎年いただいている。H21年4月1日から1日券を導入した。
利用促進策
大型商業施設敷地内へのバス停の設置

HPアドレス	http://www.city.kounosu.saitama.jp
運行コース	下記参照

11218	埼玉県	深谷市

名称	イメージキャラクター
深谷市コミュニティバス「くるリン」	

※（参考）深谷市HP

運営主体	運行事業者名	運行開始日 年	月	日	車両 メーカー・車種	定員	車両数
深谷市地域公共交通会議	株式会社協同バス	H27	4	1	日野自動車ポンチョ	28	3
					トヨタハイエース	9	3

委託方法	交通会議→（運行協定・補助金）→株式会社協同バス						
運行目的	公共交通空白地域・不便地域の解消 移動困難者等の移動手段の確保						
運行形態	道路運送法第4条の一般乗合旅客自動車運送事業の運送許可						
系統数	4	運行日	毎日	運賃	均一/大人 200円		
定期券等	定期券、回数券、1日乗車券/大人 200円						

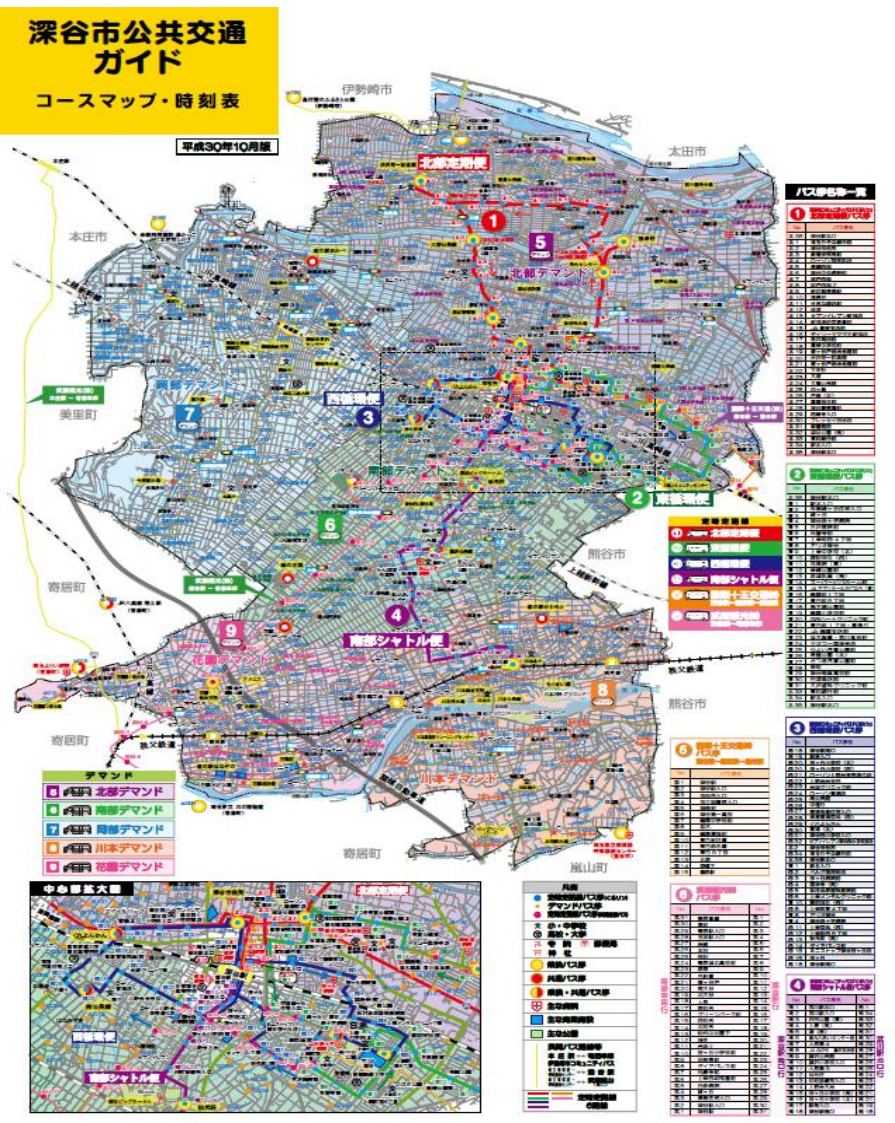
利用者数、収入・経費等		H27	H28	H29
年間利用者数（人）		96,522	104,879	110,185
運賃収入（千円）		9,351	11,224	11,747
その他収入（千円）				
補助支出額（千円）	国	9,953	9,948	1,786
	県	0	0	0
	市区町村	42,635	41,792	48,133

割引制度 名称	割引率	条件等
障害者割引 乗継割引 運転免許証自主返納	50%	鉄道、路線バス、コミュニティバスでの乗継 運転経歴証明書

運行開始後の見直し・改善					
実施状況	検討中	年度		ガイドラインや基準の有無	無し
動機				評価指標	
ねらい					
内容					
効果測定指標					

運行上の工夫
・200円の1日乗車券で何度でも乗車できる　・バスロケーションシステムを導入 ・スーパー、コンビニ、病院等の中に多くのバス停を設置
利用促進策
・民間路線バス・鉄道との乗継割引　・運転免許証自主返納者に対する割引 ・利用方法を周知する説明会の開催

HPアドレス	http://www.city.fukaya.saitama.jp/soshiki/toshiseibi/toshikeikaku/tanto/komyunitibasukururin/1424933812224.html
運行コース	下記参照



11219	埼玉県	上尾市

名称	イメージキャラクター
ぐるっとくん	

運営主体	運行事業者名	運行開始日 年	月	日
上尾市	東武バスウエスト(株)、(株)協同バス、丸建自動車(株)	H10	12	

車両 メーカー・車種	定員	車両数
日野・中型	53	3
日野・中型	56	2
日野・小型	35	5

委託方法	市→(委託契約)→バス会社
運行目的	公共交通空白地域・不便地域の解消 移動困難者等の移動手段の確保
運行形態	道路運送法第4条の一般乗合旅客自動車運送事業の運送許可

系統数	9	運行日	毎日	運賃	均一/大人 100円

利用者数、収入・経費等	H27	H28	H29
年間利用者数(人)	451,404	427,475	443,082
運賃収入(千円)	42,445	38,200	38,928
その他収入(千円)	0	0	0
補助支出額(千円) 国		11,026	11,026
補助支出額(千円) 県			
補助支出額(千円) 市区町村			

定期券等	回数券

割引制度 名称	割引率	条件等
障害者割引	100%	障害者手帳所持者と身体障害者手帳1種または療育手帳第1種所持者の介護者1名

運行開始後の見直し・改善

実施状況	実施済	年度	平成27年度	ガイドラインや基準の有無	無し
動機	・その他(再編実施計画に基づいて、再編を行った)			評価指標	
ねらい	・収支改善、補助支出削減　・運行効率化　・利用促進　・利便性向上				
内容	・ルート、バス停の拡大　・運行本数の増便 ・運行ダイヤの時刻変更				
効果測定指標					

運行上の工夫

長大・重複路線を解消し、路線を分割した。

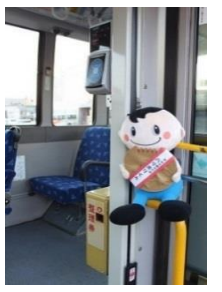
利用促進策

総合時刻表の作成など、公共交通のPRを行っている。

HPアドレス	http://www.city.ageo.lg.jp/page/36-shinaijunkanbusguruttokun.html
運行コース	下記参照

11221	埼玉県	草加市

名称	イメージキャラクター
パリポリくんバス	



運営主体	運行事業者名	運行開始日 年	月	日	車両 メーカー・車種	定員	車両数
草加市	東武バスセントラル(株)	H28	4	8	日野リエッセ	34	7

委託方法	市→東武バスセントラル(株)				
運行目的	公共交通空白地域・不便地域の解消 移動困難者等の移動手段の確保				
運行形態	道路運送法第4条の一般乗合旅客自動車運送事業の運送許可				
系統数	2	運行日	毎日	運賃	距離制/大人　100～300円

利用者数、収入・経費等	H27	H28	H29
年間利用者数(人)		288,247	351,713
運賃収入(千円)		50,512	56,708
その他収入(千円)			
補助支出額(千円) 国			
補助支出額(千円) 県			
補助支出額(千円) 市区町村		62,000	62,000

定期券等	定期券(東武バスセントラル(株)と共通)

割引制度	名称	割引率	条件等
	障害者割引	50%	各障がい者手帳の提示

運行開始後の見直し・改善					
実施状況	検討中	年度		ガイドラインや基準の有無	有り
動機				評価指標	収支率 その他市の施策に与えた効果
ねらい					
内容					
効果測定指標					

運行上の工夫
全車ラッピングバスで運行　平日休日問わず、年間を通して共通ダイヤで運行。

利用促進策
・バスの乗り方教室の開催　・スタンプラリーの開催　・高年者施設でのバス啓発活動　・バスと綱引きなど

HPアドレス	http://www.city.soka.saitama.jp/cont/s1710/010/020/020/PAGE000000000000046000.html
運行コース	下記参照

11223	埼玉県	蕨市

名称	イメージキャラクター
ぷらっとわらび	ワラビー

※（参考）蕨市HP

運営主体	運行事業者名	運行開始日 年	月	日	車両 メーカー・車種	定員	車両数
蕨市	国際興業株式会社	H14	3	29	日野ポンチョ	23	3

委託方法	市→補助金→国際興業株式会社
運行目的	公共交通空白地域・不便地域の解消 移動困難者等の移動手段の確保
運行形態	道路運送法第4条の一般乗合旅客自動車運送事業の運送許可

系統数	3	運行日	毎日	運賃	均一/大人 100円

定期券等	名称	割引率	条件等
割引制度	障害者割引 高齢者割引	100%	75歳以上

利用者数、収入・経費等	H27	H28	H29
年間利用者数（人）	200,817	198,386	200,600
運賃収入（千円）	10,243	9,724	9,608
その他収入（千円）			
補助支出額（千円） 国			
補助支出額（千円） 県			
補助支出額（千円） 市区町村	36,666	38,061	38,089

運行開始後の見直し・改善					
実施状況	検討中	年度	平成16年度	ガイドラインや基準の有無	検討中
動機	・利用者、住民、議会等の要望			評価指標	
ねらい	・利用促進　・利便性向上				
内容	・ルート、バス停の経路変更 ・運行本数の増便				
効果測定指標					

運行上の工夫

蕨駅西口を起点に市内3ルートを順に循環運航を実施

利用促進策

75歳以上無料パスの発行、未就学児、障がい者（介護者含む）への運賃の無料化

HPアドレス	https://www.city.warabi.saitama.jp/hp/menu000006100/hpg000006095.htm
運行コース	下記参照

11224	埼玉県	戸田市

名称	イメージキャラクター
戸田市コミュニティバス（愛称：toco）	トコちゃん

運営主体	運行事業者名	運行開始日 年	月	日
戸田市	国際興業株式会社 埼京タクシー株式会社	H13	10	8

委託方法	市→（補助金）→国際興業株式会社、埼京タクシー株式会社
運行目的	公共交通空白地域・不便地域の解消
運行形態	道路運送法第4条の一般乗合旅客自動車運送事業の運送許可

系統数	5	運行日	毎日	運賃	均一/大人 100円
定期券等	回数券、1日乗車券/大人 200円				

割引制度	名称	割引率	条件等

車両 メーカー・車種	定員	車両数
日野自動車ポンチョロング	35	1
日野自動車ポンチョロング	30	5
日野自動車ポンチョショート	24	1
トヨタコースター	19	1

利用者数、収入・経費等	H27	H28	H29
年間利用者数（人）	344,520	356,864	362,882
運賃収入（千円）	35,299	36,213	37,079
その他収入（千円）	180	180	180
補助支出額（千円） 国			
県			
市区町村	96,980	97,130	96,859

運行開始後の見直し・改善

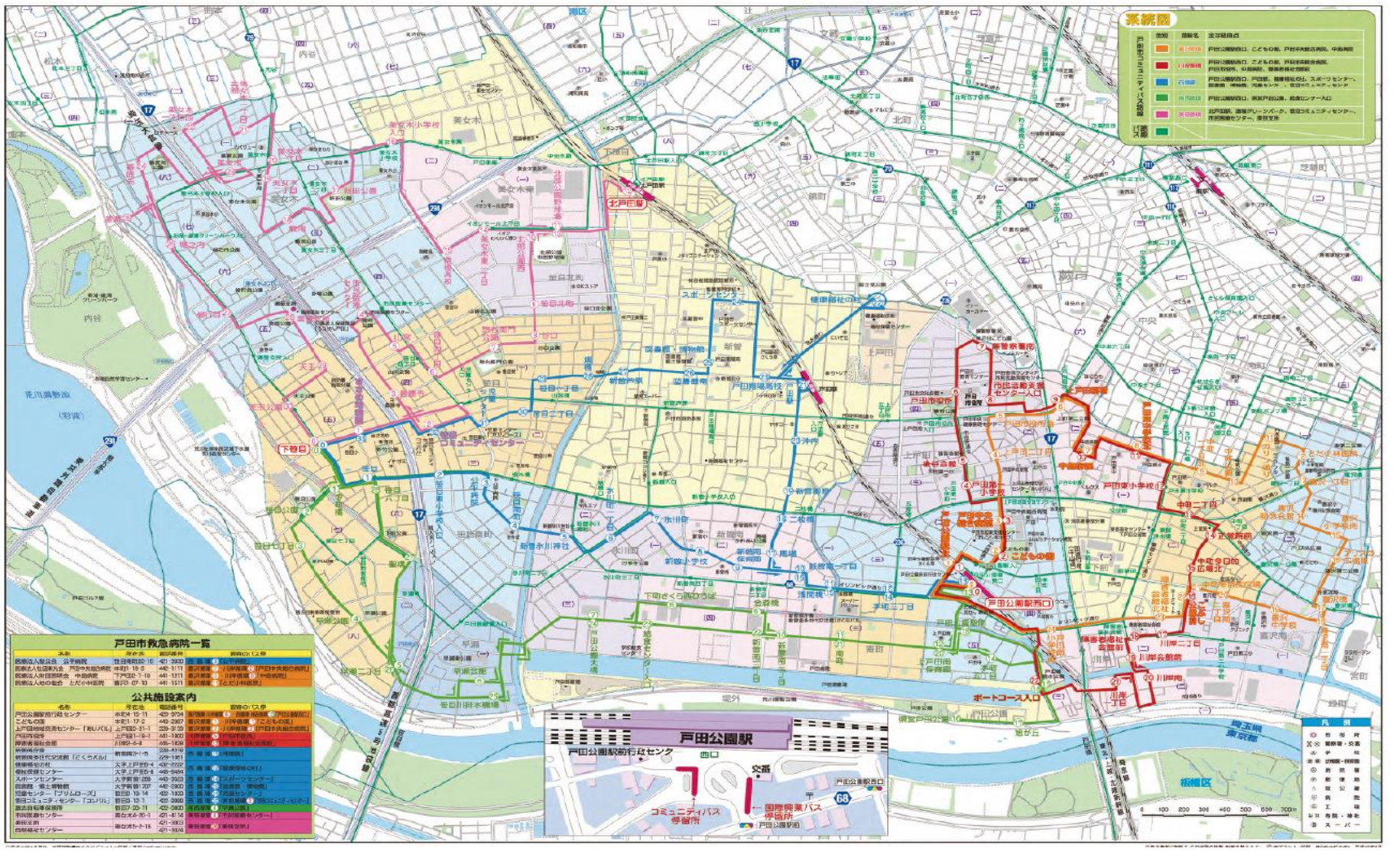
実施状況	検討中	年度	平成29年度	ガイドラインや基準の有無	無し
動機	・利用者、住民、議会等の要望			評価指標	
ねらい	・その他(児童の安全性の確保)				
内容	・ルート、バス停の経路変更				
効果測定指標	その他(児童の安全の確保)				

運行上の工夫

子供から高齢者まで誰もが利用しやすいように、運賃は一律100円とし、時刻をラウンドダイヤ（毎時同じ時間に発着）としている。

利用促進策

HPアドレス	http://www.city.toda.saitama.jp/soshiki/193/kurashi110-toco-annnai.html
運行コース	下記参照



11225	埼玉県	入間市

名称	イメージキャラクター
入間市コミュニティバス「てぃーろーど」「てぃーワゴン」	いるティー

運営主体	運行事業者名	運行開始日 年	月	日
入間市	西武バス㈱、豊岡丸大タクシー㈲、松葉交通㈱	H9	7	1

車両 メーカー・車種	定員	車両数
ポンチョショート	29	3
ポンチョロング	45	1
ハイエース	9	3

委託方法	市→（協定書締結、運行補填）→西武バス㈱、豊岡丸大タクシー㈲、松葉交通㈱
運行目的	公共交通空白地域・不便地域の解消、移動困難者等の移動手段の確保、その他(入間市地域公共交通網形成計画に基づく目的)
運行形態	道路運送法第4条の一般乗合旅客自動車運送事業の運送許可 道路運送法21条に基づく実証運行

系統数	6	運行日	月～土（1路線のみ毎日）	運賃	均一/大人　100円 距離制/大人　100～260円

利用者数、収入・経費等	H27	H28	H29
年間利用者数（人）	96,382	97,971	171,995
運賃収入（千円）	3,815	4,150	7,540
その他収入（千円）			
補助支出額（千円） 国			
補助支出額（千円） 県			
補助支出額（千円） 市区町村			

定期券等	回数券、1日乗車券　200円（70歳以上）

割引制度 名称	割引率	条件等
障害者割引 高齢者割引	100% 100円	障害者手帳等所持者 70歳以上特別乗車証所持者

運行開始後の見直し・改善

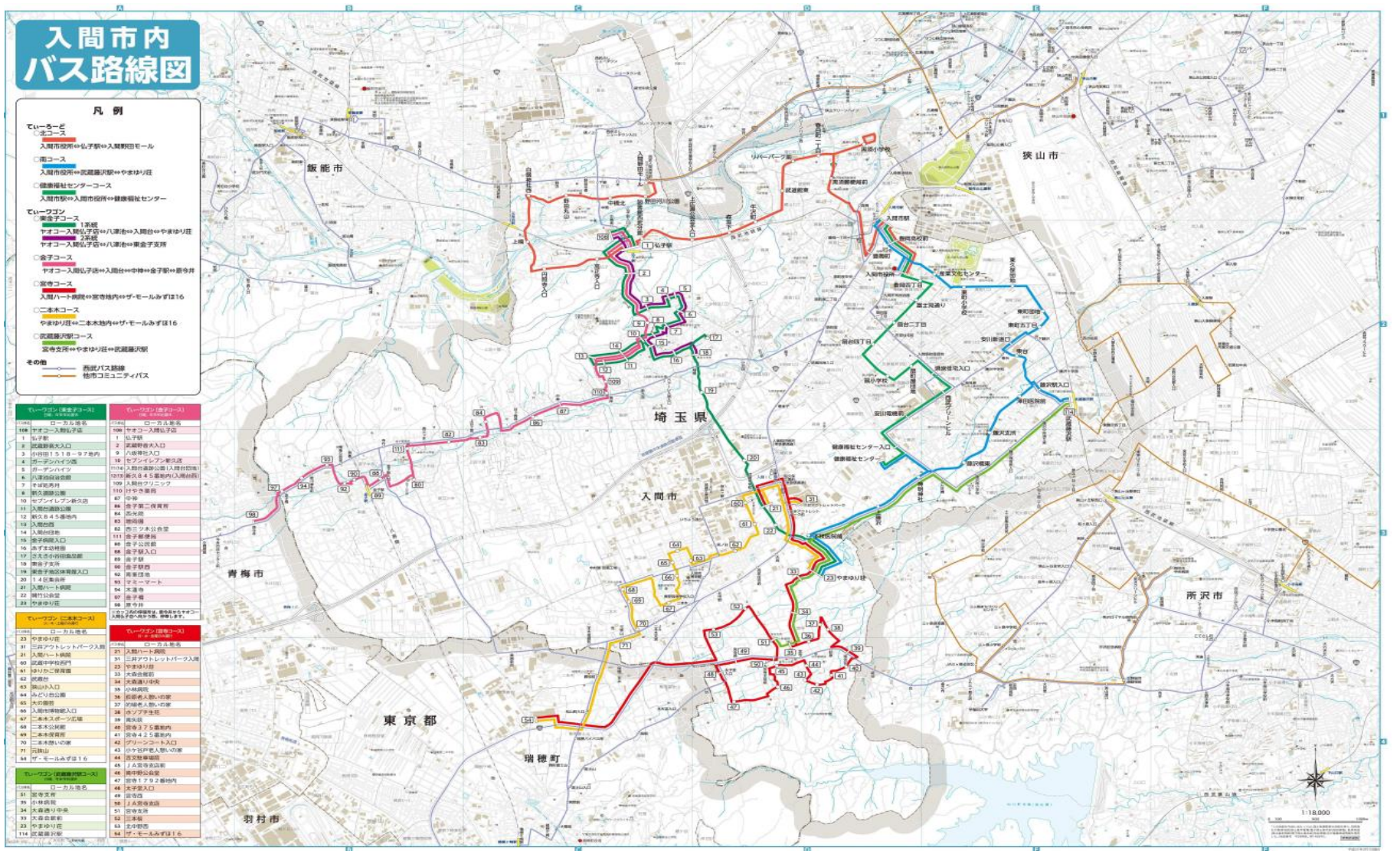
実施状況	実施済	年度	平成30年度	ガイドラインや基準の有無	有り
動機	・利用者、住民、議会等の要望			評価指標	バス1便あたりの乗車人数 小型バス1便あたりの乗車人数 一人当たりの運行経費
ねらい	・収支改善、補助支出削減　・運行効率化　・利用促進　・利便性向上				
内容	・ルート、バス停の経路変更　・運行本数の増便 ・運行ダイヤの運行時間帯拡大				
効果測定指標	収支の改善				

運行上の工夫

利用促進策

年に1回バスの乗り方教室を開催している。

HPアドレス	http://www.city.iruma.saitama.jp/
運行コース	下記参照



11227	埼玉県	朝霞市

名称	イメージキャラクター
朝霞市内循環バス （愛称「わくわく号」）	ぽぽたん

※（参考）朝霞市HP

運営主体	運行事業者名	運行開始日 年	月	日	車両 メーカー・車種	定員	車両数
朝霞市	東武バスウエスト㈱、西武バス㈱、国際興業㈱	H6	7	21	日野　ポンチョ	35	6

委託方法	市→（委託契約）→各バス会社				
運行目的	公共交通空白地域・不便地域の解消、その他(公共公益施設の利用促進、通勤通学の足の確保、高齢者等の交通弱者の移動支援)				
運行形態	道路運送法第4条の一般乗合旅客自動車運送事業の運送許可				
系統数	4	運行日	毎日	運賃	均一/大人 150円
定期券等					

利用者数、収入・経費等	H27	H28	H29
年間利用者数（人）	396,962	400,273	393,437
運賃収入（千円）	45,217	45,567	43,586
その他収入（千円）	0	0	0
補助支出額（千円） 国			
補助支出額（千円） 県			
補助支出額（千円） 市区町村	67,654	67,674	79,055

割引制度	名称	割引率	条件等
	障害者割引	50%	障害者手帳所持者 市内在住障害者手帳所持者で希望者には、無料で乗車できる特別乗車証を発行

運行開始後の見直し・改善					
実施状況	実施済	年度	平成29年度	ガイドラインや基準の有無	無し
動機	・その他(概ね5年毎に運行計画等の見直しを行っている)			評価指標	
ねらい	・収支改善、補助支出削減　・運行効率化　・利用促進　・利便性向上				
内容	・ルート、バス停の拡大、縮小、経路変更　・運行本数の増便、減便 ・運行ダイヤの時刻変更				
効果測定指標	収支、利用者数				

運行上の工夫

「朝霞市役所」、「北朝霞駅前」、「わくわくどーむ」の各停留所において他の路線への乗り継ぎ運賃を無料としている。

利用促進策

HPアドレス	http://www.city.asaka.lg.jp/life/1/39/
運行コース	下記参照

11229	埼玉県	和光市

名称	イメージキャラクター
和光市内循環バス	

運営主体	運行事業者名	運行開始日 年	月	日	車両 メーカー・車種	定員	車両数
東武バスウエスト株式会社	東武バスウエスト株式会社				日野自動車	35	4

委託方法	市→運行協定、交付金→東武バスウエスト株式会社
運行目的	公共交通空白地域・不便地域の解消 その他(公共施設への交通手段、高齢者の外出機会の増加)
運行形態	道路運送法第4条の一般乗合旅客自動車運送事業の運送許可

系統数	3	運行日	毎日	運賃	均一/大人 150円
定期券等					

割引制度	名称	割引率	条件等
	障害者割引 高齢者割引	100%	各障がい者手帳保有 市内在住70歳以上

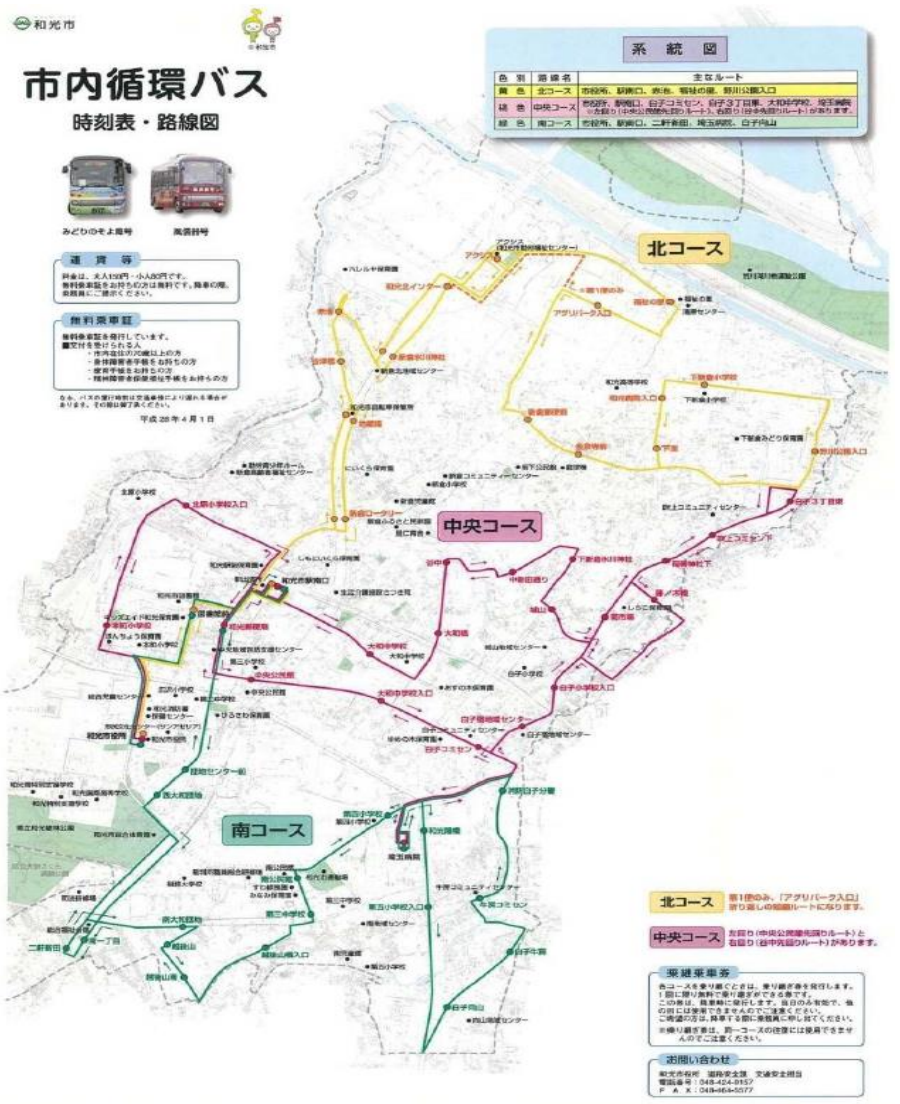
利用者数、収入・経費等		H27	H28	H29
年間利用者数(人)		185,257	167,229	171,508
運賃収入(千円)		10,449	8,759	8,609
その他収入(千円)				
補助支出額(千円)	国			
	県			
	市区町村	44,764	43,669	42,769

運行開始後の見直し・改善					
実施状況	実施済	年度	平成28年度	ガイドラインや基準の有無	無し
動機	・利用者、住民、議会等の要望			評価指標	
ねらい	・利用促進　・利便性向上				
内容	・ルート、バス停の拡大　・運行本数の減便 ・運行ダイヤの時刻変更				
効果測定指標					

運行上の工夫

利用促進策

HPアドレス	http://www.city.wako.lg.jp/home/toshikiban/kotsu/junkanbus/_14751.html
運行コース	下記参照



11230	埼玉県	新座市

名称	イメージキャラクター
にいバス	

運営主体	運行事業者名	運行開始日 年	月	日	車両 メーカー・車種	定員	車両数
新座市	東武バスウエスト㈱	H21	10	1	日野自動車ポンチョ	35	3

委託方法	市→(委託契約・補助金)→東武バスウエスト㈱				
運行目的	公共交通空白地域・不便地域の解消、移動困難者等の移動手段の確保、その他(福祉施設等利用者の移動手段確保)				
運行形態	道路運送法第4条の一般乗合旅客自動車運送事業の運送許可				
系統数	3	運行日	月～土	運賃	均一/大人 150円
定期券等	市内在住70歳以上の方障害者手帳等をお持ちの方に2年間有効の無料乗車証を500円で交付				

割引制度 名称	割引率	条件等

利用者数、収入・経費等	H27	H28	H29
年間利用者数(人)	157,966	153,895	164,410
運賃収入(千円)	5,450	4,823	4,894
その他収入(千円)			
補助支出額(千円) 国			
補助支出額(千円) 県			
補助支出額(千円) 市区町村	23,893	26,357	24,771

運行開始後の見直し・改善					
実施状況	実施済	年度	平成28年度	ガイドラインや基準の有無	無し
動機	・利用者、住民、議会等の要望			評価指標	
ねらい	・利用促進　・利便性向上				
内容	・ルート、バス停の経路変更 ・運行ダイヤの時刻変更				
効果測定指標	利用者数				

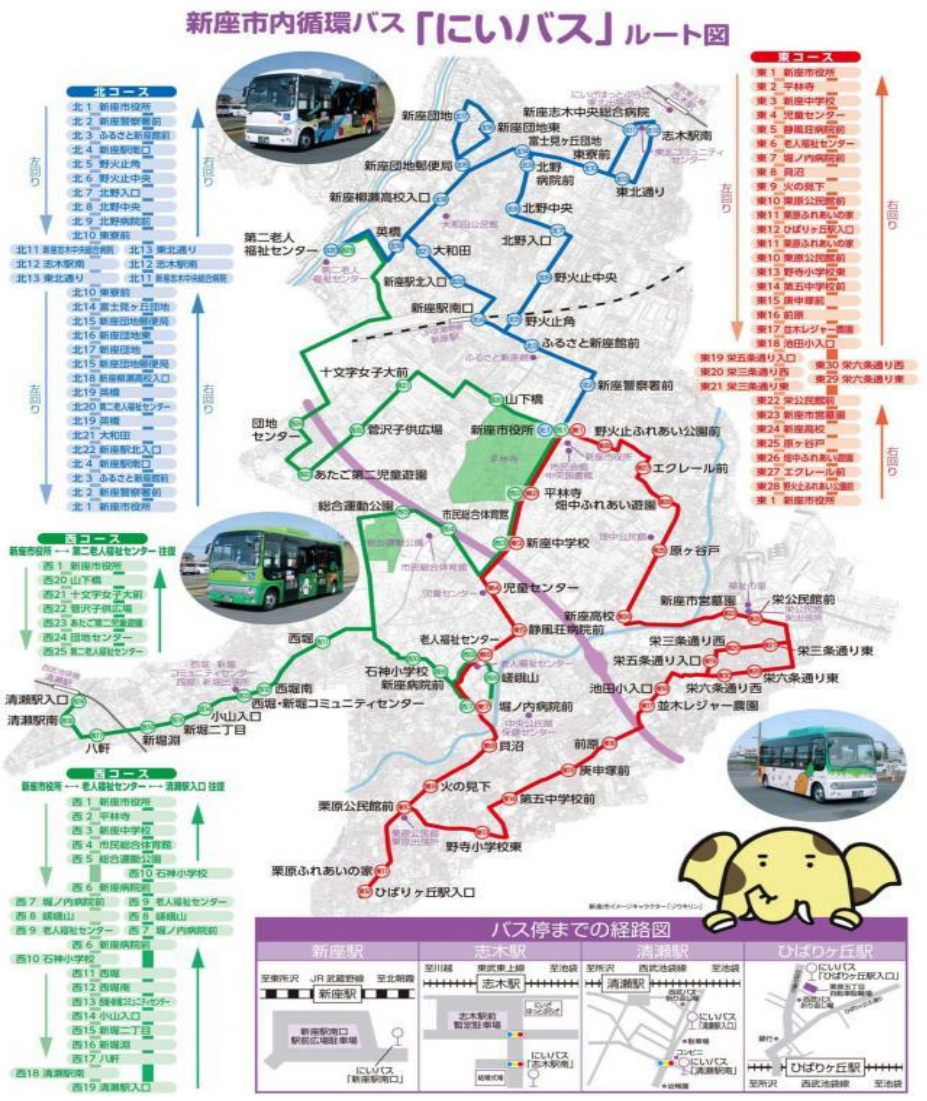
運行上の工夫

各系統における市役所での乗継を考慮し、また、福祉施設等の開館時間に合わせて運行している。

利用促進策

市内在住の70歳以上の方及び障がい者手帳等をお持ちの方に2年間有効の無料乗車証を500円で交付

HPアドレス	http://www.city.niiza.lg.jp/soshiki/18/niibush30.html
運行コース	下記参照



11231	埼玉県	桶川市

名称	イメージキャラクター
桶川市内循環バス「べにばなGO」	

運営主体	運行事業者名	運行開始日 年	月	日	車両 メーカー・車種	定員	車両数
桶川市	(株)協同バス、 川越観光自動車(株)	H13	4	1	日野自動車ポンチョ	35	3
					いすゞエルガmio	60	1

委託方法	市→(委託契約)→(株)協同バス、川越観光自動車(株)				
運行目的	公共交通空白地域・不便地域の解消 移動困難者等の移動手段の確保				
運行形態	道路運送法第4条の一般乗合旅客自動車運送事業の運送許可				
系統数	4	運行日	毎日	運賃	均一/大人 100円
定期券等					

利用者数、収入・経費等		H27	H28	H29
年間利用者数(人)		280,427	273,187	277,275
運賃収入(千円)		24,827	23,923	23,656
その他収入(千円)			90	
補助支出額(千円)	国			
	県			
	市区町村	55,166	58,510	60,770

割引制度 名称	割引率	条件等
障害者割引	100%	障害者手帳の提示 介助者1名

運行開始後の見直し・改善					
実施状況	検討中	年度		ガイドラインや基準の有無	無し
動機	・利用者、住民、議会等の要望			評価指標	
ねらい	・収支改善、補助支出削減　・運行効率化　・利用促進　・利便性向上				
内容	・ルート、バス停の経路変更　・運行本数の増便 ・運行ダイヤの時刻変更　・その他(運賃の変更)				
効果測定指標					

運行上の工夫
・道路環境に応じたバス車両の利用(小型、中型)　・利用しやすいダイヤの編成(例:駅を毎時00分に出発) ・運行時間帯の拡大(7:00～21:30頃迄)
利用促進策

HPアドレス	https://www.city.okegawa.lg.jp
運行コース	下記参照

11232	埼玉県	久喜市

名称	イメージキャラクター
久喜市市内循環バス	

運営主体	運行事業者名	運行開始日 年	月	日
久喜市	株式会社協同バス	H6	4	

車両 メーカー・車種	定員	車両数
三菱ME	32	1
三菱ME	30	1
日野ポンチョ	31	2
日野ポンチョ	31	2

委託方法	市→（委託契約）→株式会社協同バス
運行目的	公共交通空白地域・不便地域の解消、移動困難者等の移動手段の確保、その他(市民の公共施設等への交通手段の確保等)
運行形態	道路運送法第4条の一般乗合旅客自動車運送事業の運送許可

系統数	7	運行日	月～土	運賃	均一/大人 100円
定期券等	回数券、1日乗車券/大人 200円				

利用者数、収入・経費等		H27	H28	H29
年間利用者数（人）		157,770	157,992	158,978
運賃収入（千円）		12,381	12,263	12,381
その他収入（千円）		336	315	168
補助支出額（千円）	国	0	0	0
	県	0	0	0
	市区町村	0	0	0

割引制度 名称	割引率	条件等
障害者割引	100%	身障手帳3級以上など 介護者1人同伴

運行開始後の見直し・改善

実施状況	実施済	年度	平成25年度	ガイドラインや基準の有無	検討中
動機	・市町村合併 ・行政内の評価			評価指標	
ねらい	・収支改善、補助支出削減 ・運行効率化 ・利便性向上				
内容	・ルート、バス停の拡大、経路変更 ・運行本数の減便 ・運行ダイヤの時刻変更				
効果測定指標	収支の改善、利用者数				

運行上の工夫

利用促進策

HPアドレス	https://www.city.kuki.lg.jp/kurashi/norimono_anzen/shinaijyunkan_bus/junkanbus.html
運行コース	下記参照

11234	埼玉県	八潮市

名称	イメージキャラクター
八潮市コミュニティバス	

運営主体	運行事業者名	運行開始日 年	月	日	車両 メーカー・車種	定員	車両数
八潮市	東武バスセントラル(株)	H17	8	24	日野リエッセ	35	3
					日野ポンチョ	35	1

委託方法	市→(運行に関する協定書・補助金)→東武バスセントラル(株)				
運行目的	公共交通空白地域・不便地域の解消、移動困難者等の移動手段の確保、その他(TX八潮駅の開業に伴う駅への交通アクセスの確保)				
運行形態	道路運送法第4条の一般乗合旅客自動車運送事業の運送許可				
系統数	5	運行日	毎日	運賃	距離制/大人 180～260円

利用者数、収入・経費等		H27	H28	H29
年間利用者数(人)		79,094	101,446	111,756
運賃収入(千円)		20,448	22,865	21,305
その他収入(千円)		0	0	0
補助支出額(千円)	国	0	0	0
	県	0	0	0
	市区町村	18,000	18,000	18,000

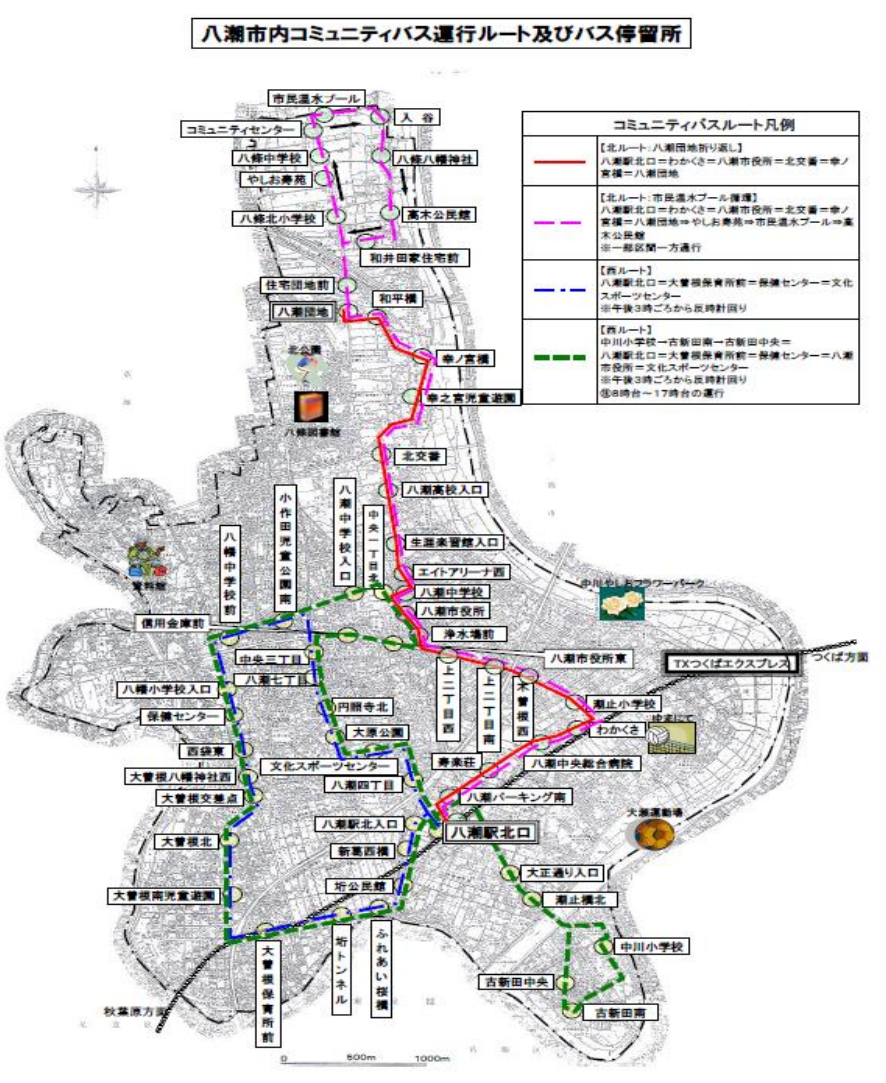
割引制度	名称	割引率	条件等
	障害者割引	50%	手帳の提示

運行開始後の見直し・改善					
実施状況	実施済	年度		ガイドラインや基準の有無	無し
動機	・利用者、住民、議会等の要望			評価指標	
ねらい	・利用促進 ・利便性向上				
内容	・ルート、バス停の拡大				
効果測定指標	利用者数				

運行上の工夫
ルートの見直しを行うとともに、病院の移転や商業施設の開業などの新たな需要に応じてバス停留所の新設等を実施

利用促進策
平成30年度、コミュニティバスの車両更新にあたり、愛着を持って利用していただくために、バス車体にラッピングをするとともに、愛称を募集 (平成31年1月に運行開始予定)

HPアドレス	http://www.city.yashio.lg.jp
運行コース	下記参照



11235	埼玉県	富士見市

名称	イメージキャラクター
ふれあい号	

運営主体	運行事業者名	運行開始日 年	月	日	車両 メーカー・車種	定員	車両数
富士見市	東武バスウエスト株式会社	H9	1	10	日野リエッセ	36	2

委託方法	市→(運行協定書締結・補助金)→東武バスウエスト会社				
運行目的	公共交通空白地域・不便地域の解消 移動困難者等の移動手段の確保				
運行形態	道路運送法第4条の一般乗合旅客自動車運送事業の運送許可				
系統数	8	運行日	毎日	運賃	均一/大人 170円
定期券等	回数券				

割引制度	名称	割引率	条件等
	障害者割引 高齢者割引	100%	市在住障害者手帳所有で市発行の障害者特別乗車証所有 市在住の70歳以上で市発行の高齢者特別乗車証所有

利用者数、収入・経費等		H27	H28	H29
年間利用者数(人)		187,817	186,379	180,113
運賃収入(千円)		12,649	11,519	10,785
その他収入(千円)				
補助支出額(千円)	国			
	県			
	市区町村	21,774	25,081	26,900

運行開始後の見直し・改善					
実施状況	実施済	年度	平成27年度	ガイドラインや基準の有無	無し
動機	・利用者、住民、議会等の要望　・行政内の評価			評価指標	
ねらい	・収支改善、補助支出削減　・運行効率化　・利用促進　・利便性向上				
内容	・ルート、バス停の拡大、経路変更　・運行本数の増便 ・運行ダイヤの運行時間帯拡大、時刻変更　・補助支出額、補助支出基準の減額				
効果測定指標	収支の改善、補助支出額、利用者数				

運行上の工夫

・朝の通勤、通学時間帯1部の系統においてショートカット便を運行している点。
・循環運行ではなく、鉄道駅と市役所の往復運行としている点。

利用促進策

高齢者、障がい者に配慮した特別乗車証の発行。

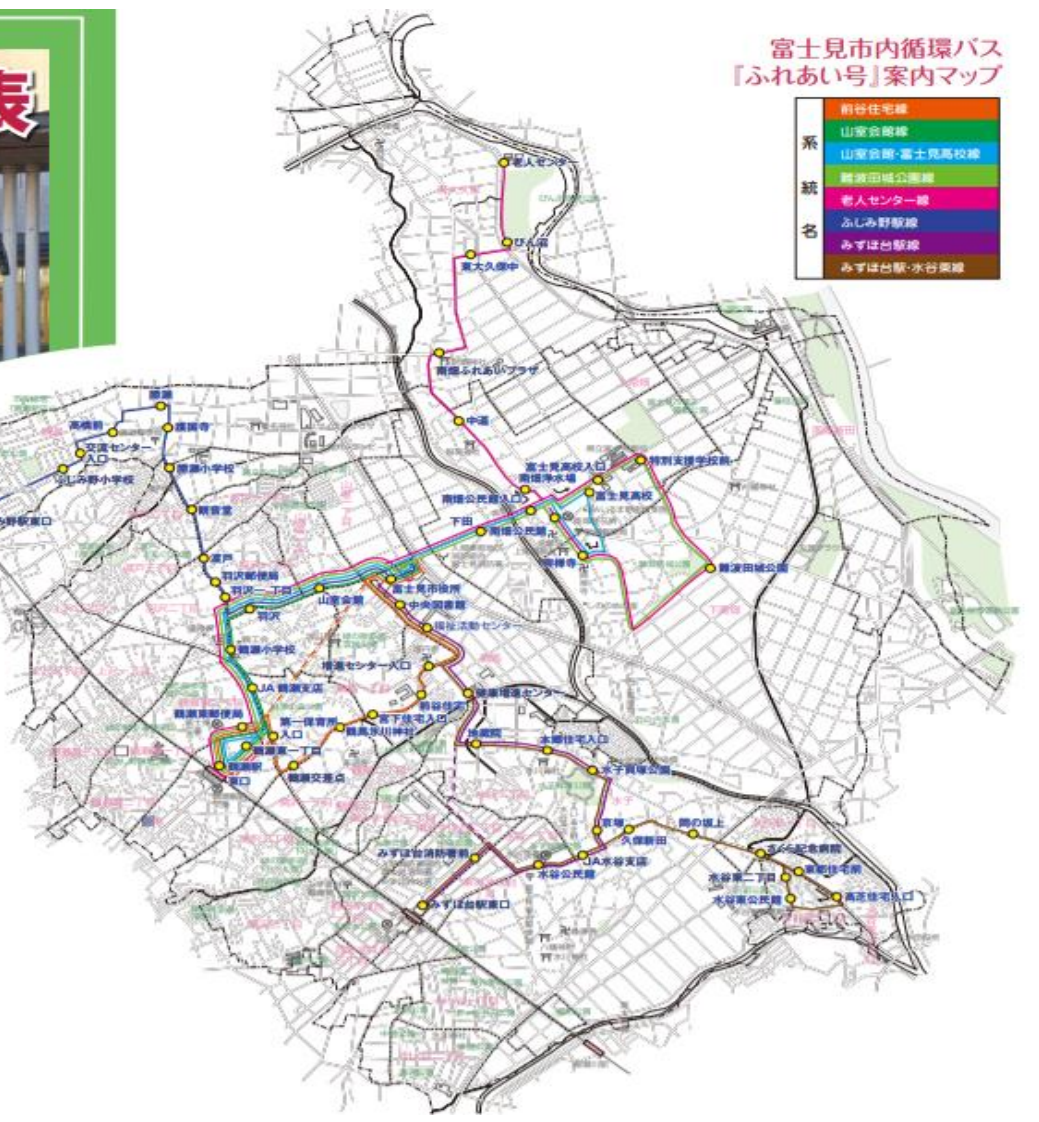
HPアドレス	http://www.city.fujimi.saitama.jp/20kurashi/05douro/bus/index.html
運行コース	下記参照

市内循環バス『ふれあい号』のあらまし

★目　　的　市民の公共施設などへの交通手段をはじめ通勤・通学者や高齢者・障がい者の交通手段などに配慮した運行とする。
★運行形態　市が東武バスウエスト株式会社に運行を委託し、乗合バス方式で運行します。
★運行開始日　平成9年1月10日(金)から
★運　　賃　大人　170円(子ども80円)
バスモ、スイカのカードによる支払いもできます。
回数券　2,000円　13枚綴(子ども25枚綴)
車内で販売しています。
*市役所から他路線への乗り継ぎは1回までとします。乗り継ぎをする際に運転手から乗り継ぎ券をもらって下さい。
*介助を要する障がい者が特別乗車証を提示することで介助者1名の運賃を無料とします。
★特別乗車証

	高齢者特別乗車証	障がい者特別乗車証
対　　象	市内に住所を有する70歳以上の方	①身体障害者手帳をお持ちの方 ②療育手帳をお持ちの方 ③精神障害者保健福祉手帳をお持ちの方
申　　請	健康保険証など本人を確認できる書類	上記手帳
申請場所	市役所高齢者福祉課・各出張所	市役所障がい福祉課

★運　行　日　年末年始(12月29日～1月3日)を除く毎日
★車　　輌　小型路線バス(車いす用ステップリフト付)　2台　定員　36人
★問い合せ先　特別乗車証については、高齢者福祉課・障がい福祉課まで
富士見市役所　交通・管理課　TEL 049-251-2711
東武バスウエスト株式会社　新座営業事務所　TEL 048-477-3934



11239	埼玉県	坂戸市

名称	イメージキャラクター
さかっちバス・さかっちワゴン	さかっち

運営主体	運行事業者名	運行開始日 年	月	日	車両 メーカー・車種	定員	車両数
坂戸市	東武バスウエスト、三芳野タクシー、川乗三和、千代田交通	H25	11	1	日野リエッセ	35	3
					トヨタハイエース	9	4

委託方法	市→(協定締結・補助金)→東武バスウエスト(株)、(有)三芳野タクシー、(株)川乗三和、(株)千代田交通
運行目的	公共交通空白地域・不便地域の解消
運行形態	道路運送法第4条の一般乗合旅客自動車運送事業の運送許可

系統数	7	運行日	毎日	運賃	均一/大人 200円

利用者数、収入・経費等	H27	H28	H29
年間利用者数(人)	113,278	115,964	115,787
運賃収入(千円)	13,033	13,185	12,490
その他収入(千円)			
補助支出額(千円) 国	0	0	0
補助支出額(千円) 県	0	0	0
補助支出額(千円) 市区町村	63,499	62,353	64,145

定期券等	回数券

割引制度 名称	割引率	条件等
障害者割引	100%	身体障害者・療育・精神障害者保健福祉手帳所有市民
高齢者割引	50%	70歳以上の市民
運転免許証自主返納	100%	自主返納した市民

運行開始後の見直し・改善					
実施状況	実施中	年度	平成30年度	ガイドラインや基準の有無	有り
動機	・利用者、住民、議会等の要望			評価指標	収支率
ねらい	・収支改善、補助支出削減　・運行効率化　・利便性向上				
内容	・ルート、バス停の拡大、経路変更 ・運行本数の増便				
効果測定指標					

運行上の工夫
ルート上かつ安全が確保される場所であれば、好きな場所で降りることができる「降車フリー制度」を実施。

利用促進策
各種割引制度、鶴ヶ島市との特別乗車証(高齢者・障碍者割引)の相互利用(H28.6.1～)

HPアドレス	http://www.city.sakado.lg.jp/20,33843,180.html
運行コース	下記参照

11241	埼玉県	鶴ヶ島市

名称	イメージキャラクター
つるバス・つるワゴン	

運営主体	運行事業者名	運行開始日 年	月	日
各バス及びタクシー事業者	東武バスウエスト、鶴ヶ島交通、千代田交通、三芳野タクシー、川乗三和	H23	4	5

委託方法	市→(協定締結・赤字分補償)→運行事業者
運行目的	公共交通空白地域・不便地域の解消、移動困難者等の移動手段の確保、その他(拠点性の高い公共施設の利用の促進)
運行形態	道路運送法第4条の一般乗合旅客自動車運送事業の運送許可

系統数	14	運行日	毎日	運賃	均一/大人 200円
定期券等	回数券				

割引制度	名称	割引率	条件等
	①障害者割引	①100%(市内) 50%(市外)	①市内在住、身体障害者手帳・療育手帳・精神障害者保健福祉手帳いずれかを所持し特別乗車証を交付(100%割引) 市外在住または市内在住で特別乗車証の交付なし(50%割引)
	②高齢者割引	②50%	②市内在住、70歳以上
	③妊産婦割引	③100%	③市内在住、妊娠届出提出
	④介護者	④50%	④第1種身体障害者手帳・療育手帳の介護者1人まで

車両 メーカー・車種	定員	車両数
日野ポンチョ	35	3
トヨタハイエース	9	6

利用者数、収入・経費等	H27	H28	H29
年間利用者数(人)	287,827	284,164	298,218
運賃収入(千円)	38,344	36,911	39,000
その他収入(千円)			
補助支出額(千円) 国			
補助支出額(千円) 県			
補助支出額(千円) 市区町村	64,376	67,271	67,361

運行開始後の見直し・改善

実施状況	実施中	年度	平成28年度	ガイドラインや基準の有無	無し
動機	・利用者、住民、議会等の要望　・運行環境の変化			評価指標	
ねらい	・運行効率化　・利用促進　・利便性向上				
内容	・ルート、バス停の変更(経路変更) ・運行ダイヤの変更(時刻変更)				
効果測定指標	利用者数				

運行上の工夫

・他路線に乗継ぐ場合は、無料の乗継券を発行　・運行ルート上での降車フリー(つるワゴンのみ)・続行便の運行(つるワゴンのみ、満員となった場合に、運転手が続行便を手配)

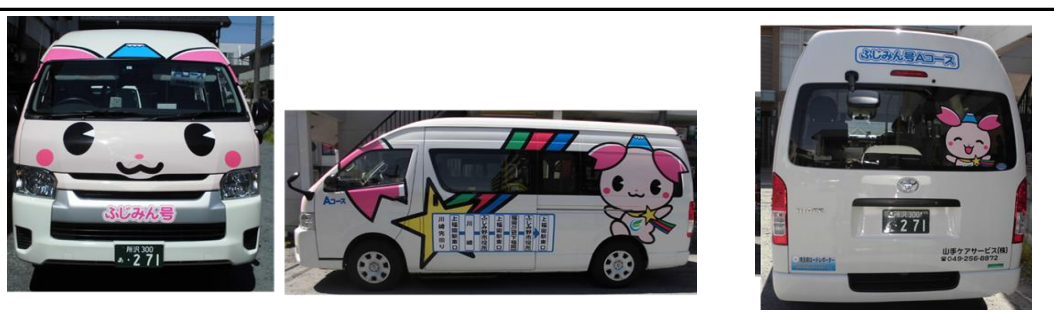
利用促進策

・企画乗車券の販売・こども夏休みフリー乗車券(小学生対象に、夏休み期間中乗り降り自由の乗車券を、500円で販売。)・1日フリー乗車券(夏休み期間、土日祝のうち、利用日当日限り使用できる乗車券を大人(中学生以上)500円、小学生200円で販売。)

HPアドレス	https://www.city.tsurugashima.lg.jp/page/page001545.html
運行コース	下記参照

11245	埼玉県	ふじみ野市

名称	イメージキャラクター
ふじみん号（市内循環ワゴン）	ふじみん



運営主体	運行事業者名	運行開始日 年	月	日	車両 メーカー・車種	定員	車両数
ふじみ野市地域公共交通活性化協議会	山手ケアサービス株式会社	H28	4	1	トヨタハイエース	9	6

委託方法	市→（負担金）→ふじみ野市地域公共交通活性化協議会→（補助金）→山手ケアサービス株式会社
運行目的	
運行形態	道路運送法第4条の一般乗合旅客自動車運送事業の運送許可

系統数	4	運行日	毎日	運賃	均一/大人 200円
定期券等					

割引制度	名称	割引率	条件等
	障害者割引	50%	身体障害者手帳・療育手帳・精神障害者保健福祉手帳の提示

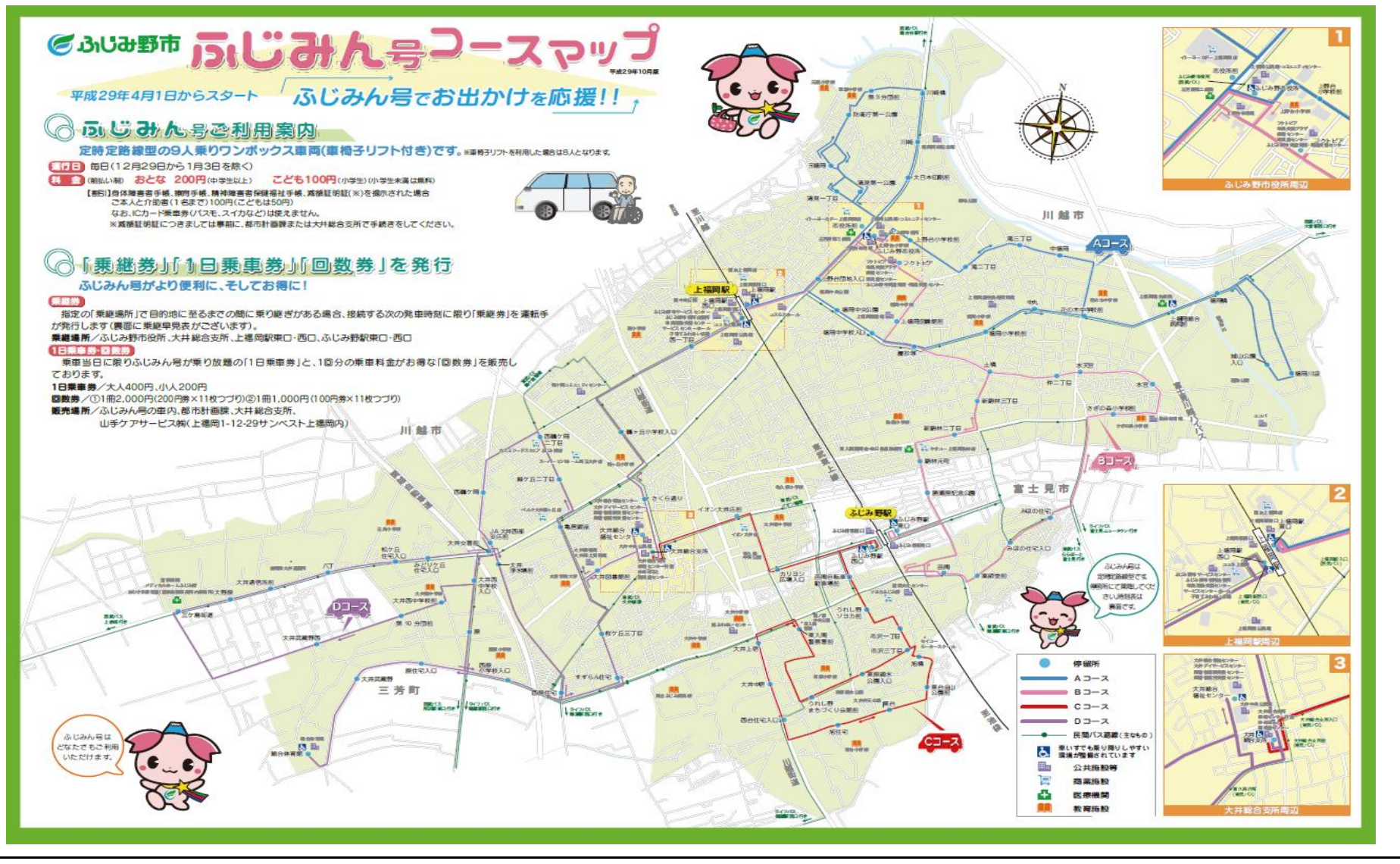
利用者数、収入・経費等		H27	H28	H29
年間利用者数（人）			38,824	69,617
運賃収入（千円）			7,059	12,184
その他収入（千円）			0	0
補助支出額（千円）	国		0	0
	県		0	0
	市区町村		55,425	51,625

運行開始後の見直し・改善					
実施状況	検討中	年度	平成28年度	ガイドラインや基準の有無	無し
動機	・利用者、住民、議会等の要望			評価指標	
ねらい	・運行効率化				
内容	・ルート、バス停の拡大、経路変更　・運行本数の増便 ・運行ダイヤの運行時間帯拡大　・補助支出額、補助支出基準の増額				
効果測定指標					

運行上の工夫
各系統の乗継に考慮したダイヤ

利用促進策
回数券の発行

HPアドレス	http://www.city.fujimino.saitama.jp/doc/2016032800035/
運行コース	下記参照



11301	埼玉県	伊奈町

名称	イメージキャラクター
いなまる	

運営主体	運行事業者名	運行開始日 年	月	日	車両 メーカー・車種	定員	車両数
伊奈町	株式会社協同バス	H15	1	8	日野ポンチョ	35	1

委託方法	伊奈町→（委託契約）→㈱協同バス				
運行目的	公共交通空白地域・不便地域の解消 移動困難者等の移動手段の確保				
運行形態	道路運送法第4条の一般乗合旅客自動車運送事業の運送許可				
系統数	2	運行日	毎日	運賃	均一/大人 100円
定期券等					

割引制度	名称	割引率	条件等
	障害者割引 高齢者割引	100%	障がい者及び介護の方 70歳以上

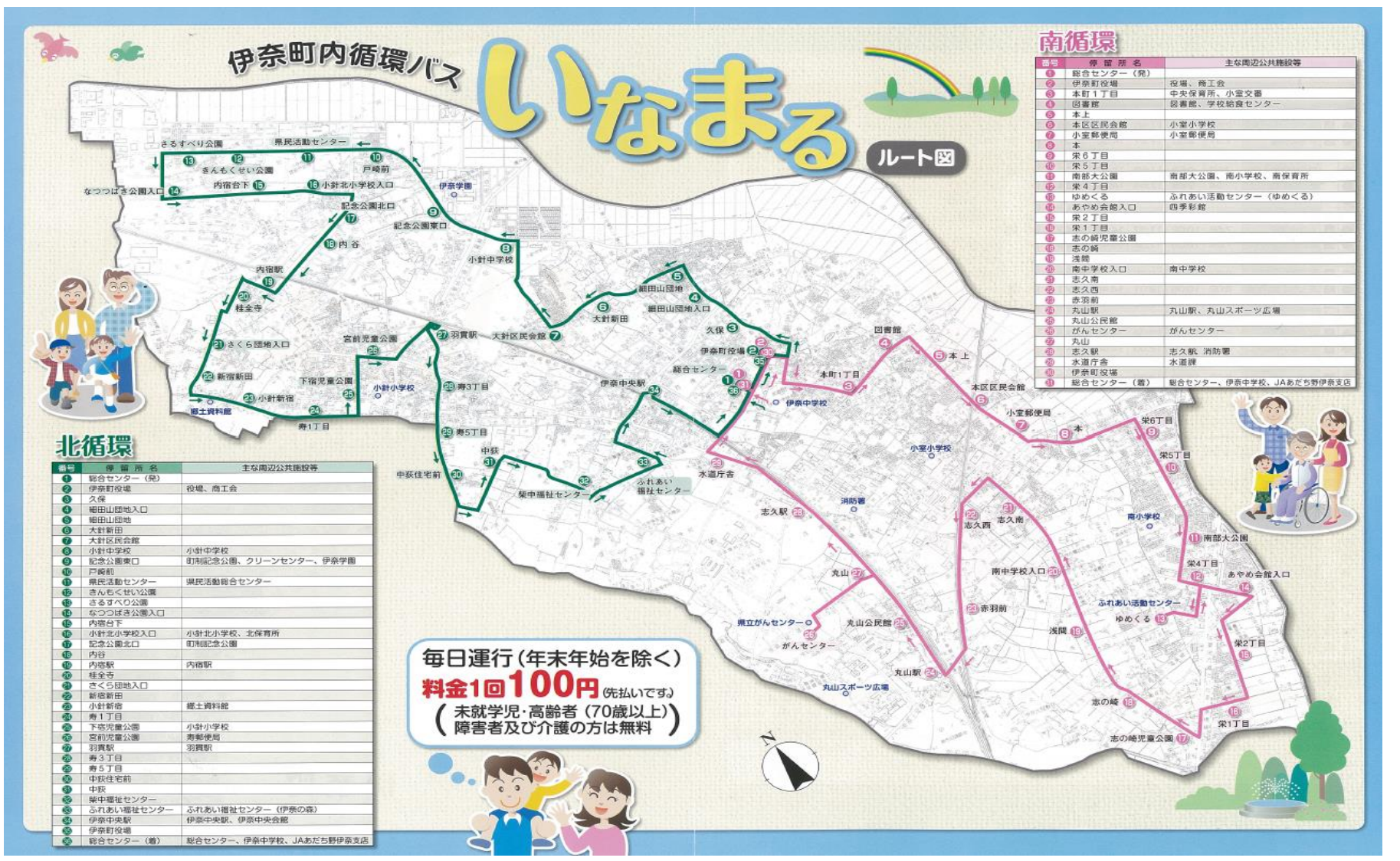
利用者数、収入・経費等		H27	H28	H29
年間利用者数（人）		25,628	25,170	27,949
運賃収入（千円）		342	319	351
その他収入（千円）				
補助支出額（千円）	国			
	県			
	市区町村	27	44	18

運行開始後の見直し・改善					
実施状況	検討中	年度	平成31年度	ガイドラインや基準の有無	無し
動機	・行政内の評価			評価指標	
ねらい	・利用促進　・利便性向上				
内容	・ルート、バス停の経路変更　・運行本数の増便 ・運行ダイヤの運行時間帯拡大				
効果測定指標					

運行上の工夫

利用促進策

HPアドレス	http://www.town.saitama-ina.lg.jp/0000000384.html
運行コース	下記参照



11326	埼玉県	毛呂山町

名称	イメージキャラクター
もろバス	

運営主体	運行事業者名	運行開始日 年	月	日	車両 メーカー・車種	定員	車両数
毛呂山町	(有)毛呂山タクシー、㈱越生タクシー	H21	10	1	トヨタハイエースロング	9	3

委託方法	町→(委託契約・運行経費補償金)→(有)毛呂山タクシー、㈱越生タクシー
運行目的	公共交通空白地域・不便地域の解消、移動困難者等の移動手段の確保、廃止路線バスの代替手段の確保
運行形態	道路運送法第4条の一般乗合旅客自動車運送事業の運送許可

系統数	3	運行日	平日、第1・3土曜	運賃	均一/大人 100円
定期券等					

割引制度	名称	割引率	条件等
	障害者割引 免許証返納者	100%	障害者手帳の提示 運転経歴証明書の提示(交付より1年間)

利用者数、収入・経費等		H27	H28	H29
年間利用者数(人)		24,075	23,405	25,692
運賃収入(千円)		1,941	1,933	2,082
その他収入(千円)		0	0	0
補助支出額(千円)	国	3,093	3,101	2,651
	県	0	0	0
	市区町村	15,343	15,256	18,206

運行開始後の見直し・改善					
実施状況	実施中	年度	平成29年度	ガイドラインや基準の有無	無し
動機	・行政内の評価			評価指標	
ねらい	・利用促進　・利便性向上				
内容	・ルート、バス停の経路変更　・運行ダイヤの時刻変更 ・補助支出額、補助支出基準の増額				
効果測定指標	利用者数				

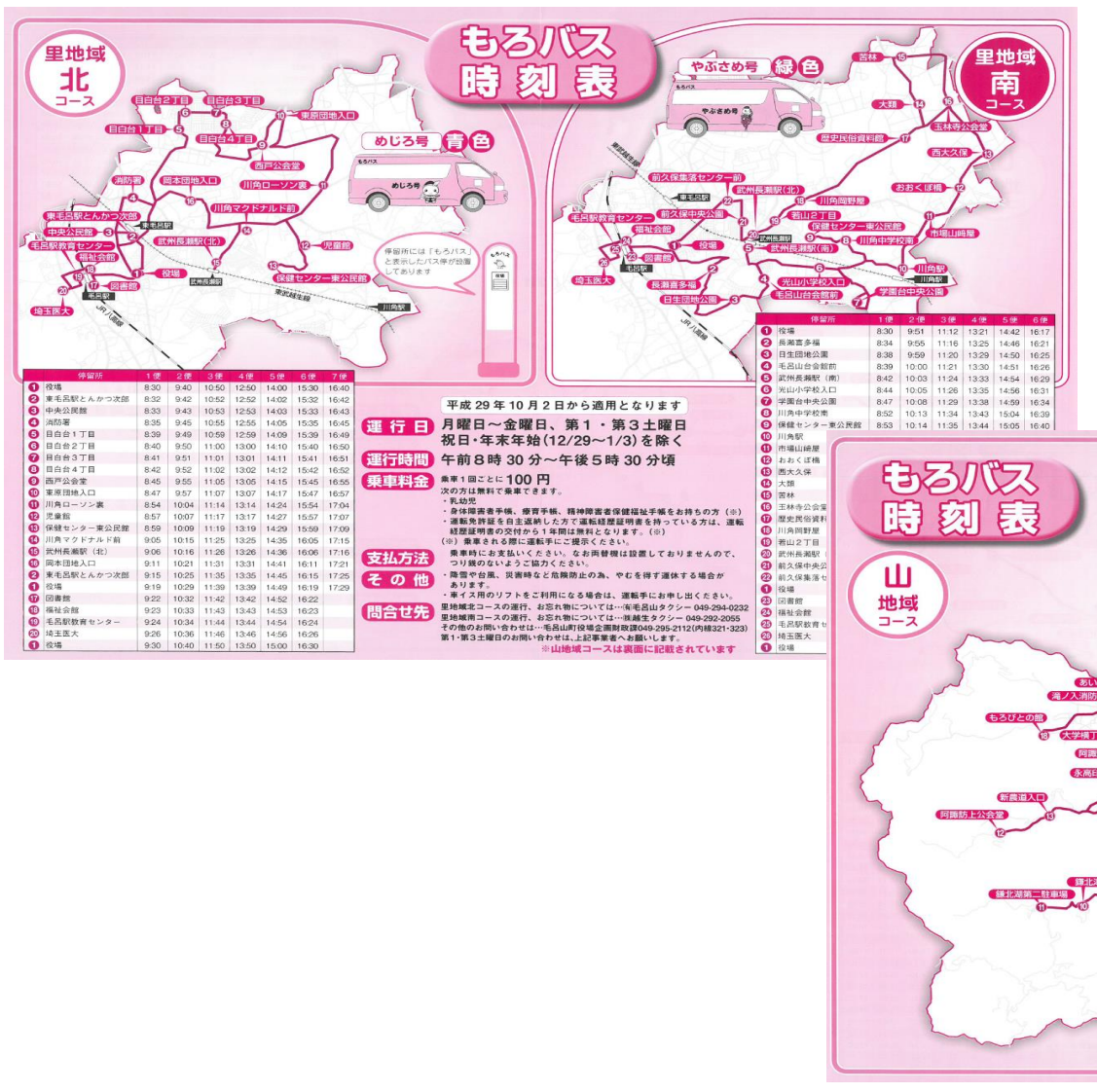
運行上の工夫

住民の移動ニーズが高い公共施設、駅、大学病院については全ての系統で停車するルートとしている。

利用促進策

運行計画変更時の時刻表の全戸配布、バス待ちスポットの登録

HPアドレス	http://www.town.moroyama.saitama.jp/www/contents/1502771316808/index.html
運行コース	下記参照



11347	埼玉県	吉見町

名称	イメージキャラクター
吉見町巡回バス	

運営主体	運行事業者名	運行開始日 年	月	日	車両 メーカー・車種	定員	車両数
吉見町	株式会社 平成エンタープライズ	H14	12	1	日野	22	2
					日野	42	1

委託方法	町→（委託契約）→株式会社 平成エンタープライズ				
運行目的	移動困難者等の移動手段の確保				
運行形態	道路運送法第4条の一般乗合旅客自動車運送事業の運送許可				
系統数		運行日	平日	運賃	均一/大人 100円
定期券等	1日乗車券/大人 200円				

利用者数、収入・経費等		H27	H28	H29
年間利用者数（人）		34,337	34,406	28,967
運賃収入（千円）		2,273	2,195	1,803
その他収入（千円）				
補助支出額（千円）	国			
	県			
	市区町村	30,110	32,940	32,940

割引制度 名称	割引率	条件等
障害者割引 同伴の介助者	100%	障害者手帳等保持者 障害者割引対象者の介助者

運行開始後の見直し・改善

実施状況	実施済	年度	平成24年度	ガイドラインや基準の有無	無し
動機	・行政内の評価			評価指標	
ねらい	・利用促進　・利便性向上				
内容	・ルート、バス停の拡大 ・その他(身体障害者等に対する減免の導入)				
効果測定指標	利用者数				

運行上の工夫

当町は公共の交通機関に恵まれていないことから、町外の駅や病院等への乗り入れを行っている。

利用促進策

・町で実施している「公共施設等共通利用券」の対象。
・卒業予定の中学生に時刻表等の配布。

HPアドレス	http://www.town.yoshimi.saitama.jp/kategorie_bus.html
運行コース	※路線図無し（H31.3.31運行終了に伴うHP更新により）

11348	埼玉県	鳩山町

名称	イメージキャラクター
町内循環バス	

※(参考)鳩山町HP

運営主体	運行事業者名	運行開始日 年	月	日	車両 メーカー・車種	定員	車両数
鳩山町地域公共交通会議	川越観光自動車㈱	H22	4	1	三菱エアロミディ	28	1

委託方法	赤字額を交通会議が補助				
運行目的	公共交通空白地域・不便地域の解消				
運行形態	道路運送法第4条の一般乗合旅客自動車運送事業の運送許可				
系統数	2	運行日	毎日(祝日を除く)	運賃	均一/大人 100円
定期券等	定期券(シルバーパス)				

割引制度 名称	割引率	条件等

利用者数、収入・経費等		H27	H28	H29
年間利用者数(人)		13,003	12,479	12,074
運賃収入(千円)		761	761	686
その他収入(千円)		372	357	360
補助支出額(千円)	国	1,445	1,092	0
	県	0	0	0
	市区町村	10,879	10,427	11,569

運行開始後の見直し・改善

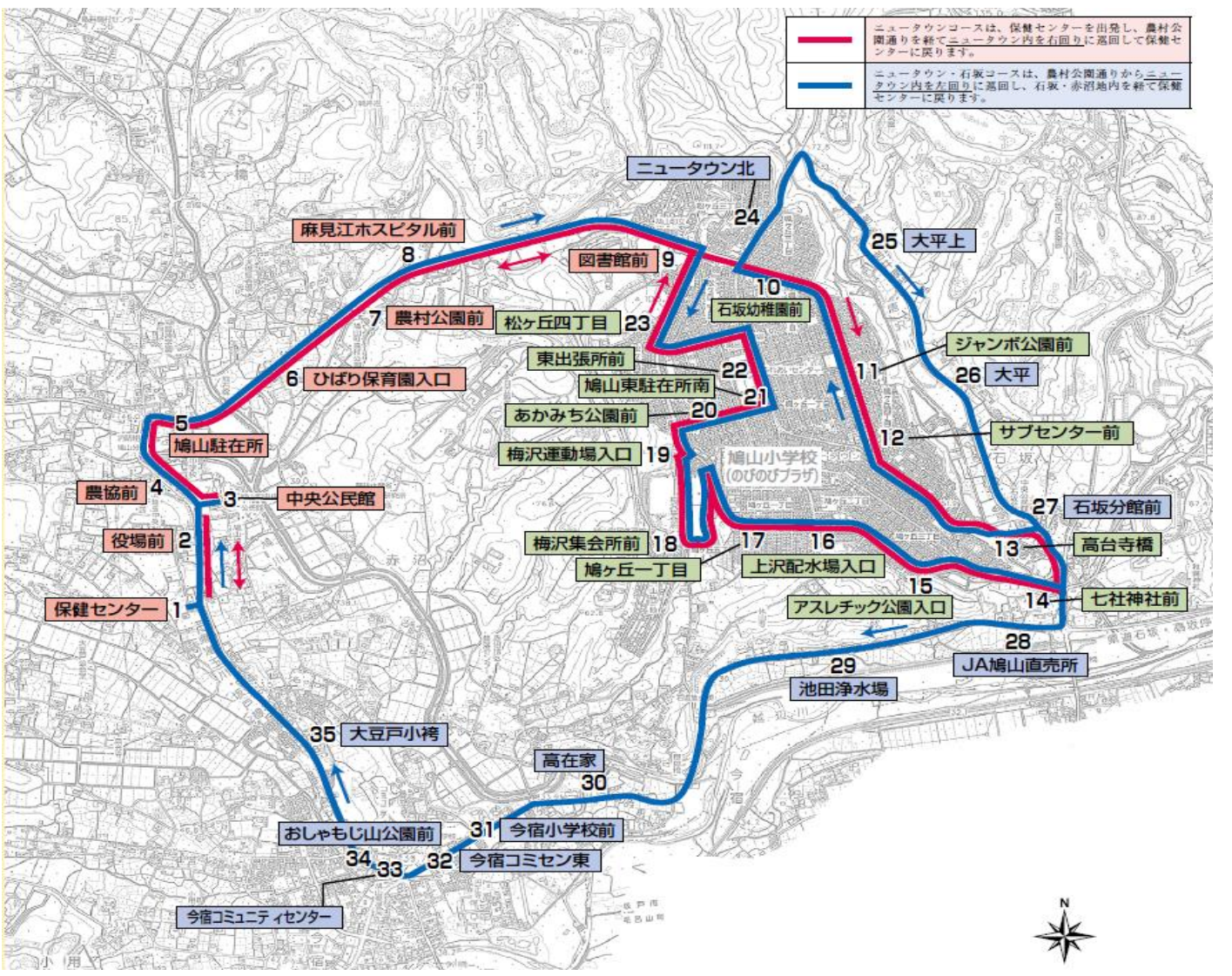
実施状況	検討中	年度	平成31年度	ガイドラインや基準の有無	無し
動機	・立地適正化計画を策定			評価指標	
ねらい	・利便性向上				
内容	・ルート、バス停の経路変更				
効果測定指標					

運行上の工夫

利用促進策

シルバーパスじは65歳以上が購入できる定期券で、3ヶ月3千円となっている。

HPアドレス	http://www.town.hatoyama.saitama.jp
運行コース	下記参照



11348	埼玉県	鳩山町

名称	イメージキャラクター
町営路線バス	

※（参考）鳩山町HP

運営主体	運行事業者名	運行開始日 年	月	日	車両 メーカー・車種	定員	車両数
鳩山町地域公共交通会議	川越観光自動車㈱	29	4	1	三菱エアロミディ	50	4

委託方法	赤字額を交通会議が補助				
運行目的	公共交通空白地域・不便地域の解消				
運行形態	道路運送法第4条の一般乗合旅客自動車運送事業の運送許可				
系統数	2	運行日	毎日	運賃	距離制/大人 180～420円
定期券等	定期券				

割引制度	名称	割引率	条件等

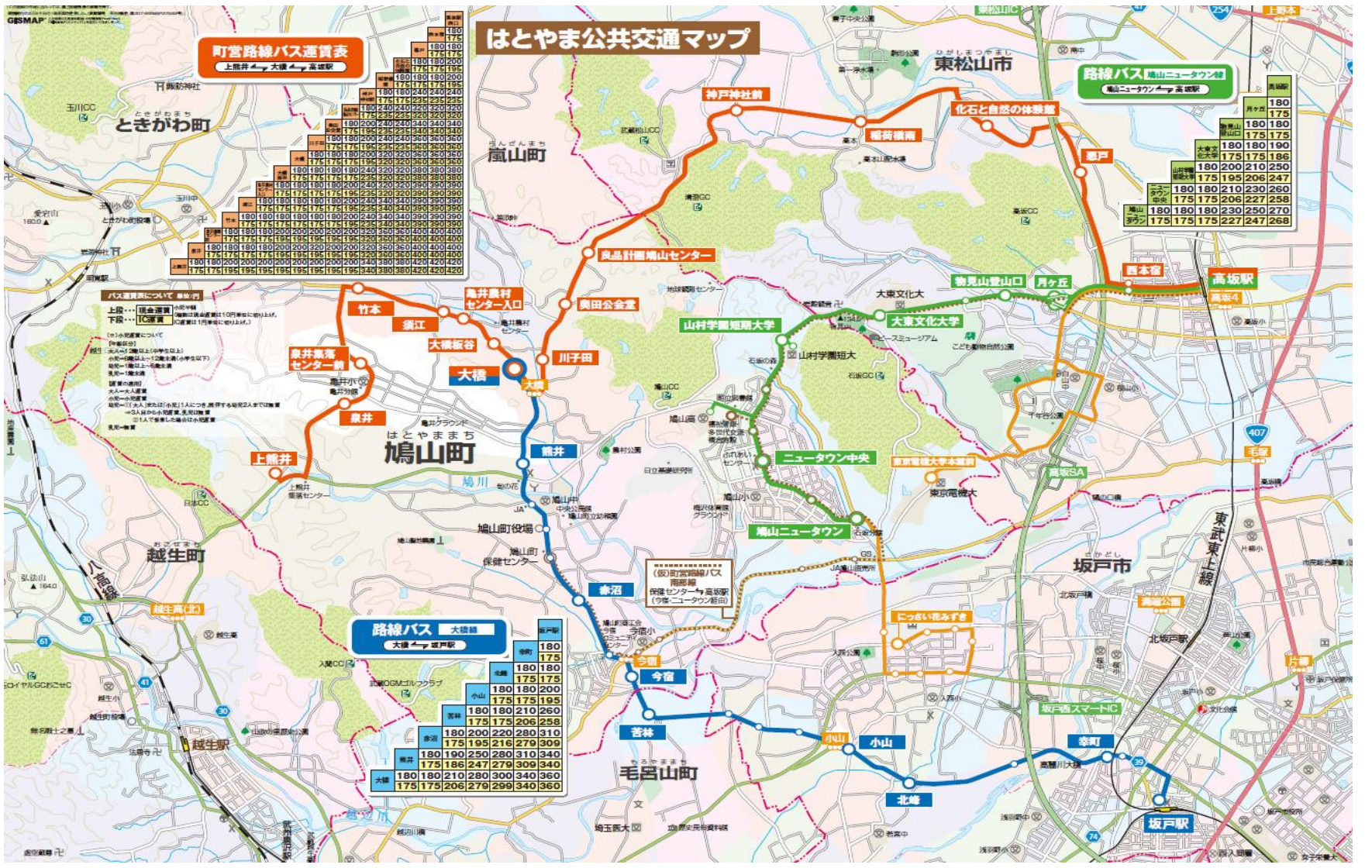
利用者数、収入・経費等	H27	H28	H29
年間利用者数（人）			7,757
運賃収入（千円）			2,189
その他収入（千円）			146
補助支出額（千円） 国			350
補助支出額（千円） 県			0
補助支出額（千円） 市区町村			45,035

運行開始後の見直し・改善					
実施状況	実施済	年度	平成29年度	ガイドラインや基準の有無	無し
動機	・利用者、住民、議会等の要望			評価指標	
ねらい	・利用促進　・利便性向上				
内容	・ルート、バス停の拡大　・運行本数の増便 ・運行ダイヤの運行時間帯拡大				
効果測定指標	利用者数				

運行上の工夫

利用促進策

HPアドレス	http://www.town.hatoyama.saitama.jp
運行コース	下記参照



11361	埼玉県	横瀬町

名称	イメージキャラクター
ブコーさん号	ブコーさん

運営主体	運行事業者名	運行開始日 年	月	日	車両 メーカー・車種	定員	車両数
横瀬町	丸通タクシー株式会社	H24	10	1	トヨタハイエース	9	1
					トヨタハイエース	6	1

委託方法	町→（委託契約）→丸通タクシー株式会社				
運行目的	公共交通空白地域・不便地域の解消				
運行形態	道路運送法第78条の自家用自動車による有償運送				
系統数	1	運行日	毎日	運賃	均一/大人 100円
定期券等					

割引制度 名称	割引率	条件等
障害者割引	100%	身体障害者手帳等の交付

利用者数、収入・経費等		H27	H28	H29
年間利用者数（人）		9,402	7,590	7,943
運賃収入（千円）		0	670	595
その他収入（千円）		0	0	0
補助支出額（千円）	国	0	0	0
	県	0	0	0
	市区町村	16,961	16,195	16,485

運行開始後の見直し・改善					
実施状況	検討中	年度	平成28年度	ガイドラインや基準の有無	検討中
動機	・その他(実証運行終了のため)			評価指標	
ねらい	・収支改善、補助支出削減　・利便性向上				
内容	・収支改善、補助支出削減 ・その他(実証運行終了に伴い運賃100円導入)				
効果測定指標	収支の改善、利用者数				

運行上の工夫

利用促進策

運転免許証自主返納者の運賃免除。

HPアドレス	http://www.town.yokoze.saitama.jp/soshiki/kenkou/koureisya/community_bus.html
運行コース	下記参照

11365	埼玉県	小鹿野町

名称	イメージキャラクター
小鹿野町営バス	

※(参考)小鹿野町HP

運営主体	運行事業者名	運行開始日 年	月	日
小鹿野町	小鹿野町	H17	10	1

車両 メーカー・車種	定員	車両数
いすゞジャーニーJ	35	3
三菱ローザ	28	2

委託方法	町→(運転業務委託契約)→秩父鉄道観光バス株式会社
運行目的	公共交通空白地域・不便地域の解消
運行形態	道路運送法第78条の自家用自動車による有償運送

系統数	3	運行日	毎日	運賃	無料 ゾーン制/大人 200～300円

利用者数、収入・経費等	H27	H28	H29
年間利用者数(人)	49,060	46,406	48,278
運賃収入(千円)	9,801	8,910	9,474
その他収入(千円)	320	320	308
補助支出額(千円) 国			
補助支出額(千円) 県	9,308	11,528	17,644
補助支出額(千円) 市区町村	25,451	29,220	14,683

定期券等	定期券、回数券

割引制度 名称	割引率	条件等
障害者割引 高齢者割引	100%	障害手帳の提示 町内77歳以上の申請者

運行開始後の見直し・改善

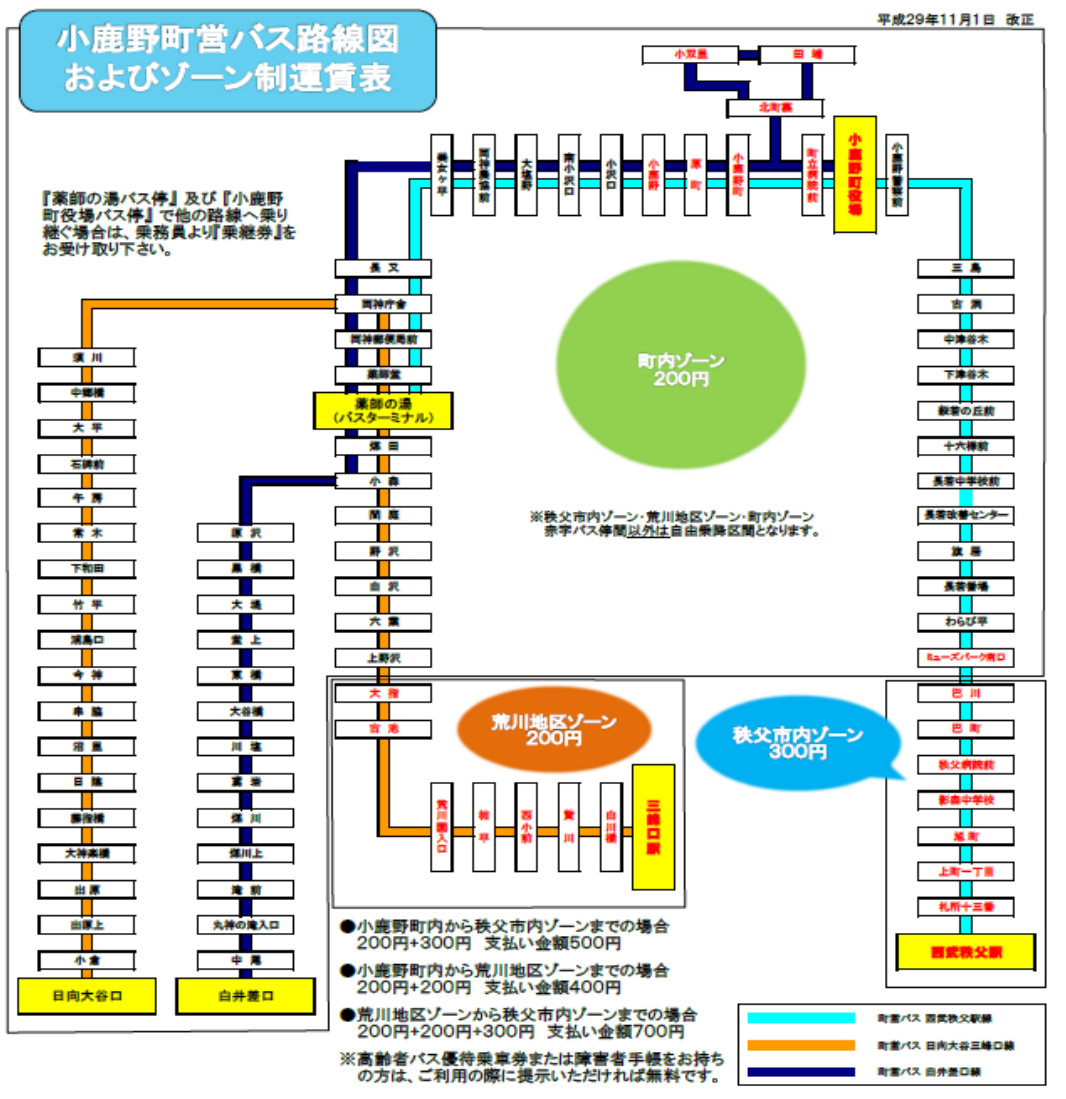
実施状況	実施済	年度		ガイドラインや基準の有無	無し
動機	・利用者、住民、議会等の要望			評価指標	
ねらい	・利用促進				
内容	・ルート、バス停の拡大				
効果測定指標					

運行上の工夫

利用促進策

障害者割引、高齢者割引(町内77歳以上の申請者)

HPアドレス	www.town.ogano.lg.jp/kurashi-tetsuzuki/bus-taxi/
運行コース	下記参照



11385	埼玉県	上里町

名称	イメージキャラクター
上里町コミュニティバス「こむぎっち号」	こむぎっち

運営主体	運行事業者名	運行開始日 年	月	日
上里町	株式会社協同バス	H28	3	1

車両 メーカー・車種	定員	車両数
日野自動車リエッセⅡロング	18	2
ハイエース	12	2
日野自動車ポンチョ	11	1

委託方法	上里町→(運行協定・補助金)→株式会社協同バス
運行目的	公共交通空白地域・不便地域の解消 移動困難者等の移動手段の確保
運行形態	道路運送法第4条の一般乗合旅客自動車運送事業の運送許可

系統数	3	運行日	月～土	運賃	均一/大人 100円
定期券等	1日乗車券/大人 300円				

割引制度 名称	割引率	条件等
運転免許証 自主返納者 支援事業	100%	運転免許証自主返納後5年以内に申請した方 1年間有効

利用者数、収入・経費等		H27	H28	H29
年間利用者数(人)		879	12,452	15,454
運賃収入(千円)		70	995	1,201
その他収入(千円)		1,647	45,370	43,397
補助支出額(千円)	国	0	0	0
	県	0	0	0
	市区町村	4,481	53,161	49,466

運行開始後の見直し・改善

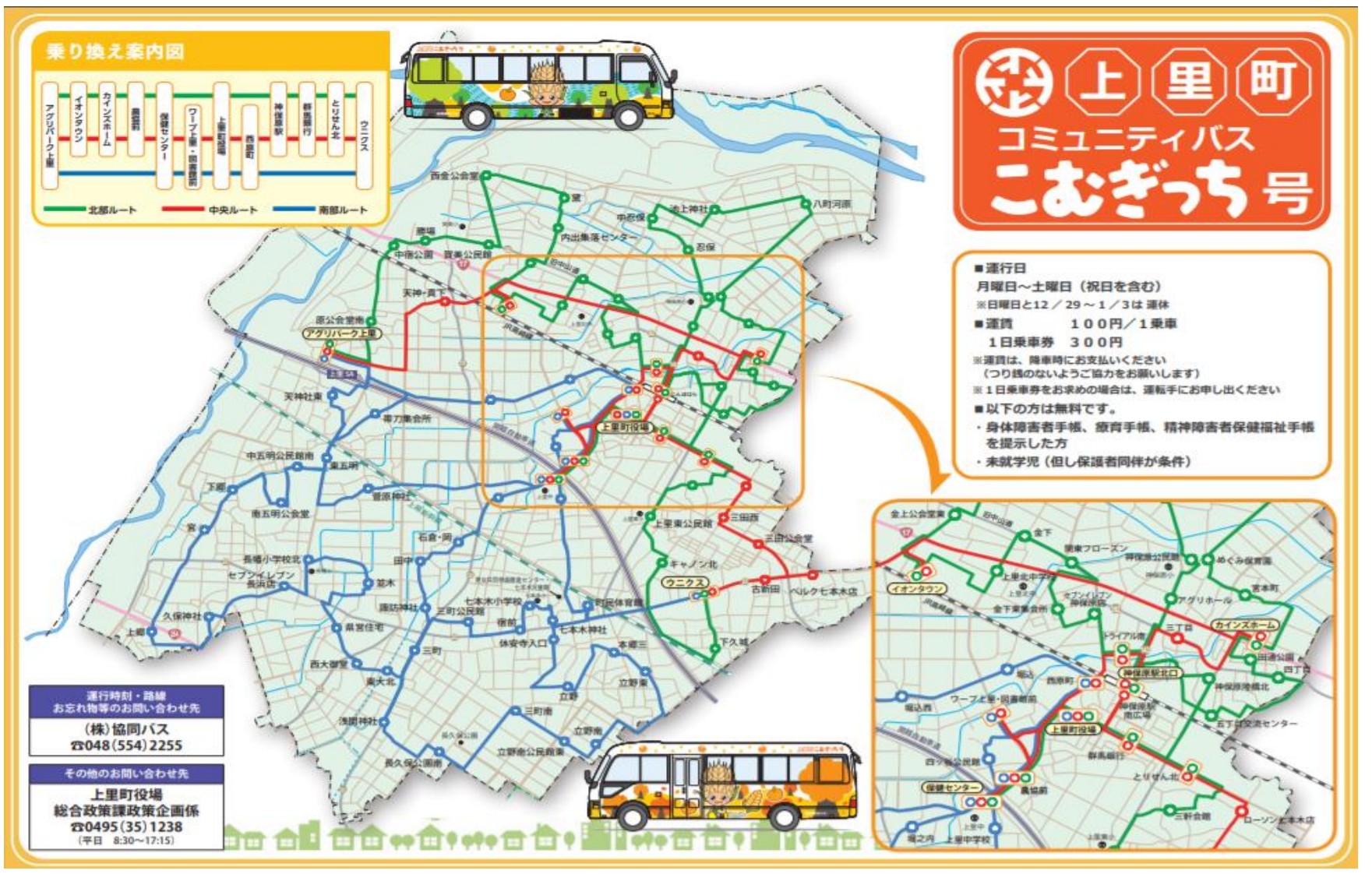
実施状況	検討中	年度		ガイドラインや基準の有無	無し
動機	・利用者、住民、議会等の要望 ・行政内の評価			評価指標	
ねらい	・運行効率化 ・利用促進 ・利便性向上				
内容	・運行本数の増便 ・運行ダイヤの時刻変更 ・その他(バスまちスポット登録拡充、利用方法説明会の開催など)				
効果測定指標	利用者数				

運行上の工夫

利用促進策

「わたしの時刻表」作成サービス、住民向け説明会、バス停留所の移設(施設入口近くに)、バスイベントの開催、町の広報掲載

HPアドレス	http://www.town.kamisato.saitama.jp/
運行コース	下記参照



11442	埼玉県	宮代町

名称	イメージキャラクター
町内循環バス	

運営主体	運行事業者名	運行開始日 年	月	日	車両 メーカー・車種	定員	車両数
宮代町	中田商会株式会社	H5	4	1	三菱ふそう小型バスローザ	29	2

委託方法	町→(委託契約)→中田商会株式会社				
運行目的	移動困難者等の移動手段の確保 その他(高齢者等交通弱者救済)				
運行形態	道路運送法第4条の一般乗合旅客自動車運送事業の運送許可				
系統数	1	運行日	毎日	運賃	均一/大人 100円
定期券等	回数券、1日乗車券/大人 200円				

割引制度	名称	割引率	条件等
	障害者割引	100%	手帳所持等

利用者数、収入・経費等		H27	H28	H29
年間利用者数(人)		42,259	47,285	50,618
運賃収入(千円)		0	0	0
その他収入(千円)		0	0	0
補助支出額(千円)	国	0	0	0
	県	0	0	0
	市区町村	11,487	11,266	20,450

運行開始後の見直し・改善					
実施状況	実施済	年度	平成30年度	ガイドラインや基準の有無	無し
動機	・利用者、住民、議会等の要望			評価指標	
ねらい	・利便性向上				
内容	・ルート、バス停の拡大 ・運行ダイヤの時刻変更				
効果測定指標	利用者数				

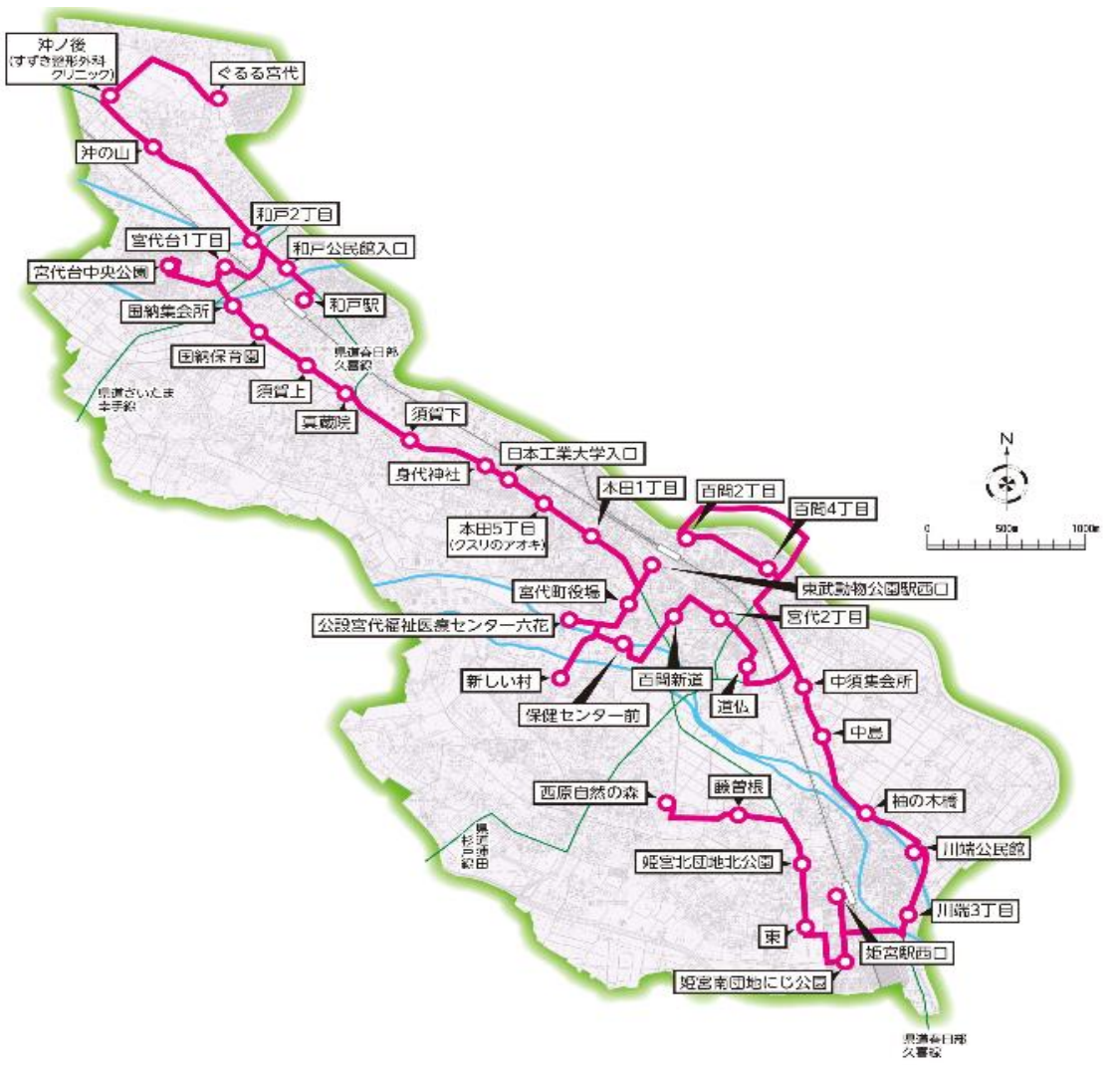
運行上の工夫

バス停へのベンチ設置

利用促進策

高齢者運転免許返納者へのバス回数券の配布を検討中

HPアドレス	http://www.town.miyashiro.lg.jp/0000008221.html
運行コース	下記参照



11464	埼玉県	杉戸町

名称	イメージキャラクター
あいあい号	

運営主体	運行事業者名	運行開始日 年	月	日	車両 メーカー・車種	定員	車両数
杉戸町	細井自動車(株)	H6	10	1	日野リエッセⅡ	23	2
					三菱ふそうローザ	27	1

委託方法	町→(委託契約)→細井自動車(株)				
運行目的	公共交通空白地域・不便地域の解消 移動困難者等の移動手段の確保				
運行形態	道路運送法第4条の一般乗合旅客自動車運送事業の運送許可				
系統数	2	運行日	平日	運賃	均一/大人 100円

利用者数、収入・経費等	H27	H28	H29
年間利用者数(人)	21,459	22,401	20,338
運賃収入(千円)	1,247	1,305	1,178
その他収入(千円)			
補助支出額(千円) 国			
補助支出額(千円) 県			
補助支出額(千円) 市区町村			

定期券等	回数券

割引制度 名称	割引率	条件等
障害者割引 高齢者割引	100%	障害者手帳の提示 保険証提示

運行開始後の見直し・改善

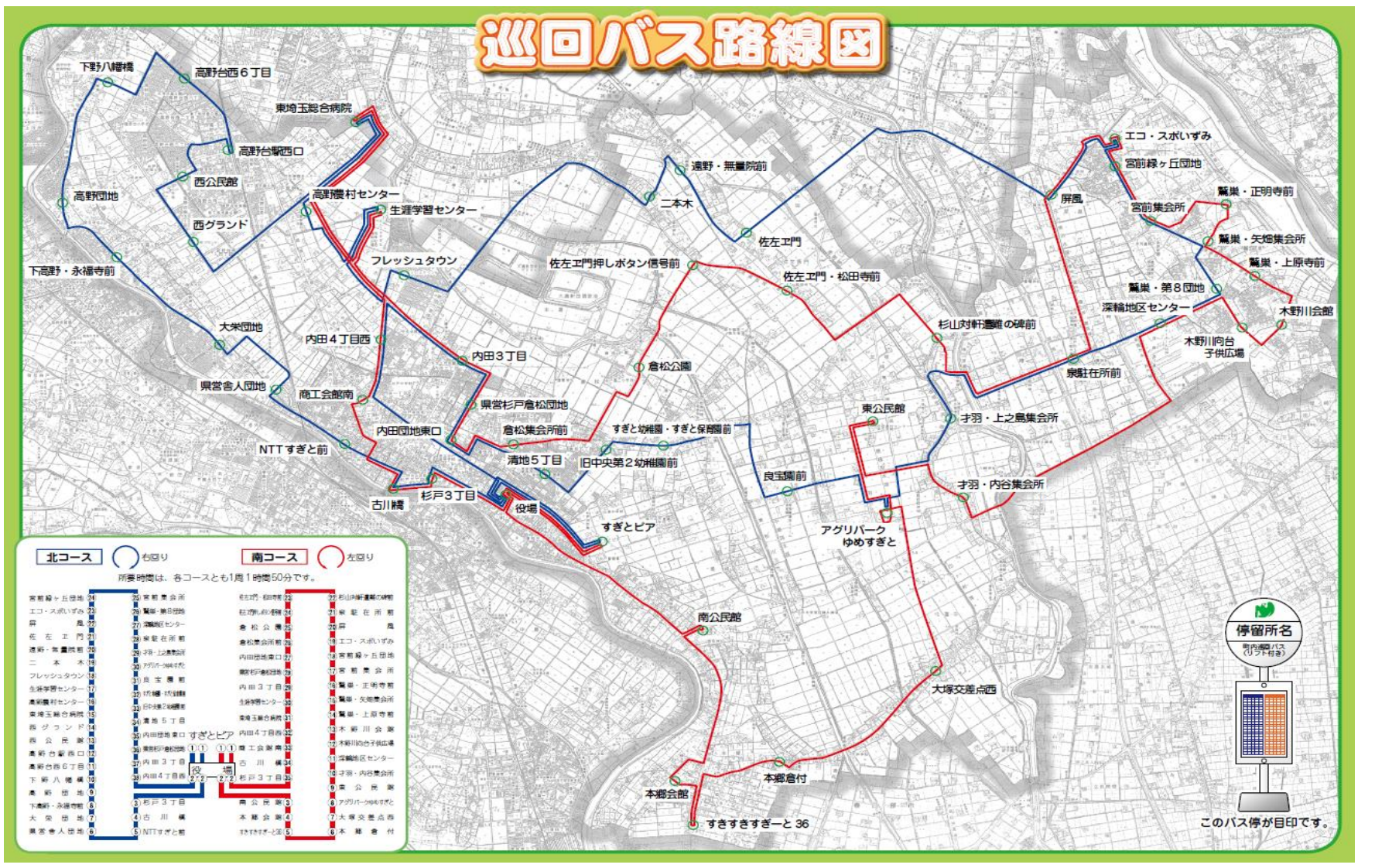
実施状況	検討中	年度	令和2年度	ガイドラインや基準の有無	無し
動機	・利用者、住民、議会等の要望			評価指標	
ねらい	・利用促進　・利便性向上				
内容	・その他(現在、内容の検討中)				
効果測定指標					

運行上の工夫

利用促進策

NAVITIMEに時刻表を掲載し、ネット検索が可能となった。

HPアドレス	https://www.town.sugito.lg.jp/cms/index1801.html
運行コース	下記参照



12100	千葉県	千葉市

名称	イメージキャラクター
若葉区泉地域コミュニティバス	

運営主体	運行事業者名	運行開始日 年	月	日	車両 メーカー・車種	定員	車両数
千葉市	千葉中央バス㈱	H10	10	30	日野ポンチョ	36	2
					日野ポンチョ	36	1

委託方法	市→（委託契約）→千葉中央バス㈱				
運行目的	公共交通不便地域の解消 廃止路線バスの代替手段の確保				
運行形態	道路運送法第4条の一般乗合旅客自動車運送事業の運送許可				
系統数	3	運行日	毎日	運賃	均一/大人 200円
定期券等	定期券、1日乗車券/大人 500円				

割引制度 名称	割引率	条件等
障害者割引 乗継割引	50%	障害者手帳の提示 現金による支払

利用者数、収入・経費等		H27	H28	H29
年間利用者数（人）		122,576	122,846	122,665
運賃収入（千円）		20,770	21,100	21,210
その他収入（千円）		1,209	1,370	946
補助支出額（千円）	国			
	県			
	市区町村	22,468	22,526	22,644

運行開始後の見直し・改善					
実施状況	実施済	年度	平成25年度	ガイドラインや基準の有無	無し
動機	・利用者、住民、議会等の要望			評価指標	
ねらい	・収支改善、補助支出削減 ・運行効率化				
内容	・ルート、バス停の経路変更 ・運行本数の減便 ・運行ダイヤの時刻変更 ・補助支出額、補助支出基準の減額				
効果測定指標	補助支出額				

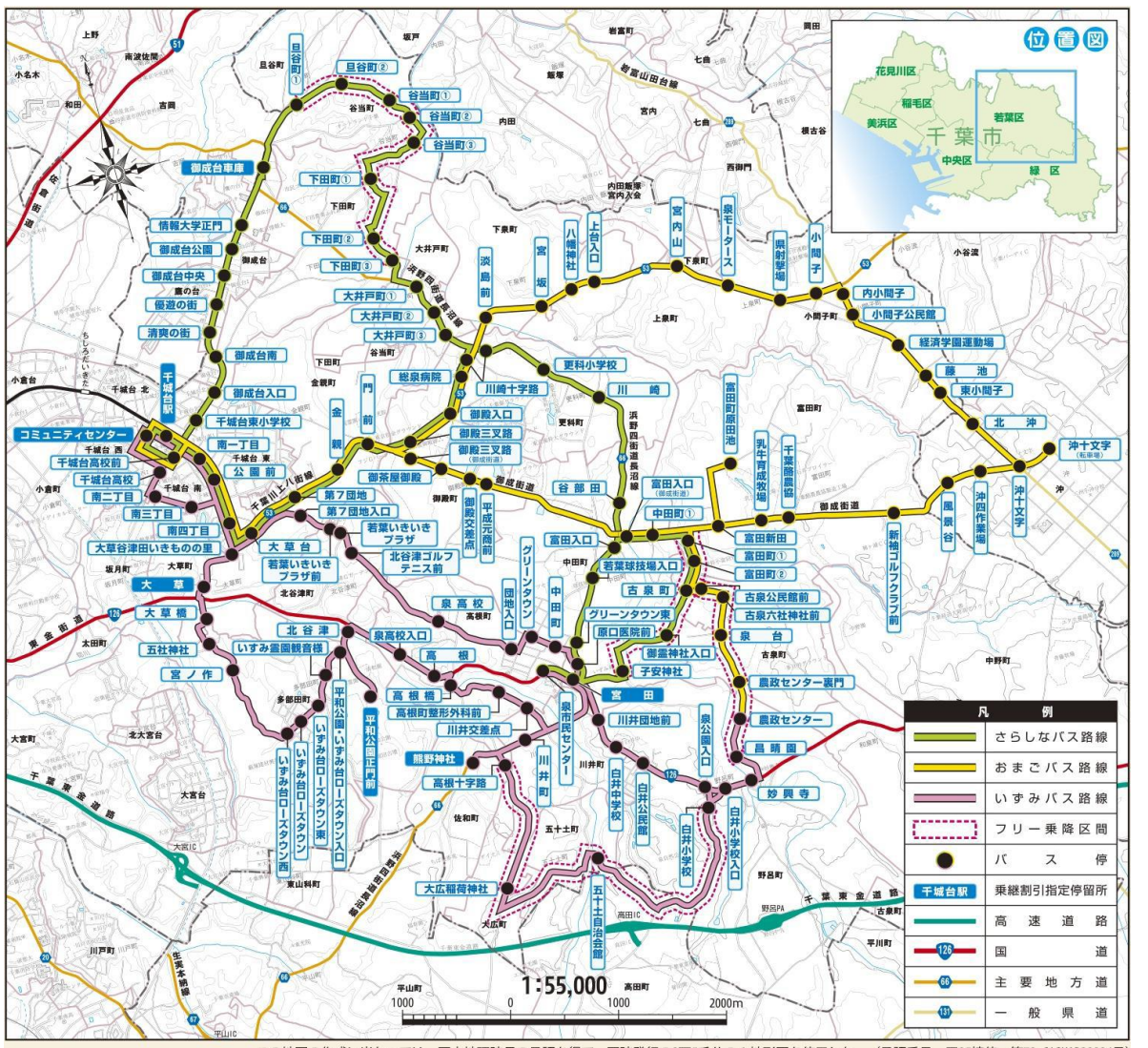
運行上の工夫

・千葉都市モノレールとの連携
・八街市コミュニティバスとの連携

利用促進策

・地元小学生の絵画展示
・新たな割引制度の導入 など

HPアドレス	https://www.city.chiba.jp/toshi/toshi/kotsu/izumichiikicommunitybus.html
運行コース	下記参照



この地図の作成に当たっては、国土地理院長の承認を得て、同院発行の2万5千分の１地形図を使用した。（承認番号 平25情使、第72-GISMAP32284号）

12203	千葉県	市川市

名称	イメージキャラクター
市川市コミュニティバス	

運営主体	運行事業者名	運行開始日 年	月	日
市川市（地域、バス事業者、市の協働）	京成バス株式会社 京成トランジットバス株式会社	H22	4	1

委託方法	市→（負担金）→京成バス株式会社、京成トランジットバス株式会社
運行目的	公共交通空白地域・不便地域の解消
運行形態	道路運送法第4条の一般乗合旅客自動車運送事業の運送許可

系統数	3	運行日	毎日	運賃	均一/大人 150円
定期券等					

割引制度	名称	割引率	条件等

車両 メーカー・車種	定員	車両数
日野　Poncho	35	5
いすゞ　ERGAmio	55	4

利用者数、収入・経費等	H27	H28	H29
年間利用者数（人）	461,438	481,416	480,973
運賃収入（千円）	60,933	61,413	61,044
その他収入（千円）	889	1,054	1,176
補助支出額（千円） 国	0	0	0
補助支出額（千円） 県	0	0	0
補助支出額（千円） 市区町村	61,597	62,716	73,196

運行開始後の見直し・改善

実施状況	実施済	年度	平成29年度
動機	・利用者、住民、議会等の要望		
ねらい	・収支改善、補助支出削減　・利用促進　・利便性向上		
内容	・要望に合わせた、ダイヤの変更 ・一部の便で運賃値上げ		
効果測定指標	利用者数		

ガイドラインや基準の有無	有り
評価指標	ランニングコストに対する運賃等の収入

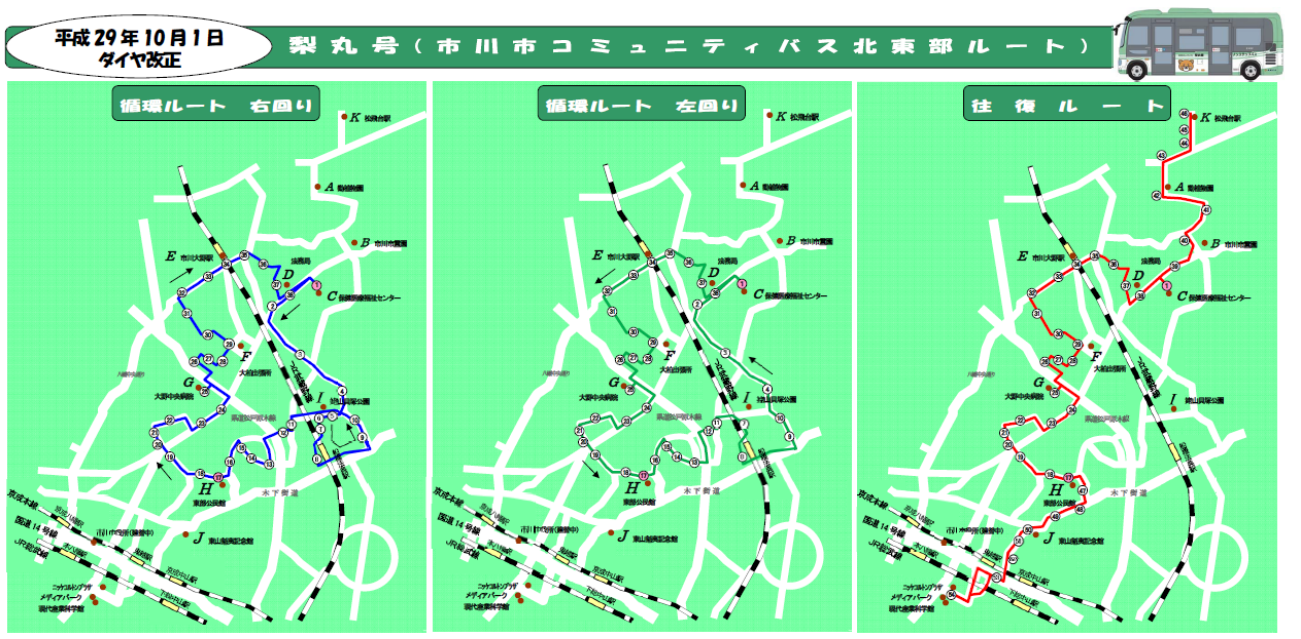
運行上の工夫

循環ルートと往復ルート間で乗り継ぎができるように、乗り継ぎ券を発行している。

利用促進策

沿線自治会に、時刻表やチラシを配布。
転入者向けに、チラシの配布。

HPアドレス	http://www.city.ichikawa.lg.jp/roa01/1111000014.html
運行コース	下記参照



12204	千葉県	船橋市

名称	イメージキャラクター
公共交通不便地域解消事業	

運営主体	運行事業者名	運行開始日 年	月	日	車両 メーカー・車種	定員	車両数
船橋市地域公共交通活性化協議会	船橋新京成バス㈱、京成バス㈱	H22	11	1	日野自動車㈱ポンチョ	33	2
					トヨタ(株)ハイエースコミューター	13	2

委託方法	船橋市地域公共交通活性化協議会の議決→船橋新京成バス㈱・京成バス㈱→(補助金申請)→船橋市→(補助金交付)→船橋新京成バス㈱・京成バス㈱							
運行目的	公共交通不便地域の解消							
運行形態	道路運送法第4条の一般乗合旅客自動車運送事業の運送許可							
系統数	5	運行日	毎日	運賃	均一/大人 180・210円			
定期券等								

割引制度 名称	割引率	条件等
小人(八木が谷線・丸山循環線) 障害者割引(八木が谷線・丸山循環線・田喜野井線)	50%(八木が谷線・丸山循環線) 48%(田喜野井線)	

利用者数、収入・経費等		H27	H28	H29
年間利用者数(人)		368,373	368,026	372,041
運賃収入(千円)		59,665	59,819	63,156
その他収入(千円)		0	0	0
補助支出額(千円)	国	0	0	0
	県	0	0	0
	市区町村	20,339	20,125	21,220

運行開始後の見直し・改善					
実施状況	実施済	年度	平成29年度	ガイドラインや基準の有無	無し
動機	・利用者、住民、議会等の要望			評価指標	
ねらい	・収支改善　・利用促進　・利便性向上				
内容	・バス停の拡大				
効果測定指標	収支率				

運行上の工夫

利用促進策
HPによる周知、地元町会への周知

HPアドレス	https://www.city.funabashi.lg.jp/kurashi/koutsu/005/p009630.html
運行コース	※路線図無し

12205	千葉県	館山市

名称	イメージキャラクター
丸・平群線（廃止代替バス）	

運営主体	運行事業者名	運行開始日 年	月	日	車両 メーカー・車種	定員	車両数
館山市・南房総市	館山日東バス	H1～3頃			日野・リエッセ	29	3

委託方法	館山市・南房総市→（委託契約・補助金）→館山日東バス
運行目的	廃止路線バスの代替手段の確保
運行形態	道路運送法第4条の一般乗合旅客自動車運送事業の運送許可

系統数	2	運行日	毎日	運賃	距離制/大人　100～770円

定期券等	定期券、回数券

割引制度	名称	割引率	条件等
	障害者割引 ノーカーサポート割引	50%	障害者手帳提示 免許返納者向け優待証の購入・提示

利用者数、収入・経費等	H27	H28	H29
年間利用者数（人）	18,990	16,684	15,815
運賃収入（千円）	6,135	5,393	5,122
その他収入（千円）	169	140	169
補助支出額（千円） 国			
補助支出額（千円） 県			
補助支出額（千円） 市区町村	20,603	21,271	25,012

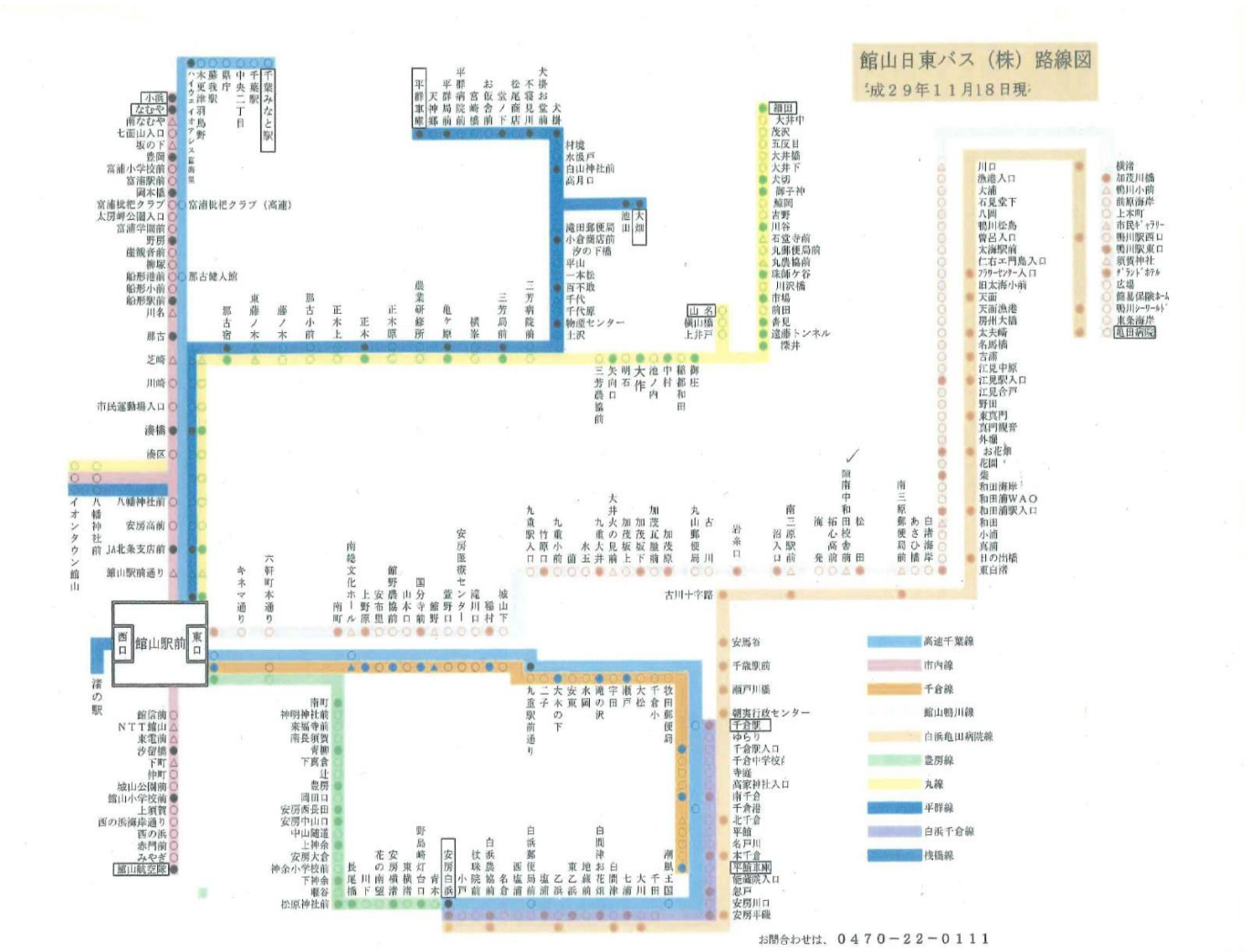
運行開始後の見直し・改善					
実施状況	検討中	年度		ガイドラインや基準の有無	無し
動機				評価指標	
ねらい					
内容					
効果測定指標					

運行上の工夫

利用促進策

商業施設が立地しているバイパス等への経路変更等を検討しているが、実現には至っていない。

HPアドレス	
運行コース	下記参照



12206	千葉県	木更津市

名称	イメージキャラクター
中郷・富岡線	

運営主体	運行事業者名	運行開始日 年	月	日	車両 メーカー・車種	定員	車両数
木更津市	日東交通株式会社	H13	10	1	日野	36	1

委託方法	市→(委託契約・補助金)→日東交通株式会社				
運行目的	廃止路線バスの代替手段の確保				
運行形態	道路運送法第4条の一般乗合旅客自動車運送事業の運送許可				
系統数	2	運行日	毎日	運賃	距離制/大人　150～670円

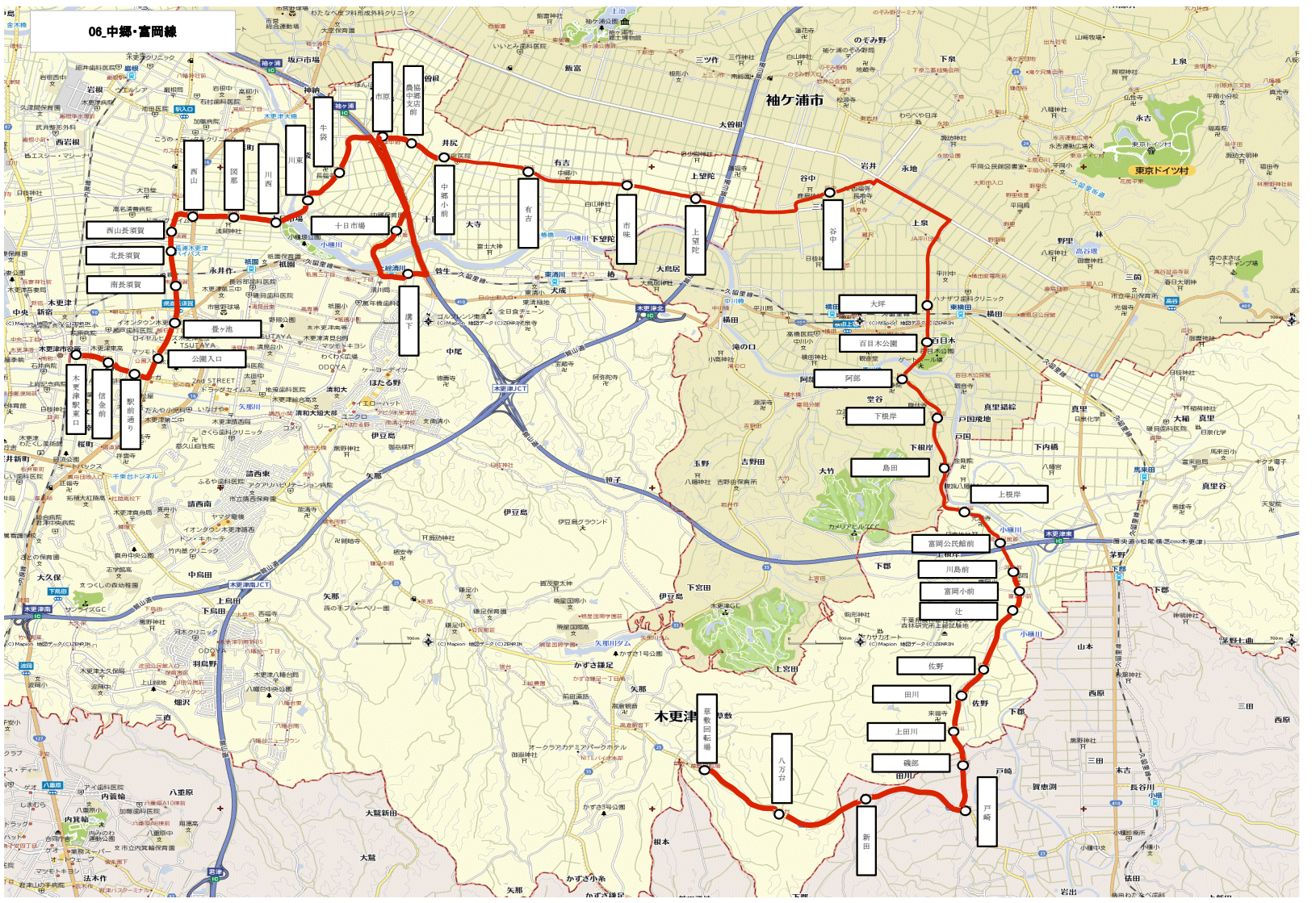
利用者数、収入・経費等	H27	H28	H29
年間利用者数(人)	5,300	5,483	4,912
運賃収入(千円)	1,863	1,926	1,733
その他収入(千円)	371	403	196
補助支出額(千円) 国			
補助支出額(千円) 県			
補助支出額(千円) 市区町村	6,872	6,901	8,036

定期券等	定期券、回数券		
割引制度	名称	割引率	条件等
	高齢者割引	50%	運転免許の取消通知書提示

運行開始後の見直し・改善					
実施状況	検討中	年度	平成30年度	ガイドラインや基準の有無	無し
動機	・地域公共交通網形成計画において「再編を主に検討する路線」と位置付けた。			評価指標	
ねらい	・収支改善、補助支出削減　・運行効率化　・利用促進　・利便性向上				
内容	・その他(利用実態・地域ニーズ等の調査段階。調査結果を踏まえて検討。)				
効果測定指標					

運行上の工夫
道路幅員にあわせ小型車両を使用している。
利用促進策
ICカード導入

HPアドレス	https://www.city.kisarazu.lg.jp/kurashi/kotsu/1004187/1001856.html
運行コース	下記参照



12207	千葉県	松戸市

名称	イメージキャラクター
松戸市ゆめいろバス	

運営主体	運行事業者名	運行開始日 年	月	日	車両 メーカー・車種	定員	車両数
松戸市	松戸新京成バス株式会社	H29	12	16	日野ポンチョ	35	3

委託方法	市→(委託契約・補助金)→松戸新京成バス株式会社
運行目的	公共交通空白地域・不便地域の解消 移動困難者等の移動手段の確保
運行形態	道路運送法第4条の一般乗合旅客自動車運送事業の運送許可

系統数	1	運行日	毎日	運賃	均一/大人 180円

定期券等			
割引制度	名称	割引率	条件等
	障害者割引 高齢者割引	50%	介助者含む 70歳以上かつシルバー割引証所有者

利用者数、収入・経費等		H27	H28	H29
年間利用者数(人)				3,415
運賃収入(千円)				375
その他収入(千円)				0
補助支出額(千円)	国			0
	県			0
	市区町村			2,572

運行開始後の見直し・改善

実施状況	検討中	年度		ガイドラインや基準の有無	検討中
動機				評価指標	
ねらい					
内容	・その他(休日運行の廃止・減便)				
効果測定指標					

運行上の工夫

公共交通不便地域の解消のため、路線バスが運行していないエリアに、コミュニティバス路線を設置。

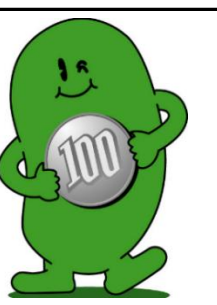
利用促進策

利用者アンケート・沿線住民アンケートを行い、コミュニティバス利用者の動向を探る。

HPアドレス	https://www.city.matsudo.chiba.jp/kurashi/douro/bus_noriba-jikoku/komibusnakawakura.html
運行コース	下記参照

12208	千葉県	野田市

名称	イメージキャラクター
野田市コミュニティバス「まめバス」	※名称無し



運営主体	運行事業者名	運行開始日 年	月	日	車両 メーカー・車種	定員	車両数
野田市	茨城急行自動車株式会社	H16	1	9	日野自動車・ポンチョ	25	10

委託方法	市→(補助金)→茨城急行自動車株式会社				
運行目的	公共交通空白地域・不便地域の解消 移動困難者等の移動手段の確保				
運行形態	道路運送法第4条の一般乗合旅客自動車運送事業の運送許可				
系統数	6	運行日	毎日(北、南) 平日(他)	運賃	均一/大人 100円
定期券等	回数券、1日乗車券/大人 200円				

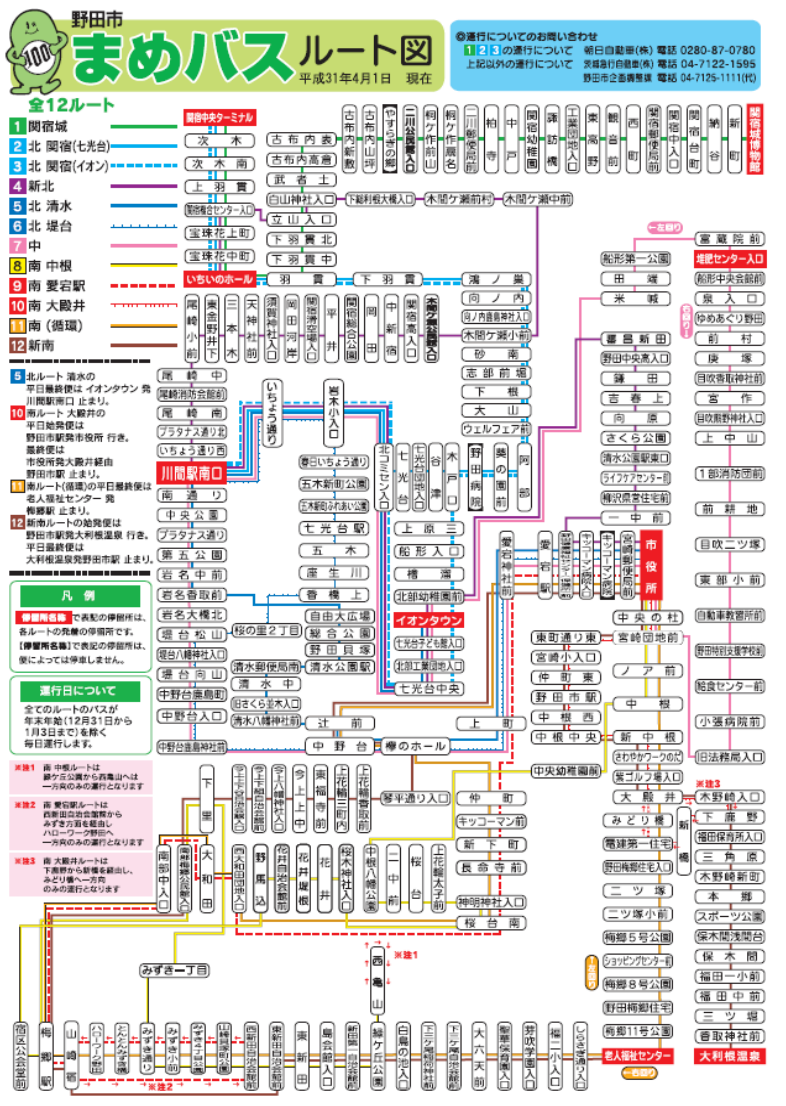
割引制度	名称	割引率	条件等
	障害者割引	50%	手帳の提示

利用者数、収入・経費等	H27	H28	H29
年間利用者数(人)	312,496	298,331	296,847
運賃収入(千円)	26,453	23,545	23,494
その他収入(千円)	408	423	709
補助支出額(千円) 国			
補助支出額(千円) 県			
補助支出額(千円) 市区町村	68,438	76,852	80,969

運行開始後の見直し・改善					
実施状況	実施済	年度	平成28年度	ガイドラインや基準の有無	有り
動機	・利用者、住民、議会等の要望 ・行政内の評価			評価指標	補助金支出額
ねらい	・収支改善、補助支出削減 ・運行効率化 ・利用促進				
内容	・ルート、バス停の縮小、経路変更 ・運行ダイヤの時刻変更 ・運行本数の減便 ・補助支出額、補助支出基準の減額				
効果測定指標	利用者数				

運行上の工夫
路線バスとの競合を避けるため、朝夕の通勤・通学の時間帯を除いて運行。バス停を300mから500mを目安に設置し、小まめに乗ってもらえるよう運行をしている。
利用促進策
回数券(50円券を22枚つづり)を販売している。回数券の表紙を3枚集めると、抽選により野田産朝採り枝豆プレゼントを実施

HPアドレス	http://www.city.noda.chiba.jp/kurashi/kankyo/koutsu/index.html
運行コース	下記参照



12210	千葉県	茂原市

名称	イメージキャラクター
モバス	モバりん

運営主体	運行事業者名	運行開始日 年	月	日	車両 メーカー・車種	定員	車両数
茂原市	小湊鉄道株式会社	H13	10	1	ポンチョ	35	3

委託方法	市→(委託契約)→小湊鉄道株式会社
運行目的	公共交通空白地域・不便地域の解消 移動困難者等の移動手段の確保
運行形態	道路運送法第4条の一般乗合旅客自動車運送事業の運送許可

系統数	4	運行日	平日	運賃	均一/大人 200円
定期券等	回数券				

割引制度 名称	割引率	条件等
障害者割引 運転経歴証明書割引	50%	障害者手帳の提示 運転経歴証明書の提示

利用者数、収入・経費等	H27	H28	H29
年間利用者数(人)	13,158	16,563	19,904
運賃収入(千円)	2,433	3,043	3,616
その他収入(千円)	0	1,010	720
補助支出額(千円) 国	3,057	3,499	3,272
県			
市区町村			

運行開始後の見直し・改善					
実施状況	実施済	年度	平成29年度	ガイドラインや基準の有無	無し
動機	・その他			評価指標	
ねらい	・利用促進　・利便性向上				
内容	・ルート、バス停の経路変更 ・運行本数の増便				
効果測定指標	利用者数				

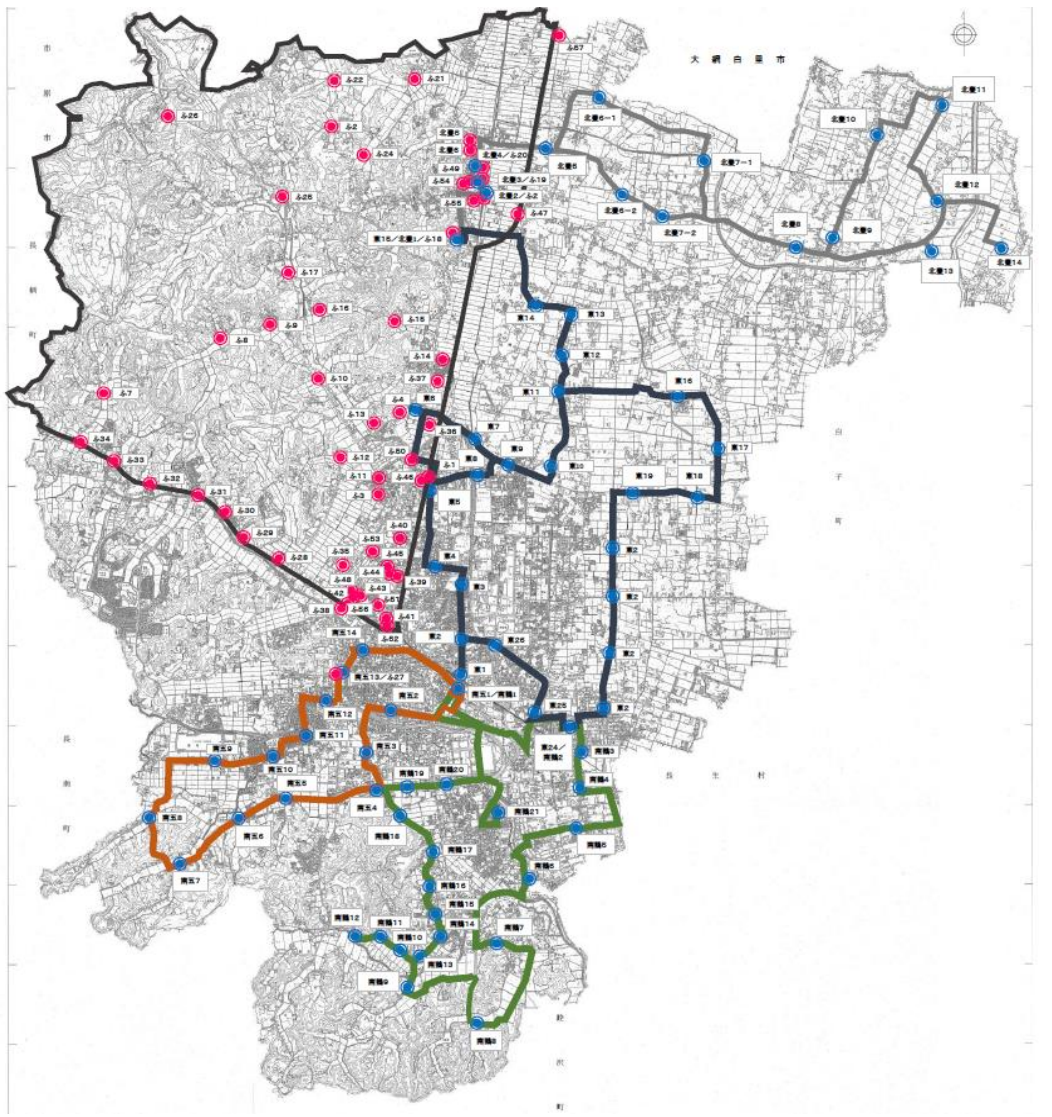
運行上の工夫

・マスコットキャラクターをイメージしたラッピング塗装により市民意識の向上が図れている。

利用促進策

・公共交通ネットワークを網羅した「茂原市交通マップ」の作成及び配布。
・「茂原市わが街ガイド(公開用GIS)」にて運行経路やバス停検索等が可能。

HPアドレス	http://city.mobara.chiba.jp/0000004316.html
運行コース	下記参照



12211	千葉県	成田市

名称	イメージキャラクター
成田市コミュニティバス	

運営主体	運行事業者名	運行開始日 年	月	日	車両 メーカー・車種	定員	車両数
成田市	千葉交通株式会社	H18	4	1	日野	36	8

委託方法	市→(委託契約)→千葉交通株式会社				
運行目的	公共交通空白地域・不便地域の解消、移動困難者等の移動手段の確保、廃止路線バスの代替手段の確保				
運行形態	道路運送法第4条の一般乗合旅客自動車運送事業の運送許可				
系統数	7	運行日	毎日	運賃	均一/大人 200円
定期券等	定期券、回数券				

割引制度	名称	割引率	条件等
	障害者割引	100%	介助者一人は50%

利用者数、収入・経費等		H27	H28	H29
年間利用者数(人)		235,342	226,947	225,197
運賃収入(千円)		34,032	33,336	32,814
その他収入(千円)		0	0	0
補助支出額(千円)	国	0	0	0
	県	0	0	0
	市区町村	0	0	0

運行開始後の見直し・改善					
実施状況	実施済	年度	平成29年度	ガイドラインや基準の有無	無し
動機	・利用者、住民、議会等の要望			評価指標	
ねらい	・利用促進　・利便性向上				
内容	・ルート、バス停の経路変更 ・運行ダイヤの時刻変更				
効果測定指標					

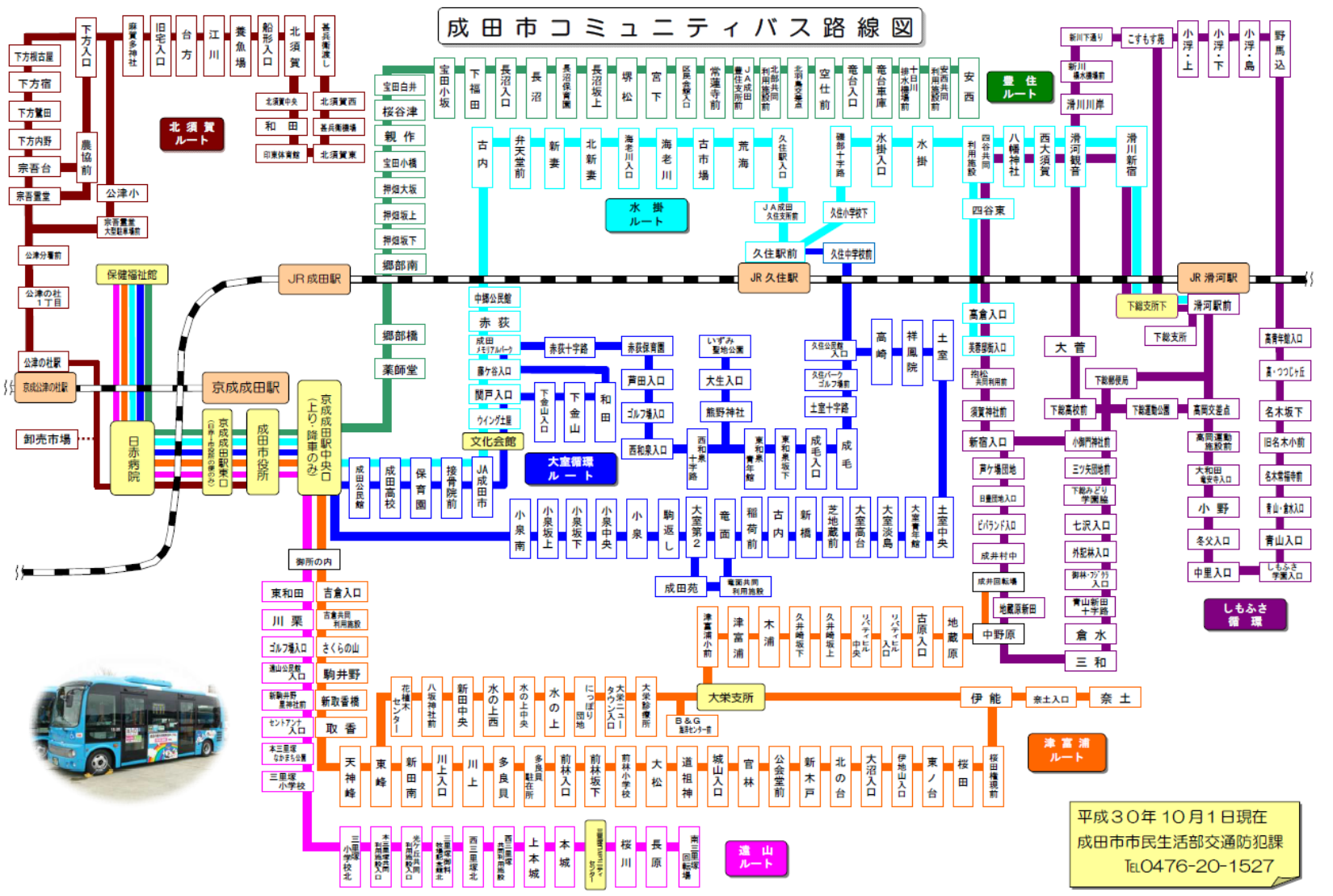
運行上の工夫

自治会や学校、利用者などからいただいたバス停の移設や運行時刻の見直しなどのご要望に基づき、警察との安全面での協議や民間路線バス事業者との調整などを行い地域公共交通会議に諮ったうえで運行している

利用促進策

鉄道との接続を考慮したダイヤ設定，割引率の高い通学用定期券の発行，ICカード導入等

HPアドレス	http://www.city.narita.chiba.jp/kurashi/page105700.html
運行コース	下記参照



12212	千葉県	佐倉市

名称	イメージキャラクター
佐倉市コミュニティバス	

運営主体	運行事業者名	運行開始日 年	月	日
佐倉市都市計画課	なの花交通バス株式会社 ちばグリーンバス株式会社	H30	1	31

委託方法	市→(委託契約)→なの花交通バス株式会社、ちばグリーンバス株式会社
運行目的	公共交通空白地域・不便地域の解消
運行形態	道路運送法第4条の一般乗合旅客自動車運送事業の運送許可

系統数	4	運行日	毎日	運賃	均一/大人 200円
定期券等					

割引制度	名称	割引率	条件等
	障害者割引	50%	障害者手帳を提示

車両 メーカー・車種	定員	車両数
日野・ポンチョ	28・35	1・3
日産・NV350キャラバン	9	2
日野・レインボー	34	1
その他	28	1
その他	35	1

利用者数、収入・経費等	H27	H28	H29
年間利用者数(人)	57,257	57,327	64,300
運賃収入(千円)	5,311	5,304	6,659
その他収入(千円)	0	0	0
補助支出額(千円) 国	0	0	0
補助支出額(千円) 県	0	0	0
補助支出額(千円) 市区町村	15,868	15,868	25,276

運行開始後の見直し・改善

実施状況	実施中	年度	平成30年度	ガイドラインや基準の有無	無し
動機	・利用者、住民、議会等の要望　・行政内の評価			評価指標	
ねらい	・利用促進　・利便性向上				
内容	・ルート、バス停の拡大、縮小、経路変更　・運行本数の増便、減便 ・運行ダイヤの時刻変更　・旧佐倉市循環バスの運賃改定および路線名称の変更				
効果測定指標					

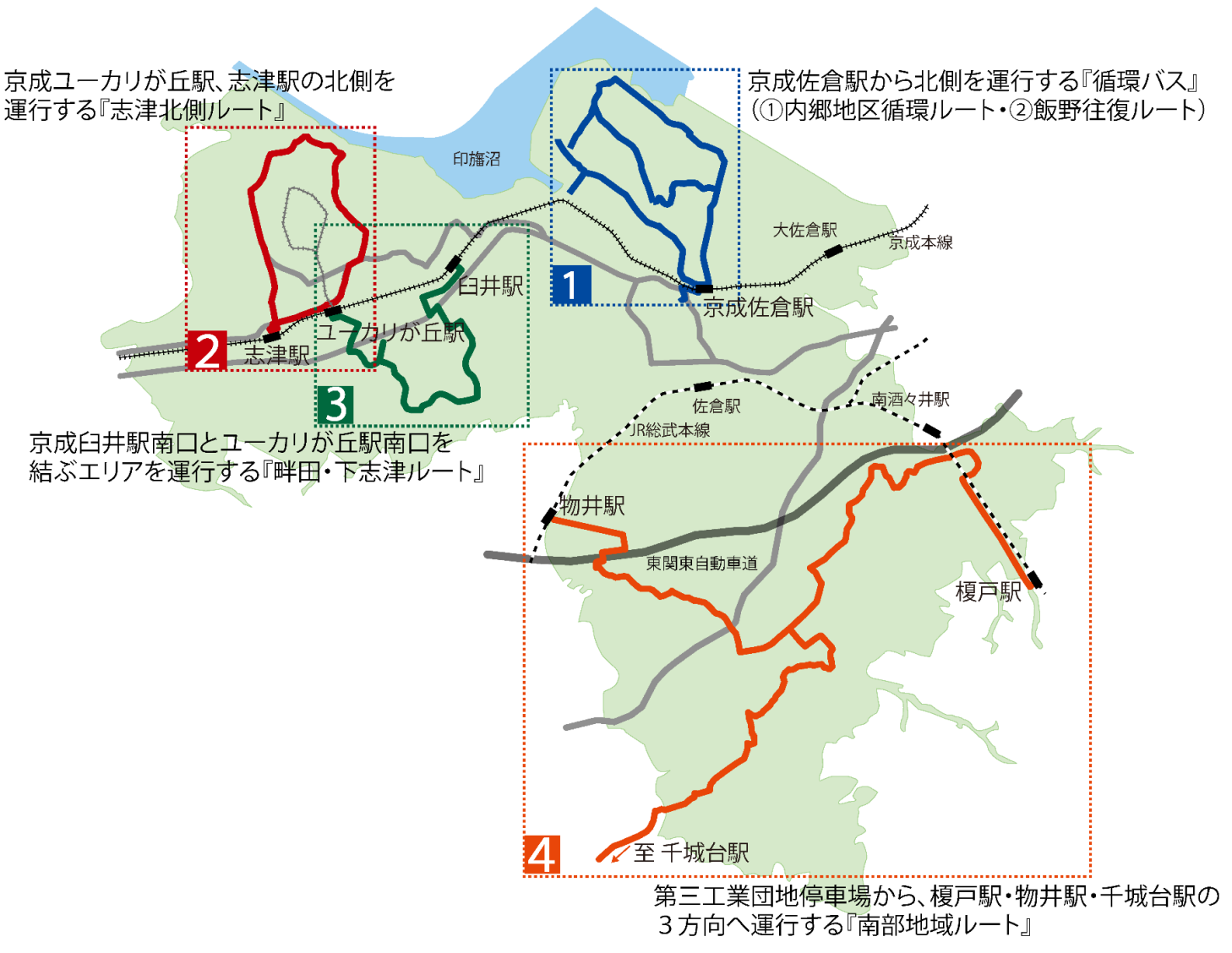
運行上の工夫

内郷ルートのダイヤを鉄道ダイヤに合わせ、スムーズな乗り継ぎを可能としている(他ルートも平成31年1月16日より鉄道各線に合わせたダイヤへ改正)。

利用促進策

「コミュニティバス通信」の作成、運転免許自主返納者割引制度の創設(平成31年1月16日より施行)

HPアドレス	http://www.city.sakura.lg.jp/0000018049.html
運行コース	下記参照



12213	千葉県	東金市

名称	イメージキャラクター
市内循環バス	

運営主体	運行事業者名	運行開始日 年	月	日
東金市	九十九里鐵道株式会社	H14	4	1

委託方法	市→(委託契約)→九十九里鐵道株式会社
運行目的	廃止路線バスの代替手段の確保
運行形態	道路運送法第4条の一般乗合旅客自動車運送事業の運送許可

系統数	2	運行日	平日	運賃	均一/大人 200円
定期券等					

割引制度	名称	割引率	条件等
	障害者割引	100%	付添人にも適用:身体障がい者(1種)、知的障がい者(1種) 本人のみ:身体障がい者(2種)、知的障がい者(2種)、精神障がい者及び介護認定者

車両 メーカー・車種	定員	車両数
ニッサン シビリアン	25	1
トヨタ ハイエース	12	1

利用者数、収入・経費等	H27	H28	H29
年間利用者数(人)	18,720	18,150	18,353
運賃収入(千円)	2,632	2,517	2,625
その他収入(千円)	117	117	121
補助支出額(千円) 国	0	0	0
補助支出額(千円) 県	0	0	0
補助支出額(千円) 市区町村	9,927	10,094	9,934

運行開始後の見直し・改善

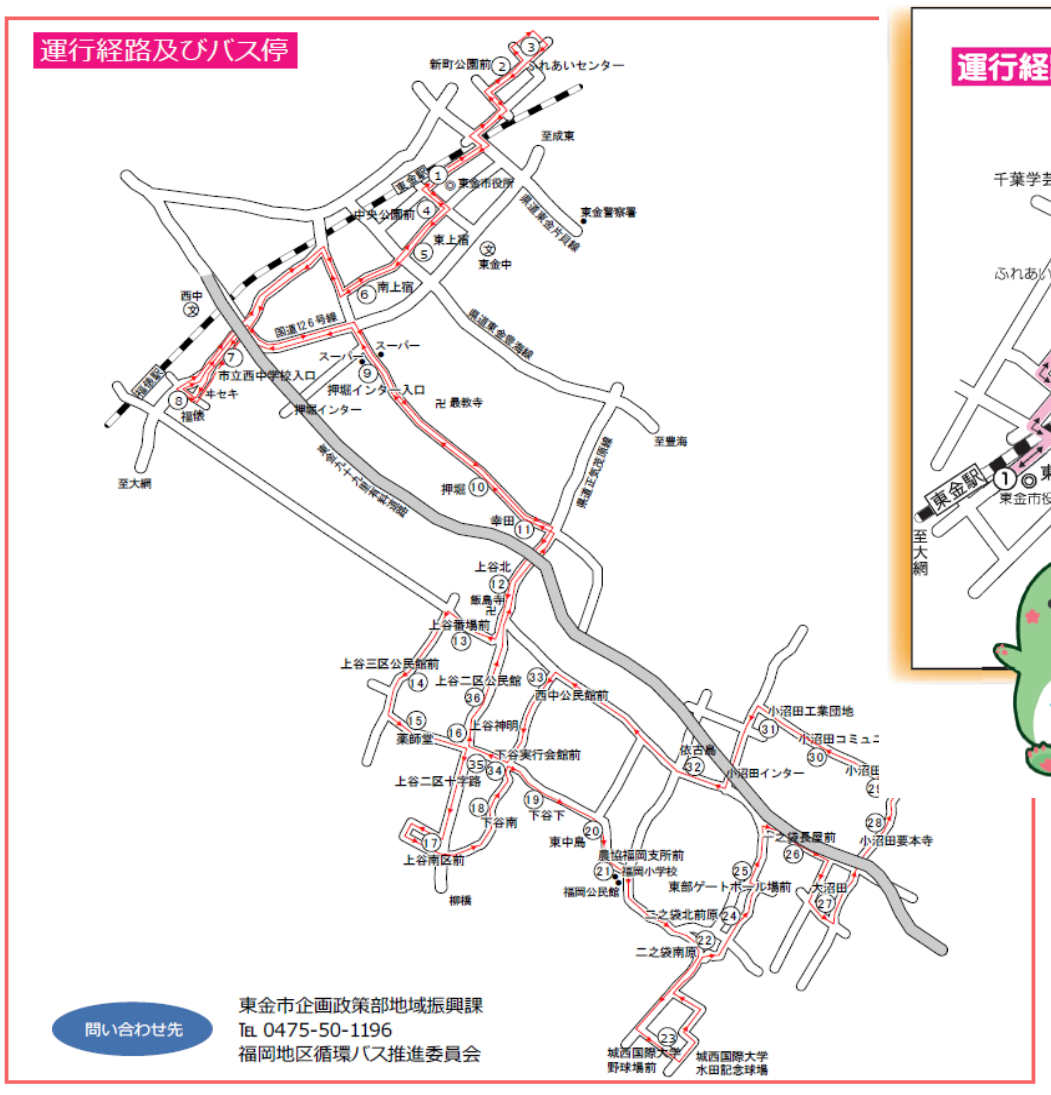
実施状況	実施済	年度	平成29年度	ガイドラインや基準の有無	有り
動機	・行政内の評価			評価指標	行政負担率
ねらい	・収支改善、補助支出削減 ・運行効率化				
内容	・その他(東金市コミュニティバスの運行指針の作定)				
効果測定指標					

運行上の工夫

利用促進策

市の広報を利用しての公共交通のPRを実施

HPアドレス	http://www.city.togane.chiba.jp/0000000762.html
運行コース	下記参照



12215	千葉県	旭市

名称	イメージキャラクター
旭市コミュニティバス	あさピー

運営主体	運行事業者名	運行開始日 年	月	日	車両 メーカー・車種	定員	車両数
旭市	千葉交通株式会社	H15	8	1	いすゞ小型・ジャーニーJ	36	3
					日野・小型ポンチョ	33	1
					日野・マイクロリエッセⅡ	24	1

委託方法	市→（運行協定・補助金）→千葉交通株式会社				
運行目的	公共交通空白地域・不便地域の解消、移動困難者等の移動手段の確保、廃止路線バスの代替手段の確保				
運行形態	道路運送法第4条の一般乗合旅客自動車運送事業の運送許可				
系統数	20	運行日	毎日	運賃	均一/大人 100円
定期券等					

割引制度	名称	割引率	条件等
	障害者割引	100%	

利用者数、収入・経費等		H27	H28	H29
年間利用者数（人）		90,351	88,031	82,955
運賃収入（千円）		6,918	6,757	6,388
その他収入（千円）		492	405	312
補助支出額（千円）	国	6,104	4,739	3,404
	県			
	市区町村	45,583	46,187	47,123

運行開始後の見直し・改善					
実施状況	実施中	年度	平成25年度	ガイドラインや基準の有無	検討中
動機	・利用者、住民、議会等の要望			評価指標	
ねらい	・利用促進				
内容	・ルート、バス停の拡大				
効果測定指標	交通空白地域の減少				

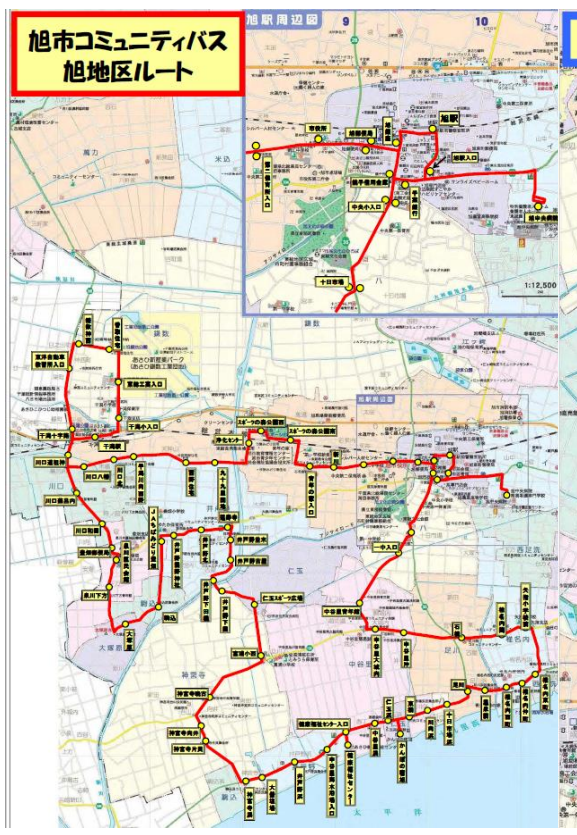
運行上の工夫

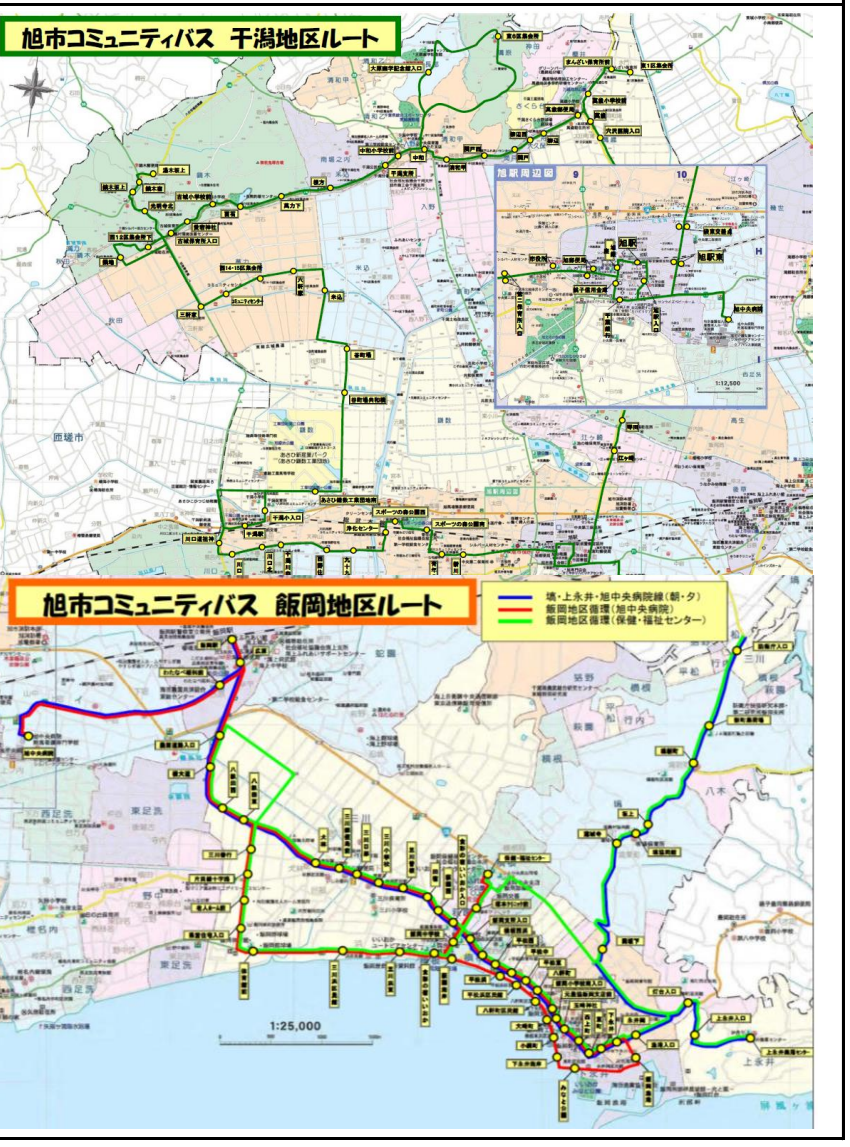
交通不便地域の解消を目的としたルートの延伸や、鉄道ダイヤの改正に合わせて、コミュニティバスの運行時刻の変更等を行っている。

利用促進策

時刻表・ルート図をダイヤ改正ごとに各戸配布し、市内公共施設へも配布している。

HPアドレス	http://www.city.asahi.lg.jp/section/kikaku/news/communitybus_top.html
運行コース	下記参照





12216	千葉県	習志野市

名称	イメージキャラクター
ハッピーバス	

運営主体	運行事業者名	運行開始日 年	月	日	車両 メーカー・車種	定員	車両数
京成バス株式会社	京成バス株式会社	H21	5	1	日野ポンチョ	36	6
					日野ポンチョ	31	4

委託方法	本格運行となっているため補助金のみ。
運行目的	公共交通空白地域・不便地域の解消 移動困難者等の移動手段の確保
運行形態	道路運送法第4条の一般乗合旅客自動車運送事業の運送許可

系統数	2	運行日	毎日	運賃	距離制/大人　160～210円

定期券等	定期券

割引制度	名称	割引率	条件等

利用者数、収入・経費等		H27	H28	H29
年間利用者数（人）		509,980	512,352	509,068
運賃収入（千円）		81,902	81,757	84,623
その他収入（千円）				
補助支出額（千円）	国	0	0	0
	県	0	0	0
	市区町村	40,950	40,927	52,209

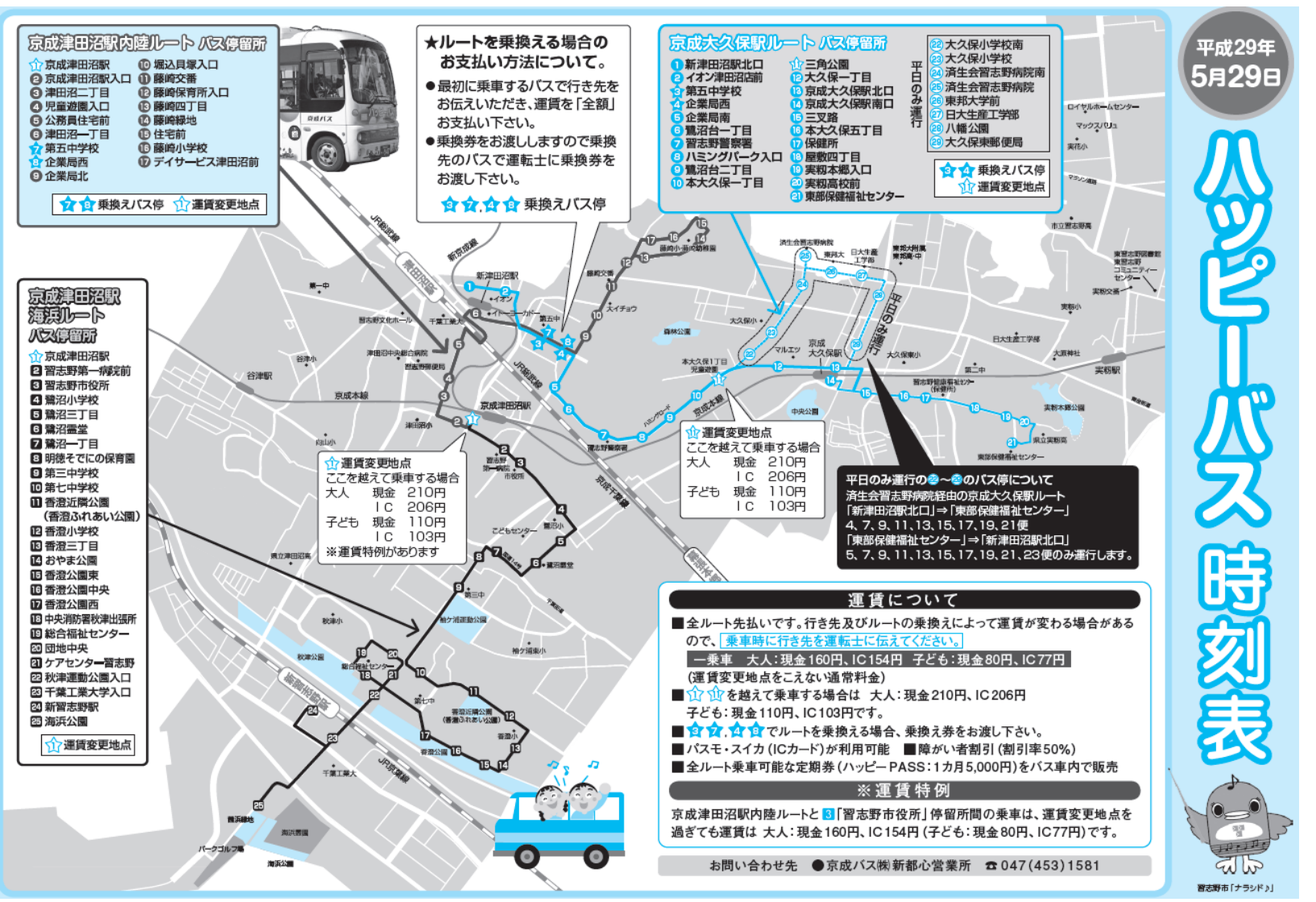
運行開始後の見直し・改善					
実施状況	検討中	年度		ガイドラインや基準の有無	有り
動機				評価指標	乗車人数
ねらい					
内容					
効果測定指標					

運行上の工夫

利用促進策

小学校等で行われる交通安全教室において、ハッピーバスを活用している。

HPアドレス	http://www.city.narashino.lg.jp/kurashi/community_bus/happybus/index.html
運行コース	下記参照



12216	千葉県	習志野市

名称	イメージキャラクター
ナラシド♪バス	ナラシド♪

運営主体	運行事業者名	運行開始日 年	月	日
京成タクシー習志野株式会社	京成タクシー習志野株式会社	H28	4	1

車両 メーカー・車種	定員	車両数
トヨタ　ハイエース　ワゴン	12	2
トヨタ　ハイエース　ワゴン	10	1

委託方法	本格運行となっているため補助金のみ。
運行目的	公共交通空白地域・不便地域の解消 移動困難者等の移動手段の確保
運行形態	道路運送法第4条の一般乗合旅客自動車運送事業の運送許可

系統数	2	運行日	平日	運賃	均一/大人 200円
定期券等					

割引制度 名称	割引率	条件等

利用者数、収入・経費等		H27	H28	H29
年間利用者数（人）			30,473	31,364
運賃収入（千円）				5,513
その他収入（千円）				4,682
補助支出額（千円）	国		0	0
	県		0	0
	市区町村		10,823	10,864

運行開始後の見直し・改善

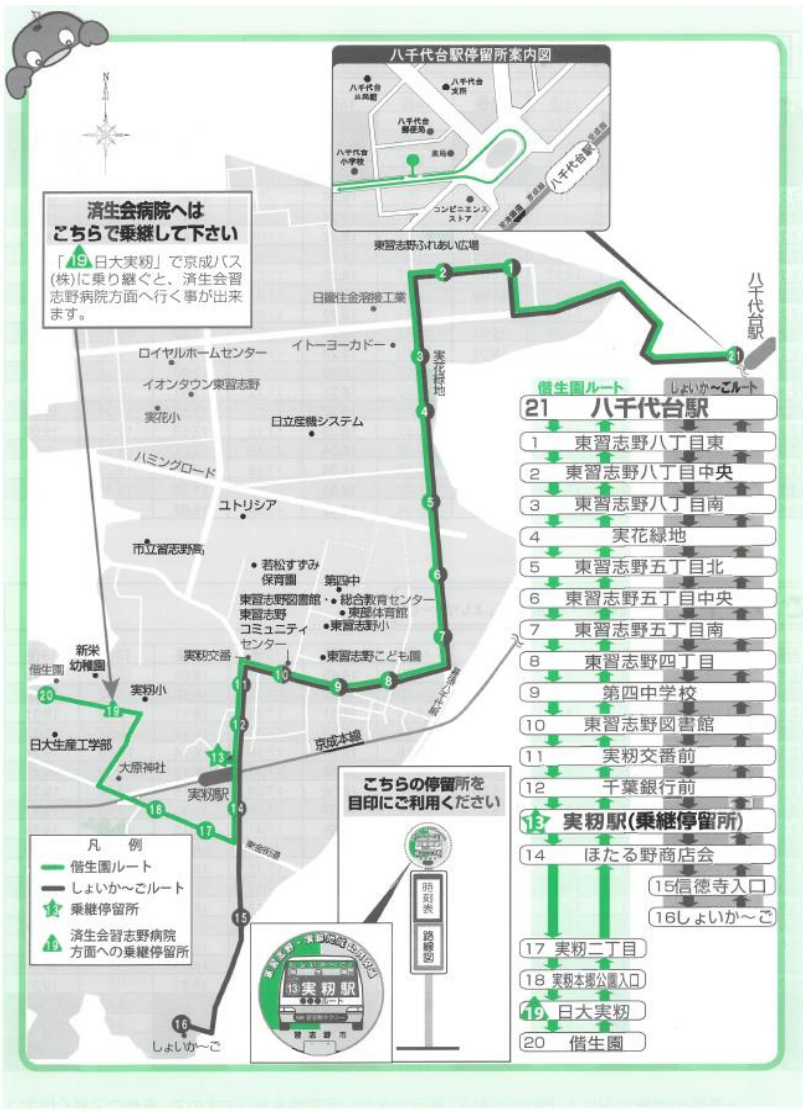
実施状況	未実施	年度		ガイドラインや基準の有無	無し
動機				評価指標	
ねらい					
内容					
効果測定指標					

運行上の工夫

利用促進策

平成30年に愛称を募集し「ナラシド♪バス」に決定した。運行している地域のお祭りにバス車両を展示するとともに、子供用の制服を用意し記念撮影を実施した。運行地域のまちづくり会議に参加して利用促進をはかるチラシの配布をおこなった。

HPアドレス	
運行コース	下記参照



12217	千葉県	柏市

名称	イメージキャラクター
かしわ乗合ジャンボタクシー	

運営主体	運行事業者名	運行開始日 年	月	日	車両 メーカー・車種	定員	車両数
柏市	染谷交通㈲	H17	9	2		9	4

委託方法	市→(補助金)→染谷交通㈲				
運行目的	公共交通空白地域・不便地域の解消 移動困難者等の移動手段の確保				
運行形態	道路運送法第4条の一般乗合旅客自動車運送事業の運送許可				
系統数	3	運行日	毎日	運賃	均一/大人 200円
定期券等	回数券				

割引制度	名称	割引率	条件等
	障害者割引	50%	障害者手帳の呈示

利用者数、収入・経費等	H27	H28	H29
年間利用者数(人)	41,335	42,891	41,135
運賃収入(千円)	6,120	6,303	5,983
その他収入(千円)			
補助支出額(千円) 国			
補助支出額(千円) 県			
補助支出額(千円) 市区町村	18,321	23,191	23,191

運行開始後の見直し・改善					
実施状況	実施済	年度	平成26年度	ガイドラインや基準の有無	無し
動機	・利用者、住民、議会等の要望　・行政内の評価			評価指標	
ねらい	・運行効率化　・利用促進　・利便性向上				
内容	・ルート、バス停の経路変更				
効果測定指標					

運行上の工夫

バスロケーションシステムを導入しリアルタイムで運行状況がわかる。

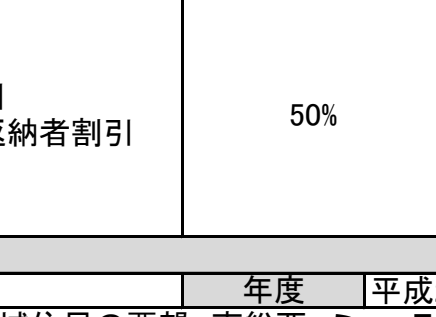
利用促進策

時刻表配布

HPアドレス	http://www.city.kashiwa.lg.jp/soshiki/140700/p004412.html
運行コース	下記参照

12219	千葉県	市原市

名称	イメージキャラクター
南総西コミュニティバス　コスモス南総	



運営主体	運行事業者名	運行開始日 年	月	日	車両 メーカー・車種	定員	車両数
南総西コミュニティバス運営委員会	小湊鐵道バス	H20	1	15	いすゞ自動車	36	1

委託方法	南総西コミュニティバス運営委員会→（委託契約）→小湊鐵道バス				
運行目的	公共交通空白地域・不便地域の解消 移動困難者等の移動手段の確保				
運行形態	道路運送法第4条の一般乗合旅客自動車運送事業の運送許可				
系統数	1	運行日	平日	運賃	ゾーン制/大人　170～280円

利用者数、収入・経費等		H27	H28	H29
年間利用者数（人）		21,238	18,471	19,132
運賃収入（千円）		3,794	3,385	3,390
その他収入（千円）		0	0	0
補助支出額（千円）	国			1,300
	県			
	市区町村	5,661	5,685	5,685

定期券等	定期券		
割引制度	名称	割引率	条件等
	障害者割引 運転免許返納者割引	50%	手帳所持者及び介護者1名 69歳以上のノーカー・優待証保有者

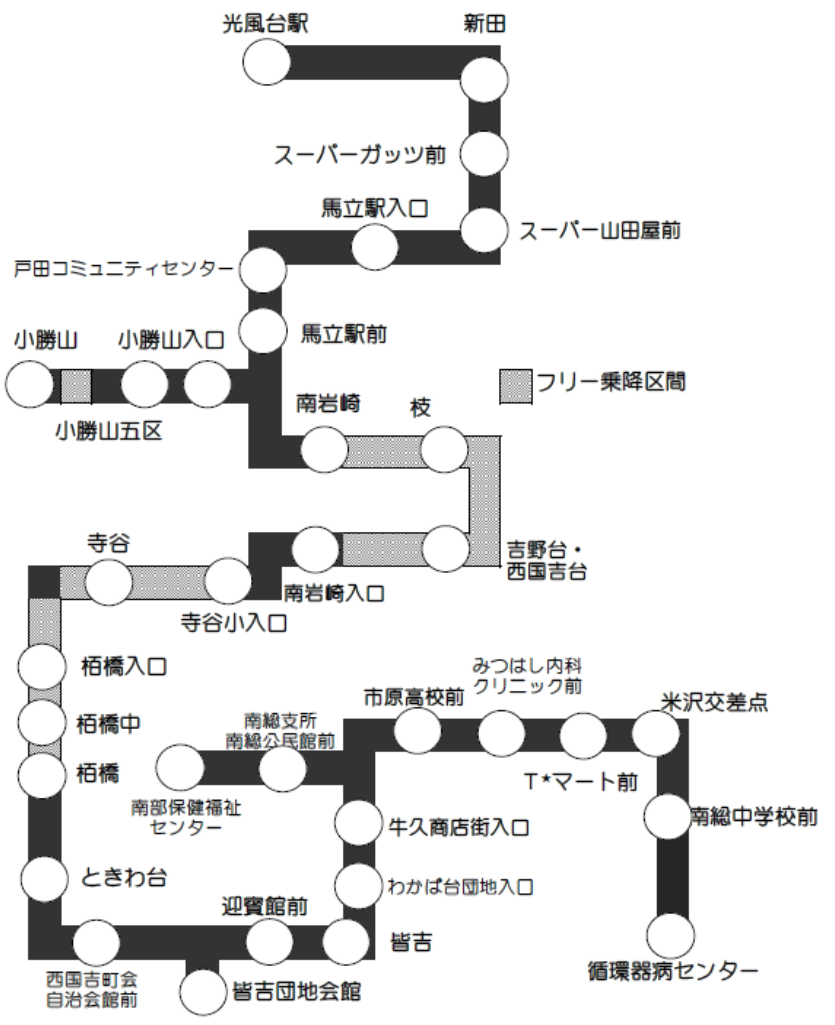
運行開始後の見直し・改善					
実施状況	実施済	年度	平成29年度	ガイドラインや基準の有無	無し
動機	・その他(地域住民の要望、南総西コミュニティバス運営委員会内での検討)			評価指標	
ねらい	・収支改善、補助支出削減　・運行効率化　・利用促進　・利便性向上				
内容	・ルート、バス停の経路変更　・運行本数の減便 ・運行ダイヤの時刻変更　・補助支出額、補助支出基準の基準変更				
効果測定指標	利用者数				

運行上の工夫
市補助金で賄えない運行経費の赤字分については、運営委員会が地元町会や沿線の企業から協賛金を集め、経費に充てている。

利用促進策
沿線住民に対し、運営委員会が広報紙を発行している。

HPアドレス	https://www.city.ichihara.chiba.jp/kurashi/kotsu/kotsu/communitybus.html
運行コース	下記参照

コミュニティバス・コスモス南総　路線図



12220	千葉県	流山市

名称	イメージキャラクター
流山ぐりーんバス	

運営主体	運行事業者名	運行開始日 年	月	日	車両 メーカー・車種	定員	車両数
流山市	東武バスイースト株式会社 京成バス株式会社	H17	11	21	日野自動車ポンチョ	35	

委託方法	市→(協定書の締結による委託)→東武バスイースト(株)、京成バス(株)				
運行目的	公共交通空白地域・不便地域の解消				
運行形態	道路運送法第4条の一般乗合旅客自動車運送事業の運送許可				
系統数	6	運行日	毎日	運賃	距離制/大人　160～220円

利用者数、収入・経費等	H27	H28	H29
年間利用者数(人)	742,233	736,328	845,956
運賃収入(千円)	98,679	98,125	112,217
その他収入(千円)	0	0	0
補助支出額(千円) 国			
補助支出額(千円) 県			
補助支出額(千円) 市区町村	42,895	44,108	60,838

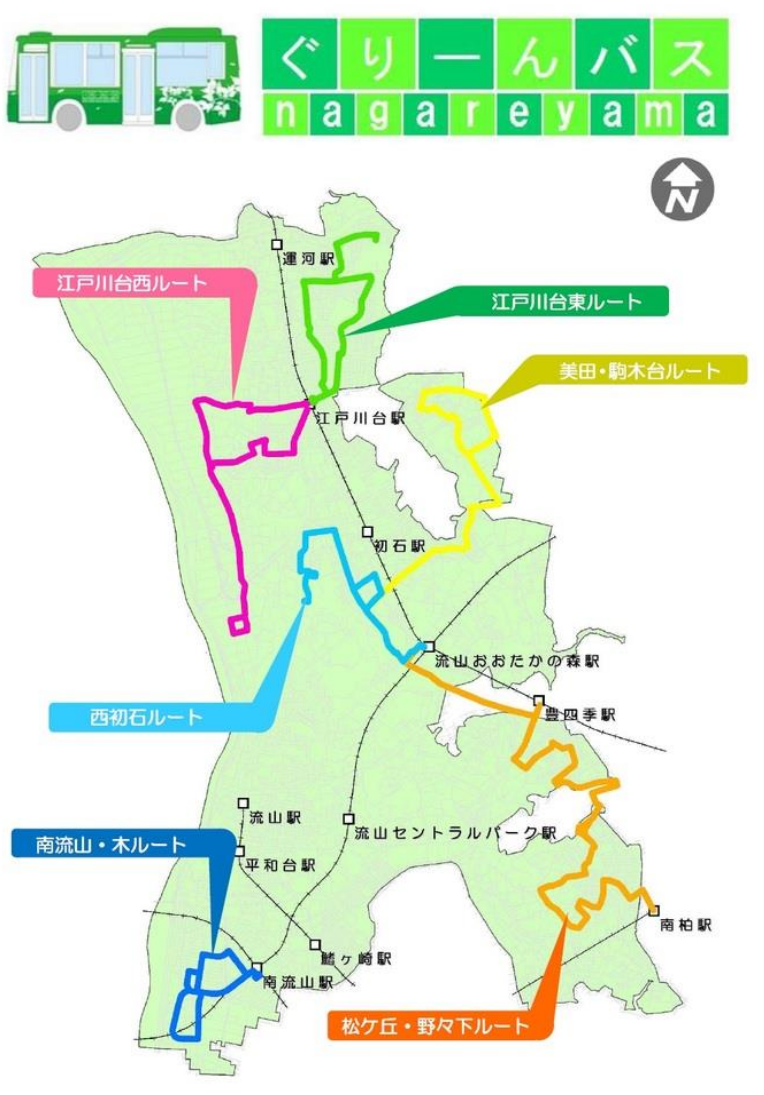
定期券等			
割引制度	名称	割引率	条件等
	障害者割引 妊婦割引	50%	障害者手帳の提示 (身体・療育・精神) 母子健康手帳の提示

運行開始後の見直し・改善					
実施状況	実施中	年度	平成31年度	ガイドラインや基準の有無	無し
動機	・利用者、住民、議会等の要望			評価指標	
ねらい	・収支改善、補助支出削減　・利用促進　・利便性向上				
内容	・ルート、バス停の拡大 ・運行ダイヤの時刻変更				
効果測定指標					

運行上の工夫

利用促進策
流山ぐりーんバス沿線自治会への回覧、お散歩マップの作成

HPアドレス	https://www.city.nagareyama.chiba.jp/life/1002088/1002101/1002103/index.html
運行コース	下記参照



12221	千葉県	八千代市

名称	イメージキャラクター
八千代市コミュニティバス　八千代台コース	

運営主体	運行事業者名	運行開始日 年	月	日	車両 メーカー・車種	定員	車両数
八千代市	京成バス株式会社	H26	8	1	三菱・エアロミディMJ	43	2

委託方法	市→(委託契約)→京成バス株式会社
運行目的	移動困難者等の移動手段の確保
運行形態	道路運送法第4条の一般乗合旅客自動車運送事業の運送許可

系統数	1	運行日	毎日	運賃	均一/大人 170円
定期券等					

割引制度	名称	割引率	条件等
	障害者割引	47%	障害者・介助者1名

利用者数、収入・経費等		H27	H28	H29
年間利用者数(人)		41,350	48,520	54,740
運賃収入(千円)		6,201	7,153	8,024
その他収入(千円)		80	316	182
補助支出額(千円)	国			
	県			
	市区町村	9,119	8,484	7,749

運行開始後の見直し・改善					
実施状況	実施済	年度	平成30年度	ガイドラインや基準の有無	無し
動機	・利用者、住民、議会等の要望			評価指標	
ねらい	・利用促進　・利便性向上				
内容	・その他(年末年始期間の運行開始)				
効果測定指標					

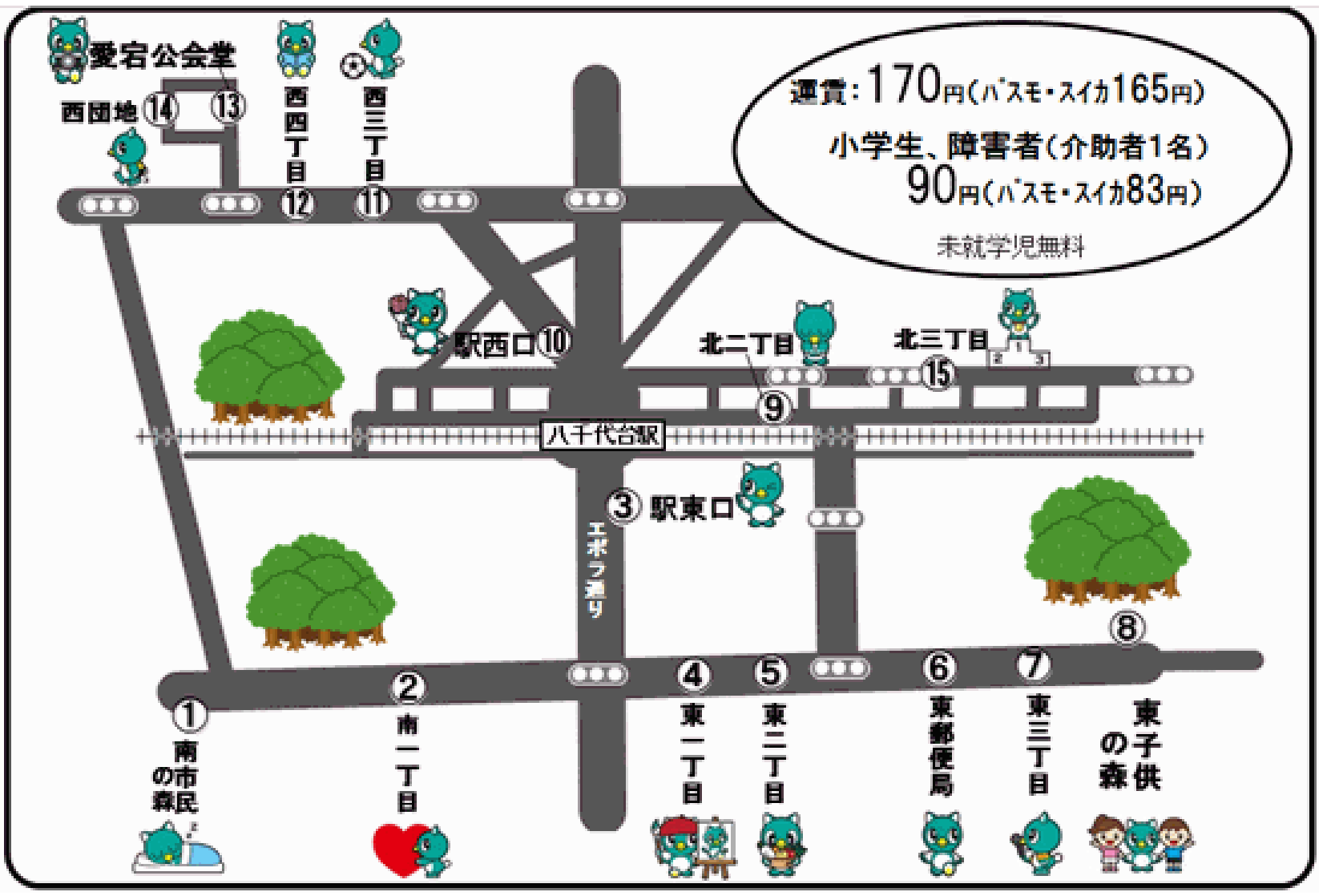
運行上の工夫

コミュニティバス時刻表への広告掲載やサポーター制度による寄附を募り、運賃収入以外の収入を確保するように努めている。

利用促進策

半年に一度、コミュニティバス時刻表を地区内全戸に配付し、利用促進に努めている。

HPアドレス	http://www.city.yachiyo.chiba.jp/140500/page100042.html
運行コース	下記参照



12222	千葉県	我孫子市

名称	イメージキャラクター
愛称「あびバス」	

運営主体	運行事業者名	運行開始日 年	月	日	車両 メーカー・車種	定員	車両数
我孫子市	阪東自動車㈱、(株)ニュー東豊	H17	11	1	三菱・エアロミディ 日野・ポンチョ 日野・リエッセ	32 35 28	

委託方法	市→(委託契約)→阪東自動車㈱ 市→(委託契約)→(株)ニュー東豊							
運行目的	公共交通空白地域・不便地域の解消							
運行形態	道路運送法第4条の一般乗合旅客自動車運送事業の運送許可							
系統数	5	運行日	毎日	運賃	均一/大人 150円			

利用者数、収入・経費等		H27	H28	H29
年間利用者数(人)		204,799	204,165	210,158
運賃収入(千円)		28,640	28,554	29,260
その他収入(千円)				
補助支出額(千円)	国			
	県			
	市区町村	31,881	37,249	38,039

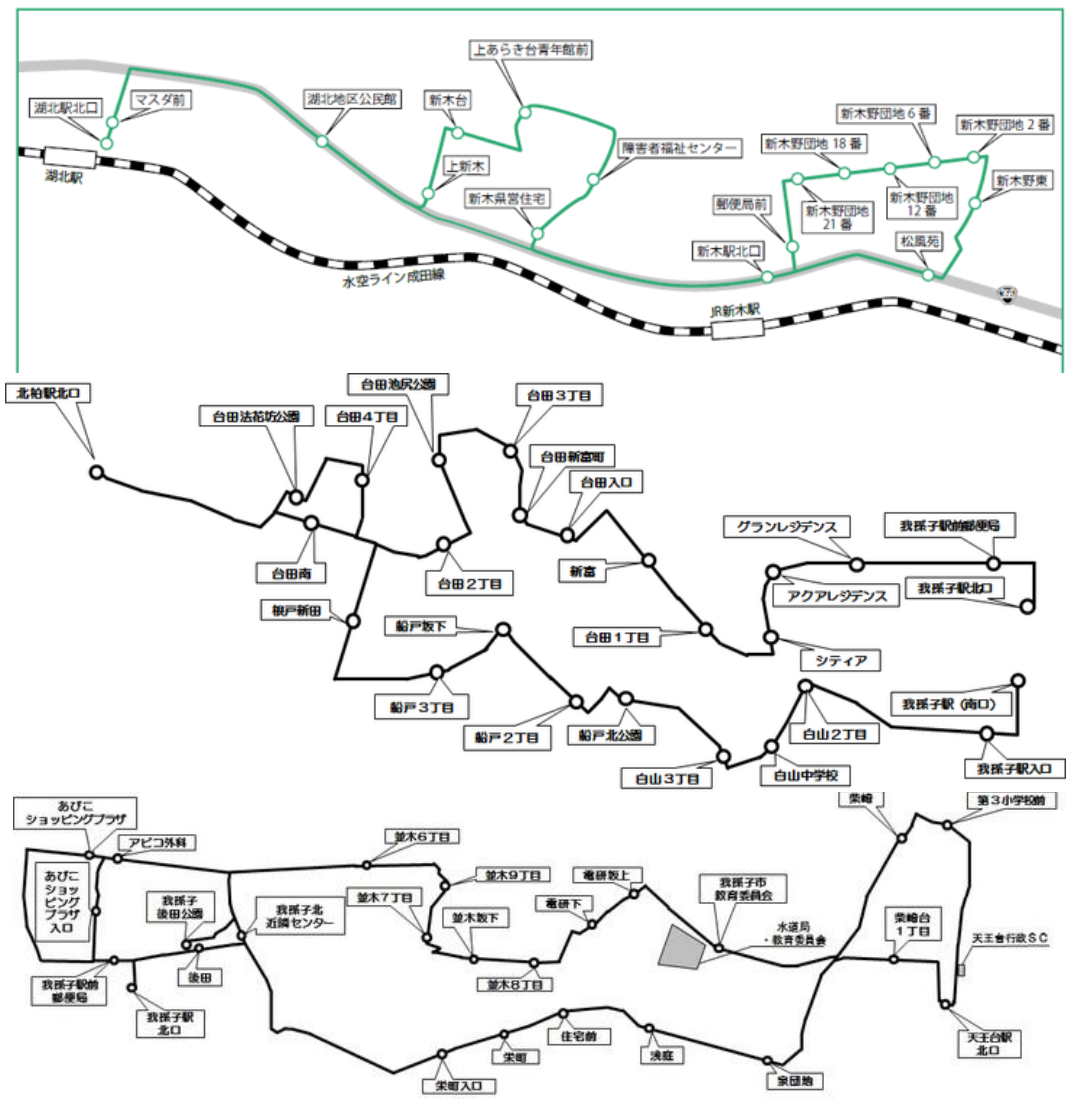
定期券等	回数券		
割引制度	名称	割引率	条件等
	障害者割引 運転免許返納割引	50%	2年間、現金のみ

運行開始後の見直し・改善					
実施状況	実施済	年度	平成28年度	ガイドラインや基準の有無	有り
動機	・利用者、住民、議会等の要望　・行政内の評価　・車両変更に伴うルートの見直し			評価指標	
ねらい	・収支改善、補助支出削減　・運行効率化　・利用促進　・利便性向上				
内容	・ルート、バス停の拡大、縮小、経路変更 ・運行本数の増便　・運行ダイヤの時刻変更				
効果測定指標	収支、利用者数				

運行上の工夫

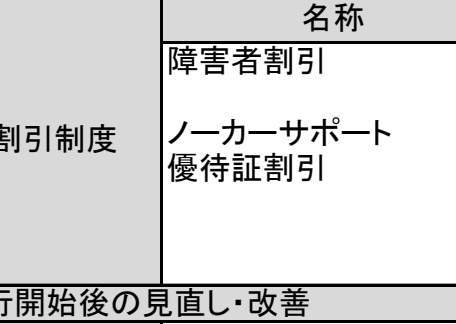
利用促進策

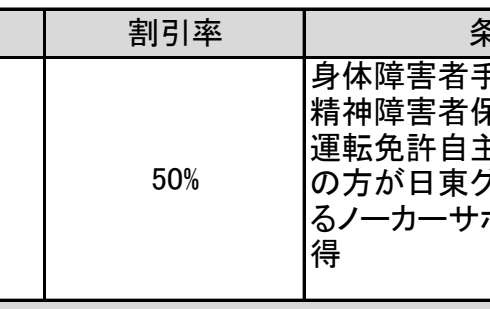
HPアドレス	http://www.city.abiko.chiba.jp/kurashi/kotsu_douro/shinai/abibus.html
運行コース	下記参照



12223	千葉県	鴨川市

名称	イメージキャラクター
鴨川市コミュニティバス	





※（参考）鴨川市HP

運営主体	運行事業者名	運行開始日 年	月	日	車両 メーカー・車種	定員	車両数
鴨川市	鴨川日東バス株式会社	H21	11	1	トヨタハイエース	11	1
					日野ポンチョ	26	2

委託方法	市→（委託契約）→鴨川日東バス株式会社				
運行目的	公共交通空白地域・不便地域の解消、移動困難者等の移動手段の確保、廃止路線バスの代替手段の確保				
運行形態	道路運送法第4条の一般乗合旅客自動車運送事業の運送許可				
系統数	6	運行日	毎日	運賃	距離制/大人　150～860円　ゾーン制/大人　200～400円

利用者数、収入・経費等		H27	H28	H29
年間利用者数（人）		38,659	37,969	35,296
運賃収入（千円）		6,429	6,581	6,183
その他収入（千円）		68	24	39
補助支出額（千円）	国	7,691	10,153	8,364
	県	0	0	0
	市区町村	18,759	16,563	19,258

定期券等	定期券、回数券

割引制度	名称	割引率	条件等
	障害者割引 ノーカーサポート 優待証割引	50%	身体障害者手帳、療育手帳、精神障害者保険福祉手帳 運転免許自主返納65歳以上の方が日東グループで発行するノーカーサポート優待証を取得

運行開始後の見直し・改善					
実施状況	実施済	年度	平成27年度	ガイドラインや基準の有無	無し
動機	・利用者、住民、議会等の要望			評価指標	
ねらい	・収支改善、補助支出削減　・運行効率化　・利用促進　・利便性向上				
内容	・ルート、バス停の拡大 ・運行本数の増便、減便　・運行ダイヤの時刻変更				
効果測定指標	収支、利用者数				

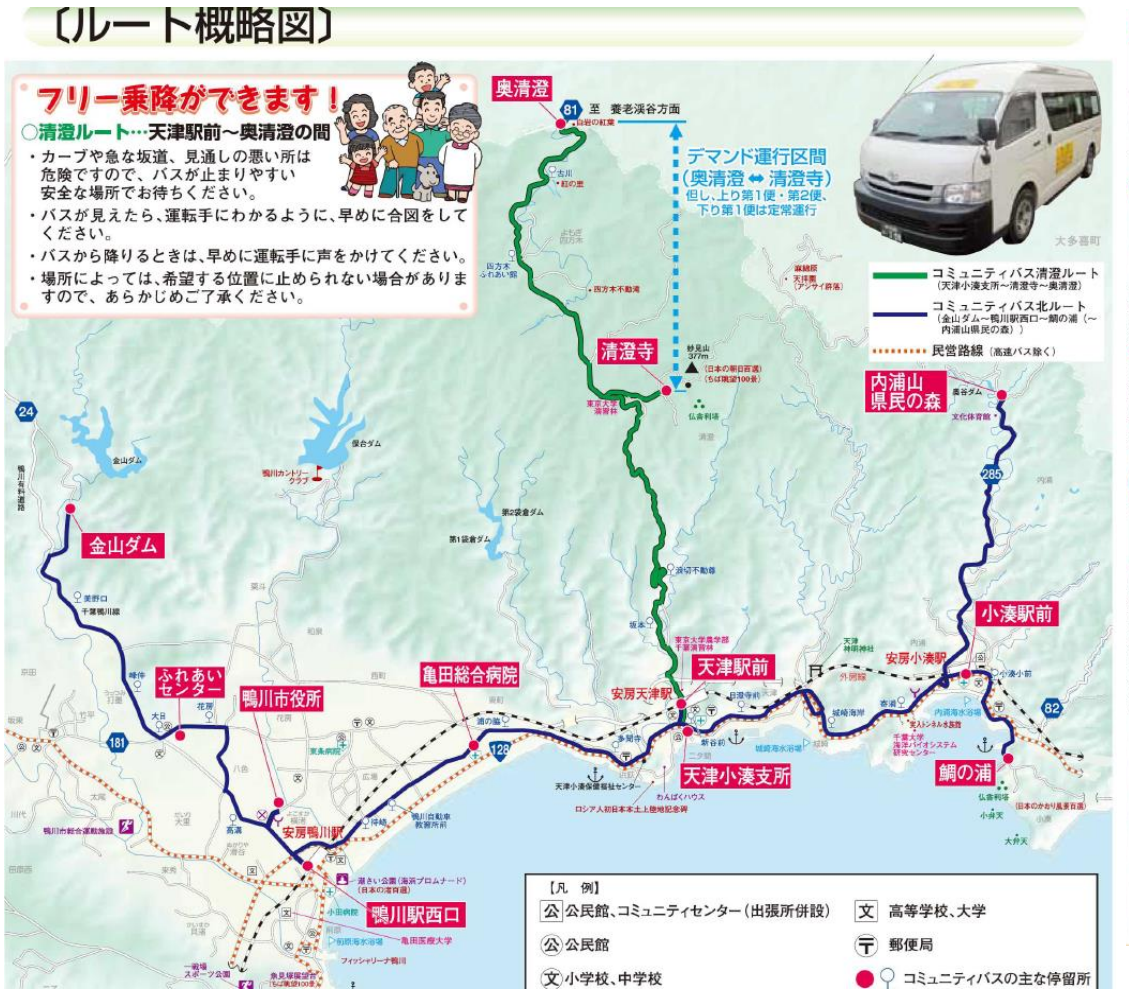
運行上の工夫

利用促進策

モビリティマネジメントの一環として、平成28年度から市内小学生を対象に公共交通乗り方教室を開催している。市内の公共交通を網羅した「公共交通マップ」を平成28年度に全戸配布し、以降、転入者に対しても配布を行っている。加えて、公共施設にも配架を行っている。

HPアドレス	http://www.city.kamogawa.lg.jp/soshiki_ichiran/machizukuri/gyomuannai/chiikikokyokotsu/koukyou_koutu/1412681599408.html
運行コース	下記参照

〔ルート概略図〕



12224	千葉県	鎌ケ谷市

名称	イメージキャラクター
ききょう号	

運営主体	運行事業者名	運行開始日 年	月	日
鎌ケ谷市	船橋新京成バス、ちばレインボーバス、鎌ケ谷観光バス	H13	4	

車両 メーカー・車種	定員	車両数
日野ポンチョ	33	2
三菱エアロミディー	31	1
トヨタ　ハイエース	10	2
日野リエッセ	36	1

委託方法	市→（協定を締結・補助金）→船橋新京成バス、ちばレインボーバス、鎌ケ谷観光バス
運行目的	公共交通空白地域・不便地域の解消 移動困難者等の移動手段の確保
運行形態	道路運送法第4条の一般乗合旅客自動車運送事業の運送許可

系統数	5	運行日	毎日	運賃	均一/大人　100円 小学生 50円

利用者数、収入・経費等	H27	H28	H29
年間利用者数（人）	74,075	90,089	123,932
運賃収入（千円）	7,136	8,531	11,544
その他収入（千円）	0	0	0
補助支出額（千円） 国			
補助支出額（千円） 県			
補助支出額（千円） 市区町村	20,080	31,713	48,000

定期券等	回数券

割引制度	名称	割引率	条件等
	障害者割引	50%	障がい者手帳提示

運行開始後の見直し・改善

実施状況	実施済	年度	平成28年度	ガイドラインや基準の有無	無し
動機	・その他(バス事業者との協定期限が満了となるため)			評価指標	
ねらい	・利用促進　・利便性向上				
内容	・ルート、バス停の拡大　・運行本数の増便 ・運行ダイヤの運行時間帯拡大　・補助支出額、補助支出基準の増額、基準変更				
効果測定指標	利用者数				

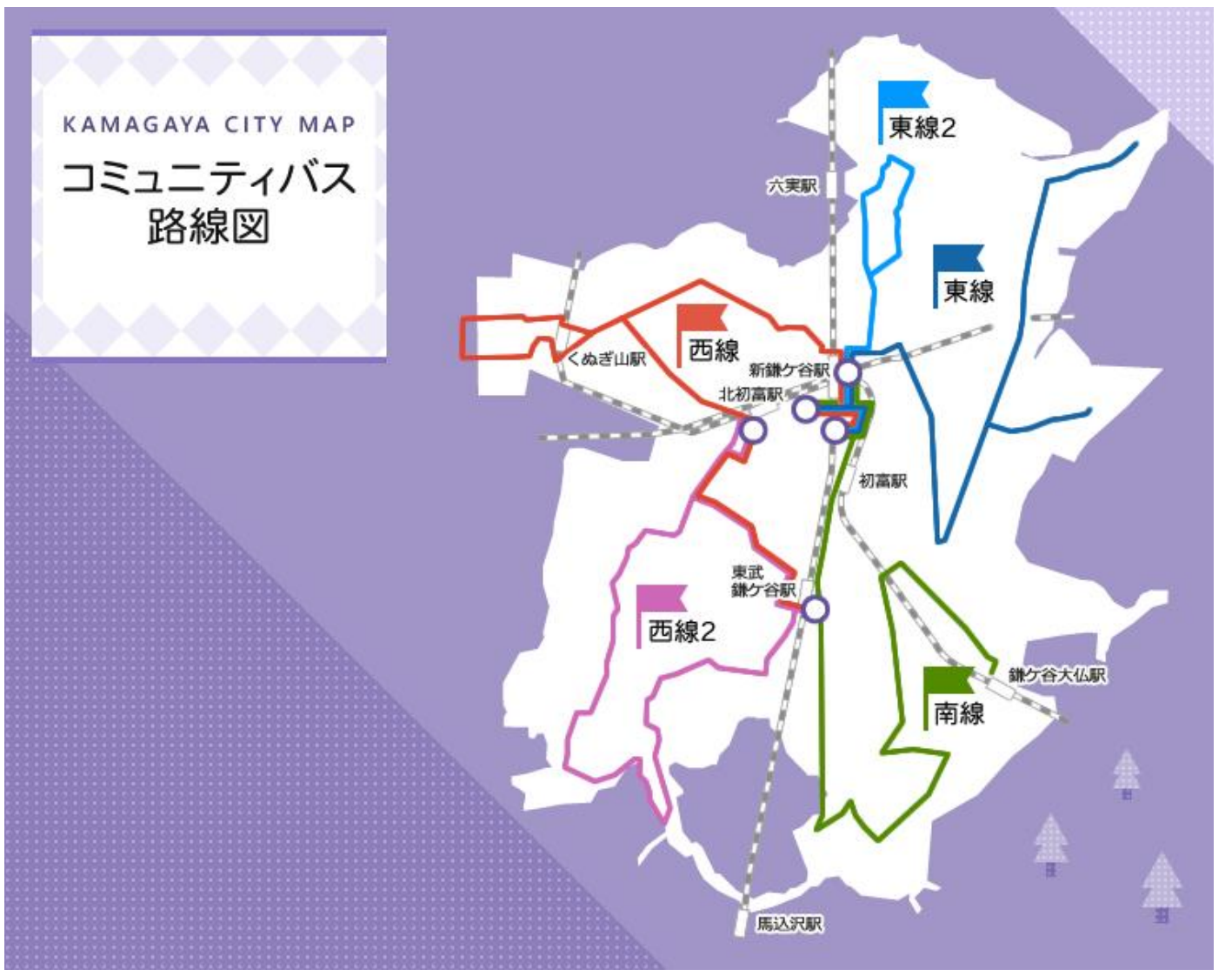
運行上の工夫

5系統のうち、3系統はバス2台体制で運行し、遅延発生時の時間調整を行いやすくしている。

利用促進策

平成28年11月にルートの一部見直し平日便数の増加及び土日祝日の運行を開始した。
値段については利用者の負担を考慮し100円に据え置いた。

HPアドレス	http://www.city.kamagaya.chiba.jp/kikyougo/index.html
運行コース	下記参照



12225	千葉県	君津市

名称	イメージキャラクター
小糸川循環線、人見・大和田・神門線、中島・豊英線	

運営主体	運行事業者名	運行開始日 年	月	日
君津市 日東交通株式会社	日東交通株式会社 丸増商事株式会社	H17	10	

委託方法	小糸川循環線：市→（委託契約）→日東交通株式会社 人見・大和田・神門線、中島・豊英線：市→（委託契約）→丸増商事株式会社
運行目的	公共交通空白地域・不便地域の解消 移動困難者等の移動手段の確保
運行形態	道路運送法第4条の一般乗合旅客自動車運送事業の運送許可 道路運送法第78条の自家用自動車による有償運送

系統数	3	運行日	毎日	運賃	均一/大人 200円
定期券等	回数券				

割引制度	名称	割引率	条件等
	障害者割引 高齢者割引	50%	各種手帳所持 65歳以上

車両 メーカー・車種	定員	車両数
日産	55	1
三菱ふそう	44	1
いすゞ	58	1
日野・ポンチョ	36	2
日産・キャラバン	12	1

利用者数、収入・経費等	H27	H28	H29
年間利用者数（人）	243,574	250,409	253,163
運賃収入（千円）	29,475	29,738	29,801
その他収入（千円）	120	96	192
補助支出額（千円） 国			
補助支出額（千円） 県			
補助支出額（千円） 市区町村	51,993	49,067	48,742

運行開始後の見直し・改善

実施状況	実施済	年度	平成24年度	ガイドラインや基準の有無	有り
動機	・行政内の評価　・収支改善、補助支出削減			評価指標	利用者数 収支率
ねらい	・ルート、バス停の経路変更　・運行本数の減便				
内容					
効果測定指標	収支				

運行上の工夫

利用促進策

公共交通マップの配布

HPアドレス	http://www.city.kimitsu.lg.jp/soshiki/7/2371.html
運行コース	下記参照

12227	千葉県	浦安市

名称	イメージキャラクター
おさんぽバス	

運営主体	運行事業者名	運行開始日 年	月	日	車両 メーカー・車種	定員	車両数
浦安市	東京ベイシティ交通株式会社	H14	4	29	日野自動車・ポンチョ	30	20

委託方法	市→(補助金)→東京ベイシティ交通株式会社				
運行目的	公共交通空白地域・不便地域の解消 移動困難者等の移動手段の確保				
運行形態	道路運送法第4条の一般乗合旅客自動車運送事業の運送許可				
系統数	3	運行日	毎日	運賃	均一/大人 100円
定期券等					

割引制度	名称	割引率	条件等

利用者数、収入・経費等		H27	H28	H29
年間利用者数(人)		1,456,862	1,423,634	1,426,179
運賃収入(千円)		128,629	124,055	124,161
その他収入(千円)		0	0	0
補助支出額(千円)	国	0	0	0
	県	0	0	0
	市区町村	61,962	77,272	225,785

運行開始後の見直し・改善					
実施状況	実施済	年度	平成28年度	ガイドラインや基準の有無	無し
動機	・その他(新庁舎の竣工に伴う停留所の変更)			評価指標	
ねらい	・利便性向上				
内容	・ルート、バス停の経路変更				
効果測定指標					

運行上の工夫
20分間隔で毎時同分の運行時刻

利用促進策
乗継割引運賃制度、バスロケーションシステムの導入

HPアドレス	http://www.city.urayasu.lg.jp/todokede/machi/bus/index.html
運行コース	下記参照

12228	千葉県	四街道市

名称	イメージキャラクター
ヨッピィ	

運営主体	運行事業者名	運行開始日 年	月	日	車両 メーカー・車種	定員	車両数
千葉内陸バス株式会社	千葉内陸バス株式会社	H13	3	16	日野　ポンチョ	35	2

委託方法	市→(補助金)→千葉内陸バス株式会社				
運行目的	公共交通空白地域・不便地域の解消、移動困難者等の移動手段の確保、中心市街地などの地域活性化				
運行形態	道路運送法第4条の一般乗合旅客自動車運送事業の運送許可				
系統数	2	運行日	毎日	運賃	均一/大人 170円
定期券等	定期券				

割引制度 名称	割引率	条件等
障害者割引	100%	障害者手帳等

利用者数、収入・経費等	H27	H28	H29
年間利用者数(人)	79,260	81,515	86,262
運賃収入(千円)	9,437	9,377	9,735
その他収入(千円)	0	0	0
補助支出額(千円) 国			
補助支出額(千円) 県			
補助支出額(千円) 市区町村	13,487	14,110	13,975

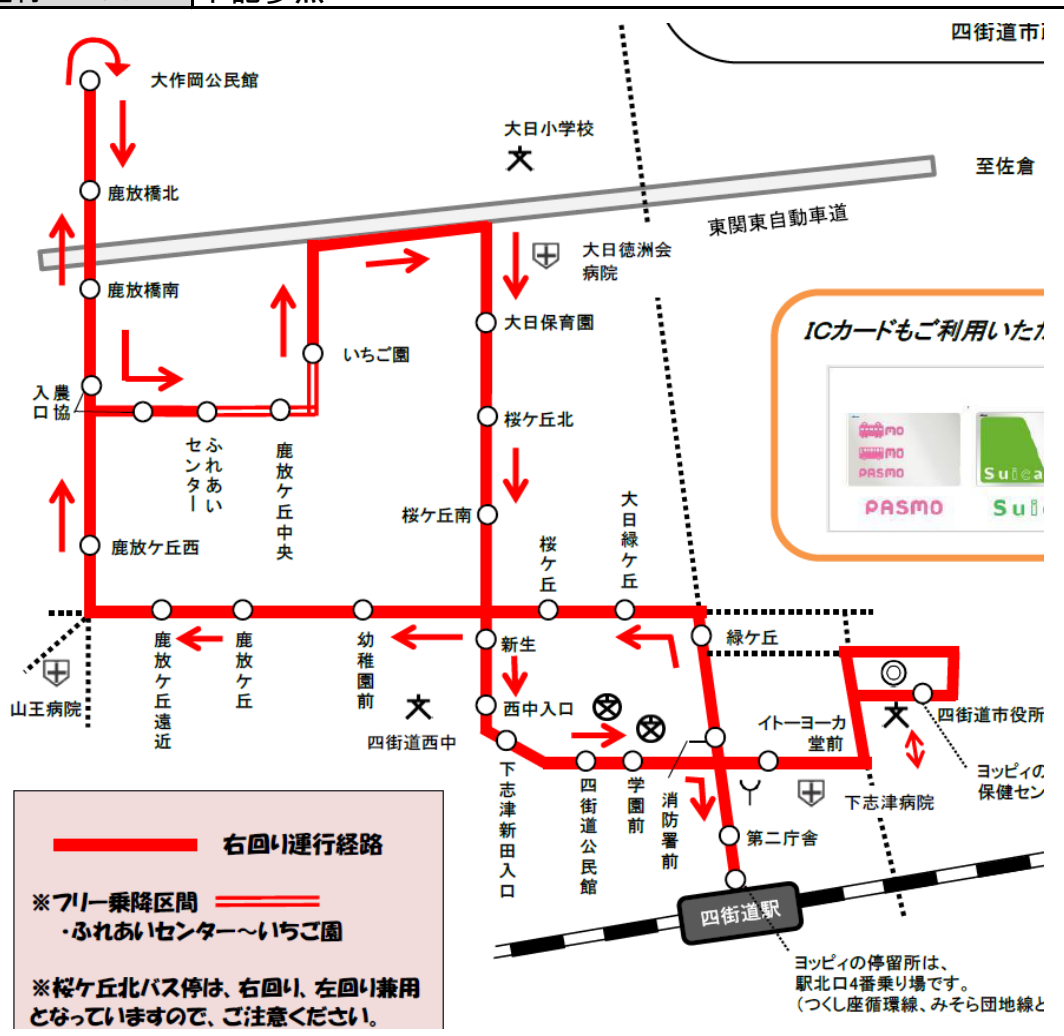
運行開始後の見直し・改善					
実施状況	実施済	年度	平成24年度	ガイドラインや基準の有無	有り
動機	・利用者、住民、議会等の要望			評価指標	収支率
ねらい	・収支改善、補助支出削減　・運行効率化　・利用促進　・利便性向上				
内容	・ルート、バス停の拡大、経路変更				
効果測定指標	収支、補助支出額				

運行上の工夫

利用促進策

位置情報サービスの導入、自治会への回覧、ホームページへの掲載

HPアドレス	http://www.city.yotsukaido.chiba.jp/kurashi/kotsu/bus/rosenzu.html
運行コース	下記参照



12230	千葉県	八街市

名称	イメージキャラクター
ふれあいバス	ピーちゃん　ナッちゃん

※（参考）八街市HP

運営主体	運行事業者名	運行開始日 年	月	日
八街市	千葉交通(株) ちばフラワーバス(株)	H11	10	1

車両 メーカー・車種	定員	車両数
日野リエッセⅡ	24	2
日野リエッセⅡ	22	2

委託方法	市→（委託契約）→千葉交通（株） 市→（委託契約）→ちばフラワーバス（株）
運行目的	公共交通空白地域・不便地域の解消 移動困難者等の移動手段の確保
運行形態	道路運送法第4条の一般乗合旅客自動車運送事業の運送許可

系統数	4	運行日	月～土	運賃	均一/大人 200円
定期券等	回数券、1日乗車券/大人　400円				

割引制度 名称	割引率	条件等
障害者割引	100%	障害者手帳・療育手帳・障害者保健福祉手帳

利用者数、収入・経費等	H27	H28	H29
年間利用者数（人）	108,665	105,258	93,450
運賃収入（千円）	15,860	15,445	13,385
その他収入（千円）			
補助支出額（千円） 国			
補助支出額（千円） 県			
補助支出額（千円） 市区町村			

運行開始後の見直し・改善

実施状況	実施済	年度	平成29年度	ガイドラインや基準の有無	無し
動機	・利用者、住民、議会等の要望　・行政内の評価			評価指標	
ねらい	・収支改善、補助支出削減　・運行効率化　・利便性向上				
内容	・ルート、バス停の縮小 ・運行本数の増便　・運行ダイヤの運行時間帯拡大				
効果測定指標					

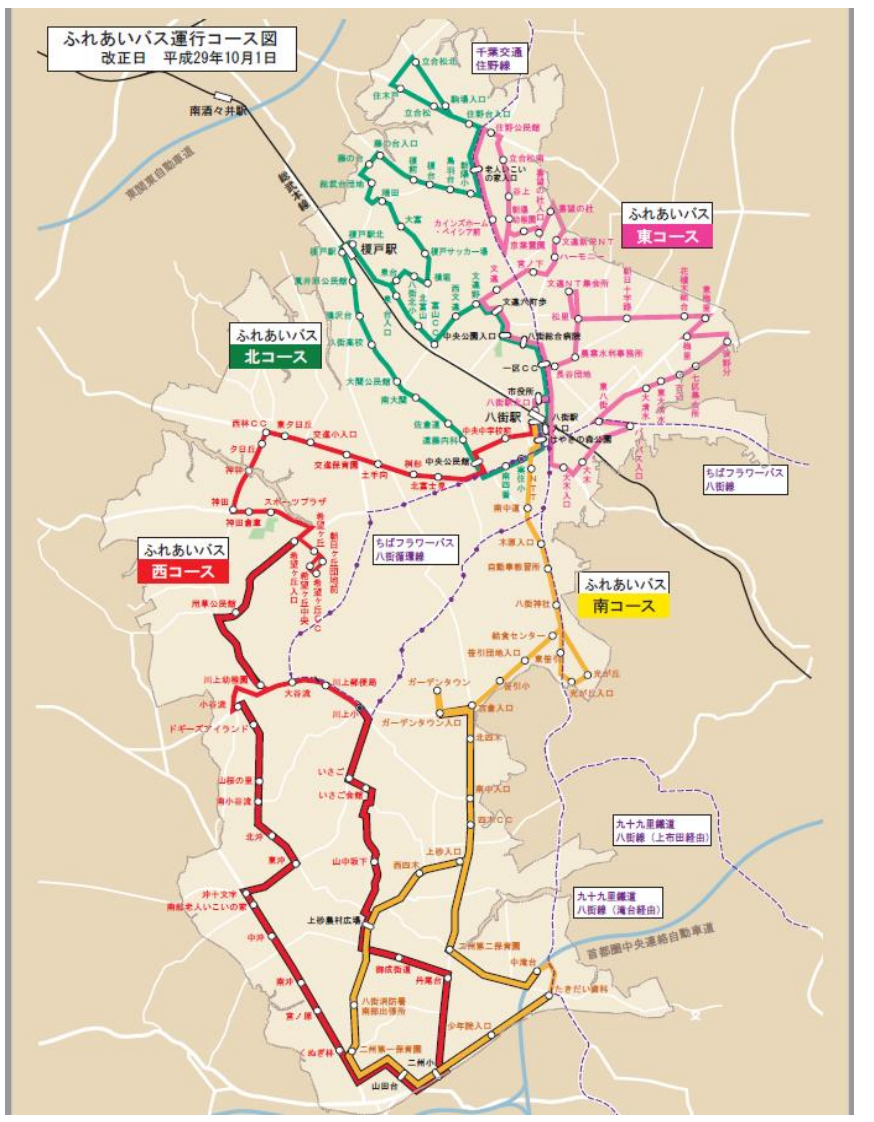
運行上の工夫

・通勤通学者に合わせた朝便・夕便の設定
・南・西コースの一部区間を自由乗降区間と設定している

利用促進策

・利用するために便利な公共交通マップ・時刻表の配布・モビリティマネジメントの実施　・おでかけ支援プログラムの作成・乗り方教室の実施
・市内のイベント開催時におけるふれあいバス無料乗車の実施

HPアドレス	http://www.city.yachimata.lg.jp/site/kotsu/list28-67.html
運行コース	下記参照



12231	千葉県	印西市

名称	イメージキャラクター
ふれあいバス	ポン太・コン助

運営主体	運行事業者名	運行開始日 年	月	日	車両 メーカー・車種	定員	車両数
印西市	ちばレインボーバス㈱	H2	9		日野ポンチョ	36	7

委託方法	市→委託契約→ちばレインボーバス㈱
運行目的	市の主要な公共施設への移動手段
運行形態	道路運送法第4条の一般乗合旅客自動車運送事業の運送許可

系統数	6	運行日	毎日	運賃	均一/大人 100円
定期券等					

割引制度	名称	割引率	条件等
	障害者割引	100%	障がい者手帳の提示

利用者数、収入・経費等		H27	H28	H29
年間利用者数（人）		238,356	247,807	246,424
運賃収入（千円）		17,627	18,259	18,229
その他収入（千円）		270		180
補助支出額（千円）	国	4,120	3,098	2,550
	県			
	市区町村	77,293	82,041	92,427

運行開始後の見直し・改善

実施状況	実施中	年度	平成29年度	ガイドラインや基準の有無	検討中
動機	・市町村合併　・利用者、住民、議会等の要望			評価指標	
ねらい	・利便性向上				
内容	・ルート、バス停の拡大 ・運行本数の増便　・運行ダイヤの運行時間帯拡大、時刻変更				
効果測定指標	利用者数				

運行上の工夫

市役所や駅等で乗継ができるよう、時刻表の調整をしている。1ルートで目的地に到達できない場合は、他ルートへの乗継を無料としている。

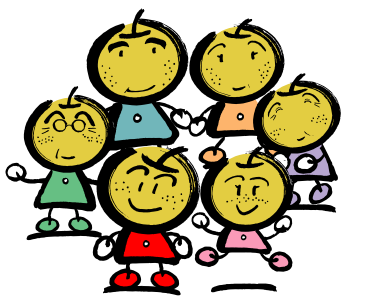
利用促進策

時刻表・乗換検索システムを公開し、インターネット上から、最適な乗車時刻や乗換方法を案内できるようにしている。

HPアドレス	http://www.city.inzai.lg.jp/0000000795.html
運行コース	下記参照

12232	千葉県	白井市

名称	イメージキャラクター
白井市循環バス「ナッシー号」	なし坊ファミリー



運営主体	運行事業者名	運行開始日 年	月	日	車両 メーカー・車種	定員	車両数
白井市	ちばレインボーバス株式会社 船橋新京成バス株式会社	H12	9	1	日野　ポンチョ	33	4

委託方法	市→(委託契約)→ちばレインボーバス株式会社、船橋新京成バス株式会社
運行目的	公共交通空白地域・不便地域の解消、移動困難者等の移動手段の確保、その他(市内の公共施設活用促進)
運行形態	道路運送法第4条の一般乗合旅客自動車運送事業の運送許可

系統数	4	運行日	月～土	運賃	均一/大人 150円

定期券等	回数券

割引制度	名称	割引率	条件等
	①一般回数券 ②シルバー回数券	①17% ②33%	①回数券購入時のみ ②70歳以上 回数券購入時のみ

利用者数、収入・経費等		H27	H28	H29
年間利用者数(人)		176,001	178,764	138,970
運賃収入(千円)		18,478	18,880	14,277
その他収入(千円)		0	0	0
補助支出額(千円)	国	0	0	0
	県	0	0	0
	市区町村	48,007	42,984	43,517

運行開始後の見直し・改善

実施状況	実施済	年度	平成29年度	ガイドラインや基準の有無	無し
動機	・新たに市内に開院した病院への交通手段の確保及び民間路線バスが新規ルートを運行することに伴う見直し。			評価指標	
ねらい	・運行効率化　・利用促進　・利便性向上				
内容	・ルート、バス停の拡大、経路変更 ・運行ダイヤの時刻変更				
効果測定指標					

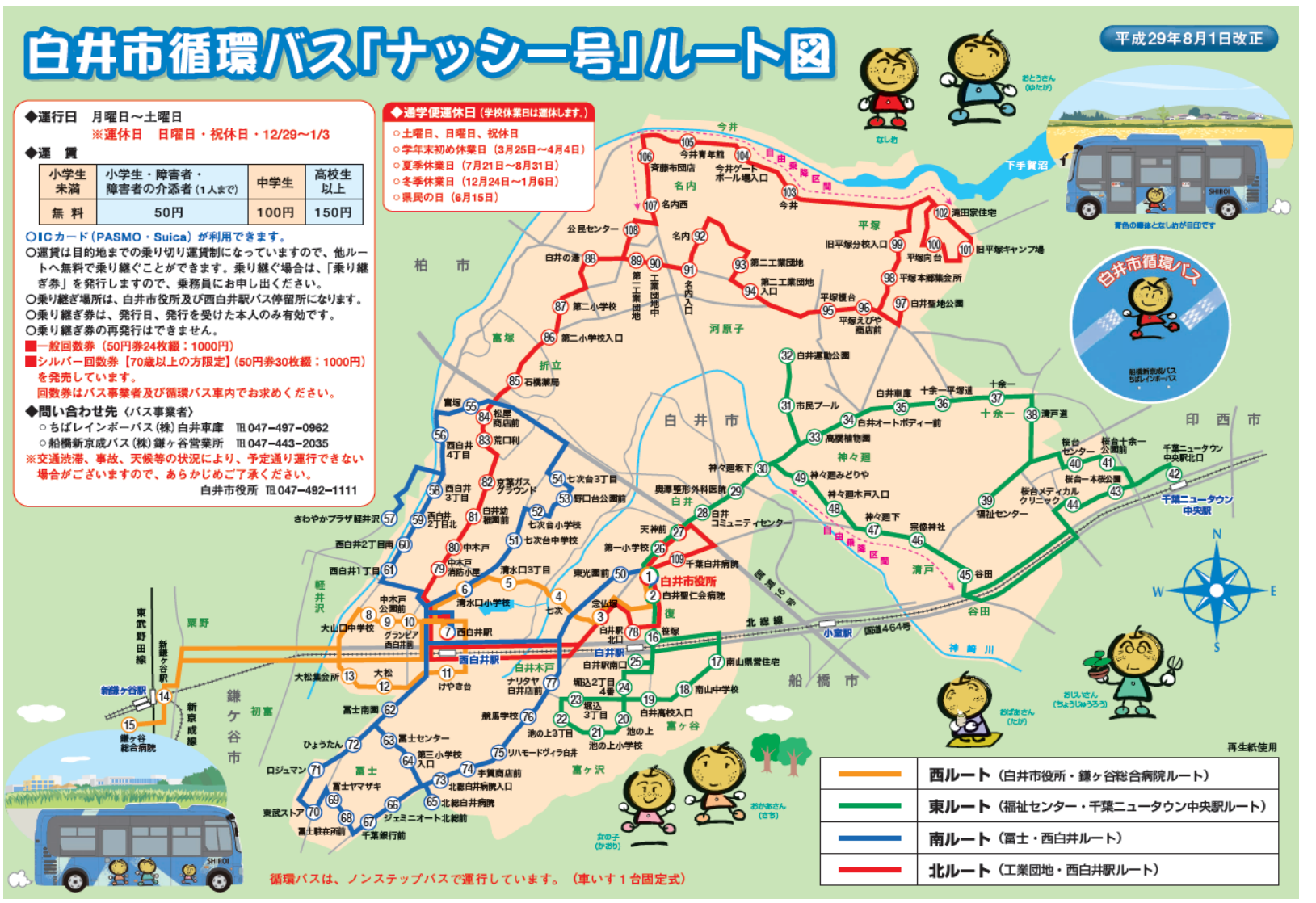
運行上の工夫

・市内のどの場所からも同一料金で移動できるよう、一部バス停で乗り継ぎ制度を行っている。・分校が廃校となった地域の児童のため、通学便を設置し、通学の足を確保している。・系統を担当するバスを固定せずに、バスのシフトを調整することで効率よく市内を循環している。・交通量が少ない一部の区間において、自由乗降区間を設け運行している。

利用促進策

循環バスを利用して通学する児童及び生徒の通学に要した経費について、一部補助を行っている。

HPアドレス	http://www.city.shiroi.chiba.jp/kurashi/norimono/nashigo/index.html
運行コース	下記参照



12233	千葉県	富里市

名称	イメージキャラクター
富里市さとバス	

運営主体	運行事業者名	運行開始日 年	月	日	車両 メーカー・車種	定員	車両数
富里市	千葉交通株式会社	H25	4	1	三菱ローザ	27	2

委託方法	市→(委託契約)→千葉交通株式会社
運行目的	公共交通空白地域・不便地域の解消
運行形態	道路運送法第4条の一般乗合旅客自動車運送事業の運送許可

系統数	2	運行日	平日	運賃	ゾーン制/大人　300～400円

定期券等	回数券

割引制度	名称	割引率	条件等
	障害者割引 高齢者割引	100% 50%	後期高齢者被保険者証保持者

利用者数、収入・経費等		H27	H28	H29
年間利用者数(人)		8,104	8,781	8,494
運賃収入(千円)		1,456	1,691	1,722
その他収入(千円)		0	0	0
補助支出額(千円)	国	0	0	0
	県	0	0	0
	市区町村	15,188	14,968	14,163

運行開始後の見直し・改善					
実施状況	検討中	年度		ガイドラインや基準の有無	検討中
動機				評価指標	
ねらい					
内容					
効果測定指標					

運行上の工夫
車両の特徴的な塗装による視覚的差別化により、利用者に認知しやすくしている。

利用促進策
市ホームページ掲載・広報掲載及び官民協働誌による時刻表配布により利用を周知している。

HPアドレス	
運行コース	下記参照

12234	千葉県	南房総市

名称	イメージキャラクター
市営路線バス	

運営主体	運行事業者名	運行開始日 年	月	日
南房総市	館山日東バス株式会社	S59	11	

車両 メーカー・車種	定員	車両数
日野・リエッセ	35	1
日野・リエッセ	28	1

委託方法	南房総市→委託契約→館山日東バス株式会社
運行目的	公共交通空白地域・不便地域の解消、移動困難者等の移動手段の確保、廃止路線バスの代替手段の確保
運行形態	道路運送法第78条の自家用自動車による有償運送

系統数	2	運行日	毎日	運賃	均一/大人 200円

利用者数、収入・経費等		H27	H28	H29
年間利用者数（人）		17,510	16,898	17,321
運賃収入（千円）		2,086	1,877	1,700
その他収入（千円）		0	0	0
補助支出額（千円）	国	0	0	0
	県	0	0	0
	市区町村	0	0	0

定期券等	定期券、回数券

割引制度 名称	割引率	条件等
障害者割引 運転経歴証明書所持割引 療育手帳所持割引	50%	障がい者手帳提示 運転経歴証明書提示 療育手帳提示

運行開始後の見直し・改善					
実施状況	実施済	年度	平成29年度	ガイドラインや基準の有無	無し
動機	・利用者、住民、議会等の要望　・行政内の評価			評価指標	
ねらい	・利用促進　・利便性向上				
内容	・ルート、バス停の拡大　・ルート、バス停の経路変更 ・運行本数の増便　・運行ダイヤの時刻変更				
効果測定指標					

運行上の工夫

①午前の運行については、地域住民の市内病院受診目的での利用が多くを占めることから、受診者に合わせた運行を行っている。午後については、利用者が分散される傾向であるため、JR岩井駅での接続調整を行っている。
②運行区域内の幼稚園、小学校のスクールバスとしても活用している。

利用促進策

①富山国保病院の利用者に対し、無料乗車券（片道分200円）の配布。
②高齢者の通院等、地域生活交通としての利用が極端に少ない休日のダイヤを、主に来訪者向けに組み替えることで、高速バスや、鉄道からの2次交通としての機能強化を図っている。

HPアドレス	http://www.city.minamiboso.chiba.jp/0000000796.html
運行コース	下記参照

12235	千葉県	匝瑳市

名称	イメージキャラクター
匝瑳市内循環バス	

運営主体	運行事業者名	運行開始日 年	月	日
匝瑳市	ジェイアールバス関東(株) 千葉交通(株)	H9	7	20

車両 メーカー・車種	定員	車両数
日野自動車・ポンチョロング	33	2
日野自動車・ポンチョショート	26	1
日野自動車・リエッセ	36	3

委託方法	市→(委託契約)→バス会社				
運行目的	移動困難者等の移動手段の確保、中心市街地などの地域活性化、 廃止路線バスの代替手段の確保				
運行形態	道路運送法第4条の一般乗合旅客自動車運送事業の運送許可				
系統数	6	運行日	月～土	運賃	均一/大人 200円

利用者数、収入・経費等	H27	H28	H29
年間利用者数(人)	56,674	55,646	53,327
運賃収入(千円)	9,585	9,159	8,887
その他収入(千円)	777	755	806
補助支出額(千円) 国			
補助支出額(千円) 県			
補助支出額(千円) 市区町村			

定期券等	定期券、回数券、1日乗車券/大人　400円

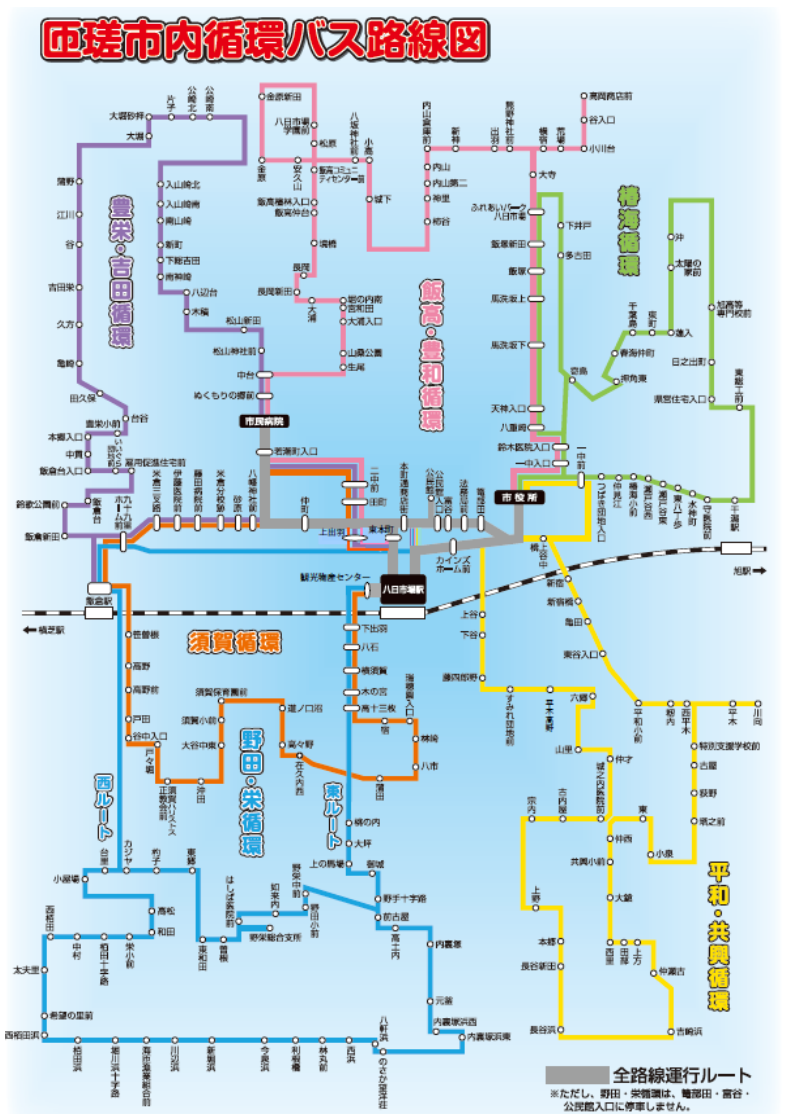
割引制度	名称	割引率	条件等
	障害者割引 運転経歴証明書割引	50%	各種手帳提示(介助者1名) 運転経歴証明書提示

運行開始後の見直し・改善					
実施状況	実施中	年度	平成29年度	ガイドラインや基準の有無	無し
動機	・利用者、住民、議会等の要望			評価指標	
ねらい	・利便性向上				
内容	・ルート、バス停の経路変更 ・運行ダイヤの時刻変更				
効果測定指標					

運行上の工夫

利用促進策

HPアドレス	https://www.city.sosa.lg.jp/page/page000247.html
運行コース	下記参照



12236	千葉県	香取市

名称	イメージキャラクター
佐原循環バス	

運営主体	運行事業者名	運行開始日 年	月	日	車両 メーカー・車種	定員	車両数
香取市	千葉交通株式会社	H16	10	1	日野・リエッセ	36	3

委託方法	市→(委託契約)→千葉交通株式会社				
運行目的	公共交通空白地域・不便地域の解消 移動困難者等の移動手段の確保				
運行形態	道路運送法第4条の一般乗合旅客自動車運送事業の運送許可				
系統数	3	運行日	その他	運賃	均一/大人 300円
定期券等	回数券、1日乗車券/大人 500・600円				

割引制度	名称	割引率	条件等
	障害者割引	100%	障害者手帳所持者

利用者数、収入・経費等	H27	H28	H29
年間利用者数(人)	26,470	27,185	28,868
運賃収入(千円)	4,712	5,232	5,421
その他収入(千円)	668	720	1,232
補助支出額(千円) 国			
補助支出額(千円) 県			
補助支出額(千円) 市区町村	14,720	13,989	15,656

運行開始後の見直し・改善					
実施状況	実施済	年度	平成30年度	ガイドラインや基準の有無	無し
動機	・その他(民間バス路線の撤退により、ルート等変更(北佐原新島ルート))			評価指標	
ねらい	・利便性向上				
内容	・ルート、バス停の経路変更 ・運行ダイヤの時刻変更				
効果測定指標	利用者数				

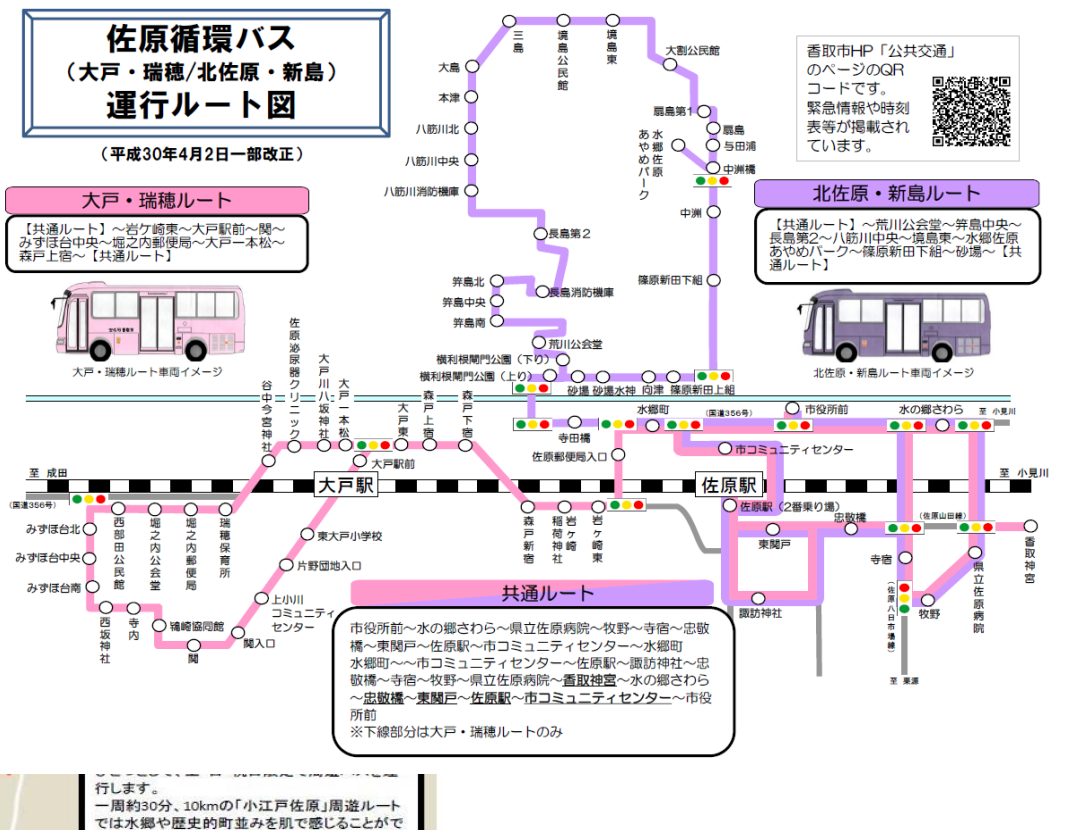
運行上の工夫

平日に市民の日常生活による交通手段として北佐原新島ルートと大戸瑞穂ルートを運行
土日祝日には、主に観光客向けに、周遊ルートを運行。

利用促進策

・駅や病院など主要な施設をルート上に経由するよう設定し、利便性を向上させている。
・中学校卒業生に対し、バスの時刻表をまとめたチラシを配布

HPアドレス	http://www.city.katori.lg.jp/living/kotsu_doro/kokyo_kotsu/bus/index.html
運行コース	下記参照



12236	千葉県	香取市

名称	イメージキャラクター
小見川循環バス	

運営主体	運行事業者名	運行開始日 年	月	日	車両 メーカー・車種	定員	車両数
香取市	千葉交通株式会社	H21	10	1	日野・リエッセ	36	1

委託方法	市→委託契約→千葉交通株式会社
運行目的	公共交通空白地域・不便地域の解消 移動困難者等の移動手段の確保
運行形態	道路運送法第4条の一般乗合旅客自動車運送事業の運送許可

系統数	2	運行日	平日	運賃	均一/大人 300円

定期券等	回数券、1日乗車券/大人 600円

割引制度	名称	割引率	条件等
	障害者割引	100%	障害者手帳所持者

利用者数、収入・経費等		H27	H28	H29
年間利用者数（人）		13,181	15,790	14,350
運賃収入（千円）		1,770	1,941	1,948
その他収入（千円）		2,995	2,372	1,821
補助支出額（千円）	国	2,827	2,180	1,605
	県			
	市区町村	4,081	4,521	5,295

運行開始後の見直し・改善

実施状況	実施済	年度	平成28年度	ガイドラインや基準の有無	無し
動機	・その他(高校生が利用しやすいように、バス時刻表の変更)			評価指標	
ねらい	・利便性向上				
内容	・運行ダイヤの時刻変更				
効果測定指標	利用者数				

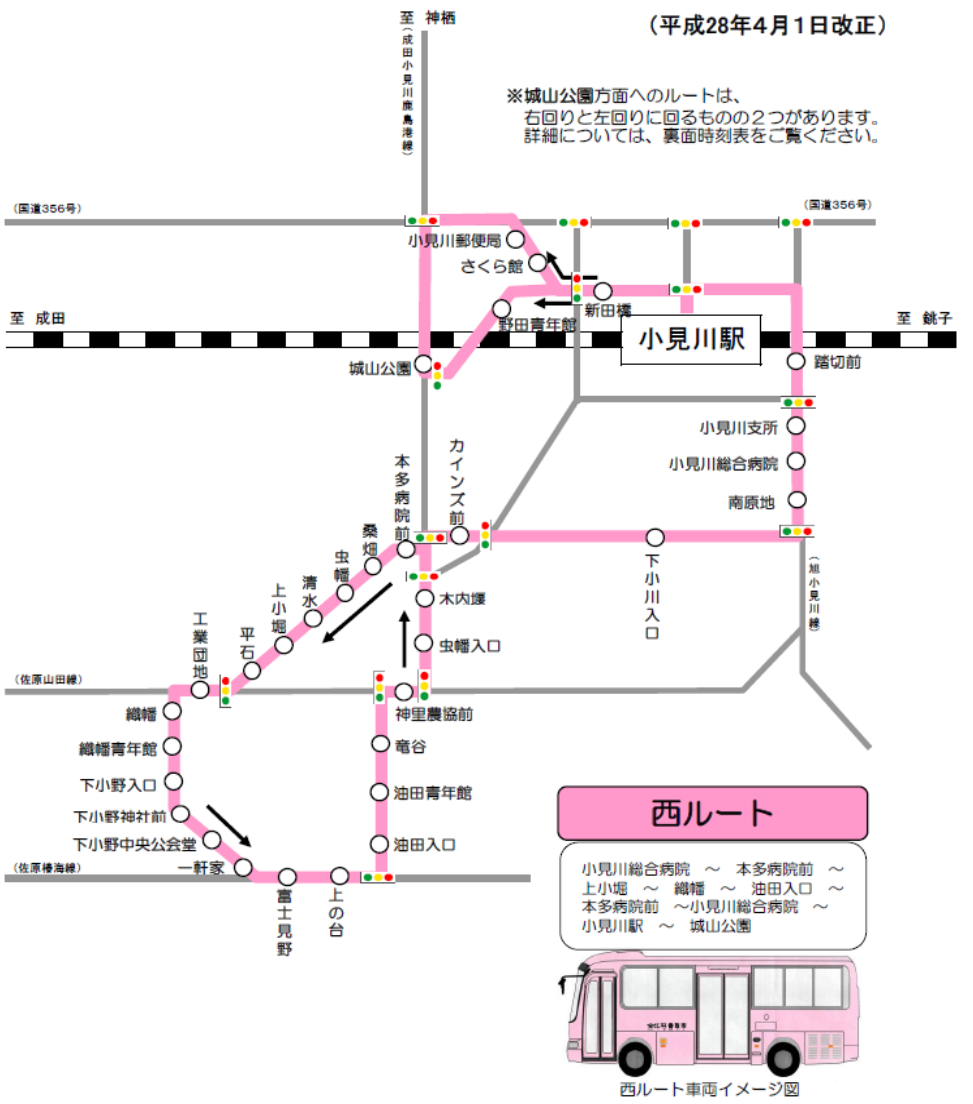
運行上の工夫

城山公園ルートは、高校生の通学をターゲットとしている。上の台を通るルートは他の一般市民の生活路線として運行。

利用促進策

・駅や病院など主要な施設をルート上に経由するよう設定し、利便性を向上させている。
・中学校卒業生に対し、バスの時刻表をまとめたチラシを配布

HPアドレス	http://www.city.katori.lg.jp/living/kotsu_doro/kokyo_kotsu/bus/index.html
運行コース	下記参照



西ルート車両イメージ図

12236	千葉県	香取市

名称	イメージキャラクター
山田循環バス	

運営主体	運行事業者名	運行開始日 年	月	日	車両 メーカー・車種	定員	車両数
香取市	千葉交通株式会社	H14	4	1	日野・リエッセ	36	1

委託方法	市→委託契約→千葉交通株式会社				
運行目的	公共交通空白地域・不便地域の解消 移動困難者等の移動手段の確保				
運行形態	道路運送法第4条の一般乗合旅客自動車運送事業の運送許可				
系統数	4	運行日	平日	運賃	均一/大人 200円
定期券等	回数券、1日乗車券/大人 600円				

割引制度 名称	割引率	条件等
障害者割引	100%	障害者手帳所持者

利用者数、収入・経費等	H27	H28	H29
年間利用者数（人）	5,592	5,687	6,185
運賃収入（千円）	534	566	620
その他収入（千円）	120	120	144
補助支出額（千円） 国			
県			
市区町村	9,162	8,374	9,578

運行開始後の見直し・改善					
実施状況	実施済	年度	平成28年度	ガイドラインや基準の有無	無し
動機	・その他(電車との接続を考慮し、バス時刻表の変更)			評価指標	
ねらい	・利便性向上				
内容	・運行ダイヤの時刻変更				
効果測定指標	利用者数				

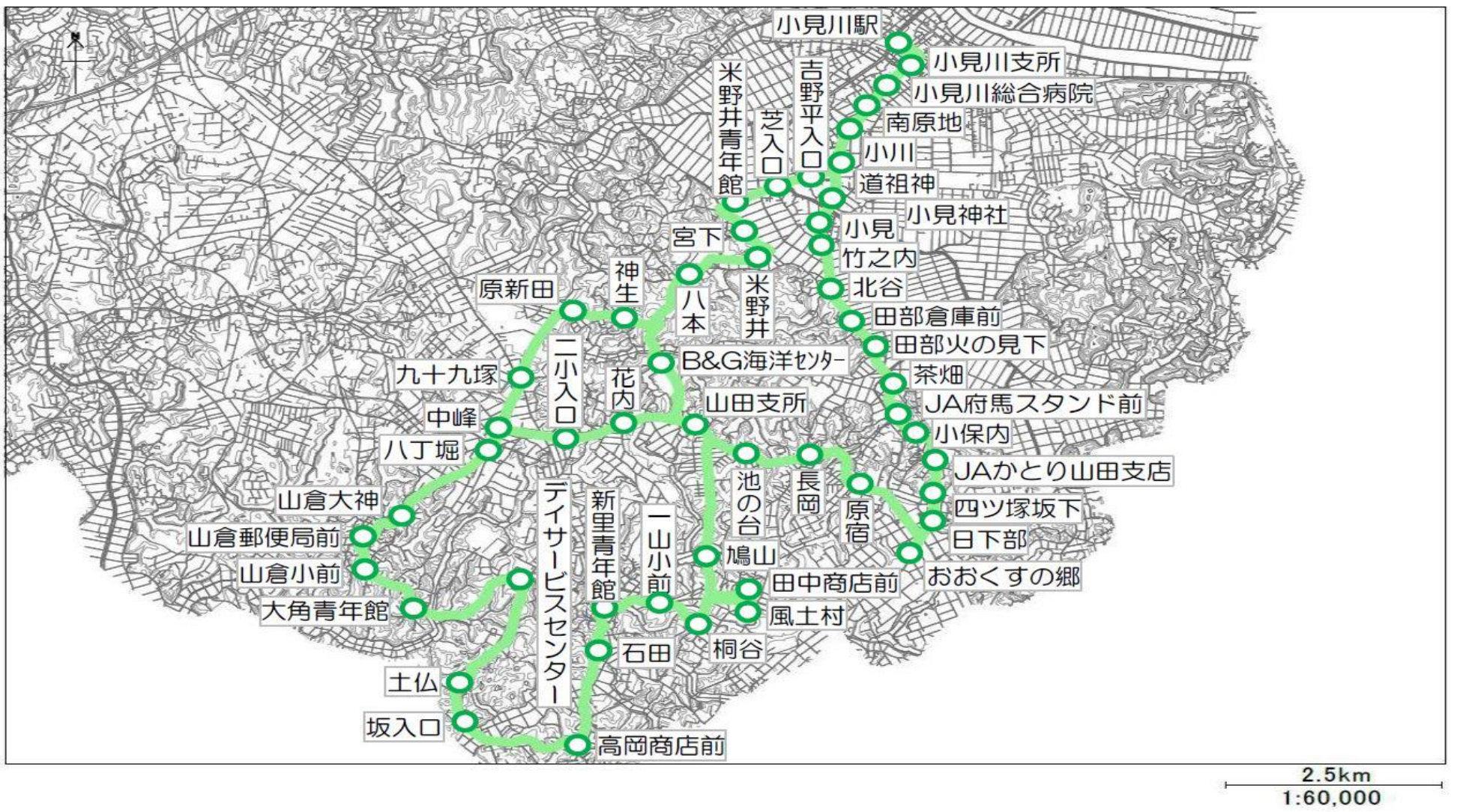
運行上の工夫

旧山田町地区の多くの市民が乗れるように、ルートを複数設定。

利用促進策

・駅や病院など主要な施設をルート上に経由するよう設定し、利便性を向上させている。
・中学校卒業生に対し、バスの時刻表をまとめたチラシを配布

HPアドレス	http://www.city.katori.lg.jp/living/kotsu_doro/kokyo_kotsu/bus/index.html
運行コース	下記参照



12236	千葉県	香取市

名称	イメージキャラクター
栗源循環ワゴン	

運営主体	運行事業者名	運行開始日 年	月	日	車両 メーカー・車種	定員	車両数
香取市	香取市社会福祉協議会	H11	4	5	トヨタ　ハイエース　コミューターG	13	1

委託方法	市→委託契約→香取市社会福祉協議会
運行目的	公共交通空白地域・不便地域の解消 移動困難者等の移動手段の確保
運行形態	委託料(経費)

系統数	3	運行日	平日	運賃	無料
定期券等					

割引制度	名称	割引率	条件等

利用者数、収入・経費等		H27	H28	H29
年間利用者数(人)		3,593	3,290	3,108
運賃収入(千円)		0	0	0
その他収入(千円)		0	0	0
補助支出額(千円)	国			
	県			
	市区町村	3,668	3,502	3,422

運行開始後の見直し・改善					
実施状況	検討中	年度		ガイドラインや基準の有無	無し
動機	・その他(電車との接続を考慮し、バス時刻表の変更)			評価指標	
ねらい					
内容					
効果測定指標					

運行上の工夫

旧栗源町地区の多くの市民が乗れるように、ルートを複数設定。

利用促進策

・駅や病院など主要な施設をルート上に経由するよう設定し、利便性を向上させている。
・中学校卒業生に対し、バスの時刻表をまとめたチラシを配布

HPアドレス	http://www.city.katori.lg.jp/living/kotsu_doro/kokyo_kotsu/bus/index.html
運行コース	下記参照

12237	千葉県	山武市

名称	イメージキャラクター
山武市基幹バス	SUNムシくん

運営主体	運行事業者名	運行開始日 年	月	日	車両 メーカー・車種	定員	車両数
山武市地域公共交通活性化協議会	ちばフラワーバス株式会社	H22	10	1	日野ポンチョ	33	2

委託方法	山武市地域公共交通活性化協議会→（委託契約）→ちばフラワーバス株式会社
運行目的	公共交通空白地域・不便地域の解消
運行形態	道路運送法第4条の一般乗合旅客自動車運送事業の運送許可

系統数	2	運行日	毎日	運賃	均一/大人 200円

定期券等	回数券

割引制度	名称	割引率	条件等
	障害者割引	50%	障害者手帳の提示

利用者数、収入・経費等	H27	H28	H29
年間利用者数（人）	41,679	43,571	47,723
運賃収入（千円）	7,844	8,023	8,586
その他収入（千円）	0	0	0
補助支出額（千円） 国	6,550	6,028	3,343
補助支出額（千円） 県	0	0	0
補助支出額（千円） 市区町村	12,023	11,692	14,272

運行開始後の見直し・改善

実施状況	実施済	年度		ガイドラインや基準の有無	無し
動機	・利用者、住民、議会等の要望			評価指標	
ねらい	・利便性向上				
内容	・ルート、バス停の経路変更				
効果測定指標	利用者数				

運行上の工夫

利用促進策

HPアドレス	https://www.city.sammu.lg.jp/soshiki/4/kikanbasu.html
運行コース	下記参照

12238	千葉県	いすみ市

名称	イメージキャラクター
市内循環線	いすみん

運営主体	運行事業者名	運行開始日 年	月	日	車両 メーカー・車種	定員	車両数
いすみ市	小湊鐵道株式会社	H19	12	1	日野　ポンチョ	33	2

委託方法	市→委託契約→小湊鐵道株式会社
運行目的	公共交通空白地域・不便地域の解消 中心市街地などの地域活性化
運行形態	道路運送法第4条の一般乗合旅客自動車運送事業の運送許可

系統数	3	運行日	平日	運賃	均一/大人 400円

利用者数、収入・経費等	H27	H28	H29
年間利用者数（人）	29,963	16,574	17,501
運賃収入（千円）	5,414	5,539	4,371
その他収入（千円）			
補助支出額（千円） 国	12,100	10,204	8,644
補助支出額（千円） 県			
補助支出額（千円） 市区町村	12,123	12,117	13,769

定期券等	定期券、回数券

割引制度 名称	割引率	条件等
障害者割引	50%	身障手帳所持者
高齢者割引	50%	65歳以上運転経歴証明書所持
–	100%	75歳以上の無料ﾊﾟｽﾎﾟｰﾄ所持

運行開始後の見直し・改善

実施状況	実施済	年度		ガイドラインや基準の有無	無し
動機	・行政内の評価			評価指標	
ねらい	・収支改善、補助支出削減　・利用促進				
内容	・ルート、バス停の拡大 ・その他(75歳以上の無料パスポート所持者無料)				
効果測定指標	収支				

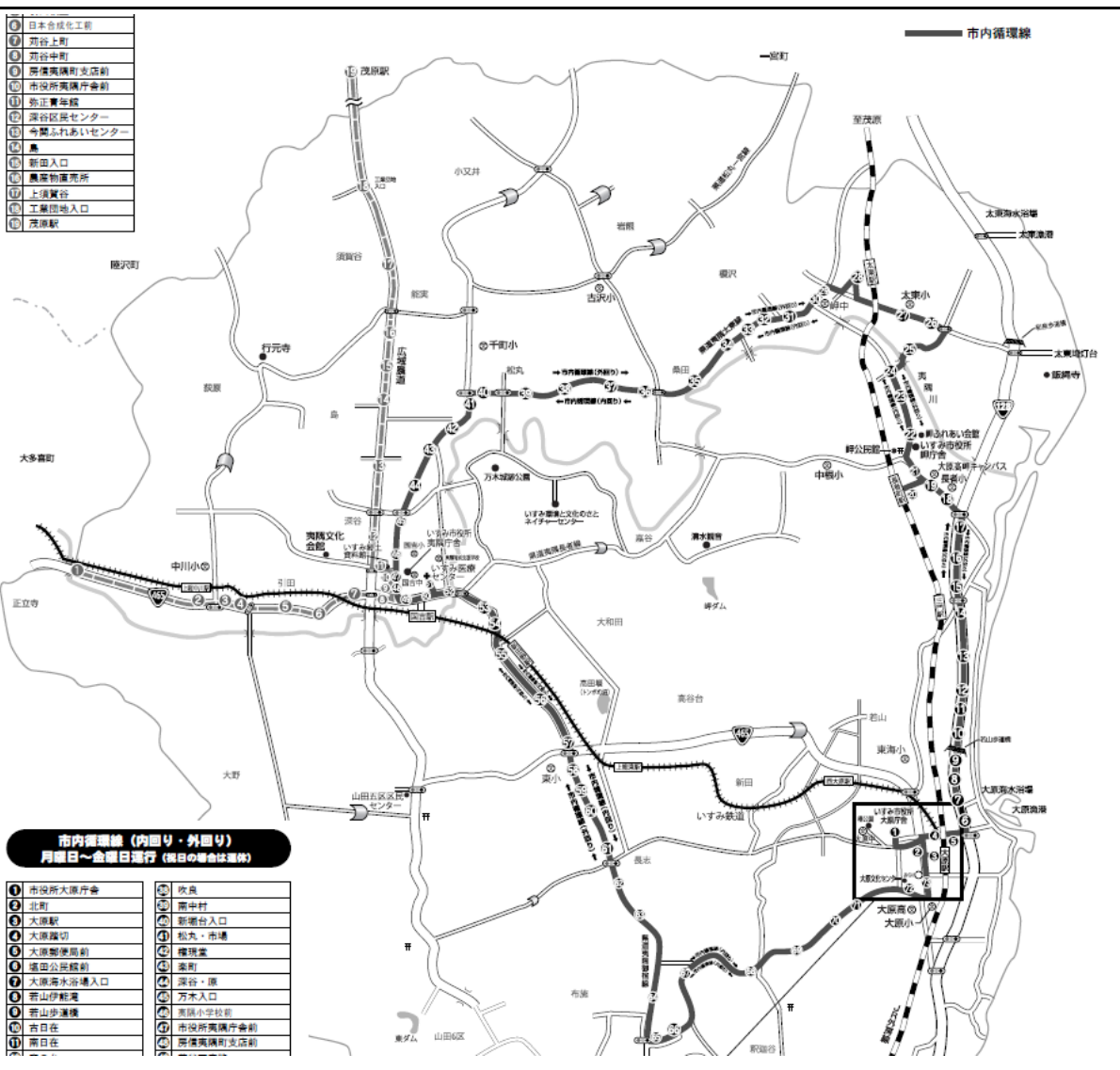
運行上の工夫

JR外房線市内各駅やいすみ鉄道へのダイヤに合わせ設定

利用促進策

市民75歳以上の方々に対して無料パスポートを申請により交付（75歳以上の免許返納者への支援策として活用してもらうことで使用促進につながると期待）

HPアドレス	www.city.isumi.lg.jp/shimin/shisetsu/bus/27101.html
運行コース	下記参照



12238	千葉県	いすみ市

名称	イメージキャラクター
いすみシャトルバス	いすみん

運営主体	運行事業者名	運行開始日 年	月	日	車両 メーカー・車種	定員	車両数
いすみ市	小湊鐵道株式会社	H17	12		いすゞ	58	2

委託方法	市→委託契約→小湊鐵道株式会社
運行目的	公共交通空白地域・不便地域の解消 移動困難者等の移動手段の確保
運行形態	道路運送法第4条の一般乗合旅客自動車運送事業の運送許可

系統数	1	運行日	毎日	運賃	距離制/大人　200～500円

定期券等	定期券、回数券

割引制度	名称	割引率	条件等
	障害者割引	50%	身障手帳所持者
	高齢者割引	50%	65歳以上運転経歴証明書所持
	–	100%	75歳以上無料ﾊﾟｽﾎﾟｰﾄ所持

利用者数、収入・経費等		H27	H28	H29
年間利用者数（人）		28,362	29,454	24,859
運賃収入（千円）		12,555	12,245	10,627
その他収入（千円）				
補助支出額（千円）	国			
	県			
	市区町村	12,930	12,930	15,177

運行開始後の見直し・改善					
実施状況	検討中	年度		ガイドラインや基準の有無	無し
動機				評価指標	
ねらい	・利便性向上				
内容	・運行ダイヤの時刻変更				
効果測定指標	利用者数				

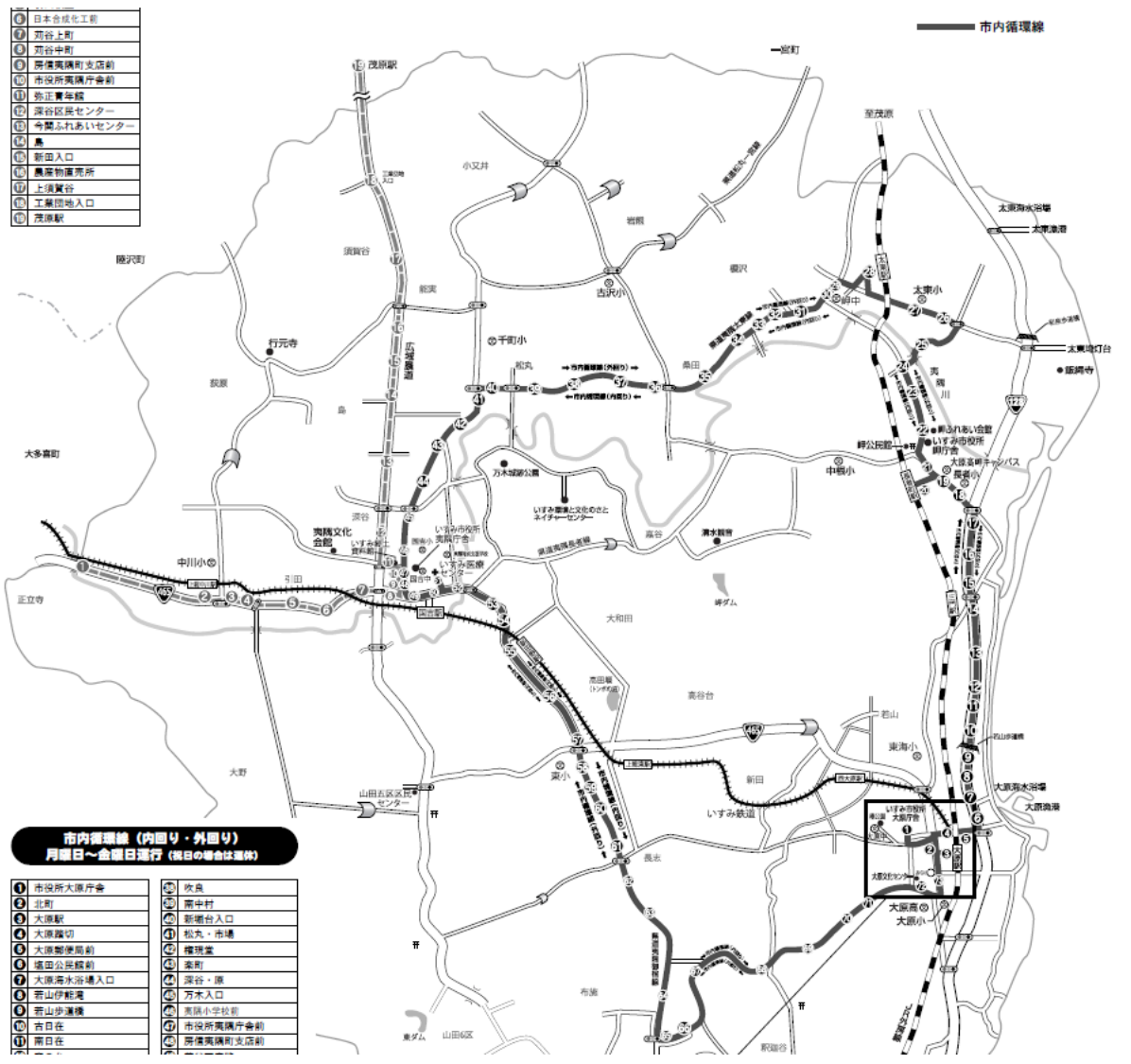
運行上の工夫

主に通勤通学の移動手段として利用しているためJR外房線茂原駅発着の特急や快速へのスムーズな接続になるように工夫

利用促進策

市民75歳以上の方々に対して無料パスポートを申請により交付（75歳以上の免許返納者への支援策として活用してもらうことで使用促進につながると期待）

HPアドレス	www.city.isumi.lg.jp/shimin/shisetsu/bus/27101.html
運行コース	下記参照



12239	千葉県	大網白里市

名称	イメージキャラクター
大網白里市増穂地区コミュニティバス	マリン

運営主体	運行事業者名	運行開始日 年	月	日	車両 メーカー・車種	定員	車両数
大網白里市	小湊鉄道株式会社	H24	4	1	日野・ポンチョ	35	2

委託方法	市→(委託契約)→小湊鉄道株式会社
運行目的	公共交通空白地域・不便地域の解消 移動困難者等の移動手段の確保
運行形態	道路運送法第4条の一般乗合旅客自動車運送事業の運送許可

系統数	2	運行日	毎日	運賃	均一/大人 200円

定期券等	

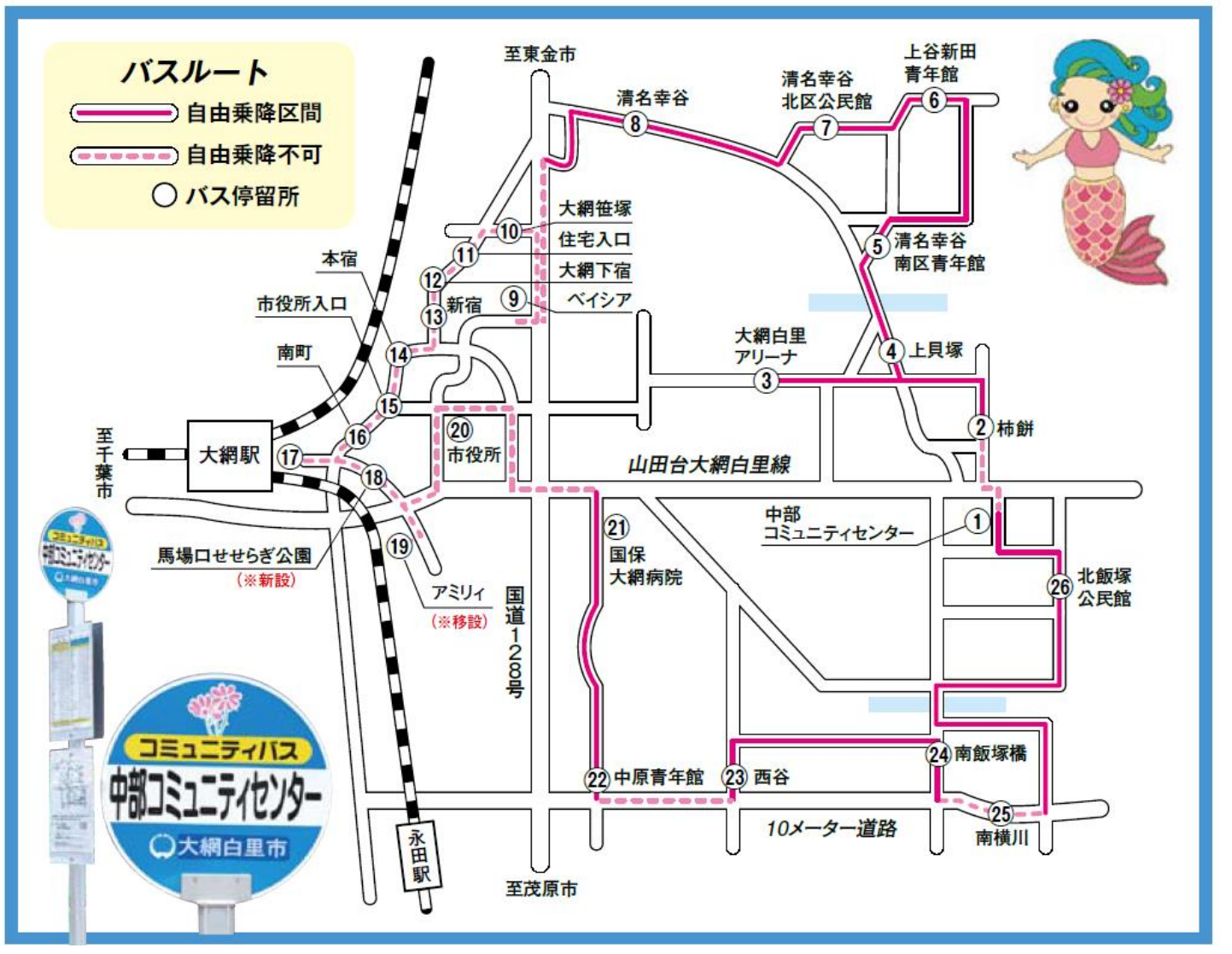
割引制度	名称	割引率	条件等
	障害者割引 運転免許自主返納者	50%	手帳の提示 運転経歴証明書の提示

利用者数、収入・経費等	H27	H28	H29
年間利用者数(人)	28,228	26,460	28,410
運賃収入(千円)	5,500	5,201	5,572
その他収入(千円)	0	0	0
補助支出額(千円) 国	4,579	3,477	3,347
県			
市区町村			

運行開始後の見直し・改善					
実施状況	実施済	年度	平成30年度	ガイドラインや基準の有無	無し
動機	・その他(利用実績や利用者の利便性等を総合的に判断。)			評価指標	
ねらい	・利用促進　・利便性向上				
内容	・ルート、バス停の経路変更 ・運行ダイヤの時刻変更				
効果測定指標					

運行上の工夫
・交通量の少ないところについては、バス停以外でも自由に乗降可能な区間を設定している ・病院や商業施設の敷地内に乗り入れ、入口付近にバス停を設置している
利用促進策
・市の広報紙や地区での回覧を利用して定期的な周知を行っている ・電車との乗継ぎに配慮したダイヤ設定を実施している

HPアドレス	http://www.city.oamishirasato.lg.jp/0000006607.html
運行コース	下記参照



12239	千葉県	大網白里市

名称	イメージキャラクター
大網白里市白里地区コミュニティバス「はまバス」	マリン

運営主体	運行事業者名	運行開始日 年	月	日	車両 メーカー・車種	定員	車両数
大網白里市	秋葉タクシー㈲	H30	10	1	トヨタ・ハイエース	9	1

委託方法	市→（委託契約）→秋葉タクシー㈲				
運行目的	公共交通空白地域・不便地域の解消、移動困難者等の移動手段の確保、廃止路線バスの代替手段の確保				
運行形態	道路運送法第21条の一般乗用旅客自動車運送事業による乗合旅客運送許可				
系統数	6	運行日	平日	運賃	均一/大人 200円
定期券等					

割引制度	名称	割引率	条件等
	障害者割引 運転免許自主返納者	50%	手帳の提示 運転経歴証明書の提示

利用者数、収入・経費等	H27	H28	H29
年間利用者数（人）			
運賃収入（千円）			
その他収入（千円）			
補助支出額（千円） 国			
補助支出額（千円） 県			
補助支出額（千円） 市区町村			

運行開始後の見直し・改善					
実施状況	未実施	年度		ガイドラインや基準の有無	無し
動機				評価指標	1便平均利用者数
ねらい					
内容					
効果測定指標					

運行上の工夫
交通量の少ないところについては、バス停以外でも自由に乗降可能な区間を設定している。

利用促進策
市の広報紙や地区での回覧を利用して周知を実施している。

HPアドレス	
運行コース	下記参照

12329	千葉県	栄町

名称	イメージキャラクター
循環バス	龍夢（ドラム）

運営主体	運行事業者名	運行開始日 年	月	日	車両 メーカー・車種	定員	車両数
栄町	株式会社　ニュー東豊	H8	8	8	日野自動車ポンチョ	29	3

委託方法	栄町→委託契約→株式会社　ニュー東豊				
運行目的	公共交通空白地域・不便地域の解消 移動困難者等の移動手段の確保				
運行形態	道路運送法第4条の一般乗合旅客自動車運送事業の運送許可				
系統数	2	運行日	月～土	運賃	均一/大人　100円
定期券等	回数券				

割引制度 名称	割引率	条件等
障害者割引	100%	手帳提示

利用者数、収入・経費等	H27	H28	H29
年間利用者数（人）	39,362	36,575	37,035
運賃収入（千円）			
その他収入（千円）			
補助支出額（千円） 国			
補助支出額（千円） 県			
補助支出額（千円） 市区町村	11,807	11,229	10,862

運行開始後の見直し・改善					
実施状況	実施済	年度	平成25年度	ガイドラインや基準の有無	無し
動機	・利用者、住民、議会等の要望			評価指標	
ねらい	・収支改善、補助支出削減　・利用促進　・利便性向上				
内容	・ルート、バス停の拡大 ・運行本数の減便　・運行ダイヤの時刻変更				
効果測定指標					

運行上の工夫

バスの運行について、2便（右廻り、左廻り）を設け、乗車時間に不公平感がないようにしている。

利用促進策

・高齢者がバス停まで行かなくても利用しやすいように、幹線道路や車の通行の少ない区間に限り自由乗降区間を設けている。
・ノンステップバスを導入し、高齢者が利用しやすいようにした。

HPアドレス	http://www.town.sakae.chiba.jp
運行コース	下記参照

12342	千葉県	神崎町

名称	イメージキャラクター
循環バスきらきら号	なんじゃもん

運営主体	運行事業者名	運行開始日 年	月	日	車両 メーカー・車種	定員	車両数
神崎町		H21	5	1	トヨタコミューター	15	1

委託方法					
運行目的	公共交通空白地域・不便地域の解消 廃止路線バスの代替手段の確保				
運行形態	その他				
系統数	3	運行日	平日	運賃	無料
定期券等					

割引制度 名称	割引率	条件等

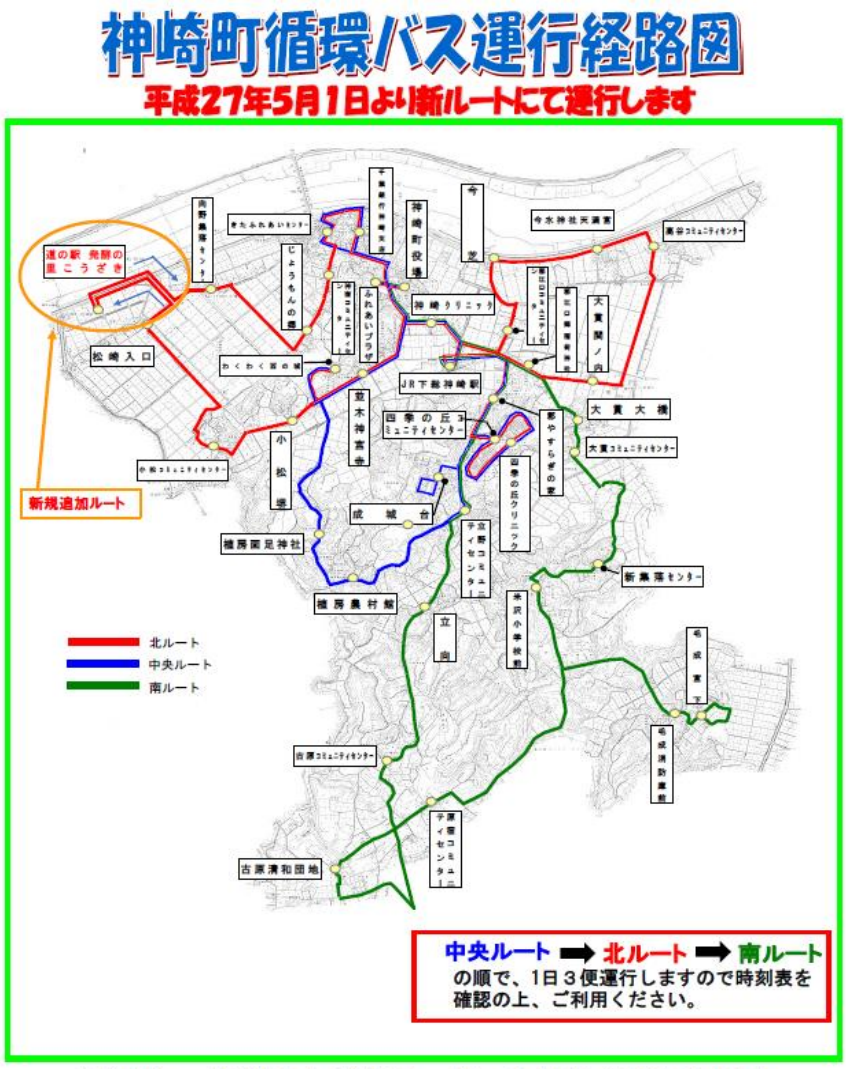
利用者数、収入・経費等	H27	H28	H29
年間利用者数（人）	10,929	10,324	10,226
運賃収入（千円）	0	0	0
その他収入（千円）	0	0	0
補助支出額（千円） 国			
補助支出額（千円） 県			
補助支出額（千円） 市区町村			

運行開始後の見直し・改善					
実施状況	実施中	年度	平成27年度	ガイドラインや基準の有無	無し
動機	・ルート、バス停の経路変更			評価指標	
ねらい					
内容					
効果測定指標					

運行上の工夫

利用促進策

HPアドレス	http://www.town.kozaki.chiba.jp/
運行コース	下記参照



12347	千葉県	多古町

名称	イメージキャラクター
多古町循環バス	

運営主体	運行事業者名	運行開始日 年	月	日	車両 メーカー・車種	定員	車両数
多古町	千葉交通株式会社	H18	7	1	三菱ローザ	28	3

委託方法	町→(委託契約)→千葉交通株式会社				
運行目的	公共交通空白地域・不便地域の解消、移動困難者等の移動手段の確保、廃止路線バスの代替手段の確保				
運行形態	道路運送法第4条の一般乗合旅客自動車運送事業の運送許可				
系統数	3	運行日	平日	運賃	均一/大人 200円
定期券等	定期券、回数券				

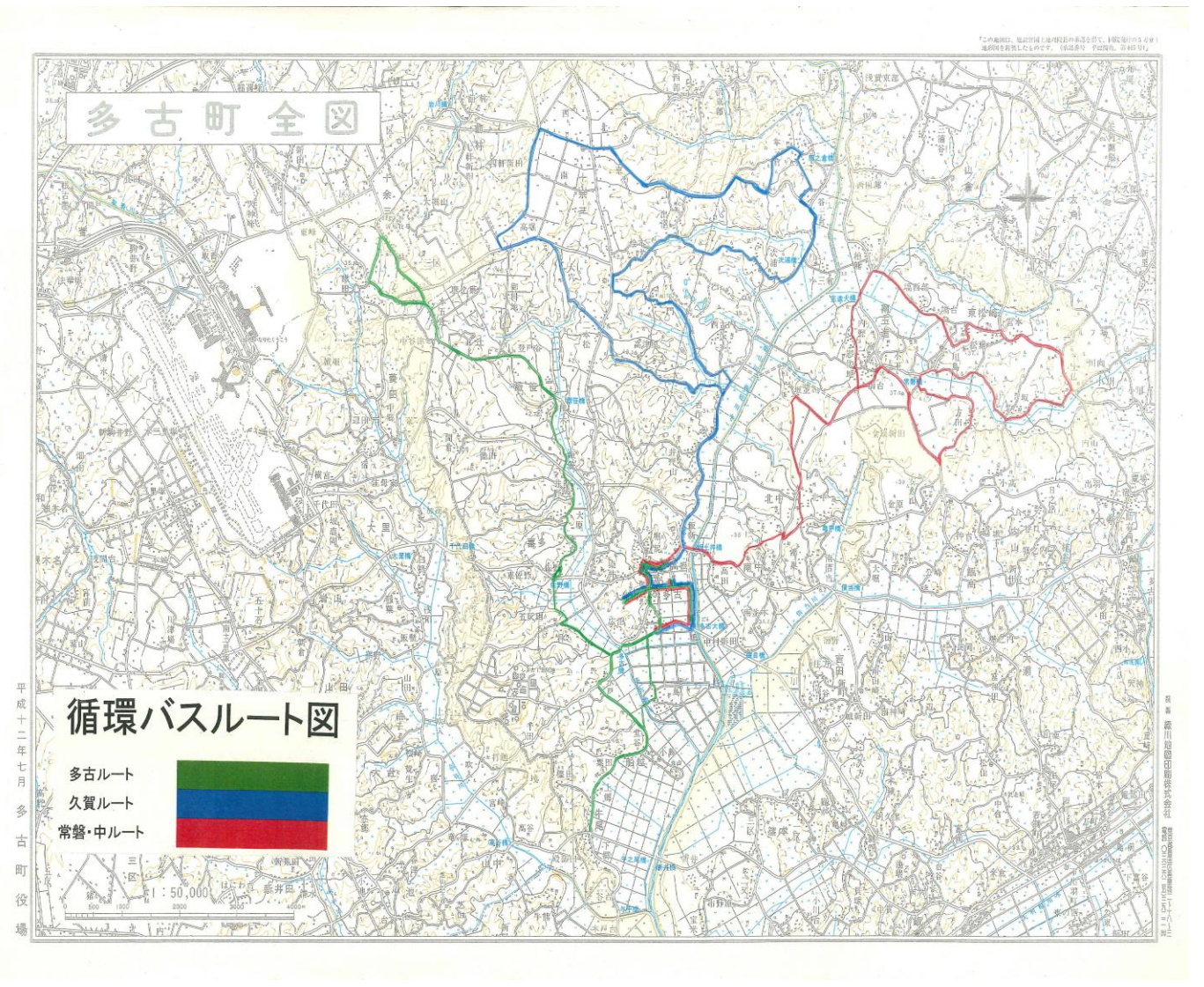
割引制度	名称	割引率	条件等
	障害者割引 小中学生割引	100%	手帳提示 学生証提示

利用者数、収入・経費等		H27	H28	H29
年間利用者数(人)		34,287	25,569	21,523
運賃収入(千円)		1,944	1,740	1,553
その他収入(千円)		780	756	784
補助支出額(千円)	国	0	0	0
	県	0	0	0
	市区町村	25,930	25,110	25,404

運行開始後の見直し・改善					
実施状況	実施済	年度	平成29年度	ガイドラインや基準の有無	無し
動機	・利用者、住民、議会等の要望			評価指標	
ねらい	・利用促進　・利便性向上				
内容	・ルート、バス停の拡大				
効果測定指標	利用者数				

運行上の工夫
・バスターミナルでの他路線への接続を考慮したダイヤ編成。回数券の発行。 ・バスロケーションシステムの導入。
利用促進策
回数券の車内販売。

HPアドレス	https://www.town.tako.chiba.jp/docs/2017121400099/
運行コース	下記参照



12349	千葉県	東庄町

名称	イメージキャラクター
外出支援巡回バス「おでかけ号」	

運営主体	運行事業者名	運行開始日 年	月	日	車両 メーカー・車種	定員	車両数
東庄町　健康福祉課	東庄町　健康福祉課	H14	6	1	三菱　ローザ	28	1
					ニッサン　キャラバン	13	1
					トヨタ　ハイエース	14	1

委託方法	東庄町→（運転手派遣契約）→千葉県シルバー人材センター連合会東庄事業所					
運行目的	移動困難者等の移動手段の確保					
運行形態	自家用自動車による無償運送					
系統数	3	運行日	月～土（水除く）	運賃	無料	
定期券等						

割引制度 名称	割引率	条件等

利用者数、収入・経費等	H27	H28	H29
年間利用者数（人）	14,219	13,586	12,729
運賃収入（千円）			
その他収入（千円）			
補助支出額（千円） 国			
補助支出額（千円） 県			
補助支出額（千円） 市区町村			

運行開始後の見直し・改善					
実施状況	実施中	年度	平成30年度	ガイドラインや基準の有無	無し
動機	・利用者、住民、議会等の要望			評価指標	
ねらい	・利便性向上				
内容	・ルート、バス停の経路変更				
効果測定指標					

運行上の工夫

利用促進策

HPアドレス	
運行コース	※路線図無し

12409	千葉県	芝山町

名称	イメージキャラクター
芝山ふれあいバス	

運営主体	運行事業者名	運行開始日 年	月	日	車両 メーカー・車種	定員	車両数
芝山町	芝山交通株式会社	H17	6	13	日野	33	1

委託方法	芝山町→(委託契約)→芝山交通株式会社
運行目的	公共交通空白地域・不便地域の解消 移動困難者等の移動手段の確保
運行形態	道路運送法第4条の一般乗合旅客自動車運送事業の運送許可

系統数	1	運行日	月～土	運賃	均一/大人 200円

定期券等	定期券、回数券

割引制度	名称	割引率	条件等
	障害者割引 高齢者割引 道の駅利用割引	100%	手帳所持の方 免許証を自主返納して運転経歴証明書を所持した65歳以上 道の駅風和里しばやまで買物のレシート確認・当日限り

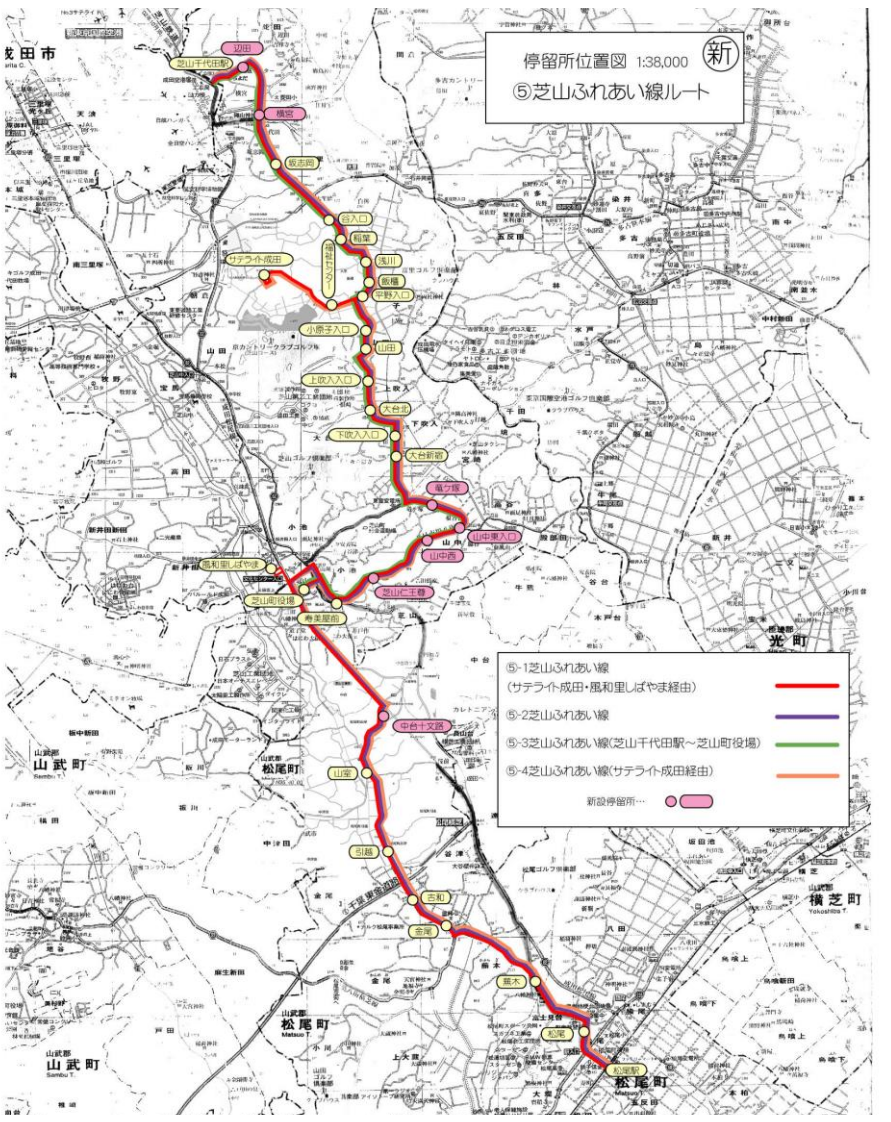
利用者数、収入・経費等		H27	H28	H29
年間利用者数(人)		18,301	19,694	20,661
運賃収入(千円)		2,548	2,646	2,603
その他収入(千円)		0	0	0
補助支出額(千円)	国			
	県			
	市区町村	18,497	19,467	16,548

運行開始後の見直し・改善					
実施状況	実施済	年度	平成28年度	ガイドラインや基準の有無	無し
動機	・利用者、住民、議会等の要望			評価指標	
ねらい	・利便性向上				
内容	・ルート、バス停の経路変更 ・運行ダイヤの時刻変更				
効果測定指標	利便性向上				

運行上の工夫

利用促進策

HPアドレス	http://www.town.shibayama.lg.jp/0000000148.html
運行コース	下記参照



12410	千葉県	横芝光町

名称	イメージキャラクター
横芝光町町内循環バス	よこぴー

※(参考)横芝光町HP

運営主体	運行事業者名	運行開始日 年	月	日	車両 メーカー・車種	定員	車両数
横芝光町	千葉交通株式会社	H26	10	1	日野・リエッセ	24	2

委託方法	横芝光町→(補助金)→千葉交通株式会社
運行目的	公共交通空白地域・不便地域の解消 移動困難者等の移動手段の確保
運行形態	道路運送法第4条の一般乗合旅客自動車運送事業の運送許可

系統数	3	運行日	月～土	運賃	均一/大人 100円

利用者数、収入・経費等		H27	H28	H29
年間利用者数(人)		15,070	13,286	17,764
運賃収入(千円)		1,371	1,162	1,502
その他収入(千円)		0	0	0
補助支出額(千円)	国			
	県			
	市区町村	22,338	21,766	17,335

定期券等

割引制度	名称	割引率	条件等
	障害者割引	100%	障害者手帳・療育手帳・精神障害者保健福祉手帳
	高齢者割引	50%	65歳以上の運転免許返納者で運転経歴証明書

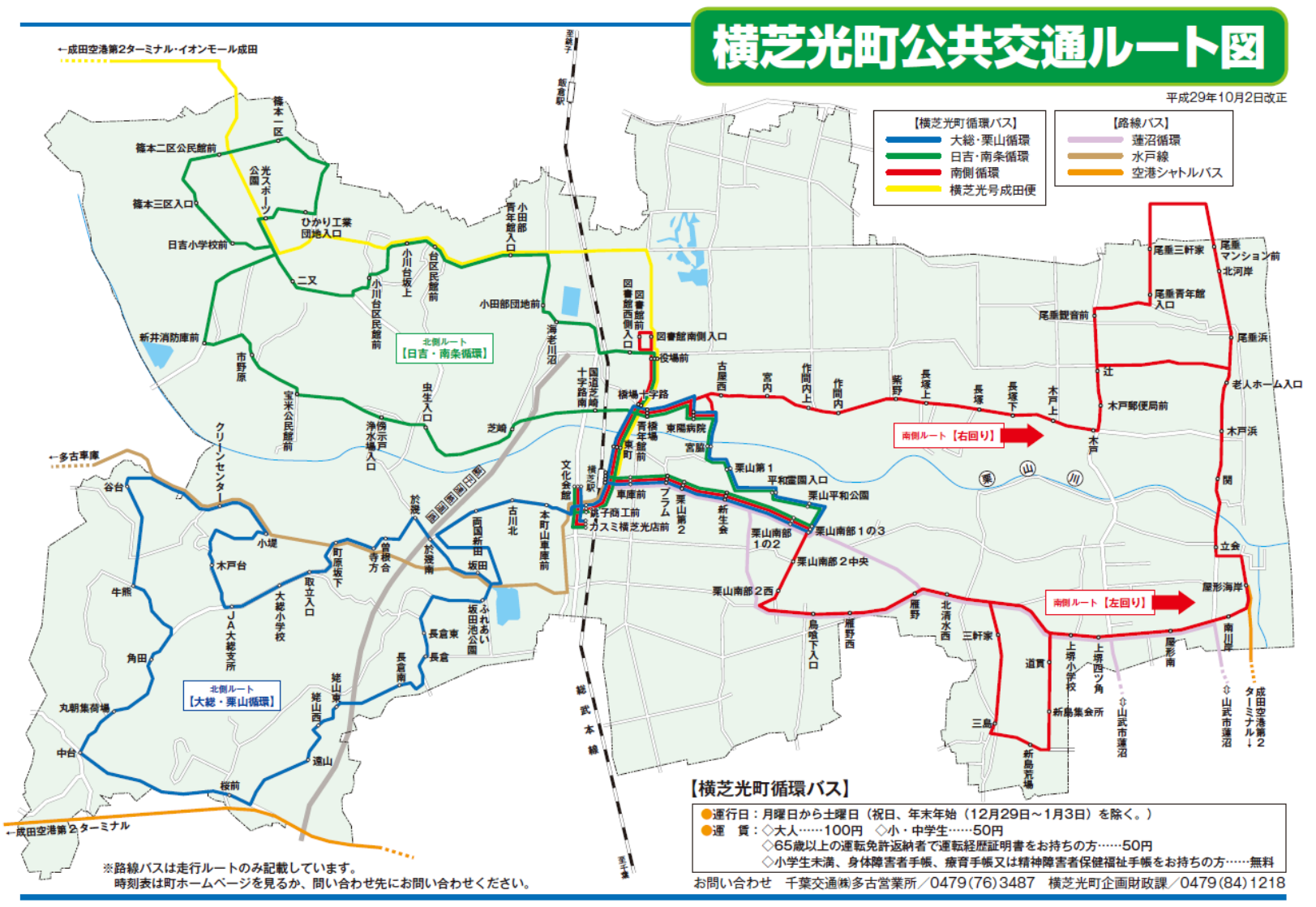
運行開始後の見直し・改善					
実施状況	実施済	年度	平成30年度	ガイドラインや基準の有無	無し
動機	・利用者、住民、議会等の要望　・行政内の評価			評価指標	
ねらい	・利用促進　・利便性向上				
内容	・ルート、バス停の経路変更				
効果測定指標					

運行上の工夫

利用促進策

町広報誌での周知

HPアドレス	
運行コース	下記参照



12426	千葉県	長柄町

名称	イメージキャラクター
町民バス	

運営主体	運行事業者名	運行開始日 年	月	日	車両 メーカー・車種	定員	車両数
長柄町	小湊鐵道株式会社				三菱ふそう ローザ	25	1

委託方法	町（業務委託契約）→小湊鐵道株式会社
運行目的	公共交通空白地域・不便地域の解消 移動困難者等の移動手段の確保
運行形態	道路運送法第4条の一般乗合旅客自動車運送事業の運送許可

系統数	1	運行日	平日	運賃	均一/大人 100円

利用者数、収入・経費等	H27	H28	H29
年間利用者数（人）	4,207	4,616	6,373
運賃収入（千円）	246	227	238
その他収入（千円）			
補助支出額（千円） 国			
補助支出額（千円） 県			
補助支出額（千円） 市区町村			

定期券等

割引制度	名称	割引率	条件等

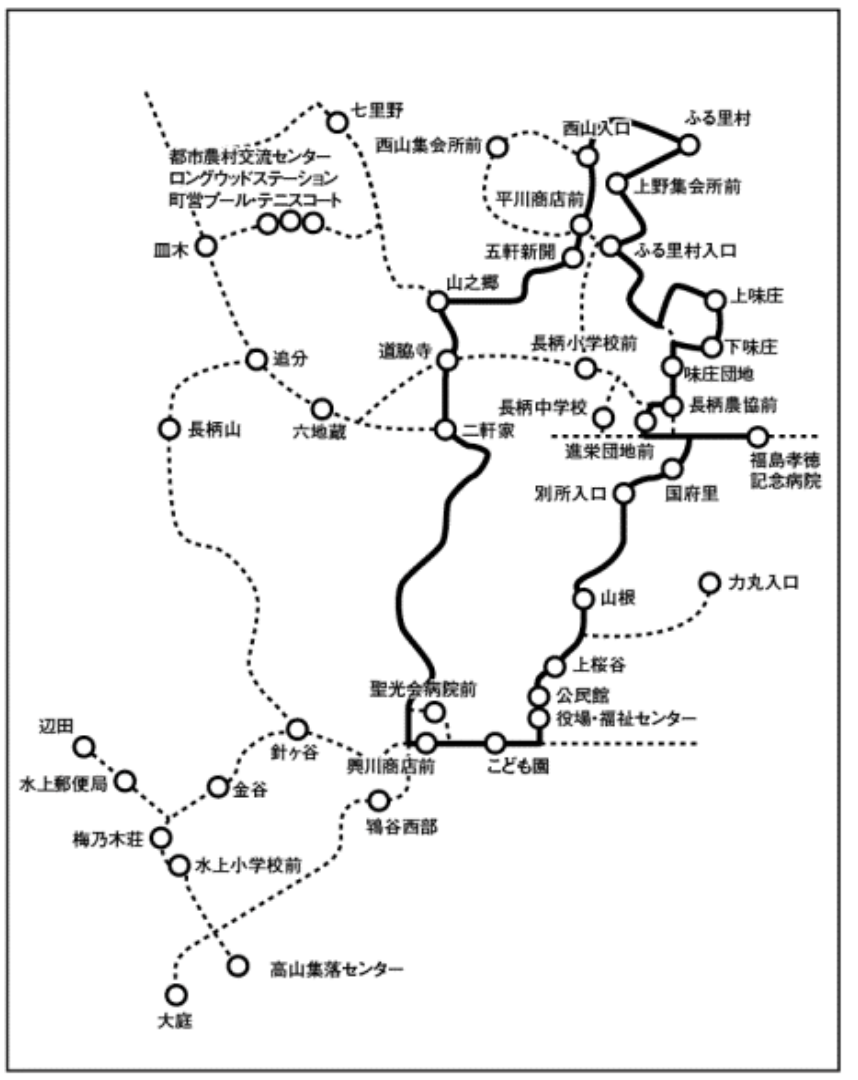
運行開始後の見直し・改善

実施状況	検討中	年度		ガイドラインや基準の有無	無し
動機				評価指標	
ねらい					
内容					
効果測定指標					

運行上の工夫

利用促進策

HPアドレス	https://www.town.nagara.chiba.jp/soshiki/1/79.html
運行コース	下記参照（1ルート以外は点線で表示）



12427	千葉県	長南町

名称	イメージキャラクター
長南町巡回バス	

※(参考)長南町HP

運営主体	運行事業者名	運行開始日 年	月	日	車両 メーカー・車種	定員	車両数
長南町	小湊鐵道株式会社	H16	3		三菱ふそう・ROSA	25	1

委託方法	長南町→(委託契約)→小湊鐵道株式会社				
運行目的	公共交通空白地域・不便地域の解消、移動困難者等の移動手段の確保、廃止路線バスの代替手段の確保				
運行形態	道路運送法第4条の一般乗合旅客自動車運送事業の運送許可				
系統数	4	運行日	平日	運賃	均一/大人 100円
定期券等	回数券				

利用者数、収入・経費等	H27	H28	H29
年間利用者数(人)	4,863	4,973	2,753
運賃収入(千円)	447	447	269
その他収入(千円)			
補助支出額(千円) 国			
補助支出額(千円) 県			
補助支出額(千円) 市区町村			

割引制度	名称	割引率	条件等
	障害者割引	100%	障害者手帳所持者

運行開始後の見直し・改善

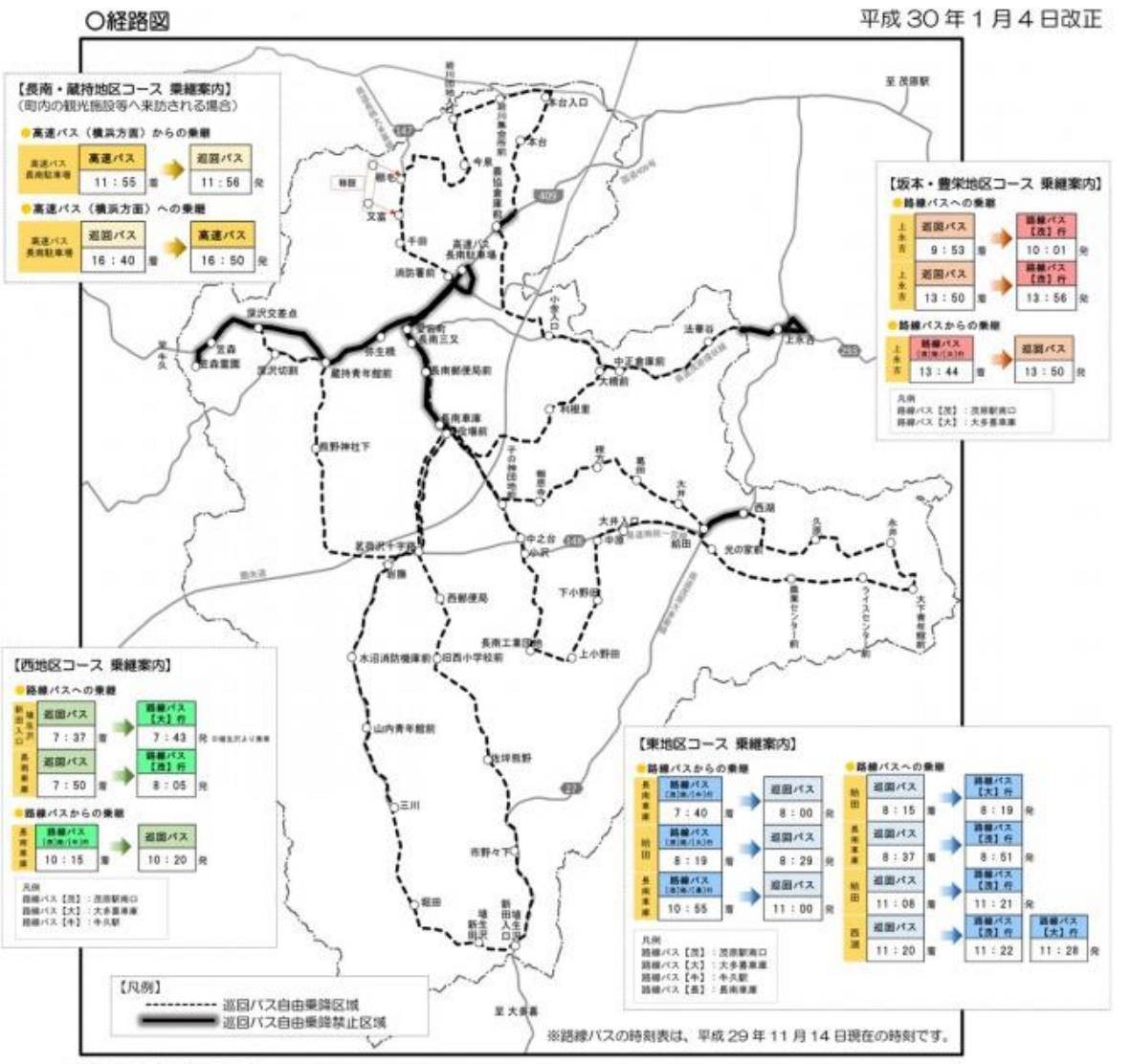
実施状況	実施中	年度	平成29年度	ガイドラインや基準の有無	検討中
動機	・利用者、住民、議会等の要望 ・行政内の評価			評価指標	
ねらい	・運行効率化 ・利用促進 ・利便性向上				
内容	・ルート、バス停の経路変更 ・運行本数の減便 ・運行ダイヤの時刻変更				
効果測定指標	利用者数				

運行上の工夫

民間路線バスとの接続調整を図っているため乗継利便性はある。

利用促進策

HPアドレス	https://www.town.chonan.chiba.jp/kurashi/koutuu/159/
運行コース	下記参照



12463	千葉県	鋸南町

名称	イメージキャラクター
循環バス	

運営主体	運行事業者名	運行開始日 年	月	日	車両 メーカー・車種	定員	車両数
鋸南町	館山日東バス株式会社	H14	1	1	三菱ふそう・ローザ	29	2

委託方法	町→(委託契約)→館山日東バス株式会社				
運行目的	公共交通空白地域・不便地域の解消、移動困難者等の移動手段の確保、廃止路線バスの代替手段の確保				
運行形態	道路運送法第3条第1号イに定める一般乗合旅客自動車運送事業の運送許可				
系統数	1	運行日	毎日	運賃	距離制/大人　200～300円
定期券等	定期券、回数券				

割引制度	名称	割引率	条件等
	障害者割引	50%	身体障害者手帳、療育手帳、精神障害者保健福祉手帳

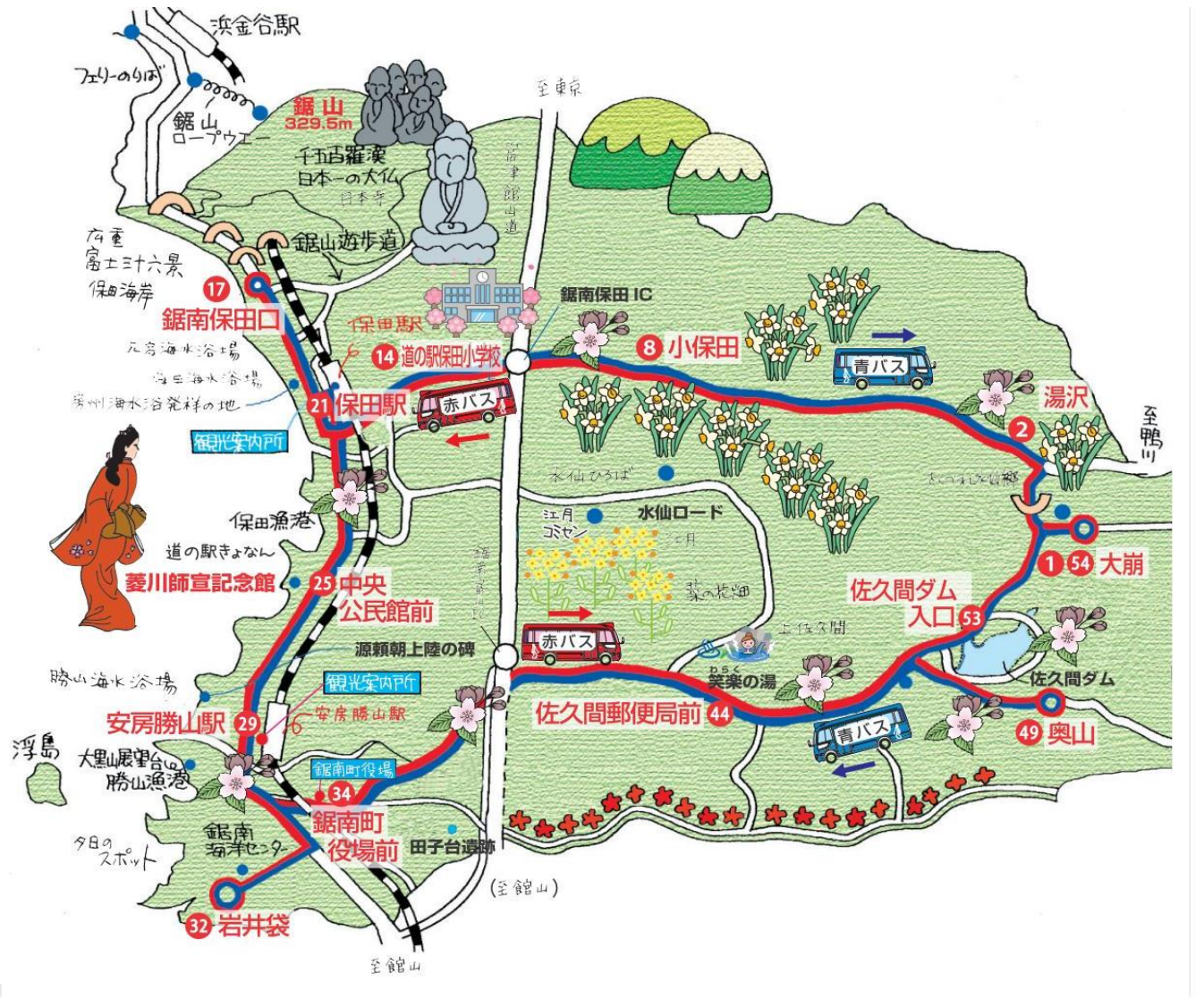
利用者数、収入・経費等	H27	H28	H29
年間利用者数(人)	11,294	11,558	10,953
運賃収入(千円)	2,990	3,095	2,807
その他収入(千円)	0	0	0
補助支出額(千円) 国			
補助支出額(千円) 県			
補助支出額(千円) 市区町村			

運行開始後の見直し・改善					
実施状況	実施済	年度	平成29年度	ガイドラインや基準の有無	無し
動機	・行政内の評価			評価指標	
ねらい	・収支改善、補助支出削減　・利用促進　・利便性向上				
内容	・運行ダイヤの時刻変更				
効果測定指標					

運行上の工夫

利用促進策

HPアドレス	http://www.town.kyonan.chiba.jp/kyonan/categories/kikaku-04/
運行コース	下記参照



13102	東京都	中央区

名称	イメージキャラクター
江戸バス	※名称無し

運営主体	運行事業者名	運行開始日 年	月	日	車両 メーカー・車種	定員	車両数
中央区	日立自動車交通株式会社	H21	12	1	日野　ポンチョ	35	9

委託方法	中央区→(運行協定・補助金)→日立自動車交通株式会社				
運行目的	公共交通空白地域・不便地域の解消				
運行形態	道路運送法第4条の一般乗合旅客自動車運送事業の運送許可				
系統数	2	運行日	毎日	運賃	均一/大人 100円
定期券等	定期券、回数券、1日乗車券/大人　300円				

割引制度 名称	割引率	条件等

利用者数、収入・経費等		H27	H28	H29
年間利用者数(人)		538,076	550,754	550,741
運賃収入(千円)		50,902	52,290	52,370
その他収入(千円)		11,508	12,957	14,926
補助支出額(千円)	国			
	県			
	市区町村	80,617	73,909	79,801

運行開始後の見直し・改善					
実施状況	実施済	年度	平成24年度	ガイドラインや基準の有無	無し
動機	・利用者、住民、議会等の要望			評価指標	
ねらい	・利便性向上				
内容	・ルート、バス停の拡大 ・運行ダイヤの時刻変更　・その他(他系統へ乗り継ぎ可能なバス停の増)				
効果測定指標	利用者数				

運行上の工夫

利便性向上のため、無料で他系統等に乗り継ぎができるバス停を設けている。

利用促進策

特色あるバスマップの発行

HPアドレス	http://www.city.chuo.lg.jp/kurasi/edobasu/
運行コース	下記参照

13103	東京都	港区

名称	イメージキャラクター
ちぃばす	

※(参考)港区HP

運営主体	運行事業者名	運行開始日 年	月	日
	株式会社フジエクスプレス	H16	10	

委託方法	港区→(協定・補助金)→株式会社フジエクスプレス
運行目的	移動困難者等の移動手段の確保 廃止路線バスの代替手段の確保
運行形態	道路運送法第4条の一般乗合旅客自動車運送事業の運送許可

系統数	7	運行日	毎日	運賃	均一/大人 100円
定期券等	定期券、1日乗車券/大人 500円(土日休日のみ)				

割引制度	名称	割引率	条件等

車両 メーカー・車種	定員	車両数
日野 ぽんちょ	35	22
日野 レインボーⅡ	56	16

利用者数、収入・経費等	H27	H28	H29
年間利用者数(人)	3,947,056	3,901,185	3,950,453
運賃収入(千円)			
その他収入(千円)			
補助支出額(千円) 国			
補助支出額(千円) 県			
補助支出額(千円) 市区町村			

運行開始後の見直し・改善

実施状況	実施済	年度	平成29年度	ガイドラインや基準の有無	有り
動機	・利用者、住民、議会等の要望			評価指標	収支率
ねらい	・利便性向上				
内容	・ルート、バス停の経路変更 ・運行ダイヤの時刻変更				
効果測定指標					

運行上の工夫

利用促進策

HPアドレス	http://www.city.minato.tokyo.jp/kankyo-machi/kotsu/bus/community.html
運行コース	下記参照

13104	東京都	新宿区

名称	イメージキャラクター
新宿WEバス	

運営主体	運行事業者名	運行開始日 年	月	日	車両 メーカー・車種	定員	車両数
京王バス東㈱	京王バス東㈱	H21	9	27	日野PDG-KR234J2	54	4

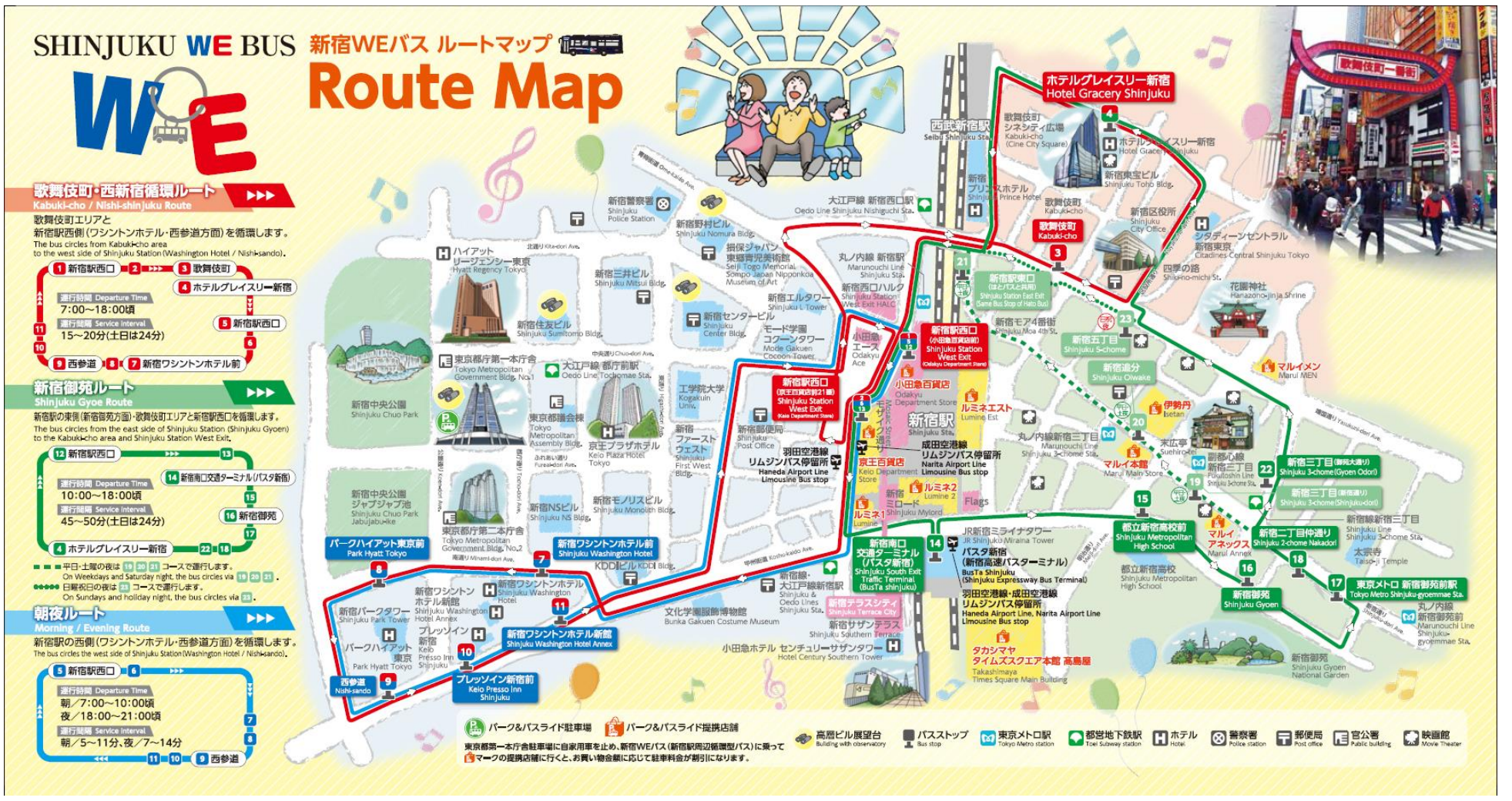
委託方法	区→(運行協定)→京王バス東㈱							
運行目的	中心市街地などの地域活性化							
運行形態	道路運送法第4条の一般乗合旅客自動車運送事業の運送許可							
系統数	2	運行日	毎日	運賃	均一/大人 100円			
定期券等	定期券、1日乗車券/大人 300円							
割引制度	名称	割引率	条件等					

利用者数、収入・経費等	H27	H28	H29
年間利用者数(人)	392,790	547,013	561,244
運賃収入(千円)			
その他収入(千円)			
補助支出額(千円) 国			
補助支出額(千円) 県			
補助支出額(千円) 市区町村			

運行開始後の見直し・改善					
実施状況	実施済	年度	平成27年度	ガイドラインや基準の有無	無し
動機	・利用者、住民、議会等の要望			評価指標	
ねらい	・収支改善、補助支出削減 ・運行効率化 ・利用促進 ・利便性向上				
内容	・ルート、バス停の拡大、経路変更 ・運行本数の増便 ・運行ダイヤの時刻変更				
効果測定指標	利用者数				

運行上の工夫
バスの改造(天窓)など
利用促進策
パークアンドバスライドの実施など

HPアドレス	http://www.city.shinjuku.lg.jp/seikatsu/index17_06.html
運行コース	下記参照



13105	東京都	文京区

名称	イメージキャラクター
B―ぐる	びぃ、るぅ

運営主体	運行事業者名	運行開始日 年	月	日	車両 メーカー・車種	定員	車両数
日立自動車交通㈱	日立自動車交通㈱	H19	4	26	日野ポンチョ	35	8

委託方法					
運行目的	公共交通空白地域・不便地域の解消				
運行形態	道路運送法第4条の一般乗合旅客自動車運送事業の運送許可				
系統数	2	運行日	毎日	運賃	均一/大人 100円
定期券等	定期券、回数券、1日乗車券/大人 300円				

割引制度 名称	割引率	条件等

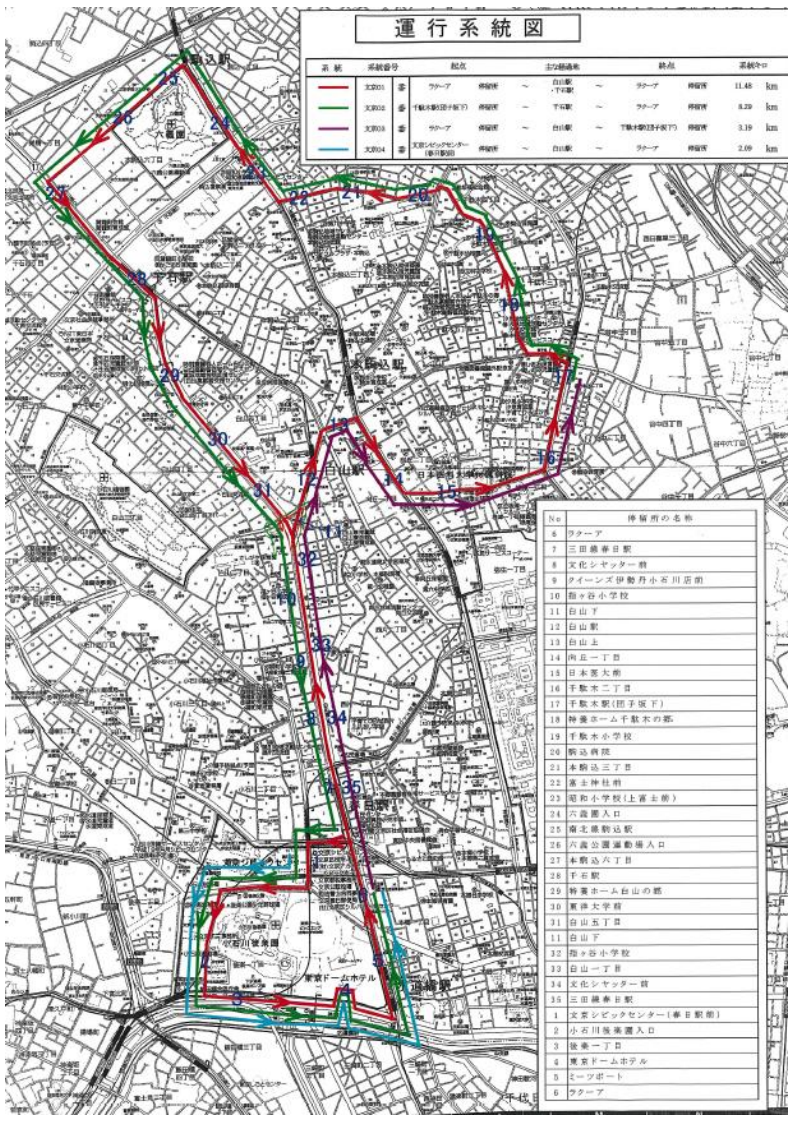
利用者数、収入・経費等	H27	H28	H29
年間利用者数（人）	945,892	948,990	941,767
運賃収入（千円）	93,174	95,615	97,001
その他収入（千円）	10,803	16,729	16,909
補助支出額（千円） 国			
補助支出額（千円） 県			
補助支出額（千円） 市区町村	22,759	14,064	21,159

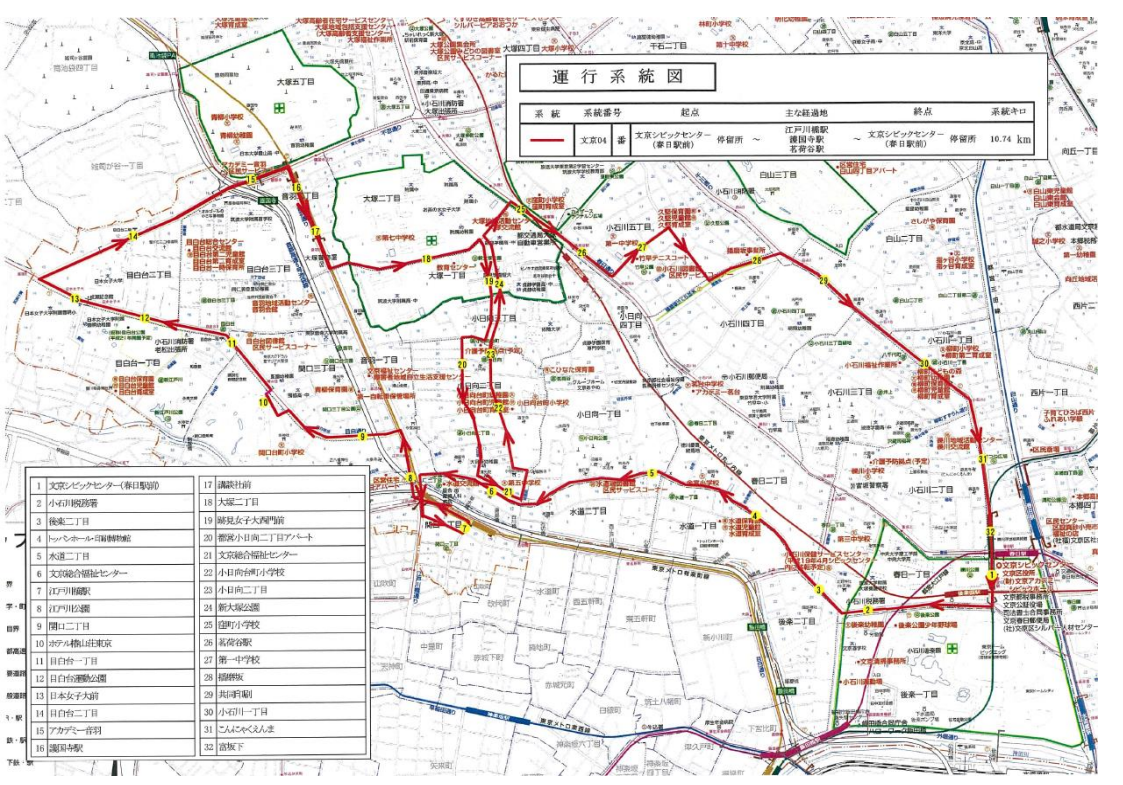
運行開始後の見直し・改善					
実施状況	実施済	年度		ガイドラインや基準の有無	有り
動機	・利用者、住民、議会等の要望			評価指標	1日当たり利用者数 営業収入
ねらい	・利便性向上				
内容	・ルート、バス停の拡大				
効果測定指標	利用者数				

運行上の工夫

利用促進策

HPアドレス	
運行コース	下記参照





13106	東京都	台東区

名称	イメージキャラクター
台東区循環バスめぐりん	

運営主体	運行事業者名	運行開始日 年	月	日	車両 メーカー・車種	定員	車両数
台東区	日立自動車交通、京成バス	H13	6	29	日野自動車	32	17
					いすゞ自動車	57	5

委託方法	区→協定・運行負担金→運行事業者				
運行目的	公共交通空白地域・不便地域の解消				
運行形態	道路運送法第4条の一般乗合旅客自動車運送事業の運送許可				
系統数	5	運行日	毎日	運賃	均一/大人 100円
定期券等	定期券、回数券、1日乗車券/大人 300円				

割引制度 名称	割引率	条件等

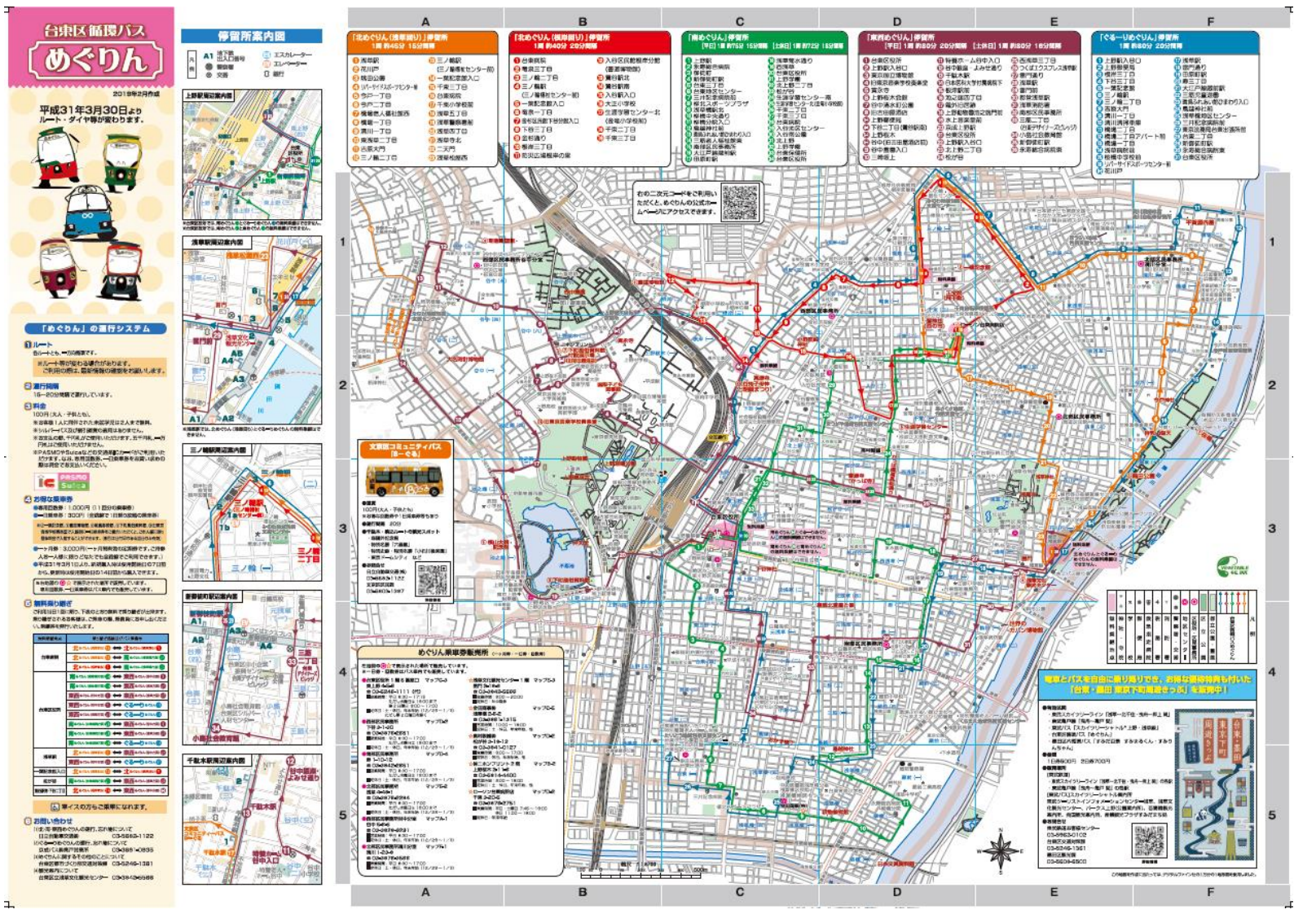
利用者数、収入・経費等		H27	H28	H29
年間利用者数（人）		1,411,913	1,778,226	1,780,420
運賃収入（千円）		144,082	187,763	189,769
その他収入（千円）		0	0	0
補助支出額（千円）	国			
	県			
	市区町村	136,260	161,328	170,037

運行開始後の見直し・改善					
実施状況	検討中	年度	平成30年度	ガイドラインや基準の有無	有り
動機	・その他(利用実態のほか、交通環境や区民ニーズの変化などに基づく)			評価指標	
ねらい	・収支改善、補助支出削減 ・運行効率化 ・利用促進 ・利便性向上 ・その他(来街者の回遊性向上、地域活性化、交通基盤の充実など)				
内容	・ルート、バス停の経路変更 ・運行ダイヤの時刻変更				
効果測定指標					

運行上の工夫
他運行主体の停留所の共用、5系統のうち4系統の一体的な運行

利用促進策
多言語対応、車内への無料公衆無線LANの設置、地下鉄駅構内への案内掲示、1日券持参による区文化施設の割引など

HPアドレス	http://www.city.taito.lg.jp/index/kurashi/kotsu/megurin/index.html
運行コース	下記参照



13107	東京都	墨田区

名称	イメージキャラクター
すみだ百景　すみまるくん・すみりんちゃん	すみまるくん・すみりんちゃん

※（参考）墨田区HP

運営主体	運行事業者名	運行開始日 年	月	日	車両 メーカー・車種	定員	車両数
墨田区	京成バス株式会社	H24	3	22	日野ポンチョ　ロング	36	12

委託方法	墨田区→（運行に関する協定）→京成バス株式会社				
運行目的	その他(区民の生活利便性と観光客の区内回遊性の向上)				
運行形態	道路運送法第4条の一般乗合旅客自動車運送事業の運送許可				
系統数	3	運行日	毎日	運賃	均一/大人　100円
定期券等	定期券、1日乗車券/大人　300円				

割引制度	名称	割引率	条件等
	障害者割引	100%	障害者手帳の提示

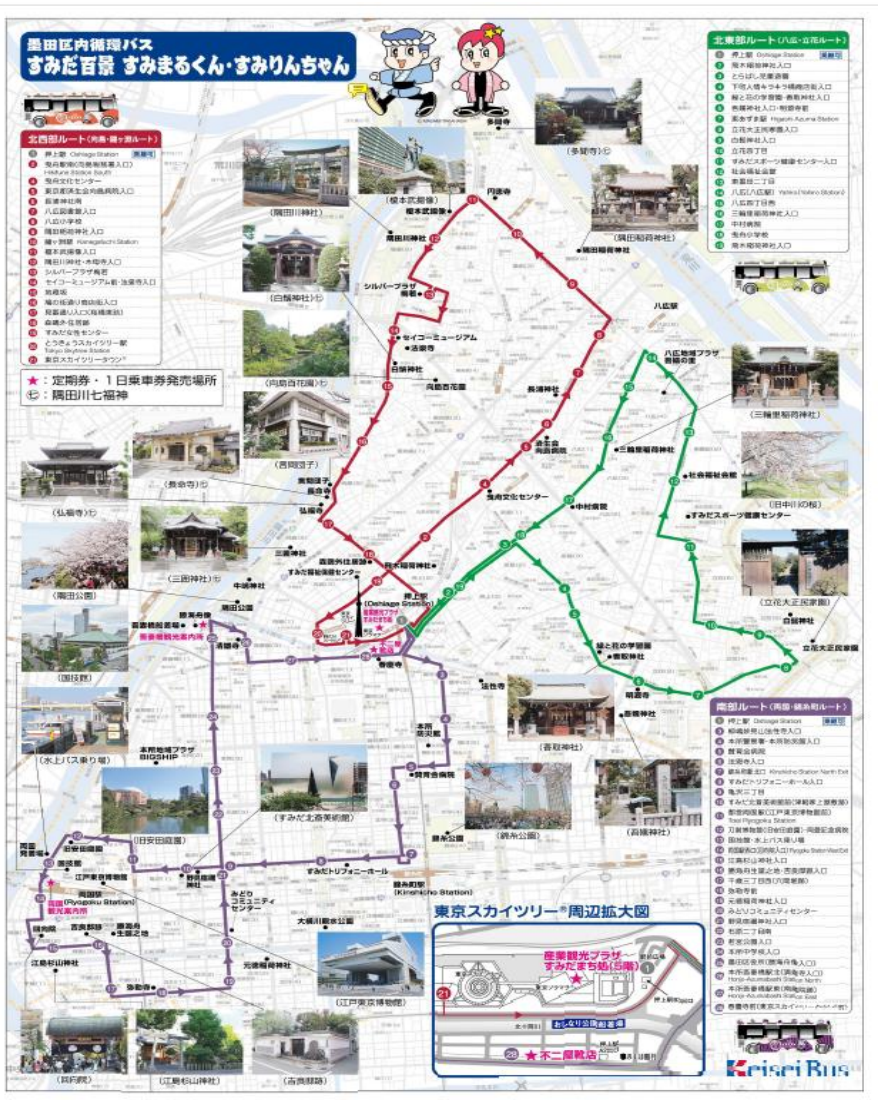
利用者数、収入・経費等		H27	H28	H29
年間利用者数（人）		1,407,370	1,442,998	1,420,886
運賃収入（千円）		120,126	120,894	122,569
その他収入（千円）		3,141	2,581	2,620
補助支出額（千円）	国			
	県			
	市区町村	82,560	82,770	95,000

運行開始後の見直し・改善					
実施状況	実施済	年度	平成30年度	ガイドラインや基準の有無	無し
動機	・利用者、住民、議会等の要望			評価指標	
ねらい	・運行効率化　・利便性向上				
内容	・ルート、バス停の拡大 ・運行ダイヤの時刻変更				
効果測定指標					

運行上の工夫

利用促進策

HPアドレス	http://www.city.sumida.lg.jp/kurashi/jyunkanbus/
運行コース	下記参照



13108	東京都	江東区

名称	イメージキャラクター
江東区コミュニティバス「しおかぜ」	

運営主体	運行事業者名	運行開始日 年	月	日	車両 メーカー・車種	定員	車両数
江東区	東京都交通局	H17	11	1	いすゞ・ERGAmio	57	1

委託方法	江東区→(協定書・負担金覚書)→東京都交通局				
運行目的	公共交通空白地域・不便地域の解消				
運行形態	道路運送法第4条の一般乗合旅客自動車運送事業の運送許可				
系統数	1	運行日	毎日	運賃	均一/大人 100円
定期券等					

割引制度	名称	割引率	条件等

利用者数、収入・経費等		H27	H28	H29
年間利用者数(人)		57,439	63,584	67,613
運賃収入(千円)		5,744	6,358	6,761
その他収入(千円)		0	0	0
補助支出額(千円)	国	0	0	0
	県	0	0	0
	市区町村	0	0	0

運行開始後の見直し・改善					
実施状況	未実施	年度		ガイドラインや基準の有無	無し
動機				評価指標	
ねらい					
内容					
効果測定指標					

運行上の工夫

利用促進策

HPアドレス	https://www.city.koto.lg.jp/470801/kurashi/kotsu/kokyo/13116.html
運行コース	下記参照

13111	東京都	大田区

名称	イメージキャラクター
たまちゃんバス	たまちゃん

運営主体	運行事業者名	運行開始日 年	月	日	車両 メーカー・車種	定員	車両数
大田区	東急バス株式会社	H21	10	11	日野自動車・日野ポンチョ	33	1

委託方法	大田区→(委託契約・補助金)→東急バス株式会社				
運行目的	公共交通空白地域・不便地域の解消				
運行形態	道路運送法第4条の一般乗合旅客自動車運送事業の運送許可				
系統数	1	運行日	毎日	運賃	均一/大人 150円
定期券等	回数券、1日乗車券/大人 510円				

割引制度	名称	割引率	条件等
	障がい者割引	50%	障がい者手帳の提示

利用者数、収入・経費等		H27	H28	H29
年間利用者数(人)		56,370	57,708	63,230
運賃収入(千円)		6,734	6,905	7,562
その他収入(千円)		90	152	258
補助支出額(千円)	国	0	0	0
	県	0	0	0
	市区町村	9,629	10,982	8,310

運行開始後の見直し・改善					
実施状況	実施済	年度	平成26年度	ガイドラインや基準の有無	有り
動機	・利用者、住民、議会等の要望			評価指標	年間収支率
ねらい	・収支改善、補助支出削減　・利便性向上				
内容	・ルート・バス停の拡大				
効果測定指標	収支、利用者数				

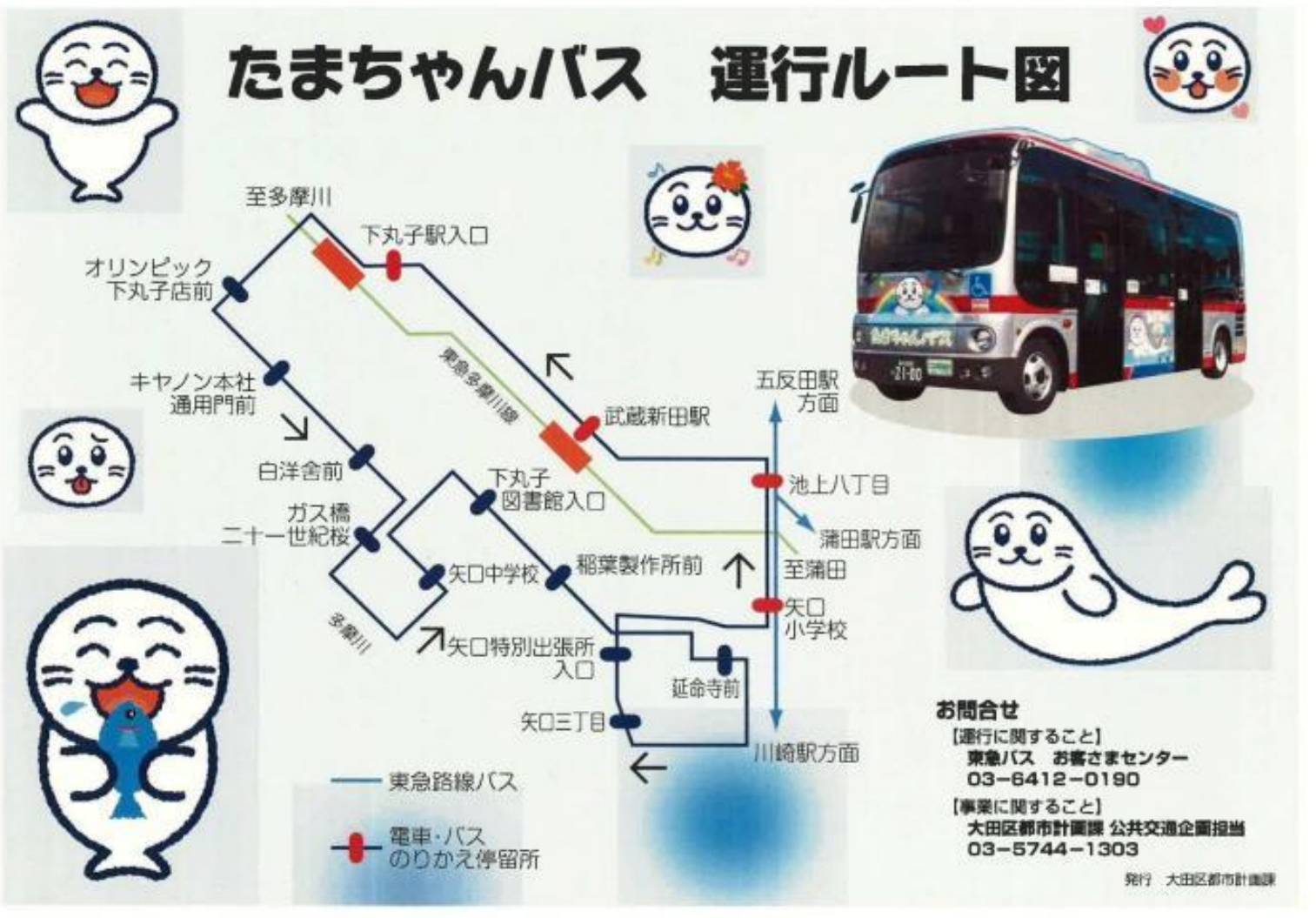
運行上の工夫

利用率が高いバス停にベンチ及び上屋を設置し、バス待ち環境を改善したこと等。

利用促進策

地域のイベントに年に4回程度ブースを出展し、利用促進に努めている。
区のHPやツイッターを通じたPRに加え、たまちゃんニュース(地域情報誌)の発行を実施。

HPアドレス	http://www.city.ota.tokyo.jp/seikatsu/sumaimachinami/koutsu/communitybusdounyu/index.html
運行コース	下記参照



13112	東京都	世田谷区

名称	イメージキャラクター
せたがやくるりん　祖師谷・成城地域循環路線	

運営主体	運行事業者名	運行開始日 年	月	日	車両 メーカー・車種	定員	車両数
小田急バス㈱	小田急バス㈱	H17	12	19	日野ポンチョ	33	2

委託方法	区→（実証運行について委託契約・かかる費用は区が負担）→小田急バス （本格運行後は事業者による自主運行・区からの補助金等はなし）
運行目的	公共交通空白地域・不便地域の解消 その他(南北交通の強化、高齢社会における移動利便性の向上)
運行形態	道路運送法第4条の一般乗合旅客自動車運送事業の運送許可

系統数	1	運行日	毎日	運賃	均一/大人 210円
定期券等					

割引制度 名称	割引率	条件等

利用者数、収入・経費等	H27	H28	H29
年間利用者数（人）	185,246	192,082	194,884
運賃収入（千円）			
その他収入（千円）			
補助支出額（千円） 国	0	0	0
補助支出額（千円） 県	0	0	0
補助支出額（千円） 市区町村	0	0	0

運行開始後の見直し・改善

実施状況	未実施	年度		ガイドラインや基準の有無	無し
動機				評価指標	
ねらい					
内容					
効果測定指標					

運行上の工夫

バス事業者による自主運行のため、運営は事業者に任せている。

利用促進策

バス事業者による取り組みの他、区でも広報による周知、沿道への利用啓発看板の設置等を行っている。

HPアドレス	http://www.city.setagaya.lg.jp/kurashi/102/122/365/d00035453.html
運行コース	下記参照

13112	東京都	世田谷区

名称	イメージキャラクター
等01　タマリバーバス他	

運営主体	運行事業者名	運行開始日 年	月	日
東急バス㈱、小田急バス㈱、京王バス東㈱	東急バス㈱、小田急バス㈱、京王バス東㈱	H10	10	18

委託方法	区→（実証運行について委託契約・かかる費用は区が負担）→東急バス㈱、小田急バス㈱、京王バス東㈱
運行目的	公共交通空白地域・不便地域の解消 その他(南北交通の強化、高齢社会における移動利便性の向上)
運行形態	道路運送法第4条の一般乗合旅客自動車運送事業の運送許可

系統数	9	運行日	毎日	運賃	均一/大人 210・220円
定期券等					

割引制度	名称	割引率	条件等

車両 メーカー・車種	定員	車両数
日野ポンチョ	36	11
いすゞ中型	59	7
いすゞエルガ	58	6
日野レインボーⅡ	54	6

利用者数、収入・経費等	H27	H28	H29
年間利用者数（人）	1,684,387	1,260,532	1,805,061
運賃収入（千円）			
その他収入（千円）			
補助支出額（千円） 国	0	0	0
補助支出額（千円） 県	0	0	0
補助支出額（千円） 市区町村	0	0	0

運行開始後の見直し・改善

実施状況	実施済	年度	平成30年度	ガイドラインや基準の有無	無し
動機	・利用者、住民、議会等の要望			評価指標	
ねらい	・利便性向上				
内容	・ルート、バス停の拡大				
効果測定指標					

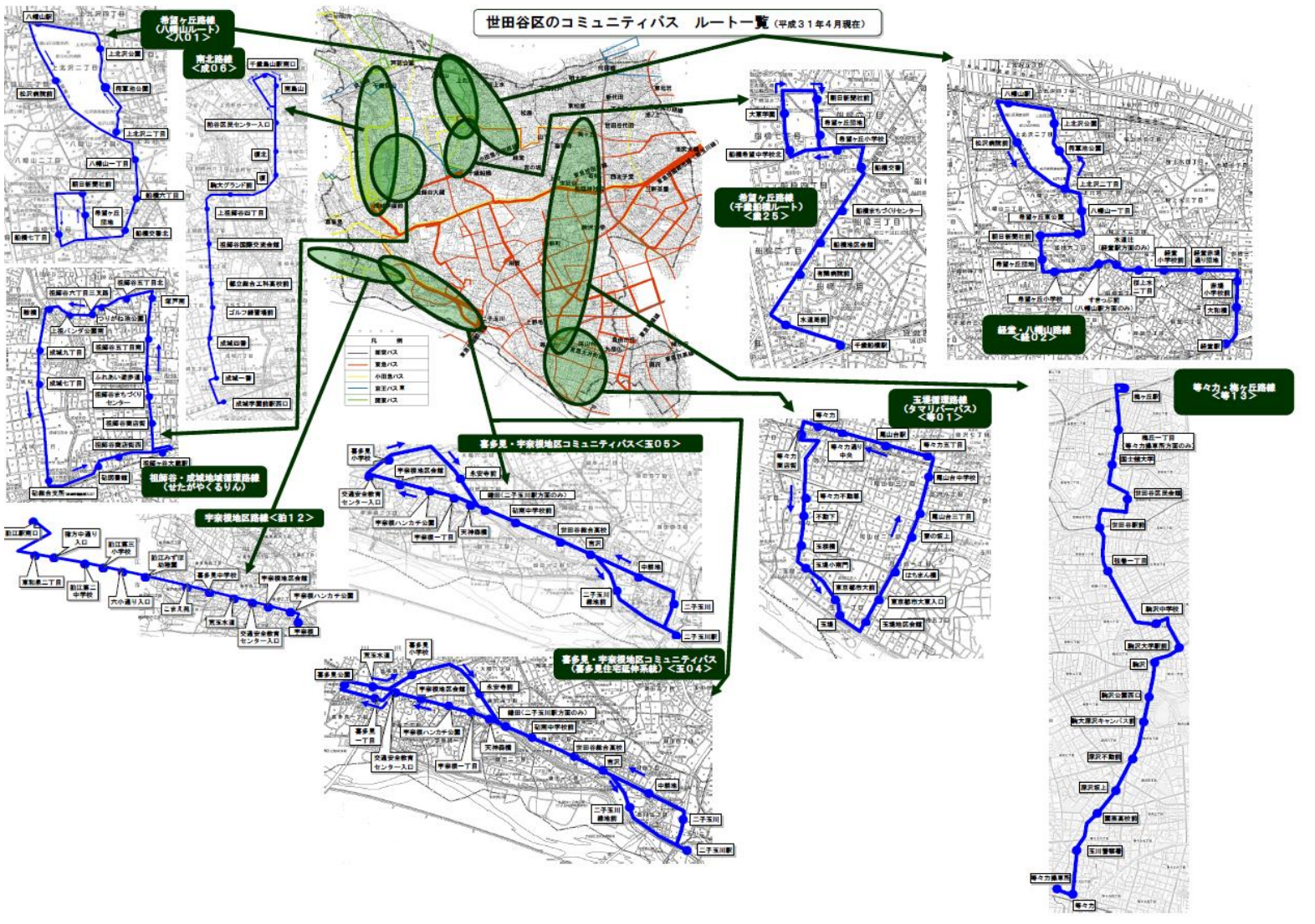
運行上の工夫

バス事業者による自主運行のため、運営は事業者に任せている。

利用促進策

バス事業者による取り組みの他、区でも広報による周知、沿道への利用啓発看板の設置等を行っている。

HPアドレス	http://www.city.setagaya.lg.jp/kurashi/102/122/365/d00035402.html
運行コース	下記参照



13113	東京都	渋谷区

名称	イメージキャラクター
ハチ公バス 恵比寿・代官山循環 夕やけこやけルート	ハチ公

運営主体	運行事業者名	運行開始日 年	月	日	車両 メーカー・車種	定員	車両数
渋谷区	東急バス(東急トランセ)、フジエクスプレス、京王バス東	H15	3	28	日野自動車 ポンチョ ショート(新型)	28	14
					日野自動車 ポンチョ ロング(新型)	35	8

委託方法	渋谷区→補助金→東急バス株式会社(委託先;株式会社　東急トランセ)、株式会社フジエクスプレス、京王バス東株式会社						
運行目的	公共交通空白地域・不便地域の解消 その他(高齢者・障害者の社会参加の手助)						
運行形態	道路運送法第4条の一般乗合旅客自動車運送事業の運送許可						
系統数	4	運行日	毎日	運賃	均一/大人 100円		

利用者数、収入・経費等		H27	H28	H29
年間利用者数(人)		1,801,983	1,773,028	1,752,532
運賃収入(千円)		99,851	96,699	97,457
その他収入(千円)		3,938	2,289	6,848
補助支出額(千円)	国	0	0	0
	県	0	0	0
	市区町村	68,230	125,045	131,676

定期券等	回数券
割引制度	名称 / 割引率 / 条件等

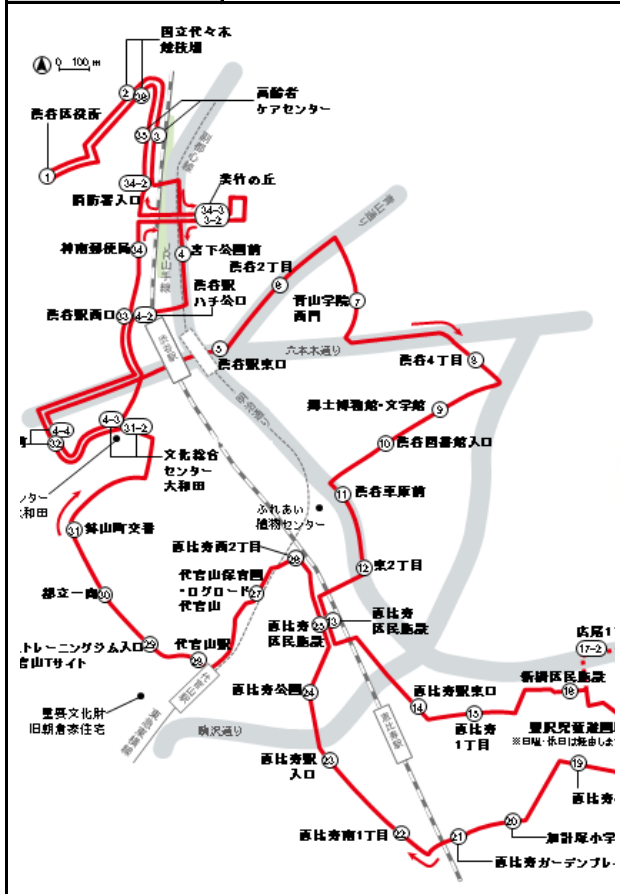
運行開始後の見直し・改善

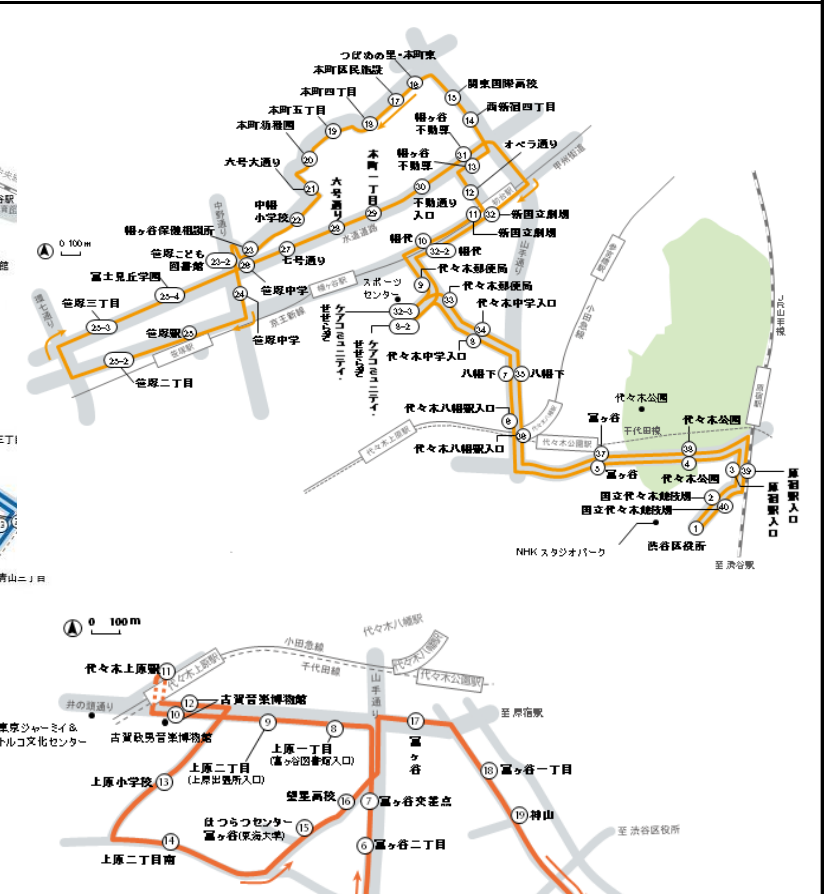
実施状況	未実施	年度		ガイドラインや基準の有無	無し
動機				評価指標	
ねらい					
内容					
効果測定指標					

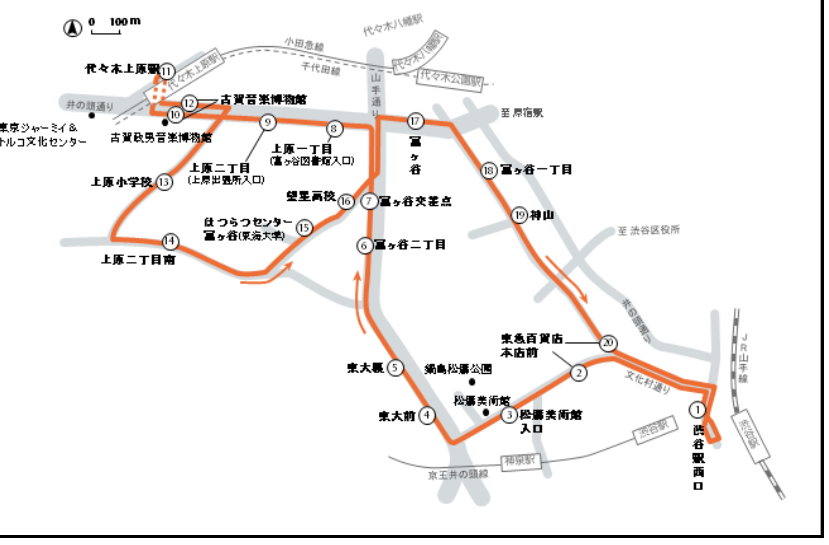
運行上の工夫

利用促進策

HPアドレス	https://www.city.shibuya.tokyo.jp/kurashi/kotsu/hachiko_bus/index.html?=20170605yokumi_
運行コース	下記参照

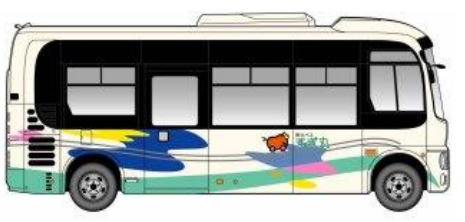






13115	東京都	杉並区

名称	イメージキャラクター
杉並区南北交通すぎ丸	すぎ丸



※(参考)杉並区HP

運営主体	運行事業者名	運行開始日 年	月	日	車両 メーカー・車種	定員	車両数
杉並区	京王バス東株式会社 関東バス株式会社	H12	11	25	日野　ポンチョ	35	10

委託方法	区→(協定・補助金)→各バス会社				
運行目的	公共交通空白地域・不便地域の解消、移動困難者等の移動手段の確保、中心市街地などの地域活性化				
運行形態	道路運送法第4条の一般乗合旅客自動車運送事業の運送許可				
系統数	3	運行日	毎日	運賃	均一/大人 100円
定期券等	回数券(21枚綴り2,000円)				

割引制度 名称	割引率	条件等

利用者数、収入・経費等		H27	H28	H29
年間利用者数(人)		1,151,171	1,152,988	1,173,919
運賃収入(千円)		106,288	106,080	110,108
その他収入(千円)		4,007	3,563	4,213
補助支出額(千円)	国			
	県			
	市区町村	26,250	29,919	26,037

運行開始後の見直し・改善					
実施状況	実施済	年度	平成25年度	ガイドラインや基準の有無	無し
動機	・利用者、住民、議会等の要望			評価指標	
ねらい	・利用促進				
内容	・ルート、バス停の経路変更 ・運行ダイヤの運行時間帯拡大				
効果測定指標	利用者数				

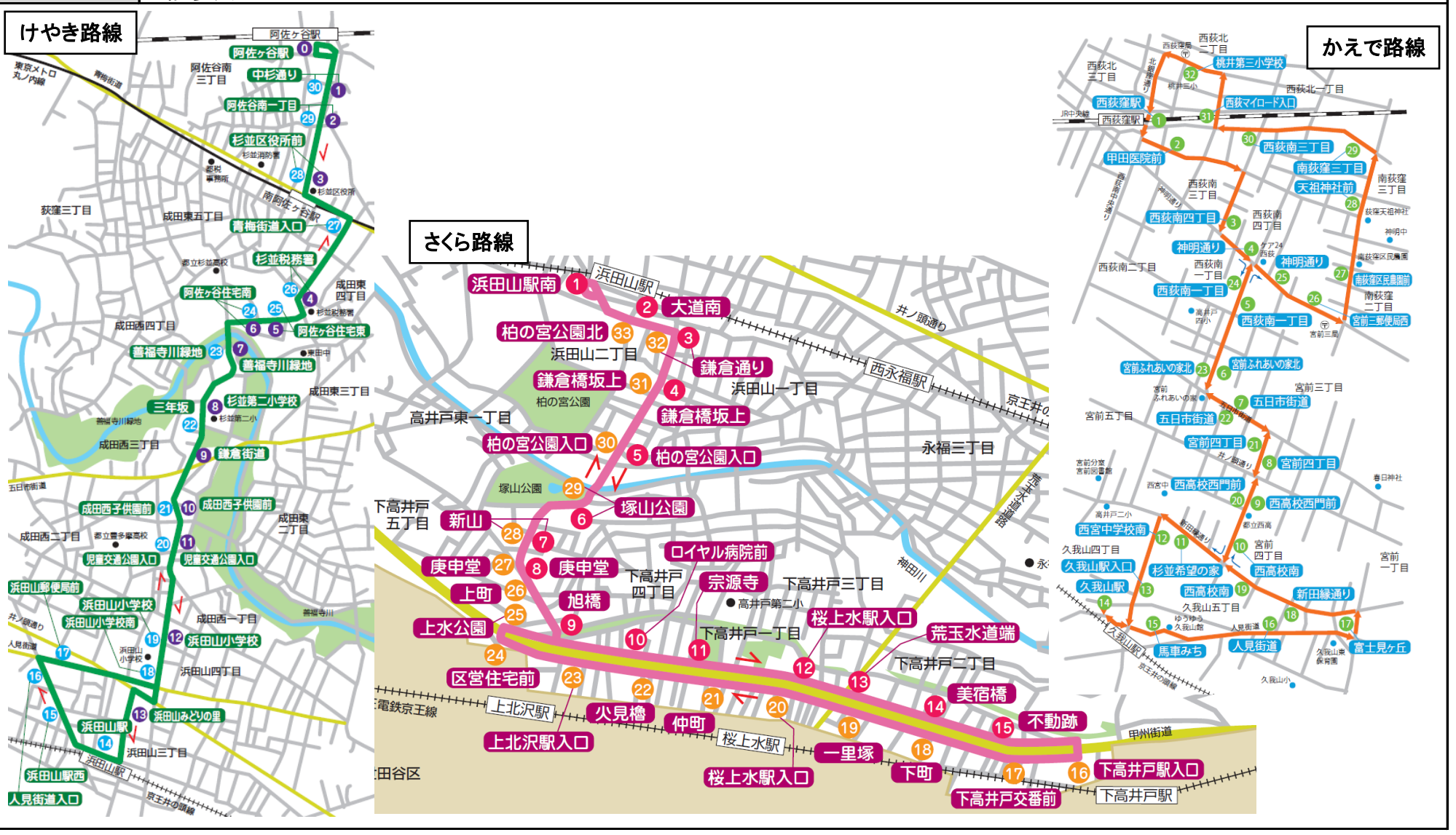
運行上の工夫

時刻をわかりやすいように等間隔で運行。(けやき路線:15分間隔　さくら路線:30分間隔　かえで路線:20分間隔)

利用促進策

区ホームページに路線図や時刻表を掲載。ポケット時刻表を区民事務所等で配布。イベントを実施。

HPアドレス	http://www.city.suginami.tokyo.jp/guide/machi/bus/index.html
運行コース	下記参照



13116	東京都	豊島区

名称	イメージキャラクター
国際興業バス　池07系統	

運営主体	運行事業者名	運行開始日 年	月	日	車両 メーカー・車種	定員	車両数
国際興業株式会社	国際興業株式会社	H23	3		いすゞ自動車　エルガ	57	1

委託方法	委託ではなく、区と運行事業者との間の運行協定により、運行事業者が運行するバス路線に対し運行経費の補助を行っている				
運行目的	公共交通空白地域・不便地域の解消				
運行形態	道路運送法第4条の一般乗合旅客自動車運送事業の運送許可				
系統数	1	運行日	毎日	運賃	均一/大人　220円
定期券等	定期券、回数券、1日乗車券/大人　500円				

割引制度 名称	割引率	条件等
障害者割引	50%(普通) 30%(定期)	身体障害者手帳又は知的障害者手帳を呈示していただいた場合

利用者数、収入・経費等	H27	H28	H29
年間利用者数（人）	2,260	2,174	2,373
運賃収入（千円）	12,506	11,112	11,364
その他収入（千円）	0	0	0
補助支出額（千円） 国			
補助支出額（千円） 県			
補助支出額（千円） 市区町村	33,308	16,597	16,587

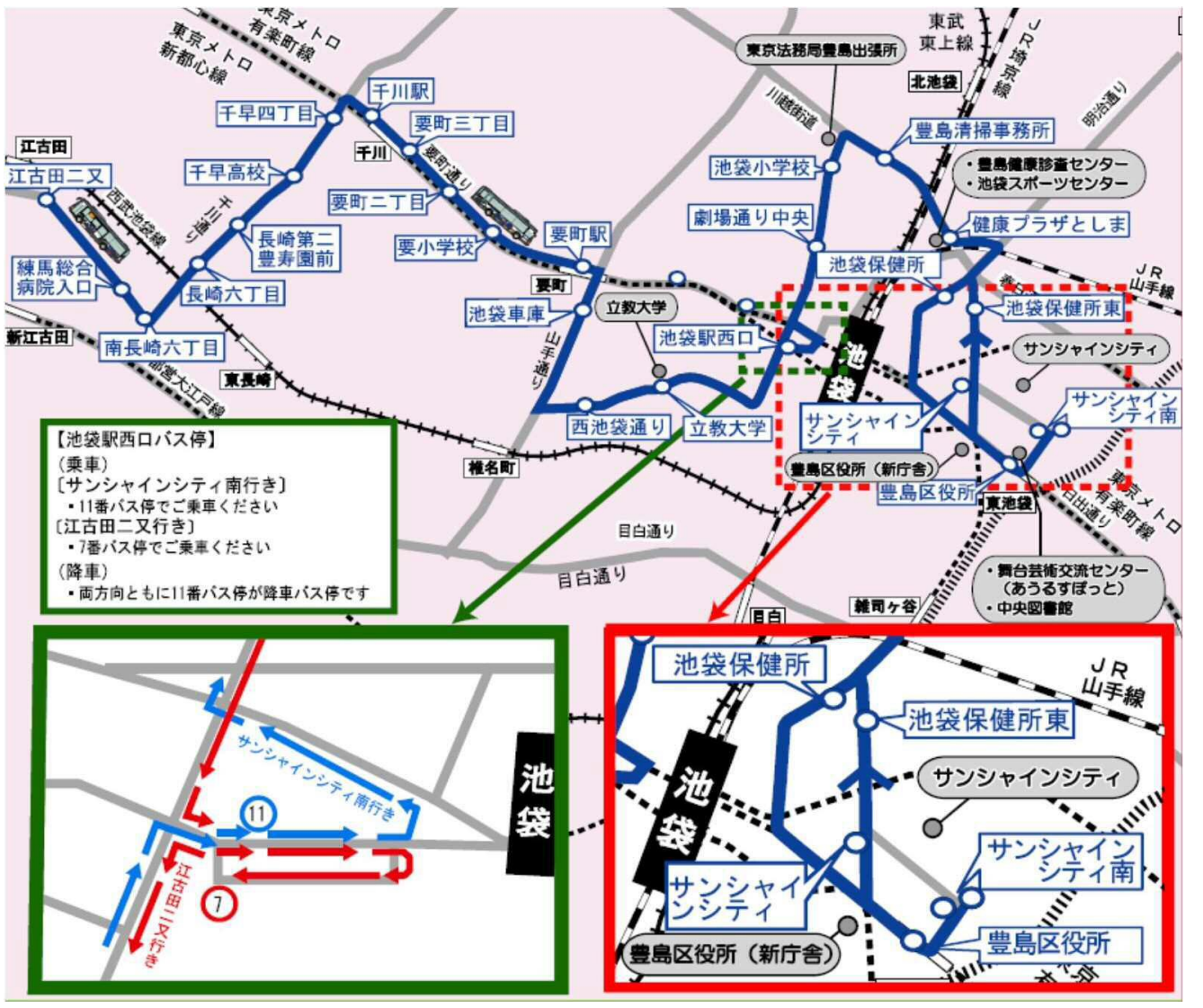
運行開始後の見直し・改善					
実施状況	実施済	年度	平成27年度	ガイドラインや基準の有無	有り
動機	・利用者、住民、議会等の要望　・行政内の評価			評価指標	収支率 満足度
ねらい	・利用促進　・利便性向上				
内容	・ルート、バス停の拡大、経路変更				
効果測定指標					

運行上の工夫

利用促進策

区役所内で案内チラシを配布

HPアドレス	https://www.city.toshima.lg.jp/298/machizukuri/kotsu/bus/1504221057.html
運行コース	下記参照



13117	東京都	北区

名称	イメージキャラクター
Kバス	

運営主体	運行事業者名	運行開始日 年	月	日	車両 メーカー・車種	定員	車両数
北区	日立自動車交通株式会社	H20	4	26	日野ポンチョ	35	3

委託方法	北区→(協定(運行費補填等))→日立自動車交通
運行目的	廃止路線バスの代替手段の確保
運行形態	道路運送法第4条の一般乗合旅客自動車運送事業の運送許可

系統数	1	運行日	毎日	運賃	均一/大人 100円
定期券等	定期券:3000円、回数券(11枚):1000円、1日乗車券:300円				

割引制度 名称	割引率	条件等

利用者数、収入・経費等		H27	H28	H29
年間利用者数(人)		591,501	565,316	551,932
運賃収入(千円)				
その他収入(千円)				
補助支出額(千円)	国			
	県			
	市区町村	3,452	826	26,321

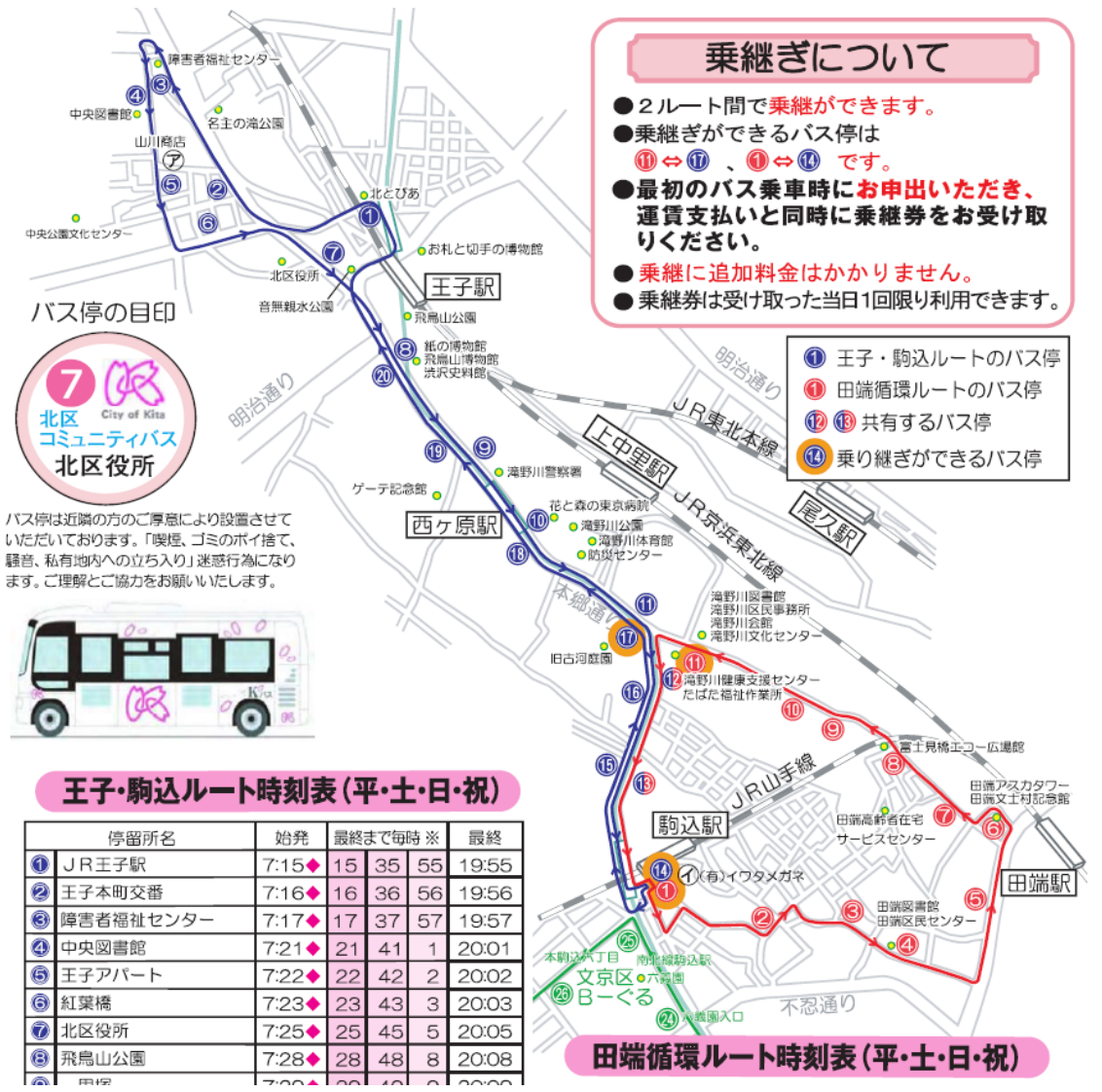
運行開始後の見直し・改善					
実施状況	実施済	年度	平成21年度	ガイドラインや基準の有無	無し
動機	・利用者、住民、議会等の要望			評価指標	
ねらい	・利便性向上				
内容	・運行本数の増便 ・運行ダイヤの運行時間帯拡大、時刻変更				
効果測定指標					

運行上の工夫

バスロケーションシステムを活用してパソコン、スマートフォンなどの携帯端末からKバスの現在の運行状況・バス停ごとの時刻表を確認できるようにしている。

利用促進策

HPアドレス	http://www.city.kita.tokyo.jp/d-shisetu/kurashi/bus/bus.html
運行コース	下記参照



王子・駒込ルート時刻表(平・土・日・祝)

停留所名	始発	最終まで毎時 ※			最終
① JR王子駅	7:15◆	15	35	55	19:55
② 王子本町交番	7:16◆	16	36	56	19:56
③ 障害者福祉センター	7:17◆	17	37	57	19:57
④ 中央図書館	7:21◆	21	41	1	20:01
⑤ 王子アパート	7:22◆	22	42	2	20:02
⑥ 紅葉橋	7:23◆	23	43	3	20:03
⑦ 北区役所	7:25◆	25	45	5	20:05
⑧ 飛鳥山公園	7:28◆	28	48	8	20:08

田端循環ルート時刻表(平・土・日・祝)

13118	東京都	荒川区

名称	イメージキャラクター
「さくら」「汐入さくら」「町屋さくら」	

運営主体	運行事業者名	運行開始日 年	月	日
京成バス㈱	京成バス㈱	H17	4	20

車両 メーカー・車種	定員	車両数
日野自動車・日野ポンチョ	30	6
いすゞ自動車・エルガミオ	60	2

委託方法	京成バス㈱の自主運行
運行目的	公共交通空白地域・不便地域の解消 移動困難者等の移動手段の確保
運行形態	道路運送法第4条の一般乗合旅客自動車運送事業の運送許可

系統数	3	運行日	毎日	運賃	均一/大人 150円
定期券等	定期券、回数券、1日乗車券/大人 510円				

割引制度 名称	割引率	条件等
障害者割引 高齢者割引	100%	障害者手帳等提示 シルバーパス提示

利用者数、収入・経費等	H27	H28	H29
年間利用者数（人）	1,262,050	1,257,333	1,271,908
運賃収入（千円）			
その他収入（千円）			
補助支出額（千円） 国			
補助支出額（千円） 県			
補助支出額（千円） 市区町村			

運行開始後の見直し・改善					
実施状況	実施中	年度	平成28年度	ガイドラインや基準の有無	無し
動機	・利用者、住民、議会等の要望			評価指標	
ねらい	・利用促進　・利便性向上				
内容	・ルート、バス停の経路変更				
効果測定指標					

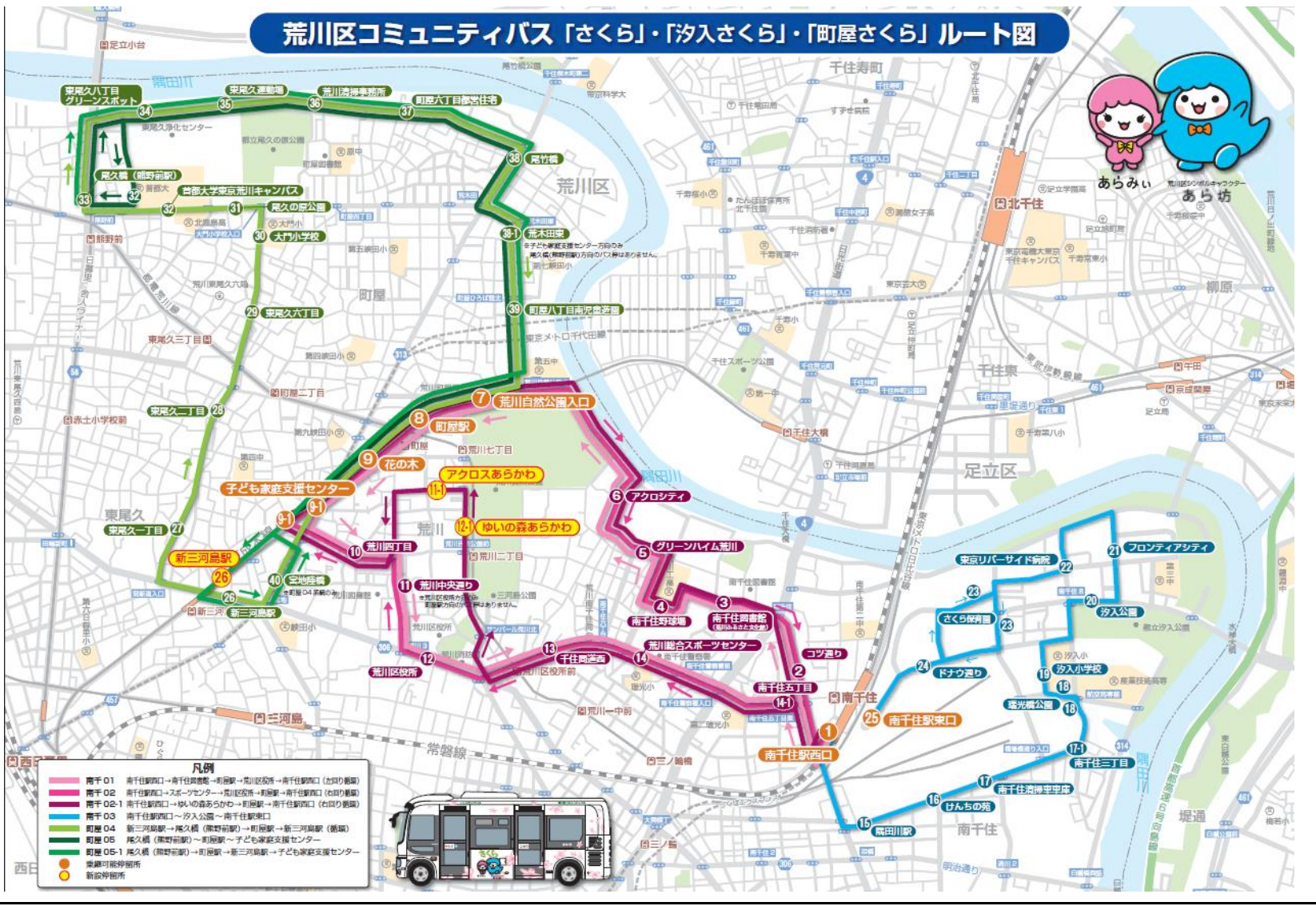
運行上の工夫

バス事業者の自主運行のため、特には関与していない。

利用促進策

バス事業者と共にルートの改善等の検討を行っている。

HPアドレス	https://www.city.arakawa.tokyo.jp/kurashi/koutsu_bus/kotsu/CommunityBus.html
運行コース	下記参照



13119	東京都	板橋区

名称	イメージキャラクター
りんりんGO	いたばし観光キャラクター「りんりんちゃん」

運営主体	運行事業者名	運行開始日 年	月	日	車両 メーカー・車種	定員	車両数
板橋区	国際興業株式会社	H22	3	30	日野　ポンチョ	35	1

委託方法	区→(運行協定・補助金)→国際興業株式会社				
運行目的	公共交通空白地域・不便地域の解消 その他(観光・文化の振興の推進)				
運行形態	道路運送法第4条の一般乗合旅客自動車運送事業の運送許可				
系統数	1	運行日	毎日	運賃	均一/大人 220円
定期券等	定期券、1日乗車券/大人　500円				

割引制度 名称	割引率	条件等
障害者割引	50%	障がい者手帳を呈示

利用者数、収入・経費等		H27	H28	H29
年間利用者数(人)		96,577	98,104	99,777
運賃収入(千円)		17,303	17,332	17,876
その他収入(千円)				7
補助支出額(千円)	国			
	県			
	市区町村	7,402	6,987	7,868

運行開始後の見直し・改善					
実施状況	実施済	年度	平成24年度	ガイドラインや基準の有無	有り
動機	・利用者、住民、議会等の要望			評価指標	沿線周辺の交通サービス水準 収支率
ねらい	・収支改善、補助支出削減　・利便性向上				
内容	・ルート、バス停の拡大				
効果測定指標	収支、補助支出額、利用者数				

運行上の工夫

公的施設を数多く経由するのではなく1周30分程度の運行時間となるようにルートを設定し、運行頻度を確保していること。

利用促進策

路線沿線イベント等での周知活動

HPアドレス	http://www.city.itabashi.tokyo.jp/c_kurashi/026/026518.html
運行コース	下記参照

13120	東京都	練馬区

名称	イメージキャラクター
みどりバス	

運営主体	運行事業者名	運行開始日 年	月	日
練馬区	西武バス株式会社 国際興業株式会社	H3	8	20

車両 メーカー・車種	定員	車両数
日野リエッセ	37	3
日野ポンチョ	36	11
三菱エアロミディ等	57	5

委託方法	区→(協定・負担金)→西武バス株式会社・国際興業株式会社
運行目的	公共交通空白地域・不便地域の解消 その他(公共公益施設へのアクセス性向上)
運行形態	道路運送法第4条の一般乗合旅客自動車運送事業の運送許可

系統数	6	運行日	毎日	運賃	均一/大人 220円

利用者数、収入・経費等	H27	H28	H29
年間利用者数(人)	1,083,197	1,092,855	1,132,409
運賃収入(千円)	74,373	73,073	73,848
その他収入(千円)	45,340	45,846	47,041
補助支出額(千円) 国	0	0	0
補助支出額(千円) 県	0	0	0
補助支出額(千円) 市区町村	157,710	157,290	158,840

定期券等	定期券

割引制度 名称	割引率	条件等
障害者割引 高齢者割引 障害者の介護人	50%	手帳所持 − 必要と認められる場合

運行開始後の見直し・改善

実施状況	実施中	年度	平成26年度	ガイドラインや基準の有無	無し
動機	・その他(平成21年に策定した公共交通空白地域改善計画に基づき実施)			評価指標	
ねらい	・利用促進　・利便性向上				
内容	・ルート、バス停の拡大				
効果測定指標	利用者数				

運行上の工夫

有料広告の実施

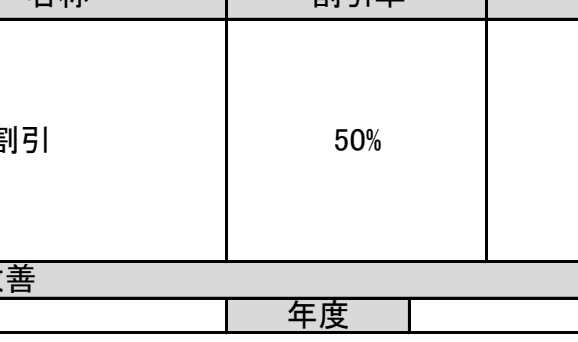
利用促進策

区内の祭やイベントにてPR活動

HPアドレス	https://www.city.nerima.tokyo.jp/kurashi/sumai/bus/kakuruto/index.html
運行コース	下記参照

13121	東京都	足立区

名称	イメージキャラクター
はるかぜ	



※新日本観光自動車HP

運営主体	運行事業者名	運行開始日 年	月	日	車両 メーカー・車種	定員	車両数
バス事業者	日立自動車交通、朝日自動車、国際興業、東武バスセントラル、新日本観光自動車	H12	4	1	ポンチョ リエッセ		

委託方法	区からの委託等は無く、通常の路線バスと同様に各バス事業者の独立採算のもとで運行している。							
運行目的	公共交通空白地域・不便地域の解消 移動困難者等の移動手段の確保							
運行形態	道路運送法第4条の一般乗合旅客自動車運送事業の運送許可							
系統数	12	運行日	毎日	運賃	均一/大人 210円			
定期券等	定期券、回数券、1日乗車券/大人　500円							

割引制度 名称	割引率	条件等
障害者割引	50%	

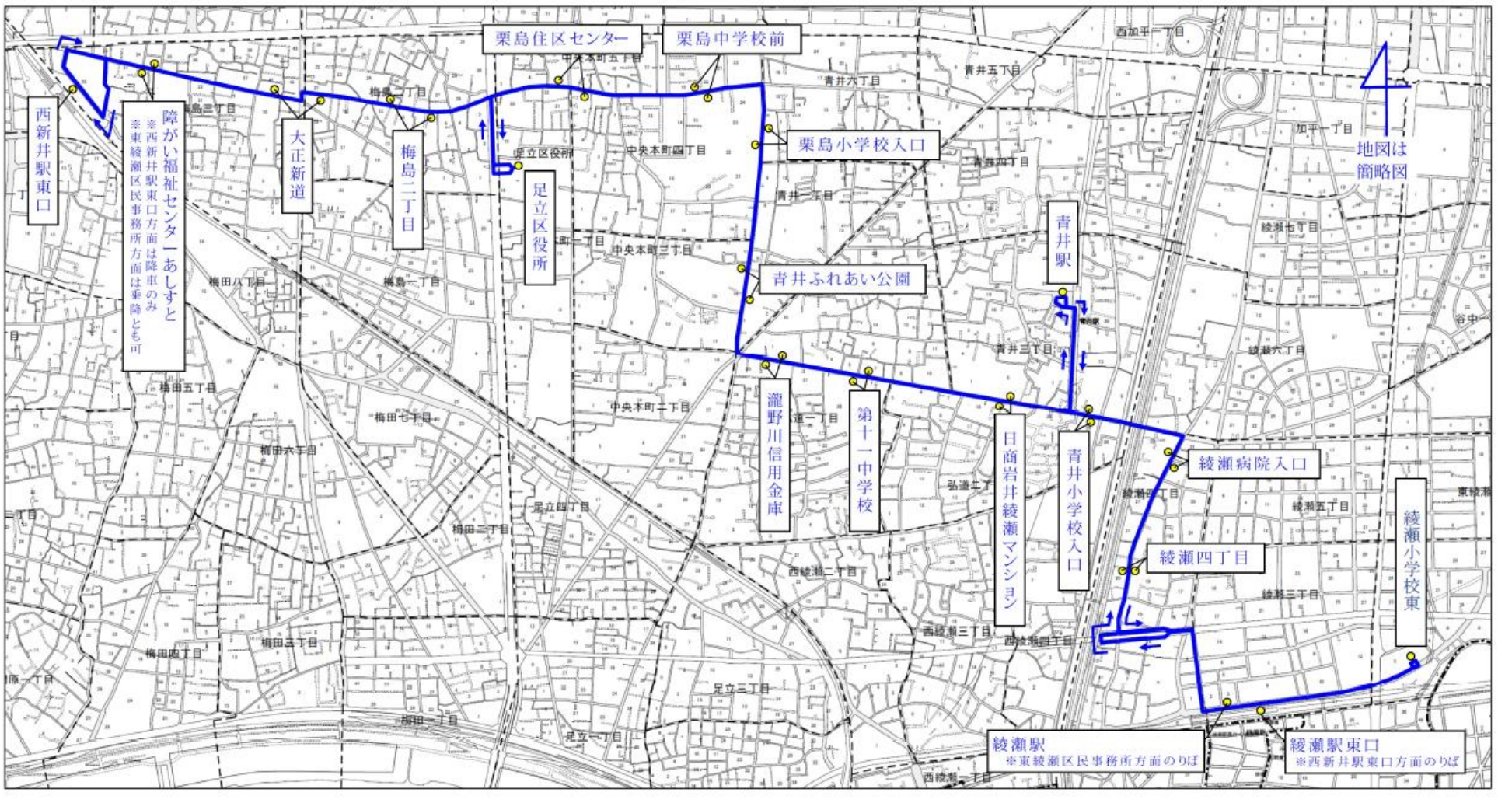
利用者数、収入・経費等	H27	H28	H29
年間利用者数（人）	3,807,265	3,717,015	3,654,881
運賃収入（千円）			
その他収入（千円）			
補助支出額（千円） 国			
補助支出額（千円） 県			
補助支出額（千円） 市区町村			

運行開始後の見直し・改善					
実施状況	未実施	年度		ガイドラインや基準の有無	無し
動機				評価指標	
ねらい					
内容					
効果測定指標					

運行上の工夫

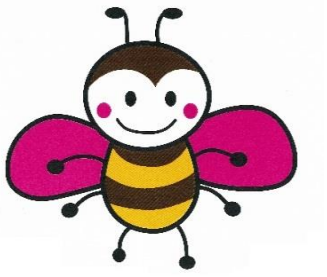
利用促進策

HPアドレス	http://www.city.adachi.tokyo.jp/kotsu/machi/kotsu/harukaze.html
運行コース	下記参照(はるかぜ1号のみ抜粋)



13201	東京都	八王子市

名称	イメージキャラクター
八王子市地域循環バス「はちバス」	はちバスシンボルマーク



運営主体	運行事業者名	運行開始日 年	月	日	車両 メーカー・車種	定員	車両数
八王子市	西東京バス株式会社	H15	3	21	日野自動車株式会社「ポンチョ」	25	5

委託方法	市→(運行協定・補助金)→西東京バス株式会社
運行目的	公共交通空白地域・不便地域の解消 移動困難者等の移動手段の確保
運行形態	道路運送法第4条の一般乗合旅客自動車運送事業の運送許可

系統数	3	運行日	毎日	運賃	距離制/大人　100～200円
定期券等					

割引制度	名称	割引率	条件等
	障害者割引 高齢者割引	50% 100%	各種手帳の提示 東京都シルバーパス提示

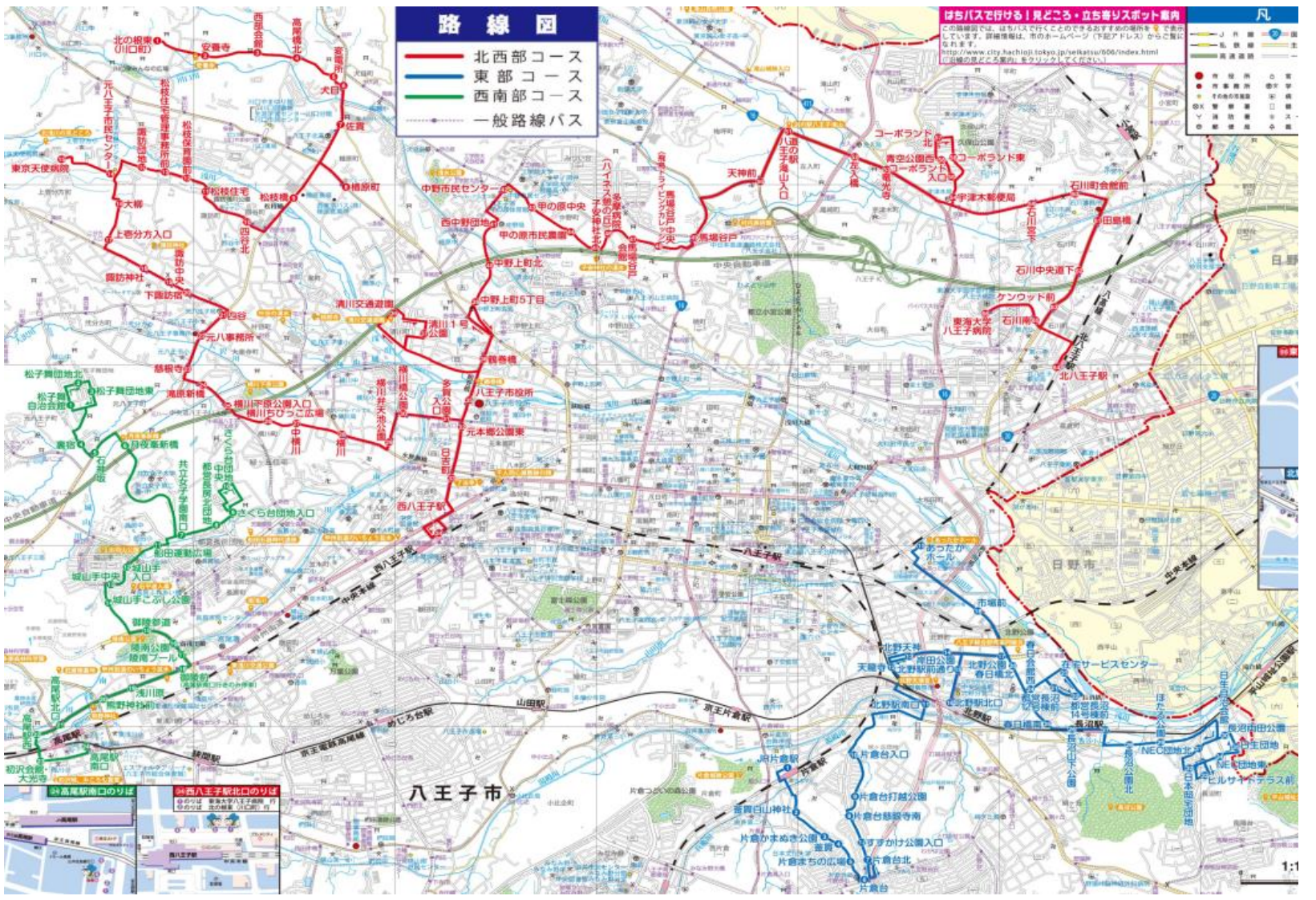
利用者数、収入・経費等		H27	H28	H29
年間利用者数(人)		178,412	180,358	181,940
運賃収入(千円)		8,756	8,726	8,482
その他収入(千円)		2,516	2,335	2,352
補助支出額(千円)	国			
	県			
	市区町村	50,681	52,045	52,219

運行開始後の見直し・改善					
実施状況	実施中	年度	平成30年度	ガイドラインや基準の有無	検討中
動機	・行政内の評価			評価指標	
ねらい	・収支改善、補助支出削減　・運行効率化　・利用促進　・利便性向上				
内容	・運行ダイヤの時刻変更 ・その他(コースの分割)				
効果測定指標	利用者数				

運行上の工夫
一定の需要が見込めるルート設定

利用促進策
八王子いちょう祭りでのPR活動

HPアドレス	https://www.city.hachioji.tokyo.jp/kurashi/life/001/002/001/p006864.html
運行コース	下記参照



13202	東京都	立川市

名称	イメージキャラクター
くるりんバス	くるりん

運営主体	運行事業者名	運行開始日 年	月	日
立川市	立川バス株式会社	H14	12	1

委託方法	市→(協定締結・補助金)→立川バス株式会社
運行目的	公共交通空白地域・不便地域の解消
運行形態	道路運送法第4条の一般乗合旅客自動車運送事業の運送許可

系統数	5	運行日	2ルート:毎日 3ルート:平日	運賃	均一/大人 180円

定期券等	回数券

割引制度	名称	割引率	条件等
	障害者割引	50%	身体障害者手帳、愛の手帳、精神障害者保健福祉手帳の提示

車両 メーカー・車種	定員	車両数
日野ポンチョ(ロング)	31	3
日野ポンチョ(ショート)	25	2

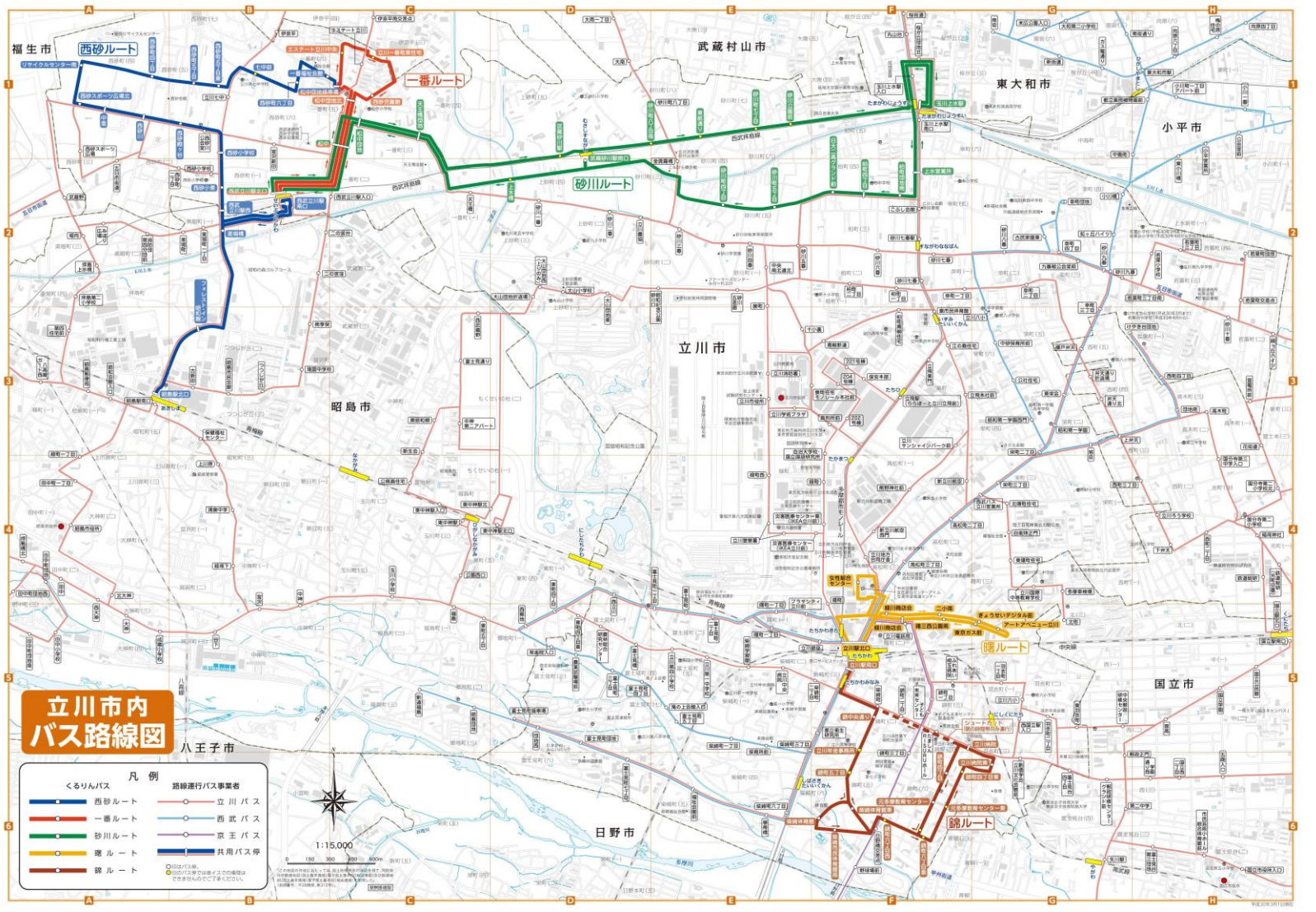
利用者数、収入・経費等		H27	H28	H29
年間利用者数(人)		293,389	201,472	161,850
運賃収入(千円)		26,590	22,947	27,262
その他収入(千円)		0	151	0
補助支出額(千円)	国	0	0	0
	県	0	0	0
	市区町村	66,181	87,400	72,948

運行開始後の見直し・改善					
実施状況	実施中	年度	平成29年度	ガイドラインや基準の有無	有り
動機	・行政内の評価　・その他(平成28年度策定の再編計画に基づく)			評価指標	収支率
ねらい	・収支改善、補助支出削減				
内容	・ルート、バス停の拡大 ・運行本数の減便　・運行ダイヤの時刻変更				
効果測定指標	収支、補助支出額、利用者数				

運行上の工夫

利用促進策

HPアドレス	https://www.city.tachikawa.lg.jp/kotsutaisaku/kururinnsaihenn.html
運行コース	下記参照



13203	東京都	武蔵野市

名称	イメージキャラクター
ムーバス	

運営主体	運行事業者名	運行開始日 年	月	日
武蔵野市	関東バス、小田急バス	H7	11	26

車両 メーカー・車種	定員	車両数
日野自動車・ポンチョ（前向き）	35	8
日野自動車・ポンチョ（横向き）	30	10

委託方法					
運行目的	公共交通空白地域・不便地域の解消 移動困難者等の移動手段の確保				
運行形態	道路運送法第4条の一般乗合旅客自動車運送事業の運送許可				
系統数	9	運行日	毎日	運賃	均一/大人 100円

利用者数、収入・経費等		H27	H28	H29
年間利用者数（人）		2,627,938	2,655,492	2,678,827
運賃収入（千円）		237,896	240,401	243,188
その他収入（千円）		0	0	0
補助支出額（千円）	国	0	0	0
	県	0	0	0
	市区町村	53,702	56,756	57,005

定期券等	回数券		
割引制度	名称	割引率	条件等

運行開始後の見直し・改善

実施状況	検討中	年度		ガイドラインや基準の有無	検討中
動機	・行政内の評価			評価指標	
ねらい	・収支改善、補助支出削減　・運行効率化　・利用促進　・利便性向上				
内容					
効果測定指標					

運行上の工夫

一般路線バスの運行ルートと重複しないことを基本として、駅を起終点に1周5km、30分程度で循環することを目途に設定している。

利用促進策

全バス停にリアルタイムの運行状況が分かるQRコードを設置し、利便性の向上を図っている。

HPアドレス	http://www.city.musashino.lg.jp/kurashi_guide/norimono_chuurin_chuusha/mu_bus/index.html
運行コース	下記参照

13204	東京都	三鷹市

名称	イメージキャラクター
みたかシティバス	

運営主体	運行事業者名	運行開始日 年	月	日	車両 メーカー・車種	定員	車両数
三鷹市 小田急バス株式会社 京王バス東株式会社	小田急バス株式会社 京王バス東株式会社	H10	11	3	日野自動車　ポンチョロング	36	8
					日野自動車　レインボー	55	3

委託方法	市→（運行協定締結・補助金）→バス事業者						
運行目的	公共交通空白地域・不便地域の解消、移動困難者等の移動手段の確保、中心市街地などの地域活性化						
運行形態	道路運送法第4条の一般乗合旅客自動車運送事業の運送許可						
系統数	6	運行日	毎日	運賃	均一/大人 210円		
定期券等	定期券、回数券、1日乗車券/大人　510円						

割引制度 名称	割引率	条件等
障害者割引 高齢者割引	52% －	シルバーパス

利用者数、収入・経費等	H27	H28	H29
年間利用者数（人）	1,258,913	1,209,375	1,201,745
運賃収入（千円）	87,042	86,218	73,373
その他収入（千円）	0	0	0
補助支出額（千円） 国			
補助支出額（千円） 県			
補助支出額（千円） 市区町村	35,007	34,208	53,687

運行開始後の見直し・改善					
実施状況	実施中	年度	平成30年度	ガイドラインや基準の有無	有り
動機	・利用者、住民、議会等の要望			評価指標	コミュニティバス事業基本方針
ねらい	・収支改善、補助支出削減　・運行効率化　・利用促進　・利便性向上				
内容	・ルート、バス停の経路変更　・運行本数の増便 ・運行ダイヤの時刻変更　・補助支出額、補助支出基準の増額				
効果測定指標	補助支出額				

運行上の工夫
1日乗車券の利用可、乗り継ぎカード

利用促進策
コミュニティバスPRイベントの実施

HPアドレス	http://www.city.mitaka.tokyo.jp/c_service/000/000756.html
運行コース	下記参照

13206	東京都	府中市

名称	イメージキャラクター
ちゅうバス	ちゅう太

運営主体	運行事業者名	運行開始日 年	月	日
府中市	京王バス中央株式会社	H15	12	1

委託方法	府中市→(補助金)→京王バス中央株式会社
運行目的	公共交通空白地域・不便地域の解消、移動困難者等の移動手段の確保、中心市街地などの地域活性化
運行形態	道路運送法第4条の一般乗合旅客自動車運送事業の運送許可

系統数	5	運行日	毎日	運賃	均一/大人 100円

定期券等	回数券

割引制度	名称	割引率	条件等

車両 メーカー・車種	定員	車両数
日野ポンチョ	36・31	11・4
日野リエッセ 路線系	37	1
日野リエッセ CNG	34・36	1・1
日野レインボーⅡ ノンステップ	58	2

利用者数、収入・経費等	H27	H28	H29
年間利用者数(人)	2,090,434	2,089,813	2,115,518
運賃収入(千円)	190,185	190,907	194,436
その他収入(千円)	1,928	1,025	1,286
補助支出額(千円) 国			
補助支出額(千円) 県			
補助支出額(千円) 市区町村	100,044	104,369	131,368

運行開始後の見直し・改善

実施状況	実施済	年度	平成30年度	ガイドラインや基準の有無	実施済
動機	・利用者、住民、議会等の要望			評価指標	
ねらい	・運行効率化 ・利便性向上				
内容	・ルート、バス停の拡大、経路変更 ・運行ダイヤの時刻変更				
効果測定指標	その他(交通不便地域の解消)				

運行上の工夫

採算が見込まれない区域を運行するため補助金の交付は必然的に必要となるが、車内に有料の広告枠を設けるなど、赤字額の軽減のため運行事業者の収入確保を促進している。

利用促進策

市内の主要な公共施設でリーフレットを配布しているほか、高齢者・障害者などのいわゆる交通弱者の社会活動への参加機会の拡大を運行目的のひとつとしているため、ノンステップバスの導入を進め利便性の向上に努めている。

HPアドレス	https://www.city.fuchu.tokyo.jp/kurashi/machi/chubus/bus.html
運行コース	下記参照

13207	東京都	昭島市

名称	イメージキャラクター
Aバス	

運営主体	運行事業者名	運行開始日 年	月	日	車両 メーカー・車種	定員	車両数
昭島市	立川バス株式会社	H13	12	1	日野自動車ポンチョロング	29	2
					日野自動車ポンチョショート	24	1

委託方法	市→(補助金)→立川バス株式会社				
運行目的	公共交通空白地域・不便地域の解消、移動困難者等の移動手段の確保、中心市街地などの地域活性化				
運行形態	道路運送法第4条の一般乗合旅客自動車運送事業の運送許可				
系統数	3	運行日	毎日	運賃	均一/大人 100円
定期券等	回数券、1日乗車券/大人 300円				

割引制度 名称	割引率	条件等

利用者数、収入・経費等		H27	H28	H29
年間利用者数(人)		138,283	139,432	139,517
運賃収入(千円)				
その他収入(千円)				
補助支出額(千円)	国			
	県			
	市区町村	41,700	43,400	42,500

運行開始後の見直し・改善					
実施状況	実施済	年度	平成28年度	ガイドラインや基準の有無	無し
動機	・利用者、住民、議会等の要望			評価指標	
ねらい	・運行効率化 ・利用促進 ・利便性向上				
内容	・ルート、バス停の拡大 ・運行ダイヤの時刻変更				
効果測定指標	利用者数				

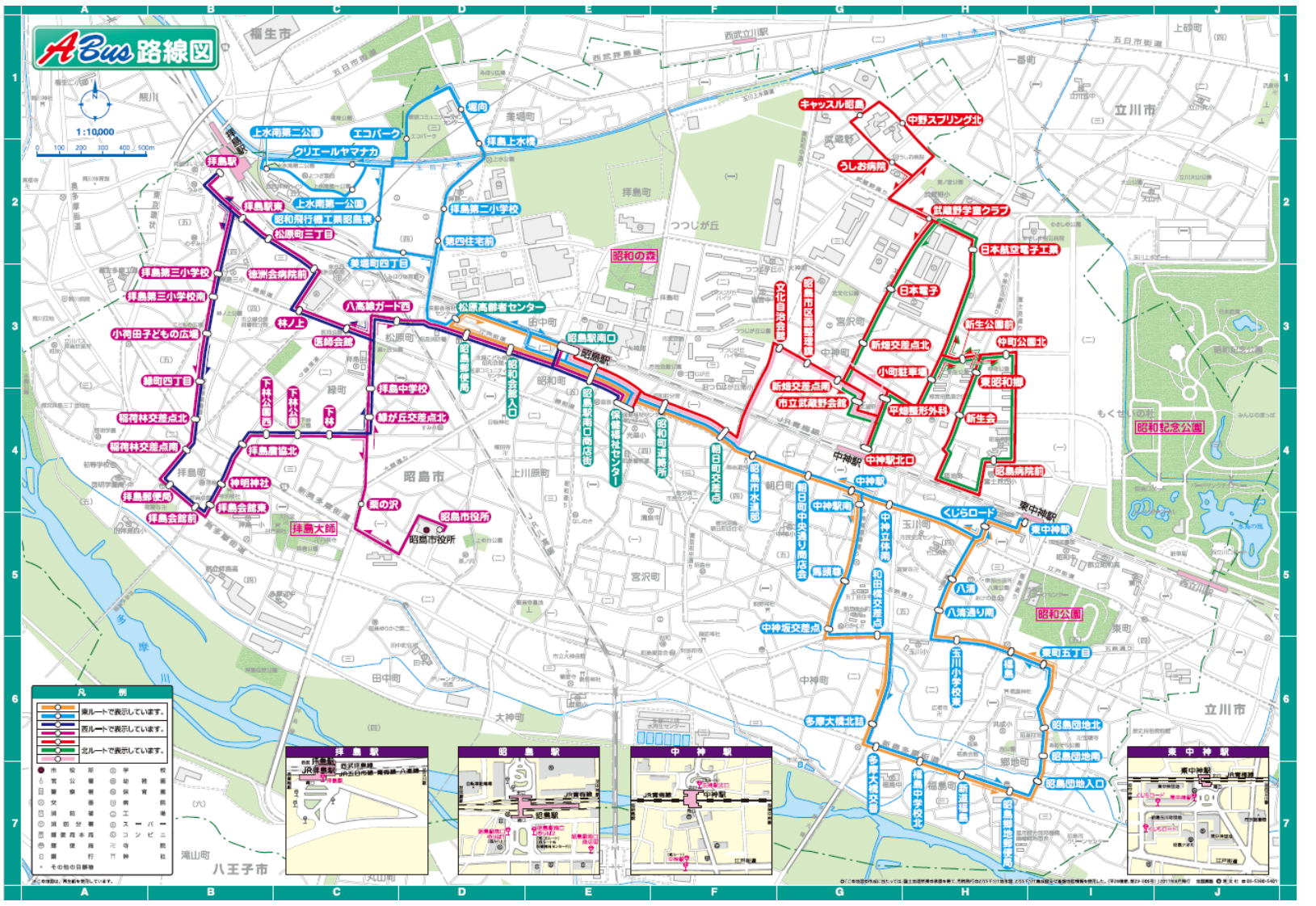
運行上の工夫

利用者の利便性向上のため、鉄道駅や公共施設などの主要施設に停留所を設置している。

利用促進策

Aバス利用案内を各施設にて無料配布

HPアドレス	http://www.city.akishima.lg.jp/s080/010/010/20140821141206.html
運行コース	下記参照



13208	東京都	調布市

名称	イメージキャラクター
調布市ミニバス	ゲゲゲの鬼太郎

運営主体	運行事業者名	運行開始日 年 月 日	車両 メーカー・車種	定員	車両数
調布市	京王バス東株式会社 小田急バス株式会社	H12.3.21（西路線） H15.4.1（東路線） H18.10.10（北路線）	日野リエッセ	36	4
			日野ポンチョ	35	2
			日野ポンチョ	36	1

委託方法	市→（協定・補助金）→京王バス東株式会社（西路線） 市 →（協定）→ 小田急バス株式会社の自主運行（東路線） 市→（協定）→京王バス東株式会社の自主運行（北路線）				
運行目的	公共交通空白地域・不便地域の解消 移動困難者等の移動手段の確保				
運行形態	道路運送法第4条の一般乗合旅客自動車運送事業の運送許可				
系統数	5	運行日	毎日	運賃	均一/大人 210円
定期券等	定期券、回数券、1日乗車券　大人/700円(東路線のみ510円)				

利用者数、収入・経費等		H27	H28	H29
年間利用者数（人）		916,473	906,885	923,032
※以下の収入・経費等は西路線のみの値				
運賃収入（千円）		38,601	36,855	38,691
その他収入（千円）		18	53	82
補助支出額（千円）	国	0	0	0
	県	0	0	0
	市区町村	5,000	5,000	5,000

割引制度	名称	割引率	条件等
	障害者割引	50%	障害手帳

運行開始後の見直し・改善

実施状況	実施済	年度	平成24年度	ガイドラインや基準の有無	無し
動機	・利用者、住民、議会等の要望			評価指標	
ねらい	・利便性向上				
内容	・ルート、バス停の拡大				
効果測定指標					

運行上の工夫

利用促進策

HPアドレス	http://www.city.chofu.tokyo.jp/www/contents/1176118853530/index.html
運行コース	下記参照

13209	東京都	町田市

名称	イメージキャラクター
玉ちゃんバス	

運営主体	運行事業者名	運行開始日 年	月	日	車両 メーカー・車種	定員	車両数
町田市、玉川学園コミュニティバス推進委員会	小田急バス株式会社	H17	3	21	日野ポンチョ	36	5

委託方法	市→(協定・補助金)→小田急バス株式会社				
運行目的	公共交通空白地域・不便地域の解消				
運行形態	道路運送法第4条の一般乗合旅客自動車運送事業の運送許可				
系統数	3	運行日	毎日	運賃	均一/大人 180円

利用者数、収入・経費等		H27	H28	H29
年間利用者数(人)		595,932	636,547	654,739
運賃収入(千円)		80,515	84,405	85,743
その他収入(千円)		123	144	165
補助支出額(千円)	国	0	0	0
	県	0	0	0
	市区町村	0	0	0

定期券等	定期券		
割引制度	名称	割引率	条件等
	障害者割引 高齢者割引	50% -	障害者手帳所持 シルバーパス利用可

運行開始後の見直し・改善					
実施状況	実施済	年度	平成30年度	ガイドラインや基準の有無	無し
動機	・利用者、住民、議会等の要望			評価指標	
ねらい	・利便性向上				
内容	・ルート、バス停の拡大				
効果測定指標					

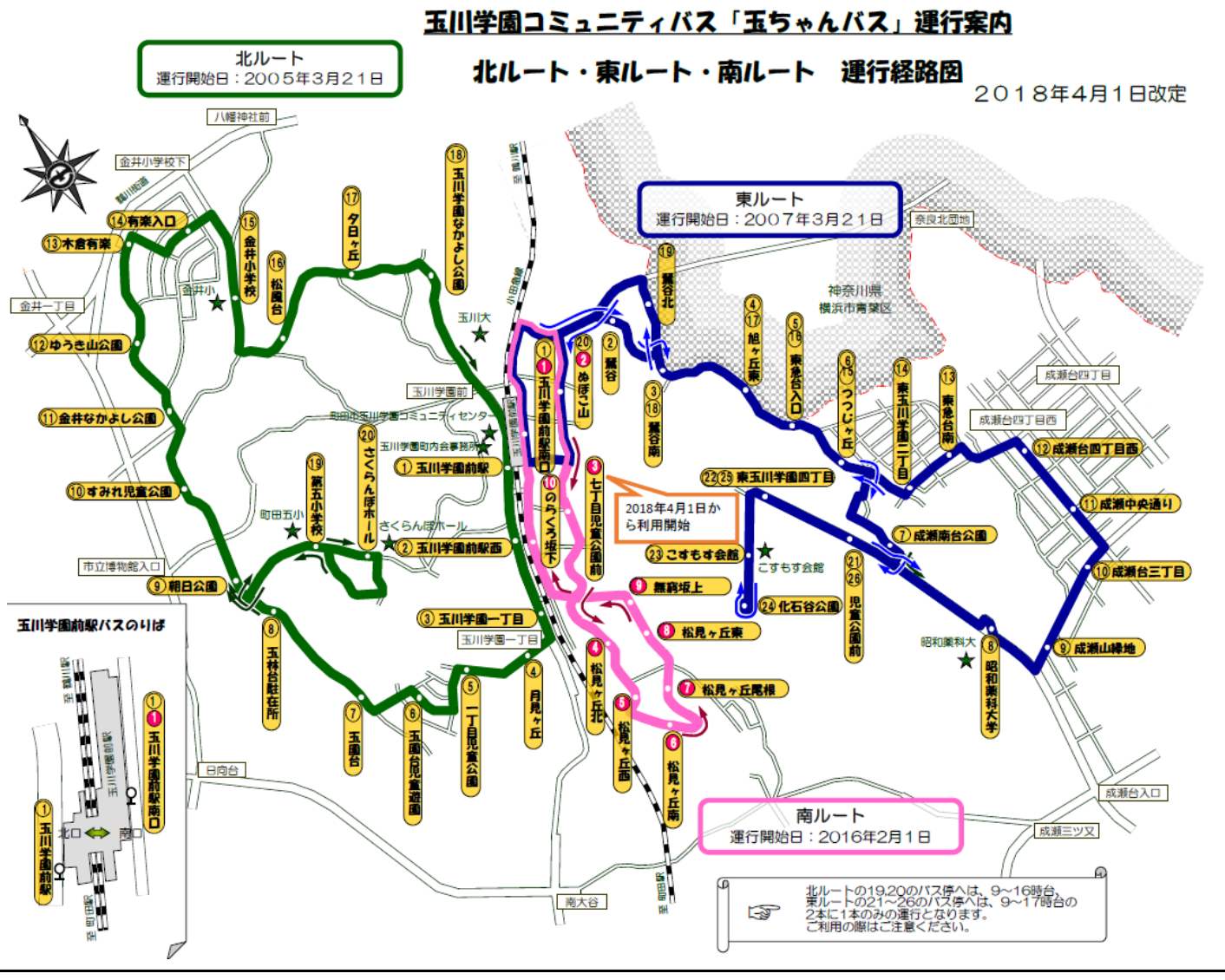
運行上の工夫

バス事業者・地元組織と年4回全体会議の場を設け、地域の要望を聞き、意見交換するとともに、運行に関する改善策を練っている。

利用促進策

バス事業者・地元組織と年4回全体会議の場を設け、地域の要望を聞き、意見交換するとともに、運行に関する改善策を練っている。

HPアドレス	https://www.city.machida.tokyo.jp/kurashi/sumai/kotsu/shimin/komyubasu/index.html
運行コース	下記参照



13209	東京都	町田市

名称	イメージキャラクター
かわせみ号	

運営主体	運行事業者名	運行開始日 年	月	日
町田市、金森地区コミュニティバス推進委員会	神奈川中央交通株式会社	H19	3	25

車両 メーカー・車種	定員	車両数
日野ポンチョ	36	1
三菱エアロミディME	30	1

委託方法	市→(協定・補助金)→神奈川中央交通株式会社				
運行目的	公共交通空白地域・不便地域の解消				
運行形態	道路運送法第4条の一般乗合旅客自動車運送事業の運送許可				
系統数	1	運行日	毎日	運賃	均一/大人 180円

利用者数、収入・経費等		H27	H28	H29
年間利用者数(人)		175,014	174,061	147,927
運賃収入(千円)		17,649	17,867	17,905
その他収入(千円)		277	277	280
補助支出額(千円)	国	0	0	0
	県	0	0	0
	市区町村	4,229	4,427	4,325

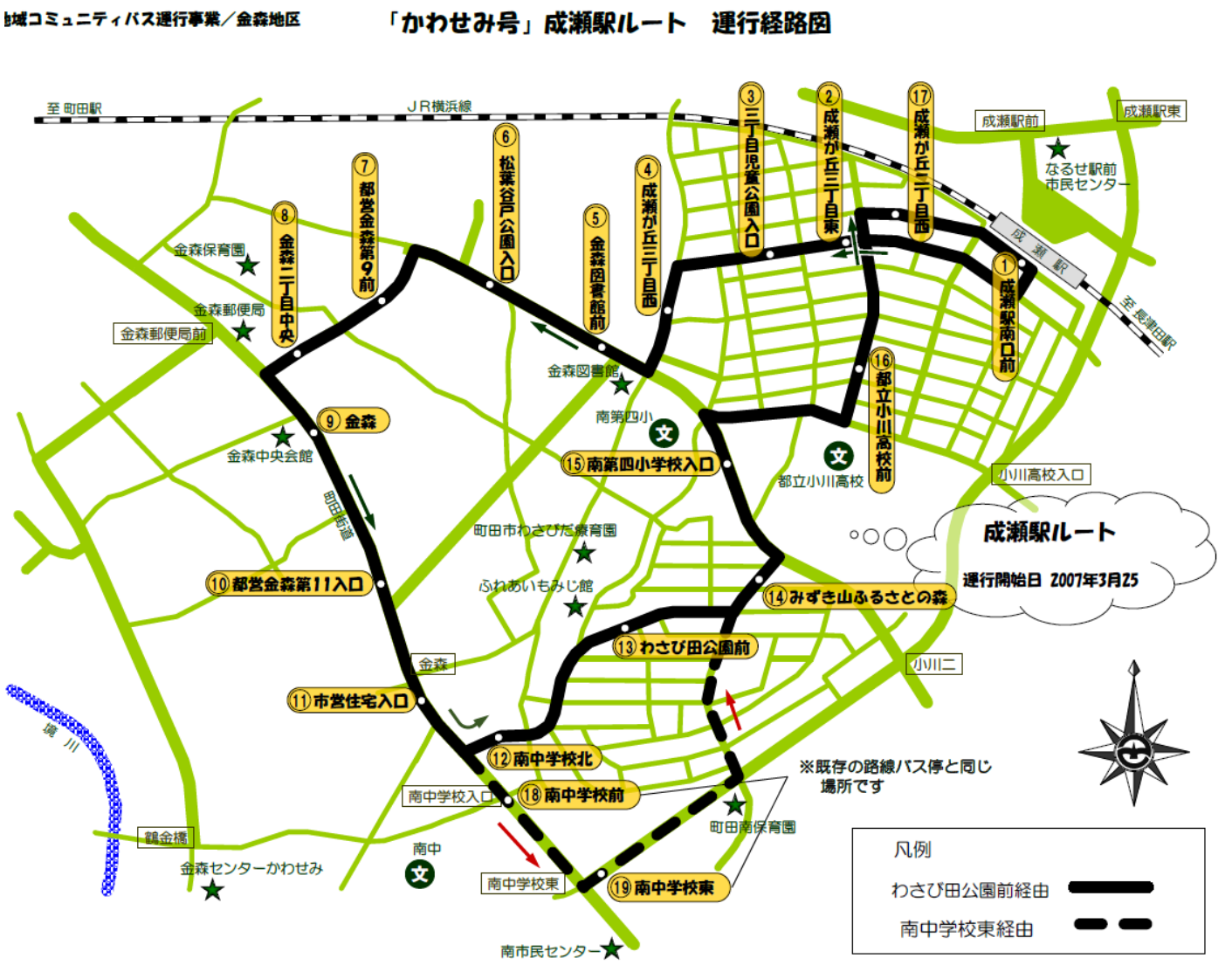
定期券等	定期券		
割引制度	名称	割引率	条件等
	障害者割引 高齢者割引	50% 55%	障害者手帳所持 70歳以上

運行開始後の見直し・改善					
実施状況	実施済	年度	平成30年度	ガイドラインや基準の有無	無し
動機	・利用者、住民、議会等の要望			評価指標	
ねらい	・利用促進				
内容	・ルート、バス停の拡大、経路変更				
効果測定指標	利用者数				

運行上の工夫
バス事業者・地元組織と定期的に会議の場を設け、地域の要望を聞き、意見交換するとともに、運行に関する改善策を練っている。

利用促進策
バス事業者・地元組織と定期的に会議の場を設け、地域の要望を聞き、意見交換するとともに、運行に関する改善策を練っている。

HPアドレス	https://www.city.machida.tokyo.jp/kurashi/sumai/kotsu/shimin/komyubasu/ttkmtcb003.html
運行コース	下記参照



13209	東京都	町田市

名称	イメージキャラクター
町田市民バス「まちっこ」	

運営主体	運行事業者名	運行開始日 年	月	日	車両 メーカー・車種	定員	車両数
町田市	神奈川中央交通株式会社	H9	11	4	三菱エアロミディME	28	2
					日野ポンチョ	35	1

委託方法	市→（協定・補助金）→神奈川中央交通株式会社				
運行目的	公共交通空白地域・不便地域の解消 移動困難者等の移動手段の確保				
運行形態	道路運送法第4条の一般乗合旅客自動車運送事業の運送許可				
系統数	2	運行日	平日	運賃	均一/大人　100円 距離制/大人　100～300円

利用者数、収入・経費等	H27	H28	H29
年間利用者数（人）	62,292	60,827	61,742
運賃収入（千円）	4,182	3,909	3,918
その他収入（千円）	208	171	164
補助支出額（千円） 国	0	0	0
補助支出額（千円） 県	0	0	0
補助支出額（千円） 市区町村	18,514	18,437	18,490

定期券等			
割引制度	名称	割引率	条件等
	高齢者割引		シルバーパス利用可

運行開始後の見直し・改善

実施状況	実施済	年度	平成26年度	ガイドラインや基準の有無	無し
動機	・利用者、住民、議会等の要望			評価指標	
ねらい	・利便性向上				
内容	・ルート、バス停の拡大 ・運行本数の減便　・運行ダイヤの時刻変更				
効果測定指標	利用者数				

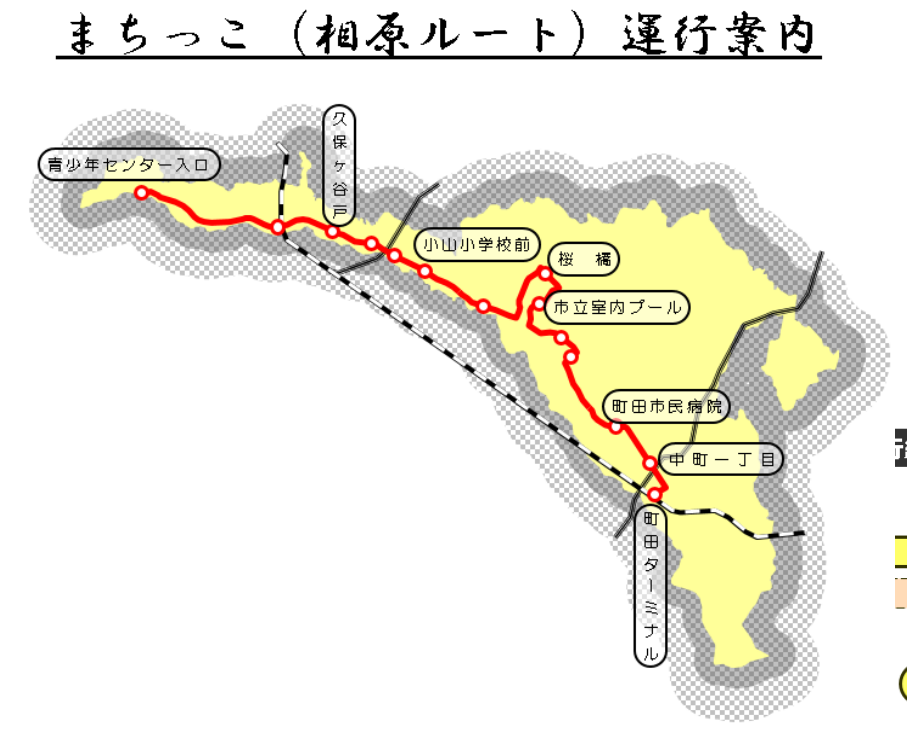
運行上の工夫

中心市街地から距離のある地区と、中心市街地を結ぶことで、交通不便地域の解消に努めている。市民病院をはじめとする公共施設を巡回する路線にすることで、市民の利便性向上を図っている。

利用促進策

バス利用啓発イベントの実施（2015年、2016年）

HPアドレス	https://www.city.machida.tokyo.jp/kurashi/sumai/kotsu/shimin/bus/aihara03.html
運行コース	下記参照



13210	東京都	小金井市

名称	イメージキャラクター
CoCoバス	

運営主体	運行事業者名	運行開始日 年	月	日	車両 メーカー・車種	定員	車両数
小金井市	京王バス中央株式会社	H15	3	1	日野自動車・ポンチョ	35	7

委託方法	市→(補助金)→京王バス中央株式会社　※委託契約はしておらず、市及び運行事業者で締結した運行協定書に基づき、事業を実施。				
運行目的	公共交通空白地域・不便地域の解消 移動困難者等の移動手段の確保				
運行形態	道路運送法第4条の一般乗合旅客自動車運送事業の運送許可				
系統数	4	運行日	毎日	運賃	均一/大人 100円
定期券等	回数券				

割引制度 名称	割引率	条件等

利用者数、収入・経費等		H27	H28	H29
年間利用者数(人)		962,602	946,498	950,993
運賃収入(千円)		89,099	87,329	88,249
その他収入(千円)		0	0	42
補助支出額(千円)	国			
	県			
	市区町村	20,474	21,243	22,163

運行開始後の見直し・改善					
実施状況	実施中	年度	平成30年度	ガイドラインや基準の有無	検討中
動機	・利用者、住民、議会等の要望　・まちの変化に伴う市民ニーズの変化や交通現況に対応			評価指標	
ねらい	・収支改善、補助支出削減　・運行効率化　・利用促進　・利便性向上				
内容	・ルート・バス停の変更 ・運行本数の変更　・運行ダイヤの変更				
効果測定指標					

運行上の工夫

わかりやすいラウンドダイヤの設定

利用促進策

HPアドレス	http://www.city.koganei.lg.jp/kurashi/482/buss/cocobus.html
運行コース	下記参照

13210	東京都	小金井市

名称	イメージキャラクター
CoCoバス・ミニ	

運営主体	運行事業者名	運行開始日 年	月	日	車両 メーカー・車種	定員	車両数
小金井市	つくば観光交通株式会社	H20	9	7	トヨタ自動車・ハイエース	10	2

委託方法	市→(補助金)→つくば観光交通株式会社　※委託契約はしておらず、 市及び運行事業者で締結した運行協定書に基づき、事業を実施。
運行目的	公共交通空白地域・不便地域の解消 移動困難者等の移動手段の確保
運行形態	道路運送法第4条の一般乗合旅客自動車運送事業の運送許可

系統数	1	運行日	毎日	運賃	均一/大人 100円

定期券等	回数券

割引制度	名称	割引率	条件等

利用者数、収入・経費等		H27	H28	H29
年間利用者数(人)		90,046	89,817	92,767
運賃収入(千円)		8,335	8,309	8,549
その他収入(千円)		0	0	0
補助支出額(千円)	国			
	県			
	市区町村	8,532	8,905	8,406

運行開始後の見直し・改善					
実施状況	実施中	年度	平成30年度	ガイドラインや基準の有無	検討中
動機	・利用者、住民、議会等の要望　・まちの変化に伴う市民ニーズの変化や交通現況に対応			評価指標	
ねらい	・収支改善、補助支出削減　・運行効率化　・利用促進　・利便性向上				
内容	・ルート・バス停の変更 ・運行本数の変更　・運行ダイヤの変更				
効果測定指標					

運行上の工夫
わかりやすいラウンドダイヤの設定

利用促進策

HPアドレス	http://www.city.koganei.lg.jp/kurashi/482/buss/cocobus.html
運行コース	下記参照

13211	東京都	小平市

名称	イメージキャラクター
コミュニティタクシー　ぶるべー号	ぶるべー

運営主体	運行事業者名	運行開始日 年	月	日	車両 メーカー・車種	定員	車両数
小平市	トーショー交通株式会社 小平交通有限会社	H21	9	14	トヨタハイエース	9	4
					日産キャラバン	9	2

委託方法	市→（協定・補助金）→トーショー交通株式会社、小平交通有限会社						
運行目的	公共交通空白地域・不便地域の解消、移動困難者等の移動手段の確保、中心市街地などの地域活性化						
運行形態	道路運送法第4条の一般乗合旅客自動車運送事業の運送許可						
系統数	3	運行日	平日	運賃	均一/大人　150円		
定期券等	回数券、1日乗車券/大人　400円						

割引制度	名称	割引率	条件等

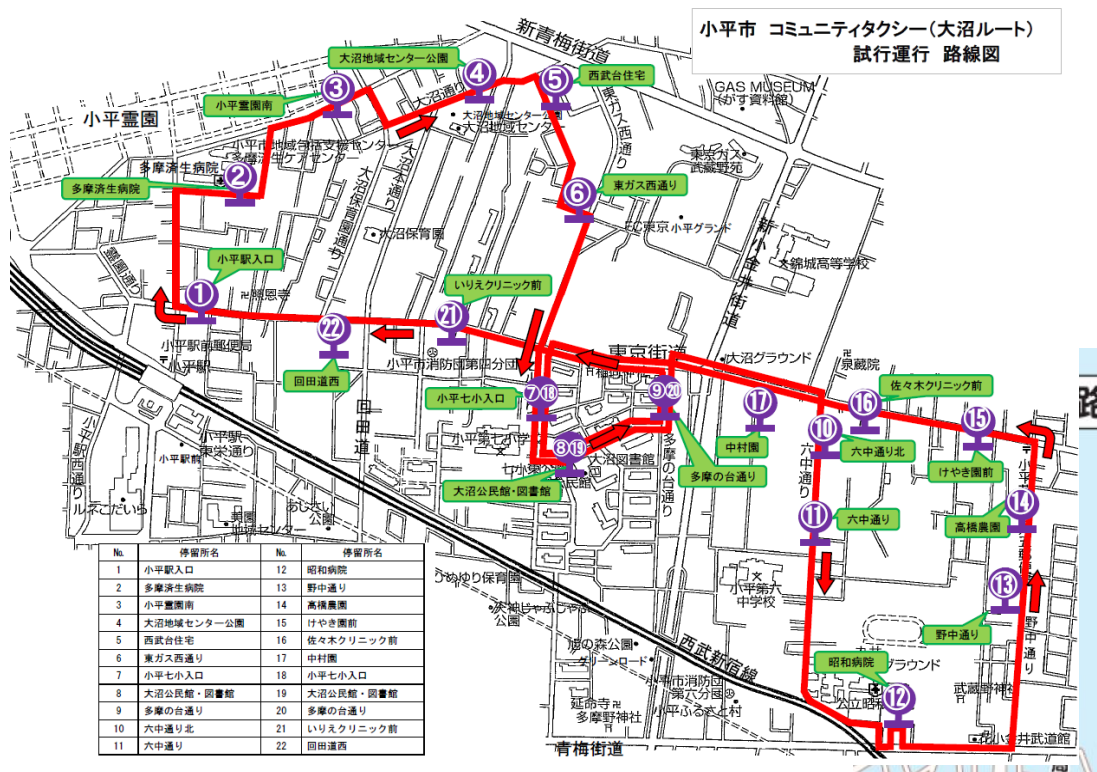
利用者数、収入・経費等		H27	H28	H29
年間利用者数（人）		63,221	66,023	69,174
運賃収入（千円）		9,309	9,560	10,021
その他収入（千円）		116	100	107
補助支出額（千円）	国			
	県			
	市区町村	15,457	16,127	15,437

運行開始後の見直し・改善					
実施状況	実施済	年度	平成26年度	ガイドラインや基準の有無	無し
動機	・利用者、住民、議会等の要望			評価指標	
ねらい	・運行効率化　・利用促進　・利便性向上				
内容	・ルート、バス停の変更　・運行本数の増便 ・運行ダイヤの変更				
効果測定指標					

運行上の工夫

利用促進策
サンクスクーポン（回数券・1日乗車券に沿線店舗で利用できるクーポン券を添付）、クリスマス企画（クリスマス期間中に乗車した人にお菓子のプレゼント）他

HPアドレス	http://www.city.kodaira.tokyo.jp/kurashi/020/020568.html
運行コース	下記参照



13211	東京都	小平市

名称	イメージキャラクター
コミュニティバス　にじバス	

運営主体	運行事業者名	運行開始日 年	月	日	車両 メーカー・車種	定員	車両数
小平市	西武バス株式会社	H16	1	18	日野ポンチョ	26	3

委託方法	市→(協定・補助金)→西武バス株式会社						
運行目的	公共交通空白地域・不便地域の解消、移動困難者等の移動手段の確保、中心市街地などの地域活性化						
運行形態	道路運送法第4条の一般乗合旅客自動車運送事業の運送許可						
系統数	1	運行日	毎日	運賃	均一/大人 150円		
定期券等	回数券、1日乗車券/大人　400円						

割引制度 名称	割引率	条件等

利用者数、収入・経費等	H27	H28	H29
年間利用者数(人)	243,724	241,666	245,583
運賃収入(千円)	32,155	31,570	32,400
その他収入(千円)	219	252	225
補助支出額(千円) 国			
補助支出額(千円) 県			
補助支出額(千円) 市区町村	16,162	16,989	17,007

運行開始後の見直し・改善					
実施状況	実施済	年度	平成19・20年度	ガイドラインや基準の有無	無し
動機	・利用者、住民、議会等の要望　・運行状況・乗車状況を勘案し、見直しを行った。			評価指標	
ねらい	・収支改善、補助支出削減　・運行効率化　・利用促進　・利便性向上				
内容	・ルート、バス停の経路変更 ・その他(運賃変更、ICカード対応、車両の変更)				
効果測定指標					

運行上の工夫

利用促進策

サンクスクーポン(回数券・1日乗車券に沿線店舗で利用できるクーポン券を添付)、ファミリー割引(日曜、祝日、小学校の長期休暇中に大人1人につき子ども1人無料)他

HPアドレス	http://www.city.kodaira.tokyo.jp/kurashi/000/000137.html
運行コース	下記参照

13212	東京都	日野市

名称	イメージキャラクター
市内連絡バス（ミニバス）	

運営主体	運行事業者名	運行開始日 年	月	日
日野市	京王電鉄バス株式会社	S61	8	20

委託方法	市→（委託契約・補助金）→京王電鉄バス株式会社
運行目的	公共交通空白地域・不便地域の解消 移動困難者等の移動手段の確保
運行形態	道路運送法第4条の一般乗合旅客自動車運送事業の運送許可

系統数	7	運行日	毎日	運賃	距離制/大人　100～360円

定期券等	定期券、回数券

割引制度	名称	割引率	条件等
	障害者割引	50%	本人と介護者1名

車両 メーカー・車種	定員	車両数
日野自動車　ポンチョ	36	12
日野自動車　リエッセ	37	1
日野自動車　レインボー	56	1

利用者数、収入・経費等	H27	H28	H29
年間利用者数（人）	1,588,026	1,595,577	1,720,228
運賃収入（千円）	119,424	121,773	127,467
その他収入（千円）	24,564	26,302	29,199
補助支出額（千円） 国			
補助支出額（千円） 県			
補助支出額（千円） 市区町村	80,600	88,221	95,841

運行開始後の見直し・改善

実施状況	実施済	年度	平成22年度	ガイドラインや基準の有無	検討中
動機	・行政内の評価			評価指標	
ねらい	・収支改善、補助支出削減　・運行効率化　・利用促進　・利便性向上				
内容	・ルート、バス停の拡大、縮小、経路変更 ・運行本数の増便　・運行ダイヤの時刻変更				
効果測定指標	利用者数				

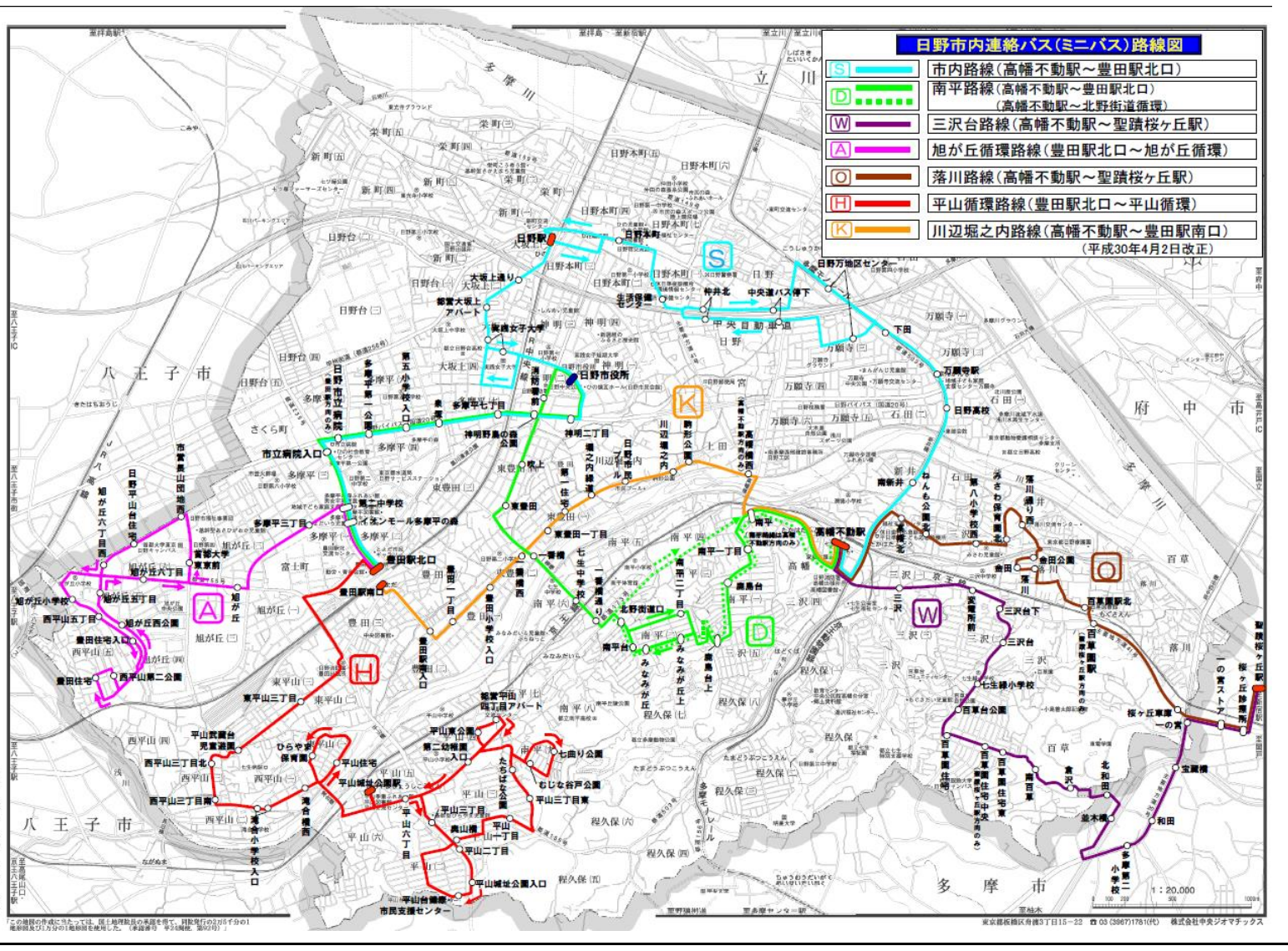
運行上の工夫

最寄りの3大商業拠点へ乗り継ぎなしでアクセスできる。
市役所及び市立病院へ乗継なしまたは乗継1回でアクセスできる

利用促進策

「“これで安心！バスde行こう”プログラム」の実施。

HPアドレス	http://www.city.hino.lg.jp/kurashi/kotsu/bus/minibus/index.html
運行コース	下記参照



13212	東京都	日野市

名称	イメージキャラクター
丘陵地ワゴンタクシー（かわせみゴー）	

運営主体	運行事業者名	運行開始日 年	月	日
日野市	南観光交通株式会社	H13	12	3

委託方法	市→（委託契約・補助金）→南観光交通株式会社
運行目的	公共交通空白地域・不便地域の解消 移動困難者等の移動手段の確保
運行形態	道路運送法第4条の一般乗合旅客自動車運送事業の運送許可

系統数	2	運行日	平日	運賃	均一/大人 200円
定期券等					

割引制度	名称	割引率	条件等

車両 メーカー・車種	定員	車両数
トヨタ　ハイエースコミューター	15	1
日産　キャラバン	10	1

利用者数、収入・経費等	H27	H28	H29
年間利用者数（人）	28,506	29,005	28,088
運賃収入（千円）	5,701	5,794	5,610
その他収入（千円）			
補助支出額（千円） 国			
補助支出額（千円） 県			
補助支出額（千円） 市区町村	12,160	12,160	12,160

運行開始後の見直し・改善

実施状況	検討中	年度		ガイドラインや基準の有無	検討中
動機				評価指標	
ねらい					
内容					
効果測定指標					

運行上の工夫

丘陵地で道路幅員が狭隘なため、ワゴン型車両で運行している。

利用促進策

「“これで安心！バスde行こう”プログラム」の実施。

HPアドレス	http://www.city.hino.lg.jp/kurashi/kotsu/bus/1003420.html
運行コース	下記参照

13213	東京都	東村山市

名称	イメージキャラクター
グリーンバス	

運営主体	運行事業者名	運行開始日 年	月	日
東村山市	西武バス株式会社	H15	1	21

委託方法	市→(補助金)→西武バス株式会社
運行目的	公共交通空白地域・不便地域の解消、中心市街地などの地域活性化 その他(鉄道・一般路線バス網の補完)
運行形態	道路運送法第4条の一般乗合旅客自動車運送事業の運送許可

系統数	5	運行日	毎日	運賃	均一/大人 180円

定期券等	回数券、1日乗車券/大人 500円

割引制度	名称	割引率	条件等
	障害者割引 子ども長期休暇割引 バス利用特典サービス	50% 45% -	障害者手帳 現金のみ ICカードのみ

車両 メーカー・車種	定員	車両数
日野ポンチョ(ロング)	36	4
日野ポンチョ(ショート)	27	3

利用者数、収入・経費等	H27	H28	H29
年間利用者数(人)	326,787	345,907	382,749
運賃収入(千円)	50,818	53,529	57,300
その他収入(千円)	0	0	0
補助支出額(千円) 国	0	0	0
補助支出額(千円) 県	0	2,554	4,010
補助支出額(千円) 市区町村	38,116	44,436	47,139

運行開始後の見直し・改善

実施状況	実施済	年度	平成26年度	ガイドラインや基準の有無	有り
動機	・行政内の評価 ・その他(収支率改善、民間路線との運賃格差解消)			評価指標	収支率
ねらい	・収支改善、補助支出削減 ・利便性向上				
内容	・ルート、バス停の拡大 ・運行本数の増便、減便 ・運行ダイヤの時刻変更 ・その他(運賃改定(100円→180円))				
効果測定指標	収支、補助支出額、利用者数				

運行上の工夫

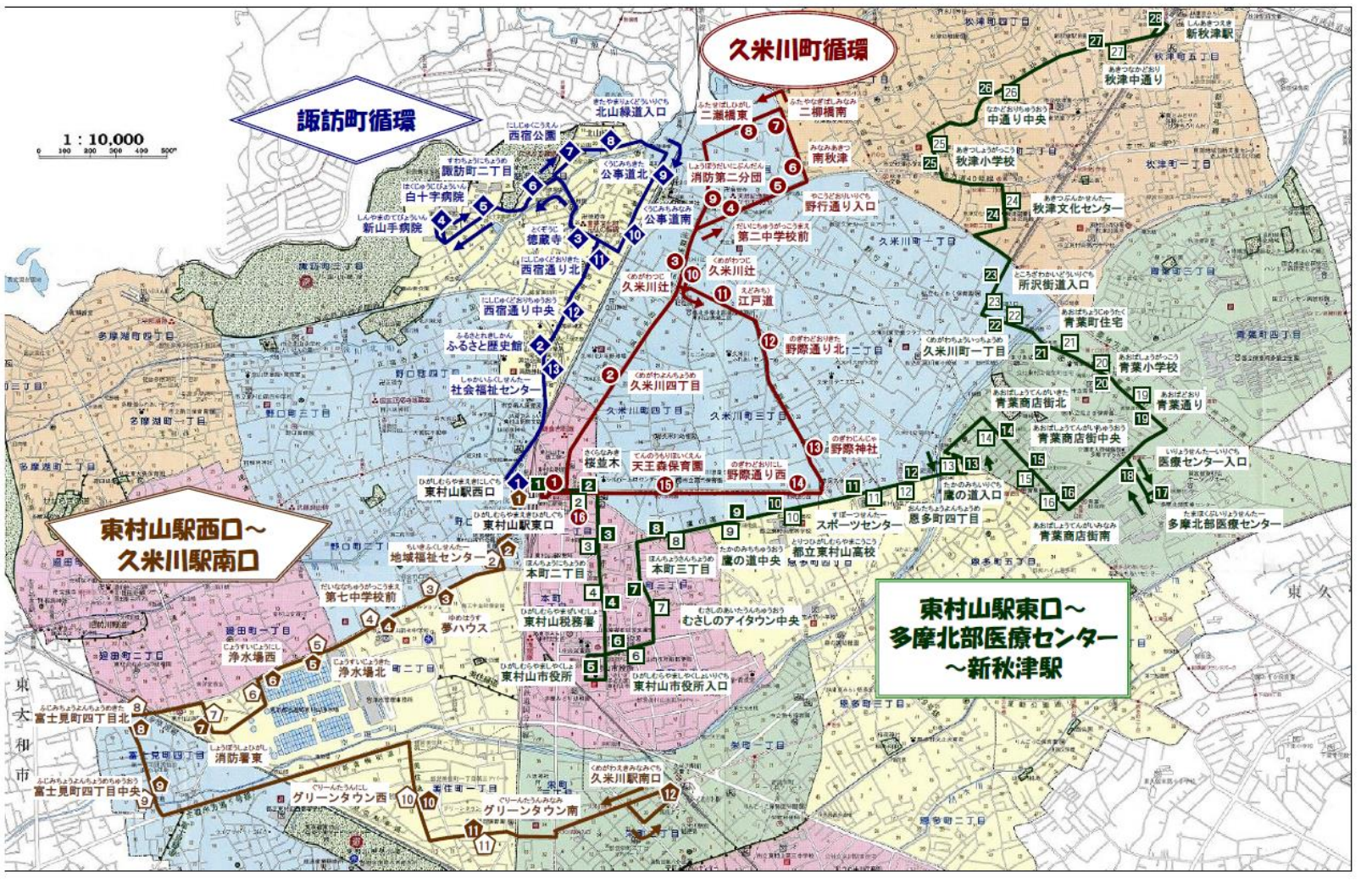
市の新規導入ガイドラインで、路線導入を考えるときのポイント(1便30分程度など)を示している

利用促進策

子ども長期休暇割引、1日乗車券、公共交通マップの配布、沿線自治会等への周知など

HPアドレス	https://www.city.higashimurayama.tokyo.jp/kurashi/sumai/bus/index.html
運行コース	下記参照

東村山市コミュニティバス「グリーンバス」(路線図)



13214	東京都	国分寺市

名称	イメージキャラクター
ぶんバス	国分寺市イメージキャラクター　ぶんじほたるホッチ

©ホッチプロジェクト

運営主体	運行事業者名	運行開始日 年	月	日
国分寺市	京王バス中央㈱，立川バス㈱，武州交通興業㈱	H15	3	21

車両 メーカー・車種	定員	車両数
日野　ポンチョ	36	6
日野　リエッセ（予備車はローザ）	34	2
日産　キャラバン	10	2

委託方法	国分寺市（運行協定・補助金）→京王バス中央㈱，立川バス㈱，武州交通興業㈱
運行目的	公共交通空白地域の解消，公共公益施設への利便性の確保及び高齢者等の移動の確保を図る。
運行形態	道路運送法第4条の一般乗合旅客自動車運送事業の運送許可

系統数	6	運行日	毎日	運賃	均一/大人 100円

利用者数、収入・経費等		H27	H28	H29
年間利用者数（人）		921,598	936,596	1,014,862
運賃収入（千円）		84,337	85,706	95,196
その他収入（千円）		819	725	843
補助支出額（千円）	国			
	県			
	市区町村	45,825	100,871	92,303

定期券等	回数券

割引制度	名称	割引率	条件等

運行開始後の見直し・改善

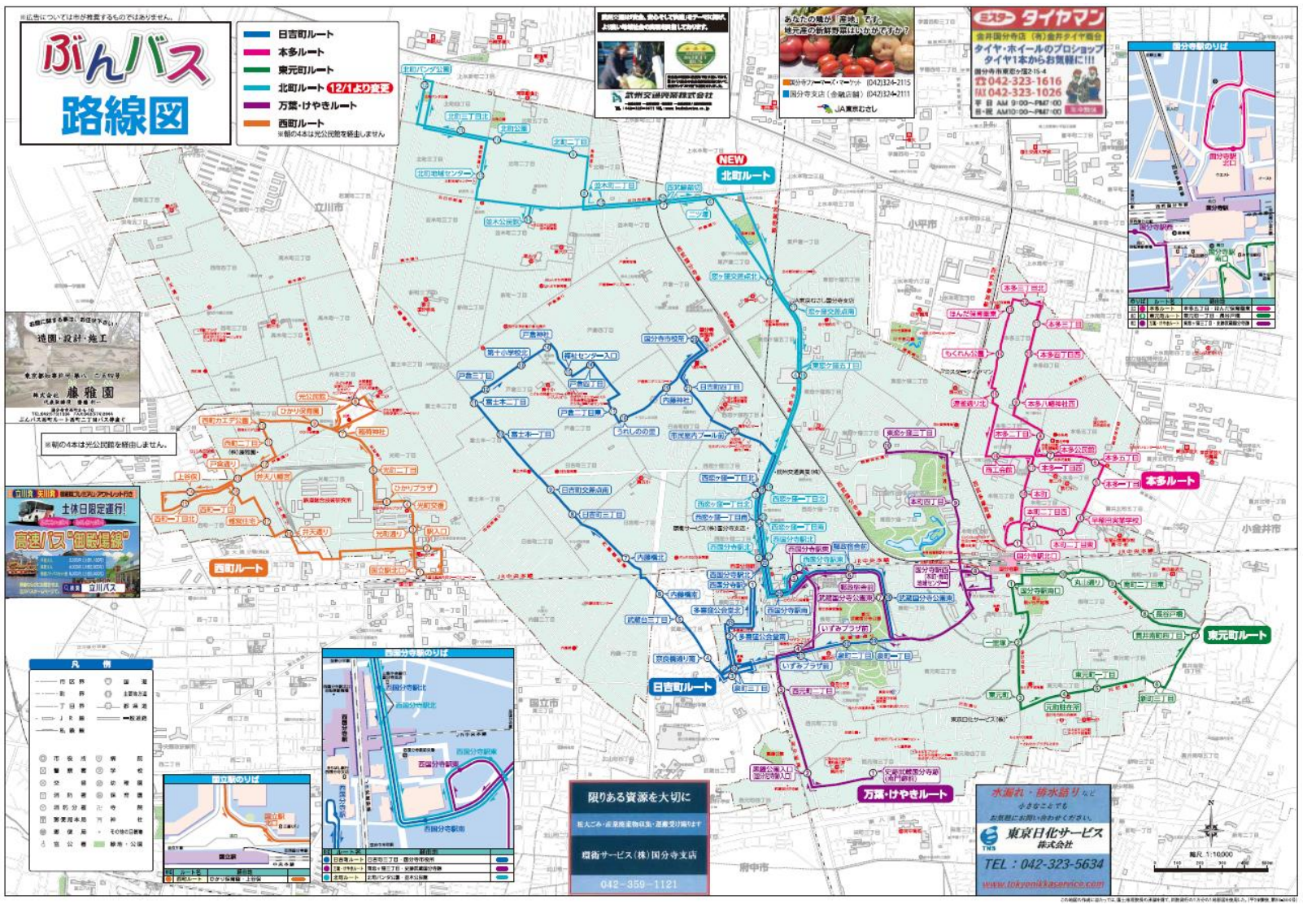
実施状況	検討中	年度	平成30年度	ガイドラインや基準の有無	無し
動機	・利用者、住民、議会等の要望			評価指標	
ねらい	・利用促進　・利便性向上				
内容	・ルート、バス停の拡大、経路変更 ・運行本数の増便　・運行ダイヤの運行時間帯拡大				
効果測定指標					

運行上の工夫

利用促進策

バスロケーションシステムの導入

HPアドレス	http://www.city.kokubunji.tokyo.jp/kurashi/koutsuu/bus/index.html
運行コース	下記参照



13215	東京都	国立市

名称	イメージキャラクター
国立市コミュニティバス「くにっこ」	

運営主体	運行事業者名	運行開始日 年	月	日
国立市	立川バス(株)	H15	3	8

車両 メーカー・車種	定員	車両数
日野ポンチョ	24	1
日野ポンチョ	30	1
三菱エアロミディME(予備)	33	1

委託方法	市→(委託契約・補助金)→立川バス(株)				
運行目的	公共交通空白地域・不便地域の解消				
運行形態	道路運送法第4条の一般乗合旅客自動車運送事業の運送許可				
系統数	2	運行日	毎日	運賃	均一/大人 180円
定期券等					

割引制度 名称	割引率	条件等
障害者割引	50%	身体障害者手帳、愛の手帳、精神障害者保健福祉手帳(写真付)
高齢者割引	100%	東京都シルバーパスの提示

利用者数、収入・経費等		H27	H28	H29
年間利用者数(人)		279,334	278,160	272,844
運賃収入(千円)		24,558	23,820	26,715
その他収入(千円)		140	138	111
補助支出額(千円)	国	0	0	0
	県	0	0	0
	市区町村	18,801	18,249	20,123

運行開始後の見直し・改善					
実施状況	実施済	年度		ガイドラインや基準の有無	無し
動機	・その他(青柳・泉ルートを廃止(H26.4.15運行休止、H27.3.31廃止))			評価指標	
ねらい	・収支改善、補助支出削減				
内容	・その他(青柳・泉ルートを廃止)				
効果測定指標	補助支出額				

運行上の工夫

朝夕は、大規模住宅団地から国立駅へのアクセス(北ルート)、日中は高齢者の外出支援として、国立駅アクセスのほか市役所等へのアクセス(北西中ルート)として運行。

利用促進策

公共交通マップ(バスマップ)の作成・配布、高齢者でも見やすい文字が大きくはっきり読める時刻表の作成・配布

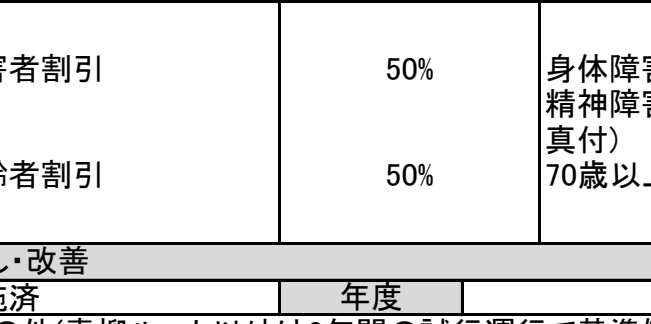
HPアドレス	http://www.city.kunitachi.tokyo.jp/machi/traffic/1520492567491.html
運行コース	下記参照

▲JR 国立駅北口乗り場は、北口に出て立川方面にお進みください。

▲JR 国立駅南口乗り場は、「たましん」前の立川バス1番乗り場と共用です。

13215	東京都	国立市

名称	イメージキャラクター
国立市コミュニティワゴン青柳ルート	



運営主体	運行事業者名	運行開始日 年	月	日
国立市	銀星交通(有)	H26	4	16

車両 メーカー・車種	定員	車両数
トヨタハイエース福祉タクシー仕様	9	1
トヨタハイエースチェアキャブcタイプ	9	1

委託方法	市→(委託契約・補助金)→銀星交通(有)
運行目的	公共交通空白地域・不便地域の解消
運行形態	道路運送法第4条の一般乗合旅客自動車運送事業の運送許可

系統数	1	運行日	月～土	運賃	均一/大人 200円
定期券等					

割引制度 名称	割引率	条件等
障害者割引	50%	身体障害者手帳、愛の手帳、精神障害者保健福祉手帳(写真付)
高齢者割引	50%	70歳以上を証明できるもの

利用者数、収入・経費等		H27	H28	H29
年間利用者数(人)				18,355
運賃収入(千円)		1,364	1,672	2,360
その他収入(千円)		0	0	0
補助支出額(千円)	国	0	0	0
	県	0	0	0
	市区町村	8,654	9,284	7,938

運行開始後の見直し・改善

実施状況	実施済	年度		ガイドラインや基準の有無	有り
動機	・その他(青柳ルート以外は3年間の試行運行で基準値に満たなかったので廃止)			評価指標	利用者数 収支率
ねらい	・収支改善、補助支出削減				
内容	・その他(利用の少ない泉ルート、矢川・東ルートの廃止)				
効果測定指標	補助支出額				

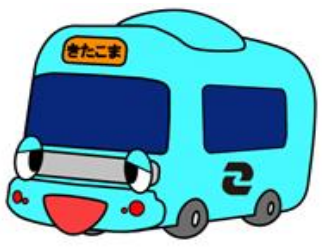
運行上の工夫

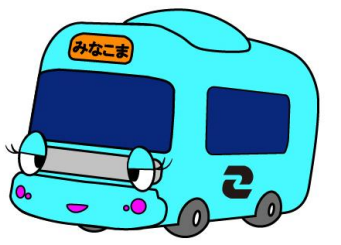
利用促進策

HPアドレス	http://www.city.kunitachi.tokyo.jp/machi/traffic/traffic3/1490940755360.html
運行コース	下記参照

13219	東京都	狛江市

名称	イメージキャラクター
こまバス	きたこま・みなこま





運営主体	運行事業者名	運行開始日 年	月	日	車両 メーカー・車種	定員	車両数
小田急バス株式会社	小田急バス株式会社	H20	11	24	日野自動車ポンチョロング	35	3

委託方法	市→(補助金)→小田急バス株式会社				
運行目的	公共交通空白地域・不便地域の解消、移動困難者等の移動手段の確保、中心市街地などの地域活性化				
運行形態	道路運送法第4条の一般乗合旅客自動車運送事業の運送許可				
系統数	1	運行日	毎日	運賃	均一/大人 200円

定期券等	定期券、1日乗車券/大人 510円

割引制度	名称	割引率	条件等
	障害者割引 シルバーパス		手帳の提示 パスの提示

利用者数、収入・経費等		H27	H28	H29
年間利用者数(人)		193,811	200,143	194,636
運賃収入(千円)		25,735	25,748	23,847
その他収入(千円)		48	87	81
補助支出額(千円)	国	0	0	0
	県	0	0	0
	市区町村	10,008	8,315	10,400

運行開始後の見直し・改善

実施状況	未実施	年度		ガイドラインや基準の有無	無し
動機				評価指標	
ねらい					
内容					
効果測定指標					

運行上の工夫

市内南北地域を接続する市内循環ルートでの運行

利用促進策

100万人達成・10周年などのイベントの実施、交通安全教室での協力

HPアドレス	https://www.city.komae.tokyo.jp/index.cfm/41,23028,312.html
運行コース	下記参照

13220	東京都	東大和市

名称	イメージキャラクター
ちょこバス	

運営主体	運行事業者名	運行開始日 年	月	日	車両 メーカー・車種	定員	車両数
東大和市	西武バス株式会社	H15	2	1	日野ポンチョ	35	3

委託方法	市→(協定・補助金)→西武バス株式会社				
運行目的	公共交通空白地域・不便地域の解消				
運行形態	道路運送法第4条の一般乗合旅客自動車運送事業の運送許可				
系統数	2	運行日	毎日	運賃	均一/大人 180円
定期券等	回数券、1日乗車券/大人 500円				

割引制度 名称	割引率	条件等
障害者割引 夏季休業期間等 小児運賃割引	50% 56%	証明書類提示 現金のみ

利用者数、収入・経費等		H27	H28	H29
年間利用者数(人)		124,589	133,947	150,162
運賃収入(千円)		18,401	19,871	22,181
その他収入(千円)		88	93	84
補助支出額(千円)	国			
	県			
	市区町村	54,233	50,787	49,331

運行開始後の見直し・改善					
実施状況	実施済	年度	平成29年度	ガイドラインや基準の有無	有り
動機	・その他(コミュニティバス間の乗継接続ができないことがあったため)	評価指標	収支率		
ねらい	・その他(乗継可能率の向上)				
内容	・運行ダイヤの時刻変更				
効果測定指標	その他(乗継可能率)				

運行上の工夫

無料乗継制度を実施しており、乗り継ぎをすることで鉄道駅へアクセスができるようになっている。

利用促進策

イベントへの出展、パンフレットの配布、停留所の定期的な清掃、ベンチの設置

HPアドレス	https://www.city.higashiyamato.lg.jp/index.cfm/31,0,335,547.html
運行コース	下記参照

13221	東京都	清瀬市

名称	イメージキャラクター
きよバス	

運営主体	運行事業者名	運行開始日 年	月	日	車両 メーカー・車種	定員	車両数
清瀬市	西武バス	H19	1	20	日野ポンチョロング	33	3

委託方法	市→補助金→西武バス				
運行目的	公共交通空白地域・不便地域の解消				
運行形態	道路運送法第4条の一般乗合旅客自動車運送事業の運送許可				
系統数	2	運行日	毎日	運賃	均一/大人 150円
定期券等	回数券				

割引制度 名称	割引率	条件等
障害者割引	33%	手帳提示で介添え人1名まで同額

利用者数、収入・経費等		H27	H28	H29
年間利用者数(人)		112,330	107,938	109,163
運賃収入(千円)		15,148	14,581	14,453
その他収入(千円)		21	32	2
補助支出額(千円)	国			
	県			
	市区町村	17,339	18,448	20,116

運行開始後の見直し・改善					
実施状況	実施中	年度	平成31年度	ガイドラインや基準の有無	無し
動機	・その他(消費税増税に伴う)			評価指標	
ねらい	・収支改善、補助支出削減 ・運行効率化 ・利用促進 ・利便性向上				
内容	・その他(運賃改定及び交通系ICカードと「バス特」の導入)				
効果測定指標					

運行上の工夫

利用促進策

市報・HP等

HPアドレス	https://www.city.kiyose.lg.jp/s049/020/020/010/010/hpg000005265.html
運行コース	下記参照

13223	東京都	武蔵村山市

名称	イメージキャラクター
MMシャトル	

運営主体	運行事業者名	運行開始日 年	月	日
立川バス株式会社	立川バス株式会社	S55	7	1

車両 メーカー・車種	定員	車両数
日野リエッセ	39	2
三菱エアロミディ	34	4
日野ポンチョ	36	5

委託方法	市→補助金→立川バス㈱				
運行目的	公共交通空白地域・不便地域の解消 移動困難者等の移動手段の確保				
運行形態	道路運送法第4条の一般乗合旅客自動車運送事業の運送許可				
系統数	4	運行日	毎日	運賃	均一/大人 170円
定期券等	回数券、1日乗車券/大人 500円				

利用者数、収入・経費等	H27	H28	H29
年間利用者数（人）	276,313	272,487	269,906
運賃収入（千円）	35,246	35,175	35,301
その他収入（千円）	123	176	125
補助支出額（千円） 国			
補助支出額（千円） 県			
補助支出額（千円） 市区町村	110,001	110,000	110,001

割引制度 名称	割引率	条件等
障害者割引 高齢者割引	50% 100%	手帳の提示 シルバーパスの提示

運行開始後の見直し・改善

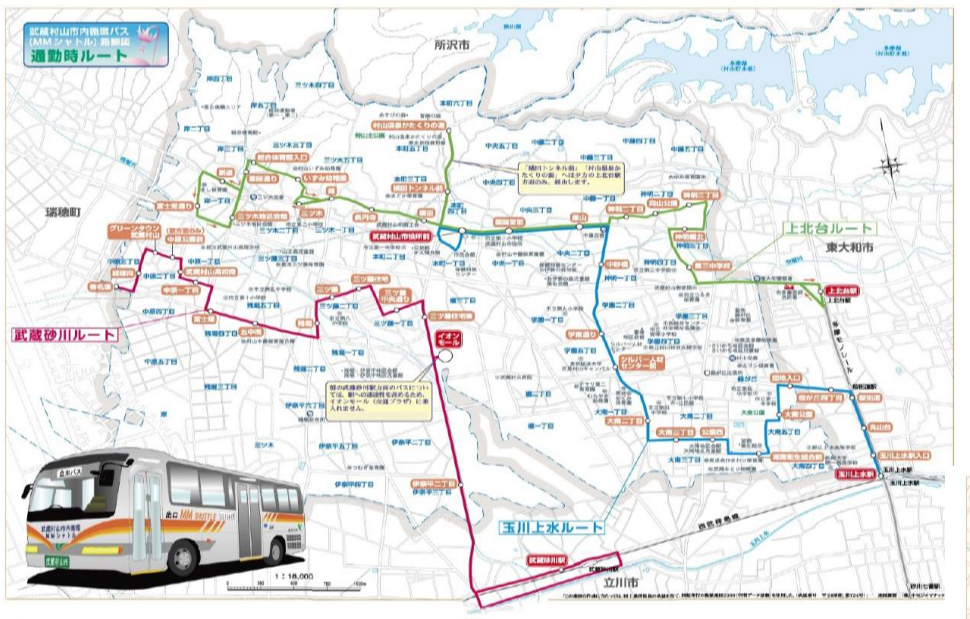
実施状況	実施済	年度	平成25年度	ガイドラインや基準の有無	無し
動機	・その他(効率的な運行、収支率・利用率の改善に向けたルート及び運賃の見直し)			評価指標	
ねらい	・収支改善、補助支出削減 ・運行効率化 ・利便性向上				
内容	・ルート、バス停の縮小 ・その他(運行を廃止した地域へのデマンド交通の導入)				
効果測定指標	収支の改善				

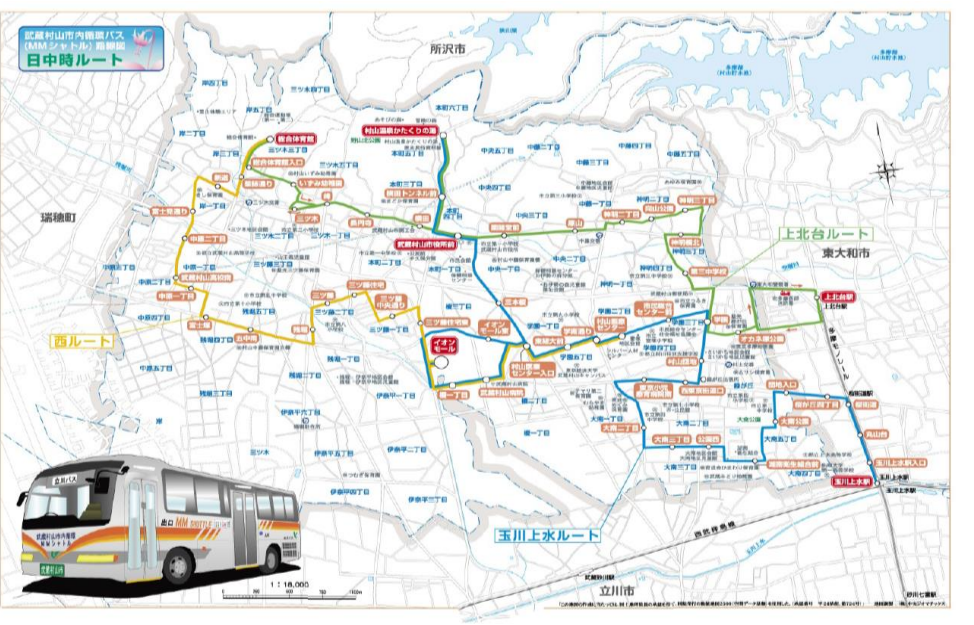
運行上の工夫

利用促進策

市民祭り等でのPR活動、クイズラリー、市報を活用したバナー広告・利用促進案内、バスロケーションシステムの活用

HPアドレス	http://www.city.musashimurayama.lg.jp/kurashi/koutsu/koukyoukoutu/1000603/index.html
運行コース	下記参照





13224	東京都	多摩市

名称	イメージキャラクター
多摩市ミニバス	

運営主体	運行事業者名	運行開始日 年	月	日
京王バス南株式会社 多摩市	京王バス南株式会社	H9	11	1

委託方法	市→(補助金)→京王バス南株式会社
運行目的	公共交通空白地域・不便地域の解消 移動困難者等の移動手段の確保
運行形態	道路運送法第4条の一般乗合旅客自動車運送事業の運送許可

系統数	2	運行日	毎日	運賃	距離制/大人　175～460円

定期券等	定期券

割引制度	名称	割引率	条件等
	障害者割引	50%	障害者手帳等の提示

車両 メーカー・車種	定員	車両数
日野中型	56	4
日野ポンチョ	36	2

利用者数、収入・経費等	H27	H28	H29
年間利用者数(人)	761,025	772,340	809,205
運賃収入(千円)	71,202	69,560	68,082
その他収入(千円)			
補助支出額(千円) 国			
補助支出額(千円) 県			
補助支出額(千円) 市区町村	43,430	38,400	50,020

運行開始後の見直し・改善

実施状況	実施済	年度	平成26年度	ガイドラインや基準の有無	無し
動機	・利用者、住民、議会等の要望　・行政内の評価			評価指標	
ねらい	・収支改善、補助支出削減　・運行効率化　・利用促進　・利便性向上				
内容	・ルート、バス停の経路変更				
効果測定指標	利用者数				

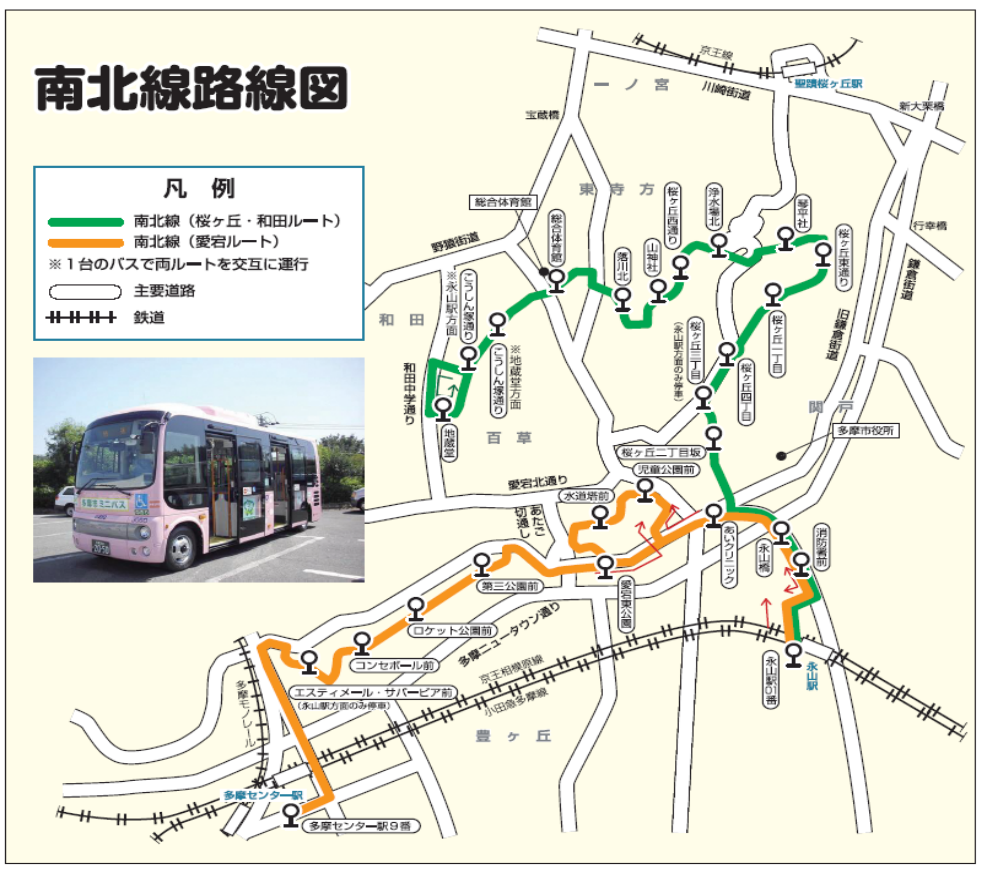
運行上の工夫

市民はもとより、多摩市を訪れた方に「知ってもらう、乗ってもらう」ことを目的に、市広報だけでなく運行事業者の広報紙・HP等でのPRを行っている。

利用促進策

概ね5年毎に運行ルートの見直しを行っている。

HPアドレス	http://www.city.tama.lg.jp/0000001287.html
運行コース	下記参照



13225	東京都	稲城市

名称	イメージキャラクター
iバス	

運営主体	運行事業者名	運行開始日 年	月	日
小田急バス株式会社	小田急バス株式会社	H29	3	27

委託方法	市→(委託契約・補助金)→小田急バス株式会社
運行目的	公共交通空白地域・不便地域の解消 移動困難者等の移動手段の確保
運行形態	道路運送法第4条の一般乗合旅客自動車運送事業の運送許可

系統数	5	運行日	毎日	運賃	均一/大人 180円
定期券等	定期券、1日乗車券/大人 510円				

割引制度	名称	割引率	条件等
	障害者割引 高齢者割引	50% 100%	障害者手帳提示 東京都シルバーパス提示

車両 メーカー・車種	定員	車両数
リエッセ	36	1
ポンチョ	35	7

利用者数、収入・経費等	H27	H28	H29
年間利用者数(人)	450,231	466,957	470,568
運賃収入(千円)	46,253	47,109	45,856
その他収入(千円)	156	216	216
補助支出額(千円) 国			
補助支出額(千円) 県			
補助支出額(千円) 市区町村	97,077	110,108	94,068

運行開始後の見直し・改善

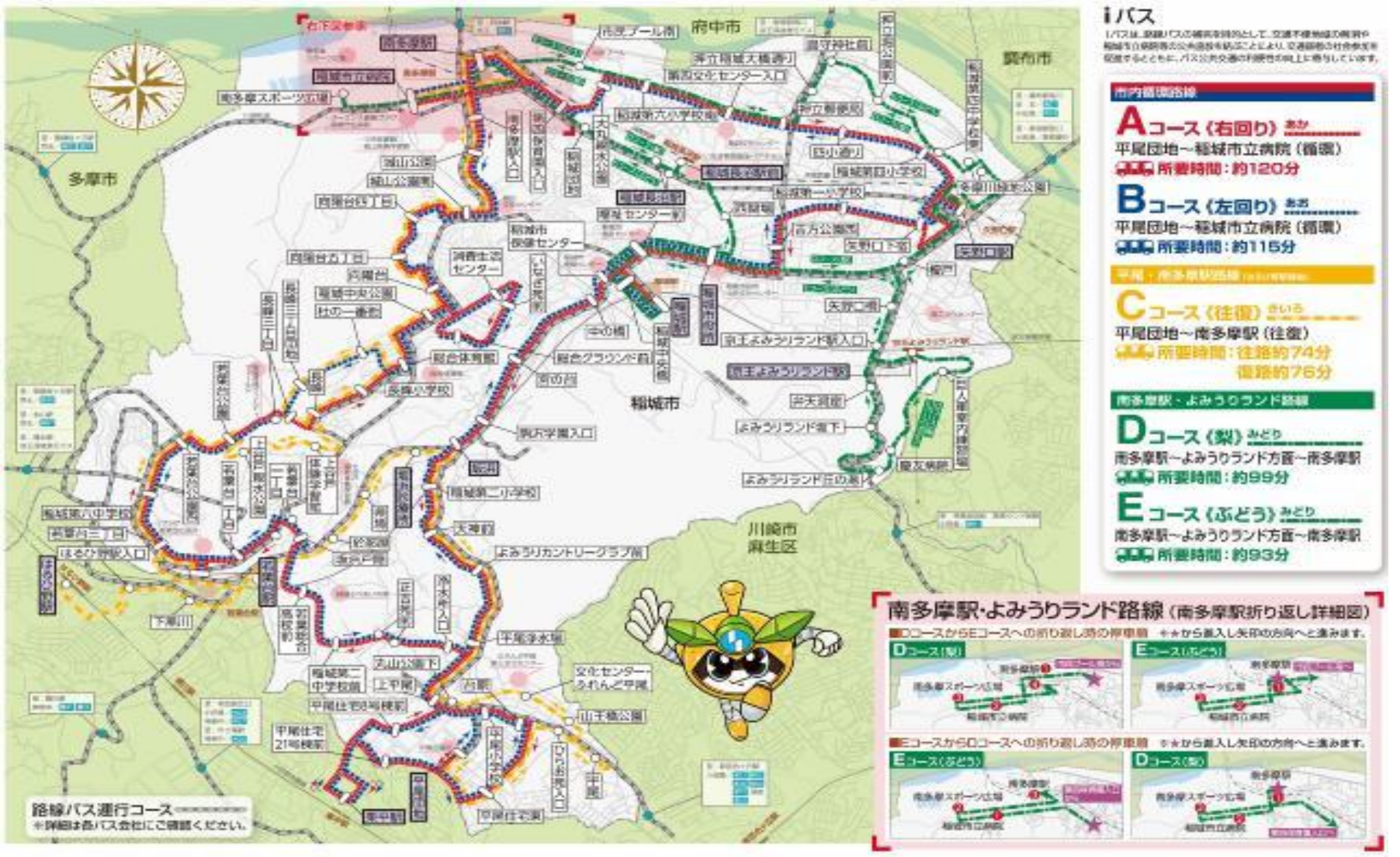
実施状況	実施済	年度	平成28年度	ガイドラインや基準の有無	有り
動機	・利用者、住民、議会等の要望				
ねらい	・運行効率化 ・利便性向上				
内容	・ルート、バス停の経路変 ・運行本数の増便 ・運行ダイヤの時刻変更				
効果測定指標	利用者数				

評価指標	・移動サービスの平準化と利便性の向上 ・交通不便地域の解消 ・適正なネットワークの再構築 ・わかりやすく利用しやすい設定 ・効率的な運行による持続性の確保

運行上の工夫

利用促進策

HPアドレス	http://www.city.inagi.tokyo.jp/kurashi/bus/ai_bus/ibus_rosenzu_zikokuhyou.html
運行コース	下記参照



13227	東京都	羽村市

名称	イメージキャラクター
はむらん	

運営主体	運行事業者名	運行開始日 年	月	日
羽村市	西東京バス株式会社	H17	5	29

車両 メーカー・車種	定員	車両数
日野ポンチョ	24	4
日野ポンチョEV	35	1

委託方法	委託ではなく、市と西東京バス株式会社で運行事業協定を締結
運行目的	公共交通空白地域・不便地域の解消、移動困難者等の移動手段の確保、中心市街地などの地域活性化
運行形態	道路運送法第4条の一般乗合旅客自動車運送事業の運送許可

系統数	4	運行日	毎日	運賃	均一/大人 100円

定期券等	回数券

割引制度 名称	割引率	条件等

利用者数、収入・経費等		H27	H28	H29
年間利用者数（人）		181,626	186,918	194,326
運賃収入（千円）		16,135	16,145	16,917
その他収入（千円）		1,134	1,029	1,239
補助支出額（千円）	国	0	0	0
	県	0	0	0
	市区町村	53,623	55,341	54,926

運行開始後の見直し・改善					
実施状況	実施済	年度	平成26年度	ガイドラインや基準の有無	無し
動機				評価指標	
ねらい					
内容	・ルート、バス停の拡大、経路変更 ・運行ダイヤの時刻変更				
効果測定指標	利用者数				

運行上の工夫

羽村市コミュニティバスはむらん運営推進懇談会を設置し、市民の意見を聞いている

利用促進策

市内イベント時にコミバスのPR・案内をしている

HPアドレス	http://www.city.hamura.tokyo.jp/0000003043.html
運行コース	下記参照

13228	東京都	あきる野市

名称	イメージキャラクター
るのバス	

運営主体	運行事業者名	運行開始日 年	月	日	車両 メーカー・車種	定員	車両数
あきる野市	西東京バス株式会社	H12	10	2	ポンチョ	33	1

委託方法	市→(補助金)→西東京バス株式会社				
運行目的	公共交通空白地域・不便地域の解消 移動困難者等の移動手段の確保				
運行形態	道路運送法第4条の一般乗合旅客自動車運送事業の運送許可				
系統数	2	運行日	平日	運賃	均一/大人 100円
定期券等	回数券				

割引制度 名称	割引率	条件等
免許返納者	100%	65歳以上で免許を自主返納した方に無料乗車証を交付※有効期限は返納する運転免許証の有効期間(1年未満の場合は1年間)

利用者数、収入・経費等	H27	H28	H29
年間利用者数(人)	36,967	36,273	37,013
運賃収入(千円)	3,341	3,285	3,257
その他収入(千円)			
補助支出額(千円) 国			
補助支出額(千円) 県			
補助支出額(千円) 市区町村	11,960	13,514	11,953

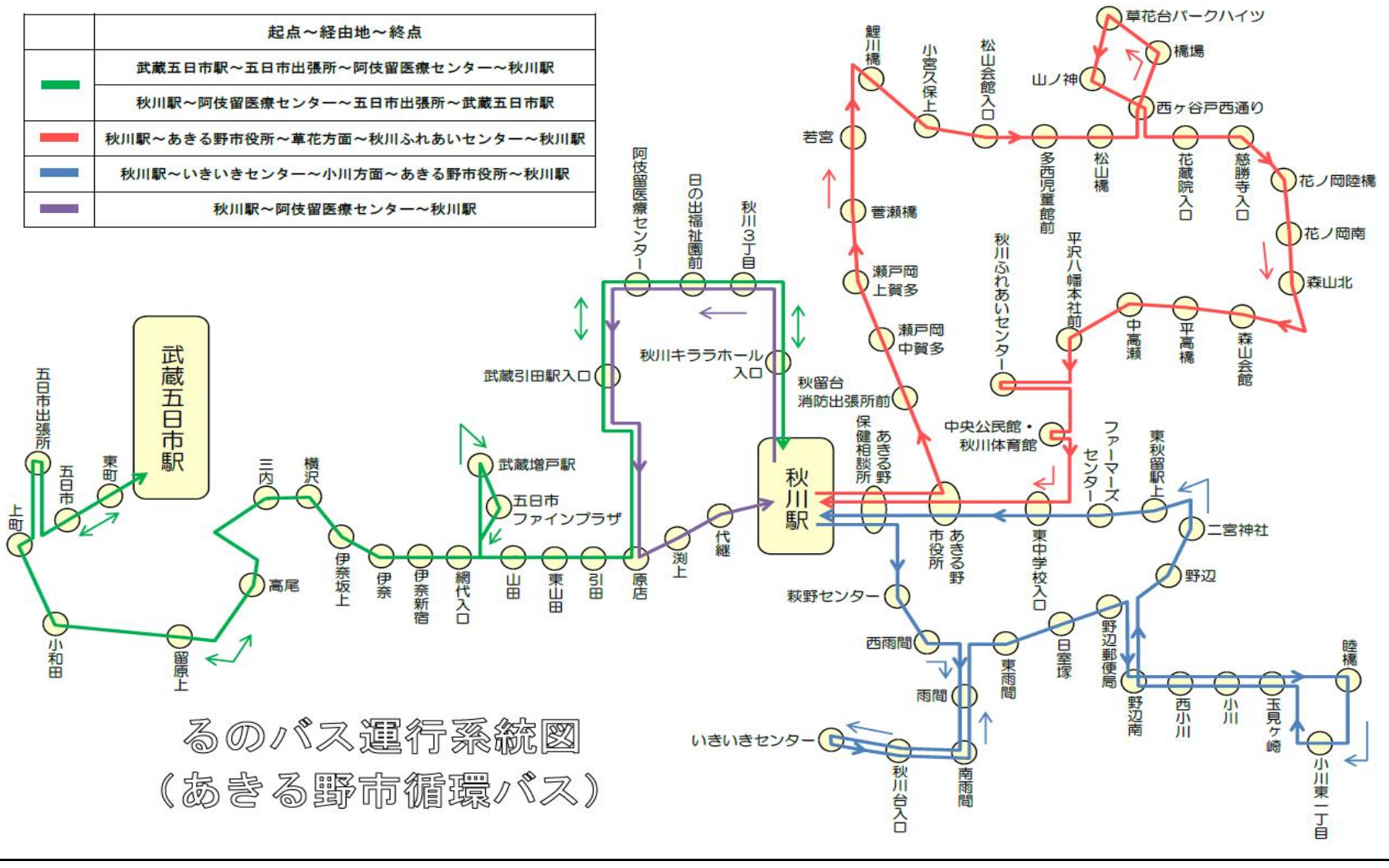
運行開始後の見直し・改善					
実施状況	実施済	年度	平成25年度	ガイドラインや基準の有無	無し
動機	・利用者、住民、議会等の要望			評価指標	
ねらい	・運行効率化 ・利用促進 ・利便性向上				
内容	・ルート、バス停の拡大 ・運行ダイヤの時刻変更				
効果測定指標	利用者数				

運行上の工夫

利用促進策

・運行が平日のみであるが、産業祭、夏祭り、健康の集い等の市主催イベント開催時には土・日曜日に臨時運行し、利用促進を図っている。
・介護予防教室など、高齢者向けの事業の開始・終了時間をバス運行時刻に合わせて設定し、参加者への利用促進を図っている。

HPアドレス	http://www.city.akiruno.tokyo.jp
運行コース	下記参照



13228	東京都	あきる野市

名称	イメージキャラクター
盆堀地区地域交通事業	

運営主体	運行事業者名	運行開始日 年	月	日	車両 メーカー・車種	定員	車両数
あきる野市	あきる野市	H25	4	1	トヨタVOXY	6	1

委託方法	車両、燃料費等は市が用意及び負担し、地域の方を運転手（非常勤職員;時給1,014円）として雇用している。現在は1日に3往復運行している。				
運行目的	公共交通空白地域・不便地域の解消 移動困難者等の移動手段の確保				
運行形態	その他				
系統数	1	運行日	平日	運賃	無料
定期券等					

割引制度 名称	割引率	条件等

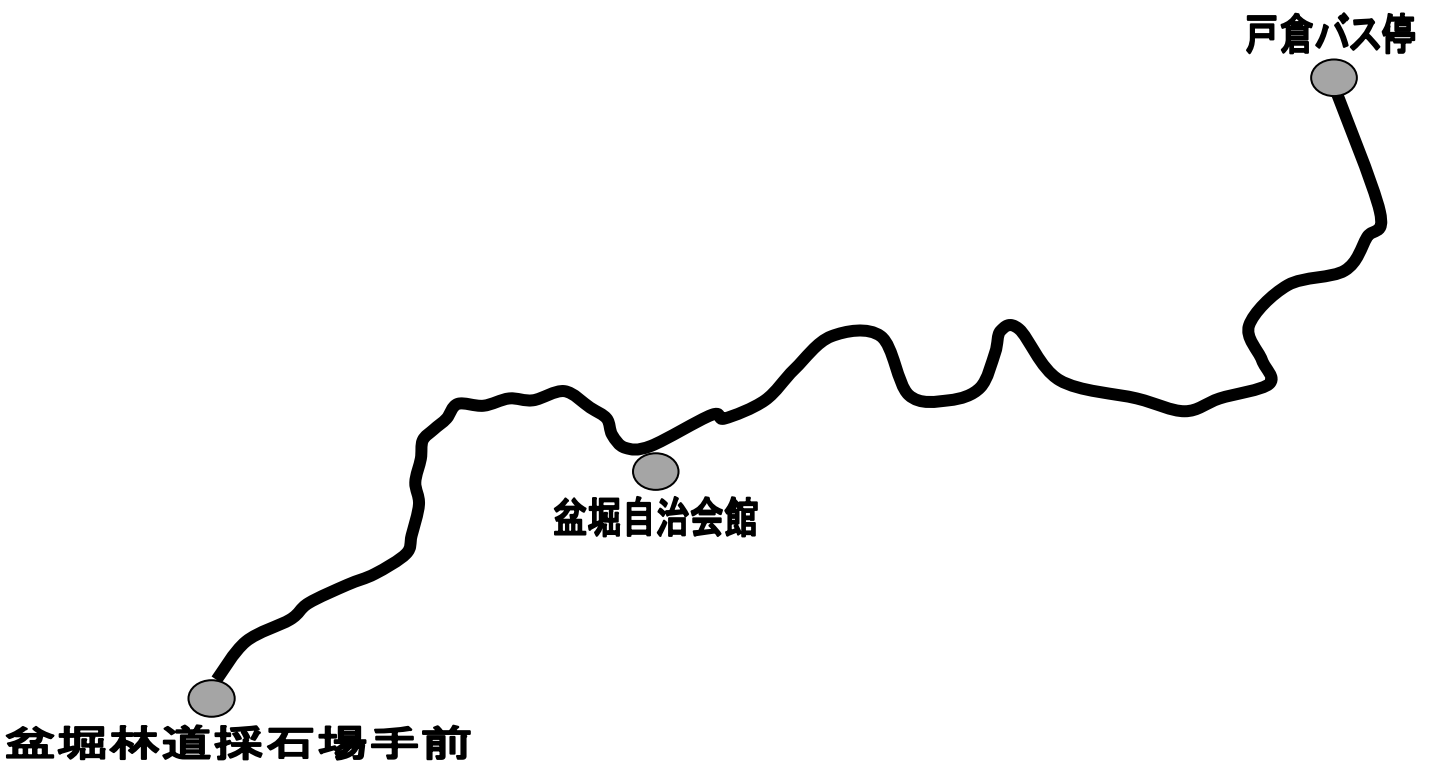
利用者数、収入・経費等	H27	H28	H29
年間利用者数（人）	578	393	310
運賃収入（千円）			
その他収入（千円）			
補助支出額（千円） 国			
補助支出額（千円） 県			
補助支出額（千円） 市区町村			

運行開始後の見直し・改善					
実施状況	実施済	年度	平成28年度	ガイドラインや基準の有無	無し
動機	・利用者、住民、議会等の要望			評価指標	
ねらい	・運行効率化				
内容	・運行本数の減便				
効果測定指標					

運行上の工夫

利用促進策

HPアドレス	
運行コース	盆堀自治会館～盆堀林道採石場手前～戸倉バス停～盆堀林道採石場手前～盆堀自治会館　1往復およそ9km　1日3往復



13229	東京都	西東京市

名称	イメージキャラクター
はなバス	いこいーな

運営主体	運行事業者名	運行開始日 年	月	日
西東京市	西武バス株式会社 関東バス株式会社	H14	3	23

委託方法	市→(委託契約・補助金)→各バス事業者				
運行目的	公共交通空白地域・不便地域の解消				
運行形態	道路運送法第4条の一般乗合旅客自動車運送事業の運送許可				
系統数	5	運行日	毎日	運賃	均一/大人 150円
定期券等					

割引制度	名称	割引率	条件等
	障害者割引 高齢者割引		障害者手帳等の提示 敬老回数券(購入の際は後期高齢者医療被保険者証の提示)

車両 メーカー・車種	定員	車両数
ポンチョロング	35	9
ポンチョショート	26	3
エアロミディ	31	3

利用者数、収入・経費等	H27	H28	H29
年間利用者数(人)	1,163,896	1,241,974	1,275,337
運賃収入(千円)	154,748	158,807	165,349
その他収入(千円)	625	683	1,063
補助支出額(千円) 国			
補助支出額(千円) 県			
補助支出額(千円) 市区町村	77,734	129,533	119,065

運行開始後の見直し・改善

実施状況	実施済	年度	平成28年度	ガイドラインや基準の有無	検討中
動機	踏切通過などによる遅延、民間路線バスとの競合、利用状況などの課題解消			評価指標	収支率
ねらい	公共交通空白地域・不便地域の解消、利用者の利便性の向上				公共交通空白地域・不便地域に設置しているはなバスのバス停における1人当りの乗車回数
内容	・ルートの新設及び変更 ・運行ダイヤの時刻変更				
効果測定指標					

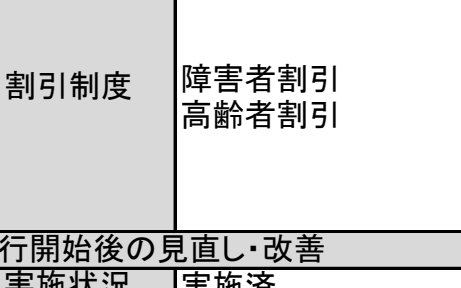
運行上の工夫

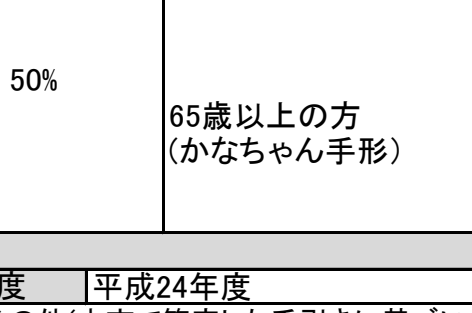
利用促進策

HPアドレス	http://www.city.nishitokyo.lg.jp/kurasi/kotu/hanabus.htm
運行コース	下記参照

14150	神奈川県	相模原市

名称	イメージキャラクター
相模原市コミュニティバス「せせらぎ号」	





運営主体	運行事業者名	運行開始日 年	月	日	車両 メーカー・車種	定員	車両数
相模原市	神奈川中央交通東株式会社	H18	1	30	日野　ポンチョ　ロング2ドア	35	3

委託方法	市→(委託契約)→神奈川中央交通東株式会社				
運行目的	公共交通空白地域・不便地域の解消 移動困難者等の移動手段の確保				
運行形態	道路運送法第4条の一般乗合旅客自動車運送事業の運送許可				
系統数	1	運行日	毎日	運賃	距離制/大人　180～260円

定期券等	定期券、回数券

割引制度	名称	割引率	条件等
	障害者割引 高齢者割引	50%	65歳以上の方 (かなちゃん手形)

利用者数、収入・経費等		H27	H28	H29
年間利用者数(人)		97,740	96,036	95,986
運賃収入(千円)		17,233	16,732	16,681
その他収入(千円)		737	860	428
補助支出額(千円)	国			
	県			
	市区町村	15,268	14,660	16,008

運行開始後の見直し・改善					
実施状況	実施済	年度	平成24年度	ガイドラインや基準の有無	有り
動機	・利用者、住民、議会等の要望　・その他(本市で策定した手引きに基づいて実施したもの)			評価指標	1便当たりの輸送人員 収支比率(車両償却費を除く)
ねらい	・収支改善、補助支出削減　・運行効率化　・利用促進　・利便性向上				
内容	・ルート、バス停の拡大				
効果測定指標					

運行上の工夫
地域住民のニーズが大きい住宅地等を運行経路に設定することで、安定した利用者数を確保している。

利用促進策
地域の住民を中心とした利用促進協議会を開催し、利用促進策をについて検討している。 (沿線写真展、PRチラシの作成等)

HPアドレス	http://www.city.sagamihara.kanagawa.jp/shisei/toshikotsu/1004854/1004860.html
運行コース	下記参照

14150	神奈川県	相模原市

名称	イメージキャラクター
大野北地区コミュニティバス	

運営主体	運行事業者名	運行開始日 年	月	日	車両 メーカー・車種	定員	車両数
相模原市	神奈川中央交通東株式会社	H26	2	1	日野　ポンチョ　ロング2ドア	35	2

委託方法	市→(委託契約)→神奈川中央交通東株式会社				
運行目的	公共交通空白地域・不便地域の解消 移動困難者等の移動手段の確保				
運行形態	道路運送法第4条の一般乗合旅客自動車運送事業の運送許可				
系統数	1	運行日	平日	運賃	距離制/大人　180～220円

利用者数、収入・経費等		H27	H28	H29
年間利用者数(人)		66,397	71,082	56,951
運賃収入(千円)		11,052	11,732	9,668
その他収入(千円)				281
補助支出額(千円)	国			
	県			
	市区町村			

割引制度 名称	割引率	条件等
障害者割引 高齢者割引	50%	65歳以上の方 (かなちゃん手形)

運行開始後の見直し・改善					
実施状況	実施済	年度	平成28年度	ガイドラインや基準の有無	有り
動機	・その他(本市で策定した手引きに基づいて実施したもの)			評価指標	1便当たりの輸送人員 収支比率(車両償却費を除く)
ねらい	・収支改善、補助支出削減　・運行効率化				
内容	・運行本数の減便				
効果測定指標	収支、利用者数				

運行上の工夫
通勤・通学の時間帯に駅まで短時間で行けるように急行便を運行している。

利用促進策
地域の住民を中心とした利用促進協議会を開催し、利用促進策をについて検討している。 (乗り方教室の実施、イベントにバスを出展しPRする等)

HPアドレス	
運行コース	下記参照

14201	神奈川県	横須賀市

名称	イメージキャラクター
ハマちゃんバス	

運営主体	運行事業者名	運行開始日 年	月	日	車両 メーカー・車種	定員	車両数
日の出タクシー株式会社	日の出タクシー株式会社	H30	12	3	トヨタ・ハイエース	9	1

委託方法	委託はしていない。（日の出タクシーによる自主運営での運行） ただし、横須賀市は協定書の締結を行っている。							
運行目的	公共交通空白地域・不便地域の解消							
運行形態	道路運送法21条のよる認可を受けた運送許可							
系統数	4	運行日	平日	運賃	均一/大人 300円			
定期券等								

割引制度 名称	割引率	条件等

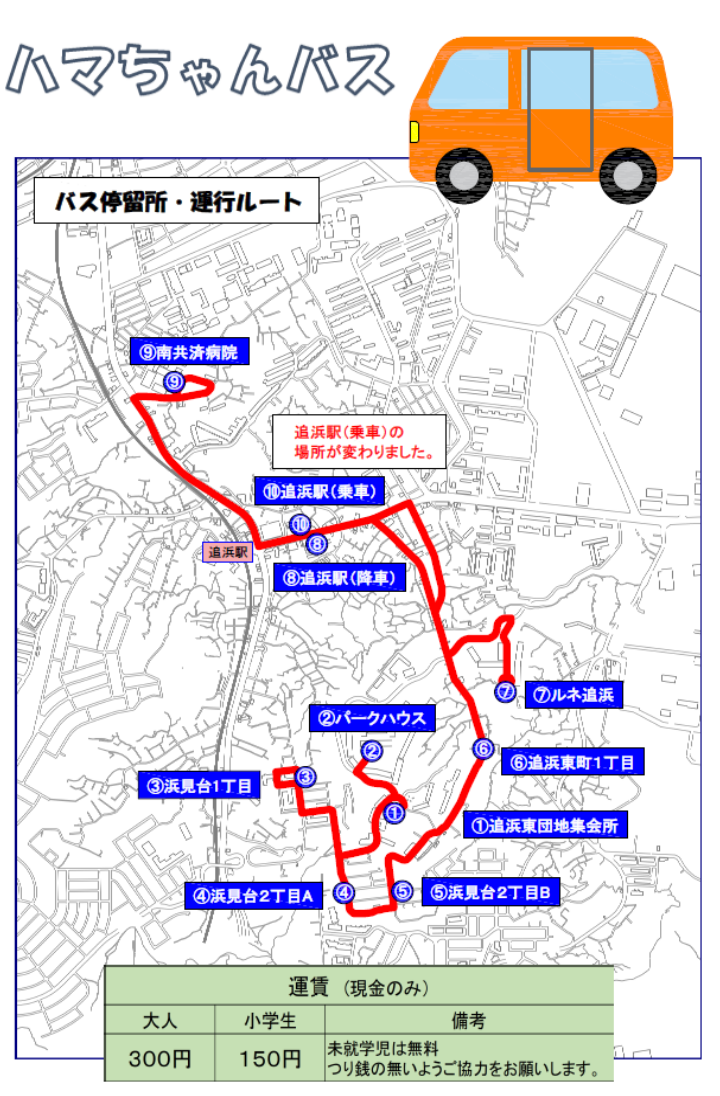
利用者数、収入・経費等		H27	H28	H29
年間利用者数（人）				
運賃収入（千円）				
その他収入（千円）				
補助支出額（千円）	国			
	県			
	市区町村			

運行開始後の見直し・改善					
実施状況	検討中	年度		ガイドラインや基準の有無	検討中
動機				評価指標	
ねらい					
内容					
効果測定指標					

運行上の工夫
試験運行期間であり、現在模索中。

利用促進策
試験運行期間であり、広報誌等による周知を行っている。

HPアドレス	https://www.city.yokosuka.kanagawa.jp/5613/hamachanbus.html
運行コース	下記参照



14205	神奈川県	藤沢市

名称	イメージキャラクター
のりあい善行	

運営主体	運行事業者名	運行開始日 年	月	日
非営利活動法人 のりあい善行	フジ交通株式会社	H28	4	1

委託方法	非営利活動法人のりあい善行→(委託契約)→フジ交通株式会社
運行目的	公共交通空白地域・不便地域の解消
運行形態	道路運送法第4条の一般乗合旅客自動車運送事業の運送許可

系統数	2	運行日	平日	運賃	均一/大人 300円
定期券等	回数券				

割引制度	名称	割引率	条件等
	サポーター会員割引	17%	年会費3,000円

車両 メーカー・車種	定員	車両数
トヨタ・ハイエース	9	1
(予備車)	4	2

利用者数、収入・経費等		H27	H28	H29
年間利用者数(人)			11,246	13,622
運賃収入(千円)			3,091	3,623
その他収入(千円)			996	625
補助支出額(千円)	国			
	県			
	市区町村		2,567	2,329

運行開始後の見直し・改善

実施状況	検討中	年度		ガイドラインや基準の有無	検討中
動機				評価指標	
ねらい					
内容					
効果測定指標					

運行上の工夫

1便当たり15分での循環ルートとし、1時間当たり最大2系統で2便ずつ運行可能なダイヤ編成としている。

利用促進策

乗車運賃の割引や、のりあい善行と提携している一部の店舗等でサービスを受けられるサポーター会員制度を設けている。

HPアドレス	http://www.city.fujisawa.kanagawa.jp/tosikei/machizukuri/kotsu/kokyo/noriai-taxi.html
運行コース	下記参照

14207	神奈川県	茅ヶ崎市

名称	イメージキャラクター
茅ヶ崎市コミュニティバス　えぼし号	

運営主体	運行事業者名	運行開始日 年	月	日	車両 メーカー・車種	定員	車両数
茅ヶ崎市	神奈川中央交通株式会社	H14	5	25	日野・ポンチョ	24	14

委託方法	市→(協定締結・負担金)→神奈川中央交通株式会社
運行目的	公共交通空白地区の解消 移動困難者等の移動手段の確保
運行形態	道路運送法第4条の一般乗合旅客自動車運送事業の運送許可

系統数	7	運行日	毎日	運賃	均一/大人 150・200円

定期券等	回数券、1日乗車券/大人　500円

割引制度	名称	割引率	条件等
	障害者割引	50%	手帳所持

利用者数、収入・経費等	H27	H28	H29
年間利用者数(人)	427,414	444,309	449,758
運賃収入(千円)	66,516	68,593	69,760
その他収入(千円)	3,100	2,760	2,800
補助支出額(千円) 国			
補助支出額(千円) 県			
補助支出額(千円) 市区町村	66,295	68,673	73,679

運行開始後の見直し・改善					
実施状況	実施中	年度	平成30年度	ガイドラインや基準の有無	無し
動機	・利用者、住民、議会等の要望			評価指標	
ねらい	・収支改善、補助支出削減　・利便性向上				
内容	・ルート、バス停の経路変更 ・運行本数の減便　・運行ダイヤの時刻変更				
効果測定指標	収支、利用者数				

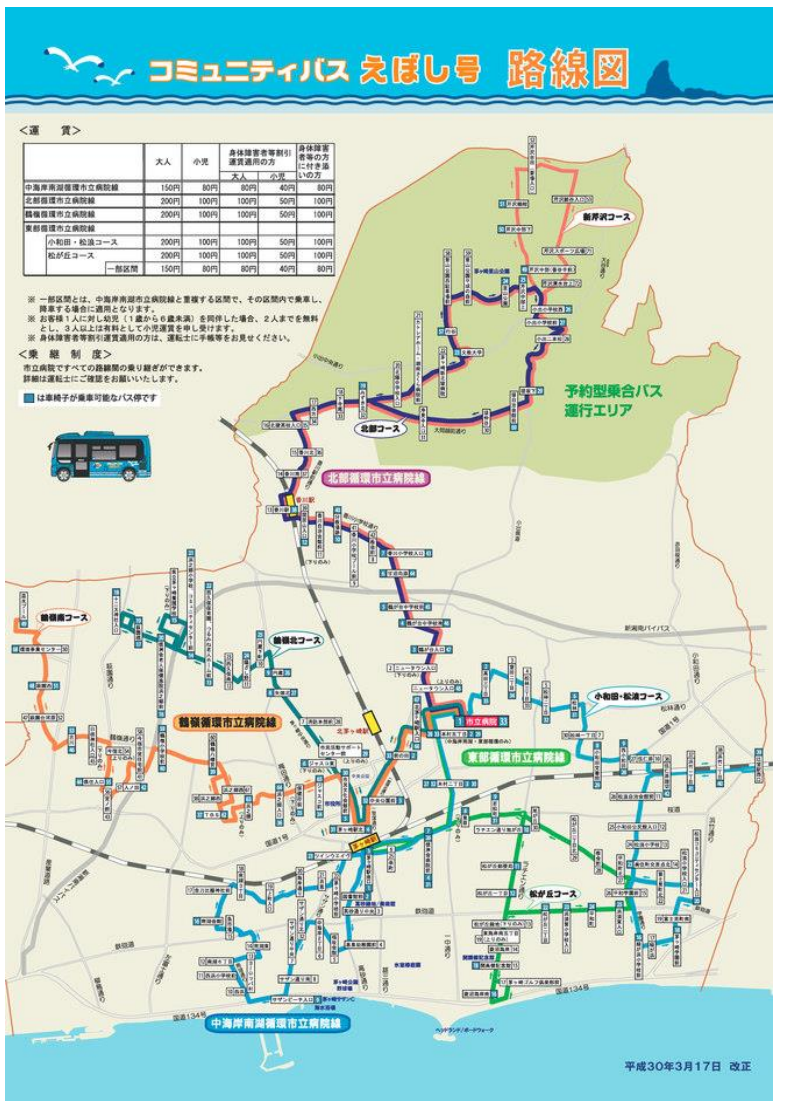
運行上の工夫

乗継制度を設け、負担感の軽減

利用促進策

イベントでの車両展示

HPアドレス	http://www.city.chigasaki.kanagawa.jp/road/eboshi_s/index.html
運行コース	下記参照



14211	神奈川県	秦野市

名称	イメージキャラクター
コミュニティタクシー、上地区乗合自動車（行け行けぼくらのかみちゃん号）	

運営主体	運行事業者名	運行開始日 年	月	日	車両 メーカー・車種	定員	車両数
株式会社愛鶴	株式会社愛鶴	H23	4	1	トヨタ・ハイエース	13	5

委託方法	委託ではなく事業者による自主運行
運行目的	公共交通空白地域・不便地域の解消 廃止路線バスの代替手段の確保
運行形態	道路運送法第4条の一般乗合旅客自動車運送事業の運送許可

系統数	10	運行日	平日	運賃	ゾーン制/大人　200～300円

利用者数、収入・経費等		H27	H28	H29
年間利用者数（人）		58,600	56,310	57,316
運賃収入（千円）		16,454	16,263	15,349
その他収入（千円）		191	0	20
補助支出額（千円）	国	3,330	3,815	2,810
	県	0	0	0
	市区町村	6,231	7,756	8,638

定期券等	定期券、回数券

割引制度	名称	割引率	条件等

運行開始後の見直し・改善					
実施状況	実施済	年度	平成30年度	ガイドラインや基準の有無	有り
動機	・利用者、住民、議会等の要望	評価指標	1便当たりの平均利用者数		
ねらい	・収支改善、補助支出削減　・運行効率化　・利用促進　・利便性向上				
内容	・運行ダイヤの時刻変更 ・その他(停留所の新設、利用の少ない停留所の廃止)				
効果測定指標	利用者数				

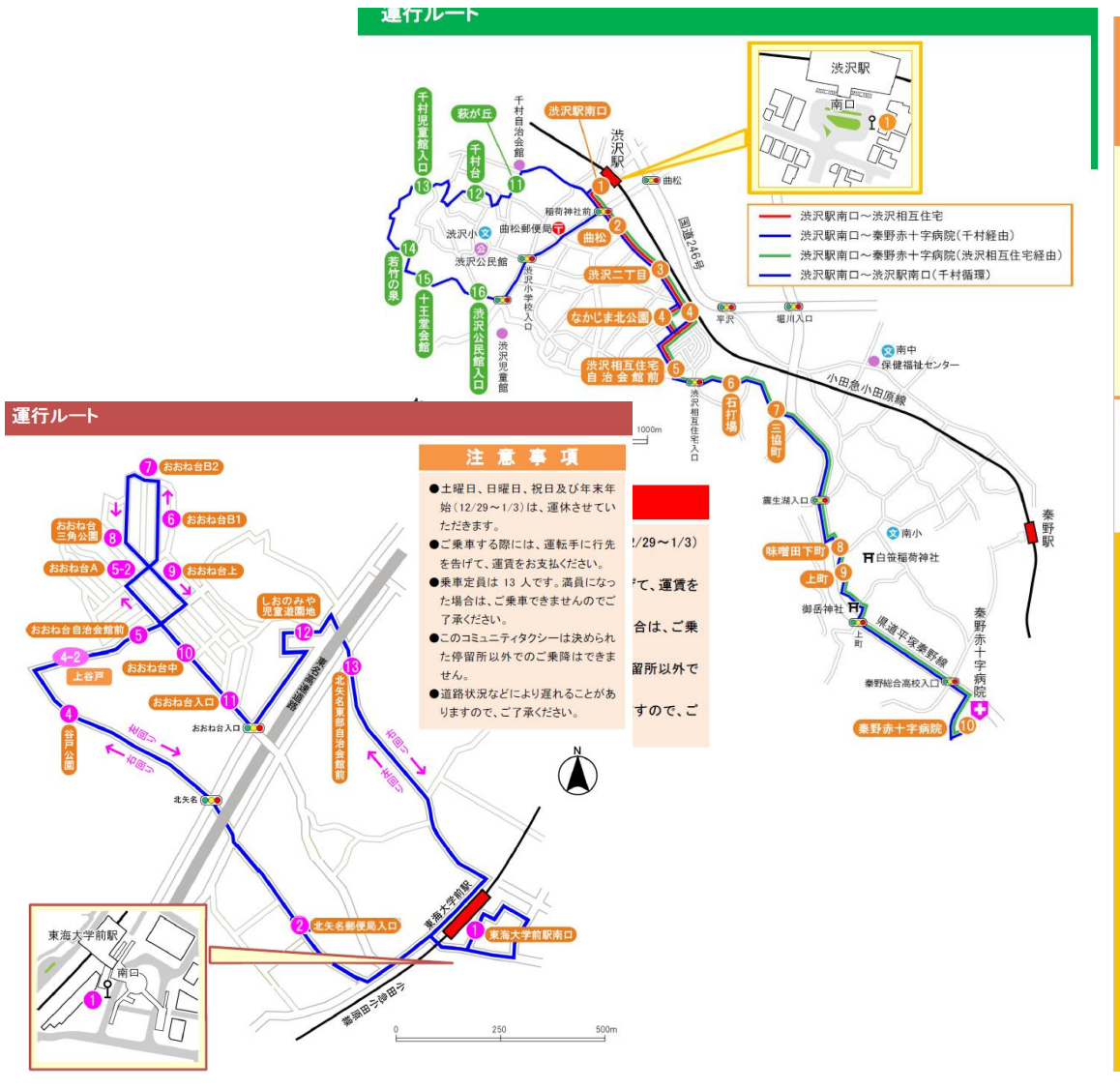
運行上の工夫

おおね台ルートは駅を起点に循環する路線で、パターンダイヤを設定し運行している。また、かみちゃん号では車体広告料等による運賃収入以外の収入確保に努めている。

利用促進策

・市内企業からの協賛物品を車内で配布
・ルート沿線でのイベント開催

HPアドレス	http://www.city.hadano.kanagawa.jp/www/contents/1001000000467/index.html
運行コース	下記参照



14213	神奈川県	大和市

名称	イメージキャラクター
のろっと	

運営主体	運行事業者名	運行開始日 年	月	日	車両 メーカー・車種	定員	車両数
大和市	神奈川中央交通株式会社	H14	10		日野ポンチョ	36	6

委託方法	市→(委託契約)→神奈川中央交通株式会社				
運行目的	公共交通空白地域・不便地域の解消、移動困難者等の移動手段の確保、廃止路線バスの代替手段の確保				
運行形態	道路運送法第4条の一般乗合旅客自動車運送事業の運送許可				
系統数	2	運行日	毎日	運賃	均一/大人 100円
定期券等	回数券				

割引制度 名称	割引率	条件等

利用者数、収入・経費等		H27	H28	H29
年間利用者数(人)		332,636	365,722	384,616
運賃収入(千円)		33,378	35,413	36,697
その他収入(千円)		984	1,066	1,396
補助支出額(千円)	国	23,168	12,085	33,030
	県			
	市区町村			

運行開始後の見直し・改善					
実施状況	実施済	年度	平成27年度	ガイドラインや基準の有無	無し
動機	・利用者、住民、議会等の要望			評価指標	
ねらい	・収支改善、補助支出削減　・利用促進　・利便性向上				
内容	・ルート、バス停の拡大、経路変更 ・運行本数の増便　・運行ダイヤの運行時間帯拡大				
効果測定指標	利用者数				

運行上の工夫

・地域活動拠点(コミュニティセンター等)を活用したバス停設置。

利用促進策

・バスロケーションシステムの導入(H29)
・コミバス及び民間路線バスの運行ルート等を掲載した「大和市バスマップ」を発行(H29)

HPアドレス	http://www.city.yamato.lg.jp/web/purpose/comibus.html
運行コース	下記参照

14213	神奈川県	大和市

名称	イメージキャラクター
やまとんGO	ヤマトン

運営主体	運行事業者名	運行開始日 年	月	日
大和市	神奈川中央交通株式会社 株式会社海老名相中	H26	10	

委託方法	市→(委託契約)→神奈川中央交通株式会社、株式会社海老名相中
運行目的	公共交通空白地域・不便地域の解消 移動困難者等の移動手段の確保
運行形態	道路運送法第4条の一般乗合旅客自動車運送事業の運送許可

系統数	4	運行日	毎日	運賃	均一/大人 150円

定期券等	回数券

割引制度	名称	割引率	条件等

車両 メーカー・車種	定員	車両数
日産キャラバン	14	15
トヨタハイエース	14	5

利用者数、収入・経費等	H27	H28	H29
年間利用者数(人)	237,645	289,225	316,465
運賃収入(千円)	35,301	41,841	45,567
その他収入(千円)	984	1,066	1,396
補助支出額(千円) 国	6,150	6,150	115,970
補助支出額(千円) 県			
補助支出額(千円) 市区町村			

運行開始後の見直し・改善

実施状況	検討中	年度		ガイドラインや基準の有無	無し
動機	・利用者、住民、議会等の要望			評価指標	
ねらい	・収支改善、補助支出削減　・利用促進　・利便性向上				
内容	・ルート、バス停の拡大、経路変更 ・運行ダイヤの時刻変更				
効果測定指標					

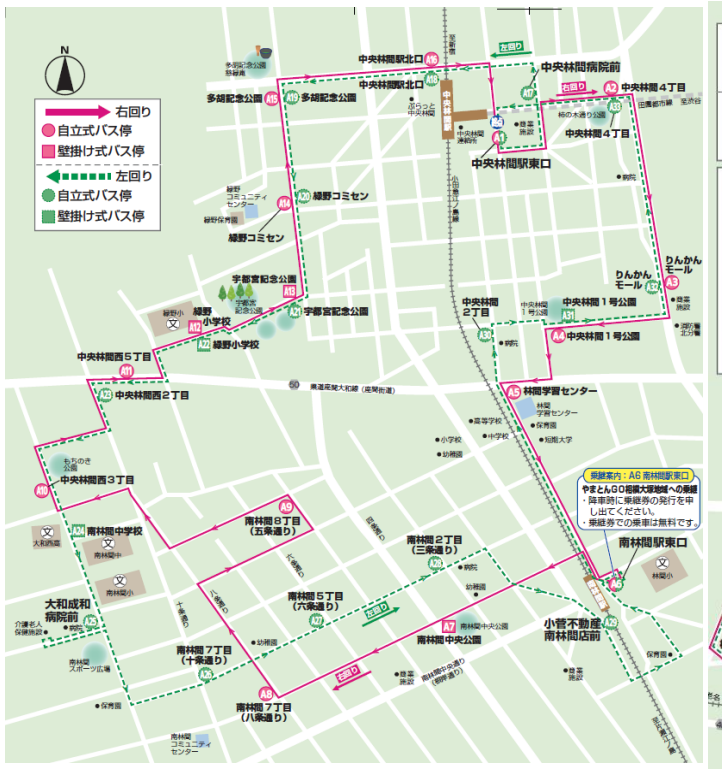
運行上の工夫

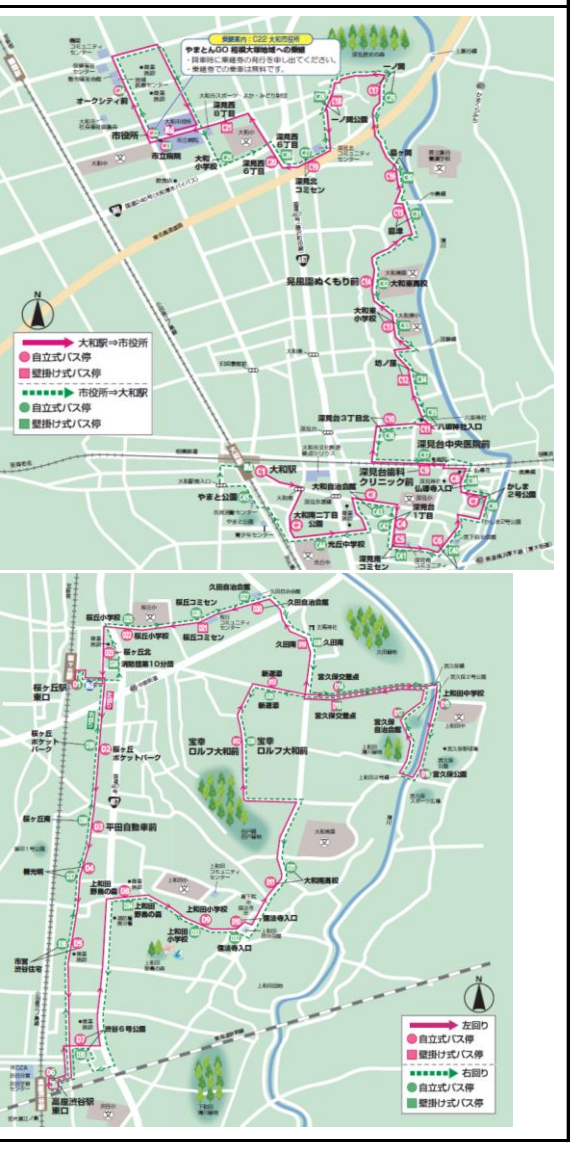
・乗継券を発行し、コミバス間の乗り継ぎを無料化することで、利用促進をはかっている。
・利用者数の多い駅や主要バス停は、原則ダイヤをパターン化し、覚えやすくしている。

利用促進策

・コミバス及び民間路線バスの運行ルート等を掲載した「大和市バスマップ」を発行(H29)

HPアドレス	http://www.city.yamato.lg.jp/web/purpose/comibus.html
運行コース	下記参照





14215	神奈川県	海老名市

名称	イメージキャラクター
海老名市コミュニティバス	

運営主体	運行事業者名	運行開始日 年	月	日	車両 メーカー・車種	定員	車両数
海老名市	相鉄バス株式会社	H17	4	1	日野・ポンチョ	25	3.5

委託方法	市→(委託契約・協定)→相鉄バス株式会社				
運行目的	公共交通空白地域・不便地域の解消 移動困難者等の移動手段の確保				
運行形態	道路運送法第4条の一般乗合旅客自動車運送事業の運送許可				
系統数	3	運行日	毎日	運賃	均一/大人 150円
定期券等	回数券				

割引制度	名称	割引率	条件等

利用者数、収入・経費等		H27	H28	H29
年間利用者数(人)		249,832	243,562	252,269
運賃収入(千円)		37,475	36,534	37,841
その他収入(千円)		0	0	0
補助支出額(千円)	国			
	県			
	市区町村			

運行開始後の見直し・改善					
実施状況	実施済	年度	平成28年度	ガイドラインや基準の有無	有り
動機	・利用者、住民、議会等の要望			評価指標	各路線の1年間の公費負担率 路線全体の1年間の公費負担率
ねらい	・収支改善、補助支出削減　・利用促進　・利便性向上				
内容	・ルート、バス停の拡大				
効果測定指標	利用者数				

運行上の工夫

路線バス等公共交通機関が整備されていない地区へ利用者の利便性(地区内での高低差等)を勘案しルートを設定

利用促進策

・当市イメージキャラクターのラッピングを施した車両をイベント等で展示
・毎月公費負担率(委託料－運賃収入の差)を車内へ掲示

HPアドレス	http://www.city.ebina.kanagawa.jp/guide/kotsu/bus/index.html
運行コース	下記参照

14216	神奈川県	座間市

名称	イメージキャラクター
ザマフレンド号	

運営主体	運行事業者名	運行開始日 年	月	日
座間市	神奈川中央交通㈱	H16	11	

委託方法	市→神奈川中央交通㈱
運行目的	公共交通空白地域・不便地域の解消、移動困難者等の移動手段の確保、中心市街地などの地域活性化、道路交通混雑の緩和
運行形態	道路運送法第4条の一般乗合旅客自動車運送事業の運送許可

系統数	5	運行日	毎日	運賃	均一/大人 150円

定期券等	回数券

割引制度	名称	割引率	条件等

車両 メーカー・車種	定員	車両数
トヨタ・ハイエース	10	6
日野・ポンチョ	28	2

利用者数、収入・経費等	H27	H28	H29
年間利用者数（人）	104,444	110,882	133,451
運賃収入（千円）	10,319	12,068	20,103
その他収入（千円）	378	348	312
補助支出額（千円） 国			
補助支出額（千円） 県			
補助支出額（千円） 市区町村			

運行開始後の見直し・改善

実施状況	実施済	年度	平成28年度	ガイドラインや基準の有無	検討中
動機	・利用者、住民、議会等の要望				
ねらい	・収支改善、補助支出削減　・運行効率化　・利用促進　・利便性向上				
内容	・ルート、バス停の拡大、経路変更 ・運行本数の増便、・運行ダイヤの運行時間帯拡大				
効果測定指標	収支、利用者数				

運行上の工夫

利用促進策

HPアドレス	http://www.city.zama.kanagawa.jp/www/contents/1485477321422/index.html
運行コース	下記参照

14218	神奈川県	綾瀬市

名称	イメージキャラクター
かわせみ	かわせみ

運営主体	運行事業者名	運行開始日 年	月	日
綾瀬市	綾瀬市コミュニティバス運行業務委託	H17	11	1

車両 メーカー・車種	定員	車両数
日野ポンチョ	28	4
三菱エアロミディ（予備車）	34	2

委託方法	市→（委託契約）　→相鉄バス㈱ 市→（委託契約）　→神奈川中央交通㈱
運行目的	公共交通空白地域・不便地域の解消、中心市街地などの地域活性化、その他(高齢者の外出確保・公共交通網の充実)
運行形態	道路運送法第4条の一般乗合旅客自動車運送事業の運送許可

系統数	5	運行日	毎日	運賃	均一/大人 180円

利用者数、収入・経費等	H27	H28	H29
年間利用者数（人）	184,683	181,439	184,090
運賃収入（千円）	21,988	22,397	22,991
その他収入（千円）	1,825	1,549	646
補助支出額（千円） 国			
補助支出額（千円） 県			
補助支出額（千円） 市区町村			

定期券等	回数券

割引制度 名称	割引率	条件等
障がい者割引 高齢者割引	100円	障害者手帳等お持ちの方 65歳以上の方

運行開始後の見直し・改善

実施状況	実施済	年度	平成28年度	ガイドラインや基準の有無	無し
動機	・利用者、住民、議会等の要望　・行政内の評価 ・市周辺鉄道駅への接続による利便性向上、運賃改正			評価指標	
ねらい	・利用促進　・利便性向上　・市周辺鉄道駅への接続による利便性向上、運賃改正				
内容	・ルート、バス停の拡大　・運行本数の減便 ・運行ダイヤの時刻変更　・市周辺鉄道駅への接続、路線バスとの運賃格差解消				
効果測定指標	利用者数				

運行上の工夫

利用促進策

運行経路図入りの時刻表を作成し公共施設等に配架や、市HPにコミュニティバスの情報を掲載している。市のイベントにてコミュニティバスの展示を行い、アピールをしている。

HPアドレス	http://www.city.ayase.kanagawa.jp/hp/menu000015500/hpg000015429.htm
運行コース	下記参照

14321	寒川町	寒川町

名称	イメージキャラクター
もくせい号	

運営主体	運行事業者名	運行開始日 年	月	日
寒川町	有限会社香川第一交通、神奈川中央交通株式会社	H21	10	5

車両 メーカー・車種	定員	車両数
日野ポンチョ	35	2
三菱エアロミディ	34	1
トヨタハイエース	8	3

委託方法	町→(委託契約)→神奈川中央交通株式会社、有限会社香川第一交通
運行目的	公共交通空白地域・不便地域の解消 移動困難者等の移動手段の確保
運行形態	道路運送法第4条の一般乗合旅客自動車運送事業の運送許可

系統数	3	運行日	毎日	運賃	均一/大人 150円

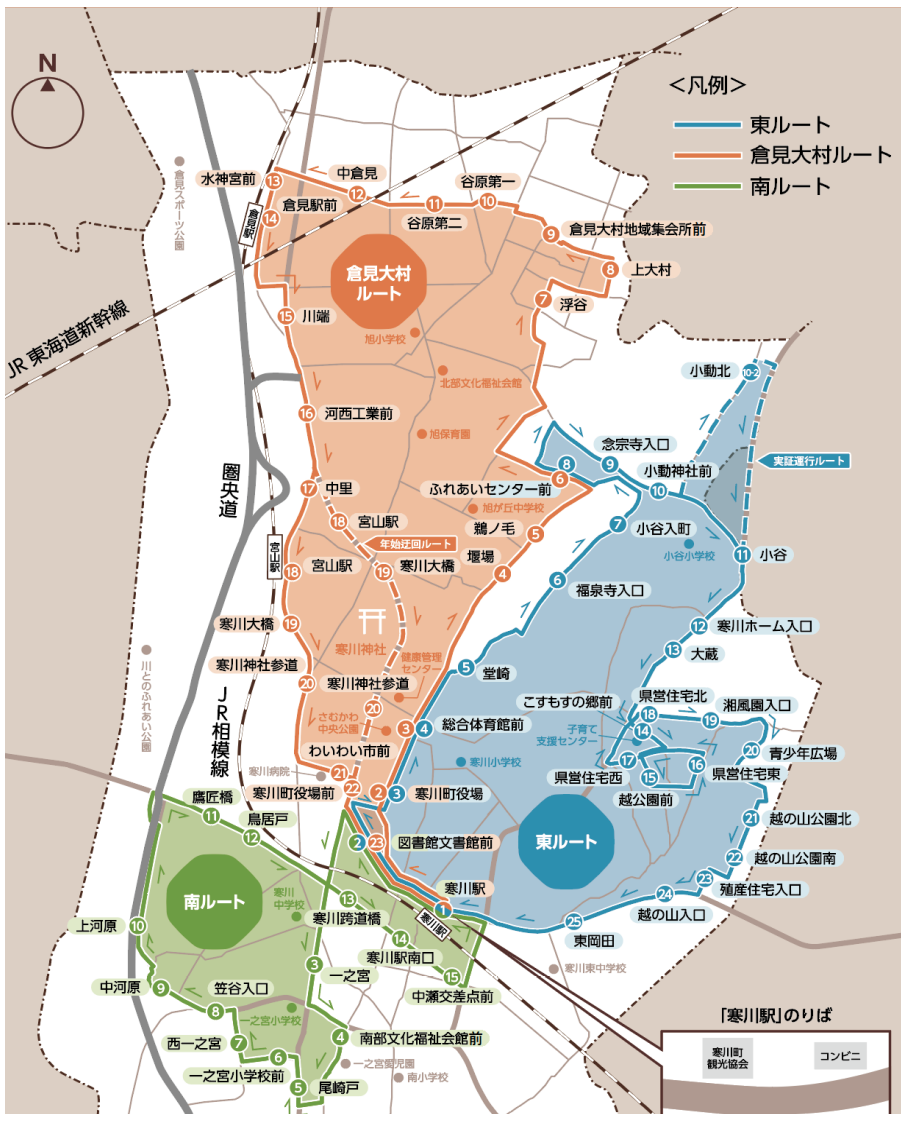
利用者数、収入・経費等	H27	H28	H29
年間利用者数(人)	57,451	64,487	66,329
運賃収入(千円)	7,752	8,882	9,138
その他収入(千円)	30	36	30
補助支出額(千円) 国	0	0	0
補助支出額(千円) 県	0	0	0
補助支出額(千円) 市区町村	0	0	0

定期券等				
割引制度	名称	割引率	条件等	
	障害者割引	30%	手帳の提示	

運行開始後の見直し・改善					
実施状況	実施済	年度	平成27年度	ガイドラインや基準の有無	無し
動機	・利用者、住民、議会等の要望			評価指標	
ねらい	・利用促進　・利便性向上				
内容	・運行本数の変更 ・その他(土日運行の実施)				
効果測定指標	利用者数				

運行上の工夫
乗車定員を活かし、利用者の多い県営住宅をメインにルートを展開。小型車輌(ハイエース)での狭隘道路の運行による、密集住宅地の住民の移動手段の確保。
利用促進策
鉄道との接続利便性や公園等施設への交通手段として利用できる旨の周知。 運行車両のラッピングによる愛着度向上。

HPアドレス	http://www.town.samukawa.kanagawa.jp/soshiki/toshikensetsu/toshikeikaku/tokei_kaihatsu/info/koukyoukoutsu/bus_mokusei/index.html
運行コース	下記参照



14342	神奈川県	二宮町

名称	イメージキャラクター
二宮町コミュニティバス(にの❤バス)	ニーノとミーヤ

運営主体	運行事業者名	運行開始日 年	月	日	車両 メーカー・車種	定員	車両数
二宮町	神奈川中央交通西株式会社	H21	4	1	日野　ポンチョ	32	1

委託方法	町→(委託契約)→神奈川中央交通西株式会社				
運行目的	公共交通空白地域・不便地域の解消				
運行形態	道路運送法第4条の一般乗合旅客自動車運送事業の運送許可				
系統数	2	運行日	平日	運賃	均一/大人 200円
定期券等	定期券、回数券				

割引制度 名称	割引率	条件等
障害者割引	50%	手帳を提示

利用者数、収入・経費等		H27	H28	H29
年間利用者数（人）		10,109	9,913	11,724
運賃収入（千円）		1,761	1,774	2,171
その他収入（千円）				
補助支出額（千円）	国	0	0	0
	県	0	0	0
	市区町村	0	0	0

運行開始後の見直し・改善

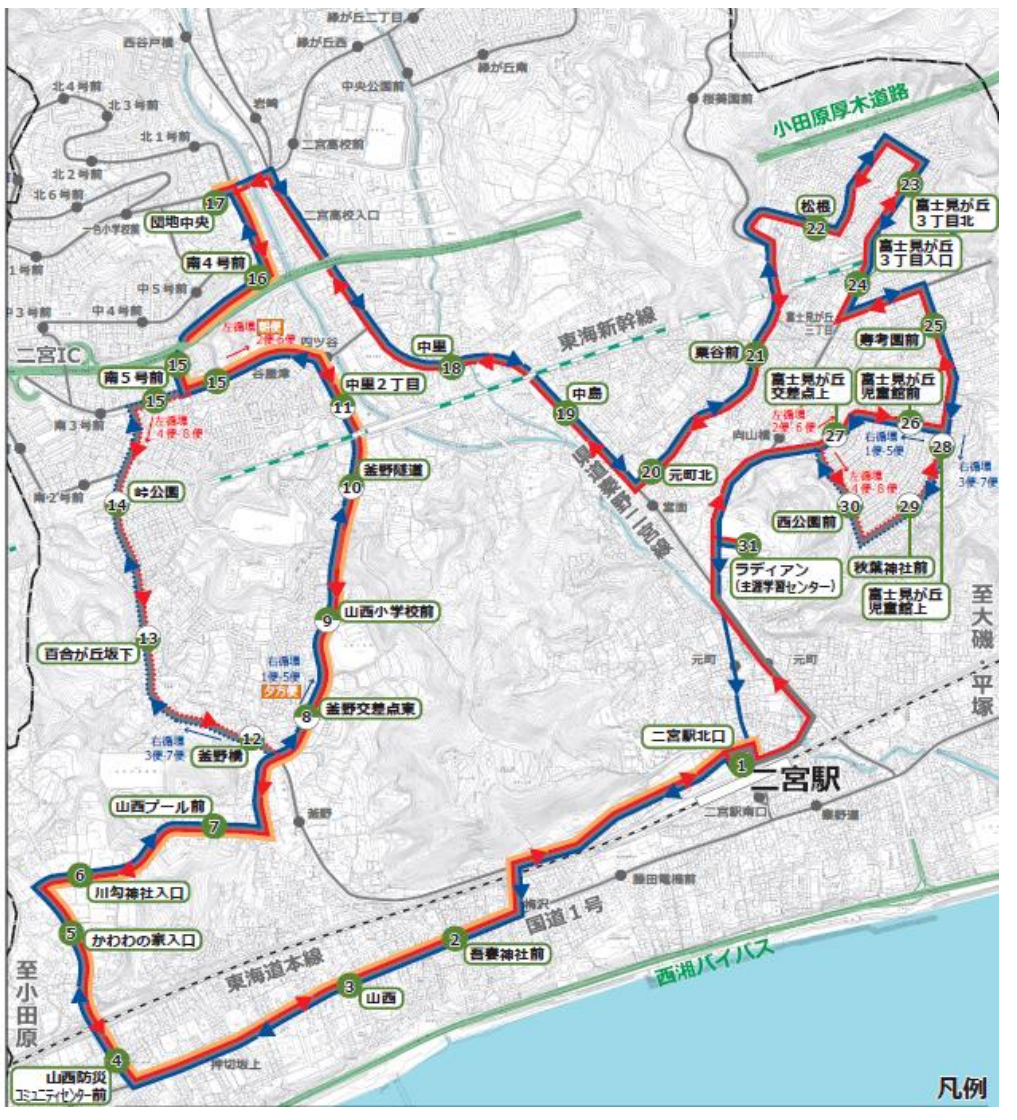
実施状況	実施済	年度	平成29年度	ガイドラインや基準の有無	無し
動機	・利用者、住民、議会等の要望			評価指標	
ねらい	・利用促進				
内容	・ルート、バス停の経路変更　・運行本数の増便 ・運行ダイヤの時刻変更				
効果測定指標	利用者数				

運行上の工夫

利用促進策

割引手形の導入

HPアドレス	http://www.town.ninomiya.kanagawa.jp/soshiki/toshi/toshiseibi/kekakushido/k01/1505108369330.html
運行コース	下記参照



14364	神奈川県	山北町

名称	イメージキャラクター
町内循環バス	

運営主体	運行事業者名	運行開始日 年	月	日
山北町	富士急湘南バス株式会社	H17	12	1

委託方法	町→(委託契約)→富士急湘南バス株式会社
運行目的	公共交通空白地域・不便地域の解消、移動困難者等の移動手段の確保、廃止路線バスの代替手段の確保
運行形態	道路運送法第4条の一般乗合旅客自動車運送事業の運送許可

系統数	3	運行日	毎日	運賃	距離制/大人　100～200円

定期券等	回数券

割引制度	名称	割引率	条件等

車両 メーカー・車種	定員	車両数
日野デュトロ	26	1
日野リエッセ	35	1

利用者数、収入・経費等	H27	H28	H29
年間利用者数(人)	24,645	23,711	25,017
運賃収入(千円)	3,194	3,073	3,240
その他収入(千円)	0	0	0
補助支出額(千円) 国			
補助支出額(千円) 県			
補助支出額(千円) 市区町村	12,798	12,541	12,491

運行開始後の見直し・改善

実施状況	実施済	年度	平成27年度	ガイドラインや基準の有無	無し
動機	・行政内の評価			評価指標	
ねらい	・利便性向上				
内容	・ルート、バス停の経路変更				
効果測定指標	利用者数				

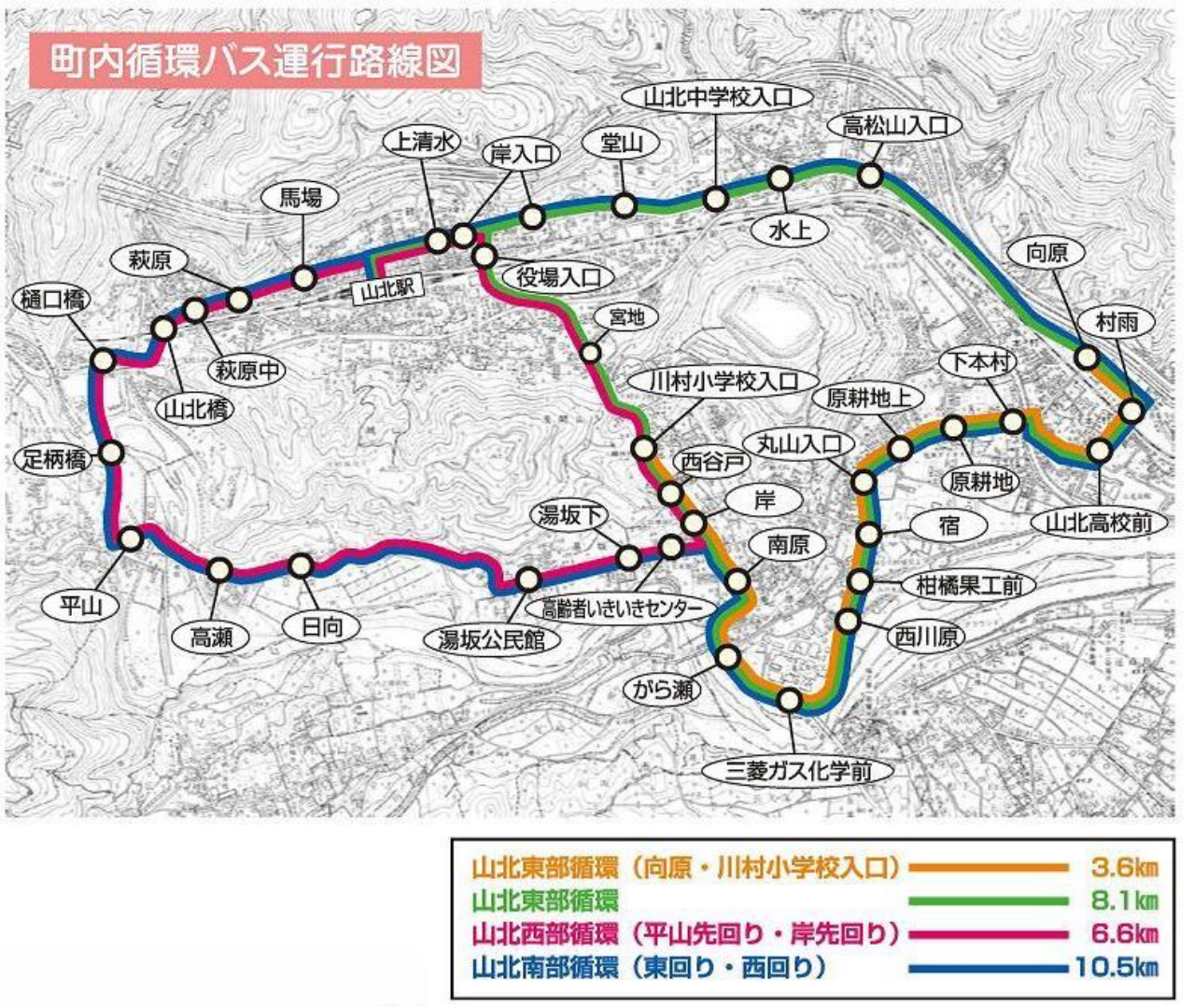
運行上の工夫

2台のバスのスムーズな運行

利用促進策

乗車券(回数券)の販売

HPアドレス	http://www.town.yamakita.kanagawa.jp/0000003012.html
運行コース	下記参照



14366	神奈川県	開成町

名称	イメージキャラクター
町内巡回バス「あじさいちゃん号」	あじさいちゃん

運営主体	運行事業者名	運行開始日 年	月	日	車両 メーカー・車種	定員	車両数
開成町	(社福)開成町社会福祉協議会	H27	4	1	トヨタハイエース	9	2

委託方法	町→(委託)→開成町社会福祉協議会				
運行目的	移動困難者等の移動手段の確保				
運行形態	無償の福祉バスとして運行				
系統数	2	運行日	平日	運賃	無料
定期券等					

割引制度 名称	割引率	条件等

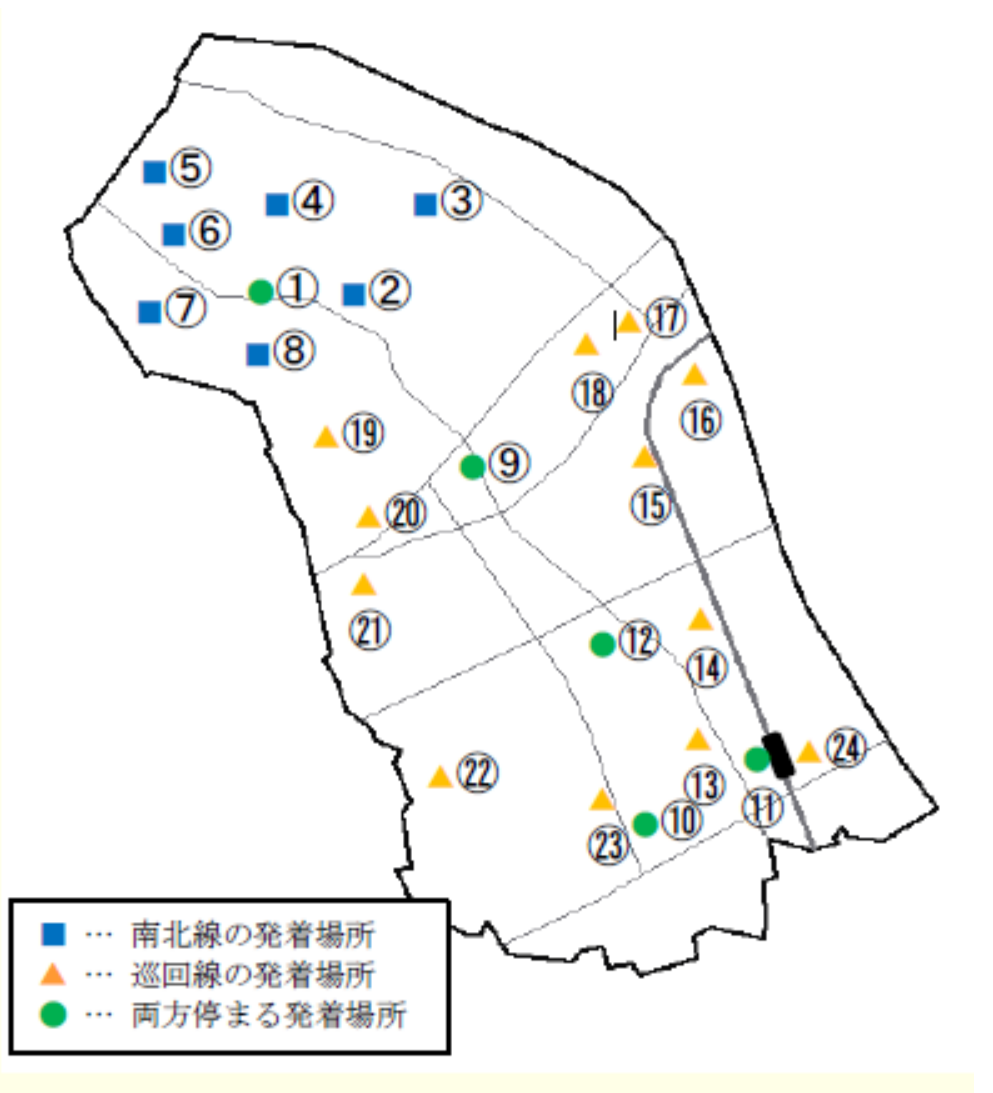
利用者数、収入・経費等	H27	H28	H29
年間利用者数(人)	2,516	5,781	9,010
運賃収入(千円)	0	0	0
その他収入(千円)	0	0	0
補助支出額(千円) 国			
補助支出額(千円) 県			
補助支出額(千円) 市区町村			

運行開始後の見直し・改善					
実施状況	実施済	年度	平成30年度	ガイドラインや基準の有無	無し
動機	・利用者、住民、議会等の要望			評価指標	
ねらい	・利用促進				
内容	・ルート、バス停の拡大　・運行本数の増便 ・運行ダイヤの運行時間帯拡大　・その他(バスを1台から2台に増加)				
効果測定指標	利用者数				

運行上の工夫

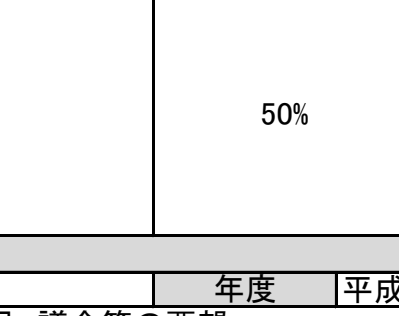
利用促進策
町広報紙等を通じた普及啓発

HPアドレス	https://www.town.kaisei.kanagawa.jp/div/fukushi/pdf/bus/chirashi.pdf
運行コース	下記参照



14383	神奈川県	真鶴町

名称	イメージキャラクター
真鶴町コミュニティバス（マナティ号）	



運営主体	運行事業者名	運行開始日 年	月	日	車両 メーカー・車種	定員	車両数
真鶴町	伊豆箱根バス㈱	H28	10	1	ポンチョ	28	1

委託方法	町→（委託契約）→伊豆箱根バス株式会社				
運行目的	公共交通空白地域・不便地域の解消				
運行形態	道路運送法第4条の一般乗合旅客自動車運送事業の運送許可				
系統数	4	運行日	毎日	運賃	均一/大人 200円
定期券等					

割引制度	名称	割引率	条件等
	障害者割引	50%	身体、療育、精神

利用者数、収入・経費等		H27	H28	H29
年間利用者数（人）			16,114	37,175
運賃収入（千円）			3,128	7,219
その他収入（千円）				
補助支出額（千円）	国		0	0
	県		5,424	7,416
	市区町村		1,905	6,351

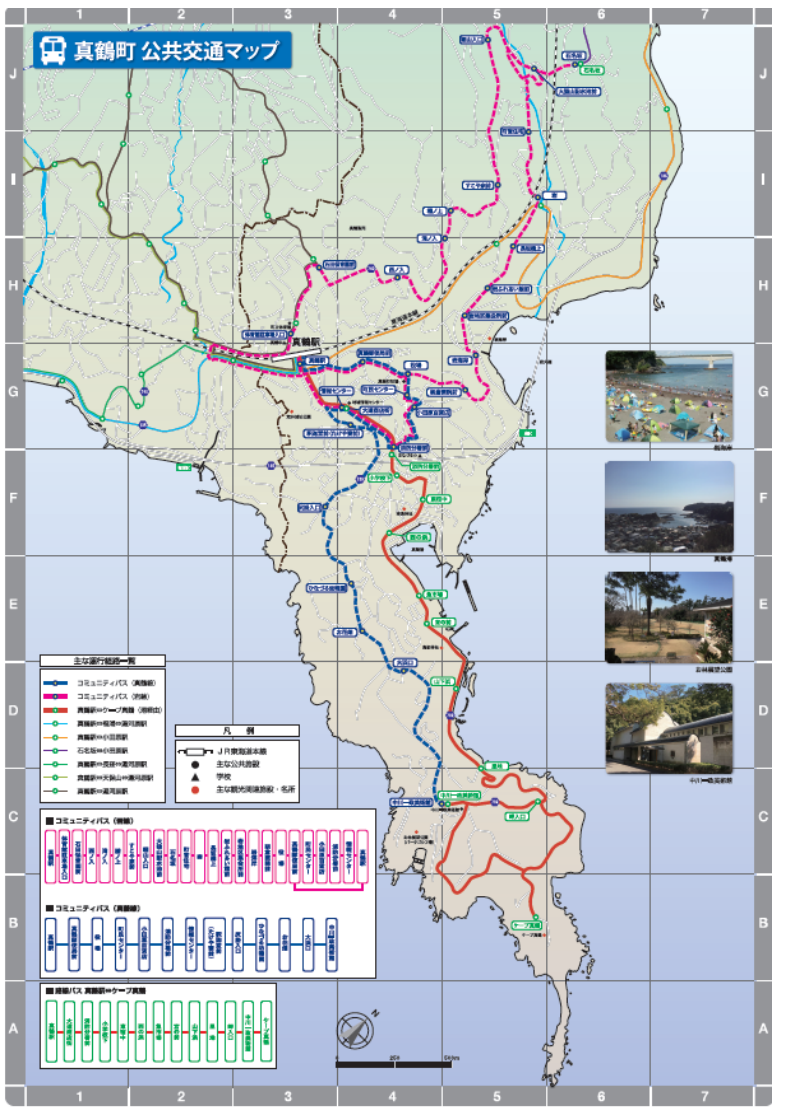
運行開始後の見直し・改善					
実施状況	実施中	年度	平成30年度	ガイドラインや基準の有無	無し
動機	・利用者、住民、議会等の要望			評価指標	
ねらい	・利便性向上				
内容	・運行ダイヤの時刻変更				
効果測定指標					

運行上の工夫

利用促進策

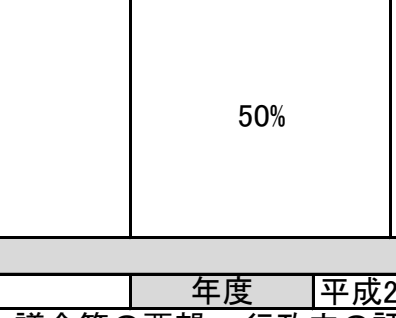
高齢者免許返納者割引制度

HPアドレス	
運行コース	下記参照



14384	神奈川県	湯河原町

名称	イメージキャラクター
湯河原町コミュニティバス	



※(参考)湯河原町HP

運営主体	運行事業者名	運行開始日 年	月	日	車両 メーカー・車種	定員	車両数
湯河原町	箱根登山バス株式会社	H12	7		日野ポンチョ(SDG-HX9JLBE)	32	1

委託方法	湯河原町→(委託契約)→箱根登山バス株式会社				
運行目的	公共交通空白地域・不便地域の解消 移動困難者等の移動手段の確保				
運行形態	道路運送法第4条の一般乗合旅客自動車運送事業の運送許可				
系統数	1	運行日	毎日	運賃	均一/大人 210円

利用者数、収入・経費等		H27	H28	H29
年間利用者数(人)		75,145	76,992	77,189
運賃収入(千円)		14,382	14,889	15,032
その他収入(千円)		0	0	0
補助支出額(千円)	国	0	0	0
	県	0	0	0
	市区町村	1,399	692	2,118

定期券等	定期券		
割引制度	名称	割引率	条件等
	障害者割引 (介助者含む)	50%	本人・手帳提示 (介助者は1名まで)

運行開始後の見直し・改善

実施状況	検討中	年度	平成27年度	ガイドラインや基準の有無	無し
動機	・利用者、住民、議会等の要望　・行政内の評価			評価指標	
ねらい	・利用促進　・利便性向上				
内容	・ルート、バス停の拡大				
効果測定指標	利用者数				

運行上の工夫

利用促進策

時刻表を携帯し易いサイズで作成し、役場だけでなく、駅前観光案内所などで配布している。

HPアドレス	http://www.town.yugawara.kanagawa.jp/life/koutuu/community-bus/
運行コース	下記参照

14401	神奈川県	愛川町

名称	イメージキャラクター
愛川町町内循環バス	

運営主体	運行事業者名	運行開始日 年	月	日	車両 メーカー・車種	定員	車両数
神奈川中央交通株式会社	神奈川中央交通株式会社	H20	10	1	日野　ポンチョ	35	1
					トヨタ　ハイエース	10	2

委託方法	町→委託契約→神奈川中央交通						
運行目的	公共交通空白地域・不便地域の解消、移動困難者等の移動手段の確保、廃止路線バスの代替手段の確保						
運行形態	道路運送法第4条の一般乗合旅客自動車運送事業の運送許可						
系統数	3	運行日	平日	運賃	均一/大人　100円		
定期券等							

割引制度 名称	割引率	条件等

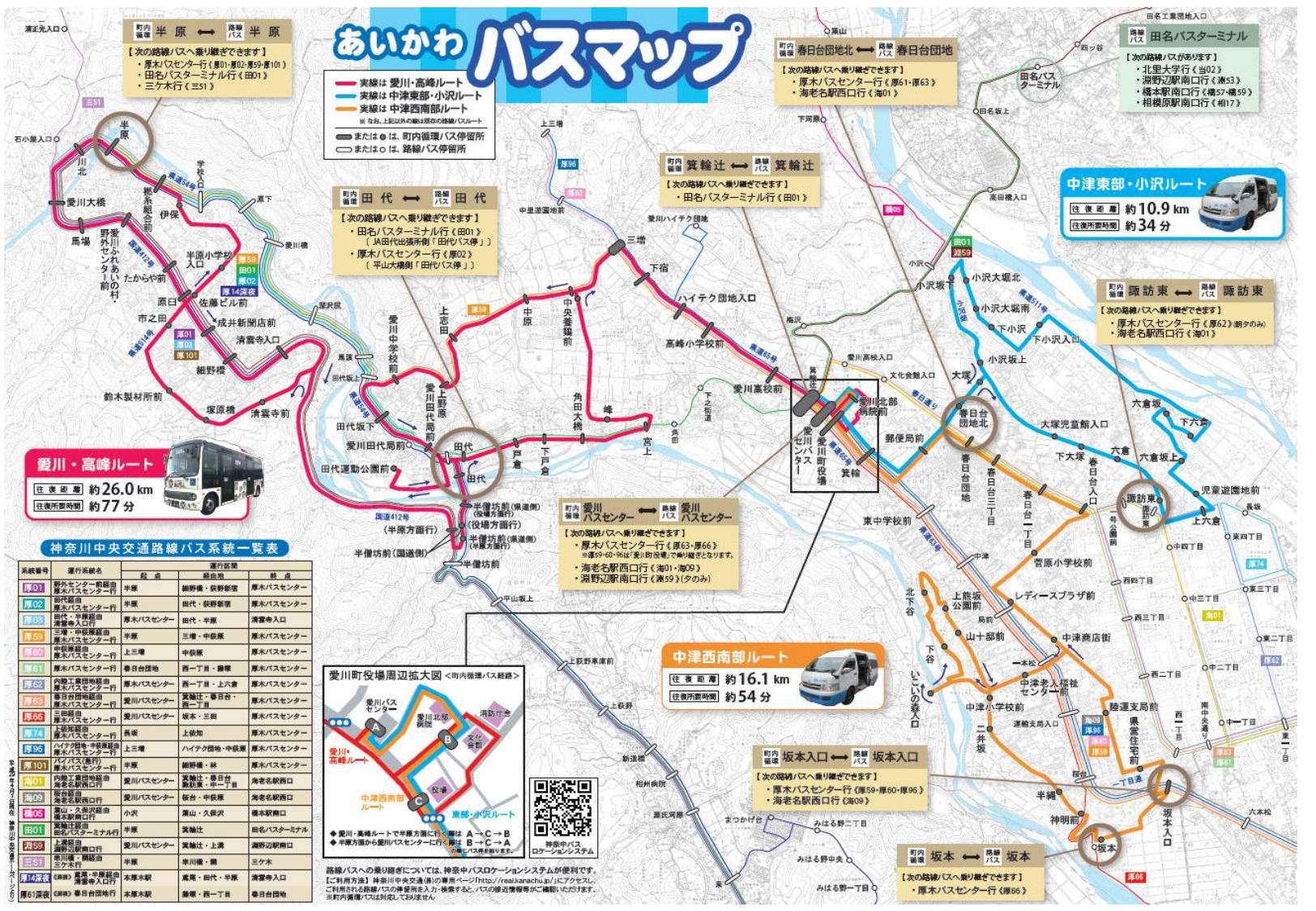
利用者数、収入・経費等		H27	H28	H29
年間利用者数（人）		26,756	26,501	30,217
運賃収入（千円）		2,676	2,650	2,980
その他収入（千円）				
補助支出額（千円）	国			
	県			
	市区町村	27,290	28,860	31,568

運行開始後の見直し・改善					
実施状況	実施済	年度	平成23年度	ガイドラインや基準の有無	無し
動機	・その他(実証運行期間が経過し、利便性向上のため改善の必要があった。)			評価指標	
ねらい	・利用促進　・利便性向上				
内容	・ルート、バス停の経路変更 ・運行本数の減便　・運行ダイヤの時刻変更				
効果測定指標	利用者数				

運行上の工夫

利用促進策

HPアドレス	http://www.town.aikawa.kanagawa.jp/info/traffic/1424916314604.html
運行コース	下記参照



19201	山梨県	甲府市

名称	イメージキャラクター
上九一色・中道地区コミュニティバス	

運営主体	運行事業者名	運行開始日 年	月	日	車両 メーカー・車種	定員	車両数
甲府市	富士急バス株式会社	H28	10	1	トヨタハイエース	9	1

委託方法	市→(委託契約)→富士急バス株式会社							
運行目的	公共交通空白地域・不便地域の解消 移動困難者等の移動手段の確保							
運行形態	道路運送法第4条の一般乗合旅客自動車運送事業の運送許可							
系統数	1	運行日	平日	運賃	均一/大人 300円 (一部区間 150円)			
定期券等	定期券、回数券							

割引制度 名称	割引率	条件等
障害者割引	50%(普通) 75%(定期券) 66%(回数券)	障がい者手帳を提示

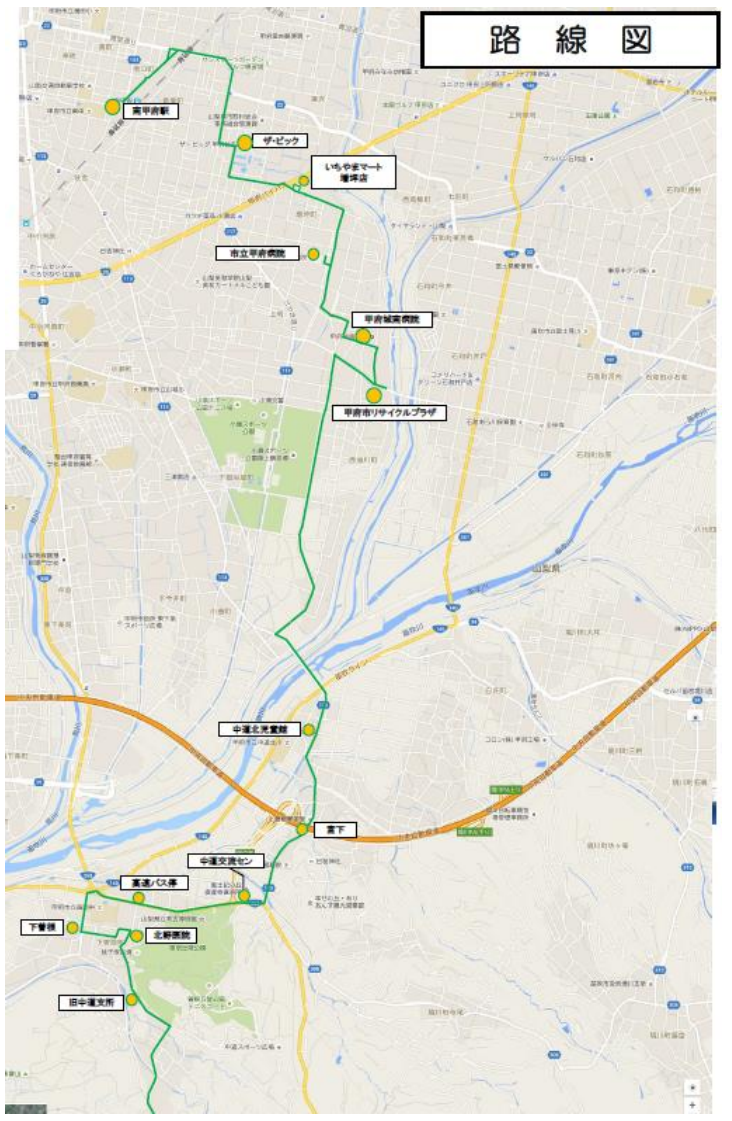
利用者数、収入・経費等		H27	H28	H29
年間利用者数(人)			1,844	3,602
運賃収入(千円)			713	1,314
その他収入(千円)			0	0
補助支出額(千円)	国		0	2,776
	県		0	393
	市区町村		0	0

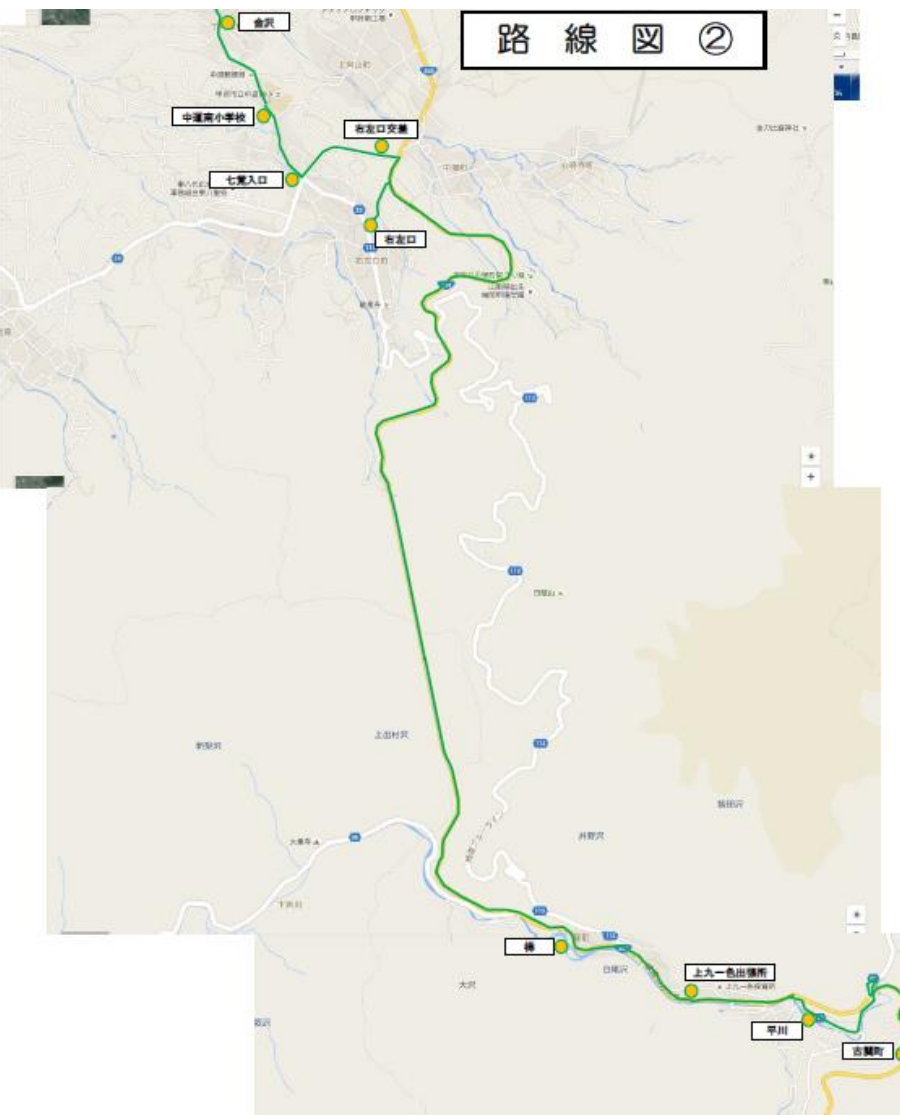
運行開始後の見直し・改善					
実施状況	実施中	年度	平成30年度	ガイドラインや基準の有無	有り
動機	・その他(定期的に開催している協議会での議論を踏まえ実施する予定)			評価指標	1便当たりの利用者数 年間利用者
ねらい	・その他(利用者数の増加への対応)				
内容	・運行本数の増便				
効果測定指標					

運行上の工夫

利用促進策
・住民独自の利用促進策として、協議会委員が中心となり、体験乗車会やバスでお出かけ会を開催することで、マイバス精神を醸成し利用促進に努めている。等

HPアドレス	
運行コース	下記参照





19202	山梨県	富士吉田市

名称	イメージキャラクター
タウンスニーカー	おふじさん

運営主体	運行事業者名	運行開始日 年	月	日	車両 メーカー・車種	定員	車両数
富士急山梨バス株式会社	富士急山梨バス株式会社	H13	5	1	日野	35	6

委託方法	市→(補助金)→富士急山梨バス株式会社				
運行目的	公共交通空白地域・不便地域の解消 移動困難者等の移動手段の確保				
運行形態	道路運送法第4条の一般乗合旅客自動車運送事業の運送許可				
系統数	3	運行日	毎日	運賃	均一/大人 100円
定期券等	定期券、1日乗車券/大人 560～1850円				

割引制度	名称	割引率	条件等

利用者数、収入・経費等	H27	H28	H29
年間利用者数(人)	78,951	79,077	81,680
運賃収入(千円)	6,730	6,531	6,345
その他収入(千円)			
補助支出額(千円) 国			
補助支出額(千円) 県			
補助支出額(千円) 市区町村	20,380	20,000	20,000

運行開始後の見直し・改善					
実施状況	実施済	年度	平成27年度	ガイドラインや基準の有無	無し
動機	・その他(富楽時(入浴施設)の建設に伴うルートの変更)			評価指標	
ねらい	・利用促進 ・利便性向上				
内容	・ルート、バス停の拡大 ・運行本数の増便 ・運行ダイヤの時刻変更				
効果測定指標					

運行上の工夫

自由乗降区間の設置
どの経路も市立病院、富士山駅、富楽時(入浴施設)を経由

利用促進策

富士急行線の電車とセットになったお出かけフリーきっぷ(1日乗車券)の販売
富士吉田市内の運転免許証自主返納者に対し、フリーパスを交付

HPアドレス	http://www.yamanashibus.com/townsneaker
運行コース	下記参照

19204	山梨県	都留市

名称	イメージキャラクター
市内循環バス	

運営主体	運行事業者名	運行開始日 年	月	日	車両 メーカー・車種	定員	車両数
都留市	富士急山梨バス株式会社	H24	8	1	HINO　SDG-HXQJLBE	34	1

委託方法	市→補助金→富士急山梨バス株式会社				
運行目的	公共交通空白地域・不便地域の解消 中心市街地などの地域活性化				
運行形態	道路運送法第4条の一般乗合旅客自動車運送事業の運送許可				
系統数	1	運行日	毎日	運賃	均一/大人 200円

割引制度	名称	割引率	条件等

利用者数、収入・経費等		H27	H28	H29
年間利用者数（人）		10,842	10,609	11,870
運賃収入（千円）		7,710	5,192	4,311
その他収入（千円）		25	219	237
補助支出額（千円）	国	5,877	3,254	2,122
	県			
	市区町村	3,502	5,375	6,269

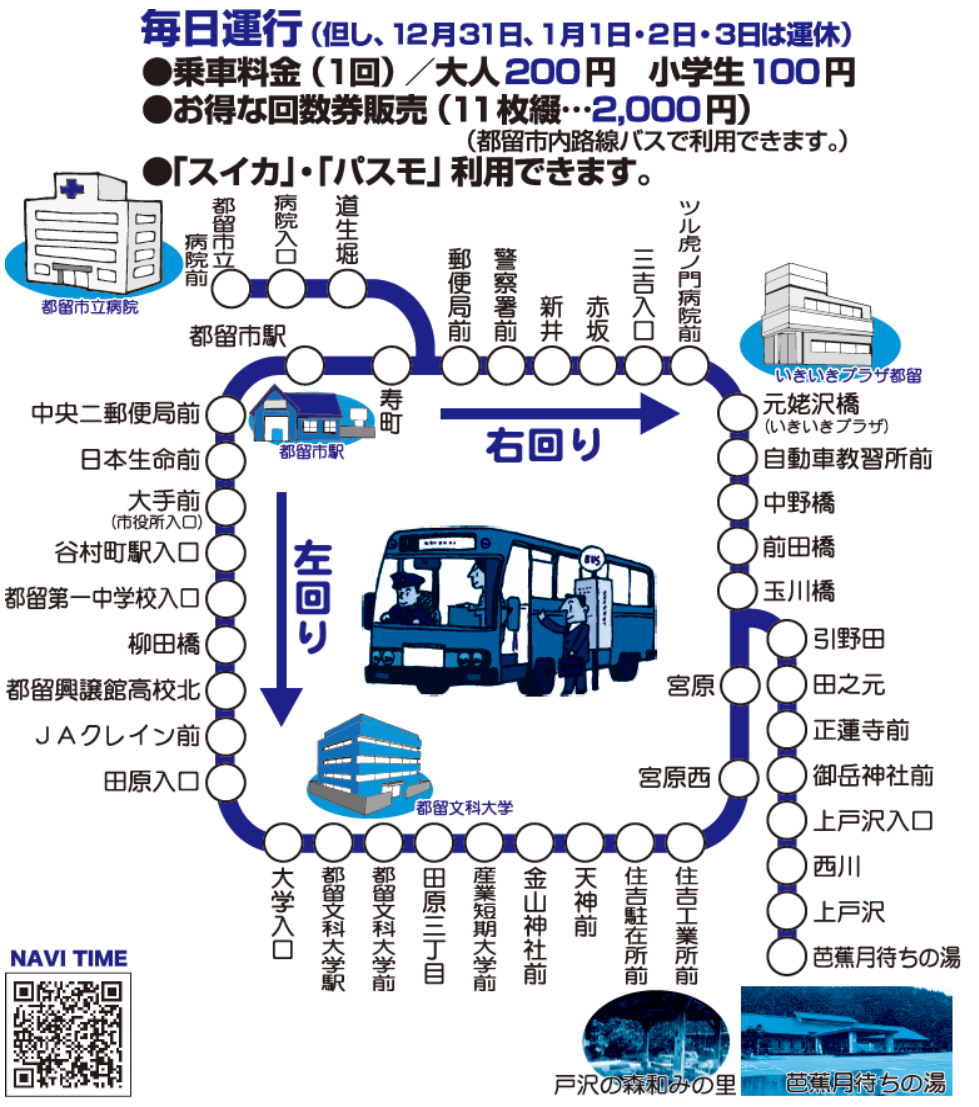
運行開始後の見直し・改善					
実施状況	実施済	年度		ガイドラインや基準の有無	無し
動機	・利用者、住民、議会等の要望			評価指標	
ねらい	・利用促進				
内容	・ルート、バス停の拡大 ・運行ダイヤの運行時間帯拡大、時刻変更				
効果測定指標	利用者数				

運行上の工夫

利用促進策

地域住民・利用者の意見から停留所及び時刻をニーズ（例）病院の開院時間に合わせる等により、利用を促進した。

HPアドレス	http://www.city.tsuru.yamanashi.jp/forms/info/info.aspx?info_id=42478
運行コース	下記参照



19205	山梨県	山梨市

名称	イメージキャラクター
山梨市民バス	

運営主体	運行事業者名	運行開始日 年	月	日
山梨市	笛吹観光自動車㈱、市民観光㈱、㈱栄和交通	H7	10	1

委託方法	市→（委託契約）→笛吹観光自動車㈱、市民観光㈱、㈱栄和交通
運行目的	移動困難者等の移動手段の確保 廃止路線バスの代替手段の確保
運行形態	道路運送法第4条の一般乗合旅客自動車運送事業の運送許可

系統数	36	運行日	毎日	運賃	均一/大人　200円 距離制/大人　200～900円

定期券等	定期券、回数券

割引制度	名称	割引率	条件等
	障害者割引 高齢者割引 学生割引	50% － 50%	定期券のみ 高校生以下

車両 メーカー・車種	定員	車両数
三菱ふそう　ローザ	29	2
日野　ポンチョ	29	4
日野　レインボー	57	2

利用者数、収入・経費等	H27	H28	H29
年間利用者数（人）	80,433	79,519	74,933
運賃収入（千円）	15,176	14,594	14,956
その他収入（千円）	0	0	0
補助支出額（千円）　国	0	0	0
補助支出額（千円）　県	795	797	795
補助支出額（千円）　市区町村	0	0	0

運行開始後の見直し・改善

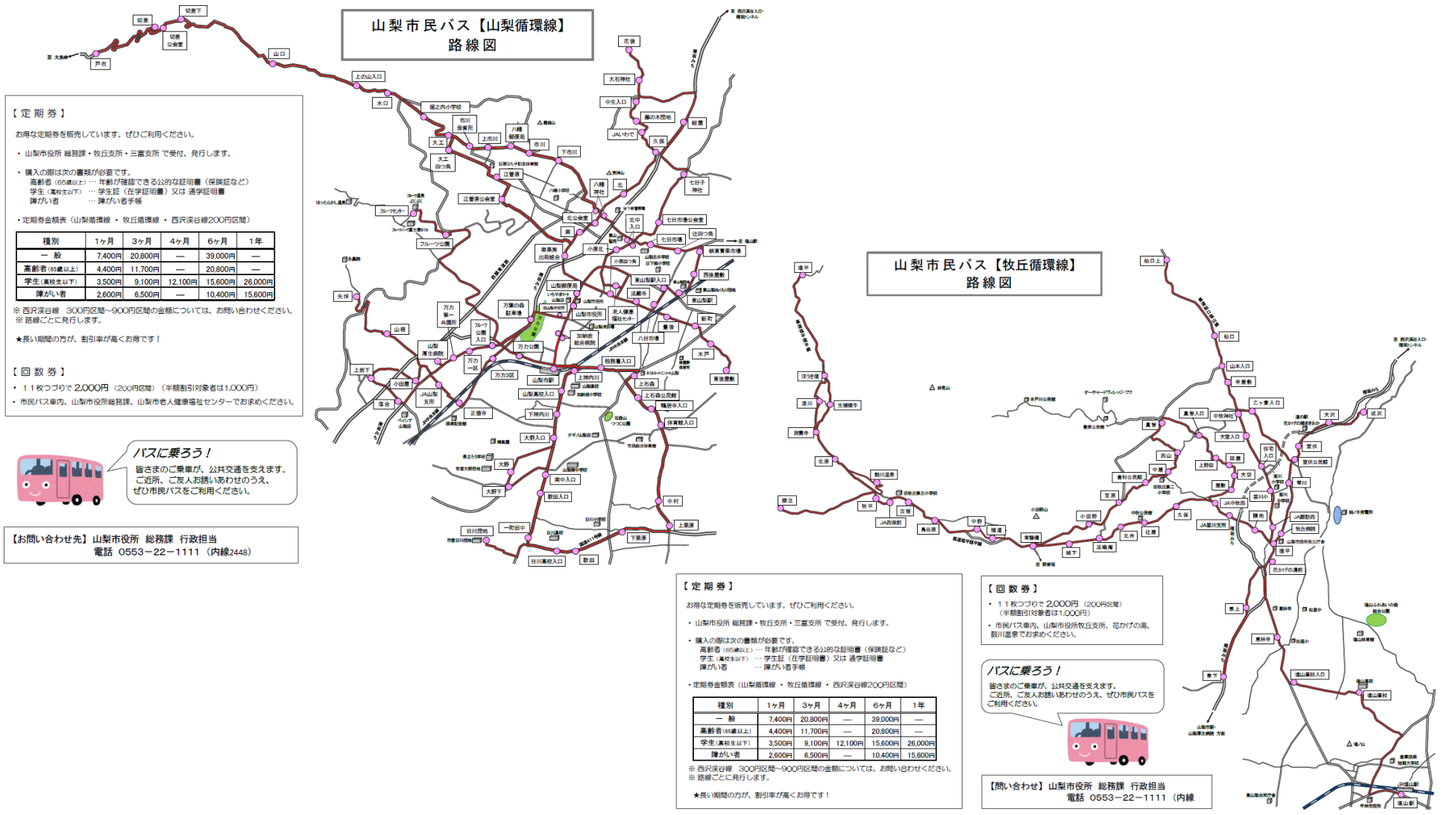
実施状況	実施済	年度	平成30年度	ガイドラインや基準の有無	無し
動機	・利用者、住民、議会等の要望			評価指標	
ねらい	・収支改善、補助支出削減　・利用促進　・利便性向上				
内容	・運行ダイヤの時刻変更				
効果測定指標					

運行上の工夫

利用促進策

定期券の発行

HPアドレス	https://city.yamanashi.yamanashi.jp/
運行コース	下記参照



19207	山梨県	韮崎市

名称	イメージキャラクター
韮崎市民バス	

※(参考)韮崎市HP

運営主体	運行事業者名	運行開始日 年	月	日	車両 メーカー・車種	定員	車両数
韮崎市	㈲韮崎タクシー、㈲甲斐タクシー、山梨交通㈱	H12			日野自動車・ポンチョロングボディー	32	3

委託方法	市→委託契約(運賃収入分を差引)→上記3事業者←運賃収入				
運行目的	廃止路線バスの代替手段の確保				
運行形態	道路運送法第4条の一般乗合旅客自動車運送事業の運送許可				
系統数	4	運行日	毎日	運賃	距離制/大人　100～500円

利用者数、収入・経費等		H27	H28	H29
年間利用者数(人)		63,384	63,783	59,555
運賃収入(千円)		7,278	6,895	6,408
その他収入(千円)		0	0	0
補助支出額(千円)	国			
	県	4,283	4,303	4,305
	市区町村			

定期券等	定期券、回数券

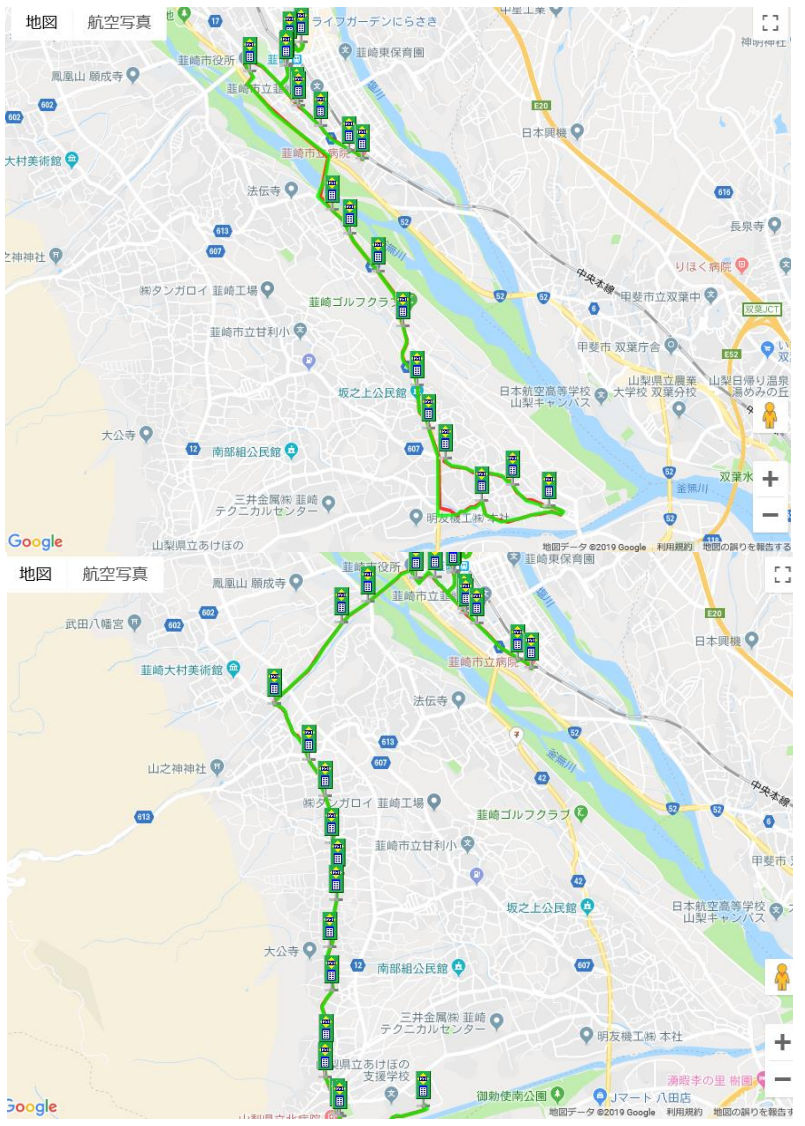
割引制度 名称	割引率	条件等
障害者割引	100円	障がい者手帳を有すること
高齢者割引	100円	65歳以上
小児・中学生割引	100円	小児以上中学生以下
学生割引	50円	小中高校・大学生休業期間

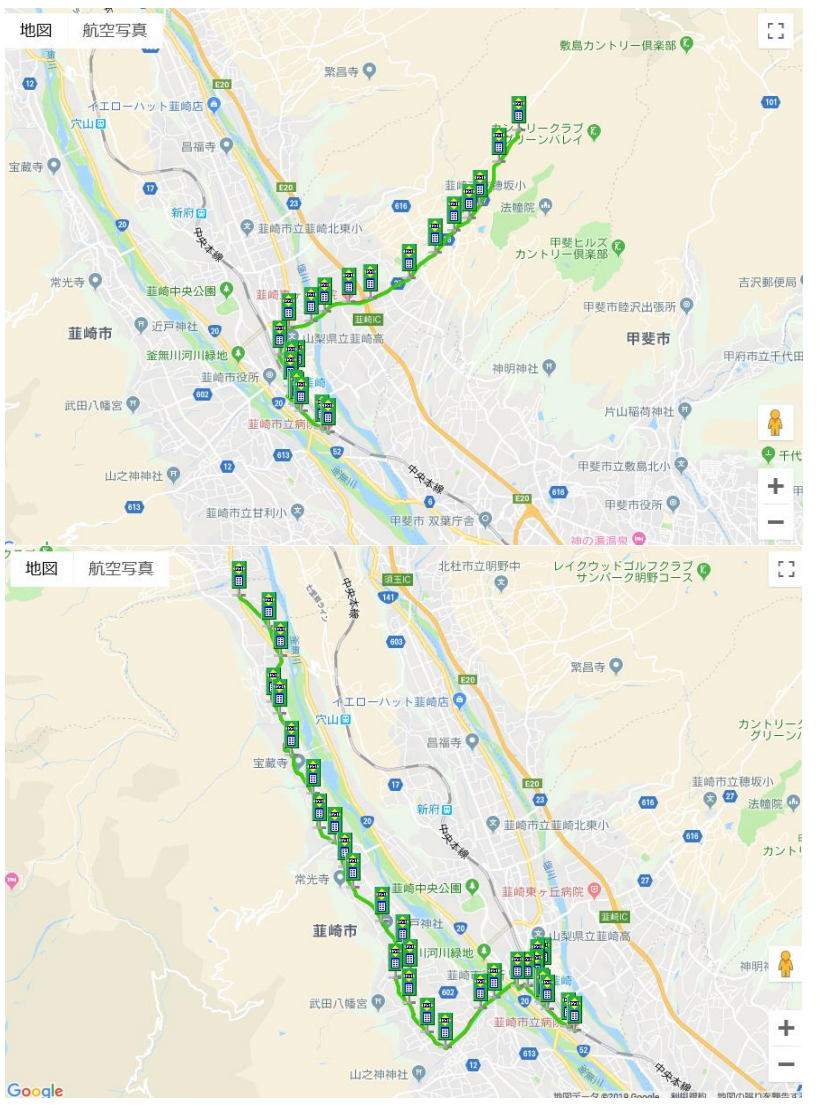
運行開始後の見直し・改善					
実施状況	実施済	年度	平成29年度	ガイドラインや基準の有無	無し
動機	・利用者、住民、議会等の要望			評価指標	
ねらい	・利便性向上				
内容	・ルート、バス停の拡大 ・運行ダイヤの時刻変更　・その他(割引制度の拡充)				
効果測定指標	利用者数				

運行上の工夫
・3事業者で3運行系統を月替わりで運行している ・委託金額から想定運賃収入を差引、想定運賃収入以上に収入があった場合は事業者のインセンティブとしている

利用促進策
・随時の運行経路・ダイヤの見直し ・各種割引の拡充

HPアドレス	https://www.nirasaki.lg.jp/docs/2013021608337/
運行コース	下記参照





19208	山梨県	南アルプス市

名称	イメージキャラクター
南アルプス市コミュニティバス	

運営主体	運行事業者名	運行開始日 年	月	日
南アルプス市	山梨交通株式会社	H27	10	1

車両 メーカー・車種	定員	車両数
いすゞ	42	1
ニッサン	45	4
日野	35	1

委託方法	市→(委託契約)→山梨交通株式会社				
運行目的	公共交通空白地域・不便地域の解消、移動困難者等の移動手段の確保、廃止路線バスの代替手段の確保				
運行形態	道路運送法第4条の一般乗合旅客自動車運送事業の運送許可				
系統数	5	運行日	毎日	運賃	均一/大人 100円

利用者数、収入・経費等		H27	H28	H29
年間利用者数(人)		20,143	30,719	40,861
運賃収入(千円)		1,392	1,662	2,419
その他収入(千円)				
補助支出額(千円)	国	7,182	10,126	7,949
	県			
	市区町村			

定期券等	定期券(3,000円)、回数券(11枚綴り1,100円)、1日乗車券 300円

割引制度	名称	割引率	条件等
	定期券、免許返納割引 定期券、団体割引		免許返納者 5人以上

運行開始後の見直し・改善

実施状況	実施済	年度	平成30年度	ガイドラインや基準の有無	無し
動機	・利用者、住民、議会等の要望 ・その他			評価指標	
ねらい	・利用促進 ・利便性向上				
内容	・ルート、バス停の拡大、経路変更 ・運行ダイヤの時刻変更				
効果測定指標	利用者数				

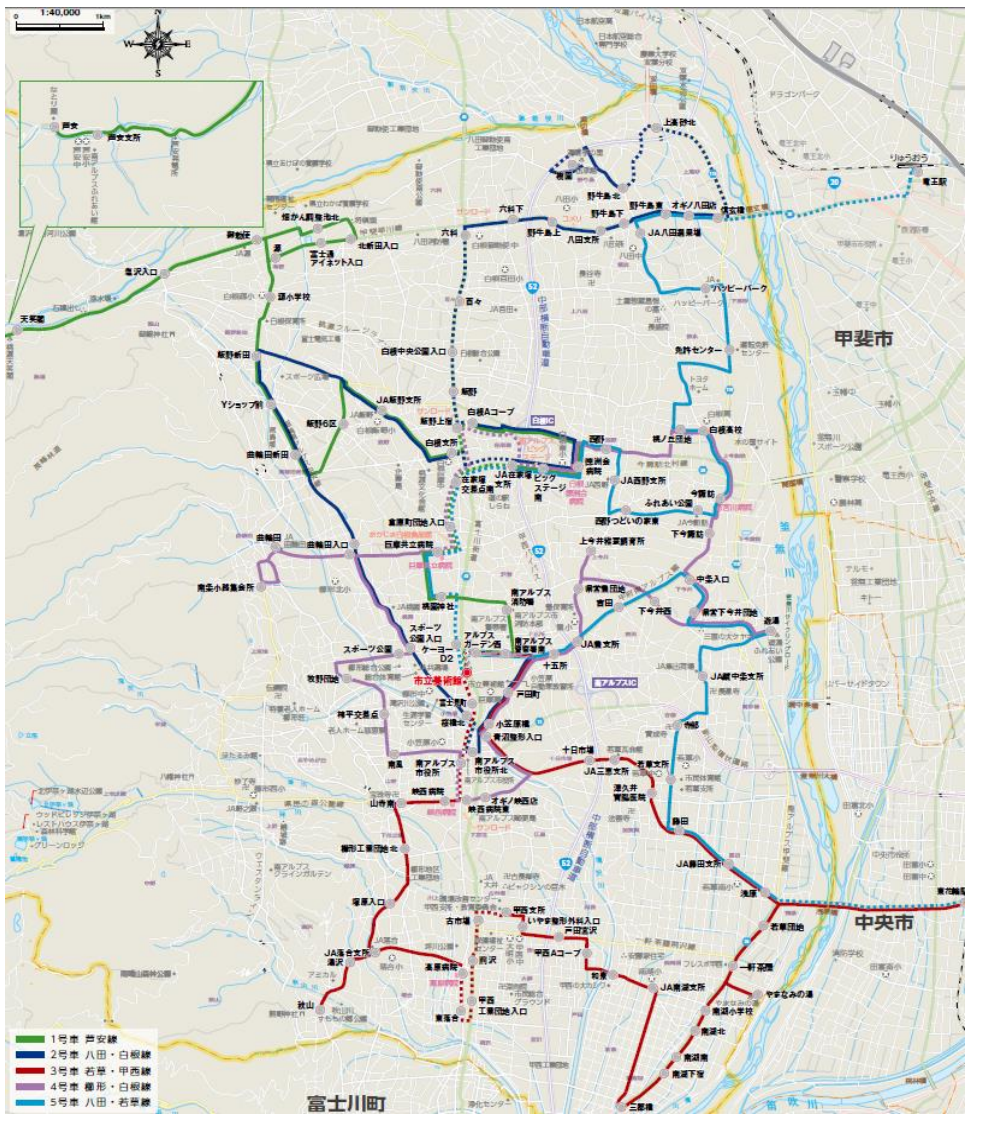
運行上の工夫

時刻表へバスの乗り方を掲載。全バス停の時刻表を見やすく作り替えた。自由乗降区間の設定。

利用促進策

市中心部の商業施設付近へバス発着拠点を移設。保育園や市民グループでの体験乗車。駅や新設の商業施設への路線拡大や時刻の微調整。高速バスや地域間幹線バス系統への接続。定額の定期券(1年間3,000円)。

HPアドレス	https://www.city.minami-alps.yamanashi.jp/docs/2187.html
運行コース	下記参照



19209	山梨県	北杜市

名称	イメージキャラクター
北杜市民バス	

運営主体	運行事業者名	運行開始日 年	月	日
北杜市	北杜市地域交通連絡会　他	H16	11	1

車両 メーカー・車種	定員	車両数
トヨタハイエース(9/13)	9	6
日野ポンチョ	32	1
いすゞジャーニー	32	2
トヨタコースター日産スペースランナー	28	2

委託方法	市→(委託契約)→北杜市地域交通連絡会　他
運行目的	公共交通空白地域・不便地域の解消、移動困難者等の移動手段の確保、廃止路線バスの代替手段の確保
運行形態	道路運送法第4条の一般乗合旅客自動車運送事業の運送許可 道路運送法第78条の自家用自動車による有償運送

系統数	14	運行日	毎日	運賃	距離制/大人　200～610円

利用者数、収入・経費等	H27	H28	H29
年間利用者数(人)	124,110	76,506	78,963
運賃収入(千円)	18,558	16,283	16,961
その他収入(千円)	9,092	8,573	8,255
補助支出額(千円) 国			
補助支出額(千円) 県			
補助支出額(千円) 市区町村			

定期券等：回数券、1日乗車券

割引制度 名称	割引率	条件等
障害者割引	50%	

運行開始後の見直し・改善

実施状況	未実施	年度		ガイドラインや基準の有無	検討中
動機				評価指標	
ねらい					
内容					
効果測定指標					

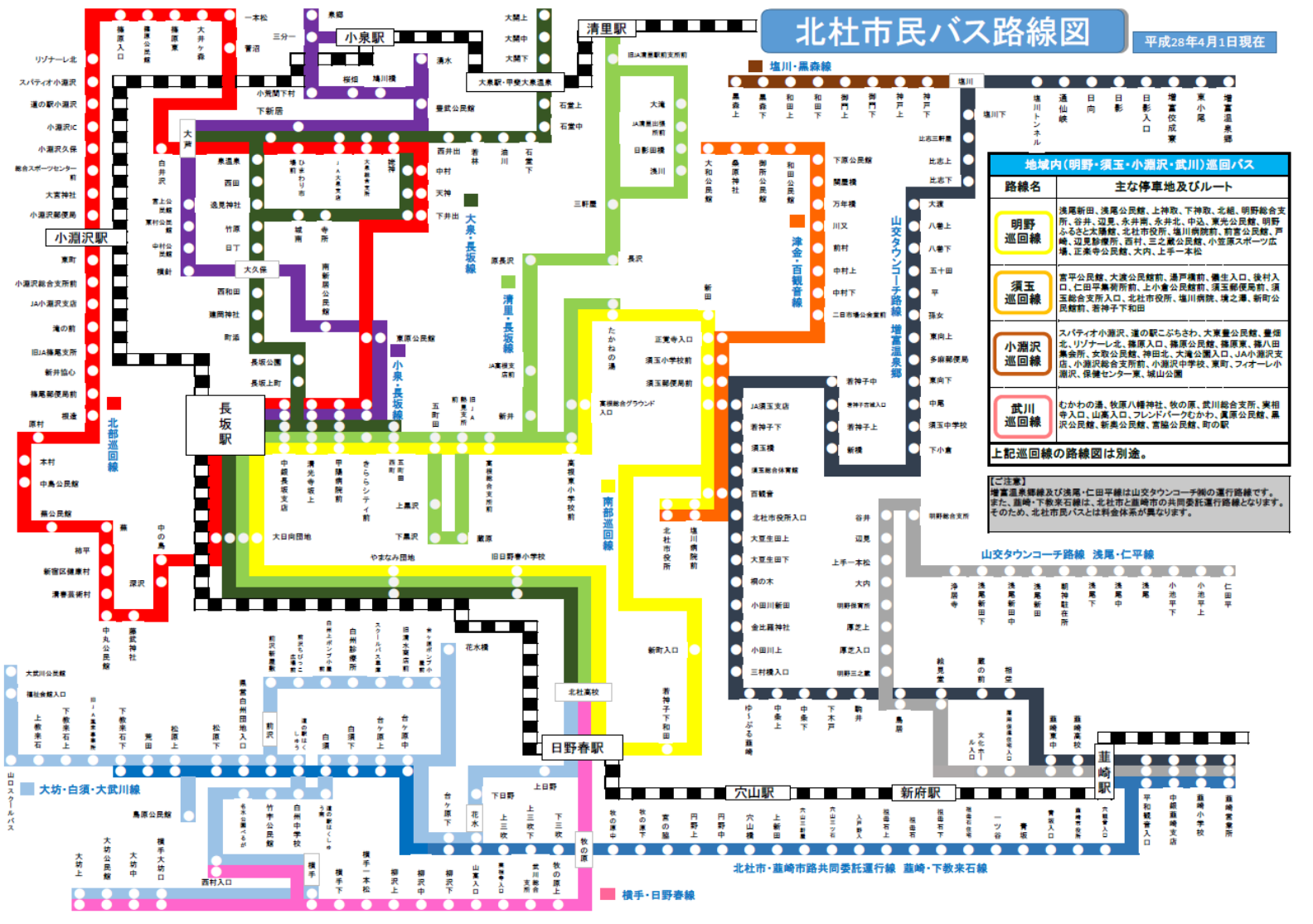
運行上の工夫

車両の小型化を進め、効率の良い運行に資する。

利用促進策

地域公共交通ワークショップの開催等

HPアドレス	
運行コース	下記参照



19210	山梨県	甲斐市

名称	イメージキャラクター
甲斐市民バス	

※(参考)甲斐市HP

運営主体	運行事業者名	運行開始日 年	月	日
甲斐市	山梨交通株式会社	H25	4	1

車両 メーカー・車種	定員	車両数
中型バス	44	2
ワゴン	9	2

委託方法	市→(委託契約)→山梨交通株式会社				
運行目的	公共交通空白地域・不便地域の解消、移動困難者等の移動手段の確保、廃止路線バスの代替手段の確保				
運行形態	道路運送法第4条の一般乗合旅客自動車運送事業の運送許可				
系統数	6	運行日	毎日 (一部路線除く)	運賃	均一/大人 200円

利用者数、収入・経費等	H27	H28	H29
年間利用者数(人)	25,462	25,566	27,870
運賃収入(千円)	4,270	4,194	4,643
その他収入(千円)	324	304	275
補助支出額(千円) 国			
補助支出額(千円) 県			
補助支出額(千円) 市区町村			

定期券等	定期券、回数券、1日乗車券/大人 500円

割引制度	名称	割引率	条件等
	障害者割引 運転免許自主返納者割引	50%	各種手帳を提示 運転経歴証明書の提示

運行開始後の見直し・改善

実施状況	実施済	年度	平成30年度	ガイドラインや基準の有無	有り
動機	・利用者、住民、議会等の要望			評価指標	1便当たり利用者数
ねらい	・利用促進				
内容	・運行ダイヤの時刻変更				
効果測定指標	利用者数				

運行上の工夫

他の公共交通機関と接続できるようにダイヤを設定。

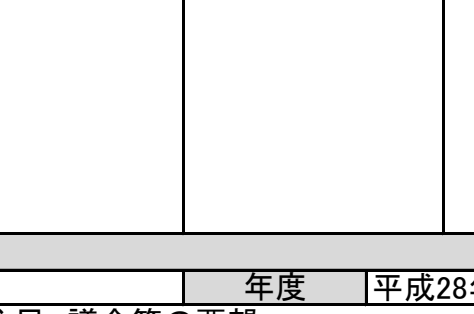
利用促進策

市民バスを利用した乗客に対して、市内提携商店で買い物をすると、商店ごと様々なサービスを受けられる協働事業を実施。

HPアドレス	https://www.city.kai.yamanashi.jp/kurashi_tetsuduki/kotsu/3347.html
運行コース	下記参照

19211	山梨県	笛吹市

名称	イメージキャラクター
市営一宮循環バス	



運営主体	運行事業者名	運行開始日 年	月	日	車両 メーカー・車種	定員	車両数
笛吹市	㈲　一宮交通	H9	4	1	三菱ふそう・ROSA	28	2

委託方法	市→(委託契約)→一宮交通→(運賃収入)→市
運行目的	公共交通空白地域・不便地域の解消
運行形態	道路運送法第4条の一般乗合旅客自動車運送事業の運送許可

系統数	5	運行日	月～土	運賃	均一/大人 100円
定期券等					

割引制度	名称	割引率	条件等

利用者数、収入・経費等		H27	H28	H29
年間利用者数(人)		11,917	12,889	11,675
運賃収入(千円)		1,165	1,273	1,143
その他収入(千円)		0	0	0
補助支出額(千円)	国	0	0	0
	県	0	0	0
	市区町村	0	0	0

運行開始後の見直し・改善

実施状況	実施済	年度	平成28年度	ガイドラインや基準の有無	無し
動機	・利用者、住民、議会等の要望			評価指標	
ねらい	・利用促進　・利便性向上				
内容	・ルート、バス停の拡大 ・運行ダイヤの時刻変更				
効果測定指標	収支、利用者数				

運行上の工夫

運行区域を対象とした調査アンケートを行うなど、ニーズに沿った運行内容の検討及び改善を行う。

利用促進策

パンフレット等の掲示

HPアドレス	https://www.city.fuefuki.yamanashi.jp/kurashi/doro/kokyokotsu/index.html
運行コース	下記参照

19211	山梨県	笛吹市

名称	イメージキャラクター
市営境川巡回バス	

運営主体	運行事業者名	運行開始日 年	月	日	車両 メーカー・車種	定員	車両数
笛吹市	笛吹市	H9	4	1	トヨタ・ハイエース	12	1

委託方法	市→(委託契約)→運転手→(運賃収入)→市				
運行目的	公共交通空白地域・不便地域の解消				
運行形態	道路運送法第78条の自家用自動車による有償運送				
系統数	1	運行日	月～金、土(午前)	運賃	均一/大人 100円

定期券等	定期券、回数券		
割引制度	名称	割引率	条件等
	障害者割引	100%	手帳提示

利用者数、収入・経費等		H27	H28	H29
年間利用者数(人)		2,492	2,686	4,534
運賃収入(千円)		186	205	357
その他収入(千円)		0	0	0
補助支出額(千円)	国	0	0	0
	県	0	0	0
	市区町村	0	0	0

運行開始後の見直し・改善					
実施状況	実施済	年度	平成29年度	ガイドラインや基準の有無	無し
動機	・利用者、住民、議会等の要望　・その他(浴場施設の新設)			評価指標	
ねらい	・利用促進　・利便性向上				
内容	・ルート、バス停の拡大　・運行本数の増便 ・運行ダイヤの時刻変更				
効果測定指標	収支、利用者数				

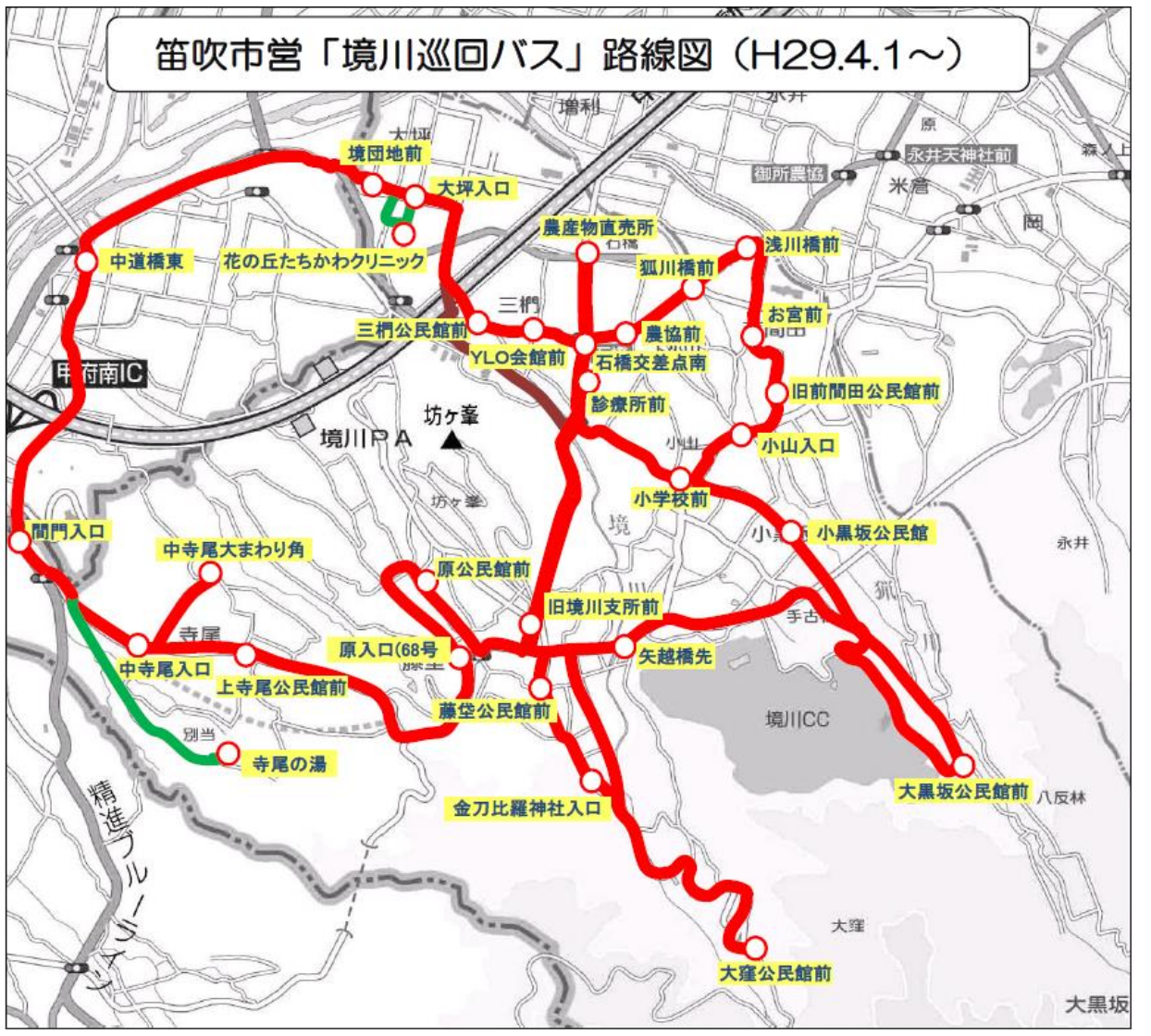
運行上の工夫

地域住民等から寄せられるダイヤに関する意見等を念頭に、ニーズに沿った運行内容の検討及び改善を行う。

利用促進策

介護予防教室等における活用事例等周知

HPアドレス	https://www.city.fuefuki.yamanashi.jp/kurashi/doro/kokyokotsu/index.html
運行コース	下記参照



19213	山梨県	甲州市

名称	イメージキャラクター
甲州市民バス	ブード・モモン・カッキー

運営主体	運行事業者名	運行開始日 年	月	日	車両 メーカー・車種	定員	車両数
甲州市	山梨交通株式会社 株式会社栄和交通	H8	10	1	日野　リエッセ	28	3

委託方法	市→(委託契約)→山梨交通株式会社 市→(委託契約)→株式会社栄和交通
運行目的	廃止路線バスの代替手段の確保
運行形態	道路運送法第4条の一般乗合旅客自動車運送事業の運送許可

系統数	8	運行日	毎日	運賃	均一/大人 300円
定期券等	定期券、回数券、1日乗車券/大人　1000円				

利用者数、収入・経費等		H27	H28	H29
年間利用者数(人)		114,696	103,114	101,064
運賃収入(千円)		13,023	12,327	11,715
その他収入(千円)				
補助支出額(千円)	国			
	県	3,811	3,720	3,718
	市区町村			

割引制度 名称	割引率	条件等
障害者割引	100%	障害者手帳1・2級

運行開始後の見直し・改善

実施状況	検討中	年度	平成29年度	ガイドラインや基準の有無	無し
動機	・利用者、住民、議会等の要望			評価指標	
ねらい	・利便性向上				
内容	・ルート、バス停の拡大 ・運行ダイヤの時刻変更				
効果測定指標	利用者数				

運行上の工夫

主要駅と接続し、市民および観光客の二次交通の手段となっている

利用促進策

バスナビ(時刻表)を市内全戸に配布
運転免許を自主返納した高齢者へ60回分の回数券を配布

HPアドレス	https://www.city.koshu.yamanashi.jp/kurashi/koutsu/detail/%E3%83%90%E3%82%B9%E6%99%82%E5%88%BB%E8%A1%A8
運行コース	下記参照

19214	山梨県	中央市

名称	イメージキャラクター
中央市コミュニティバス	とまチュウ

運営主体	運行事業者名	運行開始日 年	月	日	車両 メーカー・車種	定員	車両数
中央市地域公共交通活性化協議会	山梨交通株式会社	H24	4	3	日産	45	1

委託方法	中央市→(負担金)→中央市地域公共交通活性化協議会→(委託契約)→山梨交通株式会社
運行目的	公共交通空白地域・不便地域の解消 移動困難者等の移動手段の確保
運行形態	道路運送法第4条の一般乗合旅客自動車運送事業の運送許可

系統数	1	運行日	平日	運賃	均一/大人 300円

定期券等	

割引制度 名称	割引率	条件等
障害者割引	66%	障がい者手帳の提示
高齢者割引	66%	身分証明書等の提示
運転免許返納者	100%	運転経歴証明書の提示

利用者数、収入・経費等	H27	H28	H29
年間利用者数(人)	9,143	8,864	8,651
運賃収入(千円)	1,133	1,068	981
その他収入(千円)	0	0	0
補助支出額(千円) 国	4,219	4,716	4,290
県	0	0	0
市区町村	4,243	3,905	4,417

運行開始後の見直し・改善					
実施状況	実施済	年度	平成29年度	ガイドラインや基準の有無	無し
動機	・利用者、住民、議会等の要望			評価指標	
ねらい	・利便性向上				
内容	・ルート、バス停の拡大				
効果測定指標					

運行上の工夫

ルート編成にあたって山梨大学医学部附属病院、大型ショッピングセンター、市役所など市内主要施設をカバーしている。また、JR身延線東花輪駅と小井川駅の2駅と接続しており市外への広域的な移動も可能にしている。

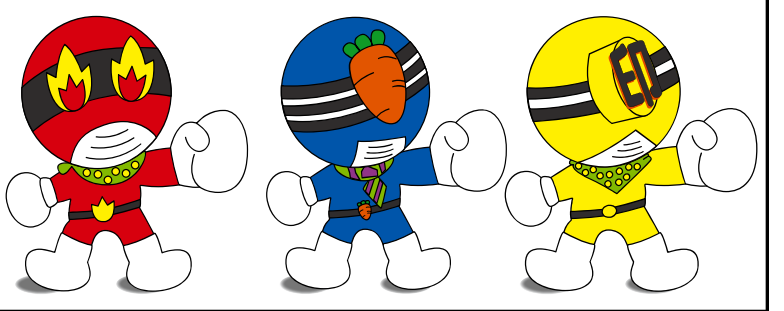
利用促進策

時刻表の全戸配布
市内イベントへの参加し、バス展示や乗り方説明の実施

HPアドレス	https://www.city.chuo.yamanashi.jp/kurashi/koutsuu/bus/1111.html
運行コース	下記参照

19346	山梨県	市川三郷町

名称	イメージキャラクター
市川三郷町コミュニティバス	市川三郷レンジャー



運営主体	運行事業者名	運行開始日 年	月	日
市川三郷町	株式会社三交、鰍沢タクシー 有限会社、山梨交通株式会社	H12	4	

委託方法	町→(委託契約)→株式会社三交、鰍沢タクシー 有限会社、山梨交通株式会社
運行目的	公共交通空白地域・不便地域の解消、移動困難者等の移動手段の確保、廃止路線バスの代替手段の確保
運行形態	道路運送法第4条の一般乗合旅客自動車運送事業の運送許可 道路運送法第78条の自家用自動車による有償運送

系統数	4	運行日	平日	運賃	均一/大人 100円
定期券等					

割引制度	名称	割引率	条件等
	高齢者割引 高校生以下割引	100%	75歳以上 高校生以下

車両 メーカー・車種	定員	車両数
トヨタ ハイエース	9	3
日野 リエッセ	29	1

利用者数、収入・経費等	H27	H28	H29
年間利用者数(人)	17,354	17,536	14,339
運賃収入(千円)	252	269	236
その他収入(千円)	0	0	0
補助支出額(千円) 国	0	0	0
補助支出額(千円) 県	308	308	315
補助支出額(千円) 市区町村	0	0	0

運行開始後の見直し・改善

実施状況	実施済	年度	平成28年度	ガイドラインや基準の有無	無し
動機	・行政内の評価			評価指標	
ねらい	・運行効率化 ・利便性向上				
内容	・運行ダイヤの時刻変更				
効果測定指標	JR身延線のダイヤ改正				

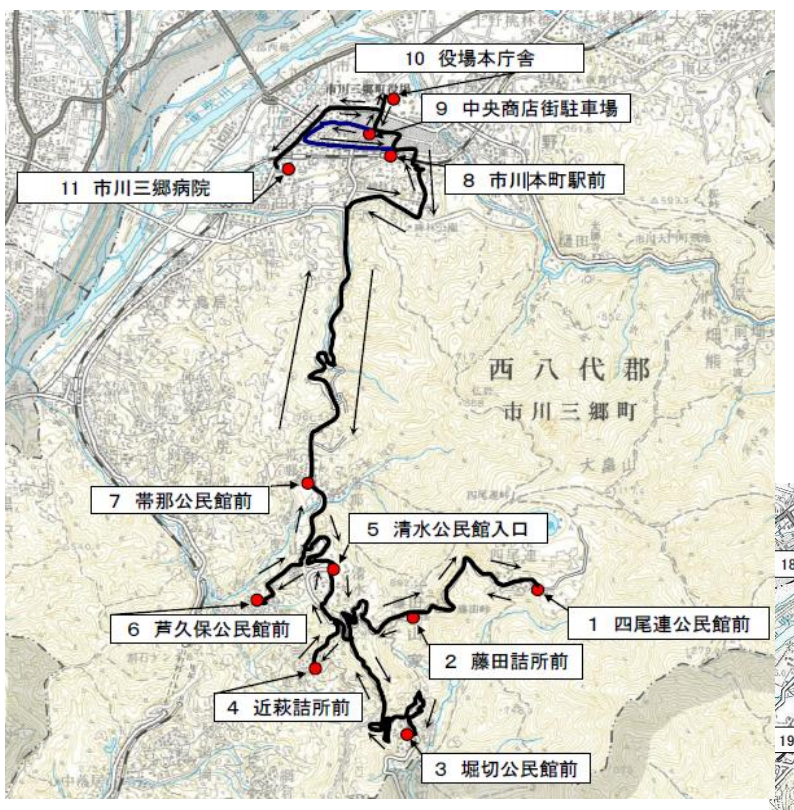
運行上の工夫

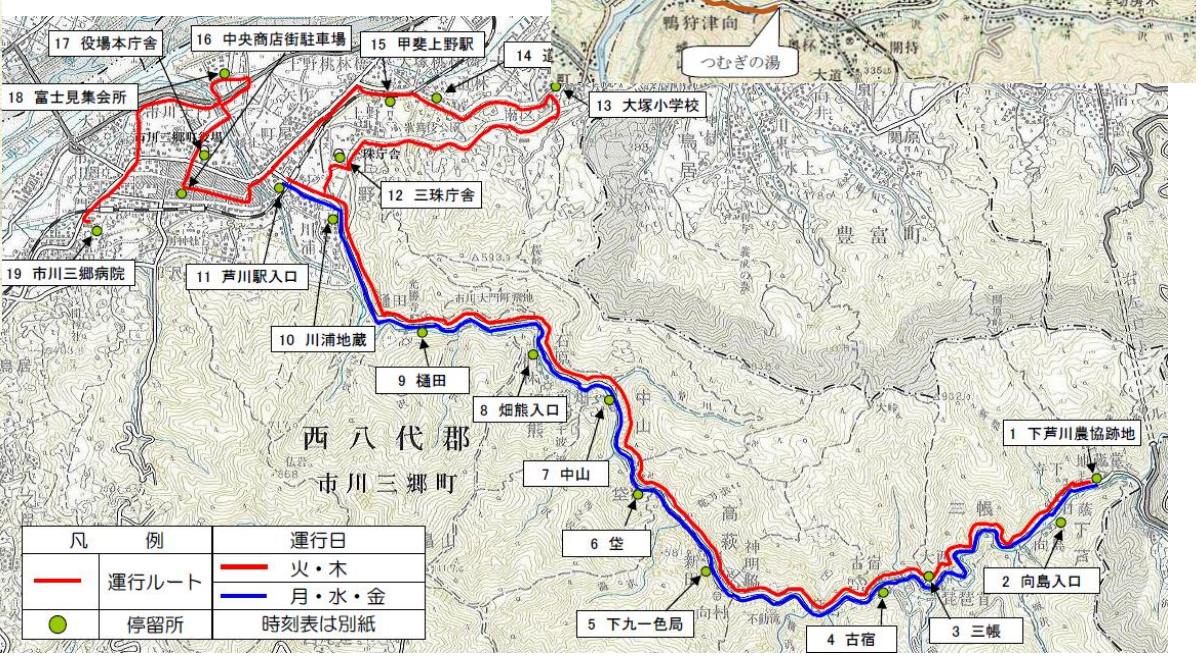
乗降者困難者が利用できるよう踏台の常備
安全確保のため、荒天時等の運休

利用促進策

HPへの掲載
高校生以下と75歳以上の運賃無料

HPアドレス	
運行コース	下記参照





19365	山梨県	身延町

名称	イメージキャラクター
身延町営バス	

運営主体	運行事業者名	運行開始日 年	月	日
身延町	山梨交通株式会社	H29	4	1

委託方法	町→(委託契約)→山梨交通株式会社
運行目的	公共交通空白地域・不便地域の解消 廃止路線バスの代替手段の確保、その他
運行形態	道路運送法第4条の一般乗合旅客自動車運送事業の運送許可 道路運送法第78条の自家用自動車による有償運送

系統数	2	運行日	月～土	運賃	均一/大人 200円

定期券等	定期券、回数券

割引制度	名称	割引率	条件等
	障害者割引 高校生以下割引	50% 100%	

車両 メーカー・車種	定員	車両数
いすゞエルガミオ	58	1
いすゞキュービック	66	1
いすゞエルガミオ	59	1
トヨタハイエース	9	1

利用者数、収入・経費等	H27	H28	H29
年間利用者数(人)	2,839	2,399	19,890
運賃収入(千円)	432	371	1,127
その他収入(千円)			
補助支出額(千円) 国			
補助支出額(千円) 県			
補助支出額(千円) 市区町村			

運行開始後の見直し・改善

実施状況	実施済	年度	平成30年度	ガイドラインや基準の有無	検討中
動機	・利用者、住民、議会等の要望			評価指標	
ねらい	・利便性向上				
内容	・ルート、バス停の拡大				
効果測定指標					

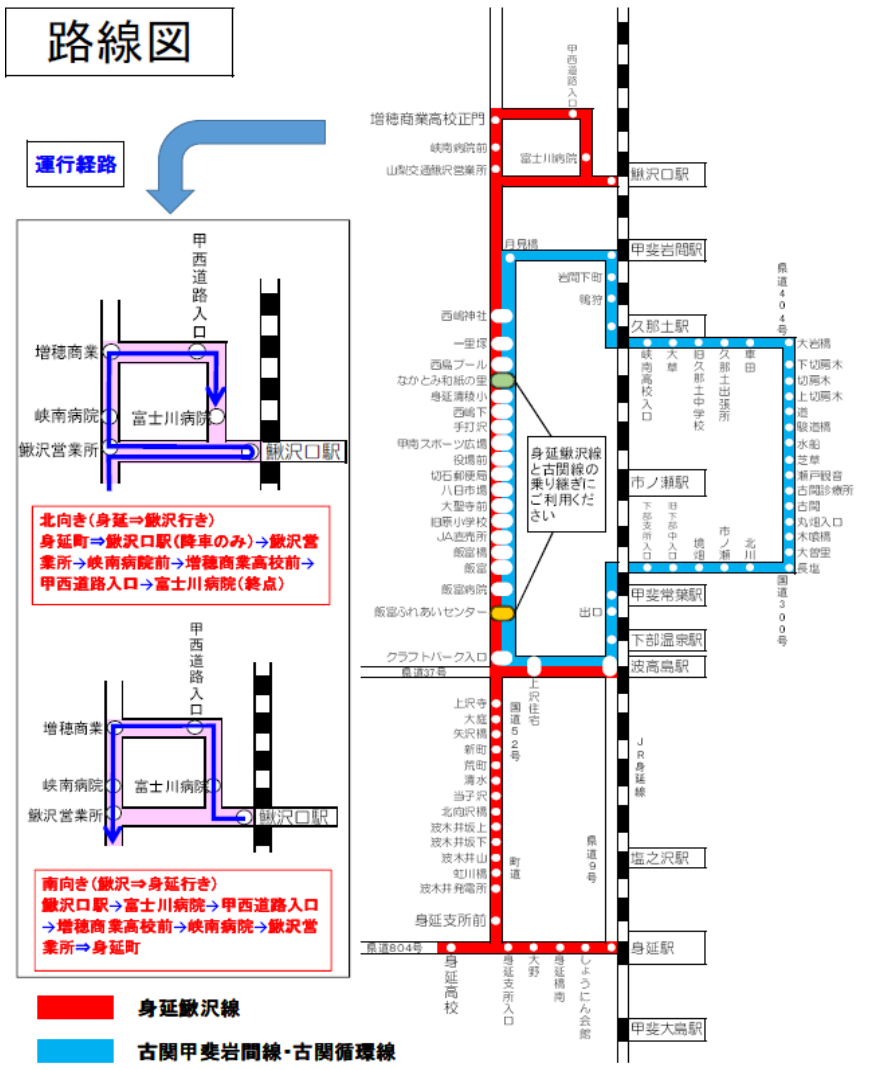
運行上の工夫

高校生の通学に合わせた時間設定にしている

利用促進策

チラシの全戸配布

HPアドレス	https://www.town.minobu.lg.jp/kurashi/koukyou-koutsu/chouei-bus.html
運行コース	下記参照



19366	山梨県	南部町

名称	イメージキャラクター
南部町町営バス	

運営主体	運行事業者名	運行開始日 年	月	日
南部町	南部交通株式会社	S58	9	

委託方法	町→(委託契約)→南部交通株式会社
運行目的	公共交通空白地域・不便地域の解消、移動困難者等の移動手段の確保、廃止路線バスの代替手段の確保
運行形態	道路運送法第78条の自家用自動車による有償運送

系統数	8	運行日	月～土	運賃	均一/大人 100円

定期券等	定期券、回数券

割引制度	名称	割引率	条件等
	中学生以下割引	100%	

車両 メーカー・車種	定員	車両数
日野・リエッセⅡ	29	1
三菱・ローザ	29	1
トヨタ・コースター	29	1
トヨタ・ハイエース	15	2

利用者数、収入・経費等	H27	H28	H29
年間利用者数(人)	33,618	32,849	28,891
運賃収入(千円)	1,819	1,663	1,543
その他収入(千円)	52	63	46
補助支出額(千円) 国	0	0	0
補助支出額(千円) 県	4,186	4,246	4,156
補助支出額(千円) 市区町村	0	0	0

運行開始後の見直し・改善

実施状況	実施中	年度	平成29年度	ガイドラインや基準の有無	無し
動機	・利用者、住民、議会等の要望			評価指標	
ねらい	・運行効率化　・利便性向上				
内容	・ルート、バス停の拡大 ・運行本数の増便　・運行ダイヤの時刻変更				
効果測定指標					

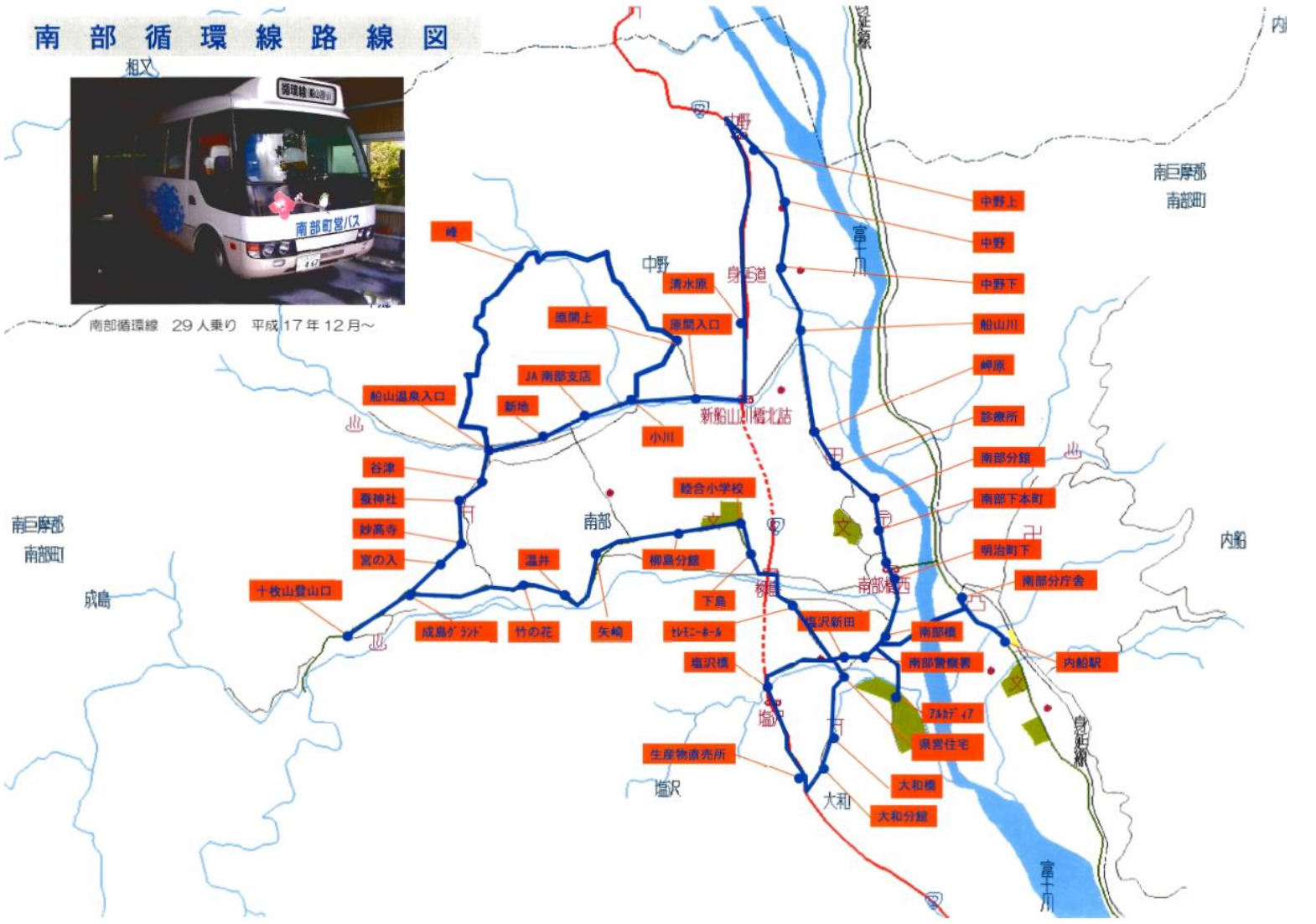
運行上の工夫

病院・役所・商業施設を経由し、町内ほぼすべてのエリアを運行している。また、JR身延線との接続を考慮した運行形態となっている。

利用促進策

運行ルートの変更、バス停の追加等による利便性の向上

HPアドレス	http://www.town.nanbu.yamanashi.jp/kakuka/koutsuubousai/bus-nanbu.html
運行コース	下記参照(8路線のうち1路線のみ抜粋)



19368	山梨県	富士川町

名称	イメージキャラクター
富士川町コミュニティバス	

※(参考)富士川町HP

運営主体	運行事業者名	運行開始日 年	月	日	車両 メーカー・車種	定員	車両数
富士川町	山梨交通株式会社	H25	4	22			2

委託方法	町→(委託契約)→山梨交通株式会社
運行目的	公共交通空白地域・不便地域の解消、移動困難者等の移動手段の確保、中心市街地などの地域活性化、廃止路線バスの代替手段の確保
運行形態	道路運送法第4条の一般乗合旅客自動車運送事業の運送許可

系統数	2	運行日	平日	運賃	均一/大人 200円
定期券等	定期券、回数券				

割引制度	名称	割引率	条件等

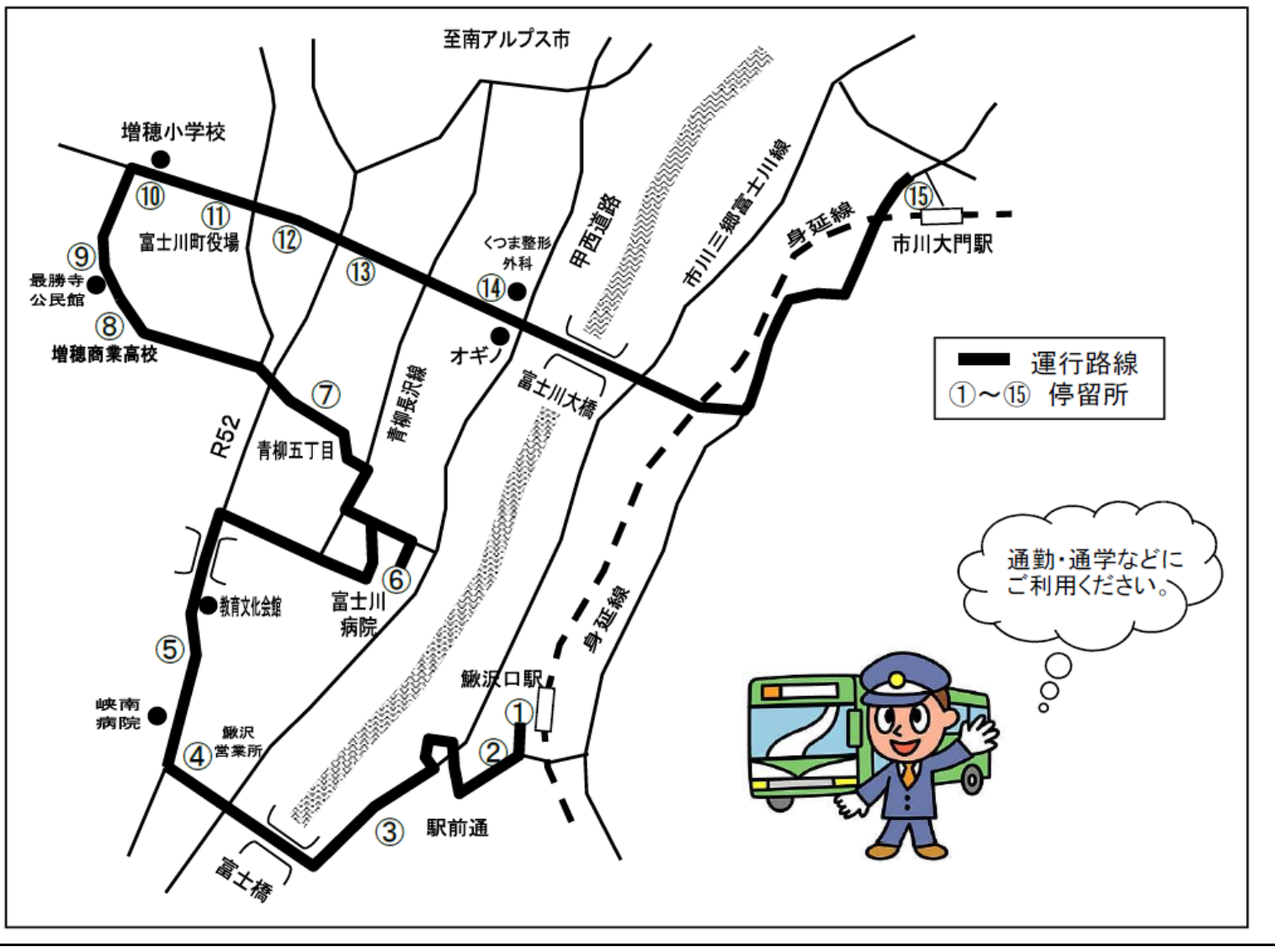
利用者数、収入・経費等		H27	H28	H29
年間利用者数(人)		17,517	21,390	25,173
運賃収入(千円)		2,280	2,411	3,152
その他収入(千円)				
補助支出額(千円)	国			
	県	278	243	244
	市区町村			

運行開始後の見直し・改善					
実施状況	検討中	年度		ガイドラインや基準の有無	無し
動機				評価指標	
ねらい					
内容					
効果測定指標					

運行上の工夫
町内の高校に通う学生が多く利用するため、高校が午前中で終了する場合は日中に臨時便を運行

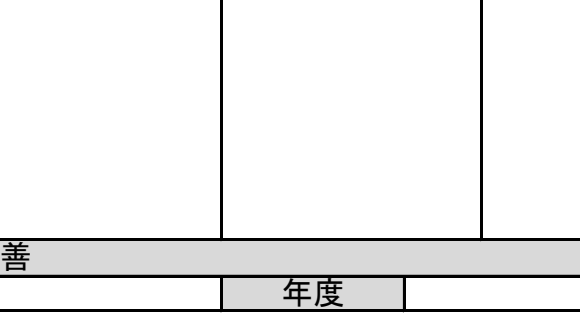
利用促進策

HPアドレス	http://www.town.fujikawa.yamanashi.jp/life/kotsu/community.html
運行コース	下記参照



19422	山梨県	道志村

名称	イメージキャラクター
道志村通学支援実証運行事業（道志コミュニティバス）	



運営主体	運行事業者名	運行開始日 年	月	日	車両 メーカー・車種	定員	車両数
道志村	一般社団法人DCB	H30	8	27	トヨタハイエース	10	2

委託方法	村→（委託契約）→一般社団法人DCB
運行目的	公共交通空白地域・不便地域の解消、移動困難者等の移動手段の確保、その他(高校生の通学支援【実証運行】)
運行形態	規制対象外（無償旅客運送）

系統数	2	運行日	平日	運賃	無料
定期券等					

割引制度 名称	割引率	条件等

利用者数、収入・経費等		H27	H28	H29
年間利用者数（人）				
運賃収入（千円）				
その他収入（千円）				
補助支出額（千円）	国			
	県			
	市区町村			

運行開始後の見直し・改善					
実施状況	未実施	年度		ガイドラインや基準の有無	無し
動機				評価指標	
ねらい					
内容					
効果測定指標					

運行上の工夫
当該事業は平成30年度に実施している実証運行事業であり、高校生の通学を支援するためのコミュニティバスである。予約制を導入している。

利用促進策
高校生の帰宅時間に合わせた運行であり、ニーズに応じた時間設定をとっている。また、保護者との懇談や生徒へのアンケート調査などを通じて、利用促進に努めている。

HPアドレス	
運行コース	※路線図無し

19425	山梨県	山中湖村

名称	イメージキャラクター
ふじっ湖号	

※(参考)富士急行バスHP

運営主体	運行事業者名	運行開始日 年	月	日	車両 メーカー・車種	定員	車両数
	富士急山梨バス(株)						

委託方法	村→(富士吉田・忍野・山中湖周遊バス運行負担金)→富士急山梨バス(株)				
運行目的	公共交通空白地域・不便地域の解消 移動困難者等の移動手段の確保				
運行形態					
系統数	1	運行日	毎日	運賃	均一/大人 100円
定期券等					

割引制度 名称	割引率	条件等

利用者数、収入・経費等		H27	H28	H29
年間利用者数(人)		5,933	5,216	5,583
運賃収入(千円)		17,636	15,748	14,963
その他収入(千円)				
補助支出額(千円)	国			
	県			
	市区町村	8,706	10,320	10,988

運行開始後の見直し・改善					
実施状況	実施済	年度	平成30年度	ガイドラインや基準の有無	無し
動機	・利用者、住民、議会等の要望			評価指標	
ねらい	・収支改善、補助支出削減　・利用促進　・利便性向上				
内容	・ルート、バス停の経路変更				
効果測定指標					

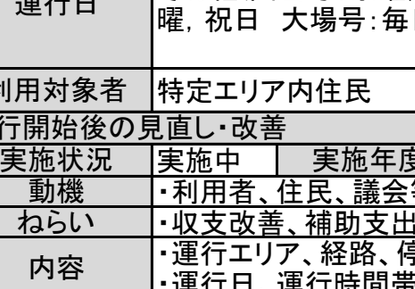
運行上の工夫

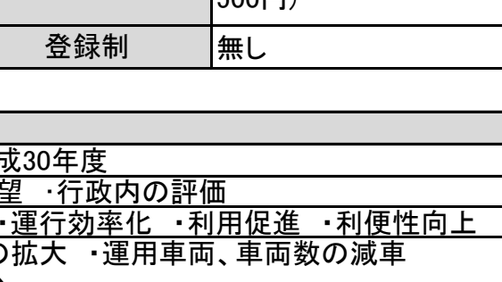
利用促進策

HPアドレス	http://bus.fujikyu.co.jp/rosen/shuyufujikkogo
運行コース	下記参照

8201	茨城県	水戸市

名称	イメージキャラクター
1,000円タクシー	





運営主体	運行事業者名	運行開始日 年	月	日	車両 メーカー・車種	定員	車両数
水戸市	水戸地方ハイヤー連盟 ㈱第一常陽タクシー	H29	2	1	セダン型	4	4

委託方法	市→（車両借り上げ契約）→水戸地方ハイヤー連盟、㈱第一常陽タクシー						
運行目的	公共交通不便地域の解消、移動困難者等の移動手段の確保、廃止路線バスの代替手段の確保						
運行形態	一般乗用旅客自動車運送事業				利用者数、収入・経費等	H27	H28	H29
運行エリア	市区町村の一部地域（1地域のみの設定） その他(市内全域の医療機関)				年間利用者数（人）			519
					運賃収入（千円）			412
運行方式	自由経路ドア・ツー・ドア型				その他収入（千円）			
					補助支出額（千円） 国			
運行日	その他(国田号：水曜，日曜，祝日　大場号：毎日)	運賃の自己負担額	均一　1000円(一部目的地は500円)		県			
		登録制	無し		市区町村			
利用対象者	特定エリア内住民							

運行開始後の見直し・改善						
実施状況	実施中	実施年度	平成30年度	ガイドラインや基準の有無	無し	
動機	・利用者、住民、議会等の要望　・行政内の評価			評価指標		
ねらい	・収支改善、補助支出削減　・運行効率化　・利用促進　・利便性向上					
内容	・運行エリア、経路、停留所の拡大　・運用車両、車両数の減車 ・運行日、運行時間帯の減少					
効果測定指標						

運行上の工夫
1年目の調査運行における利用状況に基づき，2年目の試験運行では，運行日を絞って取り組んでいる。現在，3年目からの本格運行に向けた検討を進めている。

利用促進策
・利用の手引きやPRチラシを対象地区に全戸配布 ・一律500円で利用できるキャンペーン期間を設定

HPアドレス	http://www.city.mito.lg.jp/000271/000273/000280/koutu/p019106.html

8202	茨城県	日立市

名称	イメージキャラクター
なかさと号	

運営主体	運行事業者名	運行開始日 年	月	日	車両 メーカー・車種	定員	車両数
特定非営利活動法人 助け合いなかさと	特定非営利活動法人 助け合いなかさと	H21	7	1	ワンボックス型	7	2

委託方法	委託していない							
運行目的	公共交通不便地域の解消、移動困難者等の移動手段の確保							
運行形態	道路運送法第78条の自家用自動車による有償運送				利用者数、収入・経費等	H27	H28	H29
運行エリア	市区町村の一部地域(1地域のみの設定)				年間利用者数（人）	6,053	6,019	4,997
					運賃収入（千円）	818	801	650
運行方式	自由経路ドア・ツー・ドア型				その他収入（千円）	940	1,000	1,026
					補助支出額（千円） 国	1,865	2,020	1,984
運行日	平日運行（事前予約があれば、休日の運行も可）	運賃の自己負担額	均一　300円		県			
		登録制	無し		市区町村	2,238	2,182	1,928
利用対象者	特定エリア内住民のみ利用可							

運行開始後の見直し・改善						
実施状況	実施済	実施年度	平成27年度	ガイドラインや基準の有無	無し	
動機	・利用者、住民、議会等の要望			評価指標		
ねらい	・利便性向上					
内容	・運行エリア、経路、停留所の拡大					
効果測定指標	その他(利用利便性の向上)					

運行上の工夫
オペレーターや運転手は、お客様が快適に乗車できるように心がけているとのこと。

利用促進策
平成２９年１０月から高齢者運転免許自主返納支援事業になかさと号の乗車券（5,400円分利用可能）を追加した。

HPアドレス	

8203	茨城県	土浦市

名称	イメージキャラクター
のりあいタクシー土浦	

運営主体	運行事業者名	運行開始日 年	月	日	車両 メーカー・車種	定員	車両数
土浦地区タクシー協同組合	土浦地区タクシー協同組合	H19	4	1	セダン型	4	1
					ワンボックス型	5	4

委託方法			
運行目的	その他(高齢者の社会参加や通院等に係る外出支援)		
運行形態	道路運送法第4条の一般乗合旅客自動車運送事業の運送許可		
運行エリア	市区町村の全域		
運行方式	自由経路ドア・ツー・ドア型		
運行日	月～金	運賃の自己負担額	均一　600円 (一部の地区間1200円)
		登録制	有り　　登録料 13000円

利用者数、収入・経費等		H27	H28	H29
年間利用者数(人)		20,208	18,365	17,354
運賃収入(千円)		11,768	11,022	10,408
その他収入(千円)		2,130	1,970	2,026
補助支出額(千円)	国			
	県			
	市区町村	11,483	11,554	11,978

利用対象者	その他(65歳以上の高齢者とその介助者(市内在住に限る))

運行開始後の見直し・改善

実施状況	実施済	実施年度	平成28年度	ガイドラインや基準の有無	無し
動機	・行政内の評価			評価指標	
ねらい	・収支改善、補助支出削減				
内容	・その他(運行委託の見直し・新規配車システムの導入H30.12月～)				
効果測定指標	収支				

運行上の工夫

市内を4つの地域に分けており，地区間の運行経路の設定を効率的に実施している。

利用促進策

1年間で100回以上利用された方に2回分の利用無料券を配布している。市広報紙・HP等で継続的に周知を図っている。

HPアドレス	http://www.city.tsuchiura.lg.jp/sp/page000236.html

8204	茨城県	古河市

名称	イメージキャラクター
古河市デマンド交通「愛・あい号」	

運営主体	運行事業者名	運行開始日 年	月	日	車両 メーカー・車種	定員	車両数
古河市	古河市商工会	H20	7	1	セダン型	3	2
					ワンボックス型	5	5
					その他(ワゴン10人乗)	7	1

委託方法	市→負担金→古河市公共交通活性化会議→(業務委託)→古河市商工会→(業務委託)→総和中央交通、三和交通、諸川タクシー		
運行目的	公共交通不便地域の解消、移動困難者等の移動手段の確保		
運行形態	道路運送法第4条の一般乗合旅客自動車運送事業の運送許可		
運行エリア	市区町村の一部地域（1地域のみの設定）		
運行方式	自由経路ドア・ツー・ドア型		
運行日	月～土	運賃の自己負担額	均一　300円(隣接町内病院のみ500円)
		登録制	無し

利用者数、収入・経費等		H27	H28	H29
年間利用者数(人)		27,886	29,359	28,745
運賃収入(千円)		9,247	9,897	10,023
その他収入(千円)		1	0	0
補助支出額(千円)	国	8,109	6,417	4,425
	県			
	市区町村	41,279	42,168	44,041

利用対象者	特定エリア内住民のみ利用可

運行開始後の見直し・改善

実施状況	検討中	実施年度		ガイドラインや基準の有無	検討中
動機				評価指標	
ねらい					
内容					
効果測定指標					

運行上の工夫

利用促進策

HPアドレス	https://www.city.ibaraki-koga.lg.jp/lifetop/soshiki/soumu/3/3374.html

8205	茨城県	石岡市

名称	イメージキャラクター
乗合いタウンメイト	

運営主体	運行事業者名	運行開始日 年	月	日	車両 メーカー・車種	定員	車両数
社会福祉法人 石岡市社会福祉協議会	関鉄ハイヤー株式会社 有限会社ムツミ観光自動車	H18	10	1	ワンボックス型 ワンボックス型	10 15	5 4

委託方法	市→(補助金)→石岡市社会福祉協議会→(委託契約)→ 関鉄ハイヤー株式会社，有限会社ムツミ観光自動車
運行目的	公共交通不便地域の解消、移動困難者等の移動手段の確保、中心市街地などの地域活性化、コミュニティバスの代替手段
運行形態	道路運送法第4条の一般乗合旅客自動車運送事業の運送許可
運行エリア	市区町村の全域
運行方式	自由経路ドア・ツー・ドア型
運行日	月～金
運賃の自己負担額	ゾーン制　300～500円
登録制	無し
利用対象者	市区町村内の住民全員利用可

利用者数、収入・経費等		H27	H28	H29
年間利用者数(人)		41,838	38,990	37,545
運賃収入(千円)		9,715	9,308	8,699
その他収入(千円)				
補助支出額(千円)	国			
	県			
	市区町村	55,607	55,716	56,000

運行開始後の見直し・改善

実施状況	実施済	実施年度	平成27年度	ガイドラインや基準の有無	無し
動機	・市町村合併			評価指標	
ねらい	・利用促進、利便性向上				
内容	・運行エリア、経路、停留所の経路変更				
効果測定指標	利用者数				

運行上の工夫

利用促進策

各医療機関に乗合いタクシーの予約代行を依頼

HPアドレス	http://www.city.ishioka.lg.jp/page/page000730.html
運行コース	下記参照

8208	茨城県	龍ケ崎市

名称	イメージキャラクター
龍ケ崎市乗合タクシー「龍タク」	

運営主体	運行事業者名	運行開始日 年	月	日	車両 メーカー・車種	定員	車両数
龍ケ崎市	有限会社佐貫タクシー	H24	7	1	セダン型	4	6

委託方法	市→(委託契約・運行補償金)→有限会社佐貫タクシー		
運行目的	公共交通不便地域の解消、移動困難者等の移動手段の確保		
運行形態	道路運送法第4条の一般乗合旅客自動車運送事業の運送許可		
運行エリア	市区町村の全域		
運行方式	自由経路ドア・ツー・ドア型		
運行日	毎日(1/1～1/3を除く)	運賃の自己負担額	均一　500円
		登録制	有り　登録料無し

利用者数、収入・経費等	H27	H28	H29
年間利用者数(人)	2,105	3,006	3,940
運賃収入(千円)	912	1,294	1,685
その他収入(千円)			
補助支出額(千円) 国	719	921	1,378
補助支出額(千円) 県			
補助支出額(千円) 市区町村	2,534	3,806	4,698

利用対象者	市区町村内の住民全員利用可

運行開始後の見直し・改善

実施状況	実施中	実施年度	令和元年度	ガイドラインや基準の有無	無し
動機	・利用者等の要望　・行政内の評価			評価指標	
ねらい	・利便性向上				
内容	・目的地の追加				
効果測定指標					

運行上の工夫

利用促進策

市公式ホームページや広報誌への利用案内の掲載，高齢者を対象とした街頭キャンペーン実施時の利用案内チラシの配布

HPアドレス	https://www.city.ryugasaki.ibaraki.jp/kurashi/seikatsu/kokyokotsu/2013080700621.html

8211	茨城県	常総市

名称	イメージキャラクター
予約型乗合交通ふれあい号	

運営主体	運行事業者名	運行開始日 年	月	日	車両 メーカー・車種	定員	車両数
常総市公共交通活性化協議会	関鉄県南タクシー㈱、㈲絹西タクシー、松並タクシー㈲、㈲三妻タクシー、水海道ハイヤー㈲、石塚タクシー㈲	H21	10	26	セダン型	4	6
					ワンボックス型	9	6

委託方法	市→(負担金)→市活性化協議会→(覚書締結・管理委託・補助金)→市社会福祉協議会→(運行委託契約)→運行事業者6社		
運行目的	公共交通不便地域の解消、移動困難者等の移動手段の確保		
運行形態	道路運送法第4条の一般乗合旅客自動車運送事業の運送許可		
運行エリア	市区町村の全域		
運行方式	自由経路ドア・ツー・ドア型		
運行日	月～金	運賃の自己負担額	均一　250円
		登録制	有り　登録料無し

利用者数、収入・経費等	H27	H28	H29
年間利用者数(人)	19,518	20,239	19,949
運賃収入(千円)	5,155	5,140	5,348
その他収入(千円)			
補助支出額(千円) 国	6,484	12,151	8,089
補助支出額(千円) 県			
補助支出額(千円) 市区町村	37,854	35,355	33,859

利用対象者	市区町村内の住民全員利用可

運行開始後の見直し・改善

実施状況	実施済	実施年度	平成29年度	ガイドラインや基準の有無	無し
動機	・利用者、住民、議会等の要望			評価指標	
ねらい	・利便性向上				
内容	・その他(車内での利用券販売)				
効果測定指標	その他(利用券販売箇所増加の要望)				

運行上の工夫

高齢等によりワゴン車両の乗降が難しい利用者には，なるべくセダン車両を配車している。

利用促進策

H24.6～H25.3高齢者外出支援事業(75歳以上半額)，H26.12チラシ全戸配布，H31.3(予定)チラシ全戸配布

HPアドレス	http://www.city.joso.lg.jp/shigai/kotsu/shinai/1421147199225.html

8212	茨城県	常陸太田市

名称	イメージキャラクター
乗合タクシー	

運営主体	運行事業者名	運行開始日 年	月	日	車両 メーカー・車種	定員	車両数
常陸太田市	常陸太田市乗合タクシー協会	H21	4	1	セダン型	4	4
					ワンボックス型	9	1

委託方法	市→(協定書締結・運行補償金)→常陸太田市乗合タクシー協会				利用者数、収入・経費等		H27	H28	H29
運行目的	公共交通不便地域の解消、移動困難者等の移動手段の確保、廃止路線バスの代替手段の確保				年間利用者数(人)		7,044	7,969	8,601
運行形態	道路運送法第4条の一般乗合旅客自動車運送事業の運送許可				運賃収入(千円)		2,074	2,339	2,520
運行エリア	その他(市区町村の一部地域（複数地域を設定、地域間相互移動は一部可))				その他収入(千円)		0	0	0
運行方式	自由経路ドア・ツー・ドア型				補助支出額(千円)	国			
運行日	太田地区:火曜日 金砂郷地区:水・金曜日 水府地区:金曜日	運賃の自己負担額	均一　300円			県			
		登録制	無し			市区町村	11,861	13,241	17,134
利用対象者	市区町村内の住民全員利用可								

運行開始後の見直し・改善					
実施状況	実施中	実施年度	平成28・29・31年度	ガイドラインや基準の有無	無し
動機	・その他(市地域公共交通再編実施計画を策定し、見直しが必要となったため)。			評価指標	
ねらい	・利便性向上				
内容	・運行日、運行時間帯の拡大 ・補助支出額、補助支出基準の基準変更				
効果測定指標					

運行上の工夫
協会を構成するタクシー事業者2社のうち、1社に予約センターを集約することで、利用者の予約時の混乱を避ける。

利用促進策
市報等への事業周知記事掲載、チラシの配布等

HPアドレス	http://www.city.hitachiota.ibaraki.jp/page/page000422.html

8214	茨城県	高萩市

名称	イメージキャラクター
山間地域デマンド型乗合タクシー	

運営主体	運行事業者名	運行開始日 年	月	日	車両 メーカー・車種	定員	車両数
高萩市	高萩タクシー㈱、㈲東タクシー	H30	8	1	セダン型	4	33

委託方法	市→(運行協定)→高萩タクシー㈱、㈲東タクシー				利用者数、収入・経費等		H27	H28	H29
運行目的	公共交通不便地域の解消、移動困難者等の移動手段の確保、廃止路線バスの代替手段の確保				年間利用者数(人)				
運行形態	道路運送法第21条の一般乗用旅客自動車運送事業者の乗合旅客の運送許可				運賃収入(千円)				
運行エリア	市区町村の一部地域（複数地域を設定、地域間相互移動は可）				その他収入(千円)				
運行方式	自由経路ドア・ツー・ドア型				補助支出額(千円)	国			
運行日	月・水・金	運賃の自己負担額	均一　400円			県			
		登録制	無し			市区町村			
利用対象者	特定エリア内住民のみ利用可								

運行開始後の見直し・改善					
実施状況	検討中	実施年度		ガイドラインや基準の有無	無し
動機				評価指標	
ねらい					
内容					
効果測定指標					

運行上の工夫
試験運行中を開始したばかりのため、工夫はしていない。(これから検討)

利用促進策
開始前に住民説明会を行った。

HPアドレス	

8216	茨城県	笠間市

名称	イメージキャラクター
デマンドタクシーかさま	

運営主体	運行事業者名	運行開始日 年	月	日	車両 メーカー・車種	定員	車両数
笠間市	笠間市商工会	H20	2	20	ワンボックス型	8	10

委託方法	笠間市→(委託契約)笠間市商工会→(再委託契約)関鉄ハイヤー株式会社、関鉄水戸タクシー株式会社、有限会社友部ハイヤー、岩間タクシー有限会社
運行目的	公共交通不便地域の解消、移動困難者等の移動手段の確保、コミュニティバスの代替手段
運行形態	道路運送法第4条の一般乗合旅客自動車運送事業の運送許可
運行エリア	市区町村の全域
運行方式	その他(自由経路ドア・ツー・ドア＋エリア制)
運行日	月～土
運賃の自己負担額	均一　300円
登録制	有り　登録料無し
利用対象者	その他(市内在住者＋市外在住者(長期滞在者，介助者のみ)

利用者数、収入・経費等	H27	H28	H29
年間利用者数(人)	53,121	57,635	61,218
運賃収入(千円)	16,326	18,242	19,336
その他収入(千円)	0	0	0
補助支出額(千円) 国			
補助支出額(千円) 県			
補助支出額(千円) 市区町村	61,692	58,920	57,997

運行開始後の見直し・改善

実施状況	実施中	実施年度	平成30年度	ガイドラインや基準の有無	無し
動機	・利用者、住民、議会等の要望			評価指標	
ねらい	・利便性向上				
内容	・運行エリア、経路、停留所の拡大 ・運行日、運行時間帯の拡大				
効果測定指標					

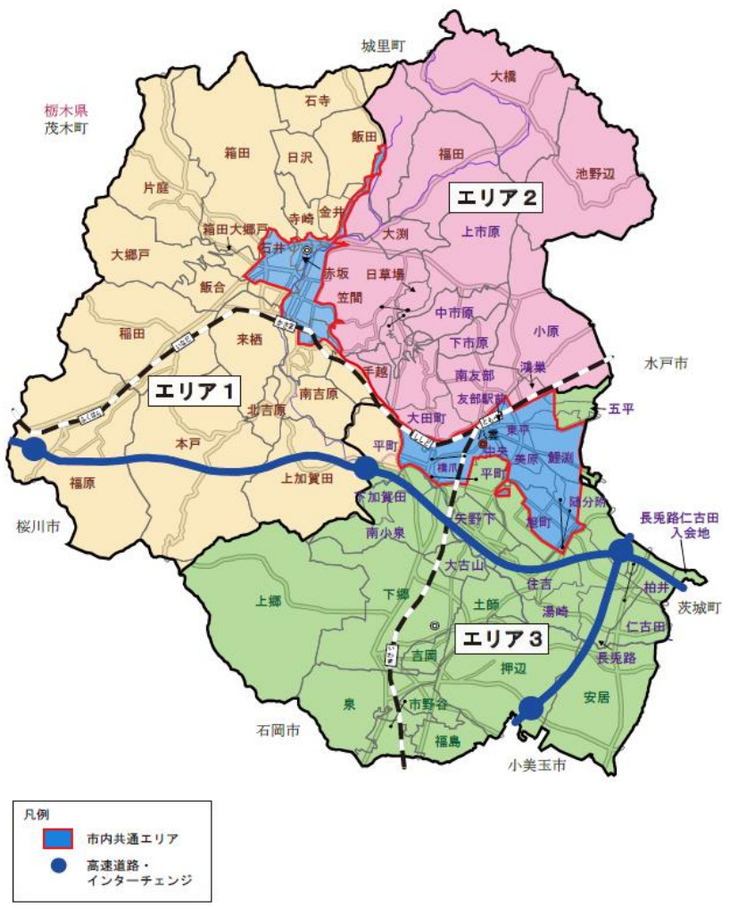
運行上の工夫

エリア見直し(乗継回数の減少)による，医療・商業・公共施設が比較的多く立地する市街地へのアクセス性の向上

利用促進策

・土曜運行の実施，エリア見直し(乗継回数の減少)など利便性の向上に向けた取組の実施
・広報紙等によるPR活動の実施

HPアドレス	
運行コース	下記参照



8220	茨城県	つくば市

名称	イメージキャラクター
つくタク	

運営主体	運行事業者名	運行開始日 年	月	日	車両 メーカー・車種	定員	車両数
つくば市	市内タクシー事業者15社	H23	4	1	セダン型 ワンボックス型	8 3	

委託方法	市→（運行管理委託契約）→セキショウキャリアプラス→（運行契約）→市内各タクシー会社
運行目的	公共交通不便地域の解消、移動困難者等の移動手段の確保、廃止路線バスの代替手段の確保、コミュニティバスの代替手段
運行形態	道路運送法第4条の一般乗合旅客自動車運送事業の運送許可
運行エリア	市区町村の一部地域（複数地域を設定、地域間相互移動は可）
運行方式	自由経路ミーティングポイント型
運行日	月～金
運賃の自己負担額	ゾーン制　200～1300円
登録制	有り　登録料 1000円
利用対象者	制限なし

利用者数、収入・経費等		H27	H28	H29
年間利用者数（人）		48,544	50,811	54,636
運賃収入（千円）		9,092	9,735	10,760
その他収入（千円）				
補助支出額（千円）	国			
	県			
	市区町村	110,751	128,045	135,875

運行開始後の見直し・改善

実施状況	実施中	実施年度	平成30年度	ガイドラインや基準の有無	無し
動機	・利用者、住民、議会等の要望			評価指標	
ねらい	・利用促進　・利便性向上				
内容	・運行エリア、経路、停留所の拡大				
効果測定指標	利用者数				

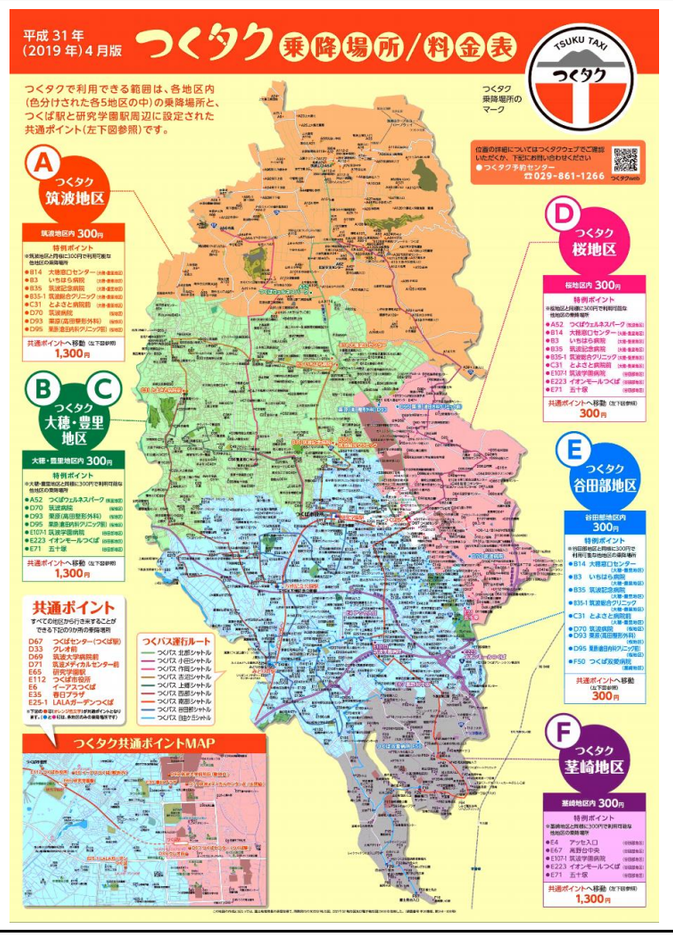
運行上の工夫

本事業は、日常生活の足として、地域内を運行する支線として位置付けている。また、路線バスやコミュニティバス（つくバス）と接続することにより、市内移動利便性の一助を担っている。

利用促進策

自宅利用登録制度、共通ポイントや特例ポイントなどの地区をまたぐ運行も行い、利便性向上を図っている。

HPアドレス	
運行コース	下記参照



8222	茨城県	鹿嶋市

名称	イメージキャラクター
デマンド型乗合タクシー	鹿タクくん

運営主体	運行事業者名	運行開始日 年	月	日	車両 メーカー・車種	定員	車両数
鹿タクくん	まちづくり鹿嶋㈱	H30	7	4	セダン型 ワンボックス型 その他(ワゴン型)	4	6

委託方法	市→(委託契約)→まちづくり鹿嶋㈱→(借上げ契約)→㈲光交通，鹿島合同自動車㈱，カシマタクシー㈲，㈲鹿島水郷タクシー				利用者数、収入・経費等	H27	H28	H29
運行目的	公共交通不便地域の解消、移動困難者等の移動手段の確保、中心市街地などの地域活性化				年間利用者数(人)			
運行形態	道路運送法第4条の一般乗合旅客自動車運送事業の運送許可				運賃収入(千円)			
運行エリア	市区町村の全域				その他収入(千円)			
運行方式	自由経路ミーティングポイント型				補助支出額(千円) 国			
運行日	月～金	運賃の自己負担額	ゾーン制　500～1000円		県			
		登録制	有り　　登録料 1000円		市区町村			
利用対象者	制限なし							

運行開始後の見直し・改善					
実施状況	検討中	実施年度	平成31年度	ガイドラインや基準の有無	無し
動機	・利用者、住民、議会等の要望・行政内の評価			評価指標	
ねらい	・収支改善、補助支出削減・利用促進・利便性向上				
内容	・運行日、運行時間帯の拡大 ・その他(登録料を年額性から初回のみに変更)				
効果測定指標					

運行上の工夫
利用者の登録料1,000円/年(今年度は700円/年)のほかに行先となる目的施設からも登録料10,000円/年(今年度は7,000円/年)を頂き，持続可能な公共交通を目指している。

利用促進策
HP，広報誌，コミュニティFMを用いた広報。公民館での集会時に宣伝を行ったりや福祉部門と連携した宣伝活動を行っている。

HPアドレス	

8225	茨城県	常陸大宮市

名称	イメージキャラクター
常陸大宮市予約制乗合タクシー	

運営主体	運行事業者名	運行開始日 年	月	日	車両 メーカー・車種	定員	車両数
常陸大宮市 社会福祉協議会	常陸大宮市予約制 乗合タクシー協会	H23	4	1	セダン型	4	7

委託方法	市→(補助金)→市社協→(委託契約)→乗合タクシー協会				利用者数、収入・経費等	H27	H28	H29
運行目的	公共交通不便地域の解消、移動困難者等の移動手段の確保				年間利用者数(人)	10,674	10,884	10,932
運行形態	道路運送法第4条の一般乗合旅客自動車運送事業の運送許可				運賃収入(千円)	2,712	2,841	3,504
運行エリア	市区町村の全域				その他収入(千円)	2	0	0
運行方式	自由経路ドア・ツー・ドア型				補助支出額(千円) 国			
運行日	毎日	運賃の自己負担額	均一　　300円		県			
		登録制	有り　　登録料無し		市区町村	40,795	39,262	39,537
利用対象者	制限なし							

運行開始後の見直し・改善					
実施状況	実施済	実施年度	平成27年度	ガイドラインや基準の有無	無し
動機	・利用者、住民、議会等の要望　・行政内の評価			評価指標	
ねらい	・利便性向上				
内容	・その他(運行エリアの移動制限を撤廃し，市内全域でフルデマンド化)				
効果測定指標	利用者数				

運行上の工夫
デマンドシステムによる効率的な運行経路の設定により，広い市域内を効率的に運行している。

利用促進策
高齢者に対する運転免許証の自主返納支援策として，免許証自主返納者に乗合タクシーの利用券などを付与し，公共交通への利用転換を図っている。

HPアドレス	http://www.hitachiomiya-shakyo.jp/page/page000061.html

8226	茨城県	那珂市

名称	イメージキャラクター
那珂市デマンド交通「ひまわりタクシー」	

運営主体	運行事業者名	運行開始日 年	月	日
那珂市	茨城第一交通(株)、丸金タクシー(有)	H25	4	1

車両 メーカー・車種	定員	車両数
セダン型	4	3
ワンボックス型	7	1

委託方法	市→(運行協定)→茨城第一交通(株)、丸金タクシー(有)
運行目的	公共交通不便地域の解消、移動困難者等の移動手段の確保、廃止路線バスの代替手段の確保、コミュニティバスの代替手段
運行形態	道路運送法第4条の一般乗合旅客自動車運送事業の運送許可
運行エリア	市区町村の全域
運行方式	自由経路ドア・ツー・ドア型
運行日	月～金
運賃の自己負担額	均一　300円
登録制	有り　登録料無し
利用対象者	市区町村内の住民全員利用可

利用者数、収入・経費等	H27	H28	H29
年間利用者数(人)	14,897	13,932	13,473
運賃収入(千円)	3,763	3,506	3,348
その他収入(千円)			
補助支出額(千円) 国			
補助支出額(千円) 県			
補助支出額(千円) 市区町村	18,489	18,766	18,954

運行開始後の見直し・改善					
実施状況	検討中	実施年度	平成31年度	ガイドラインや基準の有無	無し
動機	・利用者、住民、議会等の要望　・行政内の評価			評価指標	
ねらい	・利用促進　・利便性向上				
内容	・運行エリア、経路、停留所の拡大　・運用車両、車両数の増車 ・運行日、運行時間帯の拡大				
効果測定指標					

運行上の工夫

・乗降場所を市内約500ヶ所に設定し、きめ細かいサービスを提供している。
・利用料金を市内全域共通として、わかりやすい体系にしている。

利用促進策

平成30年1月から「高齢者等運転免許自主返納支援実証事業」を開始し、コミュニティバス・デマンド交通の共通利用割引券を、対象者の申請により発行している。

HPアドレス	http://www.city.naka.lg.jp/page/dir000443.html

8227	茨城県	筑西市

名称	イメージキャラクター
筑西市デマンドタクシー のり愛くん	

運営主体	運行事業者名	運行開始日 年	月	日
筑西市	日専連しもだて	H19	10	1

車両 メーカー・車種	定員	車両数
セダン型	3	5
ワンボックス型	5	3
その他(ジャンボ)	8	2

委託方法	市→(委託契約・補助金)→ 日専連しもだて →(委託契約) タクシー会社(6社)
運行目的	公共交通不便地域の解消、移動困難者等の移動手段の確保、中心市街地などの地域活性化、廃止路線バスの代替手段の確保
運行形態	道路運送法第4条の一般乗合旅客自動車運送事業の運送許可
運行エリア	市区町村の全域
運行方式	自由経路ドア・ツー・ドア型
運行日	毎日
運賃の自己負担額	均一　300円
登録制	有り　登録料無し
利用対象者	市区町村内の住民全員利用可

利用者数、収入・経費等	H27	H28	H29
年間利用者数(人)	37,763	38,717	38,553
運賃収入(千円)	10,482	11,537	11,726
その他収入(千円)	2	0	0
補助支出額(千円) 国	0	0	0
補助支出額(千円) 県	0	0	0
補助支出額(千円) 市区町村	55,701	54,368	55,025

運行開始後の見直し・改善					
実施状況	実施済	実施年度	平成29年度	ガイドラインや基準の有無	有り
動機	・その他(オペレーターの負担軽減、運行効率向上、システム経費削減)			評価指標	補助支出額
ねらい	・収支改善、補助支出削減　・運行効率化　・利便性向上				
内容	・その他(運行システムの更新(クラウド化))				
効果測定指標	補助支出額				

運行上の工夫

自動配車システムによるオペレーターの負担軽減及び運行効率の向上

利用促進策

運転免許返納者に対するお試し乗車券の交付、モビリティマネジメントの実施

HPアドレス	https://www.city.chikusei.lg.jp/page/dir000037.html

8228	茨城県	坂東市

名称	イメージキャラクター
らくらく	

運営主体	運行事業者名	運行開始日 年	月	日	車両 メーカー・車種	定員	車両数
坂東市	有限会社ナガツマ交通、 沓掛交通有限会社	H24	4	1	ワンボックス型	6	2

委託方法	市→(事業協定)→有限会社ナガツマ交通、沓掛交通有限会社 ※予約センター:市→(委託契約)→有限会社ナガツマ交通						
運行目的	公共交通不便地域の解消、移動困難者等の移動手段の確保						
運行形態	道路運送法第4条の一般乗合旅客自動車運送事業の運送許可				利用者数、収入・経費等	H27	H28	H29
運行エリア	市区町村の全域				年間利用者数(人)	7,920	8,689	8,559
					運賃収入(千円)	2,161	2,300	2,263
運行方式	自由経路ドア・ツー・ドア型				その他収入(千円)	0	0	0
運行日	月～土	運賃の自己負担額	均一　300円		補助支出額(千円) 国			
					県			
		登録制	有り　登録料無し		市区町村	16,793	16,654	15,976
利用対象者	市区町村内の住民全員利用可						

運行開始後の見直し・改善					
実施状況	実施済	実施年度	平成26年度	ガイドラインや基準の有無	無し
動機	・利用者、住民、議会等の要望			評価指標	
ねらい	・収支改善、補助支出削減　・利用促進　・利便性向上				
内容	・運行日、運行時間帯の拡大				
効果測定指標	収支、利用者数				

運行上の工夫
低密度に広く分布する住居をカバーするために、市域全体を区域とし、ドア・ツー・ドア運行により利便性を高めている。

利用促進策
・市広報誌への掲載による利用方法等の周知　・チラシの配布 ・乗降データ(便・曜日別利用者数、目的地等)の取得によるニーズ把握(今後の運行計画に利用予定)

HPアドレス	http://www.city.bando.lg.jp/page/page001882.html

8230	茨城県	かすみがうら市

名称	イメージキャラクター
デマンド型乗合タクシー	

運営主体	運行事業者名	運行開始日 年	月	日
かすみがうら市地域公共交通会議	(千代田地区)(有)千代田タクシー、(霞ヶ浦地区)(有)美並タクシー	H22	10	1

車両 メーカー・車種	定員	車両数
セダン型	4	3
ワンボックス型	10	3

委託方法	市地域公共交通会議→(委託契約)→千代田タクシー、美並タクシー
運行目的	公共交通不便地域の解消
運行形態	道路運送法第4条の一般乗合旅客自動車運送事業の運送許可
運行エリア	市区町村の一部地域 (複数地域を設定、地域間相互移動は可)
運行方式	自由経路ドア・ツー・ドア型
運行日	月～金
運賃の自己負担額	均一　400円
登録制	有り　登録料無し
利用対象者	市区町村内の住民全員利用可

利用者数、収入・経費等	H27	H28	H29
年間利用者数(人)	10,061	8,243	8,705
運賃収入(千円)	2,224	1,784	1,845
その他収入(千円)	0	0	0
補助支出額(千円) 国			
補助支出額(千円) 県			
補助支出額(千円) 市区町村	18,185	19,364	18,014

運行開始後の見直し・改善

実施状況	実施済	実施年度	平成27年度	ガイドラインや基準の有無	無し
動機	・行政内の評価			評価指標	
ねらい	・収支改善、補助支出削減　・運行効率化				
内容	・運行日、運行時間帯の減少 ・補助支出額、補助支出基準の減額				
効果測定指標	補助支出額				

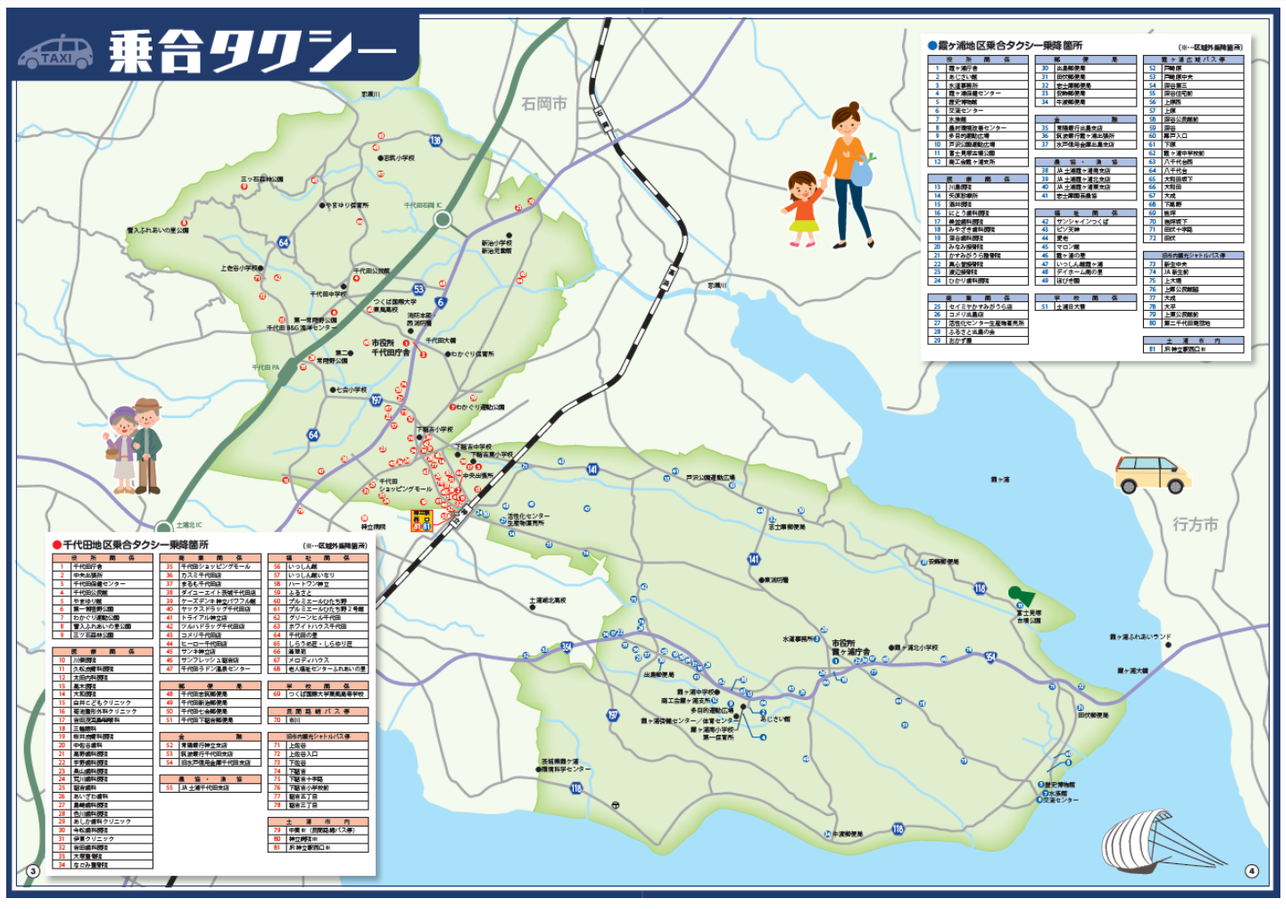
運行上の工夫

市内を千代田地区と霞ヶ浦地区の2地区に分け、JR神立駅西口を地区の乗り換え地点とすることで、運行の効率化を図る。

利用促進策

3歳未満：無料
65歳以上・障害者(介添者)・高校生以下：200円

HPアドレス	https://www.city.kasumigaura.lg.jp/page/page000412.html
運行コース	自宅～指定乗降箇所、指定乗降箇所～指定乗降箇所において利用可能



8231	茨城県	桜川市

名称	イメージキャラクター
桜川市デマンド型乗合タクシー	

運営主体	運行事業者名	運行開始日 年	月	日	車両 メーカー・車種	定員	車両数
桜川市商工会	岡田ハイヤー、内田タクシー	H20	10	1	セダン型	3	5
					ワンボックス型	4	1

委託方法	桜川市→補助金→桜川市商工会→委託契約→岡田ハイヤー、内田タクシー
運行目的	公共交通不便地域の解消、移動困難者等の移動手段の確保
運行形態	道路運送法第4条の一般乗合旅客自動車運送事業の運送許可
運行エリア	市区町村の全域
運行方式	自由経路ドア・ツー・ドア型
運行日	月～金
運賃の自己負担額	均一　300円
登録制	有り　登録料無し

利用者数、収入・経費等	H27	H28	H29
年間利用者数（人）	20,670	17,961	16,548
運賃収入（千円）	5,948	5,505	5,758
その他収入（千円）			
補助支出額（千円） 国			
補助支出額（千円） 県			
補助支出額（千円） 市区町村			

利用対象者	その他(65歳以上の高齢者又は障害のある方など)

運行開始後の見直し・改善

実施状況	実施済	実施年度	平成30年度	ガイドラインや基準の有無	無し
動機	・行政内の評価			評価指標	1便当たり乗合率 収支率
ねらい	・運行効率化				
内容	・運用車両、車両数の減車 ・その他(利用対象者を65歳以上の高齢者又は障害のある方などに限定)				
効果測定指標	補助支出額、利用者数				

運行上の工夫

効率的な運行のため、基本的に車両ごとの移動エリア（全域移動と一部地域移動）を決めている。

利用促進策

総合交通マップを作成し市内全戸に配布

HPアドレス	http://www.city.sakuragawa.lg.jp/page/page000677.html

8232	茨城県	神栖市

名称	イメージキャラクター
神栖市デマンドタクシー	

運営主体	運行事業者名	運行開始日 年	月	日	車両 メーカー・車種	定員	車両数
神栖市商工会	浜松タクシー・鹿島合同自動車・神栖タクシー・南部タクシー・柳川タクシー	H20	4	1	セダン型	4	

委託方法	市→（委託契約・委託料）→神栖市商工会→（委託契約）市内タクシー事業者5社
運行目的	公共交通不便地域の解消、移動困難者等の移動手段の確保、 コミュニティバスの代替手段
運行形態	道路運送法第4条の一般乗合旅客自動車運送事業の運送許可
運行エリア	市区町村の全域
運行方式	自由経路ドア・ツー・ドア型
運行日	月～金
運賃の自己負担額	均一　300円
登録制	有り　登録料無し
利用対象者	市区町村内の住民全員利用可

利用者数、収入・経費等		H27	H28	H29
年間利用者数（人）		29,579	28,359	27,603
運賃収入（千円）		8,759	8,946	8,424
その他収入（千円）		0	0	0
補助支出額（千円）	国			
	県			
	市区町村	44,044	43,709	44,537

運行開始後の見直し・改善

実施状況	検討中	実施年度	平成22年度	ガイドラインや基準の有無	検討中
動機	・利用者、住民、議会等の要望			評価指標	
ねらい	・運行効率化　・利用促進　・利便性向上				
内容	・運行エリア、経路、停留所の拡大 ・運用車両、車両数の増車				
効果測定指標					

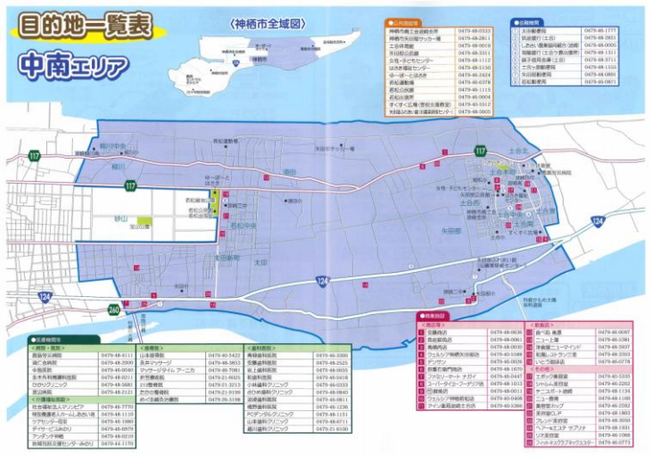
運行上の工夫

当市は南北に30kmという細長い地形から、日常生活に必要な病院や商店を含む8km程度の範囲を運行エリアとして市内を4つのエリアに分け、それぞれのエリア内を運行。

利用促進策

平成24年度にキャンペーン期間を定め、期間内の新規会員登録者に対して1往復2回分の利用券を無料で進呈する「神栖市デマンドタクシー利用促進キャンペーン」を実施。

HPアドレス	http://www.city.kamisu.ibaraki.jp/
運行コース	各地区内の自宅または指定乗降箇所～同一地区および隣接地区内の指定乗降箇所まで利用可能



8233	茨城県	行方市

名称	イメージキャラクター
行方ふれあい号	

運営主体	運行事業者名	運行開始日 年	月	日	車両 メーカー・車種	定員	車両数
行方市	社会福祉法人 行方市社会福祉協議会	H20	7	1	ワンボックス型	9	4

委託方法	市→委託契約→社会福祉協議会→各タクシー事業者（4社）
運行目的	公共交通不便地域の解消、移動困難者等の移動手段の確保
運行形態	道路運送法第4条の一般乗合旅客自動車運送事業の運送許可
運行エリア	市区町村の全域
運行方式	自由経路ドア・ツー・ドア型
運行日	月～金
運賃の自己負担額	均一500円(障害者等割引料金200円、介助者300円)
登録制	有り　登録料無し

利用者数、収入・経費等	H27	H28	H29
年間利用者数（人）	16,894	15,978	16,498
運賃収入（千円）	5,030	4,673	4,706
その他収入（千円）			
補助支出額（千円） 国			
補助支出額（千円） 県			
補助支出額（千円） 市区町村			

利用対象者	市区町村内の住民全員利用可

運行開始後の見直し・改善

実施状況	検討中	実施年度	平成31年度	ガイドラインや基準の有無	無し
動機	・行政内の評価			評価指標	
ねらい	・運行効率化				
内容	・運用車両、車両数の減車				
効果測定指標					

運行上の工夫

利用促進策

HPアドレス	http://www.city.namegata.ibaraki.jp/page/page001546.html

8234	茨城県	鉾田市

名称	イメージキャラクター
鉾田市乗合自動車	

運営主体	運行事業者名	運行開始日 年	月	日	車両 メーカー・車種	定員	車両数
鉾田市	鉾田観光バス株式会社	H19	7	2	ワンボックス型	9	3

委託方法	市→（委託契約）→鉾田観光バス株式会社		
運行目的	廃止路線バスの代替手段の確保		
運行形態	道路運送法第4条の一般乗合旅客自動車運送事業の運送許可		
運行エリア	市区町村の一部地域（1地域のみの設定）		
運行方式	自由経路ドア・ツー・ドア型		
運行日	月～金	運賃の自己負担額	均一　300円
		登録制	有り　登録料無し
利用対象者	高齢者限定(65才以上)、特定エリア内住民のみ利用可		

利用者数、収入・経費等		H27	H28	H29
年間利用者数（人）		6,372	5,934	5,618
運賃収入（千円）		1,912	1,780	1,685
その他収入（千円）				
補助支出額（千円）	国			
	県			
	市区町村	9,364	9,495	9,590

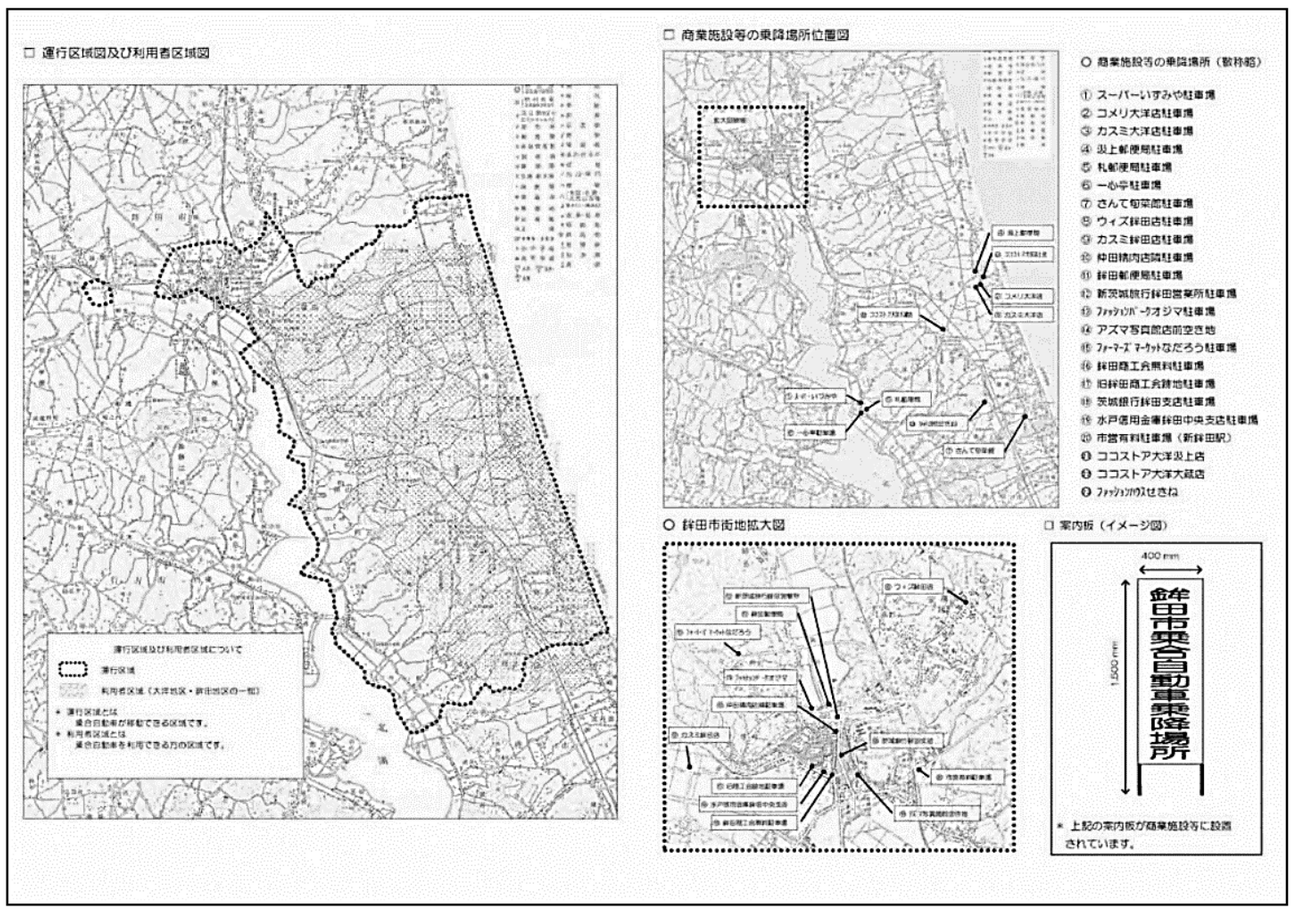
運行開始後の見直し・改善

実施状況	検討中	実施年度		ガイドラインや基準の有無	無し
動機				評価指標	
ねらい					
内容					
効果測定指標					

運行上の工夫

利用促進策

HPアドレス	
運行コース	自宅～指定乗降箇所において利用可能



8235	茨城県	つくばみらい市

名称	イメージキャラクター
みらいくん	

運営主体	運行事業者名	運行開始日 年	月	日	車両 メーカー・車種	定員	車両数
つくばみらい市	守谷タクシー有限会社，有限会社常陽観光タクシー，さくら住宅株式会社	H26	4	1	セダン型	4	3

委託方法	市→（委託契約）→守谷タクシー有限会社，有限会社常陽観光タクシー，さくら住宅株式会社			
運行目的	公共交通不便地域の解消、移動困難者等の移動手段の確保			
運行形態	道路運送法第4条の一般乗合旅客自動車運送事業の運送許可			
運行エリア	市区町村の全域			
運行方式	自由経路ドア・ツー・ドア型			
運行日	月～土	運賃の自己負担額	均一　500円	
		登録制	有り　登録料無し	

利用者数、収入・経費等	H27	H28	H29
年間利用者数（人）	5,916	6,848	7,295
運賃収入（千円）	2,310	2,646	3,212
その他収入（千円）	4,594	4,621	3,727
補助支出額（千円） 国	4,594	4,621	3,727
補助支出額（千円） 県			
補助支出額（千円） 市区町村			

利用対象者	市区町村内の住民全員利用可		
運行開始後の見直し・改善			
実施状況	検討中	実施年度	
ガイドラインや基準の有無	無し		
動機	・その他(地域公共交通網形成計画を策定したため。)	評価指標	
ねらい			
内容			
効果測定指標			
運行上の工夫	運行を委託している事業者が複数（3社）あるが，市が運行マニュアルを作成することで，各社が均一なサービスを提供できる体制を整えている。		
利用促進策	市広報紙・市ホームページによる周知。ノベルティグッズの配布。運転免許自主返納制度特典。		
HPアドレス	https://www.city.tsukubamirai.lg.jp/viewer/info.html?id=23		

8310	茨城県	城里町

名称	イメージキャラクター
デマンド交通「ふれあいタクシー」	

運営主体	運行事業者名	運行開始日 年	月	日	車両 メーカー・車種	定員	車両数
社会福祉法人 城里町社会福祉協議会	石塚観光自動車(株)	H19	2	1	セダン型	3	1
					ワンボックス型	9	2

委託方法	町→（補助金）→社会福祉協議会→（委託契約）→石塚観光自動車(株)			
運行目的	公共交通不便地域の解消、移動困難者等の移動手段の確保			
運行形態	道路運送法第4条の一般乗合旅客自動車運送事業の運送許可			
運行エリア	市区町村の全域			
運行方式	自由経路ドア・ツー・ドア型			
運行日	月～金	運賃の自己負担額	均一300円（障害者及び要介護・要支援者150円）	
		登録制	有り　登録料無し	

利用者数、収入・経費等	H27	H28	H29
年間利用者数（人）	12,688	12,477	14,013
運賃収入（千円）	3,345	3,374	3,620
その他収入（千円）	1	0	0
補助支出額（千円） 国			
補助支出額（千円） 県			
補助支出額（千円） 市区町村	20,140	20,339	18,990

利用対象者	市区町村内の住民全員利用可		
運行開始後の見直し・改善			
実施状況	実施済	実施年度	平成26年度
ガイドラインや基準の有無	無し		
動機	・利用者、住民、議会等の要望	評価指標	
ねらい	・利便性向上		
内容	・その他(障害者及び要介護・要支援者を対象とした減免料金の導入)		
効果測定指標			
運行上の工夫			
利用促進策	町広報誌での利用周知		
HPアドレス	http://www.town.shirosato.lg.jp/page/page003347.html		

8341	茨城県	東海村

名称	イメージキャラクター
デマンドタクシー「あいのりくん」	

運営主体	運行事業者名	運行開始日 年	月	日	車両 メーカー・車種	定員	車両数
東海村	東海駅構内ハイヤー組合	H18	4	1	セダン型	4	6

委託方法	東海村⇒（委託契約）社会福祉法人東海村社会福祉協議会⇒（委託契約）東海駅構内ハイヤー組合			利用者数、収入・経費等	H27	H28	H29
運行目的	移動困難者等の移動手段の確保、コミュニティバスの代替手段			年間利用者数（人）	44,890	41,171	42,503
運行形態	道路運送法第4条の一般乗合旅客自動車運送事業の運送許可			運賃収入（千円）	9,448	8,070	8,918
運行エリア	市区町村の全域			その他収入（千円）	0	0	0
運行方式	自由経路ドア・ツー・ドア型			補助支出額（千円） 国			
運行日	月～土	運賃の自己負担額	均一　300円	県			
		登録制	有り　登録料無し	市区町村	44,562	46,127	38,619
利用対象者	市区町村内の住民全員利用可						

運行開始後の見直し・改善					
実施状況	実施済	実施年度	平成30年度	ガイドラインや基準の有無	無し
動機	・利用者、住民、議会等の要望			評価指標	
ねらい	・利便性向上				
内容	・運行日、運行時間帯の拡大				
効果測定指標	利用者数				

運行上の工夫
利便性向上のため，平日を30分延長し，17:00便の実証実験を実施中（平成30年度～）

利用促進策
広報誌への掲載，公共交通マップの全戸配布等を通して住民に周知

HPアドレス	https://www.vill.tokai.ibaraki.jp/viewer/info.html?id=2368

8442	茨城県	美浦村

名称	イメージキャラクター
デマンド型乗合いタクシー（やまゆりタクシー）	

運営主体	運行事業者名	運行開始日 年	月	日	車両 メーカー・車種	定員	車両数
美浦村	さくら自動車株式会社	H20	8		セダン型 ワンボックス型	4 9	1 1

委託方法	美浦村→（委託契約）→さくら自動車株式会社			利用者数、収入・経費等	H27	H28	H29
運行目的	公共交通不便地域の解消、移動困難者等の移動手段の確保			年間利用者数（人）	4,945	5,598	6,866
運行形態	道路運送法第4条の一般乗合旅客自動車運送事業の運送許可			運賃収入（千円）	1,657	1,747	2,115
運行エリア	市区町村の全域、隣接市町村を含む			その他収入（千円）	152	88	147
運行方式	自由経路ドア・ツー・ドア型			補助支出額（千円） 国			
運行日	月～金	運賃の自己負担額	ゾーン制　300～400円	県			
		登録制	有り　登録料 2000円	市区町村	12,231	12,287	11,868
利用対象者	市区町村内の住民全員利用可						

運行開始後の見直し・改善					
実施状況	検討中	実施年度		ガイドラインや基準の有無	無し
動機	・行政内の評価			評価指標	
ねらい	・収支改善、補助支出削減　・運行効率化　・利用促進　・利便性向上				
内容	・運行日、運行時間帯の拡大 ・補助支出額、補助支出基準の減額				
効果測定指標					

運行上の工夫
利用するためには利用登録が必要だが、ひとりで乗降出来ない利用者（要件あり）の介助人として乗車する場合は、利用登録をしていなくても乗車可能である。運賃は発生する。

利用促進策
広報誌やHPへの記事掲載等

HPアドレス	http://www.vill.miho.lg.jp/page/page000155.html

8443	茨城県	阿見町

名称	イメージキャラクター
あみまるくん	

運営主体	運行事業者名	運行開始日 年	月	日	車両 メーカー・車種	定員	車両数
阿見町地域公共交通活性化協議会	有限会社新町タクシー 日本貿易運輸株式会社	H23	2	1	セダン型 ワンボックス型	3 10	1 2

委託方法	協議会→(委託契約・補助金)→新町タクシー、日本貿易運輸		
運行目的	公共交通不便地域の解消、移動困難者等の移動手段の確保		
運行形態	道路運送法第4条の一般乗合旅客自動車運送事業の運送許可		
運行エリア	市区町村の全域、隣接市町村を含む		
運行方式	自由経路ドア・ツー・ドア型		
運行日	月～金	運賃の自己負担額	均一 400円(障害者等200円)
		登録制	有り　登録料無し
利用対象者	市区町村内の住民全員利用可		

利用者数、収入・経費等	H27	H28	H29
年間利用者数(人)	10,944	10,692	9,372
運賃収入(千円)	3,048	2,974	2,622
その他収入(千円)	1	0	0
補助支出額(千円) 国	5,004	4,416	4,990
補助支出額(千円) 県			
補助支出額(千円) 市区町村	17,835	17,512	17,178

運行開始後の見直し・改善

実施状況	検討中	実施年度		ガイドラインや基準の有無	無し
動機	・利用者、住民、議会等の要望			評価指標	
ねらい	・利用促進　・利便性向上				
内容	・運用車両、車両数の増車				
効果測定指標	利用者数				

運行上の工夫

利用促進策

HPアドレス　http://ami.civil.ibaraki.ac.jp/

8542	茨城県	五霞町

名称	イメージキャラクター
五霞町公共交通空白地有償運送	

運営主体	運行事業者名	運行開始日 年	月	日	車両 メーカー・車種	定員	車両数
五霞町社会福祉協議会	五霞町社会福祉協議会	H7	4		セダン型 その他	4 69	1 20

委託方法			
運行目的	公共交通不便地域の解消、移動困難者等の移動手段の確保		
運行形態	道路運送法第78条の自家用自動車による有償運送		
運行エリア	市区町村の全域、隣接市町村を含む		
運行方式	自由経路ドア・ツー・ドア型		
運行日	毎日	運賃の自己負担額	1時間につき700円　距離に応じてガソリン代あり
		登録制	有り　登録料無し
利用対象者	その他(町内在住の高齢者、障害者(児)、一人親家庭、病弱者のいる家庭で援助が必要な人)		

利用者数、収入・経費等	H27	H28	H29
年間利用者数(人)	2,418	1,642	1,464
運賃収入(千円)	2,721	2,004	1,811
その他収入(千円)	0	0	0
補助支出額(千円) 国			
補助支出額(千円) 県			
補助支出額(千円) 市区町村	5,917	6,040	6,200

運行開始後の見直し・改善

実施状況	未実施	実施年度		ガイドラインや基準の有無	無し
動機				評価指標	
ねらい					
内容					
効果測定指標					

運行上の工夫

運転手さんの時間に合わせた活動

利用促進策

社協の広報誌、HP等で利用の周知をしている。

HPアドレス　https://www.town.goka.lg.jp/data/doc/1544172529_doc_37_0.pdf

8564	茨城県	利根町

名称	イメージキャラクター
利根町　ふれ愛タクシー	

運営主体	運行事業者名	運行開始日 年	月	日	車両 メーカー・車種	定員	車両数
利根町	株式会社　布川交通	H20	4	1	ワンボックス型	9	2

委託方法	町→（委託契約）→布川交通
運行目的	移動困難者等の移動手段の確保
運行形態	道路運送法第4条の一般乗合旅客自動車運送事業の運送許可
運行エリア	市区町村の全域 その他(竜ヶ崎駅・龍ヶ崎済生会病院)
運行方式	自由経路ドア・ツー・ドア型
運行日	月～金
運賃の自己負担額	町内300円、関東鉄道竜ヶ崎駅400円、龍ヶ崎済生会病院500円
登録制	有り　　登録料無し
利用対象者	特定エリア内住民のみ利用可、その他(町に隣接するエリアに住んでいる方、龍ヶ崎市及び河内町の一部)

利用者数、収入・経費等	H27	H28	H29
年間利用者数（人）	6,608	7,219	7,093
運賃収入（千円）	2,312	2,521	2,576
その他収入（千円）			
補助支出額（千円） 国	8,000	13,217	6,663
補助支出額（千円） 県			
補助支出額（千円） 市区町村	3,841	0	6,123

運行開始後の見直し・改善

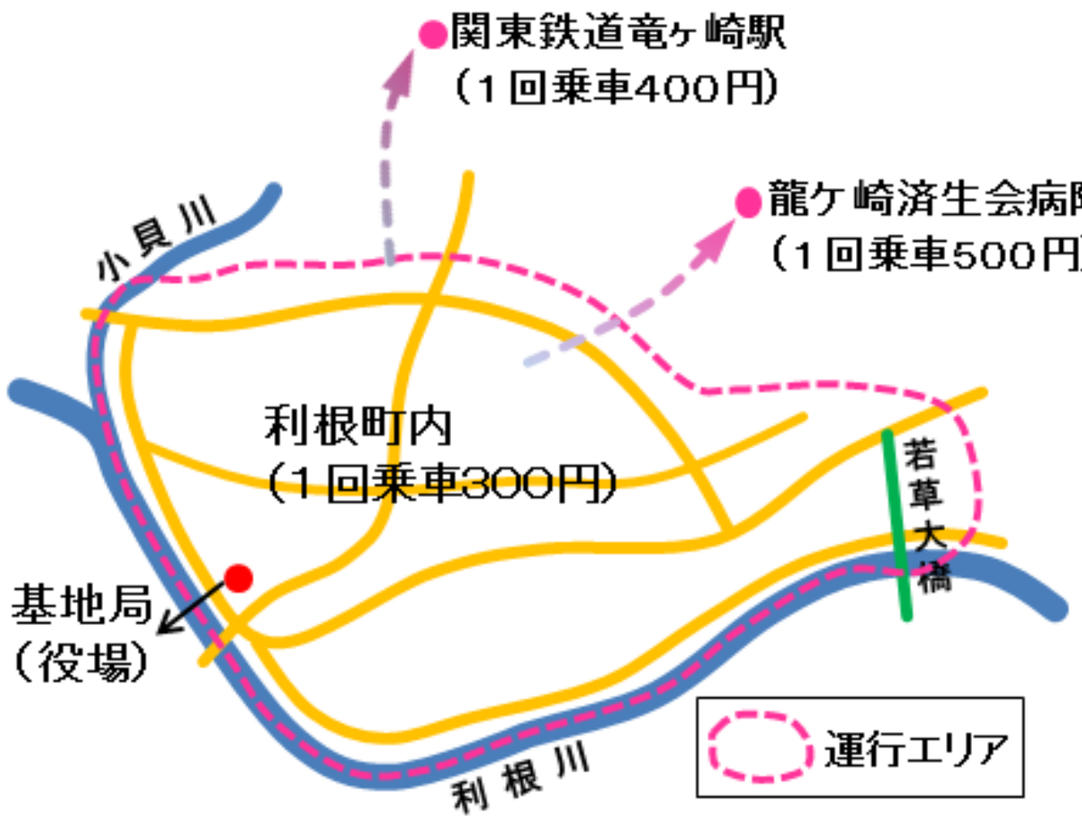
実施状況	実施済	実施年度	平成27年度	ガイドラインや基準の有無	無し
動機	・その他(スクールバスの単独運行開始に伴って)			評価指標	
ねらい	・利便性向上				
内容	・運行日、運行時間帯の拡大				
効果測定指標	利用者数				

運行上の工夫

利用促進策

出前講座の実施，促進グッズを町のイベント等で配布

HPアドレス	http://www.town.tone.ibaraki.jp/page/oagr001124.html
運行コース	利根町内は自由に利用可能。町外は指定乗降箇所のみ利用可能



9201	栃木県	宇都宮市

名称	イメージキャラクター
清原さきがけ号	

運営主体	運行事業者名	運行開始日 年	月	日	車両 メーカー・車種	定員	車両数
きよはら地域内公共交通運営協議会	アサヒタクシー株式会社	H20	1	15	ワンボックス型	9	1

委託方法	市→（補助金）→きよはら地域内公共交通運営協議会→（委託契約）→アサヒタクシー株式会社
運行目的	公共交通不便地域の解消、移動困難者等の移動手段の確保 廃止路線バスの代替手段の確保
運行形態	道路運送法第4条の一般乗合旅客自動車運送事業の運送許可
運行エリア	市区町村の一部地域（複数地域を設定、地域間相互移動は不可）
運行方式	定路線型
運行日	毎日
運賃の自己負担額	均一　150円
登録制	無し
利用対象者	制限なし

利用者数、収入・経費等		H27	H28	H29
年間利用者数（人）		7,921	7,039	7,035
運賃収入（千円）		727	646	671
その他収入（千円）		2,223	2,075	3,027
補助支出額（千円）	国	0	0	0
	県	0	0	0
	市区町村	5,144	5,141	5,109

運行開始後の見直し・改善

実施状況	実施済	実施年度	平成25年度	ガイドラインや基準の有無	有り
動機	・利用者、住民、議会等の要望			評価指標	利用者数 市補助額
ねらい	・利便性向上				
内容	・運行エリア、経路、停留所の縮小、経路変更				
効果測定指標	利用者数				

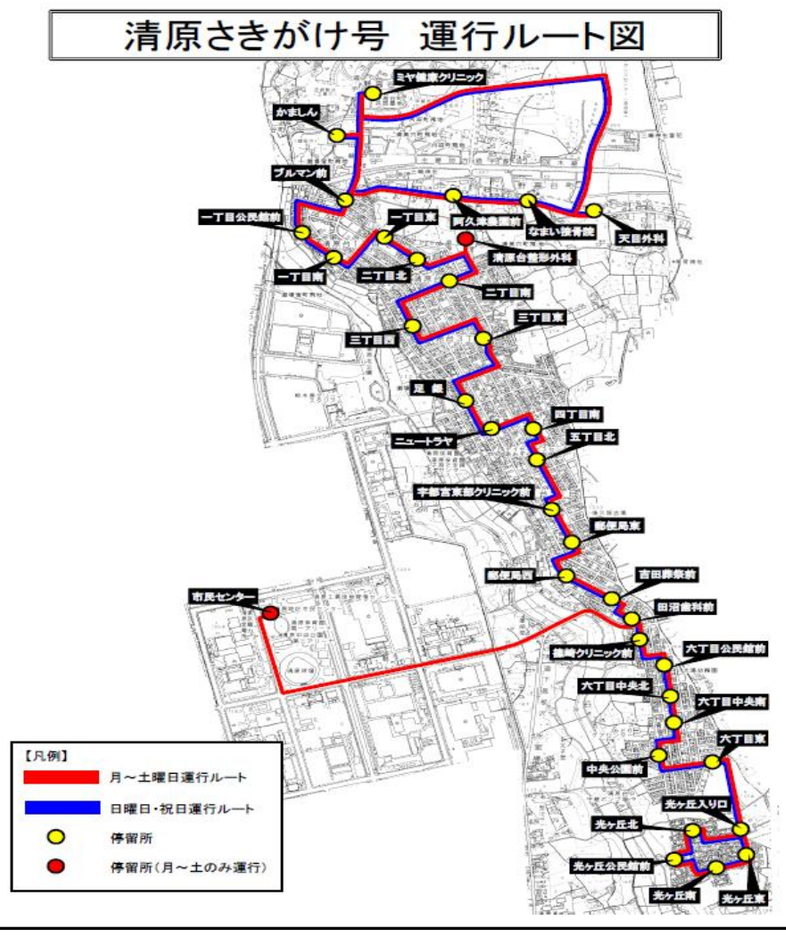
運行上の工夫

フリー乗降区間の設定

利用促進策

障がい者割引（運賃半額），高齢者外出支援事業の実施（70歳以上を対象に年に1度，利用者負担1,000円で5,100円分の回数券を購入できるもの）

HPアドレス	http://www.city.utsunomiya.tochigi.jp/kurashi/kotsu/chiikinai/1006114.html
運行コース	下記参照



9201	栃木県	宇都宮市

名称	イメージキャラクター
板戸のぞみ号他	

運営主体	運行事業者名	運行開始日 年	月	日
板戸のぞみ号運営協議会、その他各種協議会等	泉タクシー(株)、関東交通(株)、アサヒタクシー(株)、(有)雀タクシー、矢野自動車(株)	H21	4	15

車両 メーカー・車種	定員	車両数
セダン型	4	8
ワンボックス型	4	11
その他（JPNタクシー）	4	3

委託方法	市→（補助金）→運営協議会→（委託契約）→泉タクシー(株)、関東交通(株)、アサヒタクシー(株)、(有)雀タクシー、矢野自動車(株)
運行目的	公共交通不便地域の解消、移動困難者等の移動手段の確保
運行形態	道路運送法第4条の一般乗合旅客自動車運送事業の運送許可
運行エリア	市区町村の一部地域（複数地域を設定、地域間相互移動は不可） 隣接市町村を含む、その他(単位自治会)
運行方式	自由経路ドア・ツー・ドア型
運行日	月～土
運賃の自己負担額	均一　300円
登録制	有り　登録料 500円
利用対象者	特定エリア内住民のみ利用可

利用者数、収入・経費等		H27	H28	H29
年間利用者数（人）		54,622	61,595	70,944
運賃収入（千円）		16,283	17,058	19,788
その他収入（千円）		13,398	16,616	20,815
補助支出額（千円）	国	5,489	4,234	4,210
	県	5,999	6,040	7,833
	市区町村	54,238	61,545	67,949

運行開始後の見直し・改善

実施状況	実施中	実施年度	平成30年度	ガイドラインや基準の有無	有り
動機	・利用者、住民、議会等の要望			評価指標	利用者数 市補助額
ねらい	・運行効率化　・利用促進　・利便性向上　・その他(公共交通空白地域の縮小)				
内容	・運用車両、車両数の増車 ・その他(目的施設の追加、導入自治会の追加)				
効果測定指標	利用者数、その他(導入自治会数)				

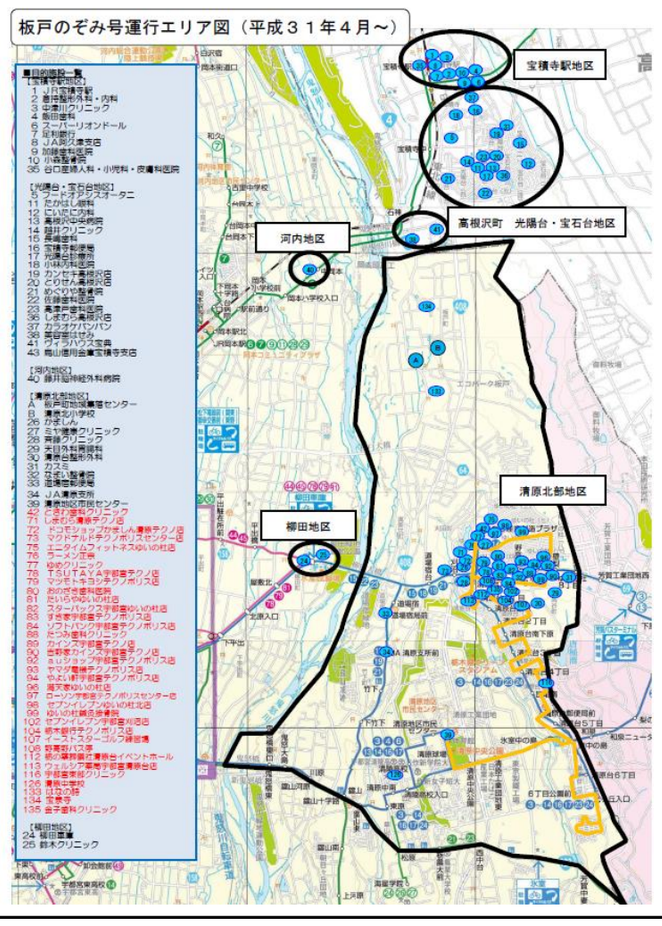
運行上の工夫

利用実態に併せた配車体制（利用の少ない午後は実績配車）

利用促進策

障がい者割引（運賃半額），高齢者外出支援事業の実施（70歳以上を対象に年に1度，利用者負担1,000円で5,100円分の回数券を購入できるもの）

HPアドレス	http://www.city.utsunomiya.tochigi.jp/kurashi/kotsu/chiikinai/1006113.html
運行コース	下記参照（坂戸のぞみ号のみ抜粋）



9203	栃木県	栃木市

名称	イメージキャラクター
蔵タク	

運営主体	運行事業者名	運行開始日 年	月	日	車両 メーカー・車種	定員	車両数
栃木市	栃木交通、千代田タクシー、栃木合同タクシー、栃南タクシー、富士タクシー、大平タクシー、藤岡タクシー、都賀タクシー、新交通、岩舟タクシー、安全タクシー	H23	10	1	セダン型	4	9
					ワンボックス型	9	2
					車椅子付車両	8	3

委託方法	栃木市→（委託契約・補助金）→各タクシー会社
運行目的	公共交通不便地域の解消、移動困難者等の移動手段の確保
運行形態	道路運送法第4条の一般乗合旅客自動車運送事業の運送許可
運行エリア	市区町村の全域
運行方式	自由経路ドア・ツー・ドア型
運行日	月～金
運賃の自己負担額	均一　300円
登録制	有り　登録料無し
利用対象者	市区町村内の住民全員利用可

利用者数、収入・経費等	H27	H28	H29
年間利用者数（人）	59,609	61,098	62,552
運賃収入（千円）	13,135	13,328	13,385
その他収入（千円）			
補助支出額（千円） 国	22,707	19,880	11,670
補助支出額（千円） 県	3,726	4,517	
補助支出額（千円） 市区町村	58,113	58,174	58,344

運行開始後の見直し・改善

実施状況	未実施	実施年度		ガイドラインや基準の有無	無し
動機				評価指標	
ねらい					
内容					
効果測定指標					

運行上の工夫

出前講座の開催

利用促進策

HPアドレス	https://www.city.tochigi.lg.jp/soshiki/20/1227.html

9205	栃木県	鹿沼市

名称	イメージキャラクター
予約バス	

運営主体	運行事業者名	運行開始日 年	月	日	車両 メーカー・車種	定員	車両数
鹿沼市	鹿沼合同タクシー（株） 平和タクシー（有）	H21	11	1	ワンボックス型	14	8

委託方法	市→（補助金）→鹿沼合同タクシー（株）、平和タクシー（有）
運行目的	公共交通不便地域の解消、移動困難者等の移動手段の確保、廃止路線バスの代替手段の確保
運行形態	道路運送法第4条の一般乗合旅客自動車運送事業の運送許可
運行エリア	市区町村の一部地域（複数地域を設定、地域間相互移動は可）
運行方式	自由経路ドア・ツー・ドア型
運行日	月～土
運賃の自己負担額	ゾーン制　100～600円
登録制	無し
利用対象者	制限なし

利用者数、収入・経費等	H27	H28	H29
年間利用者数（人）	36,082	35,059	33,739
運賃収入（千円）			
その他収入（千円）			
補助支出額（千円） 国			
補助支出額（千円） 県			
補助支出額（千円） 市区町村			

運行開始後の見直し・改善

実施状況	実施中	実施年度	平成30年度	ガイドラインや基準の有無	有り
動機	・利用者、住民、議会等の要望　・行政内の評価			評価指標	利用者数 収支率
ねらい	・収支改善、補助支出削減　・利用促進　・利便性向上				
内容	・運行エリア、経路、停留所の拡大、縮小 ・運行日、運行時間帯の減少				
効果測定指標	収支				

運行上の工夫

リーバス（路線バス）との乗継を配慮

利用促進策

出前講座、チラシ配布

HPアドレス	https://www.city.kanuma.tochigi.jp/0496/info-0000001383-0.html

9206	栃木県	日光市

名称	イメージキャラクター
日光市デマンドバス	

運営主体	運行事業者名	運行開始日 年	月	日	車両 メーカー・車種	定員	車両数
日光市	日光線通運(株)	H24	4	1	ワンボックス型	9	3

委託方法	市→(委託契約・補助金)→日光線通運(株)
運行目的	廃止路線バスの代替手段の確保
運行形態	道路運送法第4条の一般乗合旅客自動車運送事業の運送許可
運行エリア	市区町村の一部地域（複数地域を設定、地域間相互移動は不可）
運行方式	自由経路ドア・ツー・ドア型
運行日	毎日
運賃の自己負担額	均一　300円
登録制	有り　登録料無し
利用対象者	特定エリア内住民のみ利用可

利用者数、収入・経費等		H27	H28	H29
年間利用者数(人)		2,392	2,479	2,940
運賃収入(千円)		651	697	805
その他収入(千円)		0	0	0
補助支出額(千円)	国	8,811	8,662	8,708
	県			
	市区町村	19,392	16,521	16,793

運行開始後の見直し・改善

実施状況	検討中	実施年度	平成27年度
動機	・利用者、住民、議会等の要望		
ねらい	・利用促進　・利便性向上		
内容	・その他(ドア・ツー・ドア)		
効果測定指標	収支、利用者数		

ガイドラインや基準の有無	無し
評価指標	

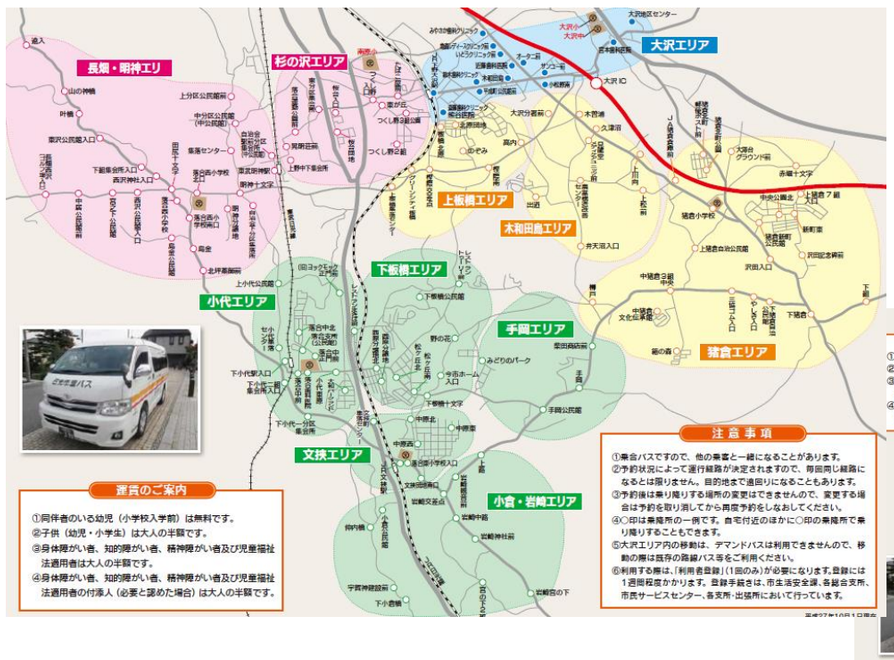
運行上の工夫

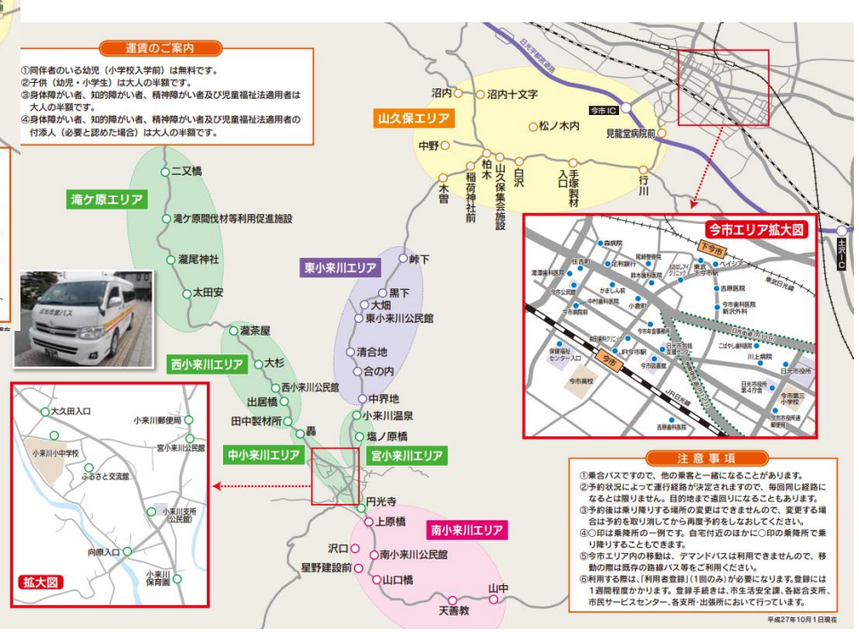
ドア・ツー・ドア

利用促進策

利用促進月間(8月・9月)を設けて利用料金を300円から100円にし、新規利用者の獲得と、既利用者の利用回数の増を図る。

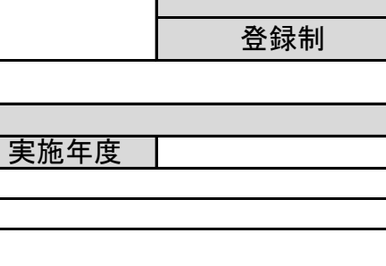
HPアドレス	http://www.city.nikko.lg.jp/seikatsuanzen/guide/seikatsu/bus/index.html
運行コース	自宅～指定乗降箇所、指定乗降箇所～指定乗降箇所において利用可能





9209	栃木県	真岡市

名称	イメージキャラクター
いちごタクシー	



運営主体	運行事業者名	運行開始日 年	月	日	車両 メーカー・車種	定員	車両数
真岡市	芳南交通㈱、㈲二宮タクシー、潮田タクシー株式会社	H23	10	1	セダン型	4	5

委託方法	市→（委託契約）→真岡鐵道㈱→（委託契約）→各タクシー事業者							
運行目的	公共交通不便地域の解消、移動困難者等の移動手段の確保							
運行形態	道路運送法第4条の一般乗合旅客自動車運送事業の運送許可				利用者数、収入・経費等	H27	H28	H29
運行エリア	市区町村の全域				年間利用者数（人）	17,827	17,777	17,981
					運賃収入（千円）	5,363	5,308	4,470
運行方式	自由経路ミーティングポイント型				その他収入（千円）	0		
					補助支出額（千円） 国	6,000	6,000	5,000
運行日	毎日	運賃の自己負担額	均一　300円		県			
		登録制	有り　登録料無し		市区町村	28,177	22,985	25,799
利用対象者	制限なし							

運行開始後の見直し・改善					
実施状況	未実施	実施年度		ガイドラインや基準の有無	有り
動機			評価指標	目標利用者数 目標収支率	
ねらい					
内容					
効果測定指標					

運行上の工夫
市内133か所の目的地を設定、主要商業施設、医院を網羅。中心市街地周辺地域からの足として、目的地を設定している。

利用促進策
H28年2月より回数券を導入するとともに、同年度より、高齢者運転免許証返納支援事業として、免許返納者には1年間の無料乗車券を交付している。

HPアドレス	https://www.city.moka.lg.jp/toppage/soshiki/kikaku/2/1/taxi/1203.html

9210	栃木県	大田原市

名称	イメージキャラクター
らくらく与一号	

運営主体	運行事業者名	運行開始日 年	月	日	車両 メーカー・車種	定員	車両数
山和タクシー有限会社	山和タクシー有限会社	H25	4	1	ワンボックス型	9	3

委託方法								
運行目的	公共交通不便地域の解消、移動困難者等の移動手段の確保、コミュニティバスの代替手段							
運行形態	道路運送法第4条の一般乗合旅客自動車運送事業の運送許可				利用者数、収入・経費等	H27	H28	H29
運行エリア	市区町村の一部地域（1地域のみの設定）				年間利用者数（人）	8,783	9,667	8,533
					運賃収入（千円）	1,366	1,569	1,375
運行方式	その他(施設と専用バス停を結ぶ自由経路型)				その他収入（千円）			
					補助支出額（千円） 国	10,144	6,845	6,789
運行日	毎日（12/29～1/3除く）	運賃の自己負担額	均一　300円		県			
		登録制	有り　登録料無し		市区町村	15,565	19,773	20,345
利用対象者	制限なし							

運行開始後の見直し・改善					
実施状況	実施中	実施年度	平成30年度	ガイドラインや基準の有無	無し
動機	・その他(網形成計画の具現化による見直し)			評価指標	
ねらい	・収支改善、補助支出削減　・利用促進　・利便性向上				
内容	・運行エリア、経路、停留所の拡大				
効果測定指標					

運行上の工夫

利用促進策
区域内の観光地や食事処にも行けるようにすることで、観光需要の取り込みを図る。

HPアドレス	http://www.city.ohtawara.tochigi.jp/docs/2018022100040/

9213	栃木県	那須塩原市

名称	イメージキャラクター
ゆータク	

運営主体	運行事業者名	運行開始日 年	月	日	車両 メーカー・車種	定員	車両数
那須塩原市	黒磯観光タクシー(株)、山和タクシー(有)、藤交通(株)、(有)京橋	H30	10	1	セダン型 ワンボックス型		

委託方法	市→(補助金)→各タクシー会社			利用者数、収入・経費等		H27	H28	H29
運行目的	公共交通不便地域の解消、移動困難者等の移動手段の確保 廃止路線バスの代替手段の確保、コミュニティバスの代替手段			年間利用者数(人)				
運行形態	道路運送法第4条の一般乗合旅客自動車運送事業の運送許可			運賃収入(千円)				
運行エリア	市区町村の一部地域 (複数地域を設定、地域間相互移動は不可)			その他収入(千円)				
運行方式	自由経路ミーティングポイント型			補助支出額(千円)	国			
運行日	毎日	運賃の自己負担額	均一　200円		県			
		登録制	有り　登録料無し		市区町村			
利用対象者	制限なし							

運行開始後の見直し・改善

実施状況	実施済	実施年度	平成30年度	ガイドラインや基準の有無	有り
動機	・行政内の評価			評価指標	乗車一人当たり輸送コスト 地域公共交通情報提供の充実に向けた取組実施数 公共交通利用者層拡大に向けた取組実施数
ねらい	・収支改善、補助支出削減　・運行効率化　・利用促進　・利便性向上				
内容	・運行エリア、経路、停留所の拡大　・運用車両、車両数の車種変更 ・補助支出額、補助支出基準の基準変更				
効果測定指標					

運行上の工夫

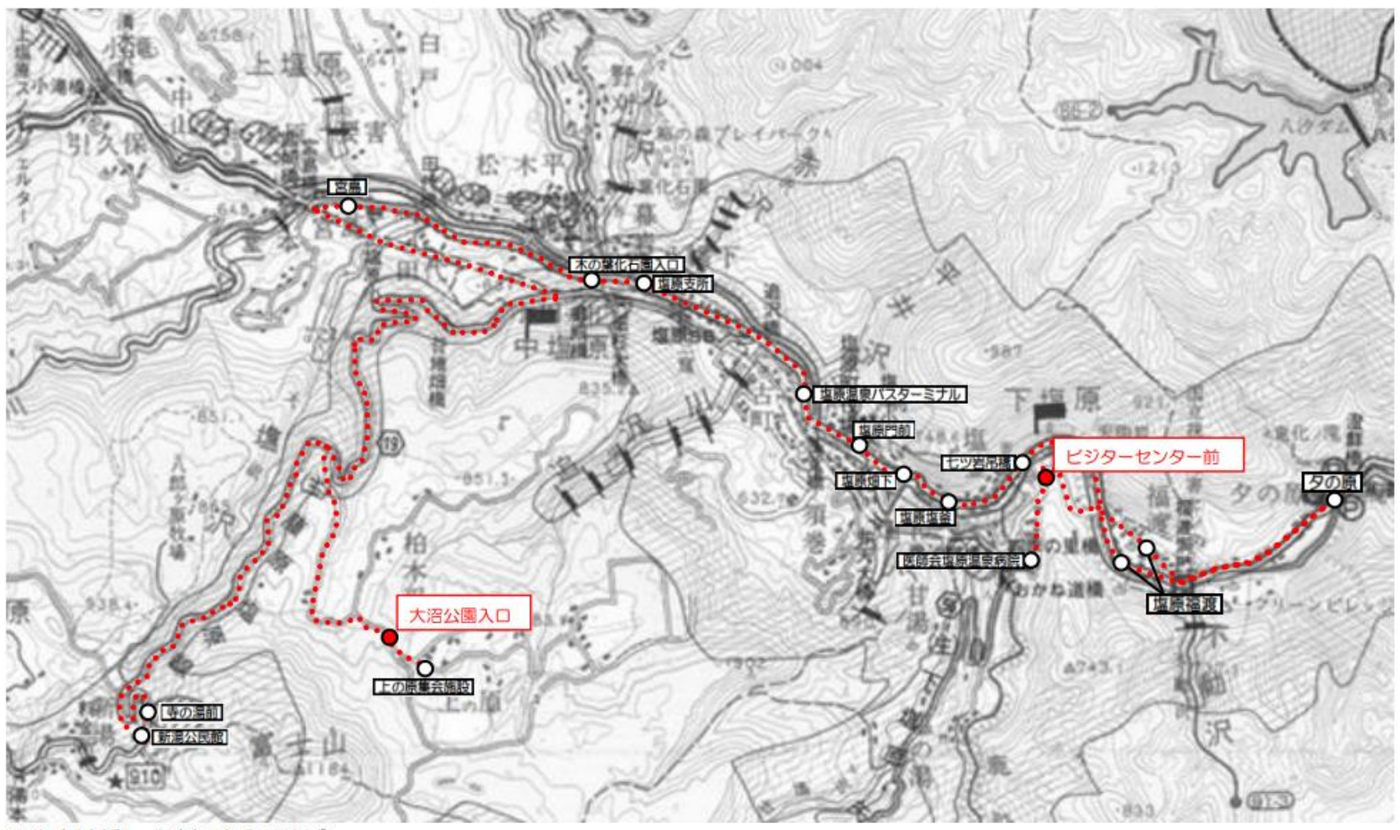
路線を設定しているが、区域運行としているので、予約の無いのりばは寄らずに最短ルートで運行が可能

利用促進策

のりば増設

HPアドレス	http://www.city.nasushiobara.lg.jp/12/01/5354.html
運行コース	下記参照(8路線中1路線のみ抜粋)

■新湯線　　H30.10.1 改正



※朱字は新しく追加するのりば

9214	栃木県	さくら市

名称						イメージキャラクター			
うのはな号（氏家地区）、コンタ号（喜連川地区）									
運営主体	運行事業者名	運行開始日				車両			
		年	月	日		メーカー・車種		定員	車両数
さくら市	誠タクシー有限会社、有限会社さくらタクシー	H22	10	1		セダン型		4	3
						ワンボックス型		9	1
委託方法	市→（委託契約・国庫補助金）→誠タクシー有限会社、有限会社さくらタクシー								
運行目的	公共交通不便地域の解消、移動困難者等の移動手段の確保、廃止路線バスの代替手段の確保、コミュニティバスの代替手段								
運行形態	道路運送法第4条の一般乗合旅客自動車運送事業の運送許可					利用者数、収入・経費等	H27	H28	H29
運行エリア	市区町村の一部地域（複数地域を設定、地域間相互移動は不可）					年間利用者数（人）	9,446	9,488	10,289
						運賃収入（千円）	1,930	1,919	2,093
運行方式	自由経路ドア・ツー・ドア型					その他収入（千円）	36	38	114
						補助支出額（千円） 国	4,312	4,662	4,997
運行日	月～金	運賃の自己負担額	均一/大人 300円(65歳以上200円/小学生100円/乳幼児無料)			県			
		登録制	有り　登録料500円			市区町村	10,218	9,854	10,290
利用対象者	制限なし								
運行開始後の見直し・改善									
実施状況	実施中	実施年度	平成29年度			ガイドラインや基準の有無		無し	
動機	・利用者、住民、議会等の要望					評価指標			
ねらい	・利便性向上								
内容	・運行エリア、経路、停留所の拡大								
効果測定指標	利用者数								
運行上の工夫									
利用促進策									
広報紙、市公式HP、市公式SNSでの周知。									
HPアドレス	http://www.city.tochigi-sakura.lg.jp/soshiki/15/city-bus.html								

9215	栃木県	那須烏山市

名称	イメージキャラクター
那須烏山市デマンド交通	ここなす姫・からすまる・やまどん

運営主体	運行事業者名	運行開始日 年	月	日	車両 メーカー・車種	定員	車両数
那須烏山市	(株)烏山観光タクシー 烏山合同タクシー(株)	H24	10	1	セダン型	5～6	6

委託方法	市→(委託契約)→(株)烏山観光タクシー、烏山合同タクシー(株)
運行目的	公共交通不便地域の解消、廃止路線バスの代替手段の確保
運行形態	道路運送法第4条の一般乗合旅客自動車運送事業の運送許可
運行エリア	市区町村の全域
運行方式	自由経路ドア・ツー・ドア型
運行日	月～金
運賃の自己負担額	均一　300円(障害者150円)
登録制	有り　登録料無し
利用対象者	制限なし

利用者数、収入・経費等		H27	H28	H29
年間利用者数(人)		17,433	19,015	19,726
運賃収入(千円)		4,630	5,337	5,271
その他収入(千円)		0	0	0
補助支出額(千円)	国	11,021	8,841	6,879
	県			
	市区町村			

運行開始後の見直し・改善

実施状況	実施中	実施年度	平成29年度	ガイドラインや基準の有無	検討中
動機	・利用者、住民、議会等の要望			評価指標	
ねらい	・利用促進　・利便性向上				
内容	・運行エリア、経路、停留所の拡大				
効果測定指標					

運行上の工夫

利用促進策

HPアドレス	http://www.city.nasukarasuyama.lg.jp/index.cfm/7,13164,74,312,html
運行コース	下記参照

9216	栃木県	下野市

名称	イメージキャラクター
おでかけ号	

運営主体	運行事業者名	運行開始日 年	月	日	車両 メーカー・車種	定員	車両数
下野市	関東交通(株)	H23	11	15	ワンボックス型	9	3

委託方法	市→(委託契約)→関東交通(株)				利用者数、収入・経費等		H27	H28	H29
運行目的	公共交通不便地域の解消、移動困難者等の移動手段の確保				年間利用者数(人)		29,488	23,554	22,275
運行形態	道路運送法第4条の一般乗合旅客自動車運送事業の運送許可				運賃収入(千円)		5,288	3,715	3,201
運行エリア	市区町村の全域				その他収入(千円)				
運行方式	自由経路ドア・ツー・ドア型				補助支出額(千円)	国	11,726	10,222	8,189
運行日	月～土	運賃の自己負担額	均一　300円			県			
		登録制	有り　登録料無し			市区町村			

利用対象者	市区町村内の住民全員利用可

運行開始後の見直し・改善

実施状況	実施中	実施年度	平成28年度	ガイドラインや基準の有無	無し
動機	・行政内の評価			評価指標	
ねらい	・運行効率化				
内容	・運行日、運行時間帯の減少 ・その他(共通乗継施設の変更及び共通乗入施設の一部変更)				
効果測定指標	利用者数				

運行上の工夫

市内全域を3つのエリアに分け、1時間の間での送迎をいる。乗継することでエリアを超えての利用も可能で、状況に応じて直行することもある。また、公共性が高く利用者数も多い市内3施設(共通乗継施設含む)へはどのエリアからも直接行くことができる。

利用促進策

65歳以上の運転免許証自主返納者支援として、デマンドバス回数券を希望者に交付。また、75歳以上高齢者及び未就学児のいる子育て世帯への外出支援として申請により年間10回分の無料乗車券を交付している。

HPアドレス	http://www.city.shimotsuke.lg.jp/0926/info-0000000273-3.html

9301	栃木県	上三川町

名称	イメージキャラクター
かみたん号	

運営主体	運行事業者名	運行開始日 年	月	日	車両 メーカー・車種	定員	車両数
上三川町	関東交通株式会社	H25	3	1	ワンボックス型	4	4

委託方法	町→（委託契約）→関東交通株式会社（タクシー）
運行目的	公共交通不便地域の解消、移動困難者等の移動手段の確保
運行形態	道路運送法第4条の一般乗合旅客自動車運送事業の運送許可
運行エリア	市区町村の全域、隣接市町村を含む
運行方式	自由経路ドア・ツー・ドア型
運行日	月～金
運賃の自己負担額	ゾーン制　300～450円
登録制	有り　　登録料無し
利用対象者	市区町村内の住民全員利用可

利用者数、収入・経費等	H27	H28	H29
年間利用者数（人）	14,022	13,547	13,996
運賃収入（千円）	3,234	4,735	4,669
その他収入（千円）	80	72	96
補助支出額（千円） 国	4,828	6,943	5,820
補助支出額（千円） 県			
補助支出額（千円） 市区町村			

運行開始後の見直し・改善

実施状況	実施済	実施年度	平成27年度
動機	・利用者、住民、議会等の要望		
ねらい	・利用促進　・利便性向上		
内容	・運用車両、車両数の増車		
効果測定指標	利用者数		

ガイドラインや基準の有無	有り
評価指標	1日あたりの利用者数

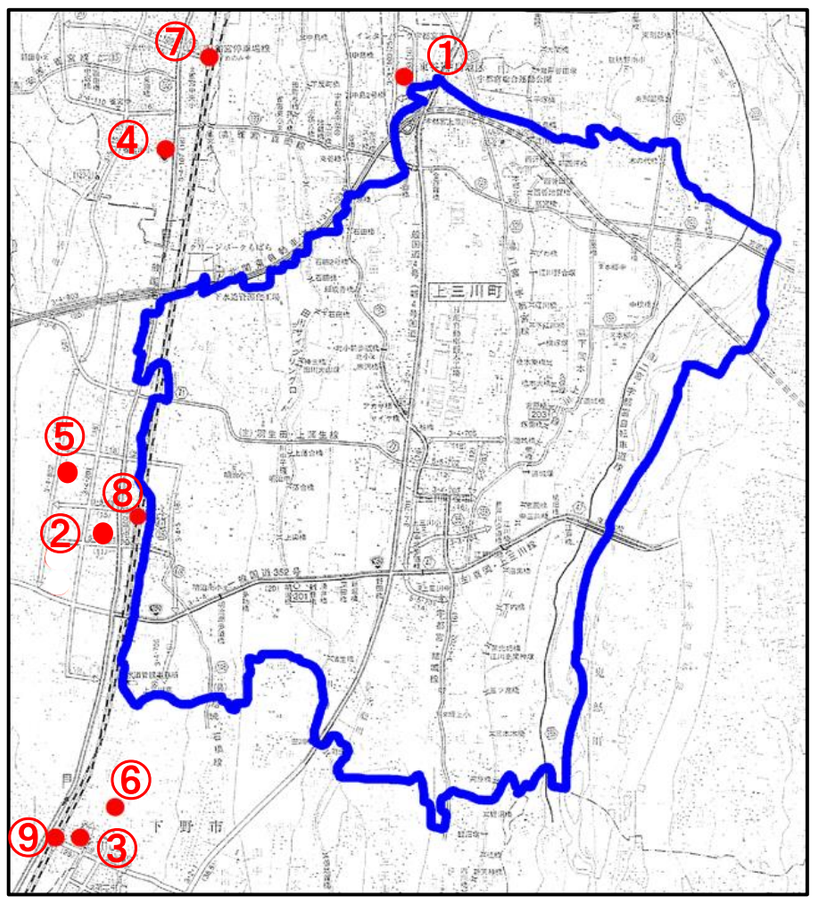
運行上の工夫

予約センターにて電話番号により、利用者情報が自動で表示され予約がスムーズになるシステムを導入している。

利用促進策

小・中学生対象、敬老会参加者対象にお試し利用券の配布

HPアドレス	https://www.town.kaminokawa.lg.jp/0074/info-0000000630-0.html
運行コース	上三川町内は自由に利用可能。町外は指定乗降箇所のみ利用可能



9342	栃木県	益子町

名称	イメージキャラクター
益子町デマンドタクシー	

運営主体	運行事業者名	運行開始日 年	月	日	車両 メーカー・車種	定員	車両数
益子町地域公共交通会議	商工会、町内タクシー会社	H24	10	1	ワンボックス型	8	3

委託方法	益子町→（委託契約）→益子町商工会、七井・益子・新光タクシー						
運行目的	公共交通不便地域の解消、移動困難者等の移動手段の確保						
運行形態	道路運送法第4条の一般乗合旅客自動車運送事業の運送許可				利用者数、収入・経費等	H27	H28	H29
運行エリア	市区町村の全域				年間利用者数（人）	12,159	12,903	13,194
					運賃収入（千円）	3,620	3,828	3,863
運行方式	自由経路ドア・ツー・ドア型				その他収入（千円）	0	0	0
運行日	月～土（日曜・祝日・年末年始は休）	運賃の自己負担額	均一　300円（小人150円）		補助支出額（千円） 国			
					県			
		登録制	有り　登録料無し		市区町村			
利用対象者	制限なし（一人で乗れない人は要介助者）						

運行開始後の見直し・改善					
実施状況	未実施	実施年度		ガイドラインや基準の有無	無し
動機				評価指標	
ねらい					
内容					
効果測定指標					

運行上の工夫

利用促進策

HPアドレス	http://www.town.mashiko.tochigi.jp/page/page000433.html

9343	栃木県	茂木町

名称	イメージキャラクター
めぐるくん	

運営主体	運行事業者名	運行開始日 年	月	日	車両 メーカー・車種	定員	車両数
茂木町地域公共交通会議	㈱柏タクシー	H23	10	1	セダン型 ワンボックス型	4 9	3 4

委託方法	町→補助金→㈱柏タクシー
運行目的	公共交通不便地域の解消、移動困難者等の移動手段の確保、中心市街地などの地域活性化、コミュニティバスの代替手段
運行形態	道路運送法第4条の一般乗合旅客自動車運送事業の運送許可
運行エリア	市区町村の全域、隣接市町村を含む
運行方式	自由経路ドア・ツー・ドア型
運行日	月～土
運賃の自己負担額	ゾーン制　200～500円
登録制	有り　　登録料無し
利用対象者	制限なし

利用者数、収入・経費等		H27	H28	H29
年間利用者数（人）		23,983	22,304	22,070
運賃収入（千円）		5,849	5,525	5,372
その他収入（千円）		0	0	0
補助支出額（千円）	国	7,610	6,003	5,252
	県	4,003	3,744	4,206
	市区町村	21,910	22,234	22,340

運行開始後の見直し・改善

実施状況	実施済	実施年度	平成30年度	ガイドラインや基準の有無	無し
動機	・利用者、住民、議会等の要望　・行政内の評価			評価指標	
ねらい	・利用促進　・利便性向上				
内容	・運行エリア、経路、停留所の拡大　・運用車両、車両数の減車				
効果測定指標	運転免許証自主返納者のうち、デマンド利用登録者の増				

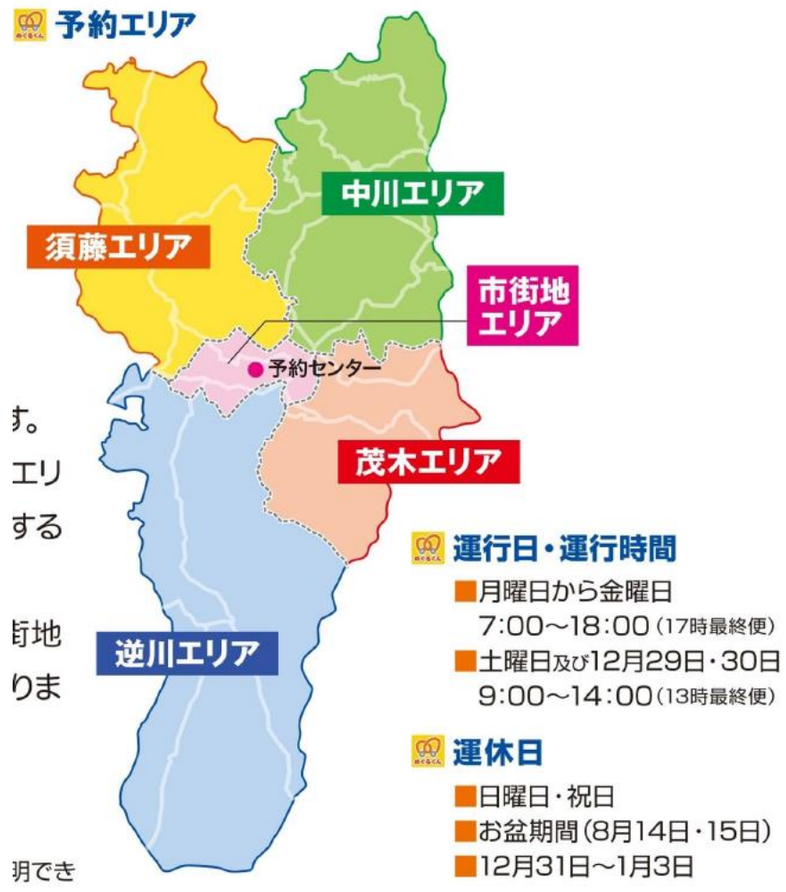
運行上の工夫

1日の輸送人員が100人を超えた場合に、101人目から1人につき100円を事業者に付与する制度あり。

利用促進策

デマンドタクシー利用率の向上や商店街活性化を図り、持続可能な地域公共交通の運営を目的とした「めぐるくんdeおでかけ券」（※100円の乗車券として利用可）の配布等。

HPアドレス	https://www.town.mtegi.tochigi.jp/motegi/nextpage.php?cd=1538&syurui=0
運行コース	下記参照



9344	栃木県	市貝町

名称	イメージキャラクター
サシバふれあい号	

運営主体	運行事業者名	運行開始日 年	月	日	車両 メーカー・車種	定員	車両数
市貝町（市貝町地域公共交通会議）	（株）柏タクシー	H24	10	1	セダン型	5	1
					ワンボックス型	9	1

委託方法	町→（補助金）→（株）柏タクシー
運行目的	公共交通不便地域の解消、移動困難者等の移動手段の確保
運行形態	道路運送法第78条の自家用自動車による有償運送
運行エリア	市区町村の全域、隣接市町村を含む
運行方式	自由経路ドア・ツー・ドア型
運行日	月～金
運賃の自己負担額	均一　300円
登録制	有り　登録料無し
利用対象者	介助なしに1人で乗り降りできる方

利用者数、収入・経費等		H27	H28	H29
年間利用者数（人）		9,419	8,912	9,104
運賃収入（千円）		2,630	2,497	2,685
その他収入（千円）		6,073	5,391	3,499
補助支出額（千円）	国	4,663	3,966	3,286
	県	0	0	0
	市区町村	9,500	9,000	9,000

運行開始後の見直し・改善

実施状況	実施済	実施年度	平成27年度	ガイドラインや基準の有無	無し
動機	・利用者、住民、議会等の要望			評価指標	
ねらい	・収支改善、補助支出削減　・利用促進　・利便性向上				
内容	・その他(回数券の発行)				
効果測定指標					

運行上の工夫

回数券の導入、予約受付時間の変更

利用促進策

回数券の導入、予約受付時間の変更

HPアドレス　https://www.town.ichikai.tochigi.jp/forms/info/info.aspx?info_id=36931

9345	栃木県	芳賀町

名称	イメージキャラクター
ふれあいタクシー「ひばり」	

運営主体	運行事業者名	運行開始日 年	月	日	車両 メーカー・車種	定員	車両数
芳賀町	株式会社藤観光バス	H17	7	1	セダン型	4	1
					ワンボックス型	8	2

委託方法	町→（委託契約）→株式会社藤観光バス
運行目的	公共交通不便地域の解消、移動困難者等の移動手段の確保
運行形態	道路運送法第4条の一般乗合旅客自動車運送事業の運送許可
運行エリア	市区町村の全域、隣接市町村を含む
運行方式	自由経路ドア・ツー・ドア型
運行日	月～土、祝日 ※年末年始12/29～1/4は運休
運賃の自己負担額	均一 大人200円、小人100円
登録制	有り　登録料無し
利用対象者	制限なし

利用者数、収入・経費等		H27	H28	H29
年間利用者数（人）		24,553	25,610	25,338
運賃収入（千円）		5,546	4,095	3,936
その他収入（千円）		64	69	86
補助支出額（千円）	国			
	県			
	市区町村	19,212	20,856	21,129

運行開始後の見直し・改善

実施状況	実施済	実施年度	平成28年度	ガイドラインや基準の有無	無し
動機	・利用者、住民、議会等の要望			評価指標	
ねらい	・利用促進　・利便性向上				
内容	・その他(運賃の変更→減額)				
効果測定指標	利用者数				

運行上の工夫

比較的利用人数の少ない曜日は、運行台数を減らして運行している。（コスト削減）

利用促進策

町広報誌でのPR、チラシの配布等

HPアドレス　https://www.town.tochigi-haga.lg.jp/kurashi/kurashi/demandkoutsuu/riyouannnani2.html

9361	栃木県	壬生町

名称	イメージキャラクター
デマンドタクシーみぶまる	みぶまる

運営主体	運行事業者名	運行開始日 年	月	日	車両 メーカー・車種	定員	車両数
壬生町	野口タクシー、みどり交通、壬生タクシー、壬生観光自動車	H25	1		セダン型	4	2

委託方法	町→(委託契約)→各タクシー会社						
運行目的	公共交通不便地域の解消、移動困難者等の移動手段の確保						
運行形態	道路運送法第4条の一般乗合旅客自動車運送事業の運送許可				利用者数、収入・経費等	H27	H28	H29
運行エリア	市区町村の全域				年間利用者数(人)	9,506	10,452	9,922
					運賃収入(千円)	2,604	2,934	2,799
運行方式	自由経路ドア・ツー・ドア型				その他収入(千円)	0	0	0
					補助支出額(千円) 国	3,102	2,463	2,570
運行日	月～金	運賃の自己負担額	均一 300円(小学生100円、未就学児無料)		県		747	1,362
		登録制	有り　登録料無し		市区町村	5,506	5,448	4,763
利用対象者	制限なし							

運行開始後の見直し・改善					
実施状況	検討中	実施年度		ガイドラインや基準の有無	無し
動機				評価指標	
ねらい					
内容					
効果測定指標					

運行上の工夫

・収支率の向上を図るため、運行事業者との契約を1便運行したら支払う実績払いとしている。
・利用の少ない時間帯の予約受付オペレーターの配置人数を減らし、経費削減に努めている。

利用促進策

町ホームページなどによる周知

HPアドレス	http://www.town.mibu.tochigi.jp/docs/2015021000029/

9364	栃木県	野木町

名称	イメージキャラクター
野木町デマンド交通	

運営主体	運行事業者名	運行開始日 年	月	日	車両 メーカー・車種	定員	車両数
野木町	小山合同タクシー株式会社 有限会社野木タクシー	H21	11	18	セダン型 ワンボックス型	4 4	4 1

委託方法	町→(委託契約)社会福祉法人野木町社会福祉協議会→(委託契約) 小山合同タクシー株式会社、有限会社野木タクシー						
運行目的	その他(高齢者等の交通弱者対策及び公共交通空白地域の解消)						
運行形態	道路運送法第4条の一般乗合旅客自動車運送事業の運送許可				利用者数、収入・経費等	H27	H28	H29
運行エリア	市区町村の全域				年間利用者数(人)	9,199	9,549	8,433
					運賃収入(千円)	2,137	2,216	1,912
運行方式	自由経路ドア・ツー・ドア型				その他収入(千円)	1	2	115
					補助支出額(千円) 国	2,666	3,171	3,364
運行日	月～金	運賃の自己負担額	均一/大人(中学生以上):300円　75歳以上・小学生以下:200円　3歳未満:無料		県			
		登録制	有り　登録料無し		市区町村	14,547	13,505	15,424
利用対象者	制限なし							

運行開始後の見直し・改善					
実施状況	実施済	実施年度	平成29年度	ガイドラインや基準の有無	無し
動機	・利用者、住民、議会等の要望			評価指標	
ねらい	・利便性向上				
内容	・その他(電話予約受付時間の延長(16:30→17:00))				
効果測定指標					

運行上の工夫

利用促進策

HPアドレス	http://www.town.nogi.lg.jp/page/page000475.html

9386	栃木県	高根沢町

名称	イメージキャラクター
デマンド交通「たんたん号」	タンタン・モモタン

運営主体	運行事業者名	運行開始日 年	月	日	車両 メーカー・車種	定員	車両数
(有)宝積寺タクシー	(有)宝積寺タクシー	H21	10	1	セダン型 ワンボックス型	4 13・9	1 2・1

委託方法	町→(業務委託契約)→(有)宝積寺タクシー
運行目的	公共交通不便地域の解消、移動困難者等の移動手段の確保、廃止路線バスの代替手段の確保、コミュニティバスの代替手段
運行形態	道路運送法第4条の一般乗合旅客自動車運送事業の運送許可
運行エリア	市区町村の全域、隣接市町村を含む
運行方式	自由経路ドア・ツー・ドア型
運行日	毎日
運賃の自己負担額	均一 100円(一部350・700円)
登録制	有り　登録料無し

利用者数、収入・経費等		H27	H28	H29
年間利用者数(人)		46,900	47,706	48,590
運賃収入(千円)		3,979	4,166	4,365
その他収入(千円)		1,361	1,199	1,170
補助支出額(千円)	国			
	県			
	市区町村	28,200	28,200	28,200

利用対象者	1人で乗車できる、または乗車のための介添え人がいる方		
運行開始後の見直し・改善			
実施状況	検討中	実施年度	
ガイドラインや基準の有無	無し		
動機		評価指標	
ねらい			
内容			
効果測定指標			

運行上の工夫

タクシー会社の運転手により運行ルートを設定をして、お客様の待ち時間を軽減している。

利用促進策

町内の事業所から、「たんたん号」を利用した方に対してサービスを提供できるような事業を進めている。

HPアドレス	https://www.town.takanezawa.tochigi.jp/life/kankyo/kotsu/tantango.html

9407	栃木県	那須町

名称	イメージキャラクター
那須町デマンド型乗合交通	

運営主体	運行事業者名	運行開始日 年	月	日	車両 メーカー・車種	定員	車両数
那須町	那須合同自動車株式会社	H25	10	1	セダン型	4	4

委託方法	町→（委託契約・補助金）→那須合同自動車株式会社			利用者数、収入・経費等		H27	H28	H29
運行目的	公共交通不便地域の解消、廃止路線バスの代替手段の確保			年間利用者数（人）		6,408	6,984	7,795
運行形態	道路運送法第4条の一般乗合旅客自動車運送事業の運送許可			運賃収入（千円）		1,326	1,488	1,673
運行エリア	市区町村の全域、菅間記念病院（那須塩原市）			その他収入（千円）				
運行方式	自由経路ミーティングポイント型			補助支出額（千円）	国	8,735	7,807	5,299
運行日	運行区域を二つに分け隔日運行	運賃の自己負担額	均一　300・500円		県			
		登録制	有り　登録料無し		市区町村	23,903	24,505	28,498
利用対象者	制限なし							

運行開始後の見直し・改善					
実施状況	実施済	実施年度	平成29年度	ガイドラインや基準の有無	有り
動機	・利用者、住民、議会等の要望			評価指標	年間利用者数 車両1台当たりの利用者数 公共交通おでかけマップの作成・情報提供 きっかけづくりの取り組み実施回数
ねらい	・利用促進　・利便性向上				
内容	・運行エリア、経路、停留所の拡大　・運行日、運行時間帯の拡大				
効果測定指標	収支、利用者数				

運行上の工夫

利用促進策

乗車体験の実施、公共交通マップの作成、広報誌に公共交通を利用したおでかけプランの掲載

HPアドレス	https://www.town.nasu.lg.jp/0006/genre1-1-001.html
運行コース	下記参照

9411	栃木県	那珂川町

名称	イメージキャラクター
那珂川町デマンドタクシー「なかちゃん号」	なかちゃん

運営主体	運行事業者名	運行開始日			車両		
		年	月	日	メーカー・車種	定員	車両数
那珂川町	有限会社　馬頭観光タクシー	H22	10	1	セダン型	4	3
					ワンボックス型	7～9	3

委託方法	那珂川町→（委託契約・補助金）→有限会社　馬頭観光タクシー							
運行目的	公共交通不便地域の解消、移動困難者等の移動手段の確保、中心市街地などの地域活性化、廃止路線バスの代替手段の確保							
運行形態	道路運送法第4条の一般乗合旅客自動車運送事業の運送許可				利用者数、収入・経費等		H27	H28	H29
運行エリア	市区町村の全域				年間利用者数（人）		16,527	15,581	14,389
					運賃収入（千円）		4,958	4,674	4,317
運行方式	自由経路ドア・ツー・ドア型				その他収入（千円）		0	0	0
運行日	月～金	運賃の自己負担額	均一　300円		補助支出額（千円）	国	9,227	9,318	8,996
						県	0	0	0
		登録制	有り　登録料無し			市区町村	10,245	10,044	9,970

利用対象者	町内の住民全員利用可

運行開始後の見直し・改善					
実施状況	実施済	実施年度	平成29年度	ガイドラインや基準の有無	無し
動機	・利用者、住民、議会等の要望			評価指標	
ねらい	・利用促進　・利便性向上				
内容	・運行エリア、経路、停留所の拡大				
効果測定指標					

運行上の工夫
運行エリアを町内全域と定めており、利用料金が一律300円と誰もが利用しやすい運賃設定になっている。また平成30年度からは、高齢者の免許返納の支援事業も開始し、支援事業の一つとしてデマンドタクシーの回数券を交付する等新たな利用者の開拓も行っている。

利用促進策
町広報誌、ケーブルテレビを使ったPR

HPアドレス	http://www.town.tochigi-nakagawa.lg.jp/

10201	群馬県	前橋市

名称	イメージキャラクター
ふるさとバス・るんるんバス	

運営主体	運行事業者名	運行開始日 年	月	日
前橋市	関越交通・赤城タクシー	H19	1	1

車両 メーカー・車種	定員	車両数
セダン型	9	6
ワンボックス型	13	2
バス車両	14	1

委託方法	市→(委託契約・補助金)→関越交通・赤城タクシー
運行目的	公共交通不便地域の解消
運行形態	道路運送法第4条の一般乗合旅客自動車運送事業の運送許可
運行エリア	市区町村の一部地域（複数地域を設定、地域間相互移動は不可）
運行方式	自由経路ミーティングポイント型
運行日	毎日
運賃の自己負担額	均一　210円
登録制	無し
利用対象者	制限なし

利用者数、収入・経費等	H27	H28	H29
年間利用者数（人）	49,772	46,302	45,711
運賃収入（千円）	7,653	7,761	7,596
その他収入（千円）	6	6	197
補助支出額（千円） 国			
補助支出額（千円） 県	3,440	3,126	2,918
補助支出額（千円） 市区町村	34,116	34,861	35,980

運行開始後の見直し・改善

実施状況	実施済	実施年度	平成30年度	ガイドラインや基準の有無	無し
動機	・利用者、住民、議会等の要望			評価指標	
ねらい	・収支改善、補助支出削減　・運行効率化　・利用促進　・利便性向上				
内容	・運行エリア、経路、停留所の拡大 ・運行日、運行時間帯の拡大　・その他(前日予約制の導入)				
効果測定指標	その他(年度途中のため実数は出せず)				

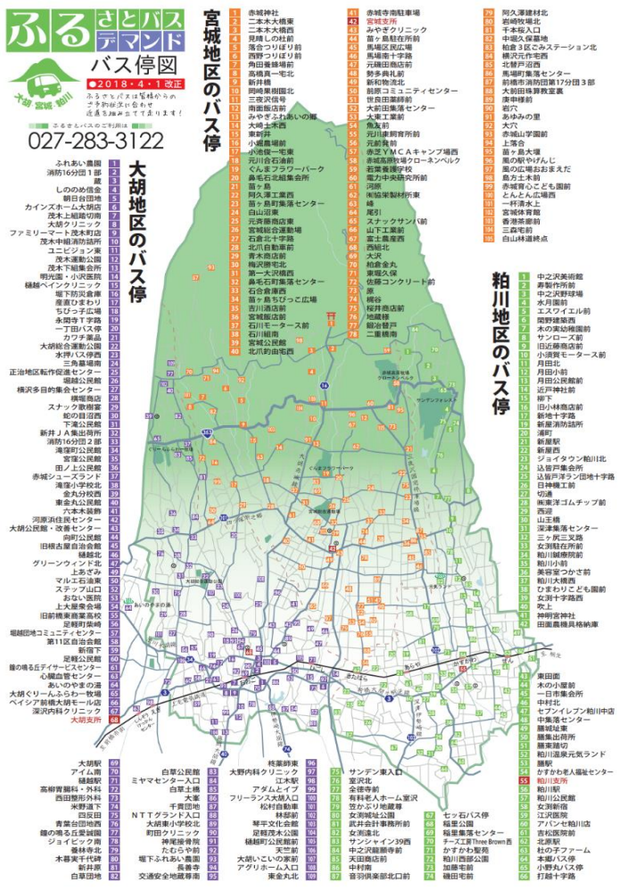
運行上の工夫

平成30年11月からAIを活用した配車アプリで効率的な配車の実験を開始

利用促進策

運行エリアの住民にチラシや回覧板で周知と利用促進

HPアドレス	http://www.city.maebashi.gunma.jp/kurashi/188/189/191/p001744.html
運行コース	下記参照



10203	群馬県	桐生市

名称	イメージキャラクター
予約制乗合タクシー	

運営主体	運行事業者名	運行開始日 年	月	日	車両 メーカー・車種	定員	車両数
桐生市	桐生朝日自動車株式会社	H24	4	1	セダン型	4	12

委託方法	市→(補助金)→桐生朝日自動車株式会社
運行目的	公共交通不便地域の解消、移動困難者等の移動手段の確保、コミュニティバスの代替手段
運行形態	道路運送法第4条の一般乗合旅客自動車運送事業の運送許可
運行エリア	市区町村の一部地域（複数地域を設定、地域間相互移動は不可）
運行方式	その他(定時定路線型)
運行日	毎日
運賃の自己負担額	均一　200円
登録制	無し
利用対象者	制限なし

利用者数、収入・経費等		H27	H28	H29
年間利用者数（人）		949	1,230	1,099
運賃収入（千円）		44	40	42
その他収入（千円）				
補助支出額（千円）	国	822		
	県			
	市区町村	135	1,457	916

運行開始後の見直し・改善

実施状況	検討中	実施年度		ガイドラインや基準の有無	無し
動機				評価指標	
ねらい					
内容					
効果測定指標					

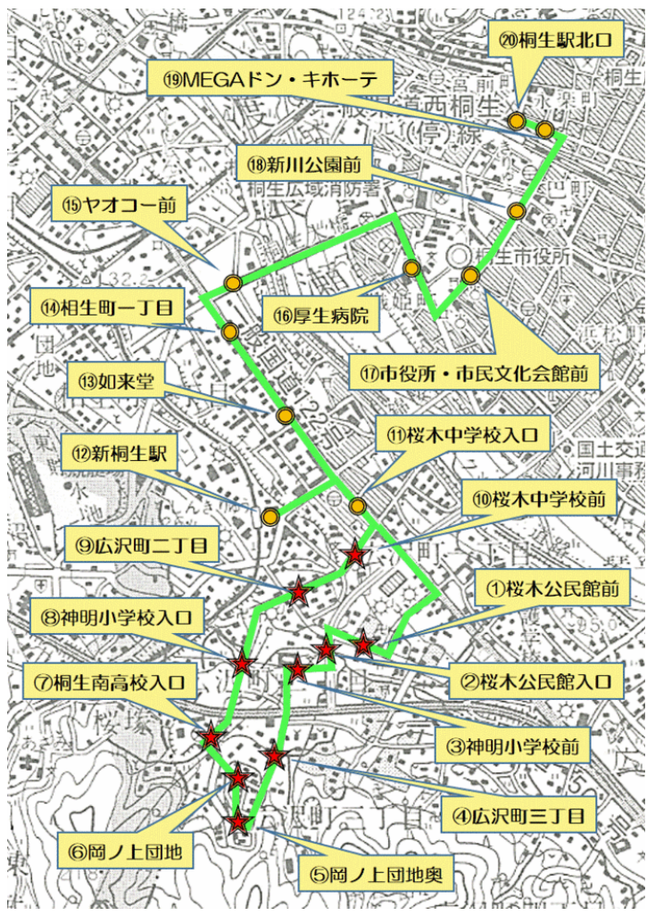
運行上の工夫

予約のあった時点での空きタクシーを配車することで効率的な運行を確立している。

利用促進策

外出先からでも予約しやすいように、ポケット時刻表を作製し配付。

HPアドレス	http://www.city.kiryu.lg.jp/kurashi/kotsu/bus/index.html
運行コース	下記参照



10203	群馬県	桐生市

名称	イメージキャラクター
新里町デマンドタクシー	

運営主体	運行事業者名	運行開始日 年	月	日	車両 メーカー・車種	定員	車両数
桐生市	株式会社沼田屋タクシー	H24	4	1	セダン型	4	3

委託方法	市→(補助金)→株式会社沼田屋タクシー							
運行目的	公共交通不便地域の解消、移動困難者等の移動手段の確保、コミュニティバスの代替手段							
運行形態	道路運送法第4条の一般乗合旅客自動車運送事業の運送許可				利用者数、収入・経費等	H27	H28	H29
運行エリア	市区町村の一部地域（1地域のみの設定） その他(2ヶ所隣接市乗り入れ)				年間利用者数(人)	13,492	13,488	11,250
					運賃収入(千円)	2,802	2,619	2,263
運行方式	自由経路ドア・ツー・ドア型				その他収入(千円)	654	870	978
運行日	毎日	運賃の自己負担額	均一　300円		補助支出額(千円) 国			
					県	1,709	1,685	1,603
		登録制	無し		市区町村	10,556	10,142	10,591
利用対象者	制限なし							

運行開始後の見直し・改善					
実施状況	未実施	実施年度		ガイドラインや基準の有無	無し
動機				評価指標	
ねらい					
内容					
効果測定指標					

運行上の工夫

利用促進策

HPアドレス	http://www.city.kiryu.lg.jp/kurashi/kotsu/1007257/1002864.html

10203	群馬県	桐生市

名称	イメージキャラクター
黒保根町デマンドタクシー	

運営主体	運行事業者名	運行開始日 年	月	日	車両 メーカー・車種	定員	車両数
桐生市	株式会社沼田屋タクシー	H25	4	1	ワンボックス型	9	2

委託方法	市→(補助金)→株式会社沼田屋タクシー
運行目的	公共交通不便地域の解消、移動困難者等の移動手段の確保、コミュニティバスの代替手段
運行形態	道路運送法第4条の一般乗合旅客自動車運送事業の運送許可
運行エリア	市区町村の一部地域（1地域のみの設定）
運行方式	自由経路ドア・ツー・ドア型 その他(一部エリア・時間帯で定時定路線運行)
運行日	毎日
運賃の自己負担額	均一　300円
登録制	無し
利用対象者	制限なし

利用者数、収入・経費等		H27	H28	H29
年間利用者数（人）		6,303	6,096	5,685
運賃収入（千円）		1,270	1,204	1,140
その他収入（千円）		188	214	368
補助支出額（千円）	国	4,400	4,498	3,815
	県	1,029	1,099	1,031
	市区町村	2,880	2,945	4,169

運行開始後の見直し・改善

実施状況	未実施	実施年度		ガイドラインや基準の有無	無し
動機				評価指標	
ねらい					
内容					
効果測定指標					

運行上の工夫

利用促進策

HPアドレス	http://www.city.kiryu.lg.jp/kurashi/kotsu/taxi/1000980.html
運行コース	下記参照

10205	群馬県	太田市

名称	イメージキャラクター
おうかがい市バス	

運営主体	運行事業者名	運行開始日 年	月	日
太田市	株式会社　矢島タクシー	H24	4	1

車両 メーカー・車種	定員	車両数
セダン型	8	2
ワンボックス型	6	7

委託方法	市→(委託契約)→株式会社矢島タクシー
運行目的	公共交通不便地域の解消、廃止路線バスの代替手段の確保、その他(高齢者の移動手段)
運行形態	道路運送法第4条の一般乗合旅客自動車運送事業の運送許可
運行エリア	市区町村の全域
運行方式	自由経路ミーティングポイント型 その他(公共施設、医療機関、スーパー等を停留所とする)
運行日	月～金
運賃の自己負担額	均一　100円
登録制	有り　登録料無し
利用対象者	その他(65歳以上、徒歩以外に移動手段がない方)

利用者数、収入・経費等		H27	H28	H29
年間利用者数(人)		32,108	33,130	32,506
運賃収入(千円)		0	0	0
その他収入(千円)		0	0	0
補助支出額(千円)	国	0	0	0
	県	0	0	0
	市区町村	50,389	56,395	56,360

運行開始後の見直し・改善

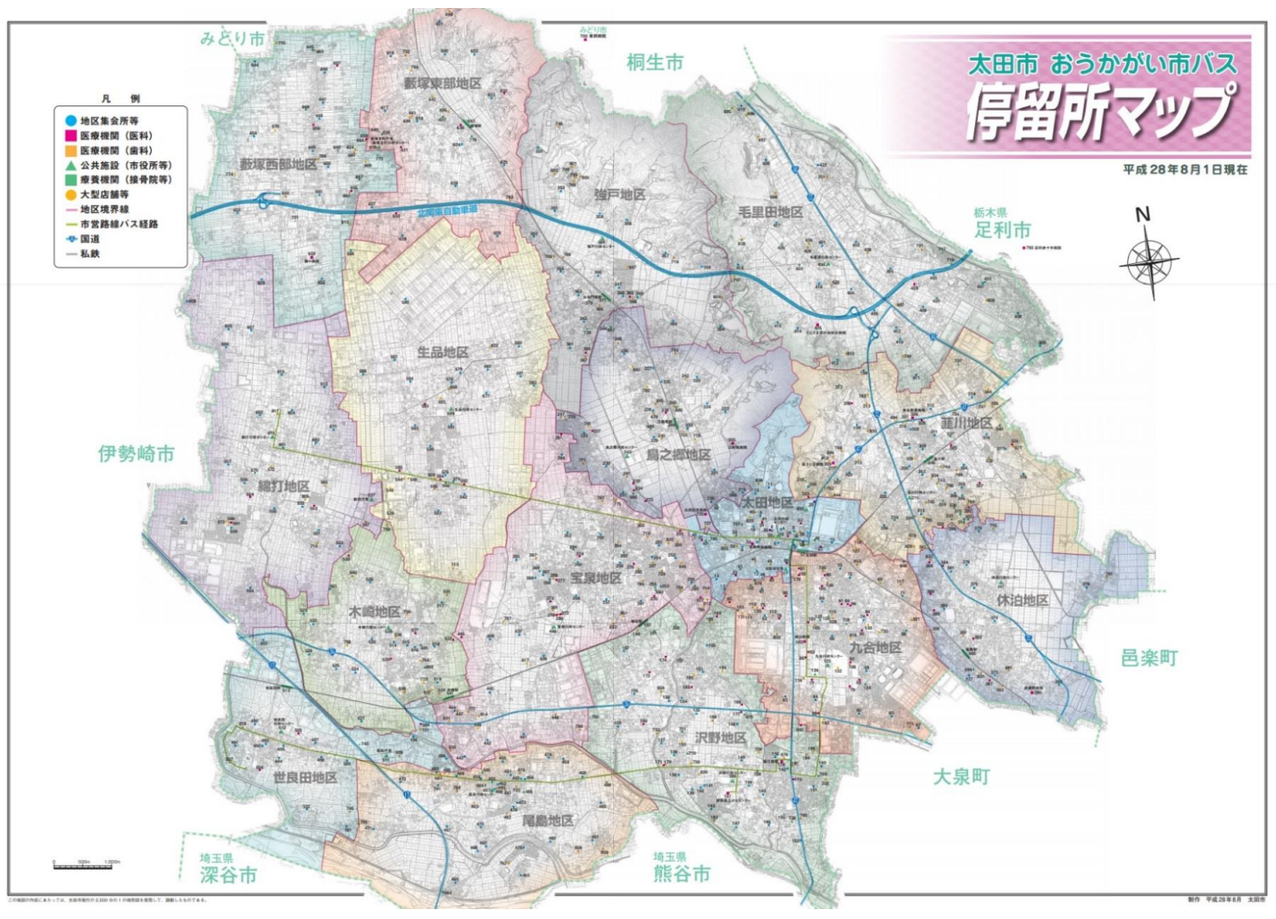
実施状況	検討中	実施年度		ガイドラインや基準の有無	無し
動機				評価指標	
ねらい	・収支改善、補助支出削減　・運行効率化　・利便性向上				
内容	・その他(事前予約電話が繋がりずらい)				
効果測定指標					

運行上の工夫

同時刻で同方面へ向かう場合、出発時間の調整を図る

利用促進策

HPアドレス	https://www.city.ota.gunma.jp/005gyousei/0050-005shimin-koutsu/demando.html
運行コース	指定乗降箇所～指定乗降箇所のみ利用可能



10209	群馬県	藤岡市

名称	イメージキャラクター
三波川線	

運営主体	運行事業者名	運行開始日 年	月	日	車両 メーカー・車種	定員	車両数
藤岡市	(有)鬼石タクシー	H20	10	1	ワンボックス型	9	1

委託方法	市→委託契約・委託料支払い→(有)鬼石タクシー				利用者数、収入・経費等	H27	H28	H29
運行目的	廃止路線バスの代替手段の確保				年間利用者数(人)	1,409	1,155	885
運行形態	道路運送法第4条の一般乗合旅客自動車運送事業の運送許可				運賃収入(千円)	317	250	202
運行エリア	市区町村の一部地域（複数地域を設定、地域間相互移動は可）				その他収入(千円)	0	0	0
運行方式	自由経路ミーティングポイント型				補助支出額(千円) 国			
運行日	月～金	運賃の自己負担額	ゾーン制　200～300円		県			
		登録制	無し		市区町村	8,102	8,174	8,065

利用対象者	制限なし					
運行開始後の見直し・改善						
実施状況	実施済	実施年度	平成21年度	ガイドラインや基準の有無	無し	
動機	・利用者、住民、議会等の要望			評価指標		
ねらい	・利用促進　・利便性向上					
内容	・運行日、運行時間帯の拡大 ・その他(予約受付時間の変更(出発時刻の30分前までに受付))					
効果測定指標	利用者数					
運行上の工夫						
主な利用者層である高齢者が多く集まるイベントにてチラシを配布。						
利用促進策						
HPアドレス	https://www.city.fujioka.gunma.jp/kakuka/f_bousai/bus.html					

10210	群馬県	富岡市

名称	イメージキャラクター
額部線他	

運営主体	運行事業者名	運行開始日 年	月	日	車両 メーカー・車種	定員	車両数
上信ハイヤー(株)	上信ハイヤー(株)	H6	4	1	ワンボックス型	10	5

委託方法	市→(補助金)→上信ハイヤー
運行目的	移動困難者等の移動手段の確保、廃止路線バスの代替手段の確保
運行形態	道路運送法第4条の一般乗合旅客自動車運送事業の運送許可
運行エリア	市区町村の一部地域（複数地域を設定、地域間相互移動は可） 市区町村の一部地域（1地域のみの設定）
運行方式	迂回ルート・エリアデマンド型、自由経路ミーティングポイント型 自由経路ドア・ツー・ドア型
運行日	月～土 （1系統のみ毎日）
運賃の自己負担額	均一　200円 ゾーン制　100～500円
登録制	有り　登録料無し
利用対象者	制限なし

利用者数、収入・経費等		H27	H28	H29
年間利用者数（人）		16,303	15,064	14,165
運賃収入（千円）		3,046	2,945	2,846
その他収入（千円）		139	119	135
補助支出額（千円）	国	0	0	0
	県	1,004	1,022	1,006
	市区町村	27,529	28,314	28,507

運行開始後の見直し・改善

実施状況	実施中	実施年度	平成29年度	ガイドラインや基準の有無	無し
動機	・利用者、住民、議会等の要望			評価指標	
ねらい	・利便性向上				
内容	・その他(一部、完全デマンド化)				
効果測定指標	利用者数				

運行上の工夫

別途、高齢者へ回数券の割引をし、事業者へはその差額を補助している

利用促進策

HPアドレス	
運行コース	黒岩・田篠線は黒岩地区内は自由に利用可能、黒岩地区外は指定乗降箇所のみ利用可能。額部線・小野線・丹生線は指定乗降箇所のみ利用可能。

10211	群馬県	安中市

名称	イメージキャラクター
安中市乗合タクシー	

運営主体	運行事業者名	運行開始日 年	月	日	車両 メーカー・車種	定員	車両数
安中市	安中タクシー（株）	H11	2	20	ワンボックス型	7	2

委託方法	市→（委託契約・補助金）→安中タクシー（株）
運行目的	コミュニティバスの代替手段
運行形態	道路運送法第4条の一般乗合旅客自動車運送事業の運送許可
運行エリア	市区町村の一部地域（複数地域を設定、地域間相互移動は不可）
運行方式	その他(午前は定時定路線型、 午後はデマンド（自由経路ミーティングポイント型）)
運行日	月～土
運賃の自己負担額	均一（路線上200円、路線外目的地300円）
登録制	無し
利用対象者	制限なし

利用者数、収入・経費等	H27	H28	H29
年間利用者数（人）			
運賃収入（千円）	1,440	1,245	1,501
その他収入（千円）			
補助支出額（千円） 国			
補助支出額（千円） 県			
補助支出額（千円） 市区町村	22,799	21,264	21,720

運行開始後の見直し・改善

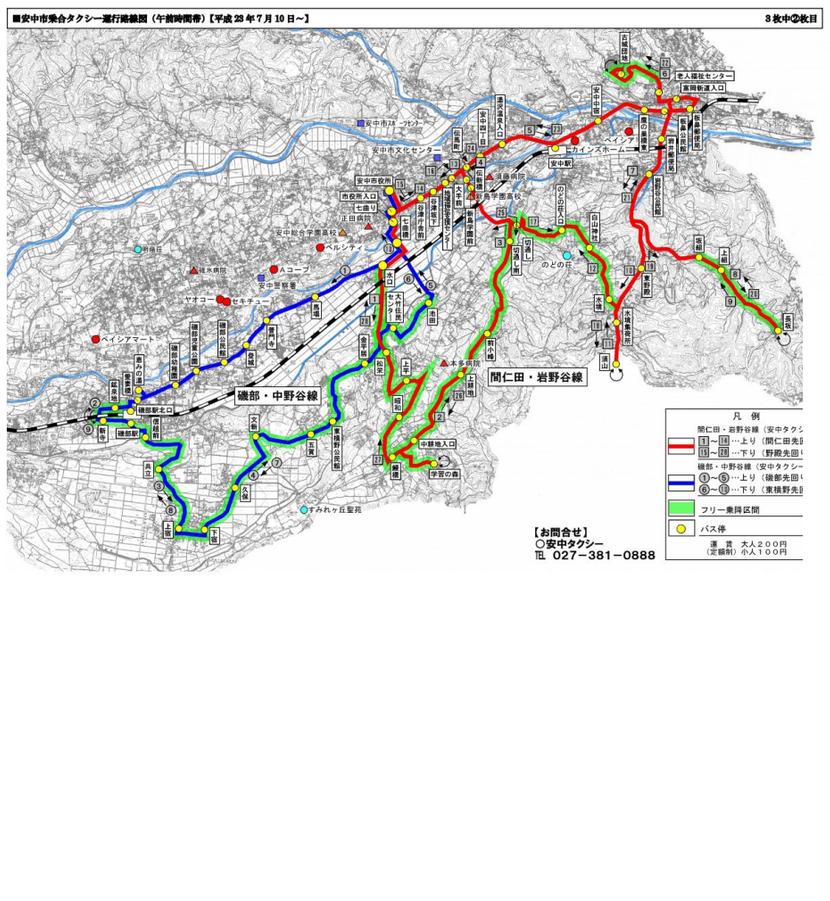
実施状況	実施済	実施年度	平成23年度	ガイドラインや基準の有無	無し
動機	・利用者、住民、議会等の要望			評価指標	
ねらい	・収支改善、補助支出削減　・運行効率化　・利用促進　・利便性向上				
内容	・その他(午後の時間帯を定時定路線方式からデマンド方式へ変更)				
効果測定指標	収支、補助支出額、利用者、その他(月あたりの平均燃料使用量)				

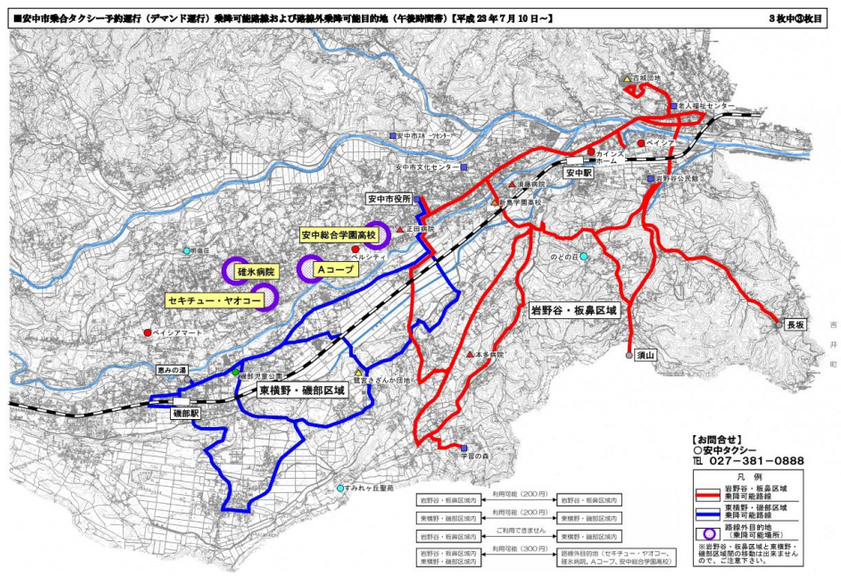
運行上の工夫

利用促進策

チラシの作成・配布、ホームページ・ツイッターでの情報発信

HPアドレス	http://www.city.annaka.lg.jp/jikokuhyo/index.html
運行コース	午後のデマンド型は各路線上なら自由に利用可能。同一路線外は指定乗降箇所のみ利用可能





10212	群馬県	みどり市

名称	イメージキャラクター
電話でバス	

運営主体	運行事業者名	運行開始日 年	月	日	車両 メーカー・車種	定員	車両数
みどり市	赤城観光自動車株式会社	H21	4	1	ワンボックス型	8	5

委託方法	市→（委託契約・補助金）→赤城観光自動車株式会社
運行目的	公共交通不便地域の解消、廃止路線バスの代替手段の確保
運行形態	道路運送法第4条の一般乗合旅客自動車運送事業の運送許可
運行エリア	隣接市町村を含む
運行方式	自由経路ミーティングポイント型
運行日	毎日
運賃の自己負担額	ゾーン制　300～400円
登録制	無し　.
利用対象者	制限なし

利用者数、収入・経費等		H27	H28	H29
年間利用者数（人）		30,268	25,680	23,582
運賃収入（千円）		7,012	5,757	5,289
その他収入（千円）		0	0	0
補助支出額（千円）	国	0	0	0
	県	2,813	2,875	2,622
	市区町村	34,900	34,890	34,887

運行開始後の見直し・改善

実施状況	実施中	実施年度	平成30年度	ガイドラインや基準の有無	無し
動機	・利用者、住民、議会等の要望			評価指標	
ねらい	・利便性向上				
内容	・その他(原則当日しか予約できなかったものを、3日前から予約できるように変更した)				
効果測定指標					

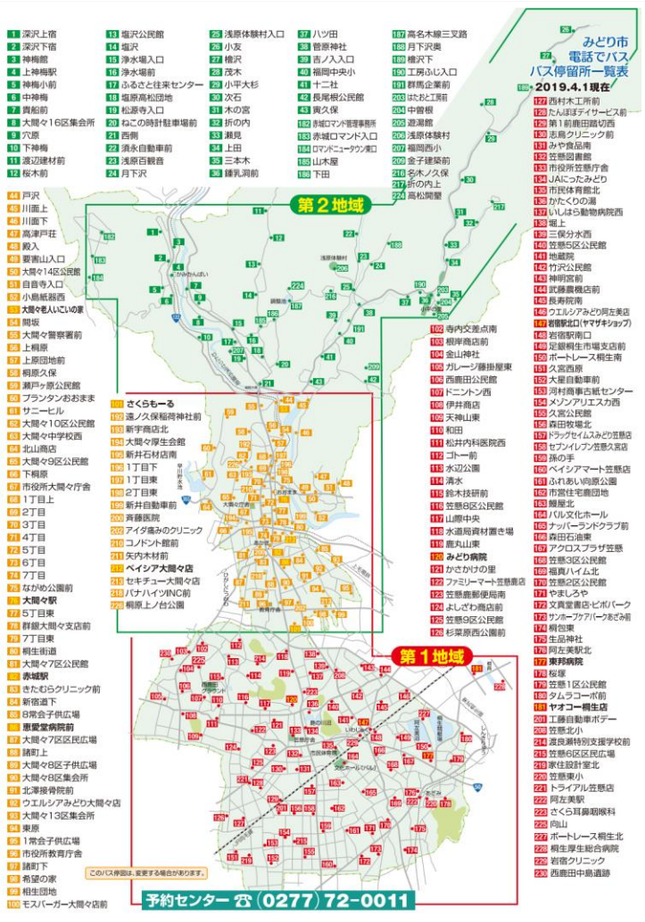
運行上の工夫

システムを導入し、運行の効率化を図っている。

利用促進策

予約方法の改善やバス停の増設等、利便性の向上を図っている。

HPアドレス	
運行コース	下記参照



10384	群馬県	甘楽町

名称	イメージキャラクター
甘楽町デマンドタクシー「愛のりくん」	

運営主体	運行事業者名	運行開始日 年	月	日	車両 メーカー・車種	定員	車両数
甘楽町	有限会社　昭和タクシー	H26	4	1	セダン型	5	3

委託方法	町→（委託契約・補助金）→有限会社　昭和タクシー			利用者数、収入・経費等		H27	H28	H29
運行目的	公共交通不便地域の解消、廃止路線バスの代替手段の確保			年間利用者数（人）		9,214	9,862	9,460
運行形態	道路運送法第4条の一般乗合旅客自動車運送事業の運送許可			運賃収入（千円）		2,125	2,228	2,270
運行エリア	市区町村の全域			その他収入（千円）		0	0	0
運行方式	自由経路ドア・ツー・ドア型			補助支出額（千円）	国	5,575	4,745	3,018
運行日	毎日	運賃の自己負担額	均一　300円		県			
		登録制	有り　登録料無し		市区町村	6,126	7,445	8,983
利用対象者	制限なし							

運行開始後の見直し・改善					
実施状況	未実施	実施年度		ガイドラインや基準の有無	無し
動機				評価指標	
ねらい					
内容					
効果測定指標					

運行上の工夫
町内全域の運行エリアに、広域圏の中核病院を加えることにより、利便性を高めた。

利用促進策
介護予防を目的とした地域活動に参加する際の足として、また運転免許証自主返納者に利用を促すことにより、高齢者に重点をおいた、地域に根付かせるための推進を図っている。

HPアドレス	

10421	群馬県	中之条町	

名称	イメージキャラクター
デマンドバス	

運営主体	運行事業者名	運行開始日 年	月	日	車両 メーカー・車種	定員	車両数
中之条町	中之条町自動車教習所	H22	11	1	ワンボックス型	14	2

委託方法	町→（補助金）→中之条町自動車教習所			利用者数、収入・経費等		H27	H28	H29
運行目的	公共交通不便地域の解消			年間利用者数（人）		6,647	6,416	5,830
運行形態	道路運送法第78条の自家用自動車による有償運送			運賃収入（千円）		944	860	859
運行エリア	市区町村の一部地域（複数地域を設定、地域間相互移動は可）			その他収入（千円）				
運行方式	迂回ルート・エリアデマンド型			補助支出額（千円）	国			
運行日	月～土	運賃の自己負担額	均一　300円		県			
		登録制	有り　登録料 1000円		市区町村	7,500	7,500	7,500
利用対象者	制限なし							

運行開始後の見直し・改善					
実施状況	実施中	実施年度	平成27年度	ガイドラインや基準の有無	無し
動機	・利用者、住民、議会等の要望			評価指標	
ねらい	・利用促進　・利便性向上				
内容	・運行日、運行時間帯の拡大				
効果測定指標	利用者数				

運行上の工夫
増便

利用促進策
利用者の要望に出来るだけ応じるよう努力する。

HPアドレス	https://www.town.nakanojo.gunma.jp/~info/2-kikakuseisaku/demand_bus/demand_bus.html

10443	群馬県	片品村

名称	イメージキャラクター
花咲線代替え輸送	

運営主体	運行事業者名	運行開始日 年	月	日	車両 メーカー・車種	定員	車両数
片品村	片品村振興公社	H28	4	1	ワンボックス型	9	1

委託方法	村→（委託契約）→片品村振興公社			利用者数、収入・経費等		H27	H28	H29
運行目的	廃止路線バスの代替手段の確保			年間利用者数（人）		0	769	1,321
運行形態	道路運送法における登録又は許可を要しない運送			運賃収入（千円）				
運行エリア	市区町村の一部地域（複数地域を設定、地域間相互移動は可）			その他収入（千円）				
運行方式	定路線型			補助支出額（千円）	国			
運行日	毎日	運賃の自己負担額	無料		県			
		登録制	無し		市区町村	4,730	4,730	4,730
利用対象者	市区町村内の住民全員利用可							

運行開始後の見直し・改善					
実施状況	検討中	実施年度		ガイドラインや基準の有無	無し
動機				評価指標	
ねらい					
内容					
効果測定指標					

運行上の工夫

利用促進策

HPアドレス	

10524	群馬県	大泉町	

名称	イメージキャラクター
ほほえみ	

運営主体	運行事業者名	運行開始日 年	月	日	車両 メーカー・車種	定員	車両数
大泉町	株式会社矢島タクシー	H26	4	1	ワンボックス型	10	3

委託方法	大泉町→（委託契約）→株式会社矢島タクシー			利用者数、収入・経費等		H27	H28	H29
運行目的	移動困難者等の移動手段の確保			年間利用者数（人）		2,864	2,815	2,926
運行形態	道路運送法第4条の一般乗合旅客自動車運送事業の運送許可			運賃収入（千円）		727	775	566
運行エリア	市区町村の全域、隣接市町村を含む			その他収入（千円）		173	138	305
運行方式	自由経路ミーティングポイント型			補助支出額（千円）	国			
運行日	月～金	運賃の自己負担額	均一　町内300円、町外500円		県			
		登録制	有り　　登録料無し		市区町村	11,173	33,559	11,214
利用対象者	高齢者限定（65才以上）							

運行開始後の見直し・改善					
実施状況	実施済	実施年度	平成29年度	ガイドラインや基準の有無	無し
動機	・利用者、住民、議会等の要望			評価指標	
ねらい	・利便性の向上				
内容	・その他（プレミアム回数券（3,000円で3,300円分の回数券）を販売）				
効果測定指標	利用者数				

運行上の工夫
早朝7時から利用できるようにしている。

利用促進策
イベント等でPRする。

HPアドレス	https://www.town.oizumi.gunma.jp/01soshiki/04fukushi/01choujyu/1519705413-26.html

11206	埼玉県	行田市

名称					イメージキャラクター		
行田市デマンドタクシー利用助成事業							
運営主体	運行事業者名	運行開始日 年	月	日	車両 メーカー・車種	定員	車両数
行田市	昭和タクシー㈱ 熊谷構内タクシー㈱	H29	4	1	セダン型	4	34
委託方法	市→（補助金）→昭和タクシー㈱、熊谷構内タクシー㈱						
運行目的	公共交通不便地域の解消、移動困難者等の移動手段の確保						
運行形態	道路運送法第4条の一般乗合旅客自動車運送事業の運送許可				利用者数、収入・経費等	H27	H28	H29
運行エリア	市区町村の全域				年間利用者数（人）			13,630
					運賃収入（千円）			
運行方式	自由経路ドア・ツー・ドア型				その他収入（千円）			
					補助支出額（千円） 国			
運行日	毎日	運賃の自己負担額	メーター料金に応じて4段階 500、1,000、1,500、2,000円		県			
		登録制	有り　登録料無し		市区町村			12,490
利用対象者	高齢者限定（75才以上）、その他(障害者手帳保持者)						

運行開始後の見直し・改善					
実施状況	実施済	実施年度	平成30年度	ガイドラインや基準の有無	無し
動機	・利用者、住民、議会等の要望			評価指標	
ねらい	・利用促進　・利便性向上				
内容	・その他(指定乗降場所の更新（増設・廃止）)				
効果測定指標					

運行上の工夫

利用促進策
市報、市ホームページ掲載、説明会の開催（対象者、関係者）

HPアドレス	http://www.city.gyoda.lg.jp/13/02/10/demando.html

11207	埼玉県	秩父市

名称					イメージキャラクター		
吉田・大田地区乗合タクシー							
運営主体	運行事業者名	運行開始日 年	月	日	車両 メーカー・車種	定員	車両数
秩父丸通タクシー株式会社	秩父丸通タクシー株式会社	H20	6	10	セダン型	4	2
委託方法	市→（補助金）→秩父丸通タクシー株式会社						
運行目的	公共交通不便地域の解消、廃止路線バスの代替手段の確保						
運行形態	道路運送法第4条の一般乗合旅客自動車運送事業の運送許可				利用者数、収入・経費等	H27	H28	H29
運行エリア	市区町村の一部地域（1地域のみの設定）				年間利用者数（人）	1,207	1,145	1,138
					運賃収入（千円）	604	573	569
運行方式	自由経路ドア・ツー・ドア型				その他収入（千円）			
					補助支出額（千円） 国			
運行日	月～金	運賃の自己負担額	均一　500円		県			
		登録制	有り　登録料無し		市区町村	6,347	6,542	7,175
利用対象者	特定エリア内住民のみ利用可						

運行開始後の見直し・改善					
実施状況	未実施	実施年度		ガイドラインや基準の有無	無し
動機				評価指標	
ねらい					
内容					
効果測定指標					

運行上の工夫

利用促進策
市報にて区域内の各種団体の会議や町会内回覧や毎戸配布により周知を行っている。 町会長や民生委員等地域に密着している方を通じて利用が必要と思われる方へ案内をしていただいている。

HPアドレス	

11210	埼玉県	加須市

名称					イメージキャラクター			
かぞ絆号								
運営主体	運行事業者名	運行開始日			車両			
		年	月	日	メーカー・車種		定員	車両数
加須市・加須市コミュニティバス円滑運行協議会	朝日自動車㈱・加須タクシー㈱ 騎西タクシー㈲	H24	10	1	ワンボックス型		9	6

委託方法	市→（基本協定・補助金）→協議会→（委託契約）→各運行事業者							
運行目的	公共交通不便地域の解消、移動困難者等の移動手段の確保							
運行形態	道路運送法第4条の一般乗合旅客自動車運送事業の運送許可				利用者数、収入・経費等		H27	H28	H29
運行エリア	市区町村の全域				年間利用者数（人）		30,533	32,736	34,099
					運賃収入（千円）		2,328	1,990	1,749
運行方式	自由経路ドア・ツー・ドア型				その他収入（千円）		6,136	6,900	7,592
					補助支出額（千円）	国	3,414	2,587	1,955
運行日	月～土	運賃の自己負担額	均一　300円			県			
		登録制	有り　登録料無し			市区町村	28,910	37,310	39,359
利用対象者	市区町村内の住民全員利用可							

運行開始後の見直し・改善					
実施状況	実施済	実施年度	平成28年度	ガイドラインや基準の有無	無し
動機	・利用者、住民、議会等の要望			評価指標	
ねらい	・利用促進　・利便性向上				
内容	・運用車両、車両数の増車				
効果測定指標	利用者数、その他(中エリア予約お断りの件数)				

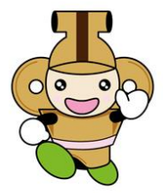
運行上の工夫
市内を3つのエリアに分け、エリアごとに運行。エリアをまたがる移動の場合でも、乗換えなく直接送迎するポイントを設けている。

利用促進策
高齢者等が集まる場で、パンフレットを配布

HPアドレス	https://www.city.kazo.lg.jp/soshiki/seisaku_chousei/koutsuu/4889.html

11211	埼玉県	本庄市

名称	イメージキャラクター
はにぽん号・もといずみ号	はにぽん



運営主体	運行事業者名	運行開始日 年	月	日	車両 メーカー・車種	定員	車両数
本庄市	朝日自動車株式会社	H25	10	1	セダン型 ワンボックス型	4 9	2 2

委託方法	本庄市→(委託契約・補助金)→朝日自動車株式会社
運行目的	公共交通不便地域の解消、移動困難者等の移動手段の確保、廃止路線バスの代替手段の確保
運行形態	道路運送法第4条の一般乗合旅客自動車運送事業の運送許可
運行エリア	市区町村の全域
運行方式	自由経路ミーティングポイント型
運行日	月～土
運賃の自己負担額	均一　300円(身体障害者手帳等による割引、回数券の高齢者・運転免許返納者割引)
登録制	無し
利用対象者	制限なし

利用者数、収入・経費等		H27	H28	H29
年間利用者数(人)		15,193	13,522	12,979
運賃収入(千円)		2,598	2,273	1,994
その他収入(千円)		161	128	142
補助支出額(千円)	国	10,923	9,346	7,515
	県			
	市区町村	13,685	14,115	17,200

運行開始後の見直し・改善

実施状況	実施中	実施年度	平成30年度	ガイドラインや基準の有無	検討中
動機	・その他(当市総合交通計画に基づき運行開始5年の節目を迎えたため)			評価指標	
ねらい	・運行効率化　・利用促進　・利便性向上				
内容					
効果測定指標					

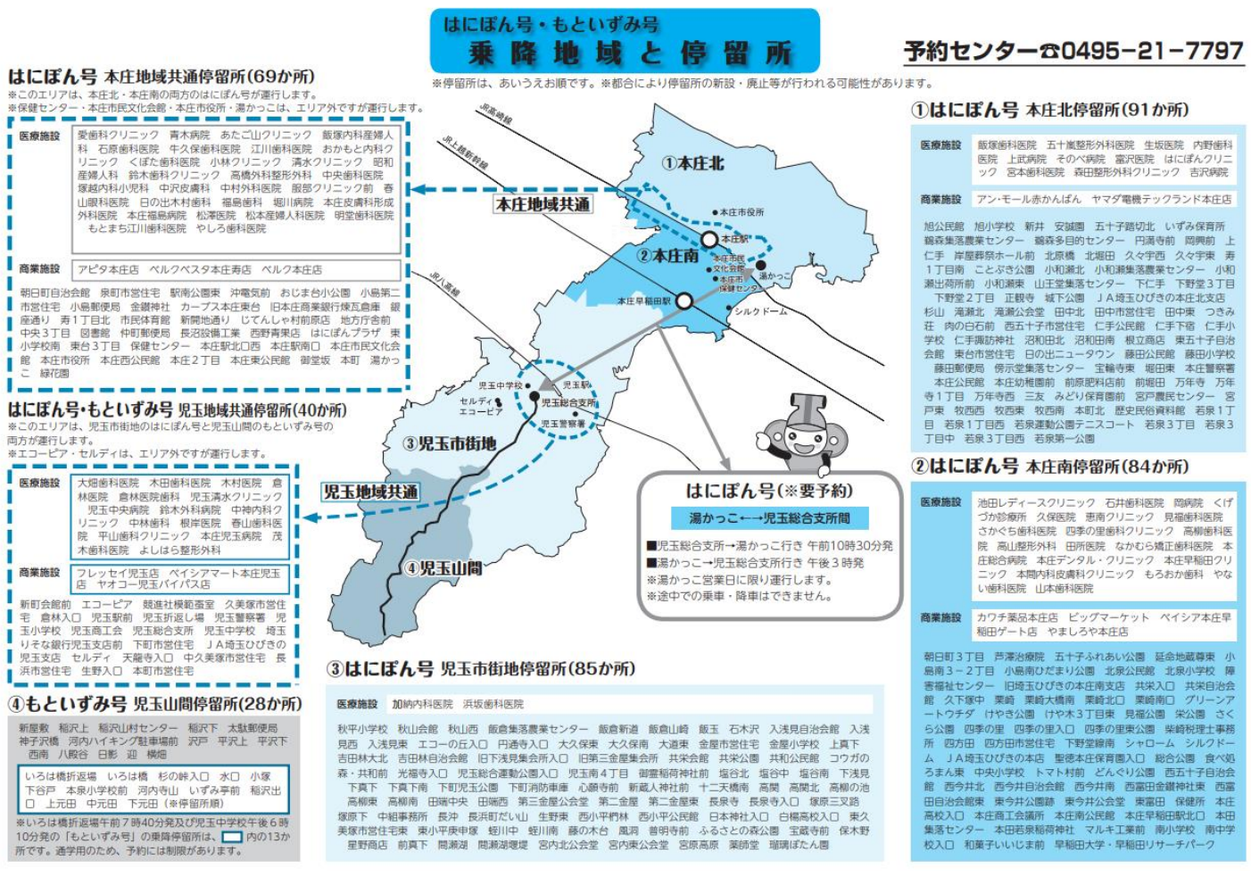
運行上の工夫

4車両が利用者の多い地域に集まらないよう市内を4つの区域に分け運行している。

利用促進策

利用ガイドの市内全戸配布や当市広報にてPRキャンペーン等を実施している。

HPアドレス	http://www.city.honjo.lg.jp/soshiki/kikakuzaisei/kikaku/tantoujouhou/koukyoukoutuu/a/kikaku1001.html
運行コース	下記参照



11212	埼玉県	東松山市

名称					イメージキャラクター		
東松山市デマンドタクシー							
運営主体	運行事業者名	運行開始日 年	月	日	車両 メーカー・車種	定員	車両数
東松山市	イグチ交通株式会社、観光タクシー有限会社、有限会社東松山交通	H27	12		セダン型	5	66
委託方法	市→補助金→タクシー会社						
運行目的	公共交通不便地域の解消、コミュニティバスの代替手段						
運行形態	タクシー会社への補助制度						
運行エリア	市区町村の全域						
運行方式	その他(自宅と指定されたポイントでのみ乗降可能)						
運行日	月～土	運賃の自己負担額	タクシーメーターの料金に応じた3段階制				
		登録制	有り　登録料無し				
利用対象者	その他(市内に住民票があること。(中学生以下は不可))						

利用者数、収入・経費等	H27	H28	H29
年間利用者数(人)	21,616	73,248	85,897
運賃収入(千円)			
その他収入(千円)			
補助支出額(千円) 国	0	0	0
補助支出額(千円) 県	0	0	0
補助支出額(千円) 市区町村	14,602	63,345	74,918

運行開始後の見直し・改善					
実施状況	検討中	実施年度		ガイドラインや基準の有無	無し
動機				評価指標	
ねらい					
内容					
効果測定指標					

運行上の工夫

利用促進策

HPアドレス	http://www.city.higashimatsuyama.lg.jp/kurashi/sumai/traffic/1445425714626.html

11217	埼玉県	鴻巣市

名称					イメージキャラクター		
鴻巣市デマンド交通実証運行							
運営主体	運行事業者名	運行開始日 年	月	日	車両 メーカー・車種	定員	車両数
鴻巣市	市内タクシー会社5社	H30	6	15	セダン型	4	81
委託方法	市→(補助金)→長谷川タクシー・遠忠屋タクシー・東洋タクシー・熊谷構内タクシー・熊通タクシー						
運行目的	移動困難者等の移動手段の確保						
運行形態	その他						
運行エリア	市区町村の全域及び一部市外						
運行方式	自由経路ミーティングポイント型						
運行日	毎日(年末年始を除く)	運賃の自己負担額	タクシーメーターの料金に応じた4段階制				
		登録制	有り　登録料無し				
利用対象者	その他(市内に住基のある、70歳以上・身障者手帳保持者・難病患者・妊婦・未就学児)						

利用者数、収入・経費等	H27	H28	H29
年間利用者数(人)			
運賃収入(千円)			
その他収入(千円)			
補助支出額(千円) 国			
補助支出額(千円) 県			
補助支出額(千円) 市区町村			

運行開始後の見直し・改善					
実施状況	検討中	実施年度	令和元年10月	ガイドラインや基準の有無	無し
動機	・現在、実証運行中のため、H31.4月からの本運行に向けて見直しを図っている。			評価指標	
ねらい	・収支改善、補助支出削減　・利用促進　・利便性向上				
内容	・運行エリア、経路、停留所の拡大 ・補助支出額、補助支出基準の基準変更				
効果測定指標					

運行上の工夫

利用促進策
運転経歴証明書の提示により利用料金から200円引き

HPアドレス	http://www.city.kounosu.saitama.jp

11218	埼玉県	深谷市

名称	イメージキャラクター
深谷市コミュニティバス「くるリン」	

運営主体	運行事業者名	運行開始日 年	月	日	車両 メーカー・車種	定員	車両数
深谷市地域公共交通会議	花園観光バス株式会社 深谷タクシー有限会社	H27	4	1	ワンボックス型	9	7

委託方法	交通会議（運行協定・補助金）→花園観光バス(株)、深谷タクシー(有)
運行目的	公共交通不便地域の解消、移動困難者等の移動手段の確保
運行形態	道路運送法第4条の一般乗合旅客自動車運送事業の運送許可
運行エリア	市区町村の全域
運行方式	自由経路ミーティングポイント型
運行日	毎日
運賃の自己負担額	均一　200円
登録制	有り　登録料無し
利用対象者	制限なし

利用者数、収入・経費等		H27	H28	H29
年間利用者数（人）		28,770	32,397	33,885
運賃収入（千円）		2,311	2,928	2,879
その他収入（千円）				
補助支出額（千円）	国	12,954	1,195	3,561
	県	0	0	0
	市区町村	40,570	41,266	49,602

運行開始後の見直し・改善

実施状況	検討中	実施年度		ガイドラインや基準の有無	無し
動機				評価指標	
ねらい					
内容					
効果測定指標					

運行上の工夫

・200円の1日乗車券で何度でも乗車できる
・スーパー、コンビニ、病院等の中に多くのバス停を設置　・近隣市町にもバス停を設置

利用促進策

・民間路線バス・鉄道との乗継割引　・運転免許証自主返納者に対する割引
・インターネット予約を開始　・利用方法を周知する説明会の開催

HPアドレス	http://www.city.fukaya.saitama.jp/soshiki/toshiseibi/toshikeikaku/tanto/komyunitibasukururin/1424933812224.html
運行コース	下記参照（5路線中1路線のみ抜粋）

11228	埼玉県	志木市

名称						イメージキャラクター		
志木市デマンド交通								
運営主体	運行事業者名	運行開始日				車両		
		年	月	日		メーカー・車種	定員	車両数
志木市	(有)志木合同タクシー、三和富士交通㈱、昭和交通㈱	H27	7	1		セダン型	4	80
委託方法	市→(協定書・補助金)→(有)志木合同タクシー、三和富士交通㈱、昭和交通㈱							
運行目的	移動困難者等の移動手段の確保							
運行形態	タクシー							
運行エリア	市区町村の全域							
運行方式	自由経路ドア・ツー・ドア型							
運行日	月～土	運賃の自己負担額	タクシー料金により、300円、500円、1,000円の3段階					
		登録制	有り　登録料無し					

利用者数、収入・経費等	H27	H28	H29
年間利用者数(人)	26,161	45,633	48,448
運賃収入(千円)	7,848	21,110	22,091
その他収入(千円)	0	0	0
補助支出額(千円) 国	0	0	0
補助支出額(千円) 県	0	0	0
補助支出額(千円) 市区町村	25,340	29,020	31,045

利用対象者	高齢者(65歳以上)、障がい者等、要介護等認定者、妊婦、未就学児		
運行開始後の見直し・改善			
実施状況	検討中　実施年度	ガイドラインや基準の有無	無し
動機	・利便性向上	評価指標	
ねらい			
内容	・その他(利便性の向上、利用料金の見直し)		
効果測定指標			
運行上の工夫			
利用促進策			
HPアドレス	http://www.shiki.lg.jp/index.cfm/37,0,375,1322.html		

11232	埼玉県	久喜市

名称	イメージキャラクター
くきまる	

運営主体	運行事業者名	運行開始日 年	月	日
久喜市	菖蒲タクシー㈲ 栗橋構内野本タクシー㈲	H25	10	22

車両 メーカー・車種	定員	車両数
セダン型	4	2
ワンボックス型	9	2

委託方法	市→（委託契約）→菖蒲タクシー㈲、栗橋構内野本タクシー㈲
運行目的	公共交通不便地域の解消、移動困難者等の移動手段の確保
運行形態	道路運送法第4条の一般乗合旅客自動車運送事業の運送許可
運行エリア	隣接市町村を含む
運行方式	自由経路ドア・ツー・ドア型
運行日	月～土
運賃の自己負担額	均一　300円（80歳以上、障がい者等150円）
登録制	有り　　登録料無し

利用者数、収入・経費等		H27	H28	H29
年間利用者数（人）		18,209	20,338	20,441
運賃収入（千円）		4,419	4,025	4,168
その他収入（千円）		0	0	0
補助支出額（千円）	国	0	0	0
	県	0	0	0
	市区町村	0	0	0

利用対象者	市区町村内の住民全員利用可

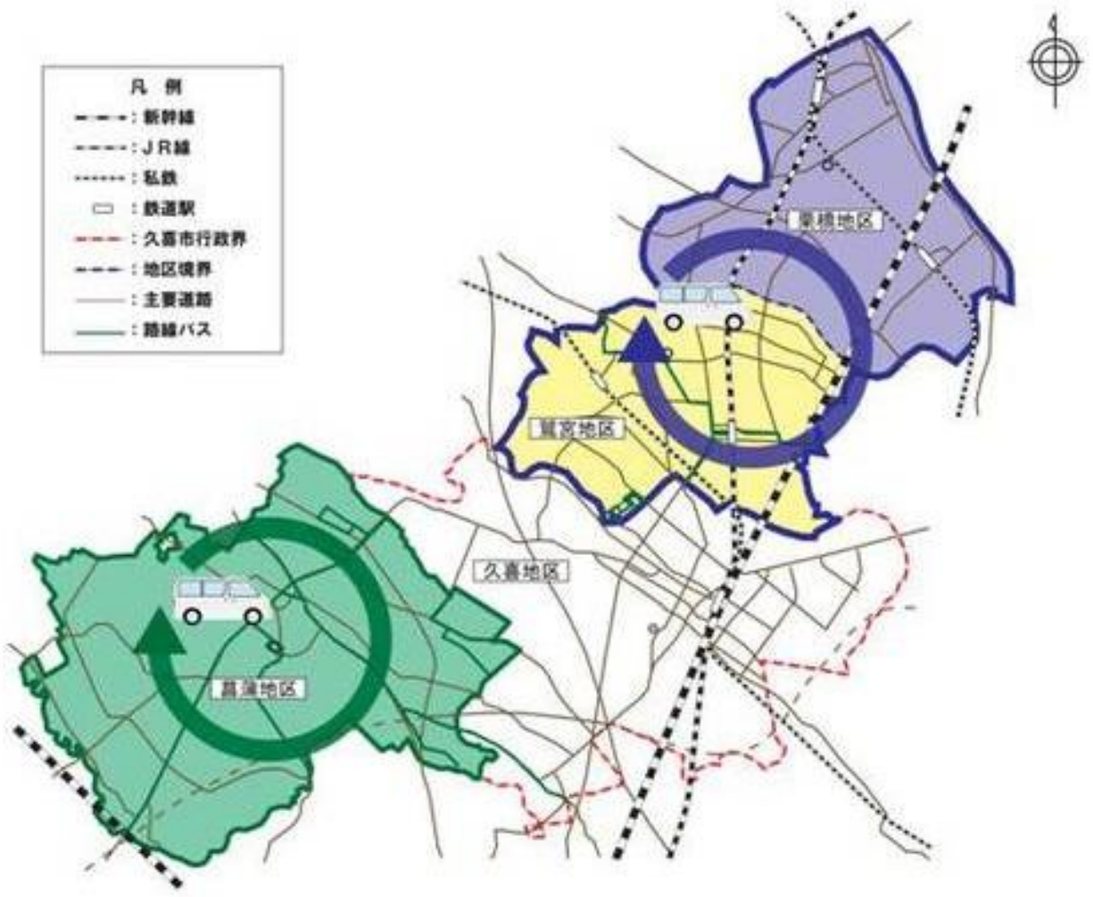
運行開始後の見直し・改善

実施状況	実施済	実施年度	平成28年度	ガイドラインや基準の有無	無し
動機	・利用者、住民、議会等の要望			評価指標	
ねらい	・利用促進				
内容	・その他(80歳以上利用料金の半額化)				
効果測定指標	利用者数				

運行上の工夫

利用促進策

HPアドレス	https://www.city.kuki.lg.jp/kurashi/norimono_anzen/demand/index.html
運行コース	各地区内(菖蒲もしくは鷲宮)の自宅・指定乗降箇所～同一地区内の指定乗降箇所において利用可能（菖蒲地区～鷲宮地区は利用不可）



11233	埼玉県	北本市

名称	イメージキャラクター
北本市デマンドバス	

運営主体	運行事業者名	運行開始日 年	月	日	車両 メーカー・車種	定員	車両数
北本市	島田観光バス株式会社 熊通タクシー株式会社	H23	4	1	セダン型 ワンボックス型	8 4	3 3

委託方法	市→(委託契約)→島田観光バス株式会社、熊通タクシー株式会社			利用者数、収入・経費等	H27	H28	H29
運行目的	公共交通不便地域の解消、移動困難者等の移動手段の確保			年間利用者数(人)	25,773	27,813	26,912
運行形態	道路運送法規則第3条の3【区域運行】			運賃収入(千円)	5,366	5,579	5,355
運行エリア	市区町村の全域			その他収入(千円)	0	0	0
運行方式	自由経路ドア・ツー・ドア型			補助支出額(千円) 国	0	0	0
運行日	毎日	運賃の自己負担額	均一　300円	県	0	0	0
		登録制	有り　登録料無し	市区町村	28,476	29,692	29,917
利用対象者	その他(市内在住、在勤、在学の方)						

運行開始後の見直し・改善					
実施状況	実施済	実施年度	平成26年度	ガイドラインや基準の有無	無し
動機	・利用者、住民、議会等の要望			評価指標	
ねらい	・利便性向上				
内容	・運用車両、車両数の増車				
効果測定指標	利用者数				

運行上の工夫
システムにより効率的な運行ルートの設定。(1時間前までの予約受付) 車内広告の導入による経費縮減を図る(平成30年12月～)

利用促進策
転入者へのチラシの配布

HPアドレス	http://www.city.kitamoto.saitama.jp/kurashi/kotsu/1/1418887317828.html

11240	埼玉県	幸手市

名称	イメージキャラクター
幸手市デマンド交通	

運営主体	運行事業者名	運行開始日 年	月	日	車両 メーカー・車種	定員	車両数
幸手市	株式会社東埼玉観光バス	H27	10	1	ワンボックス型	10	3

委託方法	市→(委託契約)→株式会社東埼玉観光バス			利用者数、収入・経費等	H27	H28	H29
運行目的	移動困難者等の移動手段の確保			年間利用者数(人)		10,226	9,575
運行形態	道路運送法第4条の一般乗合旅客自動車運送事業の運送許可			運賃収入(千円)		2,322	1,824
運行エリア	市区町村の全域			その他収入(千円)			
運行方式	自由経路ドア・ツー・ドア型			補助支出額(千円) 国		2,227	4,252
運行日	月～土	運賃の自己負担額	均一　500円	県			
		登録制	有り　登録料無し	市区町村			
利用対象者	市区町村内の住民全員利用可						

運行開始後の見直し・改善					
実施状況	検討中	実施年度	平成30年度	ガイドラインや基準の有無	有り
動機	・利用者、住民、議会等の要望			評価指標	利用人数 乗合値 障害者手帳所得者、要支援・要介護者割合
ねらい	・収支改善、補助支出削減　・運行効率化　・利用促進　・利便性向上				
内容	・その他(予約システムにおける乗降時間の削減(短縮))				
効果測定指標	収支、利用者				

運行上の工夫
予約システムの待機時間等の設定の変更により、予約可能時間帯の幅を拡大。

利用促進策
市HP上で予約の取りやすい時間帯のアナウンスの実施。

HPアドレス	https://www.city.satte.lg.jp/sitetop/soshiki/shiminkyoudou/4/783.html

11246	埼玉県	白岡市

名称	イメージキャラクター
白岡市のりあい交通	なしべえ・なしりん

運営主体	運行事業者名	運行開始日 年	月	日	車両 メーカー・車種	定員	車両数
白岡市地域公共交通確保維持改善協議会	昭和タクシー有限会社	H26	10	1	セダン型	5	3

委託方法	市→（負担金）→白岡市地域公共交通確保維持改善協議会→（委託契約）→昭和タクシー有限会社
運行目的	公共交通不便地域の解消、移動困難者等の移動手段の確保、コミュニティバスの代替手段
運行形態	道路運送法第4条の一般乗合旅客自動車運送事業の運送許可
運行エリア	市区町村の全域
運行方式	自由経路ドア・ツー・ドア型
運行日	月～土
運賃の自己負担額	均一　500円
登録制	有り　登録料無し
利用対象者	市区町村内の住民全員利用可

利用者数、収入・経費等		H27	H28	H29
年間利用者数（人）		8,963	9,808	10,333
運賃収入（千円）		3,624	3,919	4,329
その他収入（千円）		0	0	0
補助支出額（千円）	国	4,034	4,660	3,417
	県	0	0	0
	市区町村	13,906	12,985	13,818

運行開始後の見直し・改善

実施状況	実施済	実施年度	平成30年度	ガイドラインや基準の有無	有り
動機	・利用者、住民、議会等の要望			評価指標	1日当たり利用者
ねらい	・利便性向上				
内容	・運行日、運行時間帯の拡大				
効果測定指標	利用者数				

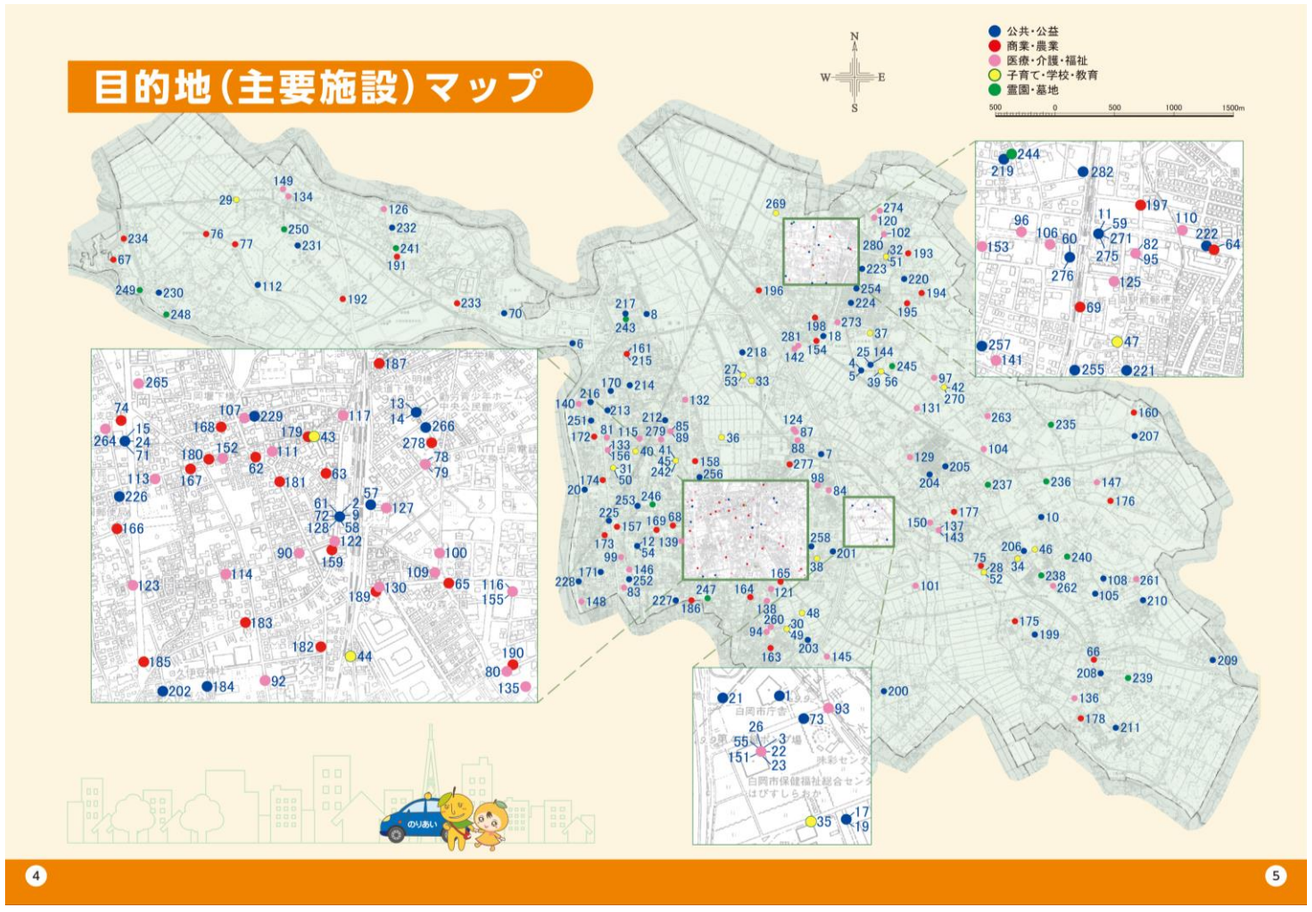
運行上の工夫

自宅乗降場所をごみ集積所するとともに、2名以上が予約して同じ乗降場所を利用する乗り合い利用の際に運賃を割引する制度を設け、効率的な運行を図っている。

利用促進策

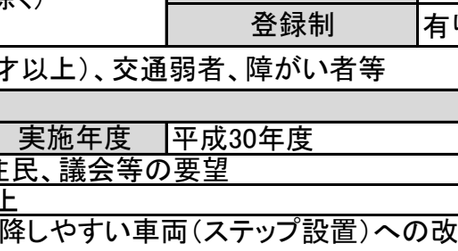
・インターネット予約の導入
・制度周知のための職員を講師とした地域における出前講座の実施

HPアドレス	https://www.city.shiraoka.lg.jp/6320.htm
運行コース	自宅～指定乗降箇所、指定乗降箇所～指定乗降箇所において利用可能



11341	埼玉県	滑川町

名称	イメージキャラクター
デマンド交通事業	



運営主体	運行事業者名	運行開始日 年	月	日	車両 メーカー・車種	定員	車両数
滑川町	滑川町	H28	9	1	セダン型	4	2
					ワンボックス型	9	1

委託方法			
運行目的	公共交通不便地域の解消、移動困難者等の移動手段の確保、コミュニティバスの代替手段		
運行形態			
運行エリア	市区町村の全域、その他(一部町外)		
運行方式	自由経路ドア・ツー・ドア型		
運行日	月、水、金 (祝祭日を除く)	運賃の自己負担額	無料
		登録制	有り　登録料　200円
利用対象者	高齢者(65才以上)、交通弱者、障がい者等		

利用者数、収入・経費等	H27	H28	H29
年間利用者数(人)		3,969	8,105
運賃収入(千円)		0	0
その他収入(千円)		0	0
補助支出額(千円) 国		0	0
補助支出額(千円) 県		0	0
補助支出額(千円) 市区町村		0	0

運行開始後の見直し・改善

実施状況	実施中	実施年度	平成30年度	ガイドラインや基準の有無	無し
動機	・利用者、住民、議会等の要望			評価指標	
ねらい	・利便性向上				
内容	・その他(乗降しやすい車両(ステップ設置)への改修)				
効果測定指標	その他(利用者の安全確保)				

運行上の工夫

安全運転のためのドライバー健康管理

利用促進策

ホームページ、広報誌で紹介

HPアドレス	

11343	埼玉県	小川町	

名称	イメージキャラクター
小川町デマンドタクシー	星夢ちゃん

運営主体	運行事業者名	運行開始日 年	月	日	車両 メーカー・車種	定員	車両数
小川町	有限会社小川観光タクシー	H30	4	1	セダン型	4	15

委託方法	町→(協定・補助金)→有限会社小川観光タクシー		
運行目的	公共交通空白地域の解消、移動困難者等の移動手段の確保、中心市街地などの地域活性化		
運行形態	セダン型の一般のタクシー車両を使用		
運行エリア	町内全域【ただし、自宅と町内の乗降ポイント(199か所)での乗り降り限定】		
運行方式	自由経路ドア・ツー・ドア型		
運行日	月～日(祝日・年末年始を除く)	運賃の自己負担額	均一　500円
		登録制	有り　登録料無し
利用対象者	その他(小川町に住民登録のある16歳以上の方)		

利用者数、収入・経費等	H27	H28	H29
年間利用者数(人)			
運賃収入(千円)			
その他収入(千円)			
補助支出額(千円) 国			
補助支出額(千円) 県			
補助支出額(千円) 市区町村			

運行開始後の見直し・改善

実施状況	未実施	実施年度		ガイドラインや基準の有無	無し
動機				評価指標	
ねらい					
内容					
効果測定指標					

運行上の工夫

利用促進策

広報、回覧、町ホームページ等において周知を図っている

HPアドレス	http//www.town.ogawa.saitama.jp/

11346	埼玉県	川島町

名称	イメージキャラクター
かわみんタクシー	

運営主体	運行事業者名	運行開始日 年	月	日	車両 メーカー・車種	定員	車両数
川島町	有限会社川島タクシー	H28	6	1	セダン型	4	5

委託方法	町　⇔(協定)川島タクシー		
運行目的	公共交通不便地域の解消、移動困難者等の移動手段の確保		
運行形態	その他		
運行エリア	市区町村の全域、隣接市町村を含む		
運行方式	自由経路ドア・ツー・ドア型		
運行日	月～土	運賃の自己負担額	均一　町内500円 町外1500円
		登録制	有り　　登録料無し
利用対象者	その他(16歳以上の町民)		

利用者数、収入・経費等		H27	H28	H29
年間利用者数(人)				
運賃収入(千円)			2,081	4,552
その他収入(千円)				
補助支出額(千円)	国			
	県			
	市区町村		4,464	10,352

運行開始後の見直し・改善

実施状況	実施済	実施年度	平成29年度	ガイドラインや基準の有無	検討中
動機	・利用者、住民、議会等の要望			評価指標	利用者負担と町負担の割合
ねらい	・運行効率化　・利用促進				
内容	補助支出額、補助支出基準の変更 ・その他(割引対象施設の増加)				
効果測定指標	利用者数				

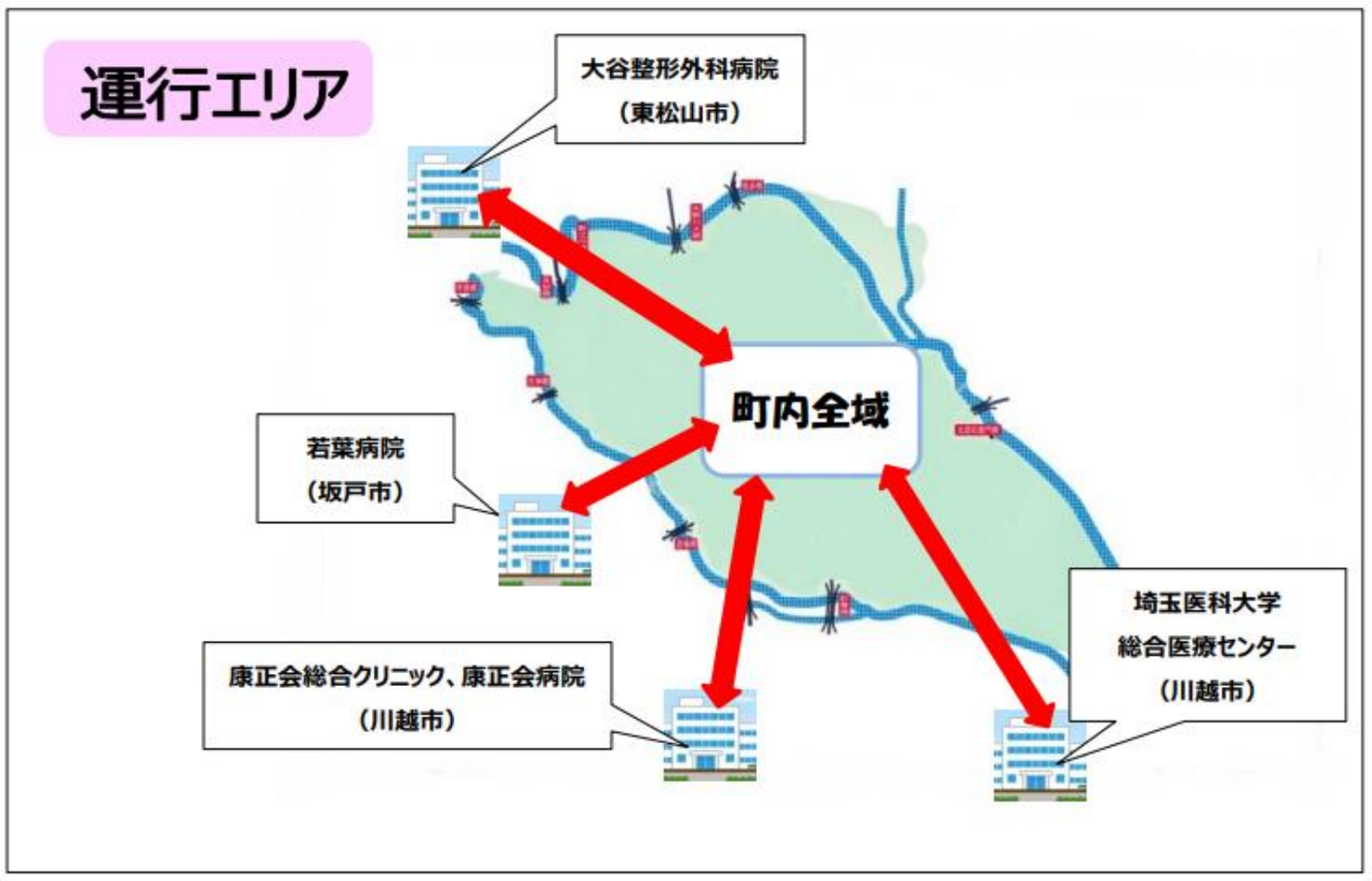
運行上の工夫

・町負担の抑制のため、「乗り合わせ」を推進
・利用できる町外病院を、レセプト件数により選定

利用促進策

・運転手による事業周知
・中学校、老人クラブ、高齢者サロンでの周知

HPアドレス	
運行コース	川島町内は自由に利用可能。町外は指定乗降箇所のみ利用可能



11348	埼玉県	鳩山町

名称	イメージキャラクター
デマンドタクシー	

運営主体	運行事業者名	運行開始日 年	月	日	車両 メーカー・車種	定員	車両数
鳩山町地域公共交通	㈱越生タクシー	H21	7	1	セダン型 ワンボックス型	4 8	1 2

委託方法	赤字額を交通会議が補助			利用者数、収入・経費等		H27	H28	H29
運行目的	公共交通不便地域の解消、移動困難者等の移動手段の確保、廃止路線バスの代替手段の確保			年間利用者数（人）		17,864	18,068	18,485
運行形態	道路運送法第4条の一般乗合旅客自動車運送事業の運送許可			運賃収入（千円）		3,765	3,644	3,680
運行エリア	市区町村の全域			その他収入（千円）		0	0	0
運行方式	自由経路ドア・ツー・ドア型			補助支出額（千円）	国	2,890	2,184	3,203
運行日	月～金	運賃の自己負担額	均一　町内：100円 埼玉医大：500円		県			
		登録制	有り　　登録料無し		市区町村			
利用対象者	制限なし							

運行開始後の見直し・改善					
実施状況	検討中	実施年度		ガイドラインや基準の有無	無し
動機	・運行エリア、経路、停留所の拡大			評価指標	
ねらい					
内容					
効果測定指標					

運行上の工夫

利用促進策

HPアドレス	http://www.town.hatoyama.saitama.jp

11365	埼玉県	小鹿野町

名称	イメージキャラクター
小鹿野町乗合タクシー	

運営主体	運行事業者名	運行開始日 年	月	日	車両 メーカー・車種	定員	車両数
秩父丸通タクシー株式会社	秩父丸通タクシー株式会社	H25	8	1	ワンボックス型	9	1

委託方法	町→（小鹿野町乗合タクシー協定書・補助金）→秩父丸通タクシー株式会社
運行目的	公共交通不便地域の解消
運行形態	
運行エリア	市区町村の一部地域（複数地域を設定、地域間相互移動は可）
運行方式	自由経路ドア・ツー・ドア型
運行日	毎日
運賃の自己負担額	均一　300円
登録制	有り　登録料無し
利用対象者	市区町村内の住民全員利用可

利用者数、収入・経費等	H27	H28	H29
年間利用者数（人）	2,949	2,361	2,156
運賃収入（千円）	20	2	2
その他収入（千円）			
補助支出額（千円） 国	4,150	2,428	2,201
補助支出額（千円） 県			
補助支出額（千円） 市区町村	5,600	6,811	6,492

運行開始後の見直し・改善

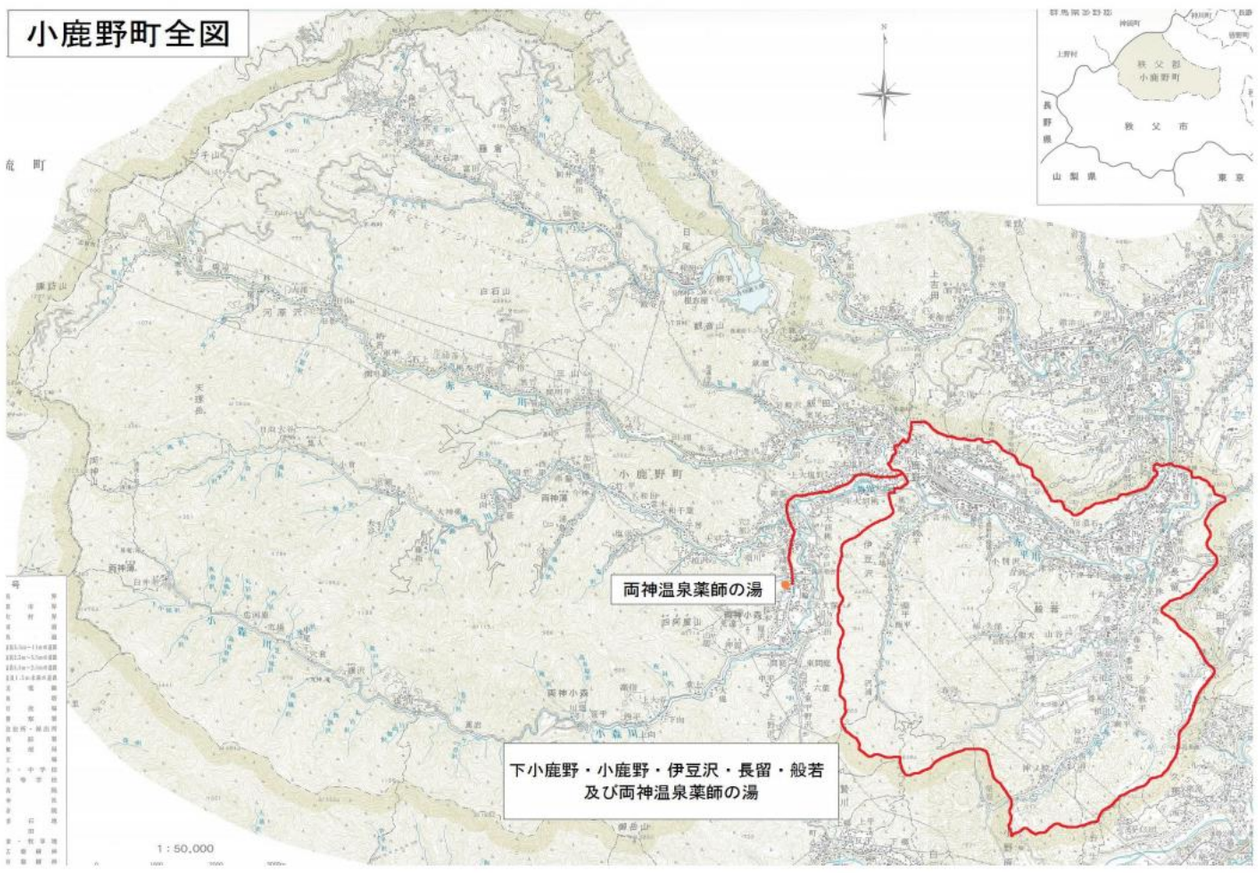
実施状況	未実施	実施年度		ガイドラインや基準の有無	無し
動機				評価指標	
ねらい					
内容					
効果測定指標					

運行上の工夫

利用促進策

障害者割引、高齢者割引（町内77歳以上の申請者）

HPアドレス	www.town.ogano.lg.jp/kurashi-tetsuzuki/bus-taxi/
運行コース	小鹿野・長若地区内は自由に利用可能。地区外は指定乗降箇所（両神温泉薬師の湯）のみ利用可能



11408	埼玉県	寄居町

名称	イメージキャラクター
デマンドタクシー（愛のりタクシー）	

運営主体	運行事業者名	運行開始日 年	月	日	車両 メーカー・車種	定員	車両数
寄居町	本間タクシー・桜交通・大信観光花園	H25	4	1	セダン型	4	2
					ワンボックス型	4	1

委託方法	町→（委託契約）→本間タクシー・桜交通・大信観光花園							
運行目的	公共交通不便地域の解消、移動困難者等の移動手段の確保							
運行形態	道路運送法第4条の一般乗合旅客自動車運送事業の運送許可				利用者数、収入・経費等		H27	H28	H29
運行エリア	市区町村の全域				年間利用者数（人）		16,057	15,296	15,799
					運賃収入（千円）		4,772	4,549	4,673
運行方式	自由経路ドア・ツー・ドア型				その他収入（千円）				
					補助支出額（千円）	国	5,354	4,688	4,258
運行日	毎日	運賃の自己負担額	均一　300円			県	0	0	0
		登録制	有り　登録料無し			市区町村	0	0	0
利用対象者	市区町村内の住民全員利用可								

運行開始後の見直し・改善					
実施状況	未実施	実施年度		ガイドラインや基準の有無	無し
動機				評価指標	
ねらい					
内容					
効果測定指標					

運行上の工夫

利用促進策
町HPの活用、免許返納者へのパンフレット配布

HPアドレス	http://www.town.yorii.saitama.jp/soshiki/16/ainoritaxi.html

12110	千葉県	茂原市

名称	イメージキャラクター
ふれあい	モバりん

運営主体	運行事業者名	運行開始日 年	月	日	車両 メーカー・車種	定員	車両数
茂原市	都自動車株式会社	H25	10	1	セダン型	4	2

委託方法	市→(委託契約)→都自動車株式会社
運行目的	コミュニティバスの代替手段
運行形態	道路運送法第4条の一般乗合旅客自動車運送事業の運送許可
運行エリア	市区町村の一部地域（1地域のみの設定）
運行方式	自由経路ドア・ツー・ドア型
運行日	月、水、金
運賃の自己負担額	均一　400円
登録制	有り　登録料無し
利用対象者	特定エリア内住民のみ

利用者数、収入・経費等		H27	H28	H29
年間利用者数（人）		804	1,000	1,188
運賃収入（千円）		278	347	419
その他収入（千円）		0	0	0
補助支出額（千円）	国	897	1,253	1,242
	県	0	0	0
	市区町村	0	0	0

運行開始後の見直し・改善

実施状況	実施済	実施年度	平成29年度	ガイドラインや基準の有無	無し
動機	・その他			評価指標	
ねらい	・利用促進　・利便性向上				
内容	・運行エリア、経路、停留所の拡大 ・運行日、運行時間帯の拡大				
効果測定指標	利用者数				

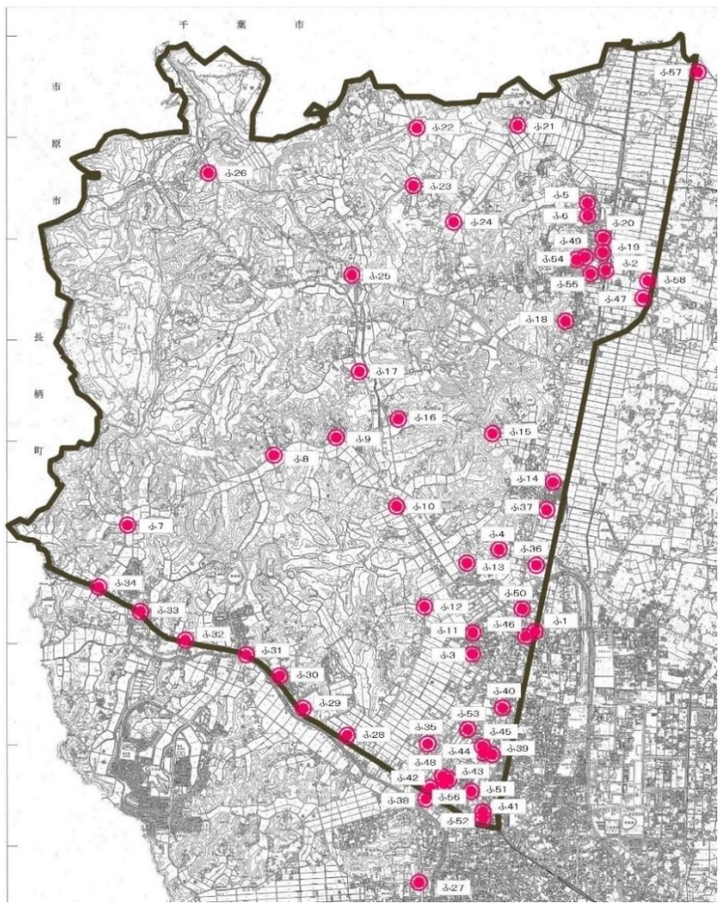
運行上の工夫

・同一週内で運行しなかった便を他日へ調整可能とした。
・前日までの利用予約を、午後便に限り当日予約（12時まで）を可能とした。

利用促進策

・運行事業者によるチラシのポスティング配布の実施
・公共交通ネットワークを網羅した「茂原市交通マップ」の作成及び配布。

HPアドレス	http://www.city.mobara.chiba.jp/0000004319.html
運行コース	下記乗降場所及び登録者の自宅（※下記エリア外の登録者は自宅を乗降場所にできない）



12212	千葉県	佐倉市

名称	イメージキャラクター
佐倉市南部地域デマンド交通	

運営主体	運行事業者名	運行開始日 年	月	日	車両 メーカー・車種	定員	車両数
佐倉市都市計画課	佐倉交通株式会社	H22	11	25	ワンボックス型	6・9	1・1

委託方法	市→(委託契約)→佐倉交通株式会社			利用者数、収入・経費等	H27	H28	H29
運行目的	公共交通不便地域の解消			年間利用者数(人)	2,113	1,833	1,622
運行形態	道路運送法第4条の一般乗合旅客自動車運送事業の運送許可			運賃収入(千円)	1,347	1,112	1,018
運行エリア	市区町村の一部地域（複数地域を設定、地域間相互移動は可）			その他収入(千円)	0	0	0
運行方式	自由経路ドア・ツー・ドア型			補助支出額(千円) 国	0	0	0
運行日	毎日	運賃の自己負担額	ゾーン制　300～700円	県	0	0	0
		登録制	有り　登録料無し	市区町村	13,600	13,482	13,482
利用対象者	市区町村内の住民全員利用可						

運行開始後の見直し・改善					
実施状況	実施済	実施年度	平成29年度	ガイドラインや基準の有無	無し
動機	・利用者、住民、議会等の要望　・行政内の評価			評価指標	
ねらい	・利用促進　・利便性向上				
内容	・その他(デマンド交通を廃止し、新たにコミュニティバスを運行)				
効果測定指標	利用者数				

運行上の工夫

利用促進策
パンフレットおよび啓発物資の作成、配布

HPアドレス	http://www.city.sakura.lg.jp/0000018688.html

12213	千葉県	東金市

名称	イメージキャラクター
東金市乗合タクシー	

運営主体	運行事業者名	運行開始日 年	月	日	車両 メーカー・車種	定員	車両数
東金市地域公共交通会議	東金タクシー、南総タクシー 小川タクシー、仲田タクシー	H24	10	1	セダン型	4	2

委託方法	市→(委託契約)→東金タクシー有限会社・南総タクシー株式会社・小川タクシー有限会社・仲田タクシー有限会社			利用者数、収入・経費等	H27	H28	H29
運行目的	公共交通不便地域の解消、移動困難者等の移動手段の確保			年間利用者数(人)	10,623	11,325	12,375
運行形態	道路運送法第4条の一般乗合旅客自動車運送事業の運送許可			運賃収入(千円)	3,903	4,134	4,547
運行エリア	市区町村の全域			その他収入(千円)	0	0	0
運行方式	自由経路ドア・ツー・ドア型			補助支出額(千円) 国	5,280	3,940	3,688
運行日	月～金	運賃の自己負担額	均一　400円	県	0	0	0
		登録制	有り　登録料無し	市区町村	13,311	13,943	14,509
利用対象者	市区町村内の住民全員利用可						

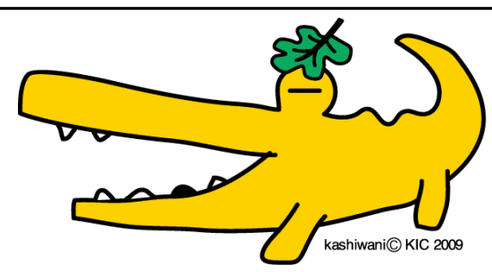
運行開始後の見直し・改善					
実施状況	実施済	実施年度	平成30年度	ガイドラインや基準の有無	無し
動機	・行政内の評価			評価指標	
ねらい	・運行効率化				
内容	・その他(運行システム改修による運行の効率化)				
効果測定指標	その他(予約不成立件数の減少)				

運行上の工夫

利用促進策
出前講座の実施、市の広報に利用方法の掲載

HPアドレス	http://www.city.togane.chiba.jp/0000000765.html

12217	千葉県	柏市

名称	イメージキャラクター
予約型相乗りタクシー「カシワニクル」	カシワニ
	

運営主体	運行事業者名	運行開始日 年	月	日	車両 メーカー・車種	定員	車両数
柏市	沼南タクシー㈲	H25	1	15	セダン型	4	2

委託方法	市→（委託契約・委託料）→沼南タクシー㈲ 市→（委託契約・委託料）→順風路㈱（システム料）
運行目的	公共交通不便地域の解消、移動困難者等の移動手段の確保、廃止路線バスの代替手段の確保、コミュニティバスの代替手段
運行形態	道路運送法第4条の一般乗合旅客自動車運送事業の運送許可
運行エリア	市区町村の一部地域（1地域のみの設定）
運行方式	自由経路ミーティングポイント型
運行日	月～土
運賃の自己負担額	均一　300・500円
登録制	有り　登録料無し
利用対象者	制限なし

利用者数、収入・経費等	H27	H28	H29
年間利用者数（人）	4,513	6,370	8,766
運賃収入（千円）	1,427	2,107	2,821
その他収入（千円）	6,633	8,098	8,980
補助支出額（千円） 国			
補助支出額（千円） 県			
補助支出額（千円） 市区町村			

運行開始後の見直し・改善

実施状況	実施済	実施年度	平成28年度	ガイドラインや基準の有無	無し
動機	・利用者、住民、議会等の要望　・行政内の評価			評価指標	
ねらい	・利用促進　・利便性向上				
内容	・その他(予約受付時間の締め切り時間を2時間前から1時間前に変更)				
効果測定指標	利用者数				

運行上の工夫

システムを利用し，なるべく相乗りが発生する経路を作成することで効率のよい運行をする。

利用促進策

パンフレット配布

HPアドレス	http://www.city.kashiwa.lg.jp/soshiki/140700/p017402.html
運行コース	下記参照

12218	千葉県	勝浦市

名称	イメージキャラクター
勝浦市予約制乗合タクシー	カッピー

運営主体	運行事業者名	運行開始日 年	月	日	車両 メーカー・車種	定員	車両数
勝浦市公共交通活性化協議会	小湊鉄道株式会社	H26	10	1	ワンボックス型	9	2

委託方法	市→(委託契約)→小湊鉄道株式会社		
運行目的	公共交通不便地域の解消、移動困難者等の移動手段の確保、廃止路線バスの代替手段の確保、コミュニティバスの代替手段		
運行形態	道路運送法第4条の一般乗合旅客自動車運送事業の運送許可		
運行エリア	市区町村の一部地域（1地域のみの設定）		
運行方式	自由経路ドア・ツー・ドア型		
運行日	毎日	運賃の自己負担額	均一　400円
		登録制	無し
利用対象者	市区町村内の住民全員利用可		

利用者数、収入・経費等		H27	H28	H29
年間利用者数(人)		4,176	4,439	4,871
運賃収入(千円)		1,610	1,610	1,752
その他収入(千円)		0	0	0
補助支出額(千円)	国	4,984	5,025	5,618
	県			
	市区町村	5,606	5,665	7,503

運行開始後の見直し・改善

実施状況	実施中	実施年度	平成29年度	ガイドラインや基準の有無	無し
動機	・利用者、住民、議会等の要望　・行政内の評価			評価指標	
ねらい	・利用促進　・利便性向上				
内容	・運行エリア、経路、停留所の拡大 ・運行日、運行時間帯の拡大				
効果測定指標	利用者数				

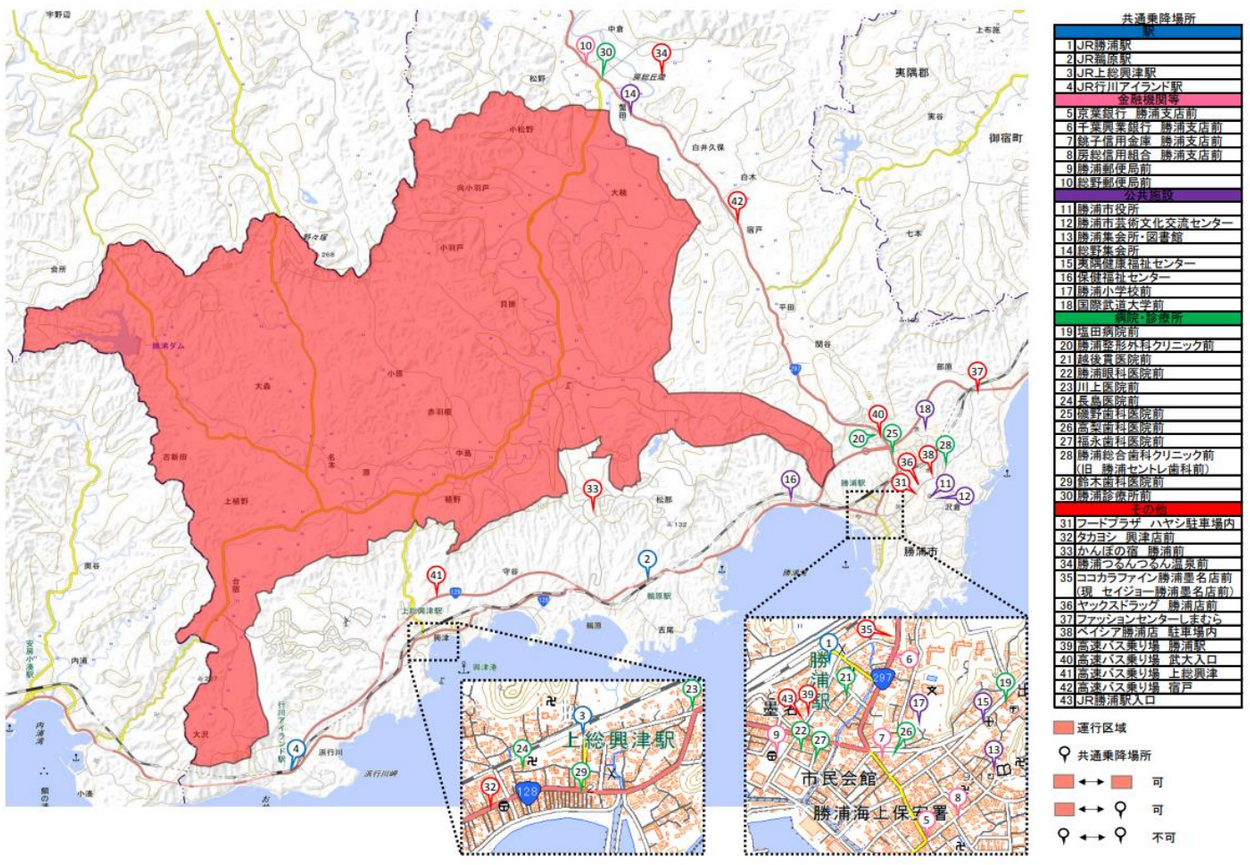
運行上の工夫

混み合う時間帯の便を上りと下りに分け、利用者の乗車時間及び待ち時間を減らした。

利用促進策

運行地域の各地区で説明会を実施。市のイベントに出店し、車両を展示しアピール。

HPアドレス	https://www.city.katsuura.lg.jp/forms/info/info.aspx?info_id=35922
運行コース	指定地区内は自由に利用可能。地区外は指定乗降箇所のみ利用可能



12219	千葉県	市原市

名称	イメージキャラクター
市津デマンドタクシー	

運営主体	運行事業者名	運行開始日 年	月	日	車両 メーカー・車種	定員	車両数
市津デマンドタクシー運営委員会	(有)潤井戸タクシー	H29	4	3	セダン型	4	2

委託方法	市津デマンドタクシー運営委員会→(委託契約)→潤井戸タクシー		
運行目的	公共交通不便地域の解消、移動困難者等の移動手段の確保、廃止路線バスの代替手段の確保		
運行形態	道路運送法第4条の一般乗合旅客自動車運送事業の運送許可		
運行エリア	市区町村の一部地域（1地域のみの設定）		
運行方式	自由経路ドア・ツー・ドア型		
運行日	月・水	運賃の自己負担額	ゾーン制　500～1500円
		登録制	有り　登録料　1000円
利用対象者	その他(特定エリア内住民の町会加入者のみ利用可)		

利用者数、収入・経費等		H27	H28	H29
年間利用者数(人)				376
運賃収入(千円)				327
その他収入(千円)				0
補助支出額(千円)	国			
	県			
	市区町村			399

運行開始後の見直し・改善					
実施状況	実施済	実施年度	平成29年度	ガイドラインや基準の有無	無し
動機	・その他(地域住民の要望や、市津デマンドタクシー運営委員会内での検討)			評価指標	
ねらい	・利用促進　・利便性向上				
内容	・運行日、運行時間帯の拡大				
効果測定指標	便数の増加				

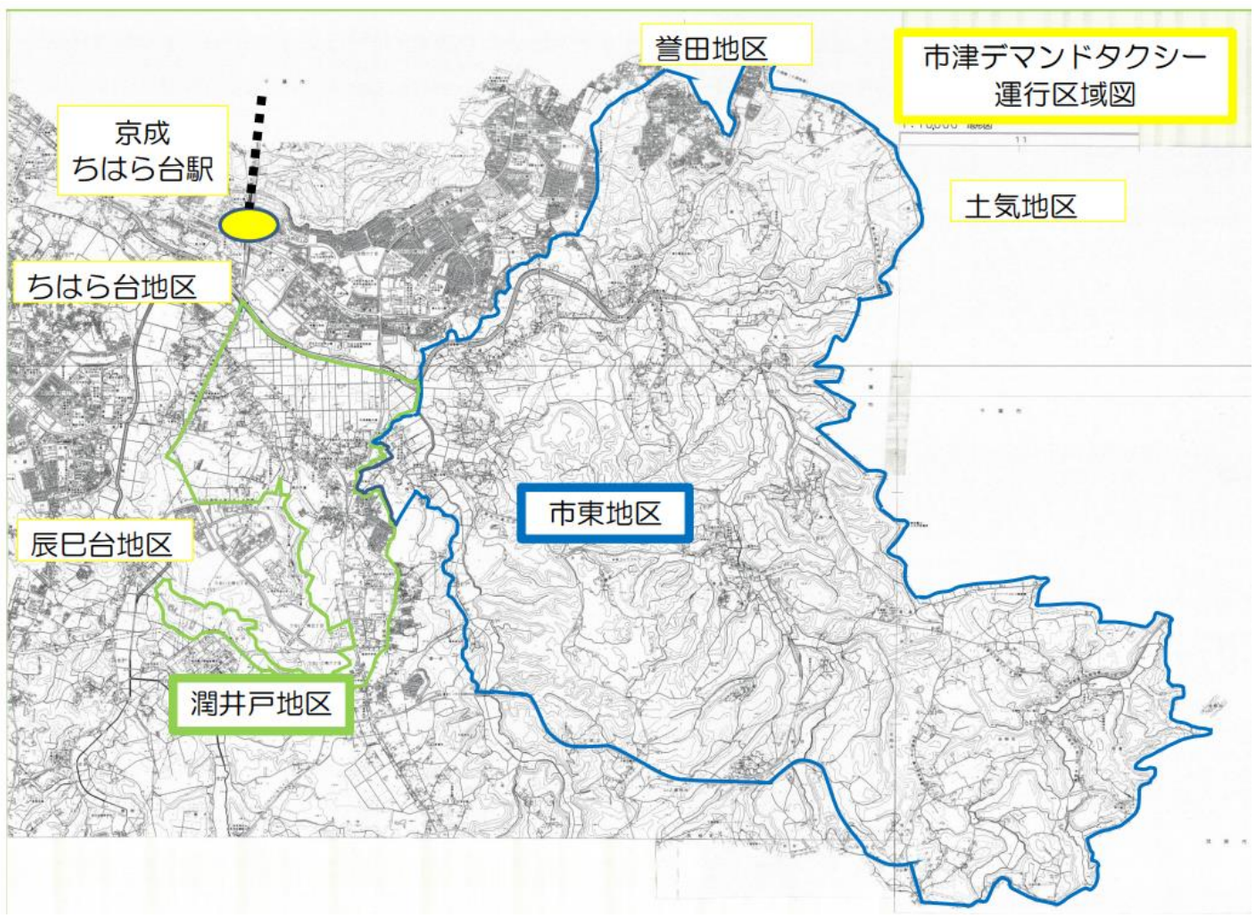
運行上の工夫

車両は通常のタクシー車両を使用し、運行時間帯はタクシーが比較的空いている日中に限定した。また予約システムを導入せず、前日までの電話予約としたほか、運行委託費は走った分の実車相当分のみとし、固定経費を大幅に削減した。

利用促進策

沿線住民に対し、運営委員会が広報紙を発行している。

HPアドレス	http://www.city.ichihara.chiba.jp/kurashi/kotsu/kotsu/shizudemandtaxi.html
運行コース	市東地区内各地からは辰巳台地区、ちはら台地区、市津地区、市東地区、誉田地区、土気地区の指定乗降箇所、潤井戸地区内各地からは市東地区・誉田地区・土気地区・辰巳台地区・ちはら台地区の指定乗降箇所のみ利用可能



12219	千葉県	市原市

名称	イメージキャラクター
デマンド戸田	

運営主体	運行事業者名	運行開始日 年	月	日	車両 メーカー・車種	定員	車両数
戸田地区デマンドタクシー運営協議会	小湊タクシー株式会社	H25	8	1	セダン型	4	1

委託方法	戸田地区デマンドタクシー運営協議会→（委託契約）→小湊タクシー		
運行目的	公共交通不便地域の解消、移動困難者等の移動手段の確保		
運行形態	道路運送法第4条の一般乗合旅客自動車運送事業の運送許可		
運行エリア	市区町村の一部地域（1地域のみの設定）		
運行方式	自由経路ドア・ツー・ドア型		
運行日	月・水・木	運賃の自己負担額	均一　500円
		登録制	有り　登録料　1000円
利用対象者	特定エリア内住民のみ利用可		

利用者数、収入・経費等		H27	H28	H29
年間利用者数（人）		149	139	157
運賃収入（千円）		75	70	74
その他収入（千円）		0	0	0
補助支出額（千円）	国		39	72
	県			
	市区町村	124	113	116

運行開始後の見直し・改善

実施状況	実施済	実施年度	平成29年度	ガイドラインや基準の有無	無し
動機	・その他(地域住民の要望や、戸田地区デマンドタクシー運営協議会内での検討)			評価指標	
ねらい	・利用促進　・利便性向上				
内容	・運行エリア、経路、停留所の拡大　・運行日、運行時間帯の拡大 ・その他(複数人割引制度の導入)				
効果測定指標	目的地の増加				

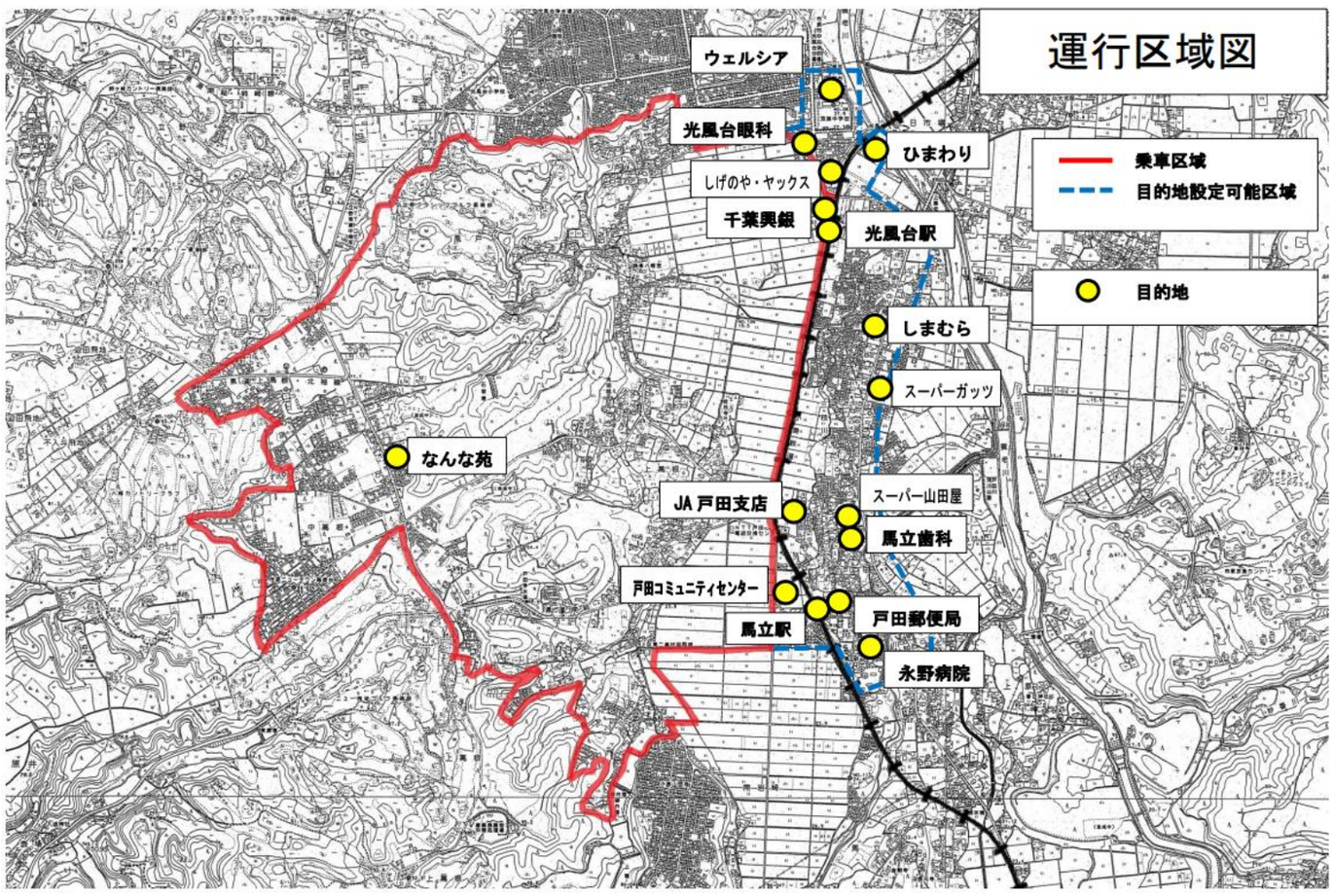
運行上の工夫

車両は通常のタクシー車両を使用し、運行時間帯はタクシーが比較的空いている日中に限定した。また予約システムを導入せず、前日までの電話予約としたほか、運行委託費は走った分の実車相当分のみとし、固定経費を大幅に削減した。

利用促進策

・沿線住民に対し、運営協議会が広報紙を発行している。
・複数人で乗車する旨を予約時に申し出て乗車した場合、運賃を100円割引する制度を導入している。

HPアドレス	http://www.city.ichihara.chiba.jp/kurashi/kotsu/kotsu/demandtoda.html
運行コース	戸田地区内各地から指定乗降箇所のみ利用可能



12219	千葉県	市原市

名称	イメージキャラクター
ようろう号	

運営主体	運行事業者名	運行開始日 年	月	日	車両 メーカー・車種	定員	車両数
養老地区デマンド型乗合タクシー運営委員会	小湊タクシー株式会社	H25	9	2	セダン型	4	1

委託方法	養老地区デマンド型乗合タクシー運営委員会→(委託契約)→小湊タクシー
運行目的	公共交通不便地域の解消、移動困難者等の移動手段の確保
運行形態	道路運送法第4条の一般乗合旅客自動車運送事業の運送許可
運行エリア	市区町村の一部地域（1地域のみの設定）
運行方式	自由経路ドア・ツー・ドア型
運行日	火・金
運賃の自己負担額	均一　520円
登録制	有り　登録料　1000円
利用対象者	特定エリア内住民のみ利用可

利用者数、収入・経費等		H27	H28	H29
年間利用者数(人)		444	428	375
運賃収入(千円)		231	223	195
その他収入(千円)		0	0	0
補助支出額(千円)	国		151	176
	県			
	市区町村	304	236	183

運行開始後の見直し・改善

実施状況	実施済	実施年度	平成28年度	ガイドラインや基準の有無	無し
動機	・その他(地域住民の要望や、養老地区デマンド型乗合タクシー運営委員会での検討)			評価指標	
ねらい	・利用促進　・利便性向上				
内容	・運行エリア、経路、停留所の拡大 ・その他(運行時間の変更)				
効果測定指標	目的地の増加				

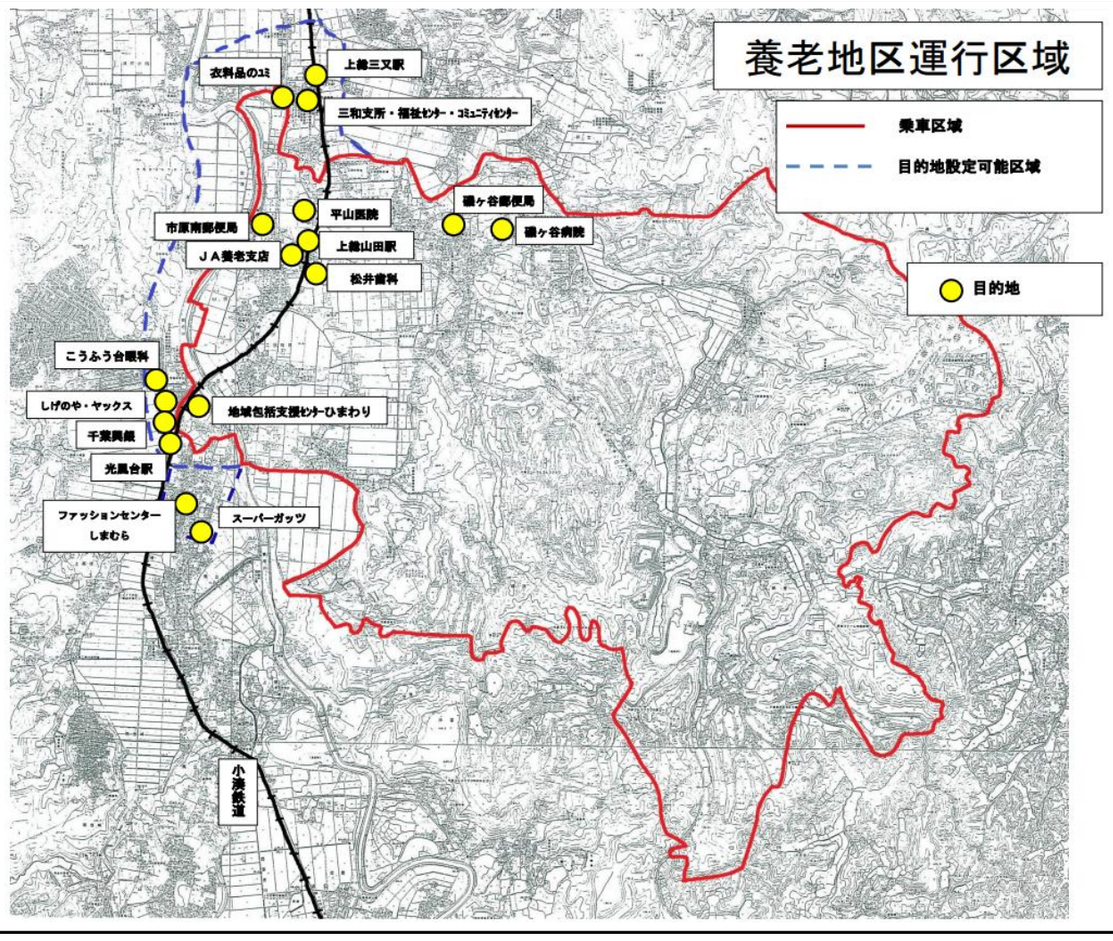
運行上の工夫

車両は通常のタクシー車両を使用し、運行時間帯はタクシーが比較的空いている日中に限定した。また予約システムを導入せず、前日までの電話予約としたほか、運行委託費は走った分の実車相当分のみとし、固定経費を大幅に削減した。

利用促進策

・沿線住民に対し、運営協議会が広報紙を発行している。

HPアドレス	http://www.city.ichihara.chiba.jp/kurashi/kotsu/kotsu/yorodemandtaxi.html
運行コース	養老地区内各地から指定乗降箇所のみ利用可能



12225	千葉県	君津市

名称	イメージキャラクター
きみぴょん号	

運営主体	運行事業者名	運行開始日 年	月	日	車両 メーカー・車種	定員	車両数
大新東株式会社	大新東株式会社	H25	10	1	セダン型	5	1
					ワンボックス型	10	2

委託方法	市→(委託契約)→大新東株式会社
運行目的	公共交通不便地域の解消、移動困難者等の移動手段の確保、コミュニティバスの代替手段
運行形態	道路運送法第4条の一般乗合旅客自動車運送事業の運送許可
運行エリア	市区町村の一部地域（複数地域を設定、地域間相互移動は可）
運行方式	自由経路ドア・ツー・ドア型
運行日	毎日
運賃の自己負担額	登録者：400円（65歳以上：300円 未就学児童：無料） 未登録者：500円
登録制	有り　登録料無し

利用者数、収入・経費等	H27	H28	H29
年間利用者数（人）	18,067	17,639	17,331
運賃収入（千円）	5,001	4,634	4,764
その他収入（千円）			
補助支出額（千円） 国	5,730	4,420	4,040
補助支出額（千円） 県			
補助支出額（千円） 市区町村			

利用対象者	その他(１人で乗降が可能な者)

運行開始後の見直し・改善

実施状況	検討中	実施年度	
動機	・行政内の評価		
ねらい	・収支改善、補助支出削減		
内容	・その他(受益者負担)		
効果測定指標			

ガイドラインや基準の有無	有り
評価指標	利用者数 収支率

運行上の工夫

利用促進策

公共交通マップ及びリーフレットの配布、コミュニティバス・デマンドタクシー共通回数券の発行

HPアドレス	http://www.city.kimitsu.lg.jp/soshiki/7/96.html

12233	千葉県	富里市

名称	イメージキャラクター
富里市デマンド交通	

運営主体	運行事業者名	運行開始日 年	月	日	車両 メーカー・車種	定員	車両数
富里市デマンド交通	成田タクシー株式会社	H25	4	1	セダン型	3	7

委託方法	市→（委託契約）→成田タクシー株式会社
運行目的	公共交通不便地域の解消、コミュニティバスの代替手段
運行形態	道路運送法第4条の一般乗合旅客自動車運送事業の運送許可
運行エリア	市区町村の一部地域（複数地域を設定、地域間相互移動は不可）
運行方式	定路線型
運行日	月～金
運賃の自己負担額	市内と市外で区別
登録制	有り　登録料無し
利用対象者	市区町村内の住民全員利用可

利用者数、収入・経費等		H27	H28	H29
年間利用者数（人）		7,797	7,965	8,841
運賃収入（千円）		1,051	1,086	1,191
その他収入（千円）		0	0	0
補助支出額（千円）	国	0	0	0
	県	0	0	0
	市区町村	17,488	15,175	15,808

運行開始後の見直し・改善

実施状況	検討中	実施年度		ガイドラインや基準の有無	検討中
動機				評価指標	
ねらい					
内容					
効果測定指標					

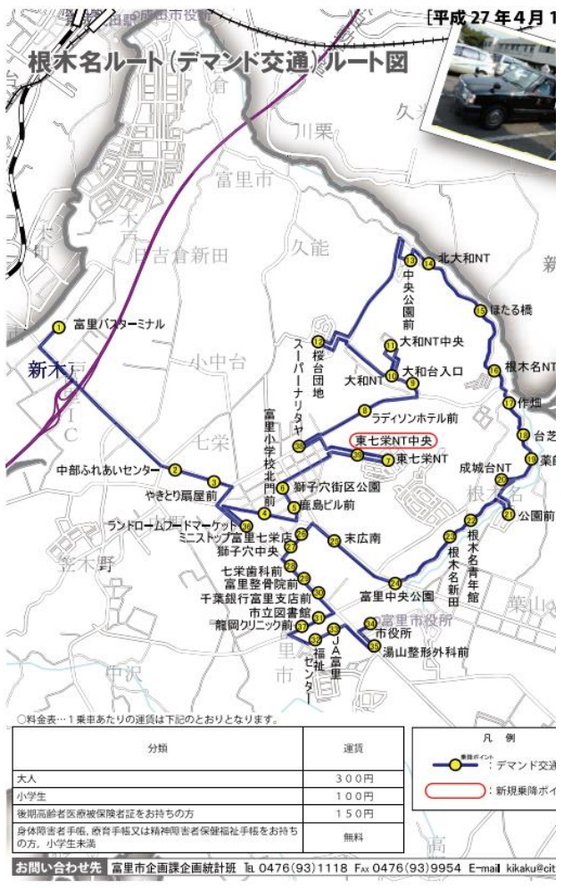
運行上の工夫

増便とならないよう、運行事業者側のオペレーターが最適な配車を実施することに努めていること。

利用促進策

市ホームページ掲載・広報掲載及び官民協働誌による時刻表配布により利用を周知している。

HPアドレス	
運行コース	下記参照



12236	千葉県	香取市

名称	イメージキャラクター
香取市乗合タクシー	

運営主体	運行事業者名	運行開始日 年	月	日	車両 メーカー・車種	定員	車両数
香取市	株式会社千葉交タクシー	H25	10	1	セダン型	4	2

委託方法	市→（委託契約）→千葉交タクシー
運行目的	公共交通不便地域の解消、移動困難者等の移動手段の確保、コミュニティバスの代替手段
運行形態	道路運送法第4条の一般乗合旅客自動車運送事業の運送許可
運行エリア	市区町村の一部地域（1地域のみの設定）
運行方式	自由経路ミーティングポイント型
運行日	月～金
運賃の自己負担額	均一　400円
登録制	有り　登録料無し
利用対象者	市区町村内の住民全員利用可

利用者数、収入・経費等		H27	H28	H29
年間利用者数（人）		5,317	5,195	5,920
運賃収入（千円）		1,226	1,373	1,511
その他収入（千円）		2,827	2,180	1,604
補助支出額（千円）	国	2,827	2,180	1,604
	県			
	市区町村	12,015	12,020	12,081

運行開始後の見直し・改善

実施状況	検討中	実施年度		ガイドラインや基準の有無	無し
動機				評価指標	
ねらい					
内容					
効果測定指標					

運行上の工夫

自宅から共通乗降場所である駅や病院などの施設の出入口までドア・ツー・ドアで郵送している

利用促進策

駅や病院など主要な施設を共通乗降場所に設定し、利便性を向上させている。

HPアドレス	
運行コース	下記参照

12237	千葉県	山武市

名称	イメージキャラクター
山武市乗合タクシー	

運営主体	運行事業者名	運行開始日 年	月	日	車両 メーカー・車種	定員	車両数
山武市地域公共交通活性化協議会	房総自動車有限会社、両総観光株式会社、有限会社松尾タクシー	H22	10	1	セダン型	4	9

委託方法	山武市地域公共交通活性化協議会→(委託契約) →房総自動車有限会社、両総観光株式会社、有限会社松尾タクシー
運行目的	公共交通不便地域の解消
運行形態	道路運送法第4条の一般乗合旅客自動車運送事業の運送許可
運行エリア	市区町村の全域
運行方式	自由経路ドア・ツー・ドア型
運行日	毎日
運賃の自己負担額	均一　300円
登録制	有り　登録料無し
利用対象者	市区町村内の住民全員利用可

利用者数、収入・経費等		H27	H28	H29
年間利用者数(人)		48,271	46,327	46,670
運賃収入(千円)		13,370	13,061	12,634
その他収入(千円)		0	0	0
補助支出額(千円)	国	10,700	8,189	5,046
	県	0	0	0
	市区町村	33,704	36,448	40,117

運行開始後の見直し・改善

実施状況	検討中	実施年度		ガイドラインや基準の有無	無し
動機				評価指標	
ねらい					
内容					
効果測定指標					

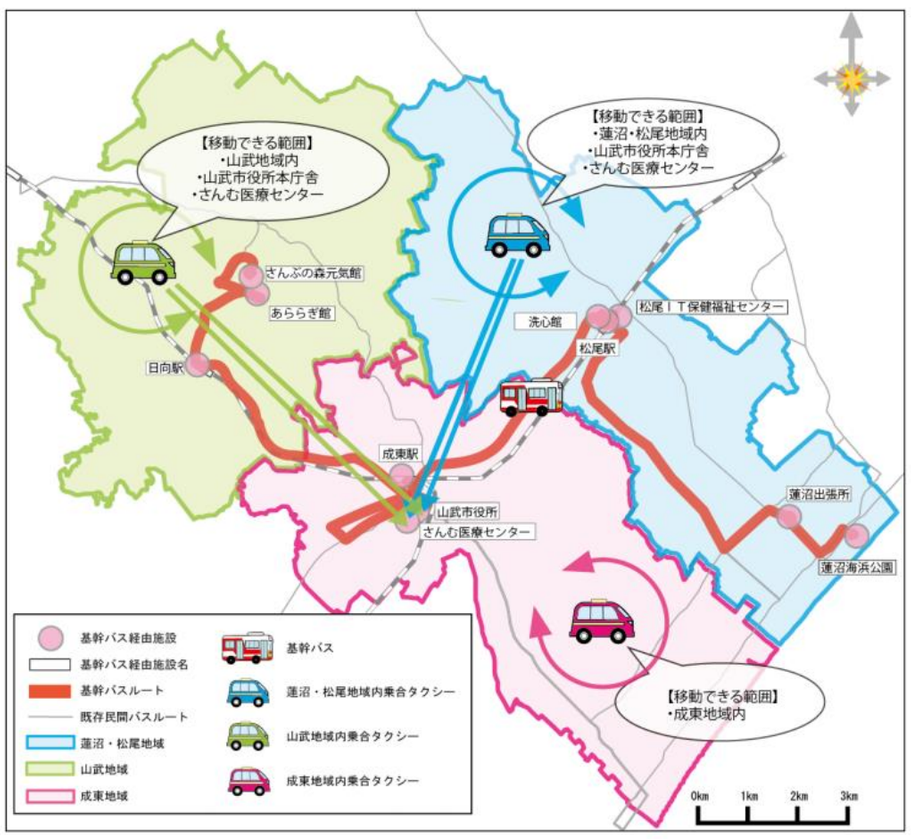
運行上の工夫

利用者数に応じた、地域間の配車台数の設定

利用促進策

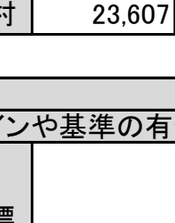
HPアドレス	https://www.city.sammu.lg.jp/soshiki/4/ainori.html
運行コース	下記参照

乗合タクシー運行区域図



12238	千葉県	いすみ市

名称	イメージキャラクター
いすみ市デマンド交通	いすみん



運営主体	運行事業者名	運行開始日 年	月	日	車両 メーカー・車種	定員	車両数
いすみ市商工会	千葉中央バス株式会社	H17	12		ワンボックス型	9	7

委託方法	市→(補助金)→商工会→千葉中央バスに委託				利用者数、収入・経費等	H27	H28	H29
運行目的	公共交通不便地域の解消、移動困難者等の移動手段の確保				年間利用者数(人)	19,017	19,279	18,135
運行形態	道路運送法第4条の一般乗合旅客自動車運送事業の運送許可				運賃収入(千円)	6,661	7,710	7,254
運行エリア	市区町村の一部地域（複数地域を設定、地域間相互移動は不可としているが例外としてそれぞれの地区から中央部に位置する医療センターへは移動可能）				その他収入(千円)	0	0	0
運行方式	自由経路ドア・ツー・ドア型				補助支出額(千円) 国			
運行日	月～金	運賃の自己負担額	均一　400円		補助支出額(千円) 県			
		登録制	無し		補助支出額(千円) 市区町村	23,607	25,502	26,726
利用対象者	制限なし							

運行開始後の見直し・改善					
実施状況	実施済	実施年度		ガイドラインや基準の有無	無し
動機	・利用者、住民、議会等の要望			評価指標	
ねらい	・利用促進　・利便性向上				
内容	・運行エリア、経路、停留所の拡大 ・運用車両、車両数の増車				
効果測定指標	利用者数				

運行上の工夫
利用者アンケートを集計しニーズ把握

利用促進策
・いすみ市に発行による広報にて周知 ・利用者の大半が通院により移動制限の見直しを図った

HPアドレス	www.city.isumi.lg.jp/shimin/shisetsu/cat1443/post_352.html

12322	千葉県	酒々井町

名称	イメージキャラクター
しすいふれ愛タクシー	

運営主体	運行事業者名	運行開始日 年	月	日	車両 メーカー・車種	定員	車両数
酒々井町社会福祉協議会	潤間乗用自動車、ちばグリーンバス、京成タクシー佐倉	H16	6	1	ワンボックス型 バス車両	9 12	2 1

委託方法	町→(委託契約)→酒々井町社会福祉協議会				利用者数、収入・経費等	H27	H28	H29
運行目的	移動困難者等の移動手段の確保				年間利用者数(人)	17,068	17,555	14,837
運行形態	道路運送法第4条の一般乗合旅客自動車運送事業の運送許可				運賃収入(千円)	6,001	6,056	5,091
運行エリア	その他(町内全域、近隣市の斎場・病院)				その他収入(千円)	80	40	40
運行方式	自由経路ドア・ツー・ドア型				補助支出額(千円) 国			
運行日	月～金	運賃の自己負担額	均一 町内300円、町外500円		補助支出額(千円) 県			
		登録制	有り　登録料無し		補助支出額(千円) 市区町村	19,704	19,497	23,619
利用対象者	市区町村内の住民全員利用可							

運行開始後の見直し・改善					
実施状況	実施済	実施年度	平成29年度	ガイドラインや基準の有無	無し
動機	・その他(バス会社の運転手の確保が出来ないため。)			評価指標	
ねらい					
内容	・運用車両、車両数の減車				
効果測定指標					

運行上の工夫

利用促進策

HPアドレス	https://shisuisyakyo.or.jp/

12347	千葉県	多古町

名称	イメージキャラクター
多古町デマンドタクシー	

運営主体	運行事業者名	運行開始日 年	月	日	車両 メーカー・車種	定員	車両数
多古町	多古タクシー有限会社	H24	7	1	セダン型	4	2

委託方法	町→(委託契約)→多古タクシー有限会社						
運行目的	公共交通不便地域の解消、移動困難者等の移動手段の確保、コミュニティバスの代替手段						
運行形態	道路運送法第4条の一般乗合旅客自動車運送事業の運送許可				利用者数、収入・経費等	H27	H28	H29
運行エリア	市区町村の全域				年間利用者数(人)	895	943	1,212
					運賃収入(千円)	32	376	145
運行方式	自由経路ドア・ツー・ドア型				その他収入(千円)	330	376	462
					補助支出額(千円) 国			
運行日	土・日・祝日	運賃の自己負担額	均一　500円		県			
		登録制	有り　登録料 1000円		市区町村	1,801	1,832	1,968
利用対象者	高齢者(概ね65歳以上)、障害者手帳・療育手帳保持者							

運行開始後の見直し・改善					
実施状況	検討中	実施年度	令和元年度	ガイドラインや基準の有無	無し
動機	・利用者・住民・議会等の要望			評価指標	
ねらい	・利用促進　・利便性向上				
内容	・運行日、運行時間帯の拡大				
効果測定指標					

運行上の工夫

利用促進策
回数券の発行

HPアドレス	https://www.town.tako.chiba.jp/docs/2018030100025/

12409	千葉県	芝山町

名称	イメージキャラクター
芝山あいあいタクシー	

運営主体	運行事業者名	運行開始日 年	月	日	車両 メーカー・車種	定員	車両数
芝山町	株式会社千葉交タクシー	H16	4	1	セダン型	4	3

委託方法	町→(業務委託)→株式会社千葉交タクシー						
運行目的	公共交通不便地域の解消、移動困難者等の移動手段の確保						
運行形態	道路運送法第4条の一般乗合旅客自動車運送事業の運送許可				利用者数、収入・経費等	H27	H28	H29
運行エリア	隣接市町村を含む				年間利用者数(人)	5,827	5,970	6,229
					運賃収入(千円)	1,267	1,312	1,348
運行方式	自由経路ドア・ツー・ドア型				その他収入(千円)	0	0	0
					補助支出額(千円) 国			
運行日	月～土	運賃の自己負担額	ゾーン制　200～300円		県			
		登録制	有り　登録料無し		市区町村	14,455	14,565	14,592
利用対象者	その他(町内に住んでいて一人で乗降できる人)							

運行開始後の見直し・改善					
実施状況	実施済	実施年度	平成30年度	ガイドラインや基準の有無	無し
動機	・利用者、住民、議会等の要望			評価指標	
ねらい	・利用促進				
内容	・運用車両、車両数の増車 ・運行日、運行時間帯の拡大				
効果測定指標	利便性向上				

運行上の工夫

利用促進策

HPアドレス	http://www.town.shibayama.lg.jp/0000000186.html

12410	千葉県	横芝光町

名称					イメージキャラクター		
デマンド(乗合)タクシー　愛称：のりあいよこぴー号					よこぴー		
運営主体	運行事業者名	運行開始日 年	月	日	車両 メーカー・車種	定員	車両数
横芝光町	有限会社横芝タクシー、房総自動車有限会社、両総観光株式会社				セダン型	4	3
委託方法	横芝光町→(委託契約)→有限会社横芝タクシー、房総自動車有限会社、両総観光株式会社						
運行目的	公共交通不便地域の解消、移動困難者等の移動手段の確保						
運行形態	道路運送法第4条の一般乗合旅客自動車運送事業の運送許可						
運行エリア	市区町村の全域						
運行方式	自由経路ドア・ツー・ドア型						
運行日	月～土	運賃の自己負担額	均一　300円				
		登録制	有り　登録料無し				
利用対象者	市区町村内の住民全員利用可						

利用者数、収入・経費等	H27	H28	H29
年間利用者数（人）	13,283	14,024	14,462
運賃収入（千円）	3,631	3,503	3,561
その他収入（千円）	0	0	0
補助支出額（千円） 国	4,496	4,752	
補助支出額（千円） 県			
補助支出額（千円） 市区町村			

運行開始後の見直し・改善					
実施状況	実施済	実施年度	平成30年度	ガイドラインや基準の有無	無し
動機	・利用者、住民、議会等の要望　・行政内の評価			評価指標	
ねらい	・運行効率化　・利用促進　・利便性向上				
内容	・運行日、運行時間帯の減少				
効果測定指標					

運行上の工夫

利用促進策
町広報誌等での周知

HPアドレス	http://www.town.yokoshibahikari.chiba.jp/kurashi/kurashi_sumai/post_37.html

12421	千葉県	一宮町

名称					イメージキャラクター		
新にこにこサービス							
運営主体	運行事業者名	運行開始日 年	月	日	車両 メーカー・車種	定員	車両数
一宮町	一宮町社会福祉協議会	H22	10	1	軽自動車	3	3
委託方法	直営						
運行目的	公共交通不便地域の解消、移動困難者等の移動手段の確保、その他(外出支援)						
運行形態	道路運送法第4条の一般乗合旅客自動車運送事業の運送許可						
運行エリア	市区町村の全域						
運行方式	自由経路ドア・ツー・ドア型						
運行日	月～金	運賃の自己負担額	無料				
		登録制	有り　登録料無し				
利用対象者	高齢者限定　65歳以上　身体障害者						

利用者数、収入・経費等	H27	H28	H29
年間利用者数（人）	7,993	8,354	8,498
運賃収入（千円）	0	0	0
その他収入（千円）	96	0	0
補助支出額（千円） 国			
補助支出額（千円） 県			
補助支出額（千円） 市区町村			

運行開始後の見直し・改善					
実施状況	実施中	実施年度	平成31年度	ガイドラインや基準の有無	無し
動機	・その他(運営方法の改善が必要と判断したため。)			評価指標	
ねらい	・その他(法的な改善)				
内容	・その他(運営事業者の変更)				
効果測定指標					

運行上の工夫
ドアツードアで自宅等から目的地まで送迎（町内に限る）

利用促進策

HPアドレス	

12427	千葉県	長南町

名称	イメージキャラクター
デマンド乗合タクシー	

運営主体	運行事業者名	運行開始日 年	月	日	車両 メーカー・車種	定員	車両数
長南町	(有)長南タクシー会社、ゆたか自動車(株)	H24	10	1	セダン型	4	2

委託方法	町→(委託契約)→(有)長南タクシー会社、ゆたか自動車(株)			
運行目的	公共交通不便地域の解消、移動困難者等の移動手段の確保、廃止路線バスの代替手段の確保、コミュニティバスの代替手段			
運行形態	道路運送法第4条の一般乗合旅客自動車運送事業の運送許可			
運行エリア	市区町村の全域			
運行方式	自由経路ドア・ツー・ドア型			
運行日	月～金	運賃の自己負担額	均一　500円	
		登録制	有り　登録料無し	

利用者数、収入・経費等	H27	H28	H29
年間利用者数(人)	8,329	9,502	10,281
運賃収入(千円)	3,900	4,450	4,643
その他収入(千円)			
補助支出額(千円) 国	2,033	2,541	2,583
補助支出額(千円) 県			
補助支出額(千円) 市区町村			

利用対象者	高齢者限定　65歳以上

運行開始後の見直し・改善

実施状況	実施済	実施年度	平成29年度	ガイドラインや基準の有無	検討中
動機	・利用者、住民、議会等の要望			評価指標	
ねらい	・運行効率化　・利用促進　・利便性向上				
内容	・運行日、運行時間帯の拡大 8時30分～16時→8時30分～17時(1時間延長)				
効果測定指標	利用者数				

運行上の工夫

乗合を促進するため、予約時に2人以上で申し込むとペア割(一人300円)適用

利用促進策

HPアドレス	https://www.town.chonan.chiba.jp/kurashi/koutuu/3269/

12441	千葉県	大多喜町

名称	イメージキャラクター
予約制乗合交通「おたっクル」	おたっきー

運営主体	運行事業者名	運行開始日 年	月	日	車両 メーカー・車種	定員	車両数
大多喜町	小湊鐵道株式會社	H30	10	1	ワンボックス型	9	2

委託方法	大多喜町→(委託契約)→小湊鐵道株式會社			
運行目的	公共交通不便地域の解消、移動困難者等の移動手段の確保			
運行形態	道路運送法第4条の一般乗合旅客自動車運送事業の運送許可			
運行エリア	市区町村の一部地域（複数地域を設定、地域間相互移動は可）			
運行方式	自由経路ミーティングポイント型			
運行日	地域ごとに利用可能な曜日を指定	運賃の自己負担額	均一　400円	
		登録制	有り　登録料無し	

利用者数、収入・経費等	H27	H28	H29
年間利用者数(人)			
運賃収入(千円)			
その他収入(千円)			
補助支出額(千円) 国			
補助支出額(千円) 県			
補助支出額(千円) 市区町村			

利用対象者	制限なし

運行開始後の見直し・改善

実施状況	未実施	実施年度		ガイドラインや基準の有無	無し
動機				評価指標	
ねらい					
内容					
効果測定指標					

運行上の工夫

地域性による道路事情及び運行エリアが広範囲なため、車両2台により指定曜日・運行エリアを割り振り。3年間の検証運行として、スクール運行時間以外にて運用中。

利用促進策

期間限定お試し無料券

HPアドレス	

13223	東京都	武蔵村山市

名称	イメージキャラクター
むらタク	

運営主体	運行事業者名	運行開始日 年	月	日	車両 メーカー・車種	定員	車両数
武蔵村山市	村山運送株式会社	H25	4	1	ワンボックス型	12	1

委託方法	市→委託契約→村山運送株式会社
運行目的	コミュニティバスの代替手段
運行形態	道路運送法第4条の一般乗合旅客自動車運送事業の運送許可
運行エリア	市区町村の一部地域（1地域のみの設定）
運行方式	自由経路ドア・ツー・ドア型
運行日	月～土
運賃の自己負担額	均一　300円
登録制	有り　登録料無し
利用対象者	特定エリア内住民のみ利用可

利用者数、収入・経費等		H27	H28	H29
年間利用者数（人）		4,119	4,821	4,680
運賃収入（千円）		684	812	779
その他収入（千円）		0	0	0
補助支出額（千円）	国			
	県			
	市区町村	7,088	7,646	7,646

運行開始後の見直し・改善

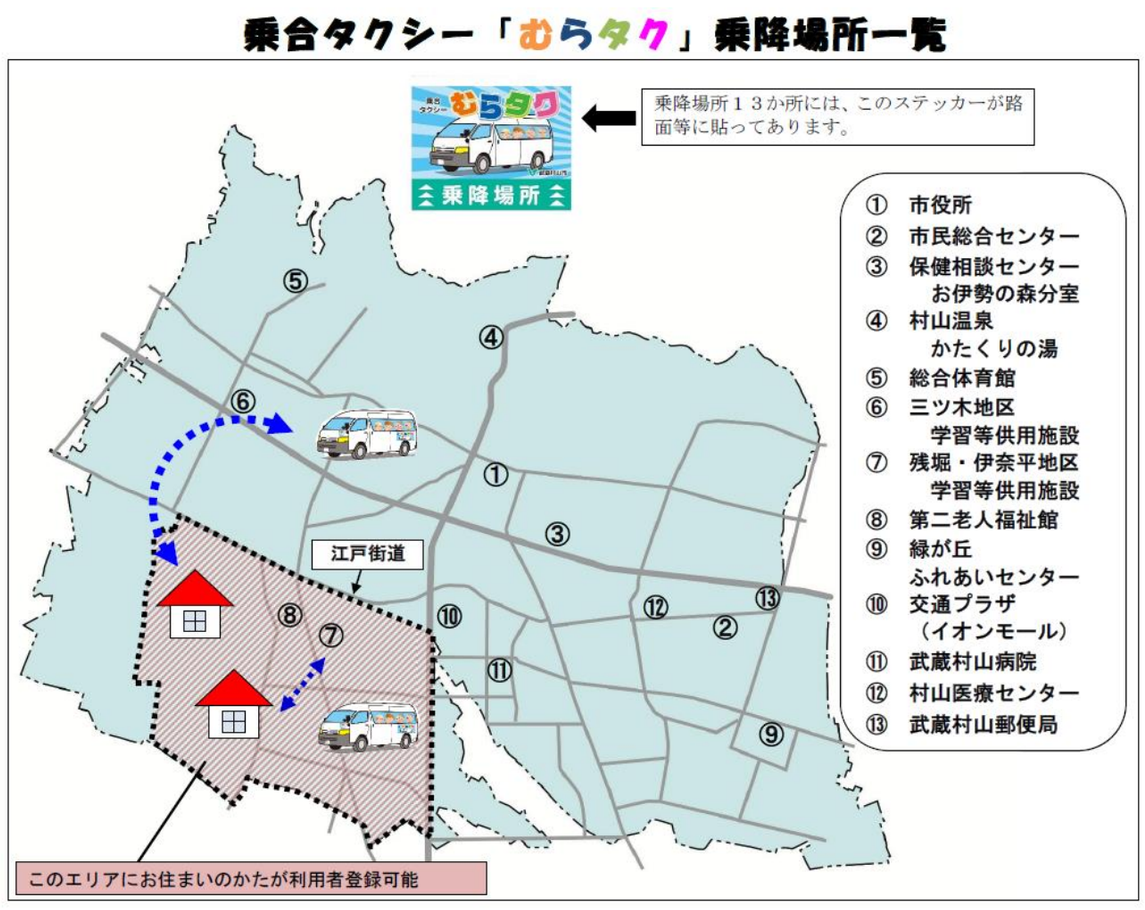
実施状況	実施済	実施年度	平成28年度	ガイドラインや基準の有無	無し
動機	・利用者、住民、議会等の要望			評価指標	
ねらい	・利用促進　・利便性向上				
内容	・運行エリア、経路、停留所の拡大				
効果測定指標	その他(利便性の向上)				

運行上の工夫

利用促進策

市民祭り等でのPR、市報を活用したバナー広告等

HPアドレス	http://www.city.musashimurayama.lg.jp/kurashi/koutsu/koukyoukoutu/1007853/index.html
運行コース	自宅～指定乗降箇所のみ利用可能（指定乗降箇所～指定乗降箇所は利用不可）



13307	東京都	檜原村

名称	イメージキャラクター
檜原村デマンドバス　やまびこ	ひのじゃがくん

運営主体	運行事業者名	運行開始日 年	月	日	車両 メーカー・車種	定員	車両数
檜原村	大谷商事(有)、横川観光㈱	H20	2	13	ワンボックス型	9	3

委託方法	村→(委託契約)→大谷商事(有)、横川観光㈱				利用者数、収入・経費等		H27	H28	H29
運行目的	公共交通不便地域の解消、移動困難者等の移動手段の確保				年間利用者数(人)		4,711	4,084	3,592
運行形態	道路運送法第4条の一般乗合旅客自動車運送事業の運送許可				運賃収入(千円)		378	289	255
運行エリア	市区町村の一部地域（複数地域を設定、地域間相互移動は不可）				その他収入(千円)		97	106	88
運行方式	その他(定時便と予約便の併用)				補助支出額(千円)	国	3,773	1,023	1,025
運行日	月～金(実証運行：月、水、金　火、木、土)	運賃の自己負担額	均一　100円			県	0	0	0
		登録制	無し			市区町村	0	0	0
利用対象者	制限なし								

運行開始後の見直し・改善					
実施状況	実施中	実施年度	平成29年度	ガイドラインや基準の有無	無し
動機	・その他(利用状況等から判断してダイヤの改正(減便)を実施)			評価指標	
ねらい	・収支改善、補助支出削減　・運行効率化				
内容	・運行日、運行時間帯の減少				
効果測定指標					

運行上の工夫

利用促進策

HPアドレス	http://www.vill.hinohara.tokyo.jp/
運行コース	路線上なら自由に乗降可能（一部区間は指定乗降箇所のみ利用可能）

14150	神奈川県	相模原市

名称	イメージキャラクター
牧野地区乗合タクシー	

運営主体	運行事業者名	運行開始日 年	月	日	車両 メーカー・車種	定員	車両数
相模原市	山口自動車株式会社	H26	10	1	ワンボックス型	8	3

委託方法	市→(委託契約)→山口自動車株式会社
運行目的	公共交通不便地域の解消、移動困難者等の移動手段の確保、廃止路線バスの代替手段の確保
運行形態	道路運送法第4条の一般乗合旅客自動車運送事業の運送許可
運行エリア	市区町村の一部地域（1地域のみの設定）
運行方式	自由経路ミーティングポイント型
運行日	毎日
運賃の自己負担額	均一　200円
登録制	有り　登録料無し
利用対象者	制限なし

利用者数、収入・経費等		H27	H28	H29
年間利用者数（人）		1,600	1,267	1,165
運賃収入（千円）		276	229	212
その他収入（千円）		0	0	0
補助支出額（千円）	国	0	0	0
	県	0	0	0
	市区町村	14,290	15,611	15,096

運行開始後の見直し・改善

実施状況	実施中	実施年度	平成29年度	ガイドラインや基準の有無	有り
動機	・行政内の評価　・市の定める運行継続条件を満たすことができなかった為			評価指標	1便当たりの輸送人員 稼働率
ねらい	・収支改善、補助支出削減				
内容	・運行日、運行時間帯の減少 ・補助支出額、補助支出基準の減額				
効果測定指標	補助支出額				

運行上の工夫

経費を固定的な基本経費と稼働に応じて生じる運行経費に分けて積算することにより、経費削減を図っている。

利用促進策

主に沿線地域住民から組織される利用促進協議会を設立し、利用促進協議会が主体となって乗り方教室の開催、観光客向けチラシの作成等の利用促進活動を実施した。

HPアドレス	http://www.city.sagamihara.kanagawa.jp/shisei/toshikotsu/1004854/1004866.html
運行コース	下記参照

14150	神奈川県	相模原市

名称	イメージキャラクター
吉野・与瀬地区乗合タクシー「ふれあい号」	

運営主体	運行事業者名	運行開始日 年	月	日	車両 メーカー・車種	定員	車両数
相模原市	山口自動車株式会社	H26	10	1	ワンボックス型	8	3

委託方法	市→(委託契約)→山口自動車株式会社
運行目的	公共交通不便地域の解消、移動困難者等の移動手段の確保
運行形態	道路運送法第4条の一般乗合旅客自動車運送事業の運送許可
運行エリア	市区町村の一部地域（1地域のみの設定）
運行方式	自由経路ミーティングポイント型
運行日	月～金
運賃の自己負担額	均一　行き300円、帰り100円
登録制	有り　　登録料無し
利用対象者	制限なし

利用者数、収入・経費等		H27	H28	H29
年間利用者数（人）		2,647	3,337	3,249
運賃収入（千円）		516	669	660
その他収入（千円）				
補助支出額（千円）	国	2,111	2,140	2,230
	県			
	市区町村	5,270	5,284	5,439

運行開始後の見直し・改善

実施状況	未実施	実施年度		ガイドラインや基準の有無	有り
動機				評価指標	1便当たりの輸送人員 稼働率
ねらい					
内容					
効果測定指標					

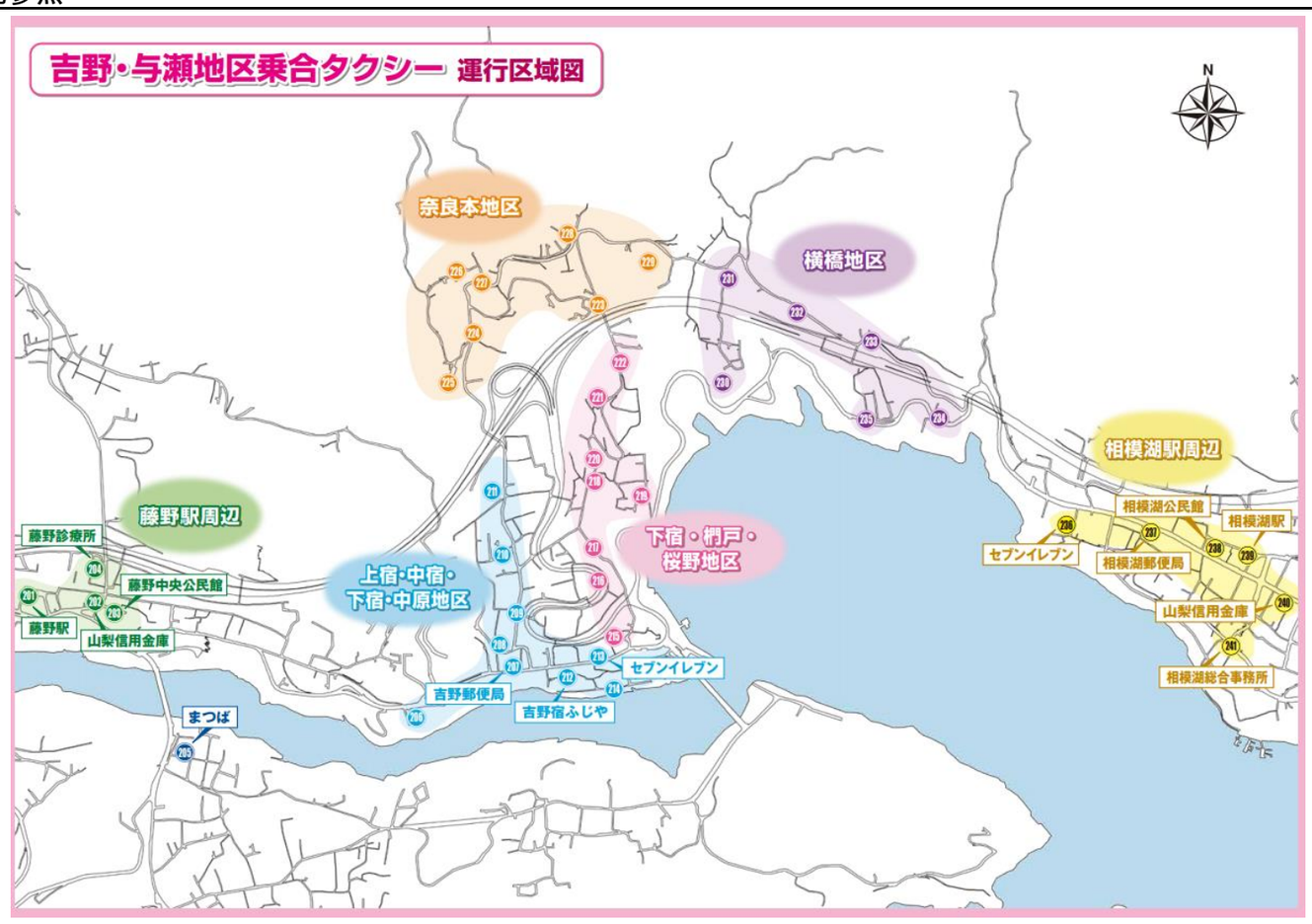
運行上の工夫

経費を固定的な基本経費と稼働に応じて生じる運行経費に分けて積算することにより、経費削減を図っている。

利用促進策

主に沿線地域住民から組織される利用促進協議会を設立し、利用促進協議会が主体となって乗り方教室の開催、観光客向けチラシの作成等の利用促進活動を実施した。

HPアドレス	http://www.city.sagamihara.kanagawa.jp/shisei/toshikotsu/1004854/1004867.html
運行コース	下記参照



14150	神奈川県	相模原市

名称	イメージキャラクター
根小屋地区乗合タクシー「くっしー号」	

運営主体	運行事業者名	運行開始日 年	月	日	車両 メーカー・車種	定員	車両数
相模原市	山口自動車株式会社	H26	4	1	ワンボックス型	8	3

委託方法	市→（委託契約）→山口自動車株式会社
運行目的	公共交通不便地域の解消、移動困難者等の移動手段の確保、廃止路線バスの代替手段の確保
運行形態	道路運送法第4条の一般乗合旅客自動車運送事業の運送許可
運行エリア	市区町村の一部地域（1地域のみの設定）
運行方式	自由経路ミーティングポイント型
運行日	毎日
運賃の自己負担額	均一　行き300円、帰り100円
登録制	有り　登録料無し
利用対象者	制限なし

利用者数、収入・経費等	H27	H28	H29
年間利用者数（人）	8,215	8,070	8,695
運賃収入（千円）	1,579	1,511	1,628
その他収入（千円）			
補助支出額（千円） 国			
補助支出額（千円） 県			
補助支出額（千円） 市区町村	11,434	11,938	14,245

運行開始後の見直し・改善

実施状況	実施済	実施年度	平成29年度	ガイドラインや基準の有無	有り
動機	・利用者、住民、議会等の要望			評価指標	1便当たりの輸送人員 稼働率
ねらい	・運行効率化　・利用促進　・利便性向上				
内容	・運行エリア、経路、停留所の拡大				
効果測定指標	利用者数				

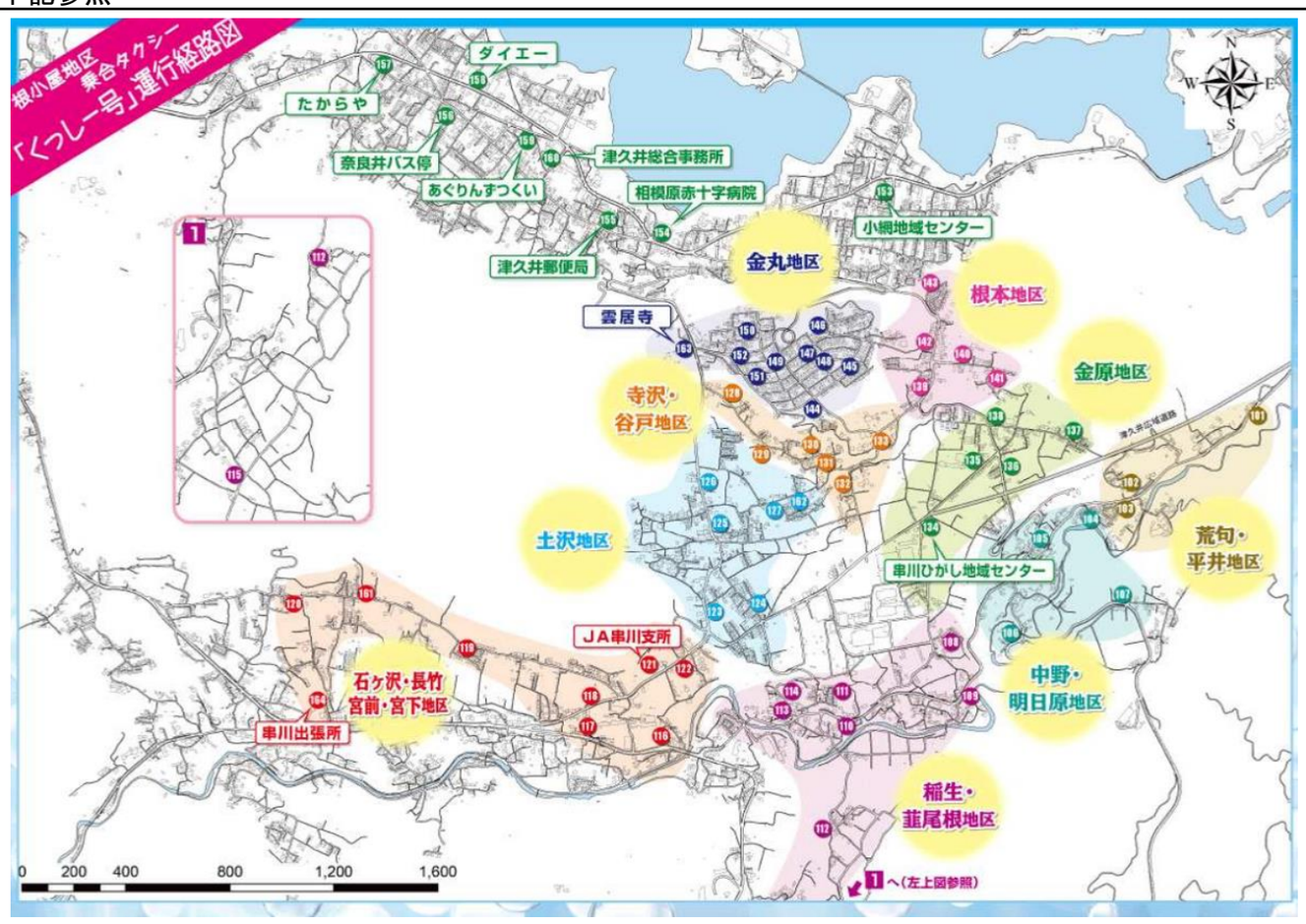
運行上の工夫

経費を固定的な基本経費と稼働に応じて生じる運行経費に分けて積算することにより、経費削減を図っている。

利用促進策

主に沿線地域住民から組織される利用促進協議会を設立し、利用促進協議会が主体となって乗り方教室の開催、観光客向けチラシの作成等の利用促進活動を実施した。

HPアドレス	http://www.city.sagamihara.kanagawa.jp/shisei/toshikotsu/1004854/1004865.html
運行コース	下記参照



14150	神奈川県	相模原市

名称	イメージキャラクター
内郷地区乗合タクシー「おしどり号」	

運営主体	運行事業者名	運行開始日 年	月	日	車両 メーカー・車種	定員	車両数
相模原市	山口自動車株式会社	H21	10	1	ワンボックス型	8	3

委託方法	市→(委託契約)→山口自動車株式会社
運行目的	公共交通不便地域の解消、移動困難者等の移動手段の確保
運行形態	道路運送法第4条の一般乗合旅客自動車運送事業の運送許可
運行エリア	市区町村の一部地域（1地域のみの設定）
運行方式	自由経路ミーティングポイント型
運行日	月～金
運賃の自己負担額	均一　200円
登録制	有り　登録料無し
利用対象者	制限なし

利用者数、収入・経費等		H27	H28	H29
年間利用者数（人）		4,026	4,175	3,925
運賃収入（千円）		668	682	621
その他収入（千円）				
補助支出額（千円）	国			
	県			
	市区町村	5,614	6,293	6,333

運行開始後の見直し・改善

実施状況	実施中	実施年度	平成30年度	ガイドラインや基準の有無	有り
動機	・利用者、住民、議会等の要望			評価指標	1便当たりの輸送人員 稼働率
ねらい	・運行効率化　・利用促進				
内容	・運行日、運行時間帯の減少 ・その他(均一料金へ変更)				
効果測定指標					

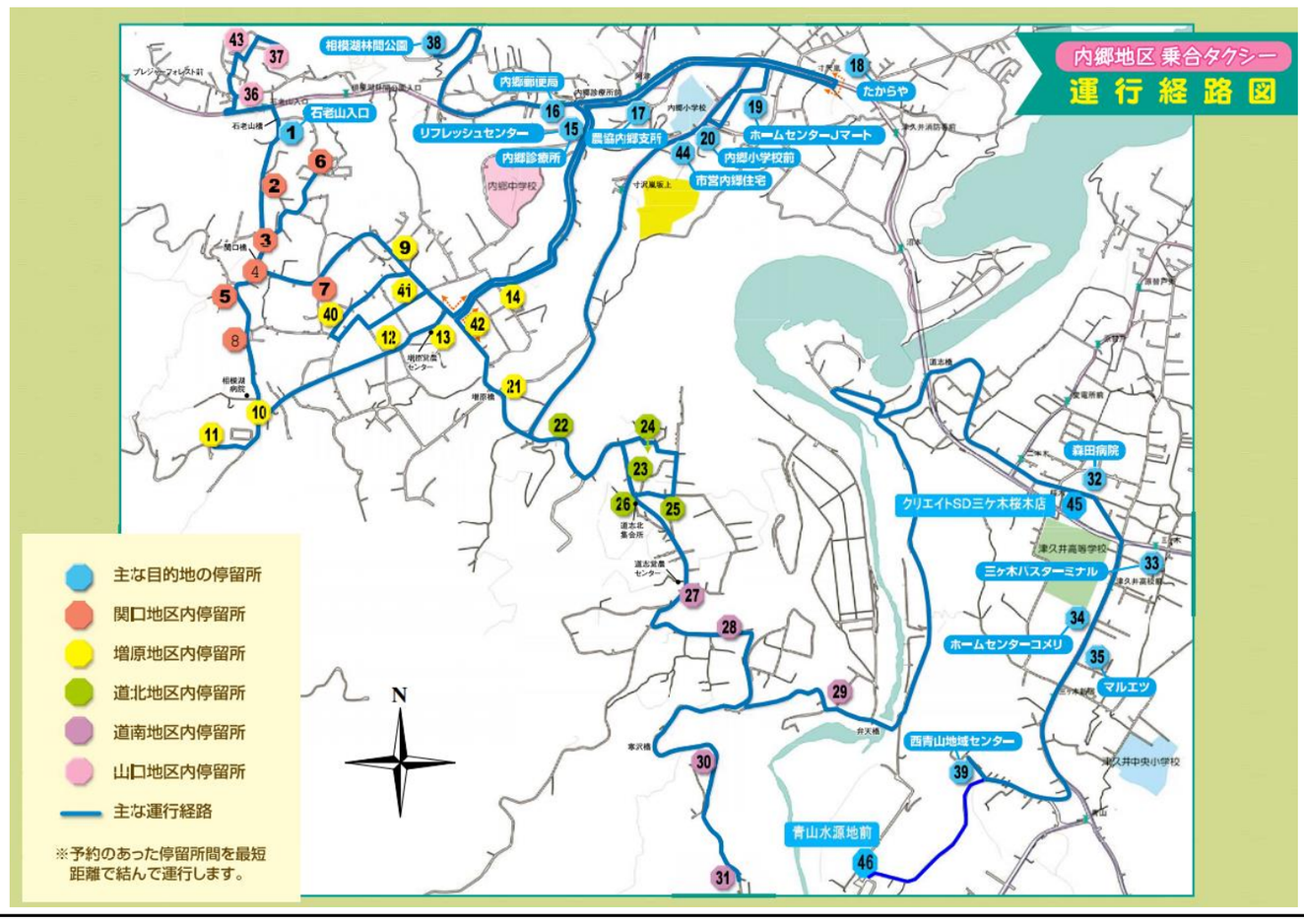
運行上の工夫

経費を固定的な基本経費と稼働に応じて生じる運行経費に分けて積算することにより、経費削減を図っている。

利用促進策

主に沿線地域住民から組織される利用促進協議会を設立し、利用促進協議会が主体となって乗り方教室の開催、観光客向けチラシの作成等の利用促進活動を実施した。

HPアドレス	http://www.city.sagamihara.kanagawa.jp/shisei/toshikotsu/1004854/1004864.html
運行コース	下記参照



14205	神奈川県	藤沢市

名称	イメージキャラクター
おでかけ六会	

運営主体	運行事業者名	運行開始日 年	月	日	車両 メーカー・車種	定員	車両数
おでかけ六会協議会	株式会社湘南相中	H30	4	2	セダン型	4	12

委託方法	おでかけ六会協議会→(委託契約)→株式会社湘南相中		
運行目的	公共交通不便地域の解消		
運行形態	道路運送法第4条の一般乗合旅客自動車運送事業の運送許可		
運行エリア	市区町村の一部地域（1地域のみの設定）		
運行方式	自由経路ミーティングポイント型		
運行日	月・水・金	運賃の自己負担額	正会員300円(年会費3000円) 準会員500円(年会費無料)
		登録制	有り　登録料年3000円
利用対象者	制限なし		

利用者数、収入・経費等		H27	H28	H29
年間利用者数(人)				
運賃収入(千円)				
その他収入(千円)				
補助支出額(千円)	国			
	県			
	市区町村			

運行開始後の見直し・改善

実施状況	検討中	実施年度		ガイドラインや基準の有無	検討中
動機				評価指標	
ねらい					
内容					
効果測定指標					

運行上の工夫

予約は乗車便の1時間前までとしているが、すでに予約がある便の場合は乗車便の1時間以内でも受け付けることとしている。

利用促進策

運営組織による会報の発行、利用者アンケート調査、地域情報誌への掲載、地域イベントでの周知活動の実施

HPアドレス	https://www.city.fujisawa.kanagawa.jp/tosikei/machizukuri/kotsu/kokyo/mutuai-noriai-taxi.html
運行コース	下記参照

14207	神奈川県	茅ヶ崎市

名称	イメージキャラクター
茅ヶ崎市予約型乗合バス	

運営主体	運行事業者名	運行開始日 年	月	日	車両 メーカー・車種	定員	車両数
茅ヶ崎市	神奈中ハイヤー株式会社	H25	12	21	ワンボックス型	8	1

委託方法	市→(協定締結・負担金)→神奈中ハイヤー株式会社
運行目的	公共交通不便地区の解消、移動困難者等の移動手段の確保
運行形態	道路運送法第4条の一般乗合旅客自動車運送事業の運送許可
運行エリア	市区町村の一部地域（1地域のみの設定）
運行方式	自由経路ミーティングポイント型
運行日	毎日
運賃の自己負担額	均一　100円
登録制	有り　登録料無し
利用対象者	制限なし

利用者数、収入・経費等	H27	H28	H29
年間利用者数（人）	5,700	6,779	7,146
運賃収入（千円）	570	678	715
その他収入（千円）			
補助支出額（千円） 国			
補助支出額（千円） 県			
補助支出額（千円） 市区町村	17,264	13,734	13,991

運行開始後の見直し・改善

実施状況	実施中	実施年度	平成30年度	ガイドラインや基準の有無	無し
動機	・利用者、住民、議会等の要望			評価指標	
ねらい	・収支改善、補助支出削減　・利便性向上				
内容	・運行エリア、経路、停留所の拡大				
効果測定指標	利用者数				

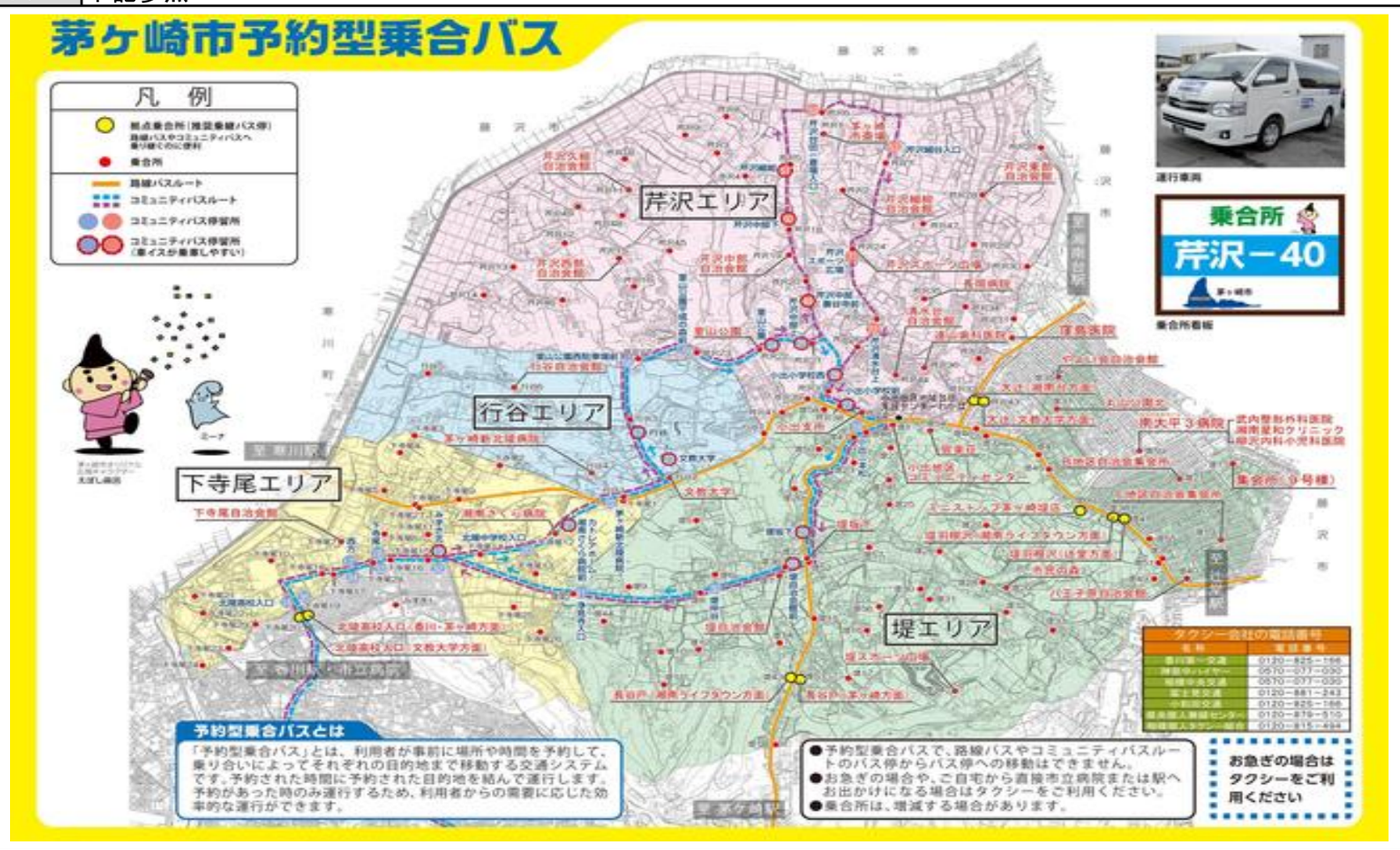
運行上の工夫

推奨乗継バス停を設けて、乗継環境の向上を図っている。

利用促進策

「利用ガイド」を各戸配布。

HPアドレス	http://www.city.chigasaki.kanagawa.jp/road/eboshi_s/1030423.html
運行コース	下記参照



14211	神奈川県	秦野市

名称	イメージキャラクター
デマンド型のりあいタクシー	

運営主体	運行事業者名	運行開始日 年	月	日	車両 メーカー・車種	定員	車両数
秦野交通株式会社	秦野交通株式会社	H23	4	1	セダン型	4	5

委託方法	委託ではなく事業者による自主運行			利用者数、収入・経費等	H27	H28	H29
運行目的	公共交通不便地域の解消			年間利用者数（人）	107	188	307
運行形態	道路運送法第4条の一般乗合旅客自動車運送事業の運送許可			運賃収入（千円）	35	61	98
運行エリア	市区町村の一部地域（複数地域を設定、地域間相互移動は可）			その他収入（千円）	0	0	0
運行方式	その他(渋沢駅と栃窪エリアを結ぶエリア間を運行)			補助支出額（千円） 国	0	0	0
運行日	月～金	運賃の自己負担額	均一　350円	県	0	0	0
		登録制	有り　登録料無し	市区町村	36	58	97
利用対象者	制限なし						

運行開始後の見直し・改善					
実施状況	実施済	実施年度	平成29年度	ガイドラインや基準の有無	無し
動機	・その他(利便性の向上を図るため)			評価指標	
ねらい	・利便性向上				
内容	・その他(未登録者であっても、登録者と同乗する場合に限って利用可能とした)				
効果測定指標	利用者数				

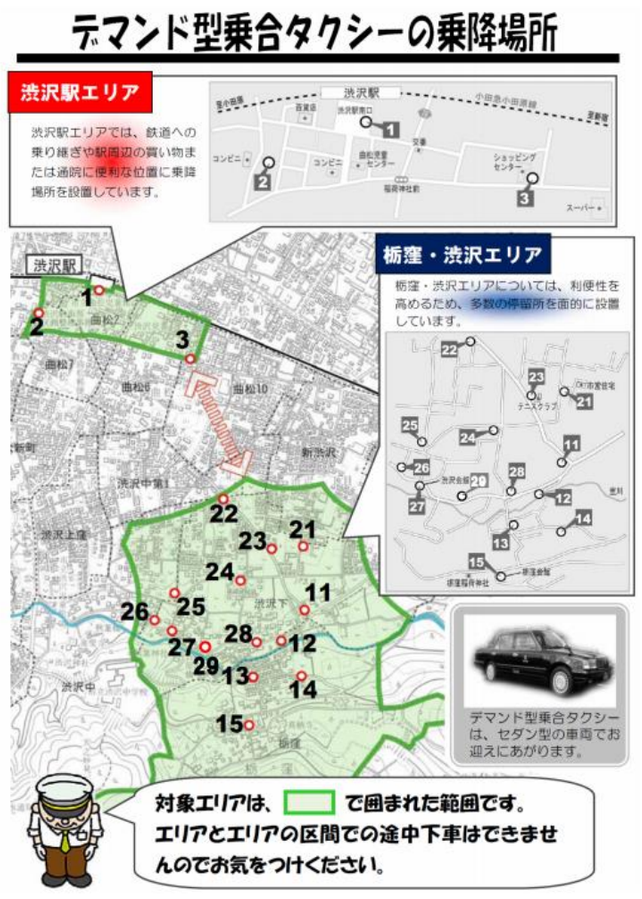
運行上の工夫

新たな予約システムを導入することなく、既存の資源を活用していることや、予約があった場合のみ運行する方式をとっているため、運行に係る経費が少なく済んでいる。

利用促進策

組回覧により定期的にチラシを配布するなど利用促進に努めている。

HPアドレス	http://www.city.hadano.kanagawa.jp/www/contents/1001000000467/index.html
運行コース	下記参照



14341	神奈川県	大磯町

名称	イメージキャラクター
大磯町乗合タクシー	

運営主体	運行事業者名	運行開始日 年	月	日	車両 メーカー・車種	定員	車両数
伊豆箱根交通株式会社	伊豆箱根交通株式会社	H29	4	1	セダン型	4	

委託方法	大磯町→委託契約→伊豆箱根交通株式会社			利用者数、収入・経費等		H27	H28	H29
運行目的	公共交通不便地域の解消			年間利用者数（人）				1,231
運行形態	道路運送法第4条の一般乗合旅客自動車運送事業の運送許可			運賃収入（千円）				592
運行エリア	市区町村の一部地域（1地域のみの設定）			その他収入（千円）				
運行方式	迂回ルート・エリアデマンド型			補助支出額（千円）	国			77
運行日	月～金	運賃の自己負担額	均一　500円		県			
		登録制	有り　登録料無し		市区町村			1,013
利用対象者	特定エリア内住民のみ利用可							

運行開始後の見直し・改善

実施状況	未実施	実施年度		ガイドラインや基準の有無	検討中
動機				評価指標	
ねらい					
内容					
効果測定指標					

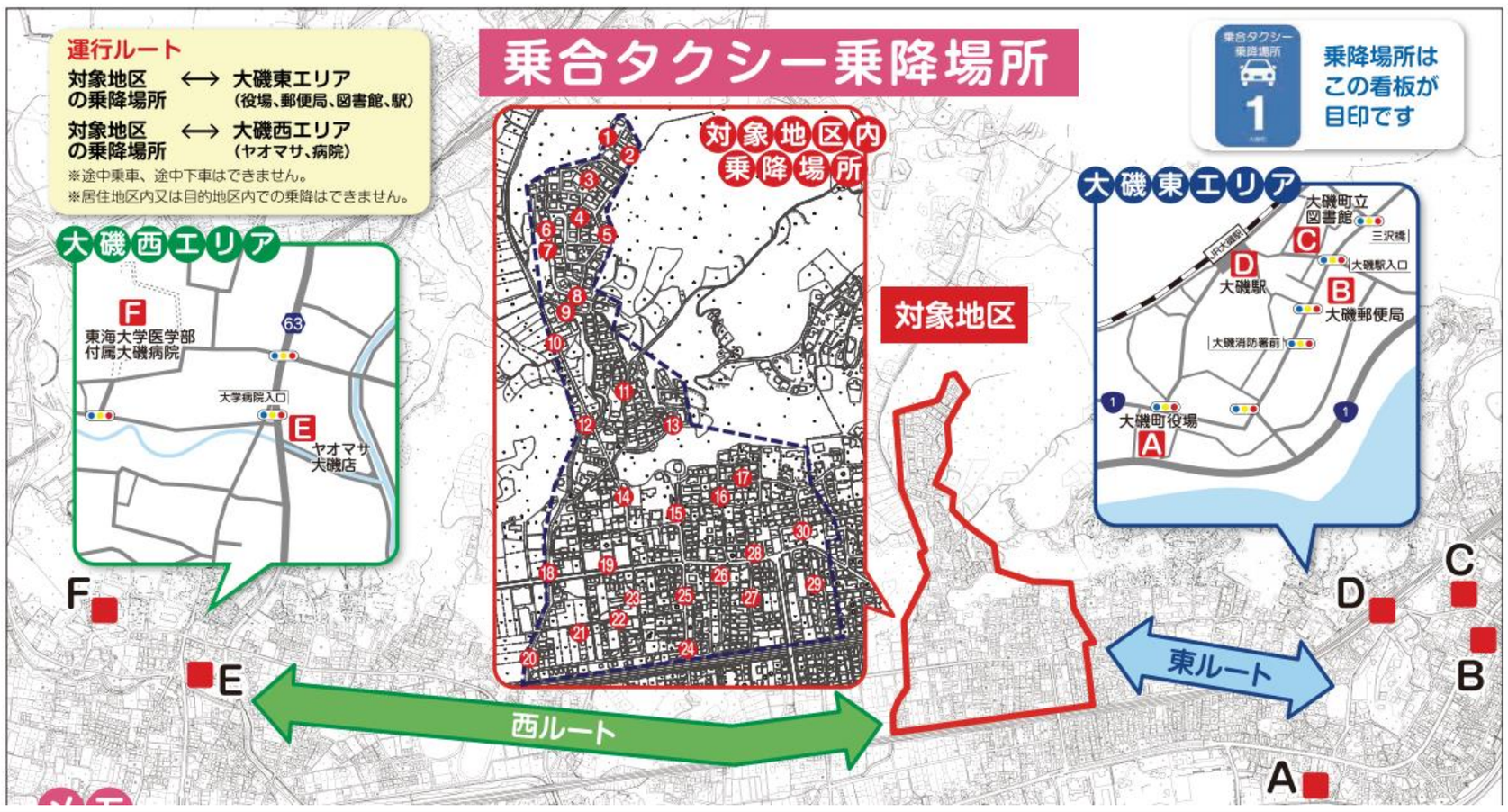
運行上の工夫

乗合は割引運賃が適用される。2人（1人400円）、3人（1人350円）、4人（1人300円）

利用促進策

オンライン申込み可

HPアドレス	http://www.town.oiso.kanagawa.jp/sangyo/kokyokotsu/1459231431014.html
運行コース	下記参照



14342	神奈川県	二宮町

名称	イメージキャラクター
二宮町デマンドタクシー（にのタク）	

運営主体	運行事業者名	運行開始日 年	月	日	車両 メーカー・車種	定員	車両数
二宮町	二宮神奈中ハイヤー㈱、相模中央交通㈱	H25	10	1	タクシー事業者車両		

委託方法	町→（委託契約）→二宮神奈中ハイヤー㈱、相模中央交通㈱		
運行目的	公共交通不便地域の解消、コミュニティバスの代替手段		
運行形態	道路運送法第4条の一般乗合旅客自動車運送事業の運送許可		
運行エリア	市区町村の一部地域（複数地域を設定、地域間相互移動は不可）		
運行方式	迂回ルート・エリアデマンド型		
運行日	毎日	運賃の自己負担額	1人乗り400円、2人乗り300円/人
		登録制	有り　登録料無し
利用対象者	制限なし		

利用者数、収入・経費等		H27	H28	H29
年間利用者数（人）		1,760	1,490	722
運賃収入（千円）		648	565	279
その他収入（千円）				
補助支出額（千円）	国	646	204	371
	県			
	市区町村	806	1,068	287

運行開始後の見直し・改善

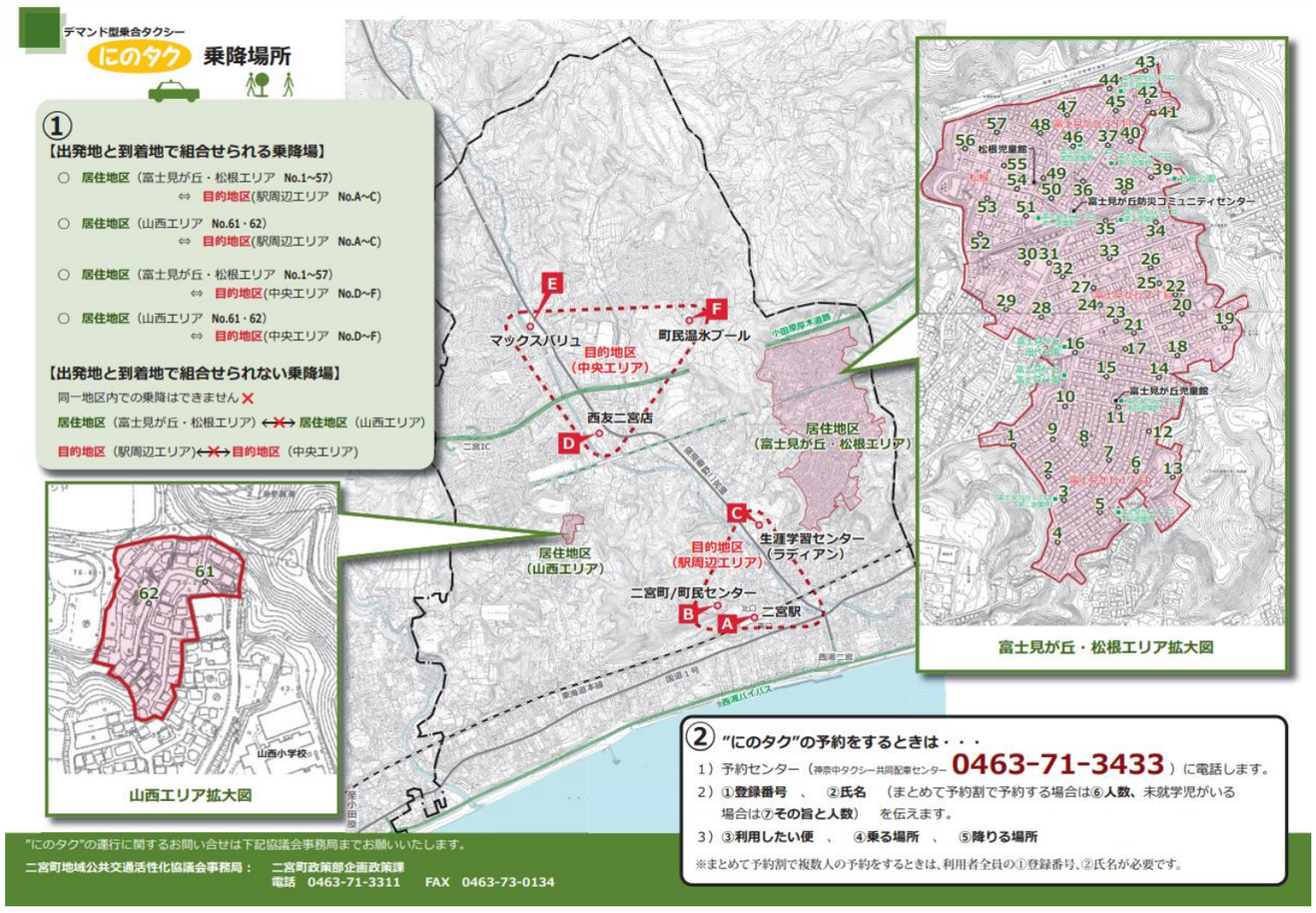
実施状況	実施済	実施年度	平成29年度	ガイドラインや基準の有無	無し
動機	・利用者、住民、議会等の要望			評価指標	
ねらい	・その他(運行エリアの住民からコミュニティバス運行の要望)				
内容					
効果測定指標					

運行上の工夫

既存タクシーを活用し、デマンドタクシーを運行していた。（運行時は専用マグネットを貼り付け）

利用促進策

HPアドレス	
運行コース	下記参照



14361	神奈川県	中井町

名称	イメージキャラクター
中井町オンデマンドバス（中井ふれあいバス）	

運営主体	運行事業者名	運行開始日 年	月	日	車両 メーカー・車種	定員	車両数
中井町	神奈川中央交通西株式会社	H25	1	10	ワンボックス型	12	3

委託方法	町→（協定書締結・負担金）→神奈川中央交通西株式会社
運行目的	公共交通不便地域の解消、移動困難者等の移動手段の確保、廃止路線バスの代替手段の確保
運行形態	道路運送法第4条の一般乗合旅客自動車運送事業の運送許可
運行エリア	市区町村の全域
運行方式	その他(デマンド型交通システム、区域運行型)
運行日	平日のみ（土・日・祝、年末年始は運休）
運賃の自己負担額	均一　大人200円　小人100円
登録制	有り　　登録料無し
利用対象者	制限なし

利用者数、収入・経費等		H27	H28	H29
年間利用者数（人）		8,969	8,846	8,466
運賃収入（千円）		1,881	1,713	1,651
その他収入（千円）		0	0	0
補助支出額（千円）	国	4,031	3,042	2,550
	県			
	市区町村			

運行開始後の見直し・改善

実施状況	実施済	実施年度	平成30年度	ガイドラインや基準の有無	無し
動機	・利用者、住民、議会等の要望			評価指標	
ねらい	・運行効率化　・利用促進　・利便性向上				
内容	・運行エリア、乗降ポイントの変更　・運行日、運行時間帯の変更 ・その他(利用予約システムの変更)				
効果測定指標	その他(予約環境の変化)				

運行上の工夫

乗り合い利用を促進するため、利用予約システムを試行的に変更し検証を行っている。

利用促進策

SNSによる情報発信や町広報紙への掲載、パンフレットの作成等により周知を図っている。

HPアドレス	https://www.town.nakai.kanagawa.jp
運行コース	下記参照

14384	神奈川県	湯河原町

名称	イメージキャラクター
予約型乗合い交通「ゆたぽん号」	

運営主体	運行事業者名	運行開始日 年	月	日	車両 メーカー・車種	定員	車両数
湯河原町	湯河原タクシー株式会社 真鶴タクシー有限会社	H30	10	1	セダン型	4	4

委託方法	湯河原町→（委託契約）→湯河原タクシー株式会社・真鶴タクシー有限会社（共同運行）
運行目的	公共交通不便地域の解消、移動困難者等の移動手段の確保
運行形態	道路運送法第21条第2項及び道路運送法施行規則第19条の運送許可
運行エリア	市区町村の一部地域（複数地域を設定、地域間相互移動は不可）
運行方式	迂回ルート・エリアデマンド型
運行日	月～金
運賃の自己負担額	均一　400円
登録制	無し
利用対象者	制限なし

利用者数、収入・経費等	H27	H28	H29
年間利用者数（人）			
運賃収入（千円）			
その他収入（千円）			
補助支出額（千円） 国			
補助支出額（千円） 県			
補助支出額（千円） 市区町村			

運行開始後の見直し・改善

実施状況	未実施	実施年度	平成31年度	ガイドラインや基準の有無	有り
動機				評価指標	乗車密度 稼働率
ねらい					
内容					
効果測定指標					

運行上の工夫

デマンド型による、必要最低限の経費による事業実施

利用促進策

運行エリアでの説明会開催などニーズの吸い上げとチラシ作成、町広報誌へのチラシ折込等の周知

HPアドレス	http://www.town.yugawara.kanagawa.jp/life/koutuu/koutsuukaigi/p04073.html
運行コース	下記参照

14402	神奈川県	清川村

名称	イメージキャラクター
ぷらっとGo！	

運営主体	運行事業者名	運行開始日 年	月	日	車両 メーカー・車種	定員	車両数
自治会	金翅・清水ヶ丘地区コミュニティ交通　ぷらっとGo！運営会	H25	7	8	セダン型	4	1

委託方法	村→(補助金)→金翅・清水ヶ丘自治会連合会
運行目的	公共交通不便地域の解消、移動困難者等の移動手段の確保
運行形態	無償
運行エリア	隣接市町村を含む その他(隣接市町も含む公共交通空白地)
運行方式	自由経路ドア・ツー・ドア型
運行日	予約運行
運賃の自己負担額	無償　任意で燃料費負担
登録制	無し
利用対象者	特定エリア内住民のみ利用可

利用者数、収入・経費等	H27	H28	H29
年間利用者数（人）	686	780	1,073
運賃収入（千円）			
その他収入（千円）	42	46	60
補助支出額（千円） 国			
補助支出額（千円） 県			
補助支出額（千円） 市区町村	315	265	257

運行開始後の見直し・改善					
実施状況	検討中	実施年度		ガイドラインや基準の有無	無し
動機				評価指標	
ねらい					
内容					
効果測定指標					

運行上の工夫

利用促進策
チラシの作成

HPアドレス	

14402	神奈川県	清川村	

名称	イメージキャラクター
ばもす　※平成31年4月20日で事業廃止予定	

運営主体	運行事業者名	運行開始日 年	月	日	車両 メーカー・車種	定員	車両数
自治会	宮ヶ瀬地区コミュニティ交通　ばもす宮ヶ瀬運営会	H24	2	17	セダン型	4	

委託方法	村→(補助金)→宮ヶ瀬1・2区、3区自治会連合会
運行目的	公共交通不便地域の解消、移動困難者等の移動手段の確保
運行形態	無償
運行エリア	隣接市町村を含む その他(隣接市町も含む公共交通空白地)
運行方式	自由経路ドア・ツー・ドア型
運行日	予約運行
運賃の自己負担額	無償　任意で燃料費負担
登録制	無し
利用対象者	特定エリア内住民のみ利用可

利用者数、収入・経費等	H27	H28	H29
年間利用者数（人）	112	109	88
運賃収入（千円）			
その他収入（千円）	24	26	54
補助支出額（千円） 国			
補助支出額（千円） 県			
補助支出額（千円） 市区町村	140	167	135

運行開始後の見直し・改善					
実施状況	検討中	実施年度		ガイドラインや基準の有無	無し
動機				評価指標	
ねらい					
内容					
効果測定指標					

運行上の工夫

利用促進策
チラシの作成

HPアドレス	

19201	山梨県	甲府市

名称	イメージキャラクター
宮本・能泉地区買物・通院等送迎事業バス	

運営主体	運行事業者名	運行開始日 年	月	日	車両 メーカー・車種	定員	車両数
甲府市		H27	4	1	ワンボックス型 軽自動車(予備車)	9 4	1 1

委託方法	
運行目的	公共交通不便地域の解消、移動困難者等の移動手段の確保
運行形態	道路運送法第78条の自家用自動車による有償運送
運行エリア	市区町村の一部地域（複数地域を設定、地域間相互移動は可）
運行方式	定路線型
運行日	月～金
運賃の自己負担額	均一　200円　回数券11枚2,000円(75歳以上往復100円、回数券1,000円)
登録制	有り　　登録料無し
利用対象者	特定エリア内住民のみ利用可

利用者数、収入・経費等	H27	H28	H29
年間利用者数（人）	946	914	885
運賃収入（千円）	147	125	188
その他収入（千円）			
補助支出額（千円） 国			
補助支出額（千円） 県			
補助支出額（千円） 市区町村			

運行開始後の見直し・改善					
実施状況	未実施	実施年度		ガイドラインや基準の有無	無し
動機				評価指標	
ねらい					
内容					
効果測定指標					

運行上の工夫

利用促進策
地区住民が主体となった「宮本（能泉）地区買物・通院等送迎運営協議会」を立ち上げ、この枠組みを通じ、利用者の利便性向上につながる運行計画を立案した。

HPアドレス	

19204	山梨県	都留市

名称	イメージキャラクター
予約型乗合タクシー　つる～と東桂、つる～と禾生・盛里	

運営主体	運行事業者名	運行開始日 年	月	日	車両 メーカー・車種	定員	車両数
都留市	富士急山梨ハイヤー株式会社	H24	10	1	セダン型	4	4

委託方法	市→補助金→富士急山梨ハイヤー株式会社		
運行目的	移動困難者等の移動手段の確保、廃止路線バスの代替手段の確保		
運行形態	道路運送法第4条の一般乗合旅客自動車運送事業の運送許可		
運行エリア	市区町村の一部地域（複数地域を設定、地域間相互移動は不可）		
運行方式	定路線型		
運行日	毎日	運賃の自己負担額	均一　300円
		登録制	無し

利用者数、収入・経費等		H27	H28	H29
年間利用者数（人）		1,994	2,097	2,238
運賃収入（千円）		520	542	587
その他収入（千円）		19	7	39
補助支出額（千円）	国	2,056	2,364	1,878
	県			
	市区町村	467	838	998

利用対象者	制限なし

運行開始後の見直し・改善

実施状況	実施済	実施年度	平成30年度	ガイドラインや基準の有無	無し
動機	・利用者、住民、議会等の要望			評価指標	
ねらい	・利用促進　・利便性向上				
内容	・運行エリア、経路、停留所の拡大、経路変更 ・運行日、運行時間帯の変更				
効果測定指標	利用者数				

運行上の工夫

利用促進策

地域住民・利用者の意見から停留所及び時刻をニーズ（例）病院の開院時間に合わせる等により、利用を促進した。

HPアドレス	http://www.city.tsuru.yamanashi.jp/forms/info/info.aspx?info_id=42478
運行コース	下記参照

19208	山梨県	南アルプス市

名称	イメージキャラクター
櫛形西地区コミュニティタクシー「そよかぜ号」	

運営主体	運行事業者名	運行開始日 年	月	日	車両 メーカー・車種	定員	車両数
櫛形西地区コミュニティタクシー運営委員会	常盤タクシー有限会社	H27	10	1	ワンボックス型	9	2

委託方法	市→（補助金）→櫛形西地区コミュニティタクシー運営委員会→（運行委託）→常盤タクシー有限会社		
運行目的	公共交通不便地域の解消、移動困難者等の移動手段の確保、廃止路線バスの代替手段の確保、コミュニティバスの代替手段		
運行形態	その他(道路運送第21条に基づく実証運行)		
運行エリア	その他(区域運行)		
運行方式	定路線型、迂回ルート・エリアデマンド型		
運行日	月～金	運賃の自己負担額	ゾーン制　300～500円 定期乗車　1,200～1,500円
		登録制	無し
利用対象者	制限なし		

利用者数、収入・経費等		H27	H28	H29
年間利用者数（人）		1,144	2,856	3,620
運賃収入（千円）		441	864	900
その他収入（千円）		24	450	506
補助支出額（千円）	国			
	県			
	市区町村	1,645	3,594	3,648

運行開始後の見直し・改善

実施状況	実施済	実施年度	平成29年度	ガイドラインや基準の有無	無し
動機	・利用者、住民、議会等の要望			評価指標	
ねらい	・利便性向上				
内容	・運行エリア、経路、停留所の経路変更 ・その他(早朝便の増便)				
効果測定指標	利用者数				

運行上の工夫

利用者ニーズに最大限寄り添う様々な工夫

利用促進策

見守りなど高齢者への福祉サービスとの融合

HPアドレス	
運行コース	下記参照

別添①　　運行区域

南アルプス市櫛形地区
及び小笠原下中町バス停留所から半径2．6km以内の区域

19211	山梨県	笛吹市

名称	イメージキャラクター
笛吹市デマンドタクシー	

運営主体	運行事業者名	運行開始日 年	月	日	車両 メーカー・車種	定員	車両数
笛吹市	山梨第一交通株式会社 日之出観光自動車株式会社	H22	10	1	セダン型 ワンボックス型	4 9	4 2

委託方法	市→（委託契約）→タクシー会社→（補助金・運行収入）→市			利用者数、収入・経費等		H27	H28	H29
運行目的	公共交通不便地域の解消、移動困難者等の移動手段の確保			年間利用者数（人）		7,798	8,449	8,046
運行形態	道路運送法第4条の一般乗合旅客自動車運送事業の運送許可			運賃収入（千円）		1,452	1,485	1,440
運行エリア	市区町村の一部地域（複数地域を設定、地域間相互移動は可）			その他収入（千円）		0	0	0
運行方式	自由経路ミーティングポイント型			補助支出額（千円）	国	6,167	6,476	6,444
運行日	月～土	運賃の自己負担額	均一　200円 1,000円で6回乗車回数券		県	0	0	0
		登録制	有り　　登録料無し		市区町村	0	0	0
利用対象者	市区町村内の住民全員利用可							

運行開始後の見直し・改善					
実施状況	実施済	実施年度	平成30年度	ガイドラインや基準の有無	無し
動機	・利用者、住民、議会等の要望			評価指標	
ねらい	・利用促進　・利便性向上				
内容	・運行エリア、経路、停留所の拡大 ・運用車両、車両数の車種変更				
効果測定指標	収支、利用者数				

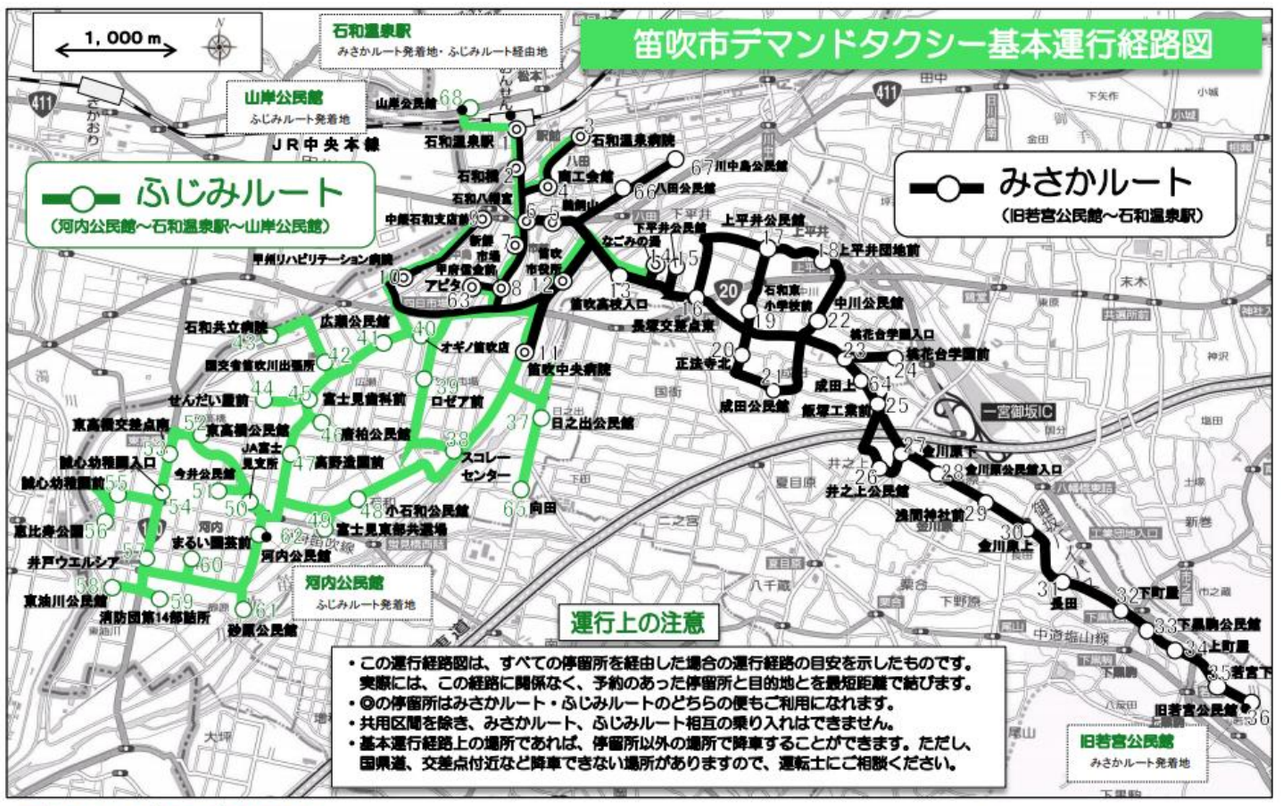
運行上の工夫

地域住民等から寄せられるダイヤや予約に関する意見等を念頭に、ニーズに沿った運行内容の検討及び改善を行う。

利用促進策

パンフレット等の掲示、利用者インタビューによる利用事例等の情報発信、介護予防教室等における周知を図る。

HPアドレス	https://www.city.fuefuki.yamanashi.jp/kikaku/kurashi/doro/kokyokotsu/demandtaxi.html
運行コース	下記参照



ご協力ありがとうございます。

デマンドタクシーは、地域の皆様のご協力によって運営されています。

【停留所の設置や利用者登録票の受付などへの協力団体等】 ※敬称及び社名の一部を省略させていただいています。
御坂町各行政区、石和町各行政区、笛吹市商工会、JAふえふき、石和温泉観光協会、ふえふき文化スポーツ振興財団、笛吹市社会福祉協議会、桃花台学園、笛吹中央病院、甲州リハビリテーション病院、石和温泉病院、石和共立病院、㈱オギノ、ウエルシア石和店、アピタ石和店、石和誠心幼稚園、㈱ヤスノ、(有)東八通商、飯塚工業㈱、㈱せんだい、まるい園芸、富士見歯科、高野造園、石和八幡宮、国交省甲府河川国道事務所、オートガレージ天川、返田義盛、中川泰雄、山梨中央銀行石和支店、COCO'S石和店（順不同）

19212	山梨県	上野原市

名称	イメージキャラクター
上野原デマンドタクシー	

運営主体	運行事業者名	運行開始日 年	月	日	車両 メーカー・車種	定員	車両数
上野原市地域公共交通活性化協議会	(有)駅前タクシー、(有)島田交通、上野原タクシー㈱、(有)四方津交通、富士急山梨バス㈱	H25	10	1	セダン型またはワゴン型	4～9	10

委託方法	市→(委託契約・補助金)→運行事業者				利用者数、収入・経費等		H27	H28	H29
運行目的	公共交通不便地域の解消、移動困難者等の移動手段の確保				年間利用者数(人)		16,215	15,945	16,211
運行形態	道路運送法第4条の一般乗合旅客自動車運送事業の運送許可				運賃収入(千円)		6,179	5,998	6,019
運行エリア	市区町村の一部地域（複数地域を設定、地域間相互移動は不可）				その他収入(千円)		0	0	0
運行方式	迂回ルート・エリアデマンド型				補助支出額(千円)	国	8,434	6,689	4,436
運行日	月～金	運賃の自己負担額	ゾーン制　300～500円			県	0		
		登録制	有り　　登録料無し			市区町村	17,946	21,565	24,308
利用対象者	市区町村内の住民全員利用可								

運行開始後の見直し・改善					
実施状況	未実施	実施年度		ガイドラインや基準の有無	無し
動機				評価指標	
ねらい					
内容					
効果測定指標					

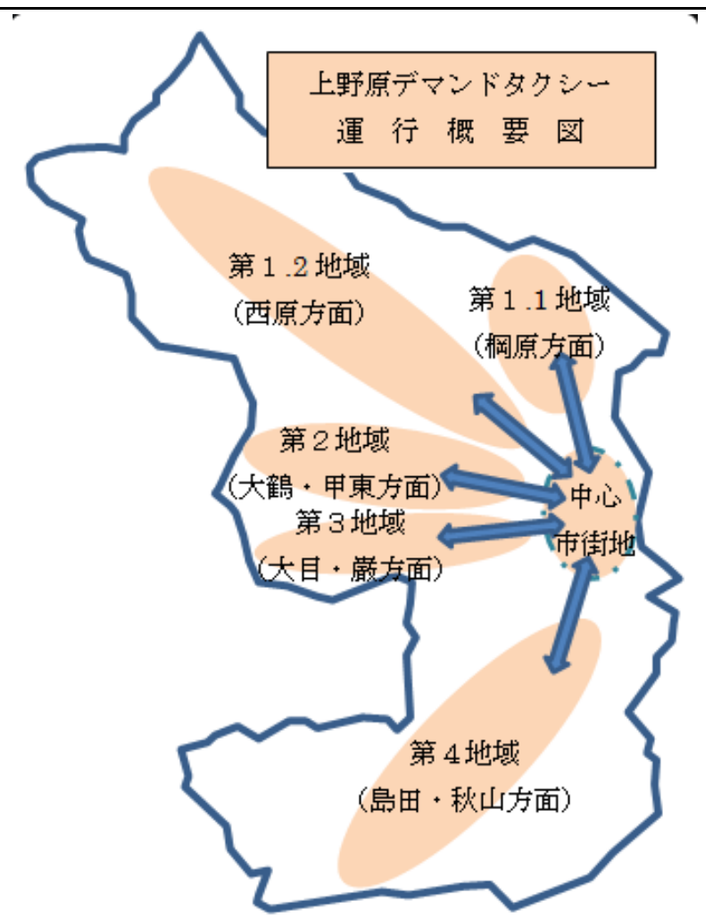
運行上の工夫

交通空白地域解消のため、バス停の配置について配慮している。

利用促進策

制度の周知活動強化

HPアドレス	https://www.city.uenohara.yamanashi.jp/gyosei/docs/demand_taxi.html
運行コース	下記参照



19213	山梨県	甲州市

名称	イメージキャラクター
甲州市デマンドバス	

運営主体	運行事業者名	運行開始日 年	月	日	車両 メーカー・車種	定員	車両数
甲州市	甲州市タクシー協議会	H23	11	1	ワンボックス型	9	5

委託方法	市→（委託運行）→甲州市タクシー協議会		
運行目的	公共交通不便地域の解消		
運行形態	道路運送法第4条の一般乗合旅客自動車運送事業の運送許可		
運行エリア	市区町村の一部地域（複数地域を設定、地域間相互移動は可）		
運行方式	自由経路ミーティングポイント型		
運行日	月～金	運賃の自己負担額	均一　200円
		登録制	有り　登録料無し
利用対象者	市区町村内の住民全員利用可		

利用者数、収入・経費等		H27	H28	H29
年間利用者数（人）		22,167	17,340	15,354
運賃収入（千円）		308	1,523	1,833
その他収入（千円）				
補助支出額（千円）	国	12,182	6,695	7,306
	県			
	市区町村			

運行開始後の見直し・改善

実施状況	検討中	実施年度	平成30年度	ガイドラインや基準の有無	無し
動機	・利用者、住民、議会等の要望			評価指標	
ねらい	・利用促進				
内容	・その他(フリーパス券の設置)				
効果測定指標					

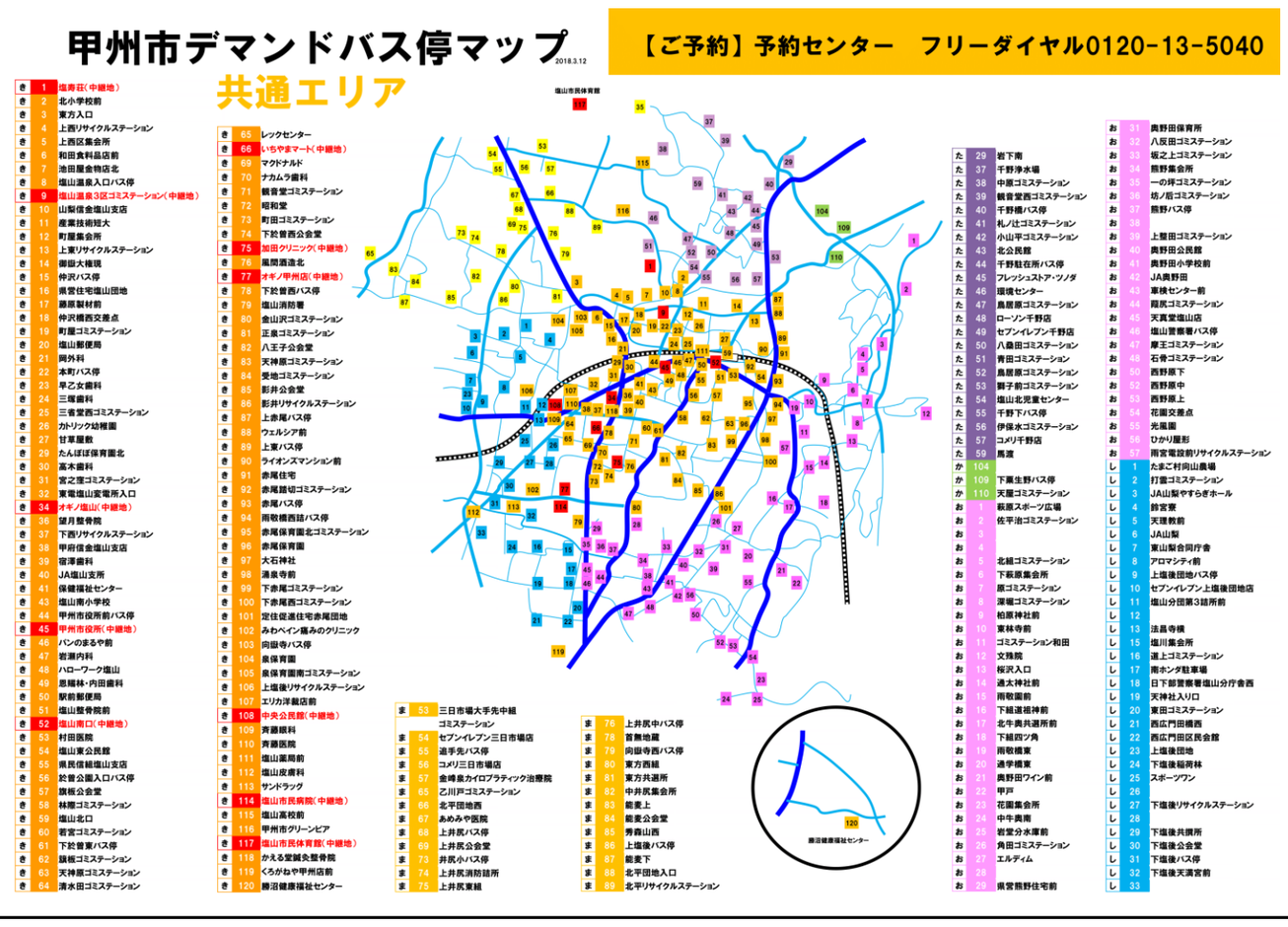
運行上の工夫

路線バスの空白地を補うように運行し、交通不便地域の解消を行っている

利用促進策

・運転免許を自主返納した高齢者へ60回分の回数券を配布
・料金改定を行い、フリーパス券の設置

HPアドレス	https://www.city.koshu.yamanashi.jp/kurashi/koutsu/detail/%E3%83%90%E3%82%B9%E6%99%82%E5%88%BB%E8%A1%A8
運行コース	各エリアの指定乗降箇所～同一エリア・共通エリアの指定乗降箇所のみ利用可能（下図は共通エリアのみ抜粋）



19364	山梨県	早川町

名称						イメージキャラクター			
乗合タクシー									
運営主体	運行事業者名	運行開始日				車両			
		年	月	日		メーカー・車種		定員	車両数
早川町	(有)角瀬タクシー	H22	10	1		ワンボックス型		9	1
委託方法	早川町→(委託契約・委託料)→(有)角瀬タクシー								
運行目的	公共交通不便地域の解消								
運行形態	道路運送法第4条の一般乗合旅客自動車運送事業の運送許可					利用者数、収入・経費等		H27	H28	H29
運行エリア	市区町村の一部地域（複数地域を設定、地域間相互移動は可）					年間利用者数(人)		301	341	752
						運賃収入(千円)		55	48	95
運行方式	定路線型					その他収入(千円)		0	0	0
						補助支出額(千円)	国			
運行日	毎日	運賃の自己負担額	均一　200円				県			
		登録制	無し				市区町村	1,142	1,239	2,275
利用対象者	制限なし									
運行開始後の見直し・改善										
実施状況	未実施	実施年度				ガイドラインや基準の有無		無し		
動機						評価指標				
ねらい										
内容										
効果測定指標										
運行上の工夫										
利用促進策										
高校生以下、75歳以上、障害者は半額										
HPアドレス	http:www//town.hayakawa.yamanashi.jp/									

19365	山梨県	身延町

名称	イメージキャラクター
みのぶ乗合タクシー	

運営主体	運行事業者名	運行開始日 年	月	日	車両 メーカー・車種	定員	車両数
身延町地域公共交通活性化協議会	山梨交通(株)、(株)身延タクシー、(有)中富タクシー	H20	10	1	ワンボックス型	9	6

委託方法	町→(負担金)→身延町地域公共交通活性化協議会→(委託契約)3社
運行目的	公共交通不便地域の解消、移動困難者等の移動手段の確保
運行形態	道路運送法第4条の一般乗合旅客自動車運送事業の運送許可
運行エリア	市区町村の一部地域 (複数地域を設定、地域間相互移動は可)
運行方式	自由経路ドア・ツー・ドア型
運行日	月～金
運賃の自己負担額	均一　300円
登録制	有り　登録料無し
利用対象者	市区町村内の住民全員利用可

利用者数、収入・経費等	H27	H28	H29
年間利用者数(人)	18,464	17,688	15,733
運賃収入(千円)	5,179	5,187	4,743
その他収入(千円)			
補助支出額(千円) 国			
補助支出額(千円) 県			
補助支出額(千円) 市区町村			

運行開始後の見直し・改善

実施状況	実施中	実施年度	平成30年度	ガイドラインや基準の有無	検討中
動機	・その他(公共交通の再編に伴い見直し・改善が必要と判断したため)			評価指標	
ねらい	・利用促進　・利便性向上				
内容	・運用車両、車両数の増車				
効果測定指標					

運行上の工夫

地域に合わせて、デマンド型・定時定路線型で運行している

利用促進策

町内のデイサービスでの周知・チラシ全戸配布

HPアドレス	https://www.town.minobu.lg.jp/kurashi/koukyou-koutsu/noriai-taxi.html
運行コース	下記参照

19368	山梨県	富士川町

名称	イメージキャラクター
富士川町デマンド交通	

運営主体	運行事業者名	運行開始日 年	月	日	車両 メーカー・車種	定員	車両数
富士川町	青柳タクシー、豊栄タクシー、鰍沢タクシー	H21	7	1	ワンボックス型	10	3

委託方法	市→（委託契約）→町内タクシー会社3社
運行目的	公共交通不便地域の解消、移動困難者等の移動手段の確保、中心市街地などの地域活性化、廃止路線バスの代替手段の確保、コミュニティバスの代替手段
運行形態	道路運送法第4条の一般乗合旅客自動車運送事業の運送許可
運行エリア	市区町村の全域
運行方式	定路線型、自由経路ミーティングポイント型、自由経路ドア・ツー・ドア型
運行日	月～金
運賃の自己負担額	均一　区域300円定時100円
登録制	有り　登録料無し
利用対象者	市区町村内の住民全員利用可

利用者数、収入・経費等	H27	H28	H29
年間利用者数（人）	19,952	18,956	17,970
運賃収入（千円）	1,717	1,834	1,716
その他収入（千円）			
補助支出額（千円） 国			3,581
補助支出額（千円） 県			
補助支出額（千円） 市区町村			

運行開始後の見直し・改善

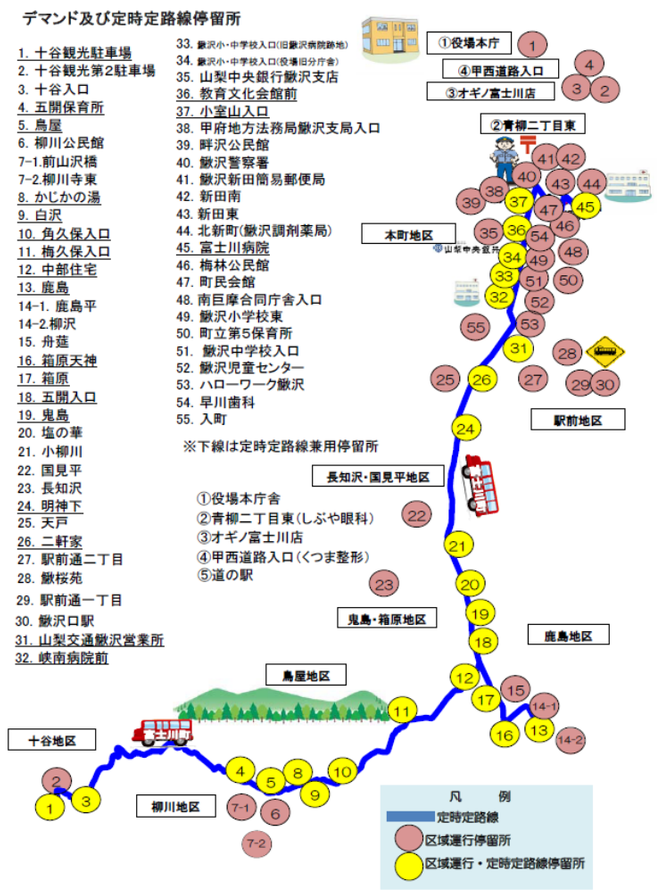
実施状況	未実施	実施年度		ガイドラインや基準の有無	無し
動機				評価指標	
ねらい					
内容					
効果測定指標					

運行上の工夫

利用促進策

高齢者、免許返納者、障がい者手帳の所有者には乗車料金を割引。

HPアドレス	http://www.town.fujikawa.yamanashi.jp/life/kotsu/demando.html
運行コース	下記参照



19442	山梨県	小菅村

名称	イメージキャラクター
小菅村営バス	

運営主体	運行事業者名	運行開始日 年	月	日	車両 メーカー・車種	定員	車両数
小菅村	有限会社小菅観光バス	H9	4	1	バス車両	13	1

委託方法	小菅村→委託契約→有限会社小菅観光バス		
運行目的	移動困難者等の移動手段の確保		
運行形態	道路運送法第78条の自家用自動車による有償運送		
運行エリア	市区町村の全域 隣接市町村を含む		
運行方式	定路線型 自由経路ミーティングポイント型		
運行日	月～金 (第4金曜日を除く)	運賃の自己負担額	ゾーン制　100～300円
		登録制	無し

利用者数、収入・経費等	H27	H28	H29
年間利用者数（人）	4,084	4,282	4,168
運賃収入（千円）	233	206	241
その他収入（千円）			
補助支出額（千円） 国			
補助支出額（千円） 県			
補助支出額（千円） 市区町村			

利用対象者	制限なし

運行開始後の見直し・改善

実施状況	実施済	実施年度	平成29年度	ガイドラインや基準の有無	無し
動機	・利用者、住民、議会等の要望			評価指標	
ねらい	・運行効率化　・利用促進　・利便性向上				
内容	・運行エリア、経路、停留所の拡大 ・運行日、運行時間帯の変更				
効果測定指標					

運行上の工夫

利用促進策

HPアドレス	http://www.vill.kosuge.yamanashi.jp/